

令和3年度 市民意識調査に関する報告書

**令和4年2月
春日井市**

目 次

I 調査概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の対象.....	1
3 調査の方法・期間・回答結果.....	1
4 調査の精度.....	2
5 調査結果の見方.....	2
6 回答者の構成.....	3
II 調査結果（一般市民）	6
1 春日井市の「暮らしやすさ」.....	6
(1) 春日井市の暮らしやすさ（設問 1）.....	6
(2) 今後の居住意向（設問 2）.....	8
(3) 春日井市で暮らしたいと思う理由（設問 2-1）.....	10
(4) 春日井市で暮らしたいとは思わない理由（設問 2-2）.....	12
(5) 春日井市の「魅力」や「誇り」（設問 3）.....	14
(6) 過去の調査との比較.....	16
2 春日井市の「取組」に対する「満足度」・「重要度」.....	18
(1) 満足度・重要度（設問 4）.....	18
(2) 中学校区別 満足度指数と重要度指数による各取組の評価.....	36
(3) 中学校区別 政策分野別満足度指数・重要度指数レーダーチャート.....	66
(3) 満足度・重要度の 5 段階評価.....	81
(4) 個別の取組に対する満足度.....	84
(5) 個別の取組に対する重要度.....	135
(6) 市の取組全般に対する満足度（設問 5）.....	186
3 市民の暮らしについて.....	188
(1) 暮らしについて（設問 6）.....	188
4 これからのまちづくりについて.....	241
(1) 春日井市が力を入れていくと良い分野（設問 7）.....	241
(2) 自由意見のまとめ（設問 8、9、10）.....	243
(3) 地域の「良いところ」（設問 8）.....	244
(4) 地域の「困りごと」（設問 9）.....	245
(5) 10 年、20 年後に「こんなまちになっていたらいいな」（設問 10）.....	246
(6) 「2050 年における二酸化炭素排出量の実質ゼロ」に向けて、「春日井市に必要なだ と思う取組」（設問 11）.....	247

5 「大きな公園」の利用について	248
(1) 大きな公園の利用頻度（設問 12）	248
(2) 大きな公園を利用する主な目的（設問 13）	249
(3) 1 番多く利用する公園（設問 14）	250
(4) 落合公園の充実（設問 15）	251
III 調査結果（小学 5 年生・中学 2 年生）	252
1 春日井市の「暮らしやすさ」	252
(1) 春日井市の暮らしやすさ（問 1）	252
(2) 今後の居住意向（問 2）	252
(3) 春日井市で暮らしたいと思う理由（問 2-1）	253
(4) 春日井市で暮らしたいとは思わない理由（問 2-2）	254
(5) 春日井市の「魅力」や「誇り」（問 3）	255
2 市民の暮らしについて	256
(1) 暮らしについて（問 4～問 12）	256
3 将来のまちのイメージについて	261
(1) 地域の「良いところ」（問 13）	262
(2) 地域の「困りごと」（問 14）	263
(3) 10 年、20 年後に「こんなまちになっていたらいいな」（問 15）	264
IV 結果の総括	265
資料 調査票	269
1 一般市民	271
2 小中学生	283

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、春日井市が第六次総合計画に基づき提供する行政サービスについての満足度や重要度などを把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査の対象

(1) 一般市民

対象者は、春日井市在住の18歳以上の市民3,000人（無作為抽出）です。

(2) 小中学生

対象者は、市内小学校10校の小学5年生、市内中学校5校の中学2年生です。

3 調査の方法・期間・回答結果

	一般市民	小中学生
調査方法	郵送調査法 インターネット調査法	配票調査法
調査期間	令和3年7月20日に配付 令和3年8月5日を期限として回収	令和3年7月2日に配付 令和3年7月20日を期限として回収
回収結果	配付数 3,000 票 有効回答数 1,330 票 (うち、インターネット回答数 388 票) 有効回収率 44.3% (うち、インターネット回収率 29.2%)	配付数 480 票 有効回答数 456 票 有効回収率 95.0%

4 調査の精度

標本誤差は、以下の式で得られ、比率算出の基数（n、回答者数）、回答の比率（p）によって誤差幅が異なります。

$$\text{標本誤差} = \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}} \times 1.96$$

N : 母集団(春日井市の18歳以上人口)
n : サンプル数(有効回答数)
p : 回答比率(1つの選択肢に対して得られた回答者の割合)
1.96: 信頼率 95%と設定した場合の定数(調査の母集団(全市民)に同じ設問をしても、統計学的には95%の確率で同じ回答が得られるというもの)

回答比率 (p) 回答者数 (n)	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	70%または 30%程度	50%程度
2,000	±1.31 %	±1.75 %	±2.00 %	±2.14 %	±2.18 %
1,500	±1.51 %	±2.02 %	±2.31 %	±2.47 %	±2.52 %
1,330	±1.61 %	±2.14 %	±2.46 %	±2.63 %	±2.68 %
1,200	±1.69 %	±2.26 %	±2.59 %	±2.77 %	±2.82 %
800	±2.08 %	±2.77 %	±3.17 %	±3.39 %	±3.46 %
400	±2.94 %	±3.92 %	±4.49 %	±4.80 %	±4.90 %
200	±4.16 %	±5.54 %	±6.35 %	±6.79 %	±6.93 %
100	±5.88 %	±7.84 %	±8.98 %	±9.60 %	±9.80 %
50	±8.31 %	±11.09 %	±12.70 %	±13.58 %	±13.86 %

<上表の見方>

全体（母集団）の中から一部を抽出する標本調査では、全体を対象に行った調査（全数調査）と比べて調査結果に差が生じることがあります。標本誤差とは、そのような誤差のことを指します。標本誤差は標本の抽出方法や標本数によって異なりますが、数学的に計算することが可能であり、その計算式を今回の調査にあてはめて算出したのが上表です。

例えば、「ある問の回答者数が1,330人であり、その設問中の選択肢の回答比率が50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.68%以内（47.32%～52.68%）である」とみることができます。

5 調査結果の見方

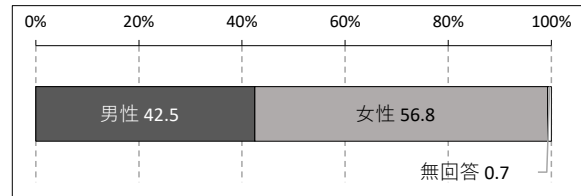
- ・比率は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- ・基数となる実数は「N」として掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- ・1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがあります。

6 回答者の構成

(1) 一般市民

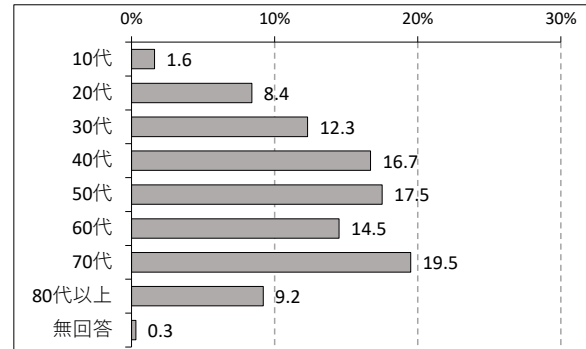
■ 性別

区分	回答数	割合
男性	565	42.5%
女性	756	56.8%
無回答	9	0.7%
総計	1,330	100.0%



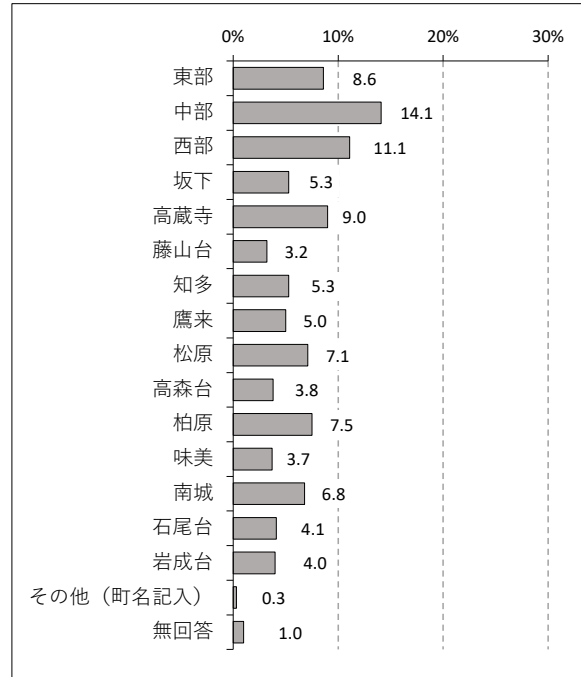
■ 年代別

区分	回答数	割合
10代	21	1.6%
20代	112	8.4%
30代	164	12.3%
40代	222	16.7%
50代	233	17.5%
60代	193	14.5%
70代	259	19.5%
80代以上	122	9.2%
無回答	4	0.3%
総計	1,330	100.0%



■ 居住地別（中学校区別）

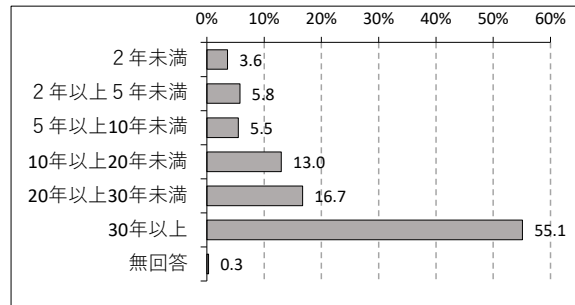
区分	回答数	割合
東部	115	8.6%
中部	187	14.1%
西部	148	11.1%
坂下	70	5.3%
高蔵寺	120	9.0%
藤山台	42	3.2%
知多	71	5.3%
鷹来	66	5.0%
松原	95	7.1%
高森台	51	3.8%
柏原	100	7.5%
味美	49	3.7%
南城	91	6.8%
石尾台	55	4.1%
岩成台	53	4.0%
その他	4	0.3%
無回答	13	1.0%
総計	1,330	100.0%



※「その他（町名記入）」は、中学校区がわからない場合に選択し、住まいの町名を回答している。

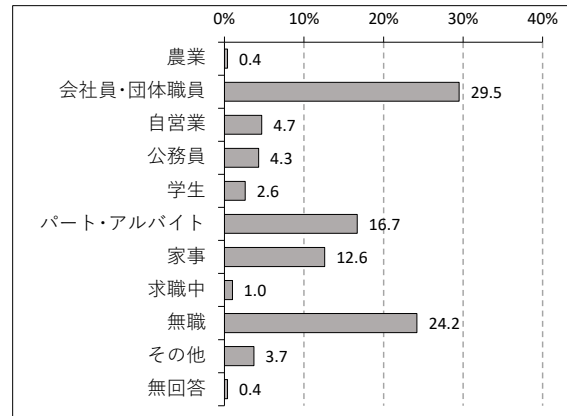
■ 居住年数別（通算）

区分	回答数	割合
2 年未満	48	3.6%
2 年以上 5 年未満	77	5.8%
5 年以上 10 年未満	73	5.5%
10 年以上 20 年未満	173	13.0%
20 年以上 30 年未満	222	16.7%
30 年以上	733	55.1%
無回答	4	0.3%
総計	1,330	100.0%



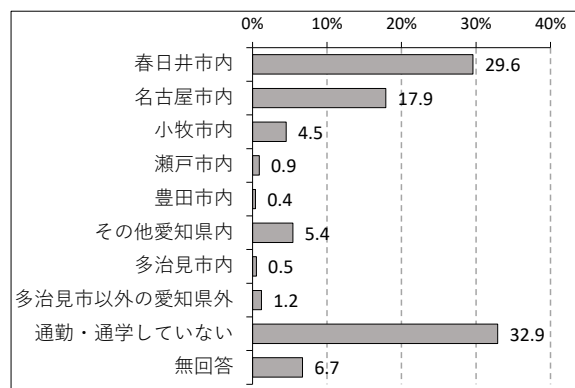
■ 職業別

区分	回答数	割合
会社員・団体職員	392	29.5%
無職	322	24.2%
パート・アルバイト	222	16.7%
家事	168	12.6%
自営業	63	4.7%
公務員	57	4.3%
学生	34	2.6%
求職中	13	1.0%
農業	5	0.4%
その他	49	3.7%
無回答	5	0.4%
総計	1,330	100.0%



■ 通勤・通学地別

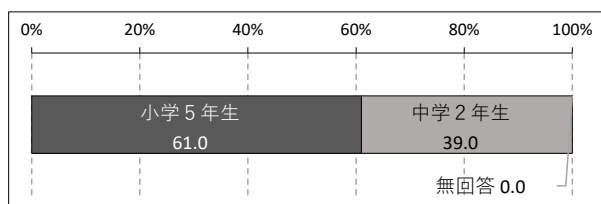
区分	回答数	割合
春日井市内	394	29.6%
名古屋市内	238	17.9%
小牧市内	60	4.5%
瀬戸市内	12	0.9%
豊田市内	5	0.4%
その他愛知県内	72	5.4%
多治見市内	6	0.5%
多治見市以外の愛知県外	16	1.2%
通勤・通学していない	438	32.9%
無回答	89	6.7%
総計	1,330	100.0%



(2) 小中学生

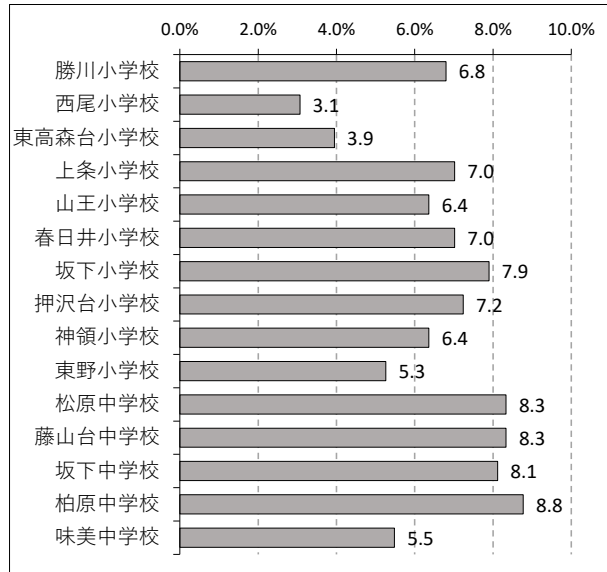
■ 学年別

区分	回答数	割合
小学 5 年生	278	61.0%
中学 2 年生	178	39.0%
無回答	0	0.0%
総計	456	100.0%



■ 学校別

区分	回答数	割合
勝川小学校	31	6.8%
西尾小学校	14	3.1%
東高森台小学校	18	3.9%
上条小学校	32	7.0%
山王小学校	29	6.4%
春日井小学校	32	7.0%
坂下小学校	36	7.9%
押沢台小学校	33	7.2%
神領小学校	29	6.4%
東野小学校	24	5.3%
松原中学校	38	8.3%
藤山台中学校	38	8.3%
坂下中学校	37	8.1%
柏原中学校	40	8.8%
味美中学校	25	5.5%
総計	456	100.0%



II 調査結果（一般市民）

1 春日井市の「暮らしやすさ」

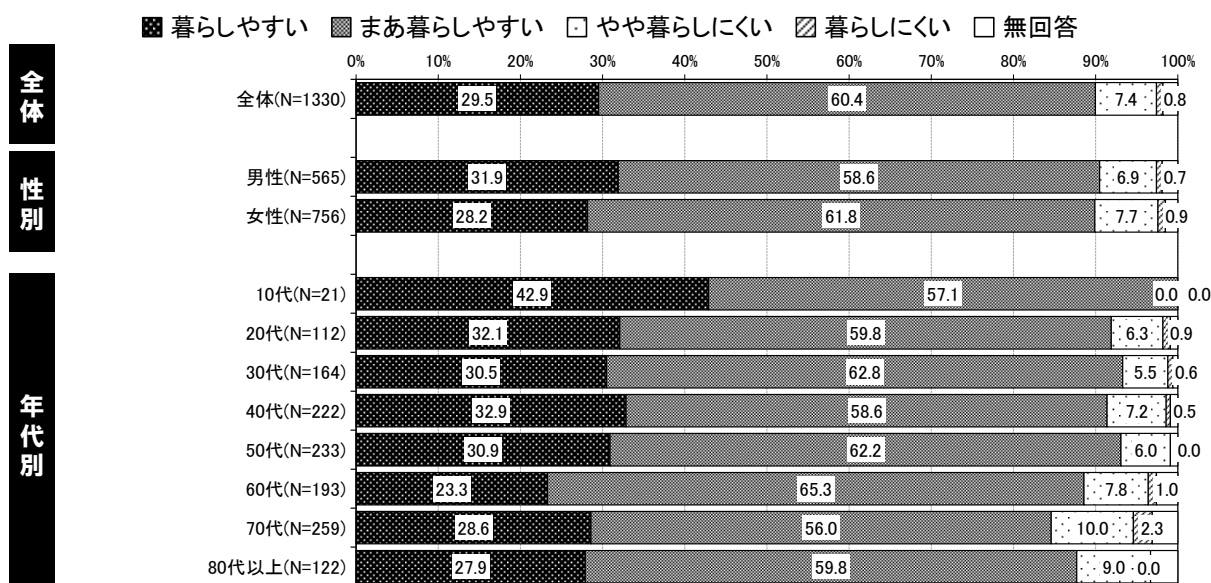
(1) 春日井市の暮らしやすさ（設問1）

『春日井市を暮らしやすいまちだと思いますか？』と4段階の評価でたずねたところ、「暮らしやすい」が29.5%、「まあ暮らしやすい」が60.4%であり、合わせて89.9%が春日井市を暮らしやすいと評価しています。一方、「暮らしにくい」は0.8%、「やや暮らしにくい」は7.4%であり、1割程度の市民は暮らしにくいと評価しています。

参考として、平成28年度調査では、88.0%が暮らしやすいと評価しており、今回の調査では、1.9ポイント向上しています。

性別	「暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」を合わせた割合は、男性が90.5%、女性が90.0%であり、性別による大きな違いは見られません。
年代別	「暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」を合わせた割合は、10代が100.0%ですが、年代が上がるにつれ緩やかに減少し、70代では84.6%となっています。
中学校区別	「暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」を合わせた割合は、西部校区で87.2%、坂下校区で81.4%と、他校区に比べてやや低くなっています。
居住年数別	「暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」を合わせた割合は、2年以上5年未満で84.4%と低くなっています。
職業別	「暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」を合わせた割合は、農業が100.0%、学生が97.0%と高くなっている一方、求職中では77.0%と低くなっています。
通勤通学地別	「暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」を合わせた割合は、多治見市内、多治見市以外の愛知県外が100.0%と高くなっています。

図1 春日井市の暮らしやすさに対する評価



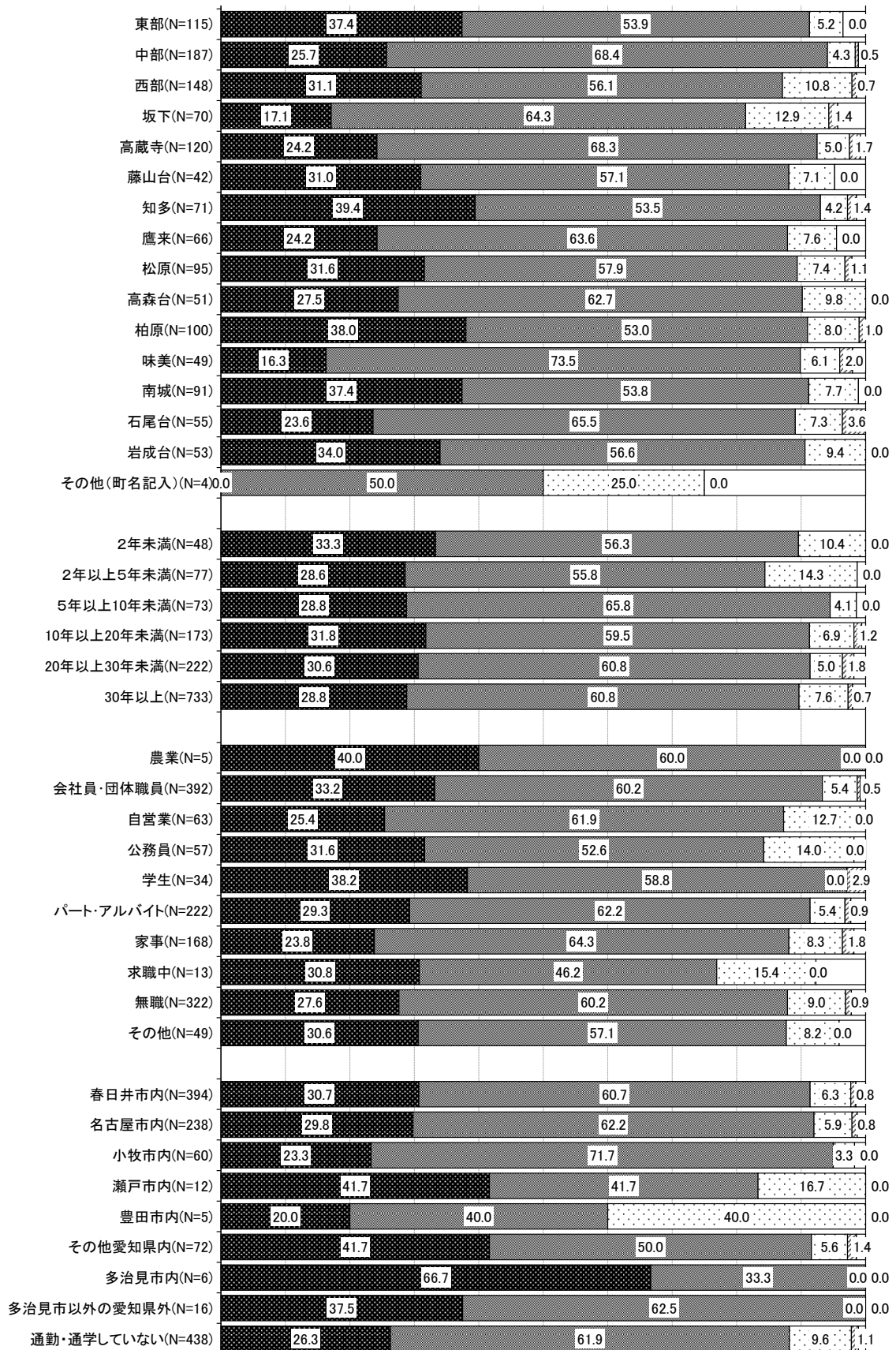
■ 暮らしやすい ■ まあ暮らしやすい □ やや暮らしにくい ▨ 暮らしにくい □ 無回答

中学校区別

居住年数別

職業別

通勤通学地別



※上図を含む帯グラフは無回答の割合を表示していない。

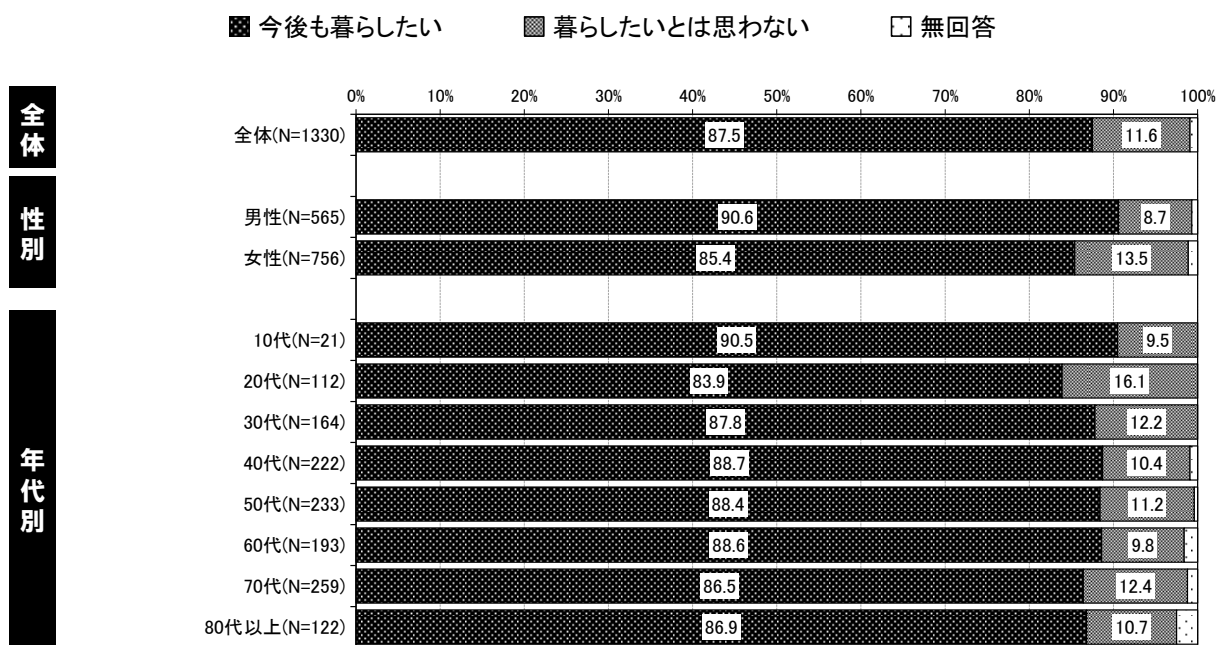
(2) 今後の居留意向（設問２）

『今後も春日井市で暮らしたいと思いますか？』と２段階の評価でたずねたところ、「今後も暮らしたい」が 87.5%であり、「暮らしたいとは思わない」の 11.6%を大きく上回っています。

参考として、平成 28 年度調査では 87.4%が今後も暮らしたいと評価しており、今回の調査では 0.1 ポイント向上しています。

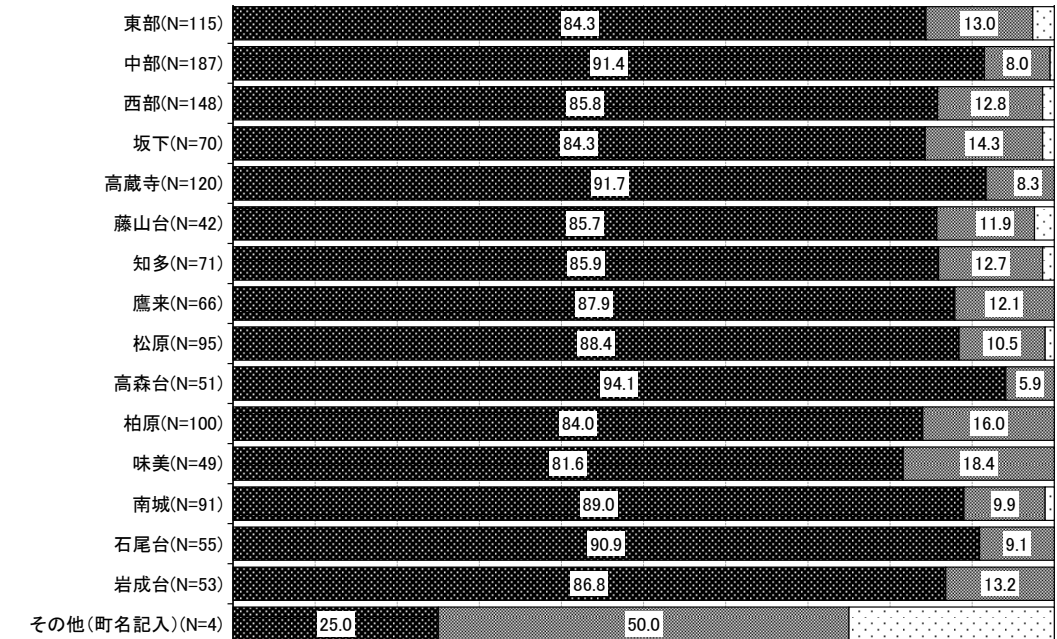
性別	「今後も暮らしたい」と回答した割合は、男性が 90.6%、女性が 85.4%であり、男性が高くなっています。
年代別	「今後も暮らしたい」と回答した割合は、10 代で 90.5%と最も高く、20 代では 83.9%と低くなっています。
中学校区別	「今後も暮らしたい」と回答した割合は、高森台校区で 94.1%と最も高くなっていますが、味美校区では 81.6%と低くなっています。
居住年数別	「今後も暮らしたい」と回答した割合は、5 年以上 10 年未満で 90.4%と最も高く、2 年以上 5 年未満では 81.8%と低くなっています。
職業別	「今後も暮らしたい」と回答した割合は、農業が 100.0%、会社員・団体職員が 90.8%、無職が 90.1%と高くなっています。
通勤通学地別	「今後も暮らしたい」と回答した割合は、多治見市内で 100.0%、多治見市以外の愛知県外で 93.8%、小牧市内で 93.3%と高くなっています。

図 2 今後の居留意向

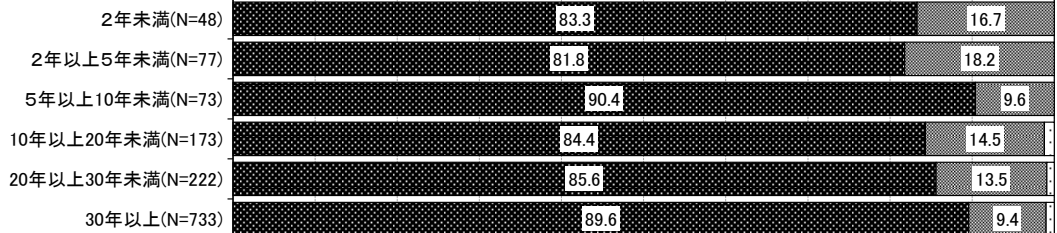


今後も暮らしたい
 暮らしたいとは思わない
 無回答

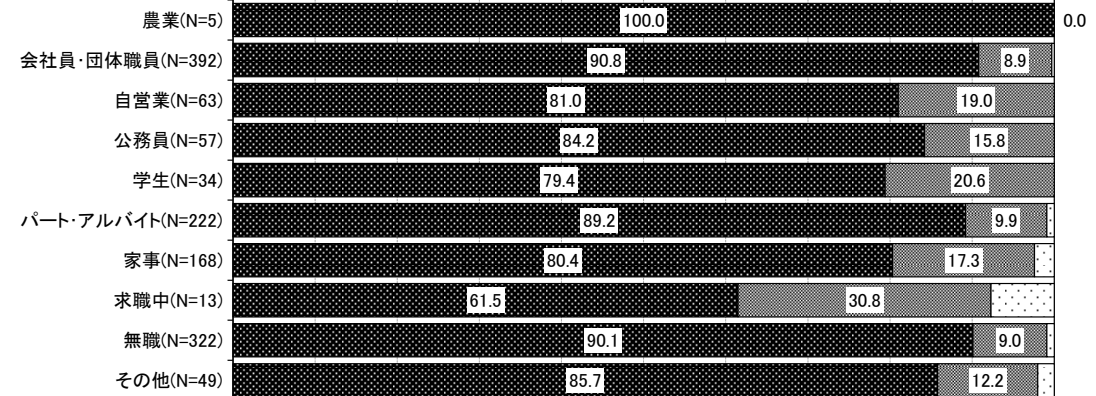
中学校区別



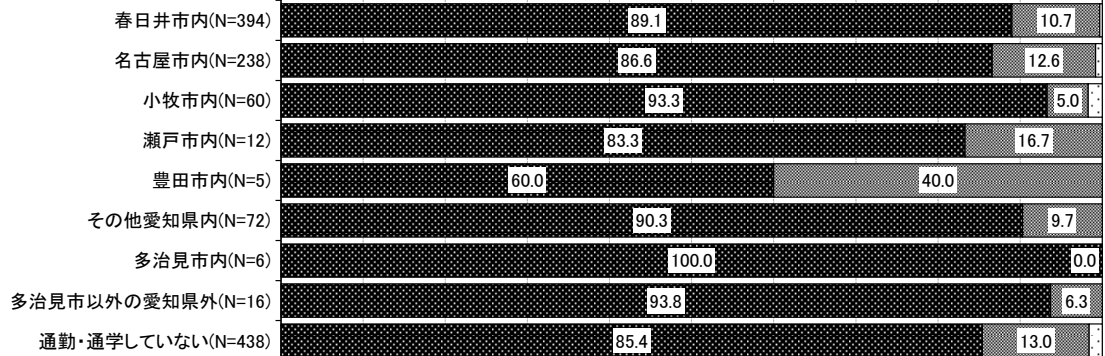
居住年数別



職業別



通勤通学地別



(3) 春日井市で暮らしたいと思う理由（設問2-1）

「今後も暮らしたい」と回答した人に対して、『春日井市で暮らしたいと思う理由は何ですか?』と最大3項目をたずねたところ、「住み慣れていて愛着がある」が50.7%と最も多く、以下、「買い物や外食が便利」が38.9%、「住環境が良い」が33.5%、「自然環境が良い」が31.2%と続いています。

年代別	多くの年代で「住みなれていて愛着がある」が多くなっており、特に60代及びそれ以上で多くなっています。また、10代では「住環境が良い」、30代では「買い物や外食が便利」が最も多くなっています。
中学校区別	「交通の便が良い」と回答した割合は中部校区で、「買い物や外食が便利」と回答した割合は柏原校区、東部校区で多くなっています。

図3 春日井市で暮らしたいと思う理由

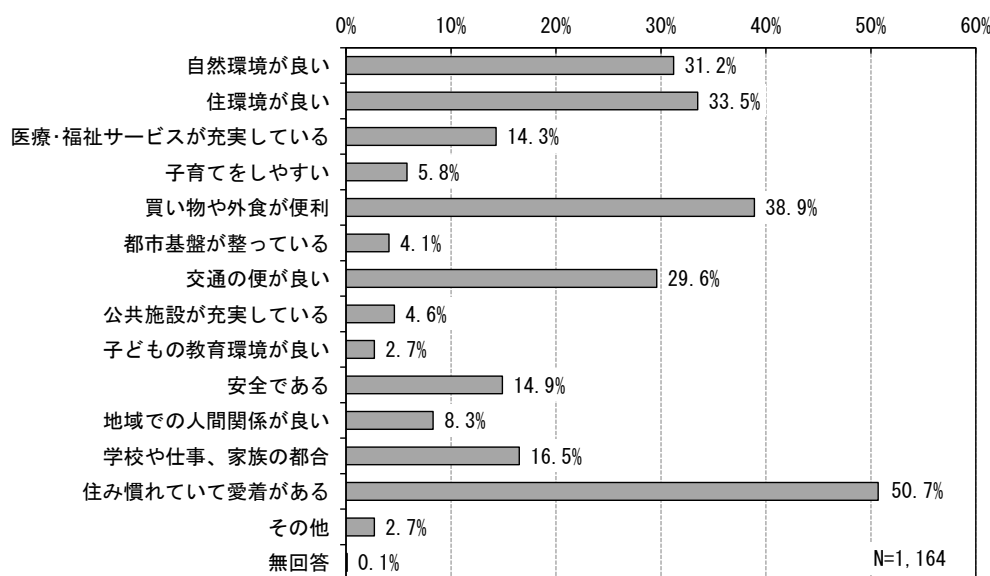


表1 春日井市で暮らしたいと思う理由（年代別）

	10代 (N=19)	20代 (N=94)	30代 (N=144)	40代 (N=197)	50代 (N=206)	60代 (N=171)	70代 (N=224)	80代以上 (N=106)	無回答 (N=3)
自然環境が良い	26.3%	20.2%	27.1%	22.8%	27.7%	31.0%	45.5%	40.6%	0.0%
住環境が良い	52.6%	26.6%	29.9%	29.9%	33.5%	36.3%	37.9%	34.0%	33.3%
医療・福祉サービスが充実している	10.5%	7.4%	11.8%	7.6%	11.7%	9.4%	24.6%	28.3%	33.3%
子育てをしやすい	0.0%	6.4%	14.6%	12.7%	3.4%	1.8%	1.8%	0.9%	33.3%
買い物や外食が便利	26.3%	42.6%	44.4%	45.2%	45.1%	36.8%	32.6%	23.6%	33.3%
都市基盤が整っている	15.8%	10.6%	2.8%	2.5%	2.9%	5.3%	2.7%	4.7%	0.0%
交通の便が良い	42.1%	39.4%	29.9%	36.5%	33%	29.8%	21.0%	17.0%	0.0%
公共施設が充実している	10.5%	3.2%	2.8%	2.5%	5.3%	3.5%	7.6%	4.7%	0.0%
子どもの教育環境が良い	0.0%	3.2%	2.8%	6.6%	1.9%	0.6%	2.2%	0.9%	0.0%
安全である	21.1%	17.0%	9.7%	7.1%	14.1%	15.8%	19.2%	25.5%	0.0%
地域での人間関係が良い	5.3%	3.2%	6.9%	7.1%	3.9%	6.4%	13.8%	16.0%	66.7%
学校や仕事、家族の都合	31.6%	24.5%	34.0%	24.4%	12.6%	15.8%	4.5%	2.8%	0.0%
住み慣れていて愛着がある	36.8%	45.7%	31.3%	46.2%	53.9%	61.4%	56.3%	56.6%	66.7%
その他	0.0%	1.1%	2.1%	1.0%	3.4%	2.9%	4.0%	3.8%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%

表 2 春日井市で暮らしたいと思う理由（中学校区別）

	東部 (N=97)	中部 (N=171)	西部 (N=127)	坂下 (N=59)	高蔵寺 (N=110)	藤山台 (N=36)	知多 (N=61)	鷹来 (N=58)	松原 (N=84)
自然環境が良い	20.6%	17.5%	22.0%	49.2%	39.1%	41.7%	18.0%	24.1%	34.5%
住環境が良い	30.9%	28.7%	36.2%	22.0%	30.9%	44.4%	27.9%	20.7%	42.9%
医療・福祉サービスが 充実している	22.7%	11.7%	14.2%	11.9%	9.1%	13.9%	18.0%	13.8%	16.7%
子育てをしやすい	6.2%	7.6%	3.1%	3.4%	2.7%	2.8%	8.2%	3.4%	4.8%
買い物や外食が便利	52.6%	45.0%	48.8%	22.0%	37.3%	33.3%	49.2%	41.4%	42.9%
都市基盤が整っている	4.1%	2.9%	3.9%	3.4%	3.6%	0.0%	4.9%	3.4%	4.8%
交通の便が良い	29.9%	54.4%	22.0%	5.1%	36.4%	25.0%	37.7%	13.8%	20.2%
公共施設が充実している	7.2%	7.6%	5.5%	5.1%	2.7%	11.1%	3.3%	3.4%	4.8%
子どもの教育環境が良い	1.0%	4.7%	0.8%	1.7%	1.8%	8.3%	3.3%	1.7%	1.2%
安全である	11.3%	10.5%	15.0%	11.9%	13.6%	13.9%	18.0%	19.0%	16.7%
地域での人間関係が良い	5.2%	8.2%	8.7%	6.8%	5.5%	8.3%	11.5%	12.1%	6.0%
学校や仕事、家族の都合	19.6%	15.2%	18.1%	23.7%	17.3%	5.6%	23.0%	17.2%	13.1%
住み慣れていて愛着がある	44.3%	44.4%	53.5%	61.0%	47.3%	44.4%	47.5%	70.7%	58.3%
その他	5.2%	2.9%	3.9%	1.7%	2.7%	0.0%	1.6%	1.7%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%

	高森台 (N=48)	柏原 (N=84)	味美 (N=40)	南城 (N=81)	石尾台 (N=50)	岩成台 (N=46)	その他 (N=1)	無回答 (N=11)
自然環境が良い	70.8%	17.9%	12.5%	24.7%	78.0%	58.7%	100.0%	27.3%
住環境が良い	43.8%	44.0%	45.0%	30.9%	34.0%	32.6%	0.0%	36.4%
医療・福祉サービスが 充実している	18.8%	19.0%	7.5%	8.6%	14.0%	15.2%	0.0%	27.3%
子育てをしやすい	6.3%	8.3%	5.0%	8.6%	4.0%	15.2%	0.0%	0.0%
買い物や外食が便利	18.8%	53.6%	35.0%	29.6%	8.0%	21.7%	0.0%	9.1%
都市基盤が整っている	2.1%	6.0%	10.0%	4.9%	2.0%	8.7%	0.0%	0.0%
交通の便が良い	16.7%	34.5%	30.0%	34.6%	16.0%	19.6%	0.0%	0.0%
公共施設が充実している	0.0%	1.2%	2.5%	2.5%	4.0%	4.3%	0.0%	0.0%
子どもの教育環境が良い	2.1%	4.8%	2.5%	2.5%	2.0%	4.3%	0.0%	0.0%
安全である	16.7%	19.0%	30.0%	13.6%	18.0%	13.0%	0.0%	9.1%
地域での人間関係が良い	12.5%	3.6%	27.5%	9.9%	2.0%	4.3%	0.0%	36.4%
学校や仕事、家族の都合	4.2%	7.1%	17.5%	23.5%	22.0%	17.4%	0.0%	9.1%
住み慣れていて愛着がある	47.9%	48.8%	45.0%	58.0%	50.0%	41.3%	100.0%	54.5%
その他	4.2%	4.8%	0.0%	1.2%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(4) 春日井市で暮らしたいとは思わない理由（設問2-2）

「暮らしたいとは思わない」と回答した人に対して、『春日井市で暮らしたいと思わない理由は何ですか？』と最大3項目をたずねたところ、「交通の便が良くない」が58.4%と最も多く、以下、「買い物や外食が不便」が36.4%、「都市基盤が整っていない」が20.8%、「住環境が良くない」、「医療・福祉サービスが充実していない」が16.2%と続いています。

年代別	多くの年代で「交通の便が良くない」が最も多く、特に60代、70代で多くなっています。また、80代以上では「買い物や外食が不便」が最も多くなっています。
中学校区別	「買い物や外食が不便」と回答した割合は藤山台校区、石尾台校区で多くなっています。

図4 春日井市で暮らしたいとは思わない理由

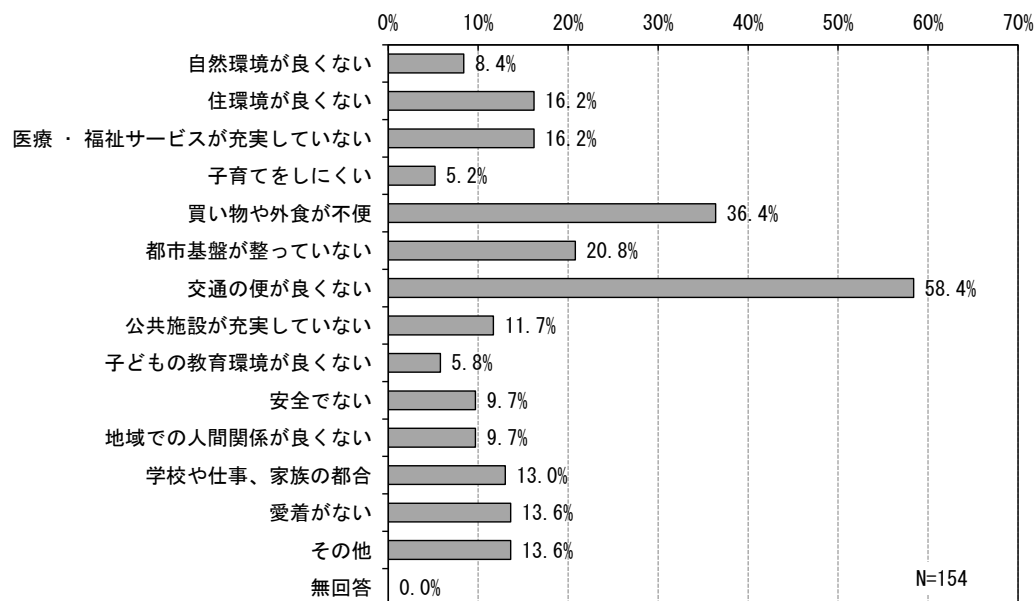


表3 春日井市で暮らしたいとは思わない理由（年代別）

	10代 (N=2)	20代 (N=18)	30代 (N=20)	40代 (N=23)	50代 (N=26)	60代 (N=19)	70代 (N=32)	80代以上 (N=13)	無回答 (N=1)
自然環境が良くない	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	11.5%	10.5%	3.1%	30.8%	0.0%
住環境が良くない	0.0%	5.6%	10.0%	13.0%	11.5%	42.1%	15.6%	23.1%	0.0%
医療・福祉サービスが充実していない	0.0%	5.6%	5.0%	8.7%	23.1%	26.3%	21.9%	23.1%	0.0%
子育てをしにくい	0.0%	5.6%	15.0%	0.0%	11.5%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%
買い物や外食が不便	50.0%	33.3%	5.0%	21.7%	19.2%	63.2%	53.1%	61.5%	100.0%
都市基盤が整っていない	0.0%	11.1%	10.0%	21.7%	26.9%	31.6%	28.1%	7.7%	0.0%
交通の便が良くない	0.0%	61.1%	45.0%	65.2%	50.0%	68.4%	68.8%	53.8%	0.0%
公共施設が充実していない	0.0%	11.1%	20.0%	17.4%	3.8%	10.5%	12.5%	7.7%	0.0%
子どもの教育環境が良くない	0.0%	11.1%	20.0%	4.3%	3.8%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%
安全でない	0.0%	11.1%	25.0%	4.3%	3.8%	5.3%	9.4%	15.4%	0.0%
地域での人間関係が良くない	0.0%	0.0%	20.0%	4.3%	19.2%	5.3%	6.3%	15.4%	0.0%
学校や仕事、家族の都合	0.0%	22.2%	25.0%	8.7%	26.9%	5.3%	0.0%	0.0%	100.0%
愛着がない	50.0%	16.7%	15.0%	17.4%	19.2%	5.3%	12.5%	0.0%	0.0%
その他	100.0%	33.3%	15.0%	13.0%	7.7%	5.3%	9.4%	7.7%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

表 4 春日井市で暮らしたいとは思わない理由（中学校区別）

	東部 (N=15)	中部 (N=15)	西部 (N=19)	坂下 (N=10)	高蔵寺 (N=10)	藤山台 (N=5)	知多 (N=9)	鷹来 (N=8)	松原 (N=10)
自然環境が良くない	0.0%	13.3%	0.0%	30.0%	10.0%	0.0%	11.1%	0.0%	10.0%
住環境が良くない	20.0%	0.0%	26.3%	20.0%	0.0%	20.0%	44.4%	12.5%	20.0%
医療・福祉サービスが充実していない	13.3%	6.7%	21.1%	10.0%	20.0%	20.0%	22.2%	25.0%	30.0%
子育てをしにくい	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%	10.0%	0.0%	11.1%	12.5%	0.0%
買い物や外食が不便	13.3%	46.7%	31.6%	40.0%	10.0%	80.0%	22.2%	12.5%	60.0%
都市基盤が整っていない	13.3%	26.7%	36.8%	30.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	10.0%
交通の便が良くない	60.0%	46.7%	63.2%	70.0%	50.0%	100.0%	44.4%	75.0%	70.0%
公共施設が充実していない	0.0%	6.7%	10.5%	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
子どもの教育環境が良くない	6.7%	0.0%	5.3%	0.0%	10.0%	0.0%	11.1%	37.5%	0.0%
安全でない	6.7%	13.3%	10.5%	10.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%
地域での人間関係が良くない	20.0%	6.7%	10.5%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	12.5%	10.0%
学校や仕事、家族の都合	40.0%	6.7%	5.3%	0.0%	10.0%	0.0%	11.1%	12.5%	0.0%
愛着がない	20.0%	20.0%	0.0%	10.0%	10.0%	20.0%	33.3%	12.5%	10.0%
その他	13.3%	20.0%	10.5%	10.0%	30.0%	0.0%	11.1%	12.5%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	高森台 (N=3)	柏原 (N=16)	味美 (N=9)	南城 (N=9)	石尾台 (N=5)	岩成台 (N=7)	その他 (N=2)	無回答 (N=2)
自然環境が良くない	0.0%	12.5%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住環境が良くない	0.0%	12.5%	22.2%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	50.0%
医療・福祉サービスが充実していない	66.7%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%
子育てをしにくい	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
買い物や外食が不便	66.7%	31.3%	11.1%	33.3%	80.0%	71.4%	50.0%	100.0%
都市基盤が整っていない	0.0%	12.5%	22.2%	33.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
交通の便が良くない	100.0%	37.5%	44.4%	66.7%	80.0%	71.4%	0.0%	0.0%
公共施設が充実していない	0.0%	18.8%	22.2%	33.3%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子どもの教育環境が良くない	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
安全でない	0.0%	18.8%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
地域での人間関係が良くない	0.0%	12.5%	0.0%	11.1%	20.0%	0.0%	50.0%	0.0%
学校や仕事、家族の都合	0.0%	25.0%	22.2%	11.1%	0.0%	14.3%	0.0%	50.0%
愛着がない	0.0%	18.8%	0.0%	22.2%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	12.5%	22.2%	22.2%	20.0%	14.3%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

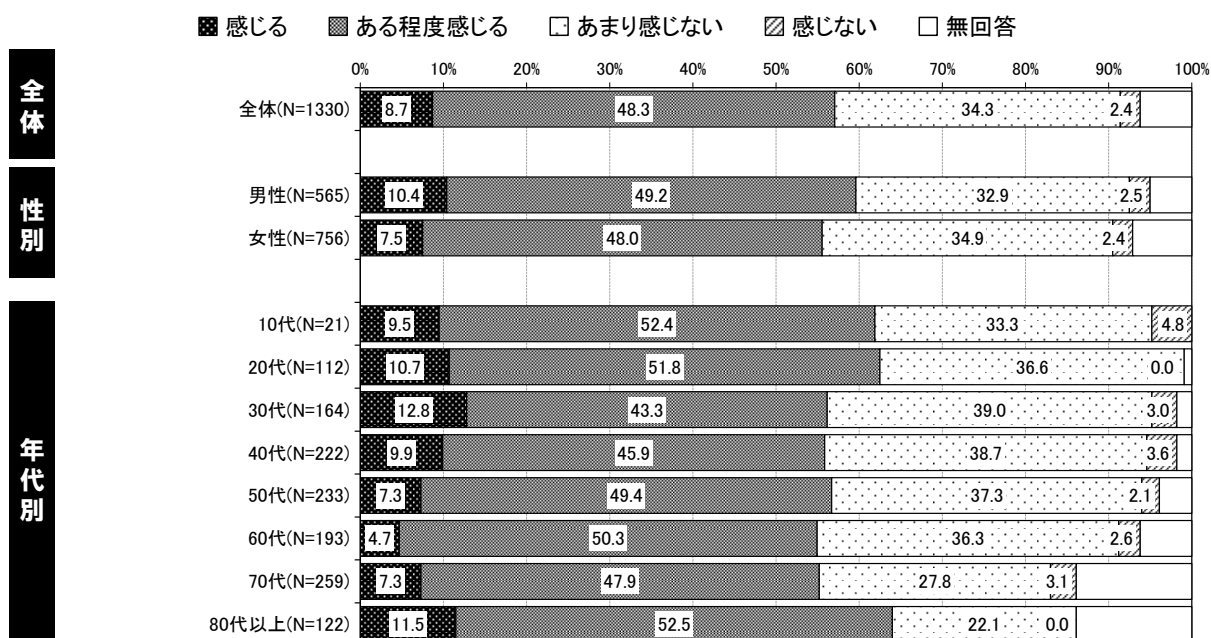
(5) 春日井市の「魅力」や「誇り」(設問3)

『春日井市に「魅力」や「誇り」を感じますか?』と4段階の評価でたずねたところ、「感じる」が8.7%、「ある程度感じる」が48.3%であり、合わせて57.0%が春日井市に魅力や誇りを感じています。一方、「感じない」が2.4%、「あまり感じない」が34.3%となっています。

参考として、平成28年度調査では62.7%が魅力や誇りを感じると評価しており、今回の調査では5.7ポイント低下しています。

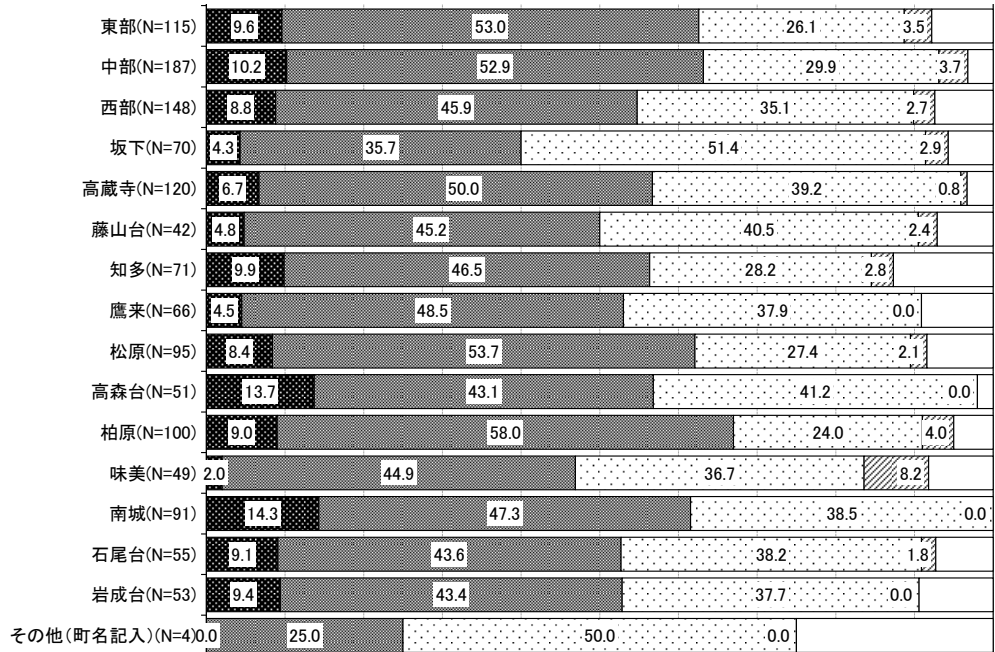
性別	「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた割合は、男性が59.6%、女性が55.5%であり、男性が4.1ポイント高くなっています。
年代別	「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた割合は、80代以上が64.0%と最も高くなっています。一方で60代では他の年代に比べて低くなっています。
中学校区別	「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた割合は、柏原校区で67.0%と高くなっている一方、味美校区で46.9%、坂下校区で40.0%と低くなっています。
居住年数別	「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた割合は、5年以上10年未満で63.0%と最も高くなっています。一方で10年以上20年未満では50.9%と低くなっています。
職業別	「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた割合は、学生が64.7%、公務員が61.4%、農業が60.0%と高くなっています。
通勤通学地別	「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた割合は、多治見市内で83.3%、多治見市以外の愛知県外で75.1%、瀬戸市内で75.0%と高くなっています。

図5 春日井市の「魅力」や「誇り」の感じ方

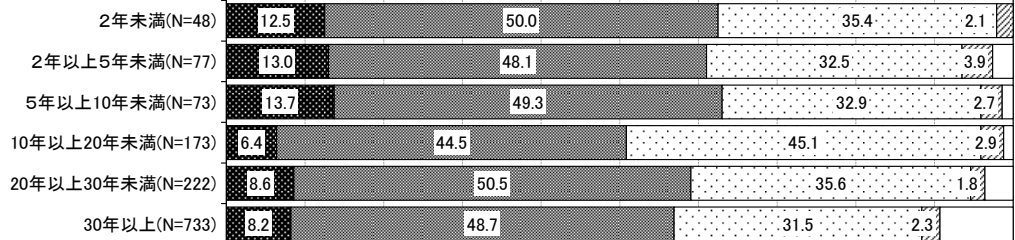


■ 感じる ■ ある程度感じる □ あまり感じない ▨ 感じない □ 無回答

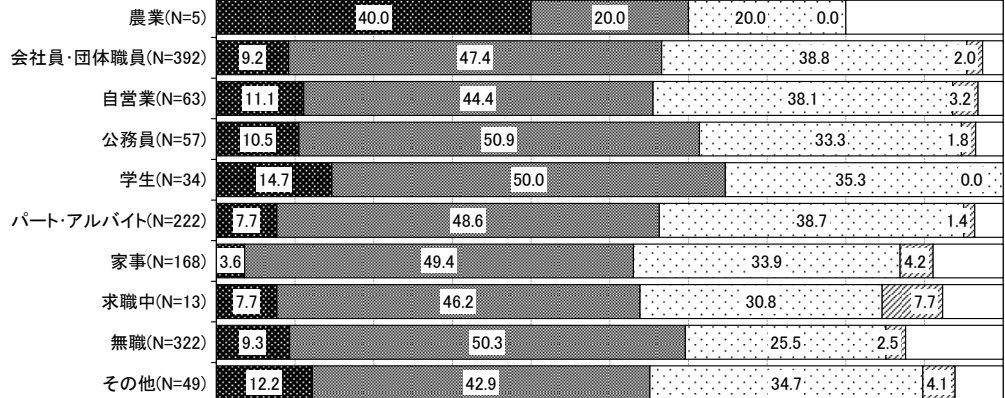
中学校区別



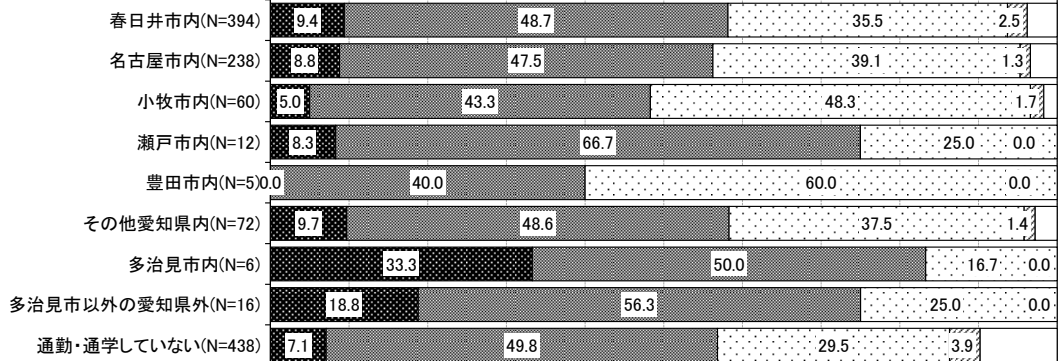
居住年数別



職業別



通勤通学地別

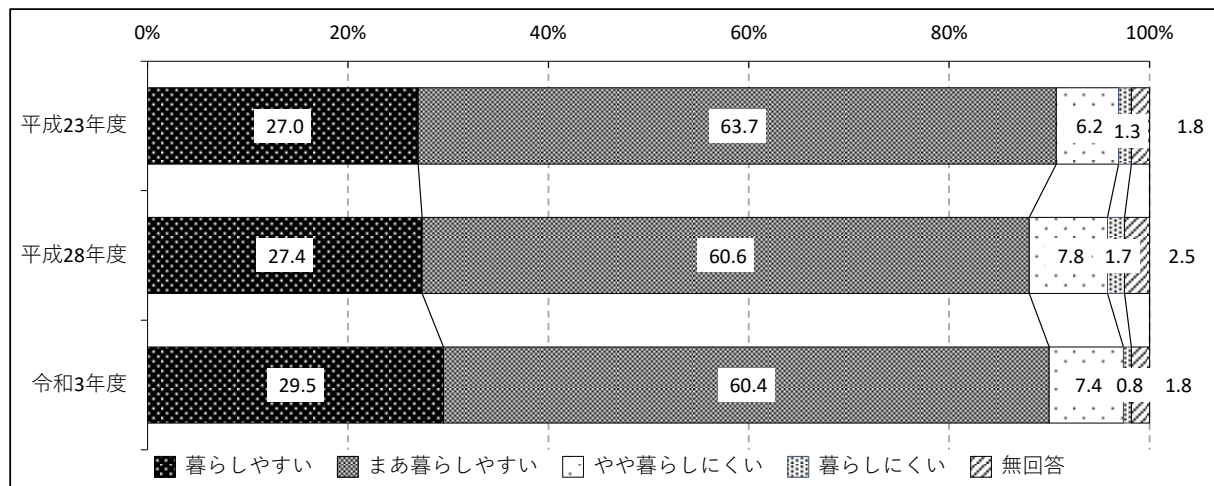


(6) 過去の調査との比較

① 春日井市の暮らしやすさ（設問 1）

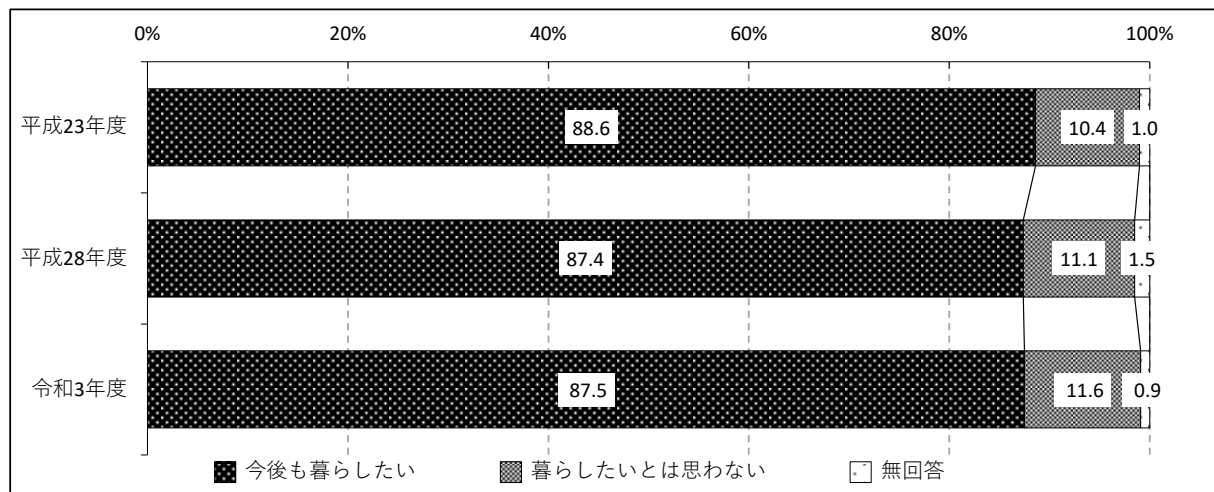
「暮らしやすい」と回答した割合は、平成 28 年度の調査との比較では、2.1 ポイント増加し、平成 23 年度の調査との比較では、2.5 ポイント増加しています。

また、「暮らしやすい」と「まあ暮らしやすい」を合わせた回答の割合は、平成 28 年度の調査との比較では、1.9 ポイント増加し、平成 23 年度の調査との比較では、0.8 ポイント減少しています。



② 今後の居住意向（設問 2）

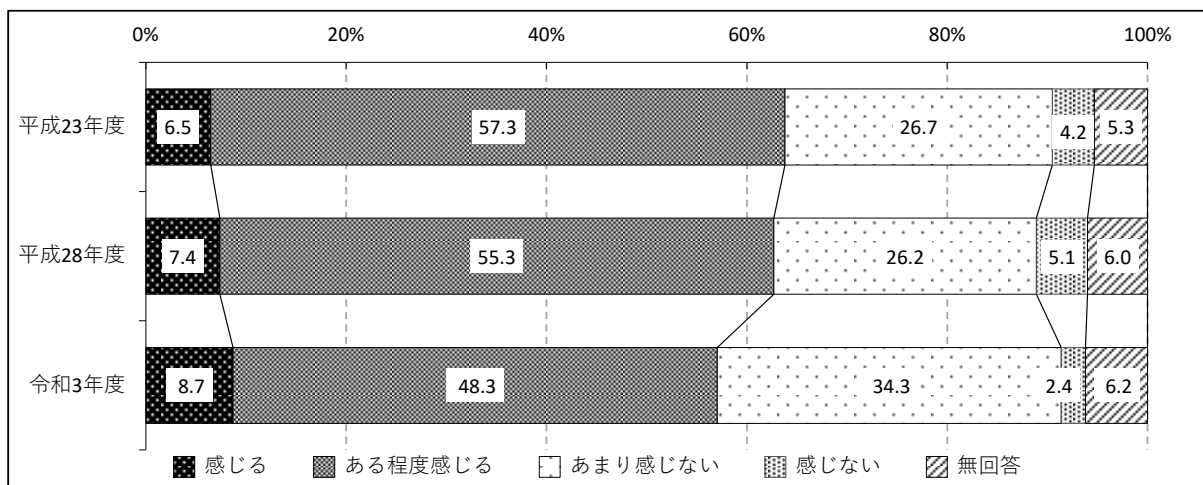
「今後も暮らしたい」と回答した割合は、平成 28 年度の調査との比較では、0.1 ポイント増加し、平成 23 年度の調査との比較では、1.1 ポイント減少しています。



③ 春日井市の「魅力」や「誇り」(設問3)

「感じる」と回答した割合は、平成 28 年度の調査との比較では、1.3 ポイント増加し、平成 23 年度の調査との比較では、2.2 ポイント増加しています。

また、「感じる」と「ある程度感じる」を合わせた回答の割合は、平成 28 年度の調査との比較では、5.7 ポイント減少し、平成 23 年度の調査との比較では、6.8 ポイント減少しています。

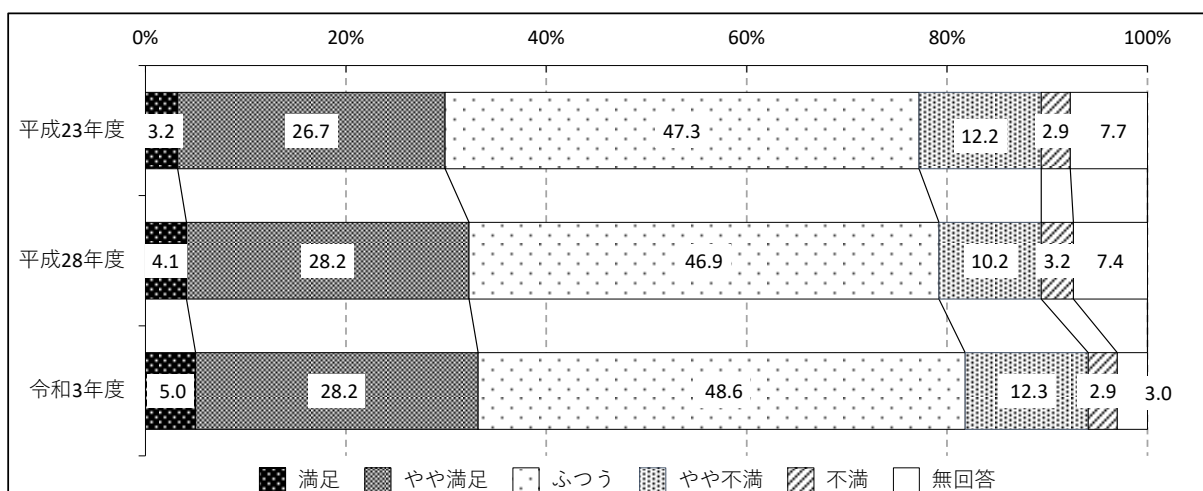


④ 市の取組全般に関する満足度(設問5)

「満足」と回答した割合は、平成 28 年度の調査との比較では、0.9 ポイント増加し、平成 23 年度の調査との比較では、1.8 ポイント増加しています。

また、「満足」と「やや満足」を合わせた回答の割合は、平成 28 年度の調査との比較では、0.9 ポイント増加し、平成 23 年度の調査との比較では、3.3 ポイント増加しています。

さらに、「満足」と「やや満足」、「ふつう」を合わせた回答の割合は、平成 28 年度の調査との比較では、2.6 ポイント増加し、平成 23 年度の調査との比較では、4.6 ポイント増加しています。



2 春日井市の「取組」に対する「満足度」・「重要度」

(1) 満足度・重要度（設問4）

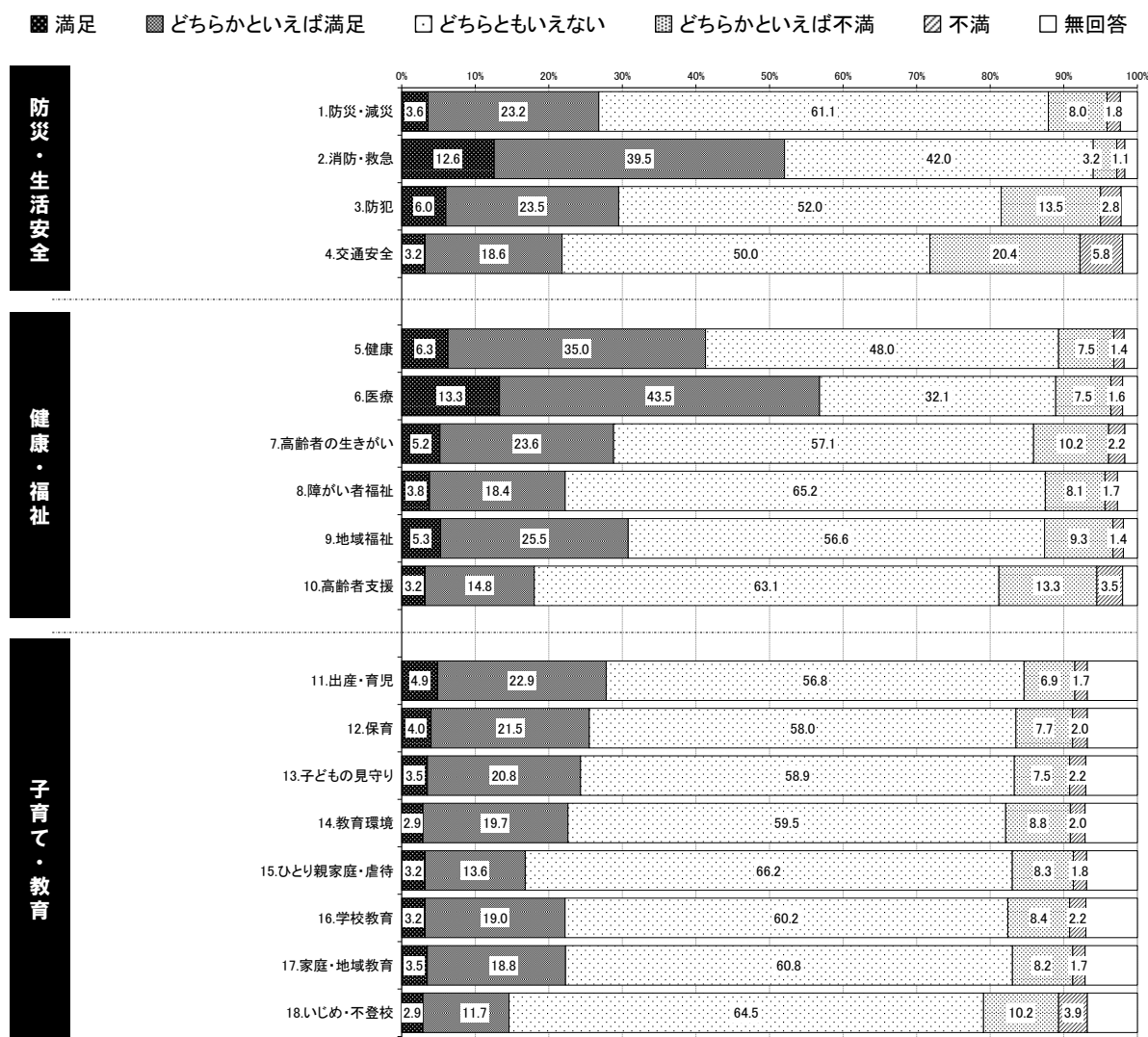
春日井市の「取組」に対する現在の「満足度」と、今後の「重要度」について5段階の評価でたずねました。

【取組に対する満足度】

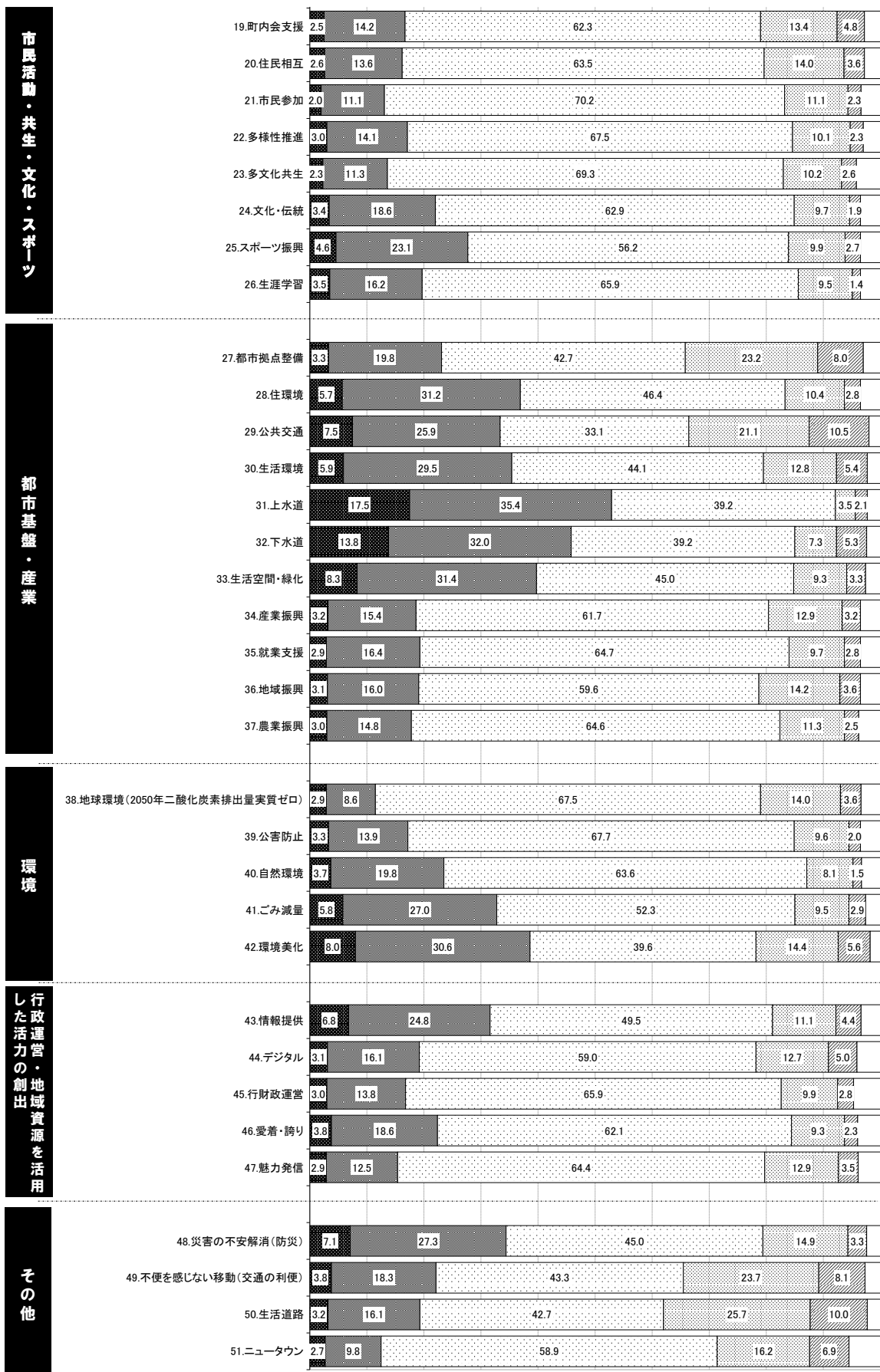
「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた回答の割合は、「6.医療」が56.8%と最も高く、以下、「31.上水道」が52.9%、「2.消防・救急」が52.1%、「32.下水道」が45.8%と続いています。

また、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた回答の割合は、「50.生活道路」が35.7%と最も高くなっています。そのほか、「49.不便を感じない移動（交通の利便）」が31.8%、「29.公共交通」が31.6%、「27.都市拠点整備」が31.2%となっています。

図6 取組に対する満足度



満足
 どちらかといえば満足
 どちらともいえない
 どちらかといえば不満
 不満
 無回答



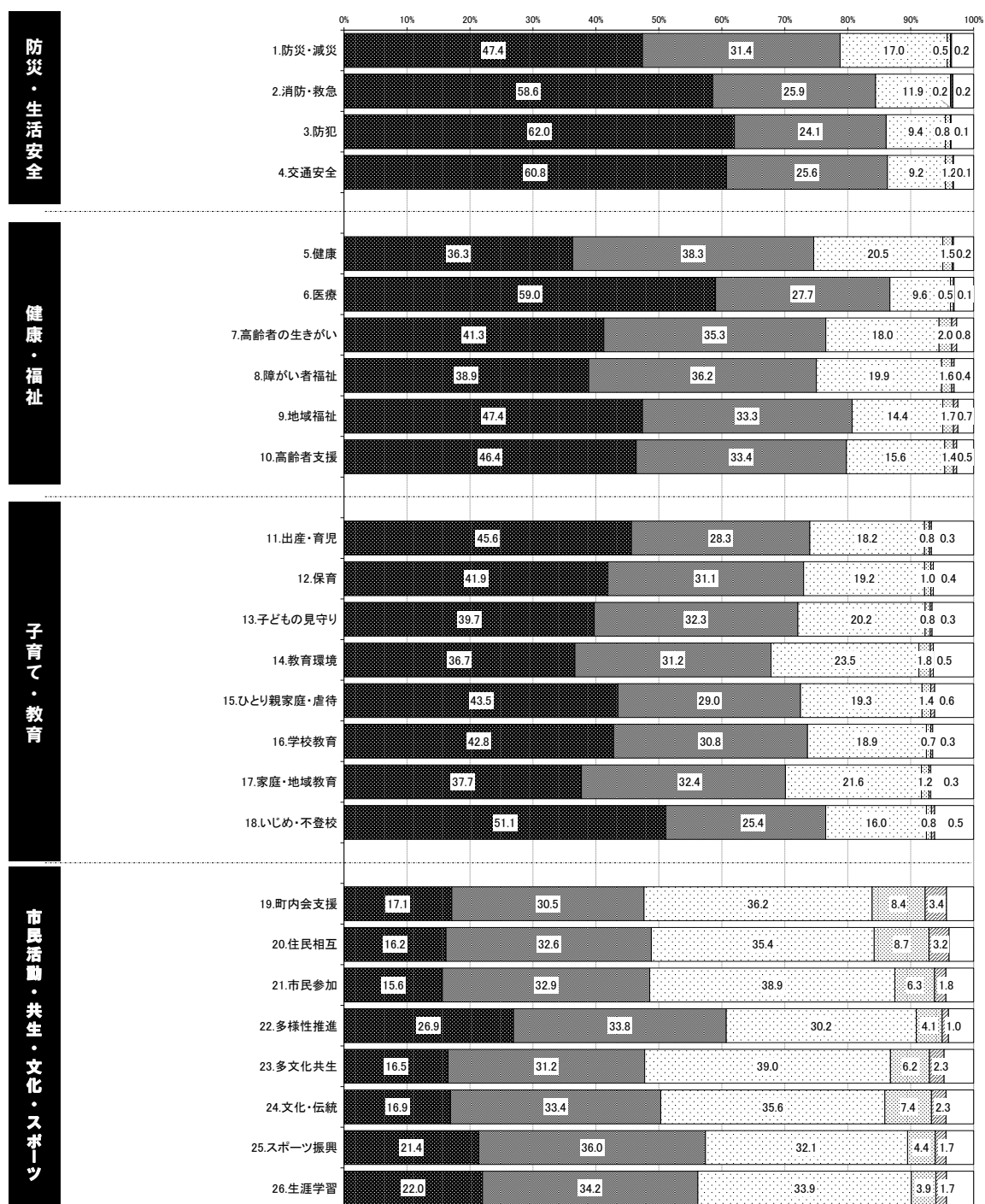
【取組に対する重要度】

「重要である」と「どちらかといえば重要である」を合わせた回答の割合は、「6. 医療」が86.7%と最も高く、以下、「4. 交通安全」が86.4%、「3. 防犯」が86.1%、「2. 消防・救急」が84.5%と続いています。

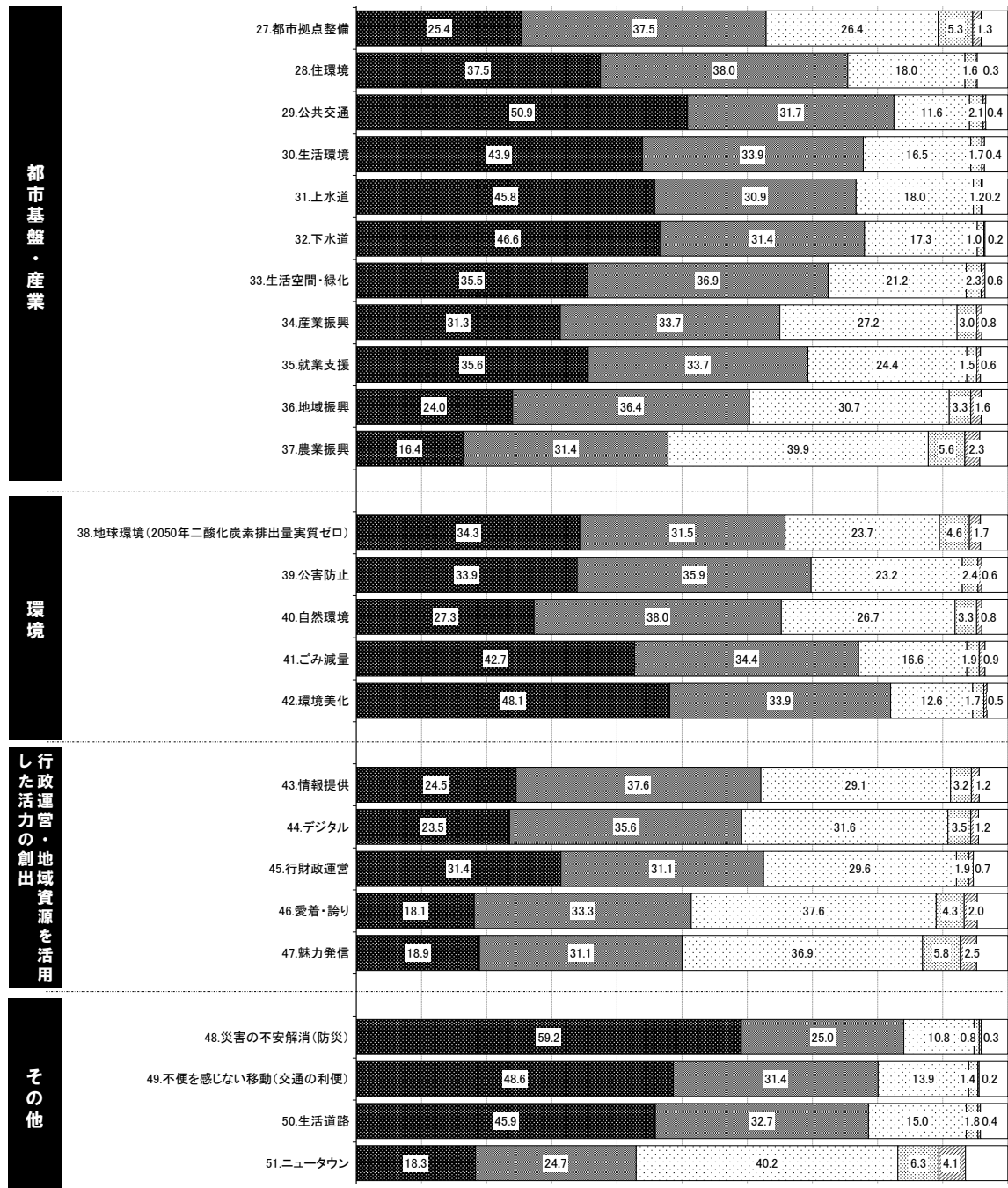
また、「重要ではない」と「どちらかといえば重要ではない」を合わせた回答の割合は、「20. 住民相互」が11.9%、「19. 町内会支援」が11.8%、「51. ニュータウン」が10.4%と高くなっています。

図7 課題の重要度

■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☒ どちらかといえば重要ではない
 ☒ 重要ではない
 ☐ 無回答



【満足度指数・重要度指数】

取組に対する満足度及び重要度についての評価を一層明確化するため、「満足度指数」及び「重要度指数」を設定します。

なお、満足度指数及び重要度指数は、次の表に示した算出式により取組ごとの各回答者の評価を点数化し、全回答者の平均値として算出します。

表 5 満足度指数・重要度指数の算出方法

評価区分		点数	算出式 (満足度指数の算出式を例示します。重要度指数も同様)
満足度	重要度		
満足	重要である	+100	$M_i = (A_{i5} \times 100 + A_{i4} \times 50 - A_{i2} \times 50 - A_{i1} \times 100) / A_i$ $M_i \cdots \text{取組 } i \text{ の満足度指数}$ $A_i \cdots \text{取組 } i \text{ の回答者数（無回答を除く）}$ $A_{i5} \cdots \text{取組 } i \text{ を満足と回答した数}$ $A_{i4} \cdots \text{取組 } i \text{ をどちらかといえば満足と回答した数}$ $A_{i2} \cdots \text{取組 } i \text{ をどちらかといえば不満と回答した数}$ $A_{i1} \cdots \text{取組 } i \text{ を不満と回答した数}$
どちらかといえば満足	どちらかといえば重要である	+50	
どちらともいえない	どちらともいえない	0	
どちらかといえば不満	どちらかといえば重要ではない	-50	
不満	重要ではない	-100	

※ ある取組の満足度評価に対して、

- ・ 全員が「満足」と回答した場合、満足度指数は 100 となります。
- ・ 全員が「どちらかといえば不満」と回答した場合、満足度指数は -50 となります。
- ・ 半分が「どちらかといえば満足」、半分が「どちらかといえば不満」と回答した場合、満足度指数は 0 になります。
- ・ 全員が「どちらともいえない」と回答した場合、満足度指数は 0 となります。

このように、満足度指数は、取組に対する満足度が最大のときに 100 となり、最小のときに -100 となります。また、満足と不満の評価が等しいときには 0 になります。

第六次総合計画における政策分野ごとの満足度指数及び重要度指数を算出した結果は、次の表のとおりです。

表 6 満足度指数・重要度指数の算出結果

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		指数（順位）	政策分野別平均	指数（順位）	政策分野別平均
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	9.62 (14)	11.15	64.84 (10)	72.52
	2. 消防・救急	30.05 (3)		73.68 (5)	
	3. 防犯	8.42 (20)		76.29 (1)	
	4. 交通安全	-3.49 (46)		75.29 (2)	
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	19.07 (5)	13.25	56.37 (27)	62.52
	6. 医療	30.33 (2)		74.83 (3)	
	7. 高齢者の生きがい	9.87 (13)		58.69 (23)	
	8. 障がい者福祉	7.46 (23)		57.56 (25)	
	9. 地域福祉	12.30 (8)		64.07 (11)	
	10. 高齢者支援	0.46 (36)		63.60 (14)	

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		指数（順位）	政策分野別平均	指数（順位）	政策分野別平均
政策分野3 子育て・教育	11. 出産・育児	11.94（10）	6.93	63.34（15）	60.41
	12. 保育	9.56（15）		60.44（20）	
	13. 子どもの見守り	8.61（19）		59.06（22）	
	14. 教育環境	6.92（24）		54.42（28）	
	15. ひとり親家庭・虐待	4.40（29）		60.50（19）	
	16. 学校教育	6.83（25）		61.58（18）	
	17. 家庭・地域教育	7.56（22）		56.90（26）	
	18. いじめ・不登校	-0.36（40）		67.08（7）	
政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-1.97（45）	2.47	25.92（50）	31.73
	20. 住民相互	-1.28（44）		26.02（49）	
	21. 市民参加	-0.43（41）		28.36（46）	
	22. 多様性推進	2.75（32）		42.44（36）	
	23. 多文化共生	0.24（38）		28.10（48）	
	24. 文化・伝統	6.20（27）		28.87（45）	
	25. スポーツ振興	8.76（18）		37.14（41）	
	26. 生涯学習	5.53（28）		36.96（42）	
政策分野5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-6.51（48）	8.49	41.93（38）	52.75
	28. 住環境	13.83（7）		58.12（24）	
	29. 公共交通	-0.58（42）		67.59（6）	
	30. 生活環境	9.05（17）		61.86（17）	
	31. 上水道	32.14（1）		62.95（16）	
	32. 下水道	21.30（4）		63.83（12）	
	33. 生活空間・緑化	16.45（6）		54.13（29）	
	34. 産業振興	1.29（35）		47.69（34）	
	35. 就業支援	3.62（30）		53.38（30）	
	36. 地域振興	0.39（37）		40.60（39）	
	37. 農業振興	2.38（33）		28.16（47）	
政策分野6 環境	38. 地球環境（2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ）	-3.54（47）	6.21	48.04（32）	54.37
	39. 公害防止	3.54（31）		52.11（31）	
	40. 自然環境	8.28（21）		45.69（35）	
	41. ごみ減量	11.96（9）		60.16（21）	
	42. 環境美化	10.80（11）		65.84（9）	
行政運営・地域資源を活用した活力の創出	43. 情報提供	9.49（16）	3.41	42.33（37）	38.62
	44. デジタル	-0.20（39）		40.20（40）	
	45. 行財政運営	2.25（34）		47.86（33）	
	46. 愛着・誇り	6.38（26）		32.20（43）	
	47. 魅力発信	-0.90（43）		30.53（44）	
その他	48. 災害の不安解消（防災）	10.29（12）	-4.15	73.98（4）	57.25
	49. 不便を感じない移動（交通の利便）	-7.15（49）		66.29（8）	
	50. 生活道路	-11.85（51）		63.70（13）	
	51. ニュータウン	-7.88（50）		25.02（51）	

【政策分野別 満足度・重要度指数】

満足度指数では、「防災・生活安全」が11.15、「健康・福祉」が13.25 など、7項目がプラスの値となっています。

重要度指数では、「防災・生活安全」が75.52 と最も高く、以下、「健康・福祉」が62.52、「子育て・教育」が60.41 と続いています。

図 8 政策分野別 満足度指数

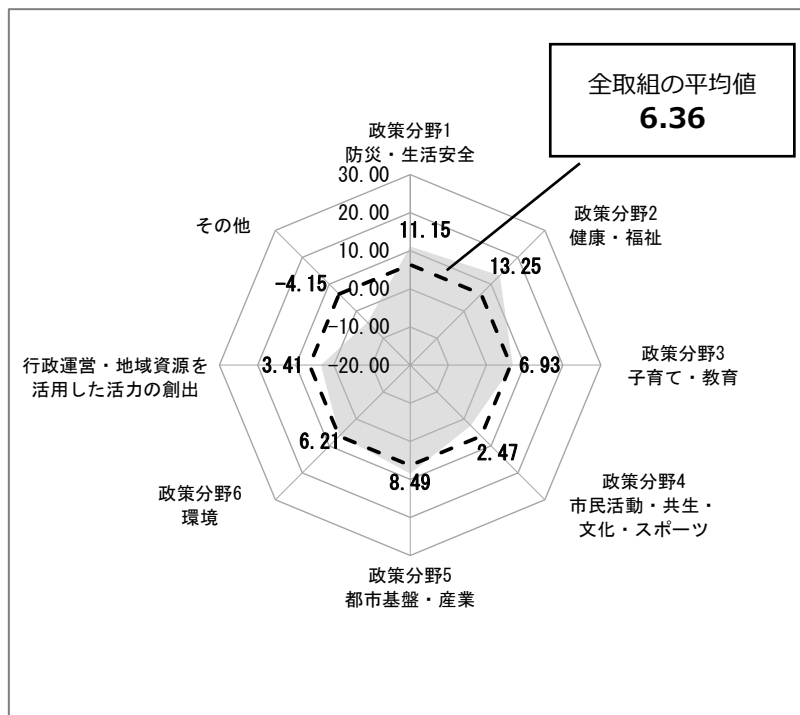


図 9 政策分野別 重要度指数

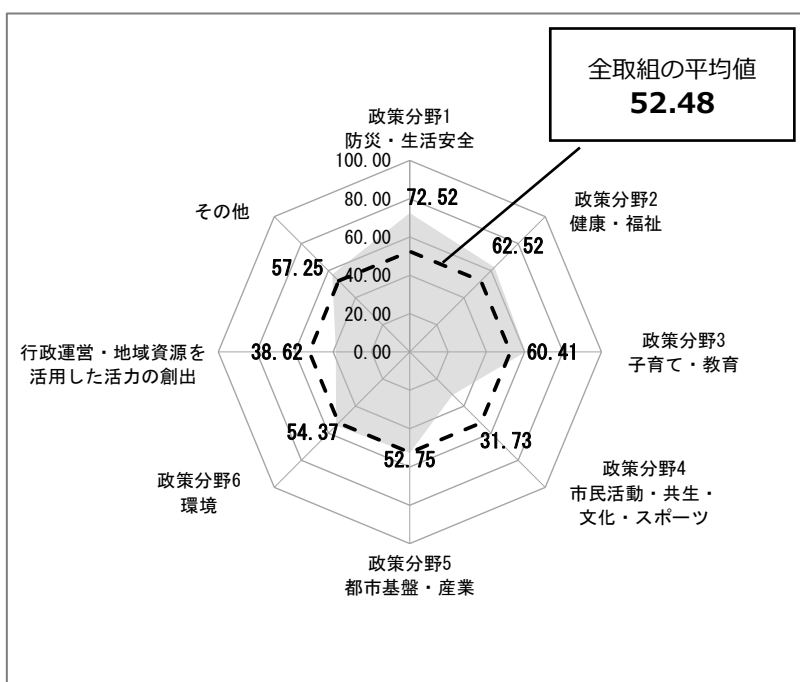


表 7 満足度指数・重要度指数ランキング

満足度指数ランキング		
第 1 位	31. 上水道	32. 14
第 2 位	6. 医療	30. 33
第 3 位	2. 消防・救急	30. 05
第 4 位	32. 下水道	21. 30
第 5 位	5. 健康	19. 07
第 6 位	33. 生活空間・緑化	16. 45
第 7 位	28. 住環境	13. 83
第 8 位	9. 地域福祉	12. 30
第 9 位	41. ごみ減量	11. 96
第 10 位	11. 出産・育児	11. 94
第 11 位	42. 環境美化	10. 80
第 12 位	48. 災害の不安解消（防災）	10. 29
第 13 位	7. 高齢者の生きがい	9. 87
第 14 位	1. 防災・減災	9. 62
第 15 位	12. 保育	9. 56
第 16 位	43. 情報提供	9. 49
第 17 位	30. 生活環境	9. 05
第 18 位	25. スポーツ振興	8. 76
第 19 位	13. 子どもの見守り	8. 61
第 20 位	3. 防犯	8. 42
第 21 位	40. 自然環境	8. 28
第 22 位	17. 家庭・地域教育	7. 56
第 23 位	8. 障がい者福祉	7. 46
第 24 位	14. 教育環境	6. 92
第 25 位	16. 学校教育	6. 83
第 26 位	46. 愛着・誇り	6. 38
第 27 位	24. 文化・伝統	6. 20
第 28 位	26. 生涯学習	5. 53
第 29 位	15. ひとり親家庭・虐待	4. 40
第 30 位	35. 就業支援	3. 62
第 31 位	39. 公害防止	3. 54
第 32 位	22. 多様性推進	2. 75
第 33 位	37. 農業振興	2. 38
第 34 位	45. 行財政運営	2. 25
第 35 位	34. 産業振興	1. 29

重要度指数ランキング		
第 1 位	3. 防犯	76. 29
第 2 位	4. 交通安全	75. 29
第 3 位	6. 医療	74. 83
第 4 位	48. 災害の不安解消（防災）	73. 98
第 5 位	2. 消防・救急	73. 68
第 6 位	29. 公共交通	67. 59
第 7 位	18. いじめ・不登校	67. 08
第 8 位	49. 不便を感じない移動（交通の利便）	66. 29
第 9 位	42. 環境美化	65. 84
第 10 位	1. 防災・減災	64. 84
第 11 位	9. 地域福祉	64. 07
第 12 位	32. 下水道	63. 83
第 13 位	50. 生活道路	63. 70
第 14 位	10. 高齢者支援	63. 60
第 15 位	11. 出産・育児	63. 34
第 16 位	31. 上水道	62. 95
第 17 位	30. 生活環境	61. 86
第 18 位	16. 学校教育	61. 58
第 19 位	15. ひとり親家庭・虐待	60. 50
第 20 位	12. 保育	60. 44
第 21 位	41. ごみ減量	60. 16
第 22 位	13. 子どもの見守り	59. 06
第 23 位	7. 高齢者の生きがい	58. 69
第 24 位	28. 住環境	58. 12
第 25 位	8. 障がい者福祉	57. 56
第 26 位	17. 家庭・地域教育	56. 90
第 27 位	5. 健康	56. 37
第 28 位	14. 教育環境	54. 42
第 29 位	33. 生活空間・緑化	54. 13
第 30 位	35. 就業支援	53. 38
第 31 位	39. 公害防止	52. 11
第 32 位	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素排出量実質ゼロ）	48. 04
第 33 位	45. 行財政運営	47. 86
第 34 位	34. 産業振興	47. 69
第 35 位	40. 自然環境	45. 69

満足度指数ランキング		
第 36 位	10. 高齢者支援	0.46
第 37 位	36. 地域振興	0.39
第 38 位	23. 多文化共生	0.24
第 39 位	44. デジタル	-0.20
第 40 位	18. いじめ・不登校	-0.36
第 41 位	21. 市民参加	-0.43
第 42 位	29. 公共交通	-0.58
第 43 位	47. 魅力発信	-0.90
第 44 位	20. 住民相互	-1.28
第 45 位	19. 町内会支援	-1.97
第 46 位	4. 交通安全	-3.49
第 47 位	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素排出量実質ゼロ）	-3.54
第 48 位	27. 都市拠点整備	-6.51
第 49 位	49. 不便を感じない移動（交通の利便）	-7.15
第 50 位	51. ニュータウン	-7.88
第 51 位	50. 生活道路	-11.85

重要度指数ランキング		
第 36 位	22. 多様性推進	42.44
第 37 位	43. 情報提供	42.33
第 38 位	27. 都市拠点整備	41.93
第 39 位	36. 地域振興	40.60
第 40 位	44. デジタル	40.20
第 41 位	25. スポーツ振興	37.14
第 42 位	26. 生涯学習	36.96
第 43 位	46. 愛着・誇り	32.20
第 44 位	47. 魅力発信	30.53
第 45 位	24. 文化・伝統	28.87
第 46 位	21. 市民参加	28.36
第 47 位	37. 農業振興	28.16
第 48 位	23. 多文化共生	28.10
第 49 位	20. 住民相互	26.02
第 50 位	19. 町内会支援	25.92
第 51 位	51. ニュータウン	25.02

【満足度指数と重要度指数による各取組の評価】

満足度指数をX軸、重要度指数をY軸とするグラフ上に各取組の指数を描画すると次項の散布図のとおりです。全取組について満足度指数の平均値は「6.36」、重要度指数の平均値は「52.48」であり、この平均値で区分される4つの領域のどこに位置しているかで各取組を評価します。

なお、各領域の定義は、次のとおりです。

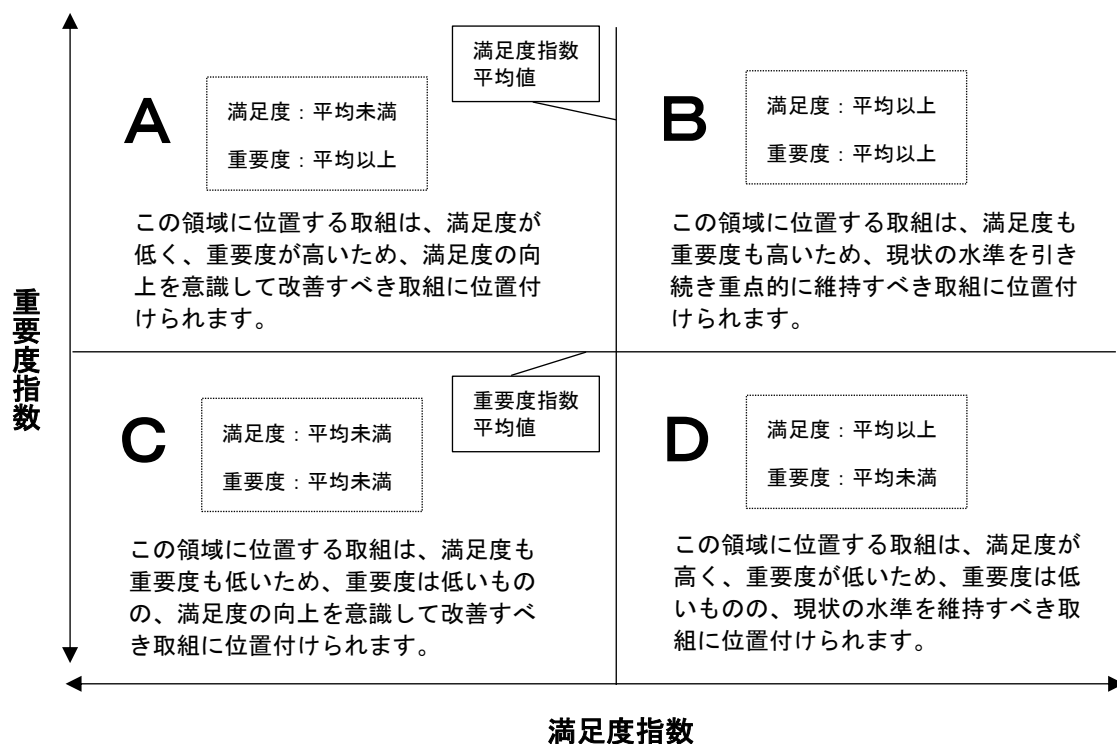


図 10 満足度指数と重要度指数による各取組の散布図

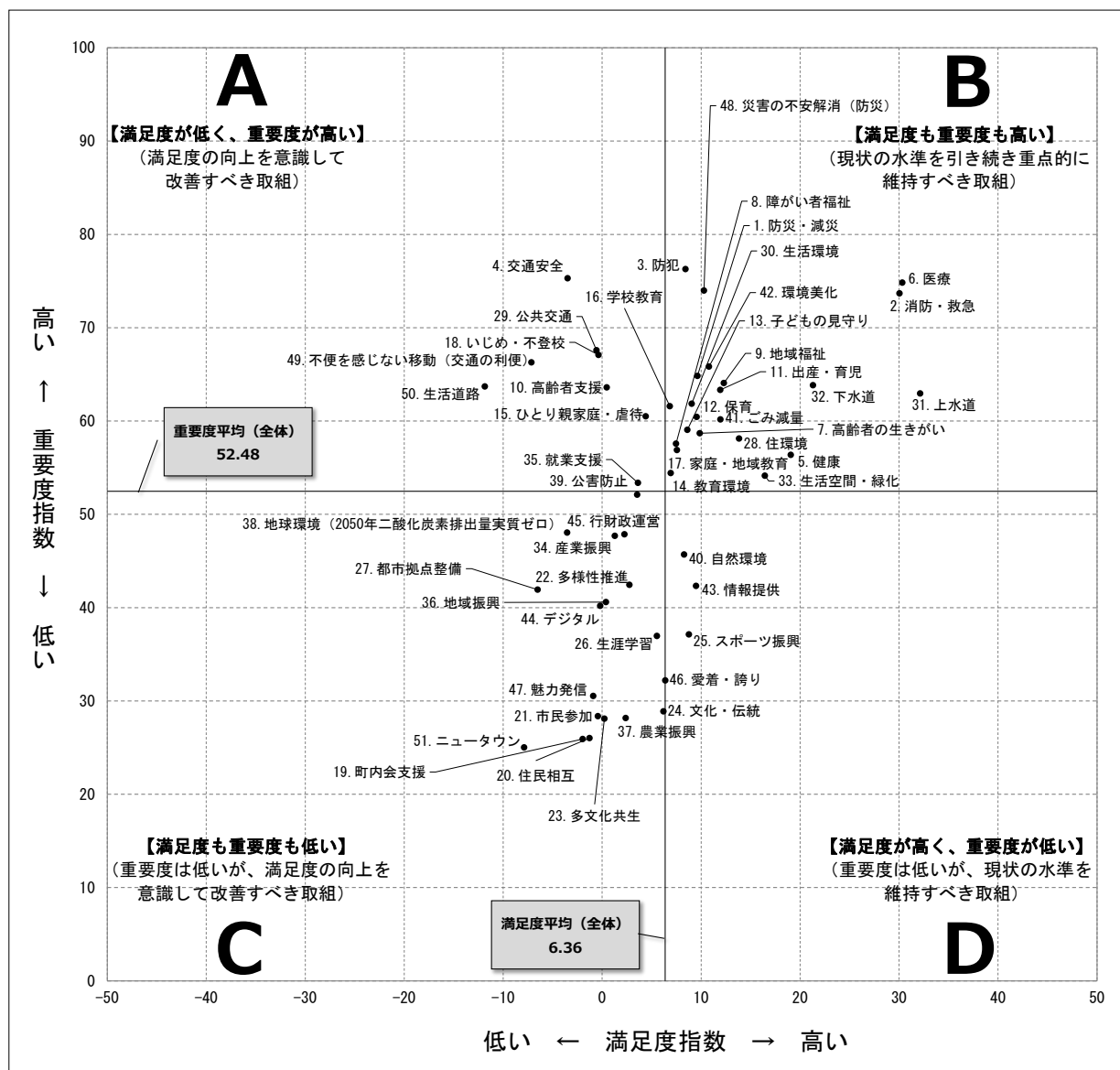
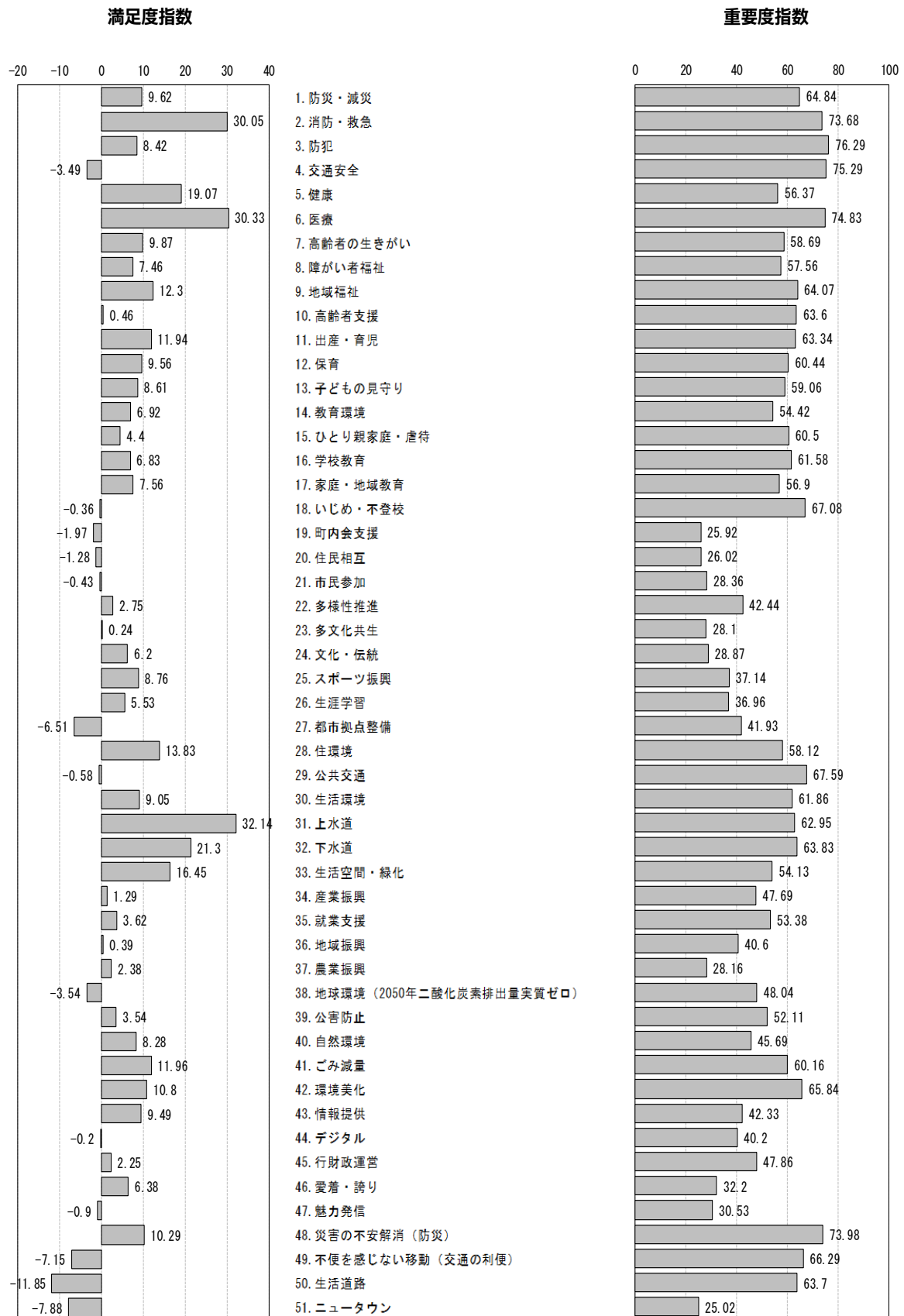


表 8 各領域の取組一覧

領域	取組	満足度指数	重要度指数
A	4. 交通安全	-3.49 (46)	75.29 (2)
	10. 高齢者支援	0.46 (36)	63.60 (14)
	15. ひとり親家庭・虐待	4.40 (29)	60.50 (19)
	18. いじめ・不登校	-0.36 (40)	67.08 (7)
	29. 公共交通	-0.58 (42)	67.59 (6)
	35. 就業支援	3.62 (30)	53.38 (30)
	49. 不便を感じない移動（交通の利便）	-7.15 (49)	66.29 (8)
	50. 生活道路	-11.85 (51)	63.70 (13)
B	1. 防災・減災	9.62 (14)	64.84 (10)
	2. 消防・救急	30.05 (3)	73.68 (5)
	3. 防犯	8.42 (20)	76.29 (1)
	5. 健康	19.07 (5)	56.37 (27)
	6. 医療	30.33 (2)	74.83 (3)
	7. 高齢者の生きがい	9.87 (13)	58.69 (23)
	8. 障がい者福祉	7.46 (23)	57.56 (25)
	9. 地域福祉	12.30 (8)	64.07 (11)
	11. 出産・育児	11.94 (10)	63.34 (15)
	12. 保育	9.56 (15)	60.44 (20)
	13. 子どもの見守り	8.61 (19)	59.06 (22)
	14. 教育環境	6.92 (24)	54.42 (28)
	16. 学校教育	6.83 (25)	61.58 (18)
	17. 家庭・地域教育	7.56 (22)	56.90 (26)
	28. 住環境	13.83 (7)	58.12 (24)
	30. 生活環境	9.05 (17)	61.86 (17)
	31. 上水道	32.14 (1)	62.95 (16)
	32. 下水道	21.30 (4)	63.83 (12)
	33. 生活空間・緑化	16.45 (6)	54.13 (29)
	41. ごみ減量	11.96 (9)	60.16 (21)
C	42. 環境美化	10.80 (11)	65.84 (9)
	48. 災害の不安解消（防災）	10.29 (12)	73.98 (4)
	19. 町内会支援	-1.97 (45)	25.92 (50)
	20. 住民相互	-1.28 (44)	26.02 (49)
	21. 市民参加	-0.43 (41)	28.36 (46)
	22. 多様性推進	2.75 (32)	42.44 (36)
	23. 多文化共生	0.24 (38)	28.10 (48)
	24. 文化・伝統	6.20 (27)	28.87 (45)
	26. 生涯学習	5.53 (28)	36.96 (42)
	27. 都市拠点整備	-6.51 (48)	41.93 (38)
	34. 産業振興	1.29 (35)	47.69 (34)
	36. 地域振興	0.39 (37)	40.60 (39)
	37. 農業振興	2.38 (33)	28.16 (47)
	38. 地球環境（2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ）	-3.54 (47)	48.04 (32)
	39. 公害防止	3.54 (31)	52.11 (31)
	44. デジタル	-0.20 (39)	40.20 (40)
	45. 行財政運営	2.25 (34)	47.86 (33)
	47. 魅力発信	-0.90 (43)	30.53 (44)
	51. ニュータウン	-7.88 (50)	25.02 (51)
D	25. スポーツ振興	8.76 (18)	37.14 (41)
	40. 自然環境	8.28 (21)	45.69 (35)
	43. 情報提供	9.49 (16)	42.33 (37)
	46. 愛着・誇り	6.38 (26)	32.20 (43)

※（ ）内の数値は、各取組における順位を表します。

【取組ごとの満足度指数及び重要度指数一覧】



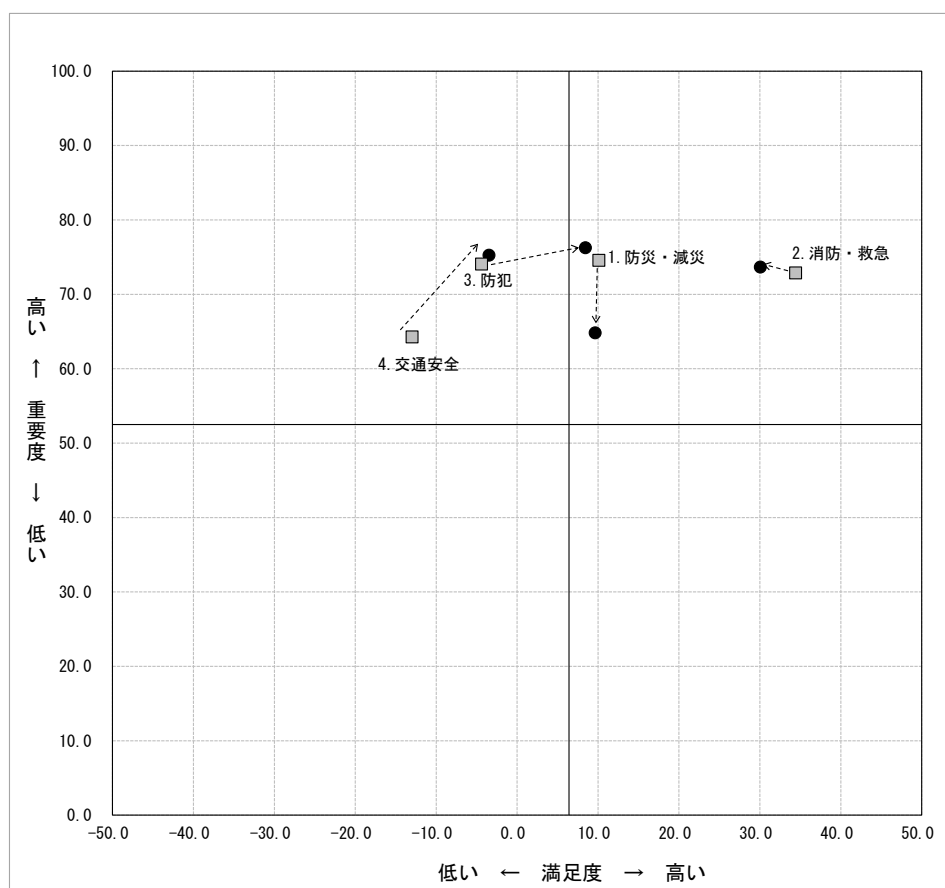
【平成 28 年度調査との比較】

※ 令和 3 年度調査から第六次総合計画の施策に関する設問に変更したため、平成 28 年度調査の関連のある設問と比較しています。

なお、平成 28 年度調査に関連する設問がないもの（「15.ひとり親家庭・虐待」、「37.農業振興」、「44.デジタル」、「46.愛着・誇り」、「47.魅力発信」）については、過年度との比較はありません。

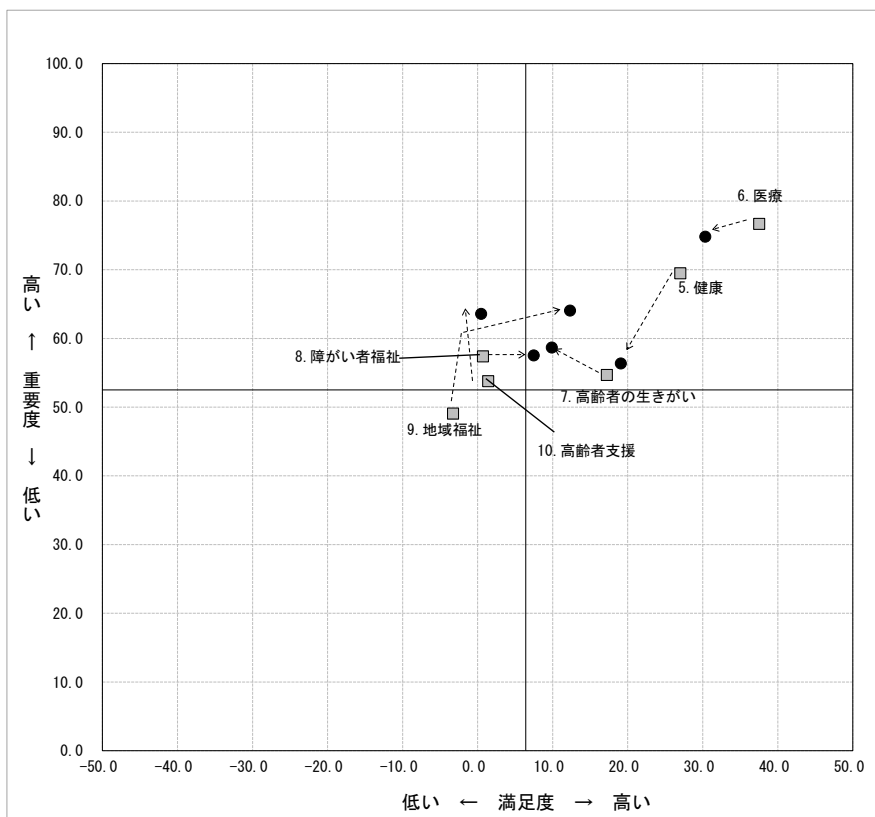
凡 例	■	平成 28 年度市民意識調査の満足度・重要度
	●	令和 3 年度市民意識調査の満足度・重要度

政策分野 1 防災・生活安全

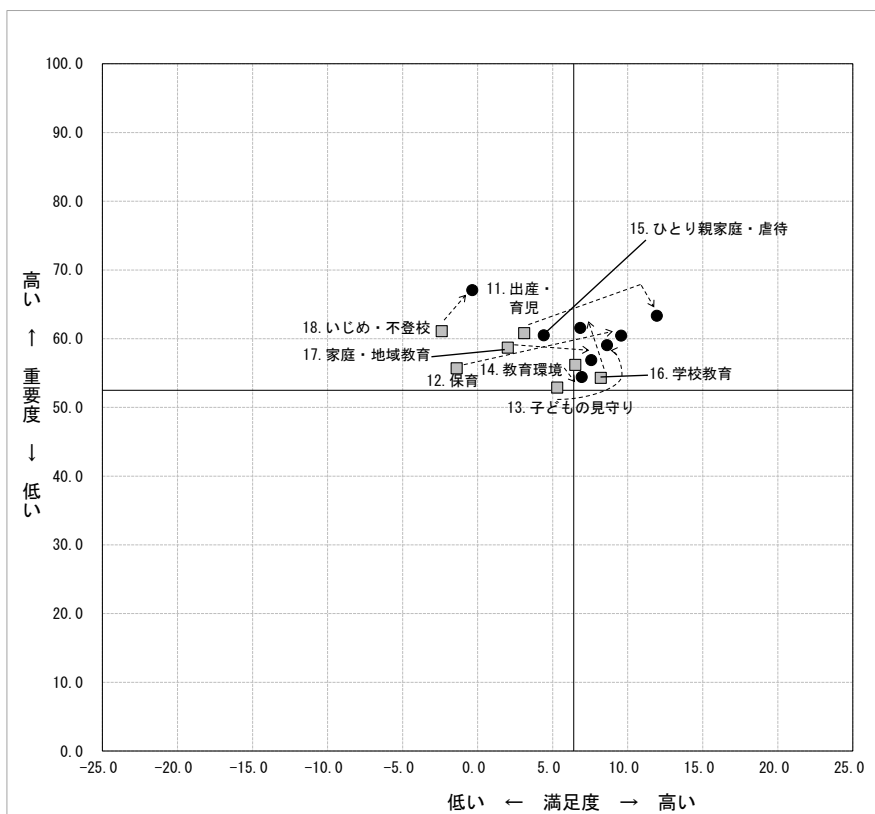


凡例	■ 平成 28 年度市民意識調査の満足度・重要度
	● 令和 3 年度市民意識調査の満足度・重要度

政策分野 2 健康・福祉

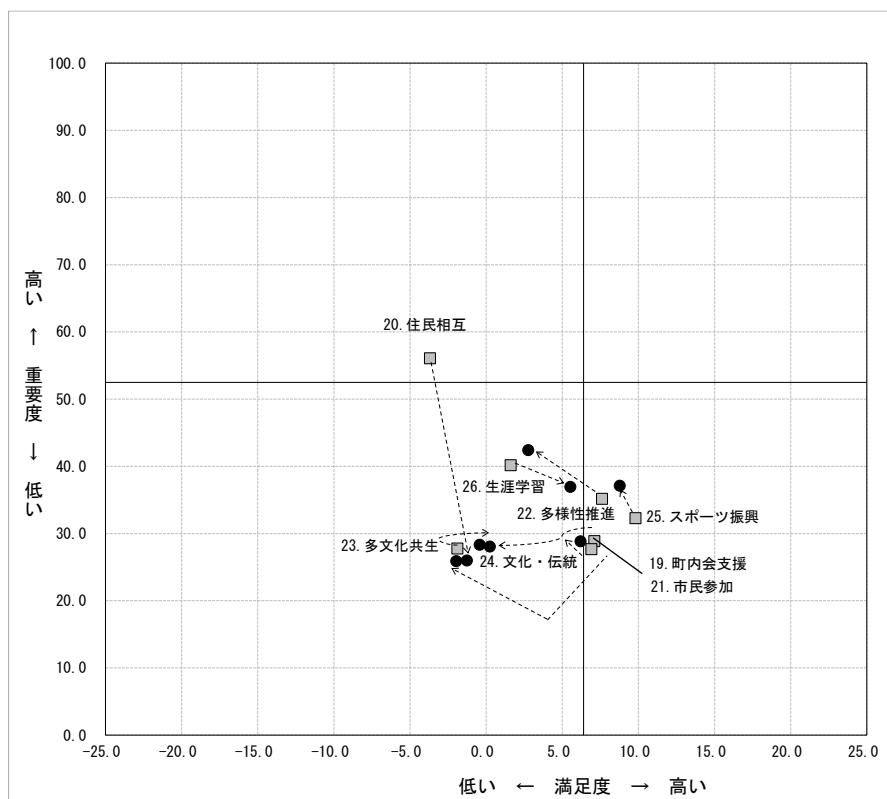


政策分野 3 子育て・教育

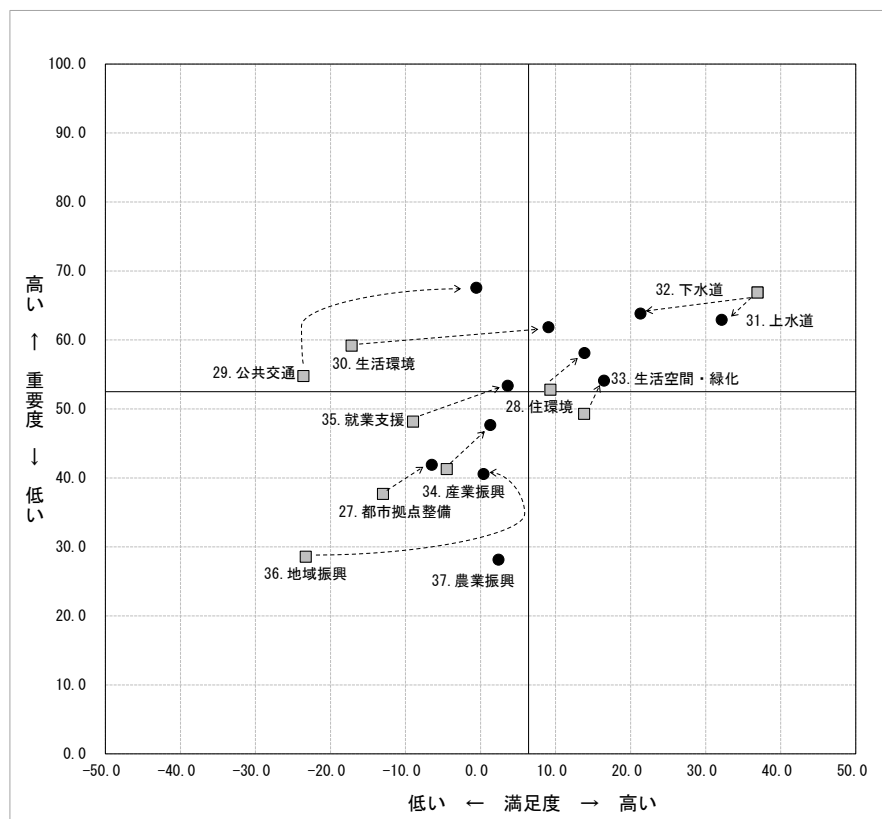


凡例	■ 平成 28 年度市民意識調査の満足度・重要度
	● 令和 3 年度市民意識調査の満足度・重要度

政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ

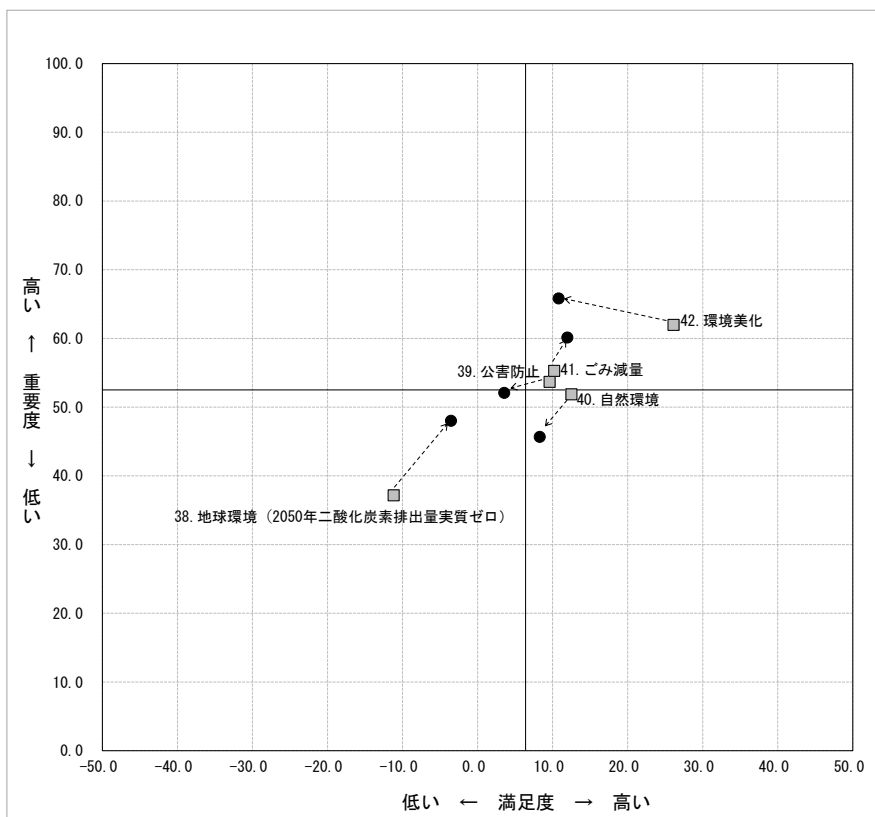


政策分野 5 都市基盤・産業

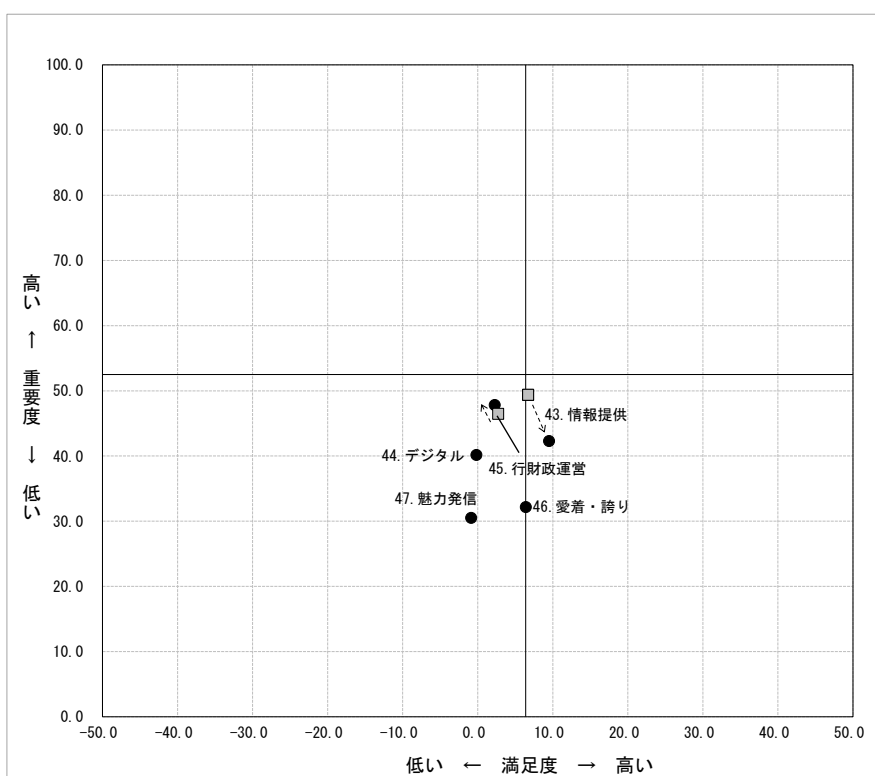


凡例	■ 平成 28 年度市民意識調査の満足度・重要度
	● 令和 3 年度市民意識調査の満足度・重要度

政策分野 6 環境

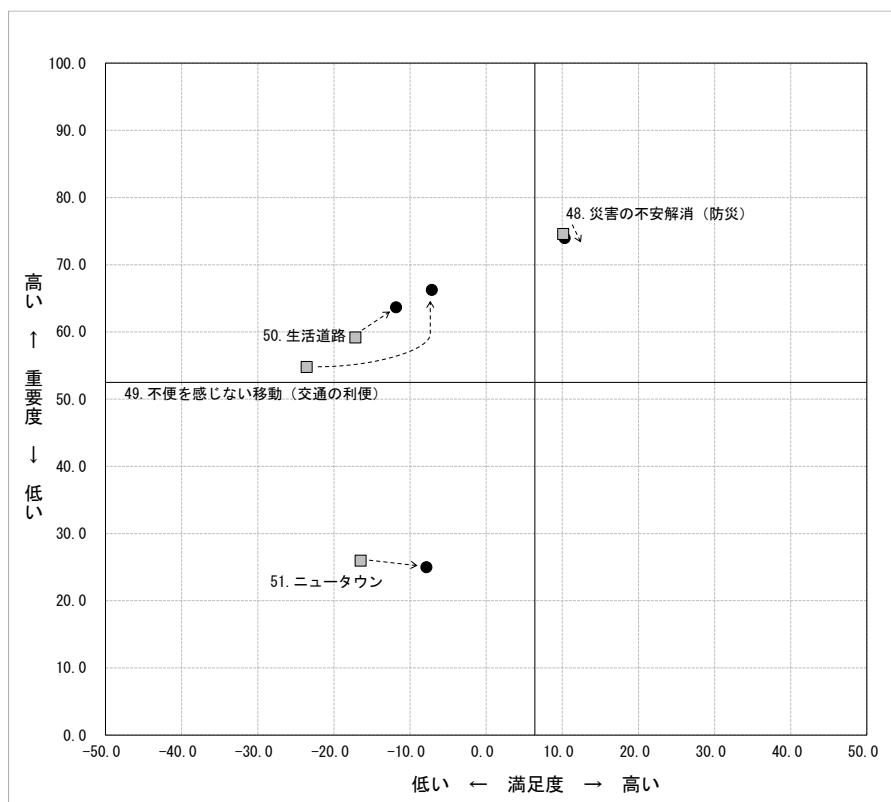


政策分野 行政運営・地域資源を活用した活力の創出



凡例	■ 平成 28 年度市民意識調査の満足度・重要度
	● 令和 3 年度市民意識調査の満足度・重要度

政策分野	その他
------	-----



(2) 中学校区別 満足度指数と重要度指数による各取組の評価

中学校区別に満足度指数をX軸、重要度指数をY軸とする散布図を作成し、地域ごとの取組評価の傾向を分析します。

① 東部中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が10ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が10ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 11 東部中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

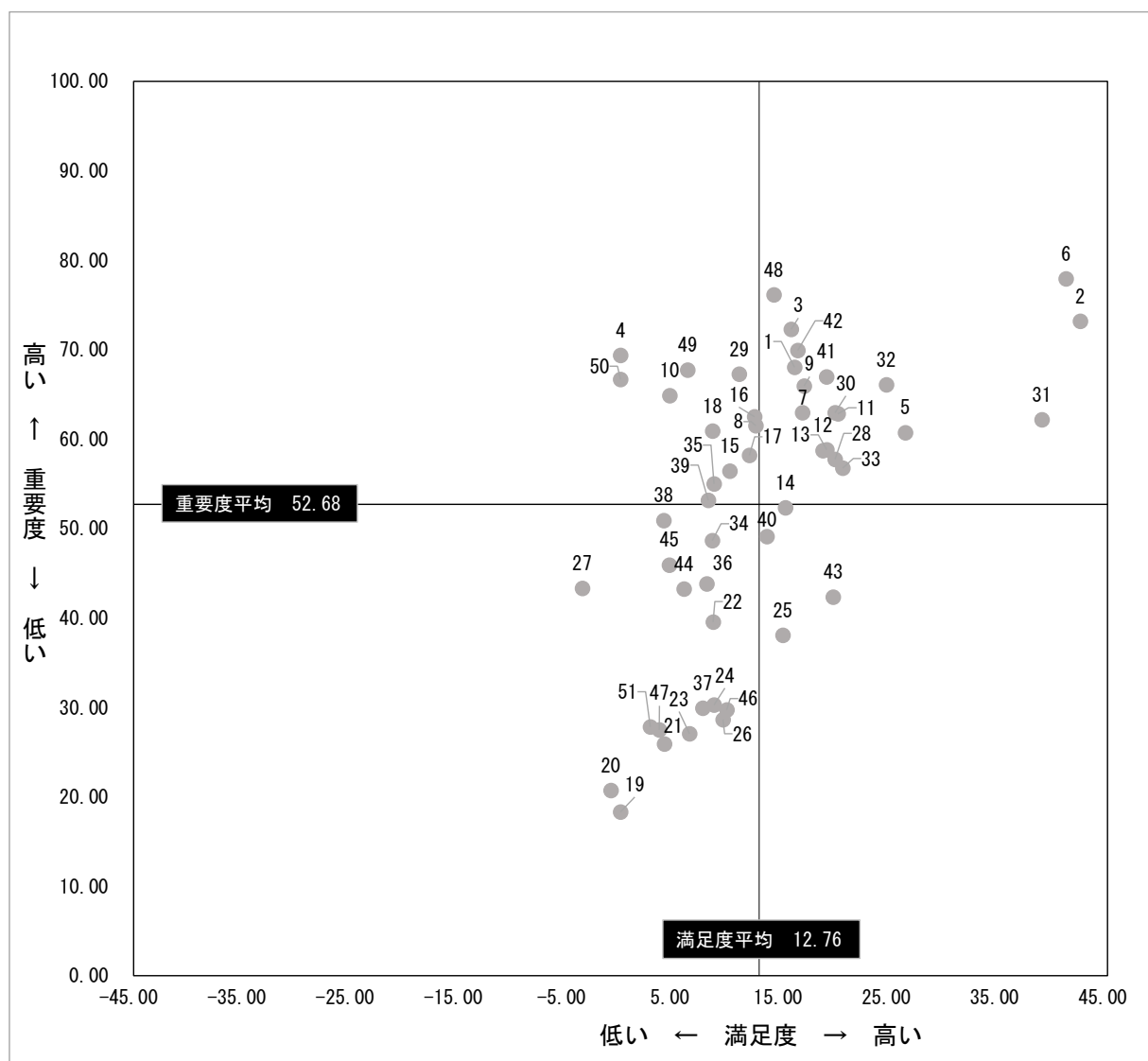


表 9 東部中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		東部	全市	東部	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	16.07	9.62	68.02	64.84
	2. 消防・救急	42.48	30.05	73.18	73.68
	3. 防犯	15.77	8.42	72.27	76.29
	4. 交通安全	0.00	-3.49	69.37	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	26.32	19.07	60.71	56.37
	6. 医療	41.15	30.33	77.93	74.83
	7. 高齢者の生きがい	16.81	9.87	62.95	58.69
	8. 障がい者福祉	12.50	7.46	61.50	57.56
	9. 地域福祉	16.96	12.30	65.93	64.07
	10. 高齢者支援	4.55	0.46	64.86	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	20.09	11.94	62.84	63.34
	12. 保育	18.69	9.56	58.72	60.44
	13. 子どもの見守り	19.05	8.61	58.80	59.06
	14. 教育環境	15.24	6.92	52.31	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	10.10	4.40	56.42	60.50
	16. 学校教育	12.38	6.83	62.50	61.58
	17. 家庭・地域教育	11.90	7.56	58.18	56.90
	18. いじめ・不登校	8.49	-0.36	60.91	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	0.00	-1.97	18.30	25.92
	20. 住民相互	-0.90	-1.28	20.72	26.02
	21. 市民参加	4.05	-0.43	25.91	28.36
	22. 多様性推進	8.56	2.75	39.55	42.44
	23. 多文化共生	6.36	0.24	27.06	28.10
	24. 文化・伝統	8.64	6.20	30.28	28.87
	25. スポーツ振興	15.00	8.76	38.07	37.14
	26. 生涯学習	9.46	5.53	28.64	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-3.54	-6.51	43.30	41.93
	28. 住環境	19.82	13.83	57.73	58.12
	29. 公共交通	10.96	-0.58	67.26	67.59
	30. 生活環境	19.82	9.05	62.95	61.86
	31. 上水道	38.94	32.14	62.16	62.95
	32. 下水道	24.55	21.30	66.07	63.83
	33. 生活空間・緑化	20.54	16.45	56.76	54.13
	34. 産業振興	8.48	1.29	48.66	47.69
	35. 就業支援	8.64	3.62	55.00	53.38
	36. 地域振興	7.96	0.39	43.81	40.60
	37. 農業振興	7.59	2.38	29.91	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	3.98	-3.54	50.89	48.04
	39. 公害防止	8.11	3.54	53.15	52.11
	40. 自然環境	13.51	8.28	49.11	45.69
	41. ごみ減量	19.03	11.96	66.96	60.16
	42. 環境美化	16.37	10.80	69.91	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	19.64	9.49	42.34	42.33
	44. デジタル	5.86	-0.20	43.24	40.20
	45. 行財政運営	4.50	2.25	45.91	47.86
	46. 愛着・誇り	9.82	6.38	29.73	32.20
	47. 魅力発信	3.57	-0.90	27.48	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	14.16	10.29	76.13	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	6.19	-7.15	67.73	66.29
	50. 生活道路	0.00	-11.85	66.67	63.70
	51. ニュータウン	2.75	-7.88	27.83	25.02
全取組の平均値		12.76	6.36	52.68	52.48

② 中部中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 12 中部中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

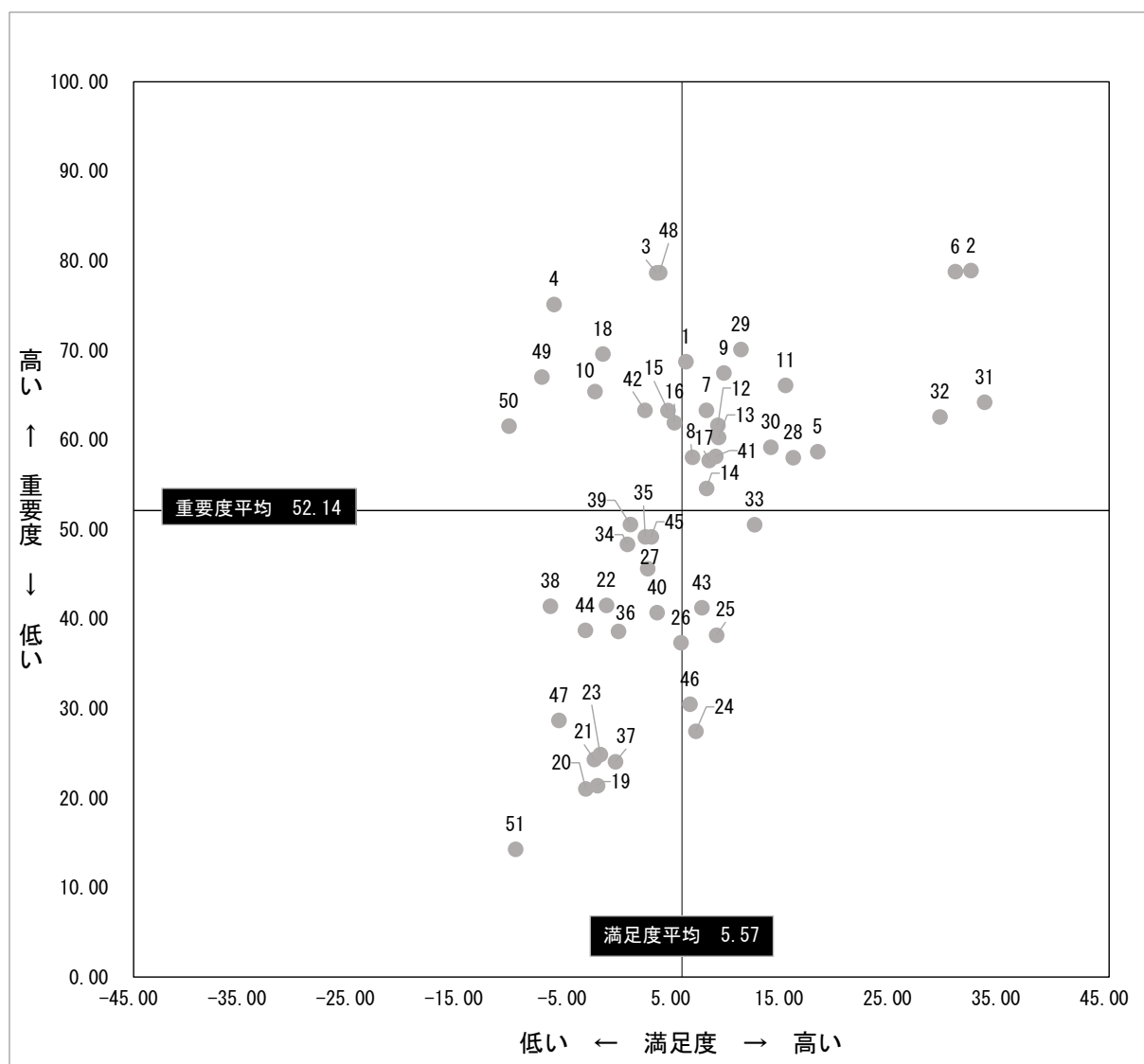


表 10 中部中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		中部	全市	中部	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	5.95	9.62	68.75	64.84
	2. 消防・救急	32.26	30.05	78.92	73.68
	3. 防犯	3.24	8.42	78.65	76.29
	4. 交通安全	-6.22	-3.49	75.14	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	18.11	19.07	58.70	56.37
	6. 医療	30.81	30.33	78.80	74.83
	7. 高齢者の生きがい	7.84	9.87	63.32	58.69
	8. 障がい者福祉	6.56	7.46	58.06	57.56
	9. 地域福祉	9.46	12.30	67.47	64.07
	10. 高齢者支援	-2.43	0.46	65.41	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	15.14	11.94	66.10	63.34
	12. 保育	8.91	9.56	61.65	60.44
	13. 子どもの見守り	8.96	8.61	60.29	59.06
	14. 教育環境	7.85	6.92	54.60	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	4.29	4.40	63.28	60.50
	16. 学校教育	4.89	6.83	61.93	61.58
	17. 家庭・地域教育	8.09	7.56	57.71	56.90
	18. いじめ・不登校	-1.71	-0.36	69.60	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-2.20	-1.97	21.39	25.92
	20. 住民相互	-3.28	-1.28	21.04	26.02
	21. 市民参加	-2.50	-0.43	24.31	28.36
	22. 多様性推進	-1.38	2.75	41.53	42.44
	23. 多文化共生	-1.94	0.24	24.86	28.10
	24. 文化・伝統	6.87	6.20	27.47	28.87
	25. スポーツ振興	8.79	8.76	38.19	37.14
	26. 生涯学習	5.49	5.53	37.36	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	2.43	-6.51	45.63	41.93
	28. 住環境	15.85	13.83	58.01	58.12
	29. 公共交通	11.02	-0.58	70.11	67.59
	30. 生活環境	13.78	9.05	59.19	61.86
	31. 上水道	33.52	32.14	64.21	62.95
	32. 下水道	29.40	21.30	62.57	63.83
	33. 生活空間・緑化	12.30	16.45	50.54	54.13
	34. 産業振興	0.55	1.29	48.35	47.69
	35. 就業支援	2.20	3.62	49.18	53.38
	36. 地域振興	-0.28	0.39	38.61	40.60
	37. 農業振興	-0.55	2.38	24.04	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-6.56	-3.54	41.44	48.04
	39. 公害防止	0.82	3.54	50.55	52.11
	40. 自然環境	3.30	8.28	40.71	45.69
	41. ごみ減量	8.70	11.96	58.15	60.16
	42. 環境美化	2.16	10.80	63.32	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	7.42	9.49	41.26	42.33
	44. デジタル	-3.33	-0.20	38.74	40.20
	45. 行財政運営	2.76	2.25	49.18	47.86
	46. 愛着・誇り	6.32	6.38	30.49	32.20
	47. 魅力発信	-5.77	-0.90	28.69	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	3.53	10.29	78.69	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-7.34	-7.15	67.03	66.29
	50. 生活道路	-10.38	-11.85	61.54	63.70
	51. ニュータウン	-9.77	-7.88	14.29	25.02
全取組の平均値		5.57	6.36	52.14	52.48

③ 西部中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	30. 生活環境 (-6.55、9.05) 50. 生活道路 (-33.67、-11.85)
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 13 西部中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

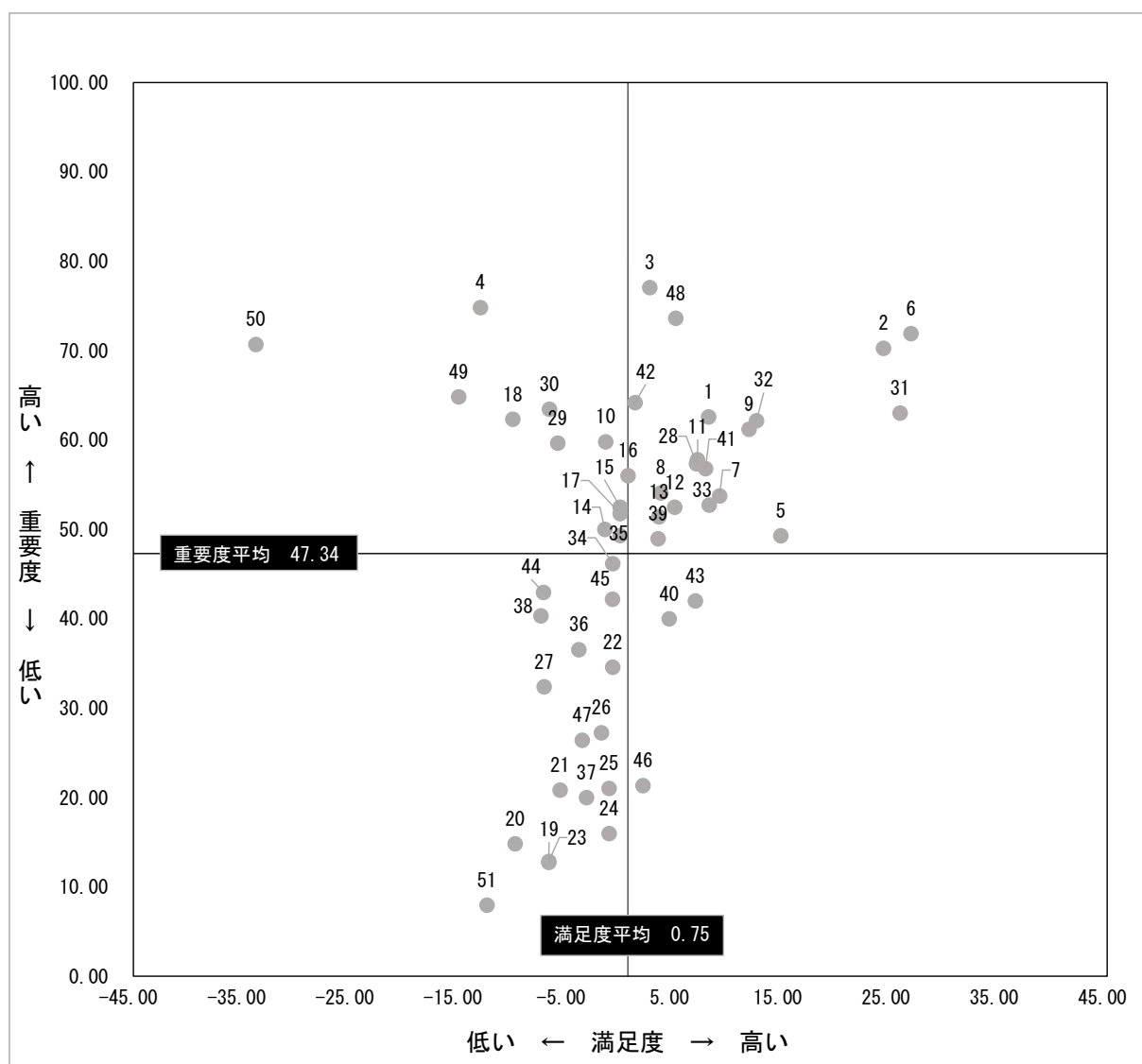


表 11 西部中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		西部	全市	西部	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	8.16	9.62	62.59	64.84
	2. 消防・救急	24.32	30.05	70.27	73.68
	3. 防犯	2.72	8.42	77.05	76.29
	4. 交通安全	-12.93	-3.49	74.83	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	14.83	19.07	49.31	56.37
	6. 医療	26.87	30.33	71.92	74.83
	7. 高齢者の生きがい	9.18	9.87	53.74	58.69
	8. 障がい者福祉	3.74	7.46	54.08	57.56
	9. 地域福祉	11.90	12.30	61.22	64.07
	10. 高齢者支援	-1.35	0.46	59.80	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	7.14	11.94	57.80	63.34
	12. 保育	5.04	9.56	52.48	60.44
	13. 子どもの見守り	3.57	8.61	51.42	59.06
	14. 教育環境	-1.43	6.92	50.00	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	0.00	4.40	52.48	60.50
	16. 学校教育	0.71	6.83	56.03	61.58
	17. 家庭・地域教育	0.00	7.56	51.79	56.90
	18. いじめ・不登校	-9.93	-0.36	62.32	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-6.60	-1.97	12.76	25.92
	20. 住民相互	-9.72	-1.28	14.83	26.02
	21. 市民参加	-5.56	-0.43	20.83	28.36
	22. 多様性推進	-0.69	2.75	34.59	42.44
	23. 多文化共生	-6.60	0.24	12.85	28.10
	24. 文化・伝統	-1.04	6.20	15.97	28.87
	25. スポーツ振興	-1.04	8.76	21.03	37.14
	26. 生涯学習	-1.74	5.53	27.24	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-7.04	-6.51	32.39	41.93
	28. 住環境	7.04	13.83	57.34	58.12
	29. 公共交通	-5.78	-0.58	59.66	67.59
	30. 生活環境	-6.55	9.05	63.45	61.86
	31. 上水道	25.86	32.14	63.01	62.95
	32. 下水道	12.59	21.30	62.16	63.83
	33. 生活空間・緑化	8.22	16.45	52.72	54.13
	34. 産業振興	-0.70	1.29	46.18	47.69
	35. 就業支援	0.00	3.62	49.31	53.38
	36. 地域振興	-3.82	0.39	36.55	40.60
	37. 農業振興	-3.13	2.38	20.00	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-7.34	-3.54	40.34	48.04
	39. 公害防止	3.50	3.54	48.96	52.11
	40. 自然環境	4.51	8.28	40.00	45.69
	41. ごみ減量	7.88	11.96	56.80	60.16
	42. 環境美化	1.36	10.80	64.19	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	6.94	9.49	42.01	42.33
	44. デジタル	-7.09	-0.20	42.96	40.20
	45. 行財政運営	-0.71	2.25	42.20	47.86
	46. 愛着・誇り	2.10	6.38	21.33	32.20
	47. 魅力発信	-3.52	-0.90	26.41	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	5.14	10.29	73.63	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-14.93	-7.15	64.83	66.29
	50. 生活道路	-33.67	-11.85	70.69	63.70
	51. ニュータウン	-12.32	-7.88	7.97	25.02
全取組の平均値		0.75	6.36	47.34	52.48

④ 坂下中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	28. 住環境 (2.99、13.83) 29. 公共交通 (-35.29、-0.58) 32. 下水道 (-2.94、21.30) 48. 災害の不安解消（防災） (-0.72、10.29) 49. 不便を感じない移動（交通の利便） (-24.26、-7.15) 50. 生活道路 (-26.87、-11.85)
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 14 坂下中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

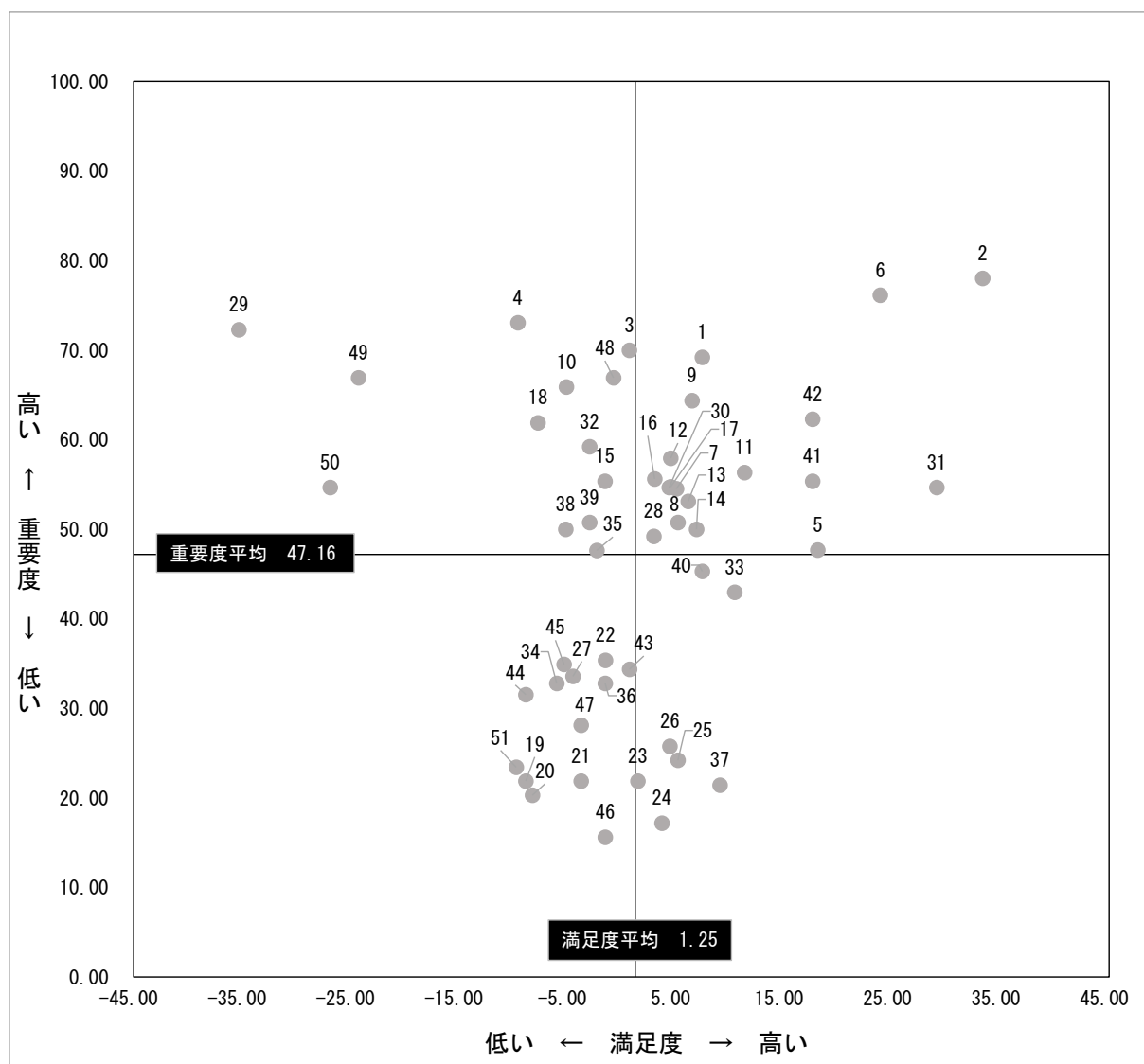


表 12 坂下中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		坂下	全市	坂下	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	7.46	9.62	69.23	64.84
	2. 消防・救急	33.33	30.05	78.03	73.68
	3. 防犯	0.74	8.42	70.00	76.29
	4. 交通安全	-9.56	-3.49	73.08	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	18.12	19.07	47.69	56.37
	6. 医療	23.88	30.33	76.15	74.83
	7. 高齢者の生きがい	5.07	9.87	54.55	58.69
	8. 障がい者福祉	5.22	7.46	50.77	57.56
	9. 地域福祉	6.52	12.30	64.39	64.07
	10. 高齢者支援	-5.07	0.46	65.91	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	11.36	11.94	56.35	63.34
	12. 保育	4.55	9.56	57.94	60.44
	13. 子どもの見守り	6.15	8.61	53.13	59.06
	14. 教育環境	6.92	6.92	50.00	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	-1.52	4.40	55.38	60.50
	16. 学校教育	3.08	6.83	55.65	61.58
	17. 家庭・地域教育	4.55	7.56	54.76	56.90
	18. いじめ・不登校	-7.69	-0.36	61.90	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-8.82	-1.97	21.88	25.92
	20. 住民相互	-8.21	-1.28	20.31	26.02
	21. 市民参加	-3.73	-0.43	21.88	28.36
	22. 多様性推進	-1.47	2.75	35.38	42.44
	23. 多文化共生	1.52	0.24	21.88	28.10
	24. 文化・伝統	3.73	6.20	17.19	28.87
	25. スポーツ振興	5.22	8.76	24.22	37.14
	26. 生涯学習	4.48	5.53	25.78	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-4.48	-6.51	33.59	41.93
	28. 住環境	2.99	13.83	49.22	58.12
	29. 公共交通	-35.29	-0.58	72.31	67.59
	30. 生活環境	4.41	9.05	54.69	61.86
	31. 上水道	29.10	32.14	54.69	62.95
	32. 下水道	-2.94	21.30	59.23	63.83
	33. 生活空間・緑化	10.45	16.45	42.97	54.13
	34. 産業振興	-5.97	1.29	32.81	47.69
	35. 就業支援	-2.27	3.62	47.66	53.38
	36. 地域振興	-1.49	0.39	32.81	40.60
	37. 農業振興	9.09	2.38	21.43	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-5.15	-3.54	50.00	48.04
	39. 公害防止	-2.94	3.54	50.77	52.11
	40. 自然環境	7.46	8.28	45.31	45.69
	41. ごみ減量	17.65	11.96	55.38	60.16
	42. 環境美化	17.65	10.80	62.31	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	0.75	9.49	34.38	42.33
	44. デジタル	-8.82	-0.20	31.54	40.20
	45. 行財政運営	-5.30	2.25	34.92	47.86
	46. 愛着・誇り	-1.49	6.38	15.63	32.20
	47. 魅力発信	-3.73	-0.90	28.13	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	-0.72	10.29	66.92	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-24.26	-7.15	66.92	66.29
	50. 生活道路	-26.87	-11.85	54.69	63.70
	51. ニュータウン	-9.70	-7.88	23.44	25.02
全取組の平均値		1.25	6.36	47.16	52.48

⑤ 高蔵寺中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	2. 消防・救急(18.75、30.05) 5. 健康(7.50、19.07)
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 15 高蔵寺中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

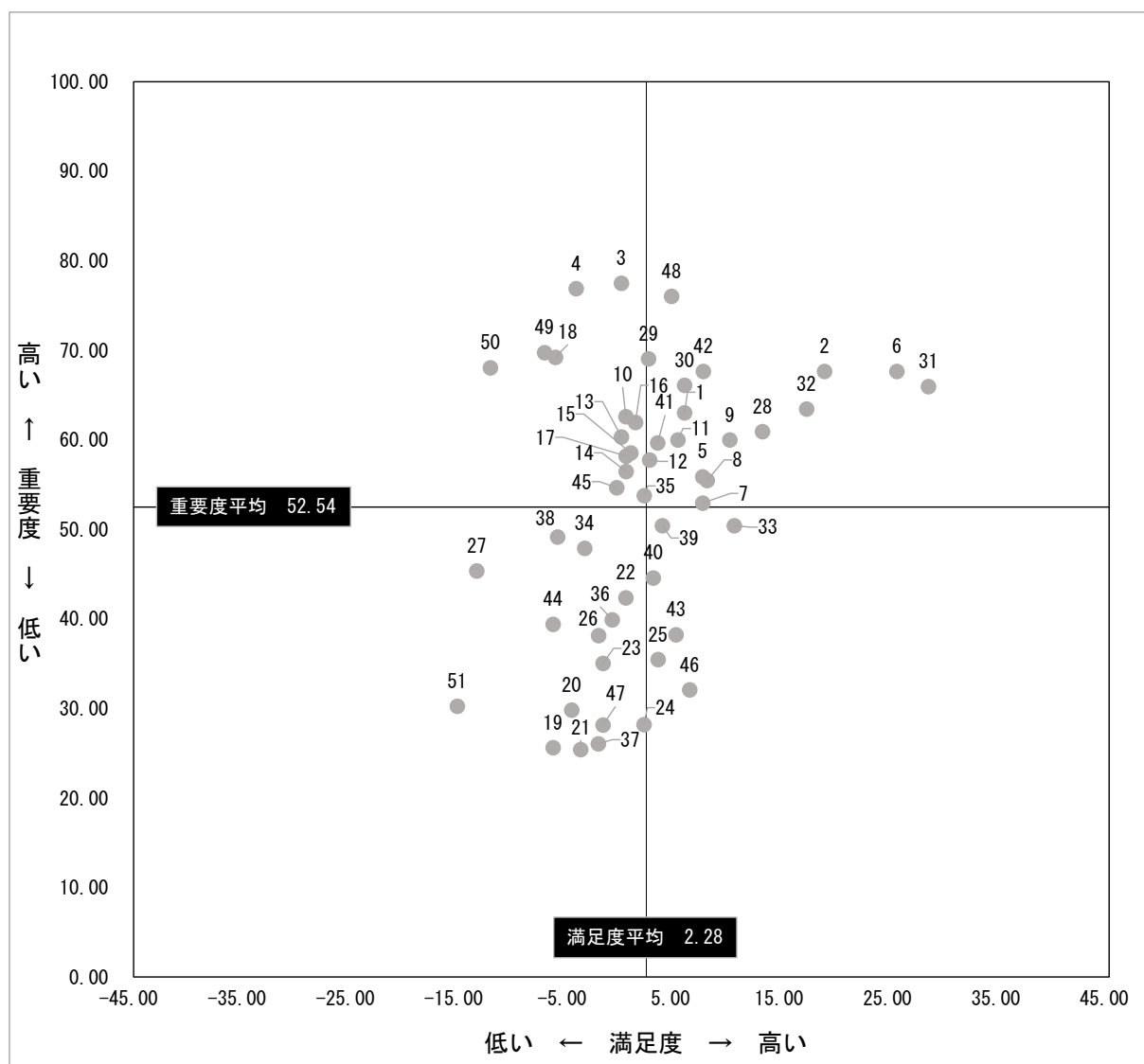


表 13 高蔵寺中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		高蔵寺	全市	高蔵寺	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	5.83	9.62	63.03	64.84
	2. 消防・救急	18.75	30.05	67.65	73.68
	3. 防犯	0.00	8.42	77.50	76.29
	4. 交通安全	-4.17	-3.49	76.89	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	7.50	19.07	55.88	56.37
	6. 医療	25.42	30.33	67.65	74.83
	7. 高齢者の生きがい	7.50	9.87	52.94	58.69
	8. 障がい者福祉	7.92	7.46	55.46	57.56
	9. 地域福祉	10.00	12.30	60.00	64.07
	10. 高齢者支援	0.42	0.46	62.61	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	5.22	11.94	60.00	63.34
	12. 保育	2.61	9.56	57.76	60.44
	13. 子どもの見守り	0.00	8.61	60.34	59.06
	14. 教育環境	0.43	6.92	56.47	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	0.87	4.40	58.55	60.50
	16. 学校教育	1.30	6.83	61.97	61.58
	17. 家庭・地域教育	0.43	7.56	58.19	56.90
	18. いじめ・不登校	-6.09	-0.36	69.23	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-6.30	-1.97	25.64	25.92
	20. 住民相互	-4.58	-1.28	29.83	26.02
	21. 市民参加	-3.75	-0.43	25.42	28.36
	22. 多様性推進	0.42	2.75	42.37	42.44
	23. 多文化共生	-1.68	0.24	35.04	28.10
	24. 文化・伝統	2.08	6.20	28.21	28.87
	25. スポーツ振興	3.39	8.76	35.47	37.14
	26. 生涯学習	-2.10	5.53	38.14	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-13.33	-6.51	45.38	41.93
	28. 住環境	13.03	13.83	60.92	58.12
	29. 公共交通	2.50	-0.58	69.07	67.59
	30. 生活環境	5.83	9.05	66.10	61.86
	31. 上水道	28.33	32.14	65.97	62.95
	32. 下水道	17.08	21.30	63.45	63.83
	33. 生活空間・緑化	10.42	16.45	50.42	54.13
	34. 産業振興	-3.39	1.29	47.88	47.69
	35. 就業支援	2.12	3.62	53.78	53.38
	36. 地域振興	-0.84	0.39	39.92	40.60
	37. 農業振興	-2.12	2.38	26.05	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-5.88	-3.54	49.16	48.04
	39. 公害防止	3.78	3.54	50.42	52.11
	40. 自然環境	2.94	8.28	44.58	45.69
	41. ごみ減量	3.36	11.96	59.66	60.16
	42. 環境美化	7.56	10.80	67.65	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	5.04	9.49	38.24	42.33
	44. デジタル	-6.30	-0.20	39.41	40.20
	45. 行財政運営	-0.42	2.25	54.66	47.86
	46. 愛着・誇り	6.30	6.38	32.08	32.20
	47. 魅力発信	-1.68	-0.90	28.15	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	4.62	10.29	76.05	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-7.08	-7.15	69.75	66.29
	50. 生活道路	-12.08	-11.85	68.07	63.70
	51. ニュータウン	-15.13	-7.88	30.25	25.02
全取組の平均値		2.28	6.36	52.54	52.48

⑥ 藤山台中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	51. ニュータウン (57.69、25.02)

図 16 藤山台中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

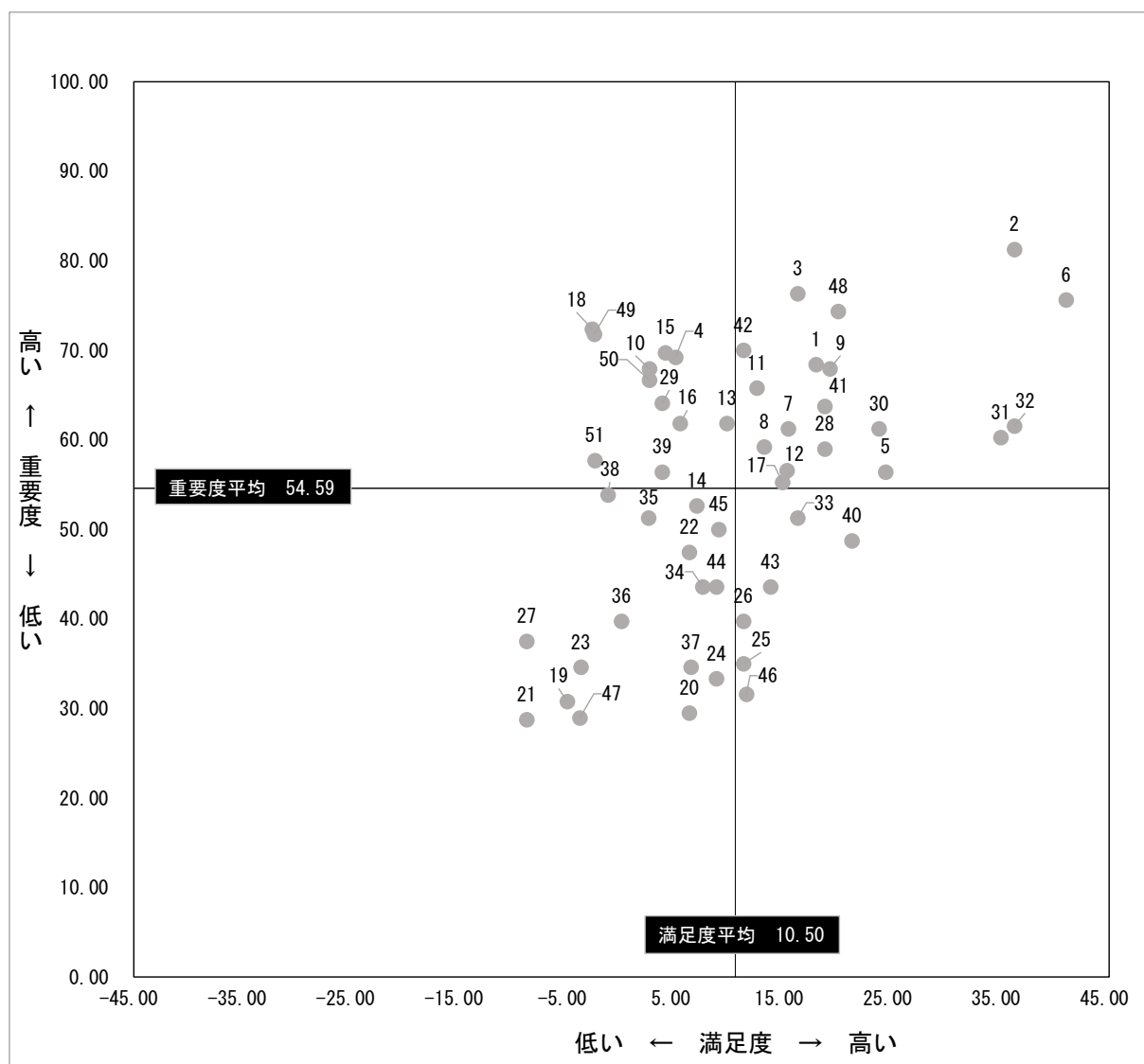


表 14 藤山台中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		藤山台	全市	藤山台	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	17.95	9.62	68.42	64.84
	2. 消防・救急	36.25	30.05	81.25	73.68
	3. 防犯	16.25	8.42	76.32	76.29
	4. 交通安全	5.00	-3.49	69.23	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	24.36	19.07	56.41	56.37
	6. 医療	41.03	30.33	75.64	74.83
	7. 高齢者の生きがい	15.38	9.87	61.25	58.69
	8. 障がい者福祉	13.16	7.46	59.21	57.56
	9. 地域福祉	19.23	12.30	67.95	64.07
	10. 高齢者支援	2.56	0.46	67.95	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	12.50	11.94	65.79	63.34
	12. 保育	15.28	9.56	56.58	60.44
	13. 子どもの見守り	9.72	8.61	61.84	59.06
	14. 教育環境	6.94	6.92	52.63	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	4.05	4.40	69.74	60.50
	16. 学校教育	5.41	6.83	61.84	61.58
	17. 家庭・地域教育	14.86	7.56	55.26	56.90
	18. いじめ・不登校	-2.70	-0.36	72.37	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-5.00	-1.97	30.77	25.92
	20. 住民相互	6.25	-1.28	29.49	26.02
	21. 市民参加	-8.75	-0.43	28.75	28.36
	22. 多様性推進	6.25	2.75	47.44	42.44
	23. 多文化共生	-3.75	0.24	34.62	28.10
	24. 文化・伝統	8.75	6.20	33.33	28.87
	25. スポーツ振興	11.25	8.76	35.00	37.14
	26. 生涯学習	11.25	5.53	39.74	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-8.75	-6.51	37.50	41.93
	28. 住環境	18.75	13.83	58.97	58.12
	29. 公共交通	3.75	-0.58	64.10	67.59
	30. 生活環境	23.75	9.05	61.25	61.86
	31. 上水道	35.00	32.14	60.26	62.95
	32. 下水道	36.25	21.30	61.54	63.83
	33. 生活空間・緑化	16.25	16.45	51.28	54.13
	34. 産業振興	7.50	1.29	43.59	47.69
	35. 就業支援	2.50	3.62	51.28	53.38
	36. 地域振興	0.00	0.39	39.74	40.60
	37. 農業振興	6.41	2.38	34.62	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-1.25	-3.54	53.85	48.04
	39. 公害防止	3.75	3.54	56.41	52.11
	40. 自然環境	21.25	8.28	48.72	45.69
	41. ごみ減量	18.75	11.96	63.75	60.16
	42. 環境美化	11.25	10.80	70.00	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	13.75	9.49	43.59	42.33
	44. デジタル	8.75	-0.20	43.59	40.20
	45. 行財政運営	8.97	2.25	50.00	47.86
	46. 愛着・誇り	11.54	6.38	31.58	32.20
	47. 魅力発信	-3.85	-0.90	28.95	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	20.00	10.29	74.36	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-2.50	-7.15	71.79	66.29
	50. 生活道路	2.56	-11.85	66.67	63.70
	51. ニュータウン	-2.44	-7.88	57.69	25.02
全取組の平均値		10.50	6.36	54.59	52.48

⑦ 知多中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	13. 子どもの見守り (69. 40、59. 06) 15. ひとり親家庭・虐待 (72. 39、60. 50) 17. 家庭・地域教育 (67. 16、56. 90) 35. 就業支援 (65. 94、53. 38) 36. 地域振興 (52. 17、40. 60) 37. 農業振興 (39. 71、28. 16) 46. 愛着・誇り (44. 12、32. 20) 47. 魅力発信 (43. 28、30. 53)

図 17 知多中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

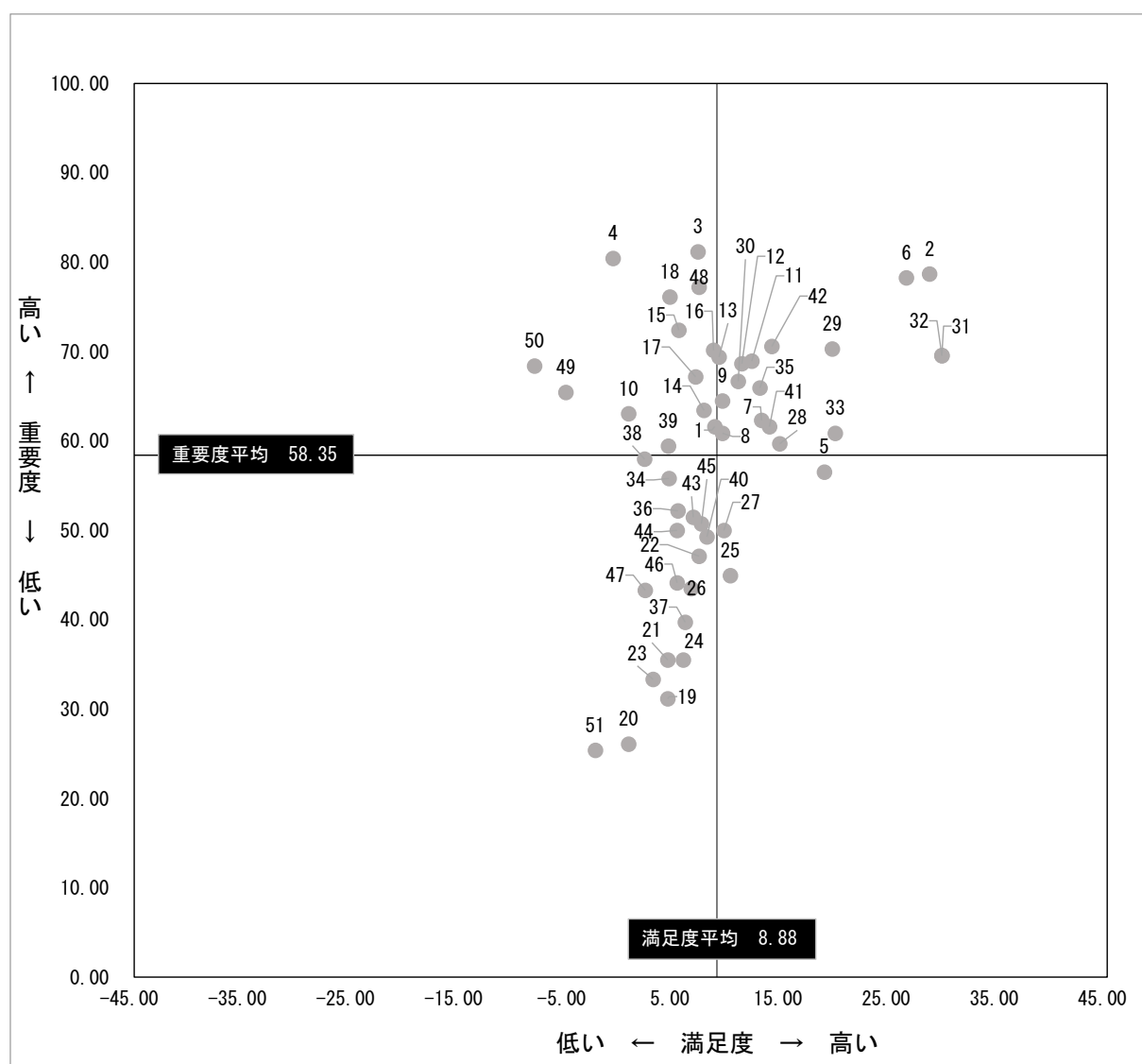


表 15 知多中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		知多	全市	知多	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	8.70	9.62	61.59	64.84
	2. 消防・救急	28.57	30.05	78.68	73.68
	3. 防犯	7.14	8.42	81.16	76.29
	4. 交通安全	-0.71	-3.49	80.43	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	18.84	19.07	56.52	56.37
	6. 医療	26.43	30.33	78.26	74.83
	7. 高齢者の生きがい	13.04	9.87	62.32	58.69
	8. 障がい者福祉	9.42	7.46	60.87	57.56
	9. 地域福祉	9.42	12.30	64.49	64.07
	10. 高齢者支援	0.72	0.46	63.04	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	12.12	11.94	68.94	63.34
	12. 保育	11.19	9.56	68.66	60.44
	13. 子どもの見守り	9.09	8.61	69.40	59.06
	14. 教育環境	7.69	6.92	63.43	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	5.38	4.40	72.39	60.50
	16. 学校教育	8.59	6.83	70.15	61.58
	17. 家庭・地域教育	6.92	7.56	67.16	56.90
	18. いじめ・不登校	4.55	-0.36	76.12	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	4.35	-1.97	31.16	25.92
	20. 住民相互	0.72	-1.28	26.09	26.02
	21. 市民参加	4.35	-0.43	35.51	28.36
	22. 多様性推進	7.25	2.75	47.10	42.44
	23. 多文化共生	2.99	0.24	33.33	28.10
	24. 文化・伝統	5.80	6.20	35.51	28.87
	25. スポーツ振興	10.14	8.76	44.93	37.14
	26. 生涯学習	6.52	5.53	43.48	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	9.56	-6.51	50.00	41.93
	28. 住環境	14.71	13.83	59.70	58.12
	29. 公共交通	19.57	-0.58	70.29	67.59
	30. 生活環境	10.87	9.05	66.67	61.86
	31. 上水道	29.71	32.14	69.57	62.95
	32. 下水道	29.71	21.30	69.57	63.83
	33. 生活空間・緑化	19.85	16.45	60.87	54.13
	34. 産業振興	4.48	1.29	55.80	47.69
	35. 就業支援	12.88	3.62	65.94	53.38
	36. 地域振興	5.30	0.39	52.17	40.60
	37. 農業振興	5.97	2.38	39.71	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	2.21	-3.54	57.97	48.04
	39. 公害防止	4.41	3.54	59.42	52.11
	40. 自然環境	7.97	8.28	49.28	45.69
	41. ごみ減量	13.77	11.96	61.59	60.16
	42. 環境美化	13.97	10.80	70.59	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	6.72	9.49	51.47	42.33
	44. デジタル	5.22	-0.20	50.00	40.20
	45. 行財政運営	7.46	2.25	50.74	47.86
	46. 愛着・誇り	5.22	6.38	44.12	32.20
	47. 魅力発信	2.27	-0.90	43.28	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	7.25	10.29	77.21	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-5.07	-7.15	65.44	66.29
	50. 生活道路	-7.97	-11.85	68.38	63.70
	51. ニュータウン	-2.34	-7.88	25.38	25.02
全取組の平均値		8.88	6.36	58.35	52.48

⑧ 鷹来中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	29. 公共交通 (-12. 12、-0. 58) 32. 下水道 (10. 00、21. 30)
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 18 鷹来中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

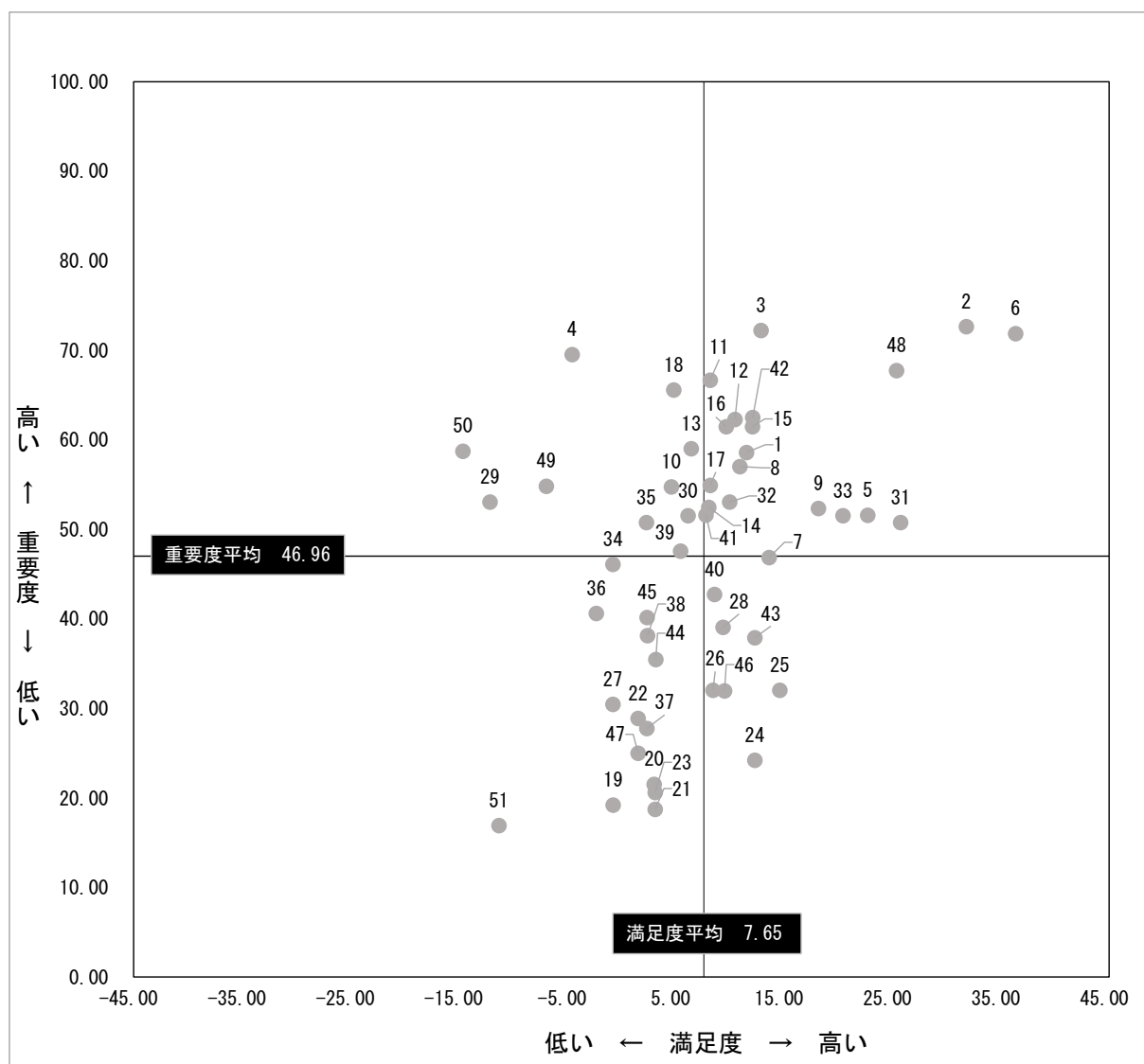


表 16 鷹来中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		鷹来	全市	鷹来	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	11.54	9.62	58.59	64.84
	2. 消防・救急	31.82	30.05	72.66	73.68
	3. 防犯	12.88	8.42	72.22	76.29
	4. 交通安全	-4.55	-3.49	69.53	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	22.73	19.07	51.59	56.37
	6. 医療	36.36	30.33	71.88	74.83
	7. 高齢者の生きがい	13.64	9.87	46.88	58.69
	8. 障がい者福祉	10.94	7.46	57.03	57.56
	9. 地域福祉	18.18	12.30	52.34	64.07
	10. 高齢者支援	4.62	0.46	54.76	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	8.20	11.94	66.67	63.34
	12. 保育	10.48	9.56	62.30	60.44
	13. 子どもの見守り	6.45	8.61	59.02	59.06
	14. 教育環境	8.06	6.92	52.46	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	12.10	4.40	61.48	60.50
	16. 学校教育	9.68	6.83	61.48	61.58
	17. 家庭・地域教育	8.20	7.56	54.92	56.90
	18. いじめ・不登校	4.84	-0.36	65.57	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-0.76	-1.97	19.23	25.92
	20. 住民相互	3.03	-1.28	21.54	26.02
	21. 市民参加	3.13	-0.43	18.75	28.36
	22. 多様性推進	1.54	2.75	28.91	42.44
	23. 多文化共生	3.13	0.24	20.63	28.10
	24. 文化・伝統	12.31	6.20	24.22	28.87
	25. スポーツ振興	14.62	8.76	32.03	37.14
	26. 生涯学習	8.46	5.53	32.03	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-0.78	-6.51	30.47	41.93
	28. 住環境	9.38	13.83	39.06	58.12
	29. 公共交通	-12.12	-0.58	53.08	67.59
	30. 生活環境	6.15	9.05	51.54	61.86
	31. 上水道	25.76	32.14	50.78	62.95
	32. 下水道	10.00	21.30	53.08	63.83
	33. 生活空間・緑化	20.45	16.45	51.54	54.13
	34. 産業振興	-0.77	1.29	46.09	47.69
	35. 就業支援	2.31	3.62	50.78	53.38
	36. 地域振興	-2.31	0.39	40.63	40.60
	37. 農業振興	2.34	2.38	27.78	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	2.42	-3.54	38.14	48.04
	39. 公害防止	5.47	3.54	47.58	52.11
	40. 自然環境	8.59	8.28	42.74	45.69
	41. ごみ減量	7.81	11.96	51.61	60.16
	42. 環境美化	12.12	10.80	62.50	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	12.31	9.49	37.90	42.33
	44. デジタル	3.17	-0.20	35.48	40.20
	45. 行財政運営	2.38	2.25	40.16	47.86
	46. 愛着・誇り	9.52	6.38	31.97	32.20
	47. 魅力発信	1.54	-0.90	25.00	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	25.38	10.29	67.74	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-6.92	-7.15	54.84	66.29
	50. 生活道路	-14.62	-11.85	58.73	63.70
	51. ニュータウン	-11.29	-7.88	16.94	25.02
全取組の平均値		7.65	6.36	46.96	52.48

⑨ 松原中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	19. 町内会支援 (42.05、25.92) 20. 住民相互 (45.45、26.02) 23. 多文化共生 (39.33、28.10) 25. スポーツ振興 (47.73、37.14) 26. 生涯学習 (48.88、36.96) 27. 都市拠点整備 (52.22、41.93) 35. 就業支援 (64.44、53.38)

図 19 松原中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

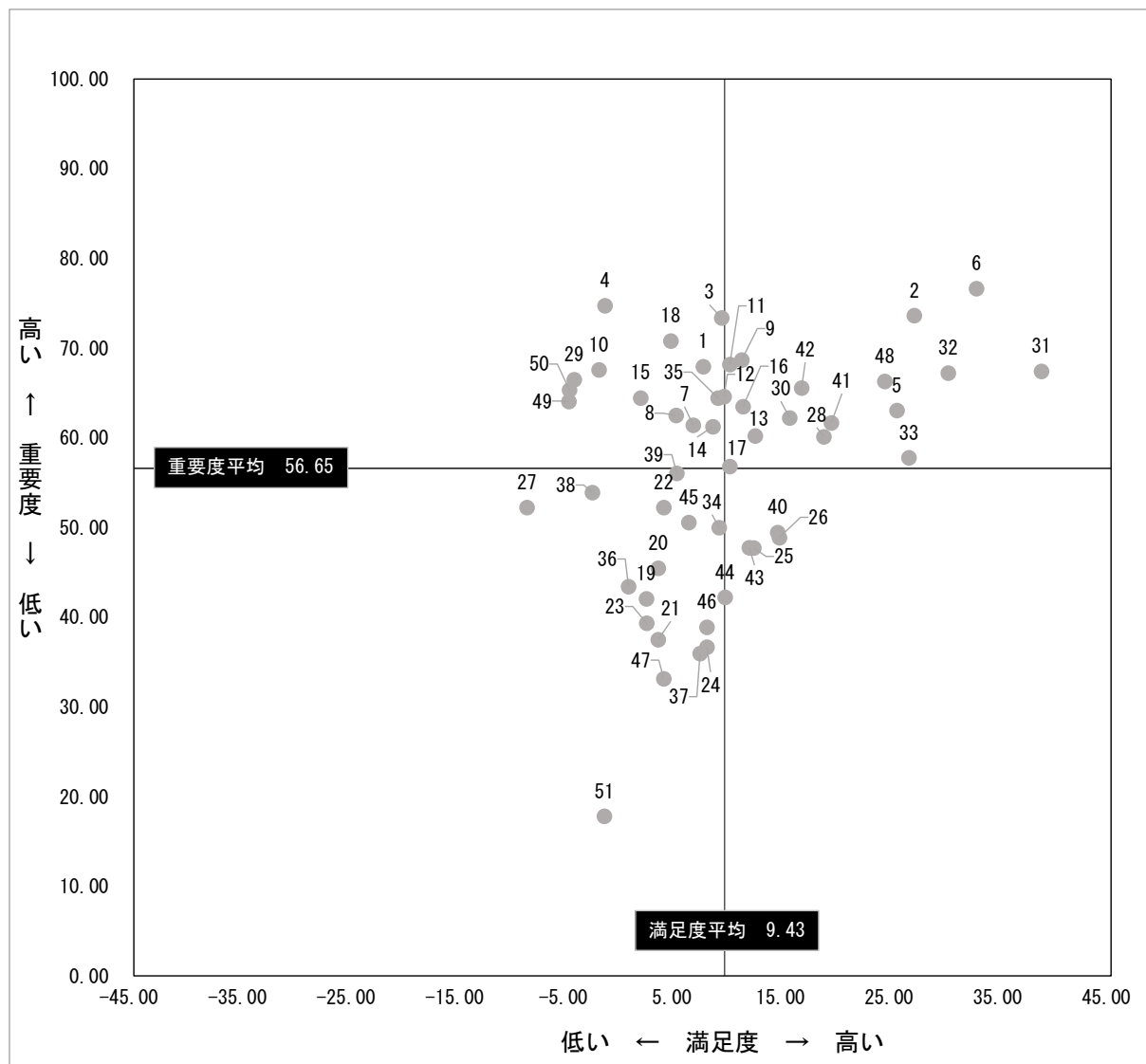


表 17 松原中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		松原	全市	松原	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	7.45	9.62	67.93	64.84
	2. 消防・救急	26.88	30.05	73.63	73.68
	3. 防犯	9.14	8.42	73.37	76.29
	4. 交通安全	-1.61	-3.49	74.73	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	25.27	19.07	63.04	56.37
	6. 医療	32.61	30.33	76.63	74.83
	7. 高齢者の生きがい	6.52	9.87	61.41	58.69
	8. 障がい者福祉	4.95	7.46	62.50	57.56
	9. 地域福祉	10.99	12.30	68.68	64.07
	10. 高齢者支援	-2.17	0.46	67.58	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	9.89	11.94	68.18	63.34
	12. 保育	9.34	9.56	64.61	60.44
	13. 子どもの見守り	12.22	8.61	60.23	59.06
	14. 教育環境	8.33	6.92	61.24	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	1.67	4.40	64.44	60.50
	16. 学校教育	11.11	6.83	63.48	61.58
	17. 家庭・地域教育	9.89	7.56	56.82	56.90
	18. いじめ・不登校	4.44	-0.36	70.79	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	2.20	-1.97	42.05	25.92
	20. 住民相互	3.30	-1.28	45.45	26.02
	21. 市民参加	3.30	-0.43	37.50	28.36
	22. 多様性推進	3.80	2.75	52.22	42.44
	23. 多文化共生	2.22	0.24	39.33	28.10
	24. 文化・伝統	7.78	6.20	36.67	28.87
	25. スポーツ振興	12.09	8.76	47.73	37.14
	26. 生涯学習	14.44	5.53	48.88	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-8.79	-6.51	52.22	41.93
	28. 住環境	18.54	13.83	60.11	58.12
	29. 公共交通	-4.44	-0.58	66.48	67.59
	30. 生活環境	15.38	9.05	62.22	61.86
	31. 上水道	38.59	32.14	67.42	62.95
	32. 下水道	30.00	21.30	67.22	63.83
	33. 生活空間・緑化	26.37	16.45	57.78	54.13
	34. 産業振興	8.89	1.29	50.00	47.69
	35. 就業支援	8.79	3.62	64.44	53.38
	36. 地域振興	0.56	0.39	43.41	40.60
	37. 農業振興	7.14	2.38	35.96	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-2.78	-3.54	53.89	48.04
	39. 公害防止	5.00	3.54	56.04	52.11
	40. 自然環境	14.29	8.28	49.44	45.69
	41. ごみ減量	19.23	11.96	61.67	60.16
	42. 環境美化	16.49	10.80	65.56	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	11.67	9.49	47.75	42.33
	44. デジタル	9.44	-0.20	42.22	40.20
	45. 行財政運営	6.11	2.25	50.56	47.86
	46. 愛着・誇り	7.78	6.38	38.89	32.20
	47. 魅力発信	3.80	-0.90	33.15	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	24.16	10.29	66.29	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-4.95	-7.15	64.04	66.29
	50. 生活道路	-4.89	-11.85	65.34	63.70
	51. ニュータウン	-1.67	-7.88	17.82	25.02
全取組の平均値		9.43	6.36	56.65	52.48

⑩ 高森台中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	28. 住環境 (69. 15、58. 12) 39. 公害防止 (63. 27、52. 11) 51. ニュータウン (53. 19、25. 02)

図 20 高森台中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

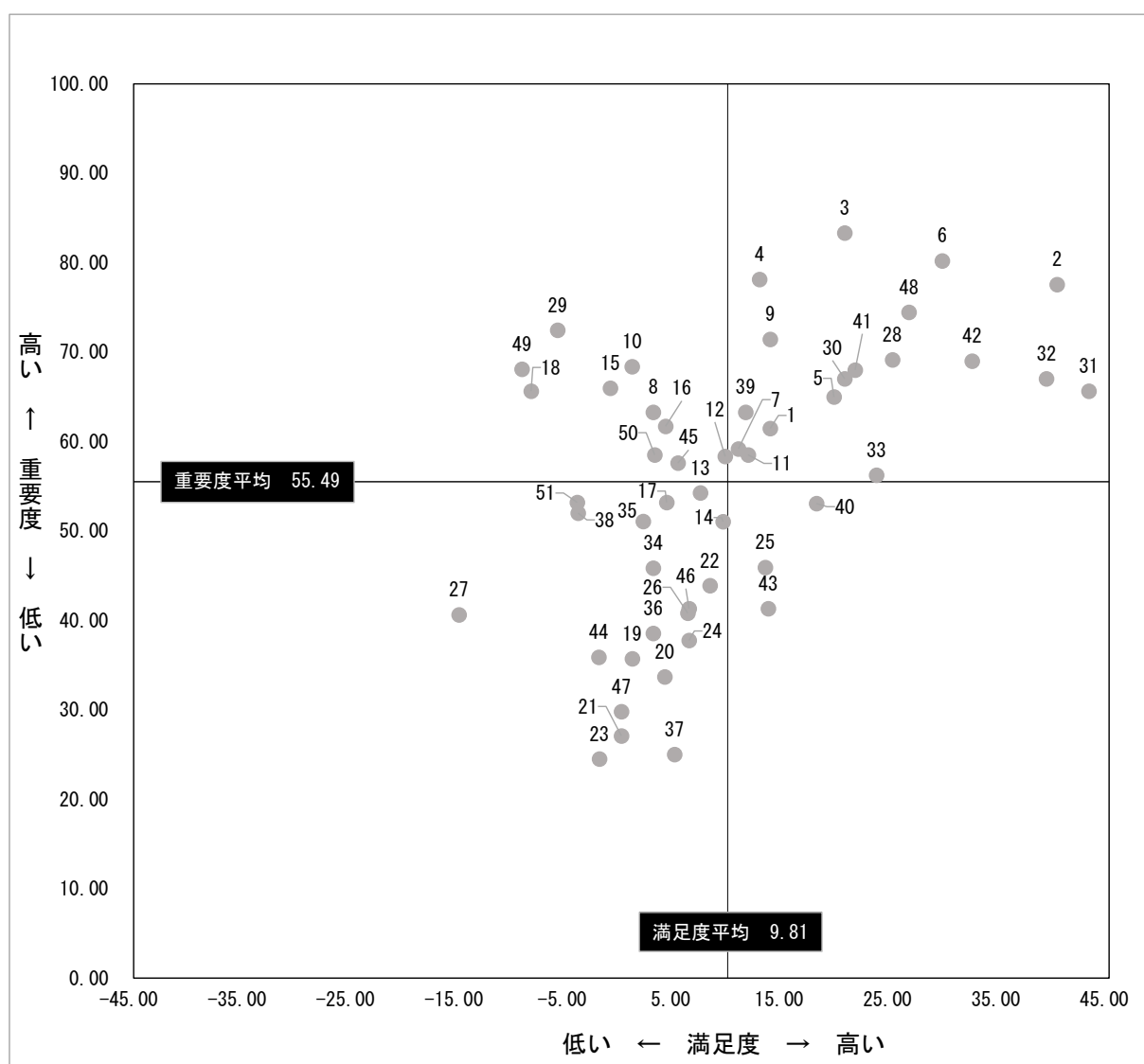


表 18 高森台中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		高森台	全市	高森台	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	13.73	9.62	61.46	64.84
	2. 消防・救急	40.20	30.05	77.55	73.68
	3. 防犯	20.59	8.42	83.33	76.29
	4. 交通安全	12.75	-3.49	78.13	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	19.61	19.07	65.00	56.37
	6. 医療	29.59	30.33	80.21	74.83
	7. 高齢者の生きがい	10.78	9.87	59.18	58.69
	8. 障がい者福祉	2.94	7.46	63.27	57.56
	9. 地域福祉	13.73	12.30	71.43	64.07
	10. 高齢者支援	0.98	0.46	68.37	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	11.70	11.94	58.51	63.34
	12. 保育	9.57	9.56	58.33	60.44
	13. 子どもの見守り	7.29	8.61	54.26	59.06
	14. 教育環境	9.38	6.92	51.04	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	-1.02	4.40	65.96	60.50
	16. 学校教育	4.08	6.83	61.70	61.58
	17. 家庭・地域教育	4.17	7.56	53.19	56.90
	18. いじめ・不登校	-8.33	-0.36	65.63	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	1.00	-1.97	35.71	25.92
	20. 住民相互	4.00	-1.28	33.67	26.02
	21. 市民参加	0.00	-0.43	27.08	28.36
	22. 多様性推進	8.16	2.75	43.88	42.44
	23. 多文化共生	-2.04	0.24	24.49	28.10
	24. 文化・伝統	6.25	6.20	37.76	28.87
	25. スポーツ振興	13.27	8.76	45.92	37.14
	26. 生涯学習	6.12	5.53	40.82	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-15.00	-6.51	40.63	41.93
	28. 住環境	25.00	13.83	69.15	58.12
	29. 公共交通	-5.88	-0.58	72.45	67.59
	30. 生活環境	20.59	9.05	67.02	61.86
	31. 上水道	43.14	32.14	65.63	62.95
	32. 下水道	39.22	21.30	67.02	63.83
	33. 生活空間・緑化	23.53	16.45	56.25	54.13
	34. 産業振興	2.94	1.29	45.83	47.69
	35. 就業支援	2.00	3.62	51.06	53.38
	36. 地域振興	2.94	0.39	38.54	40.60
	37. 農業振興	4.90	2.38	25.00	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素排出量実質ゼロ）	-4.00	-3.54	52.00	48.04
	39. 公害防止	11.46	3.54	63.27	52.11
	40. 自然環境	18.00	8.28	53.06	45.69
	41. ごみ減量	21.57	11.96	68.00	60.16
	42. 環境美化	32.35	10.80	69.00	65.84
行政運営・地域資源を活用した活力の創出	43. 情報提供	13.54	9.49	41.30	42.33
	44. デジタル	-2.08	-0.20	35.87	40.20
	45. 行財政運営	5.21	2.25	57.61	47.86
	46. 愛着・誇り	6.25	6.38	41.30	32.20
	47. 魅力発信	0.00	-0.90	29.79	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	26.53	10.29	74.47	73.98
	49. 不便を感じない移動（交通の利便）	-9.18	-7.15	68.09	66.29
	50. 生活道路	3.06	-11.85	58.51	63.70
	51. ニュータウン	-4.08	-7.88	53.19	25.02
全取組の平均値		9.81	6.36	55.49	52.48

⑪ 柏原中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 21 柏原中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

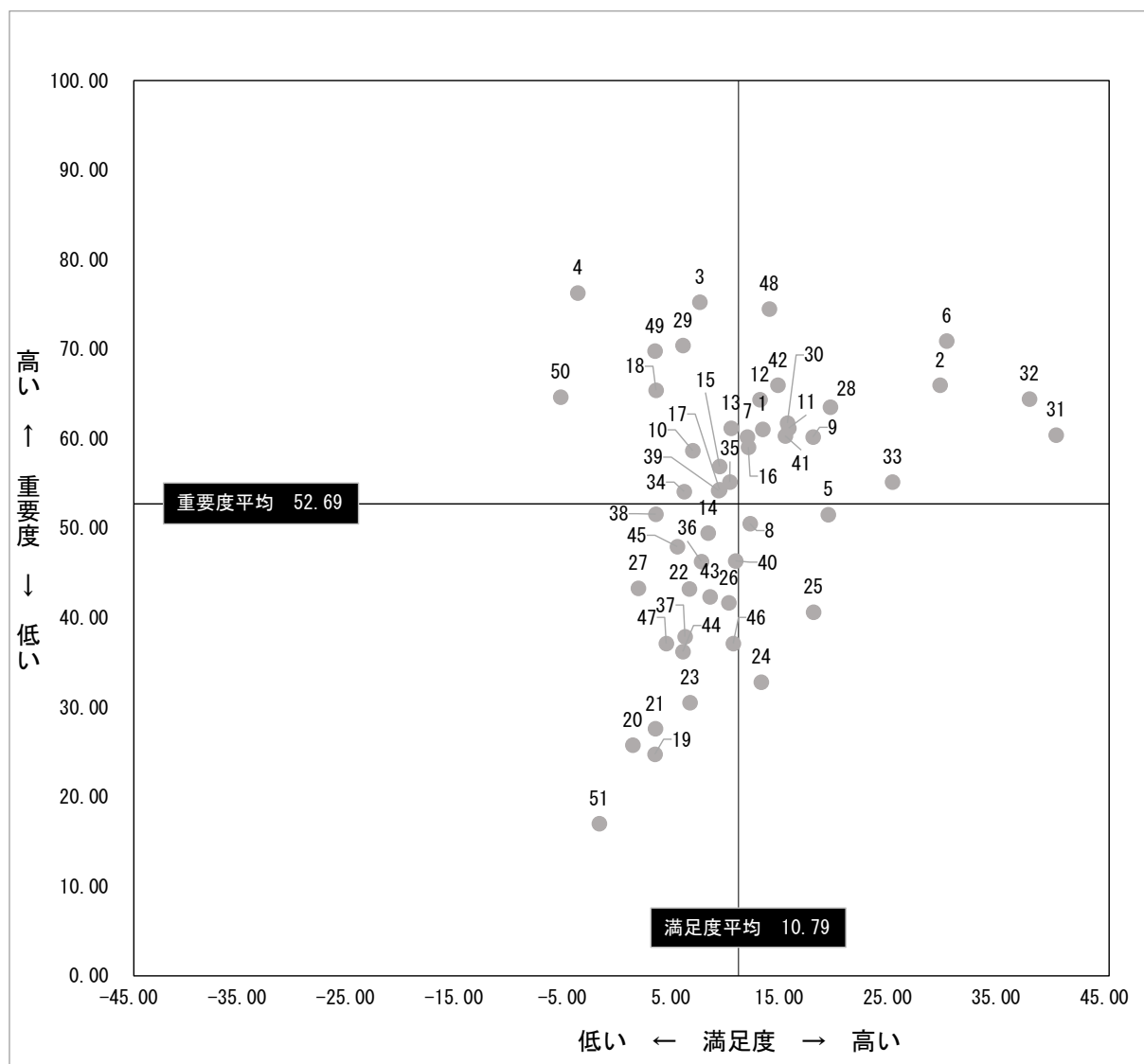


表 19 柏原中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		柏原	全市	柏原	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	13.02	9.62	61.05	64.84
	2. 消防・救急	29.38	30.05	65.98	73.68
	3. 防犯	7.22	8.42	75.26	76.29
	4. 交通安全	-4.04	-3.49	76.29	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	19.07	19.07	51.53	56.37
	6. 医療	30.00	30.33	70.92	74.83
	7. 高齢者の生きがい	11.62	9.87	60.20	58.69
	8. 障がい者福祉	11.86	7.46	50.51	57.56
	9. 地域福祉	17.68	12.30	60.20	64.07
	10. 高齢者支援	6.57	0.46	58.67	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	15.43	11.94	61.17	63.34
	12. 保育	12.77	9.56	64.36	60.44
	13. 子どもの見守り	10.11	8.61	61.17	59.06
	14. 教育環境	7.98	6.92	49.47	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	9.04	4.40	56.91	60.50
	16. 学校教育	11.70	6.83	59.04	61.58
	17. 家庭・地域教育	9.04	7.56	54.30	56.90
	18. いじめ・不登校	3.19	-0.36	65.43	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	3.09	-1.97	24.74	25.92
	20. 住民相互	1.03	-1.28	25.77	26.02
	21. 市民参加	3.13	-0.43	27.60	28.36
	22. 多様性推進	6.25	2.75	43.23	42.44
	23. 多文化共生	6.32	0.24	30.53	28.10
	24. 文化・伝統	12.89	6.20	32.81	28.87
	25. スポーツ振興	17.71	8.76	40.63	37.14
	26. 生涯学習	9.90	5.53	41.67	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	1.55	-6.51	43.30	41.93
	28. 住環境	19.27	13.83	63.54	58.12
	29. 公共交通	5.67	-0.58	70.41	67.59
	30. 生活環境	15.31	9.05	61.73	61.86
	31. 上水道	40.10	32.14	60.42	62.95
	32. 下水道	37.63	21.30	64.43	63.83
	33. 生活空間・緑化	25.00	16.45	55.15	54.13
	34. 産業振興	5.79	1.29	54.08	47.69
	35. 就業支援	10.00	3.62	55.15	53.38
	36. 地域振興	7.37	0.39	46.28	40.60
	37. 農業振興	5.85	2.38	37.89	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	3.16	-3.54	51.56	48.04
	39. 公害防止	8.95	3.54	54.21	52.11
	40. 自然環境	10.53	8.28	46.35	45.69
	41. ごみ減量	15.10	11.96	60.31	60.16
	42. 環境美化	14.43	10.80	65.98	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	8.16	9.49	42.35	42.33
	44. デジタル	5.67	-0.20	36.22	40.20
	45. 行財政運営	5.15	2.25	47.94	47.86
	46. 愛着・誇り	10.31	6.38	37.11	32.20
	47. 魅力発信	4.12	-0.90	37.11	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	13.64	10.29	74.49	73.98
	49. 不便を感じない移動（交通の 利便）	3.09	-7.15	69.79	66.29
	50. 生活道路	-5.61	-11.85	64.65	63.70
	51. ニュータウン	-2.06	-7.88	17.01	25.02
全取組の平均値		10.79	6.36	52.69	52.48

⑫ 味美中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	27. 都市拠点整備(-19.57、-6.51) 29. 公共交通(-14.89、-0.58) 31. 上水道(21.28、32.14) 50. 生活道路(-25.00、-11.85)
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	該当なし

図 22 味美中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

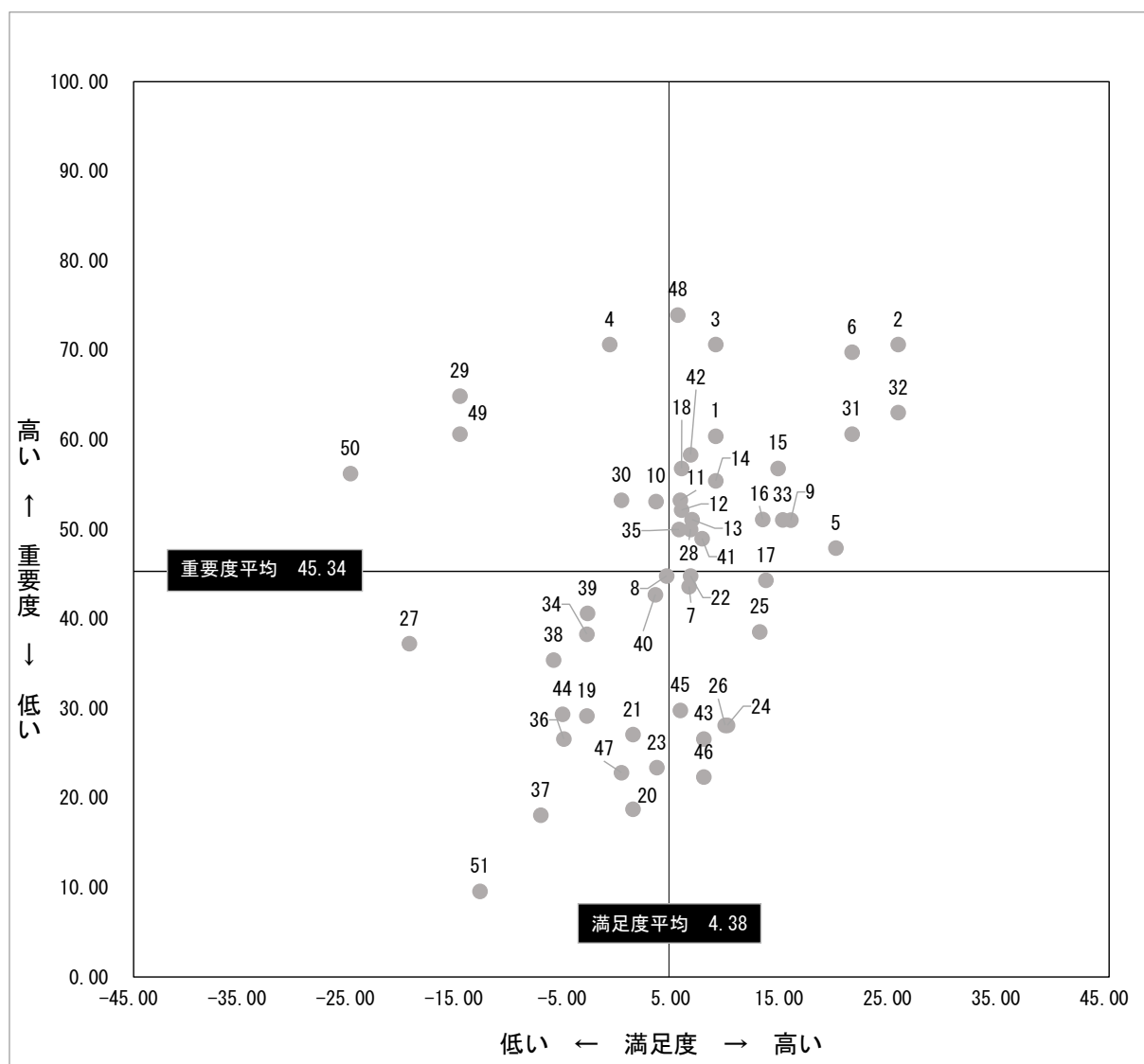


表 20 味美中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		味美	全市	味美	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	8.70	9.62	60.42	64.84
	2. 消防・救急	25.53	30.05	70.65	73.68
	3. 防犯	8.70	8.42	70.65	76.29
	4. 交通安全	-1.09	-3.49	70.65	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	19.79	19.07	47.92	56.37
	6. 医療	21.28	30.33	69.79	74.83
	7. 高齢者の生きがい	6.25	9.87	43.62	58.69
	8. 障がい者福祉	4.17	7.46	44.79	57.56
	9. 地域福祉	15.63	12.30	51.04	64.07
	10. 高齢者支援	3.19	0.46	53.13	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	5.43	11.94	53.26	63.34
	12. 保育	5.56	9.56	52.17	60.44
	13. 子どもの見守り	6.52	8.61	51.09	59.06
	14. 教育環境	8.70	6.92	55.43	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	14.44	4.40	56.82	60.50
	16. 学校教育	13.04	6.83	51.11	61.58
	17. 家庭・地域教育	13.33	7.56	44.32	56.90
	18. いじめ・不登校	5.56	-0.36	56.82	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-3.19	-1.97	29.17	25.92
	20. 住民相互	1.06	-1.28	18.75	26.02
	21. 市民参加	1.06	-0.43	27.08	28.36
	22. 多様性推進	6.38	2.75	44.79	42.44
	23. 多文化共生	3.26	0.24	23.40	28.10
	24. 文化・伝統	9.78	6.20	28.13	28.87
	25. スポーツ振興	12.77	8.76	38.54	37.14
	26. 生涯学習	9.57	5.53	28.13	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-19.57	-6.51	37.23	41.93
	28. 住環境	6.38	13.83	50.00	58.12
	29. 公共交通	-14.89	-0.58	64.89	67.59
	30. 生活環境	0.00	9.05	53.26	61.86
	31. 上水道	21.28	32.14	60.64	62.95
	32. 下水道	25.53	21.30	63.04	63.83
	33. 生活空間・緑化	14.89	16.45	51.06	54.13
	34. 産業振興	-3.19	1.29	38.30	47.69
	35. 就業支援	5.32	3.62	50.00	53.38
	36. 地域振興	-5.32	0.39	26.60	40.60
	37. 農業振興	-7.45	2.38	18.09	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-6.25	-3.54	35.42	48.04
	39. 公害防止	-3.13	3.54	40.63	52.11
	40. 自然環境	3.13	8.28	42.71	45.69
	41. ごみ減量	7.45	11.96	48.96	60.16
	42. 環境美化	6.38	10.80	58.33	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	7.61	9.49	26.60	42.33
	44. デジタル	-5.43	-0.20	29.35	40.20
	45. 行財政運営	5.43	2.25	29.79	47.86
	46. 愛着・誇り	7.61	6.38	22.34	32.20
	47. 魅力発信	0.00	-0.90	22.83	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	5.21	10.29	73.96	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-14.89	-7.15	60.64	66.29
	50. 生活道路	-25.00	-11.85	56.25	63.70
	51. ニュータウン	-13.04	-7.88	9.57	25.02
全取組の平均値		4.38	6.36	45.34	52.48

⑬ 南城中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	30. 生活環境（-1.12、9.05） 32. 下水道（-3.93、21.30） 48. 災害の不安解消（防災）（-0.56、10.29）
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	19. 町内会支援（36.47、25.92） 21. 市民参加（38.95、28.36）

図 23 南城中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

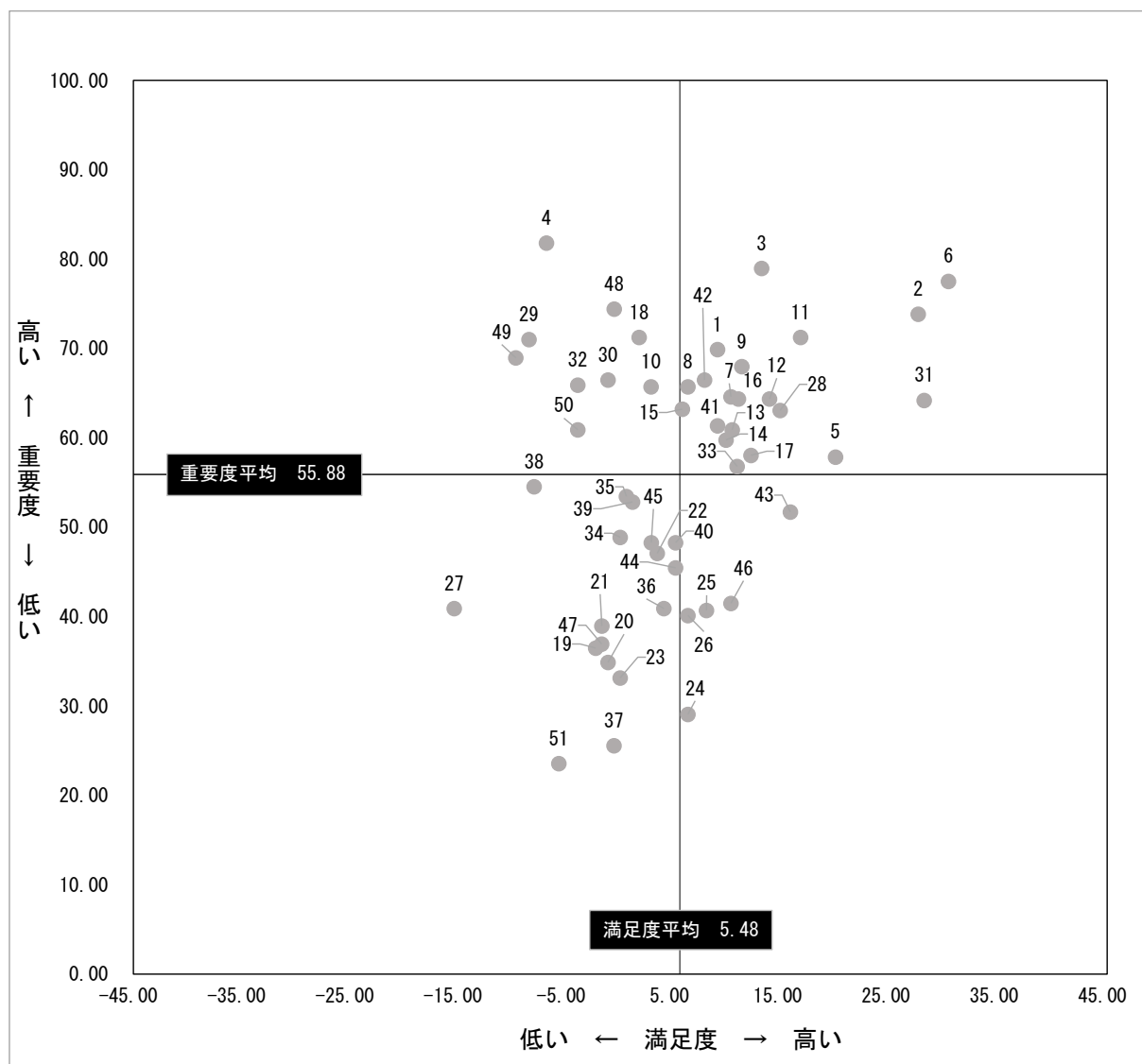


表 21 南城中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		南城	全市	南城	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	8.99	9.62	69.89	64.84
	2. 消防・救急	27.53	30.05	73.86	73.68
	3. 防犯	13.07	8.42	78.98	76.29
	4. 交通安全	-6.82	-3.49	81.82	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	19.89	19.07	57.87	56.37
	6. 医療	30.34	30.33	77.53	74.83
	7. 高齢者の生きがい	10.23	9.87	64.61	58.69
	8. 障がい者福祉	6.25	7.46	65.73	57.56
	9. 地域福祉	11.24	12.30	67.98	64.07
	10. 高齢者支援	2.84	0.46	65.73	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	16.67	11.94	71.26	63.34
	12. 保育	13.79	9.56	64.37	60.44
	13. 子どもの見守り	10.34	8.61	60.92	59.06
	14. 教育環境	9.77	6.92	59.77	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	5.75	4.40	63.22	60.50
	16. 学校教育	10.92	6.83	64.37	61.58
	17. 家庭・地域教育	12.07	7.56	58.05	56.90
	18. いじめ・不登校	1.74	-0.36	71.26	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-2.27	-1.97	36.47	25.92
	20. 住民相互	-1.14	-1.28	34.88	26.02
	21. 市民参加	-1.70	-0.43	38.95	28.36
	22. 多様性推進	3.41	2.75	47.09	42.44
	23. 多文化共生	0.00	0.24	33.14	28.10
	24. 文化・伝統	6.25	6.20	29.07	28.87
	25. スポーツ振興	7.95	8.76	40.70	37.14
	26. 生涯学習	6.25	5.53	40.12	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-15.34	-6.51	40.91	41.93
	28. 住環境	14.77	13.83	63.07	58.12
	29. 公共交通	-8.43	-0.58	71.02	67.59
	30. 生活環境	-1.12	9.05	66.48	61.86
	31. 上水道	28.09	32.14	64.20	62.95
	32. 下水道	-3.93	21.30	65.91	63.83
	33. 生活空間・緑化	10.80	16.45	56.82	54.13
	34. 産業振興	0.00	1.29	48.86	47.69
	35. 就業支援	0.57	3.62	53.45	53.38
	36. 地域振興	4.02	0.39	40.91	40.60
	37. 農業振興	-0.57	2.38	25.57	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-7.95	-3.54	54.55	48.04
	39. 公害防止	1.14	3.54	52.84	52.11
	40. 自然環境	5.11	8.28	48.28	45.69
	41. ごみ減量	8.99	11.96	61.36	60.16
	42. 環境美化	7.78	10.80	66.48	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	15.73	9.49	51.70	42.33
	44. デジタル	5.11	-0.20	45.45	40.20
	45. 行財政運営	2.87	2.25	48.28	47.86
	46. 愛着・誇り	10.23	6.38	41.48	32.20
	47. 魅力発信	-1.72	-0.90	36.93	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	-0.56	10.29	74.43	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-9.66	-7.15	68.97	66.29
	50. 生活道路	-3.93	-11.85	60.92	63.70
	51. ニュータウン	-5.68	-7.88	23.56	25.02
全取組の平均値		5.48	6.36	55.88	52.48

⑭ 石尾台中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	27. 都市拠点整備 (-20. 37、-6. 51) 34. 産業振興 (-9. 26、1. 29) 38. 地球環境（2050 年二酸化炭素排出量実質ゼロ）(-14. 15、-3. 54)
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	10. 高齢者支援 (74. 04、63. 60) 17. 家庭・地域教育 (69. 00、56. 90) 20. 住民相互 (38. 46、26. 02) 21. 市民参加 (44. 23、28. 36) 22. 多様性推進 (55. 77、42. 44) 23. 多文化共生 (47. 12、28. 10) 24. 文化・伝統 (39. 42、28. 87) 25. スポーツ振興 (49. 04、37. 14) 26. 生涯学習 (51. 92、36. 96) 29. 公共交通 (79. 81、67. 59) 33. 生活空間・緑化 (66. 67、54. 13) 45. 行財政運営 (65. 69、47. 86) 51. ニュータウン (61. 54、25. 02)

図 24 石尾台中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

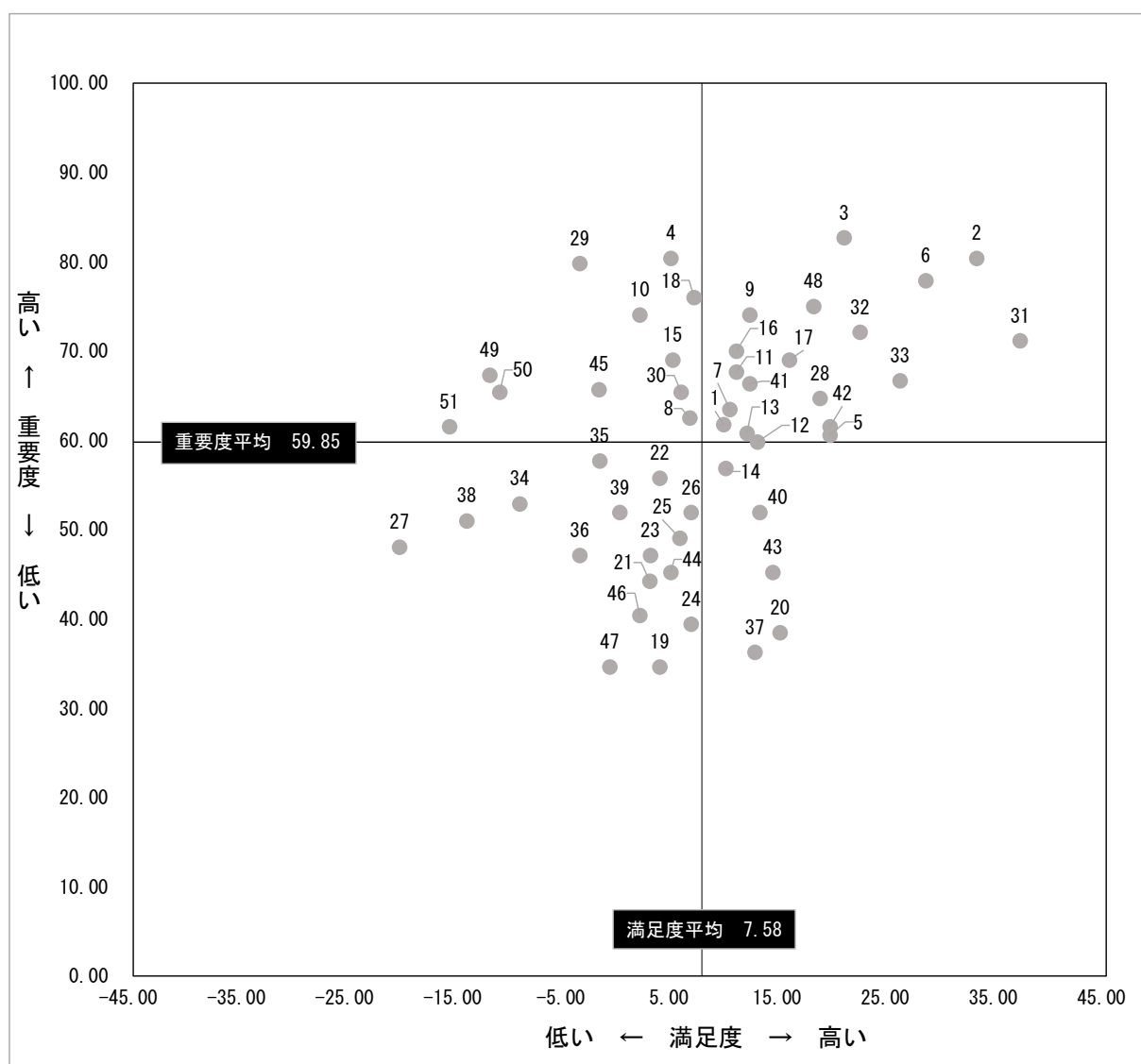


表 22 石尾台中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		石尾台	全市	石尾台	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	9.62	9.62	61.76	64.84
	2. 消防・救急	33.02	30.05	80.39	73.68
	3. 防犯	20.75	8.42	82.69	76.29
	4. 交通安全	4.72	-3.49	80.39	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	19.44	19.07	60.58	56.37
	6. 医療	28.30	30.33	77.88	74.83
	7. 高齢者の生きがい	10.19	9.87	63.46	58.69
	8. 障がい者福祉	6.48	7.46	62.50	57.56
	9. 地域福祉	12.04	12.30	74.04	64.07
	10. 高齢者支援	1.85	0.46	74.04	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	10.78	11.94	67.65	63.34
	12. 保育	12.75	9.56	59.80	60.44
	13. 子どもの見守り	11.76	8.61	60.78	59.06
	14. 教育環境	9.80	6.92	56.86	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	4.90	4.40	69.00	60.50
	16. 学校教育	10.78	6.83	70.00	61.58
	17. 家庭・地域教育	15.69	7.56	69.00	56.90
	18. いじめ・不登校	6.86	-0.36	76.00	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	3.70	-1.97	34.62	25.92
	20. 住民相互	14.81	-1.28	38.46	26.02
	21. 市民参加	2.78	-0.43	44.23	28.36
	22. 多様性推進	3.70	2.75	55.77	42.44
	23. 多文化共生	2.83	0.24	47.12	28.10
	24. 文化・伝統	6.60	6.20	39.42	28.87
	25. スポーツ振興	5.56	8.76	49.04	37.14
	26. 生涯学習	6.60	5.53	51.92	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-20.37	-6.51	48.04	41.93
	28. 住環境	18.52	13.83	64.71	58.12
	29. 公共交通	-3.70	-0.58	79.81	67.59
	30. 生活環境	5.66	9.05	65.38	61.86
	31. 上水道	37.04	32.14	71.15	62.95
	32. 下水道	22.22	21.30	72.12	63.83
	33. 生活空間・緑化	25.93	16.45	66.67	54.13
	34. 産業振興	-9.26	1.29	52.88	47.69
	35. 就業支援	-1.85	3.62	57.69	53.38
	36. 地域振興	-3.70	0.39	47.12	40.60
	37. 農業振興	12.50	2.38	36.27	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-14.15	-3.54	50.98	48.04
	39. 公害防止	0.00	3.54	51.92	52.11
	40. 自然環境	12.96	8.28	51.92	45.69
	41. ごみ減量	12.04	11.96	66.35	60.16
	42. 環境美化	19.44	10.80	61.54	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	14.15	9.49	45.19	42.33
	44. デジタル	4.72	-0.20	45.19	40.20
	45. 行財政運営	-1.92	2.25	65.69	47.86
	46. 愛着・誇り	1.85	6.38	40.38	32.20
	47. 魅力発信	-0.93	-0.90	34.62	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	17.92	10.29	75.00	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-12.04	-7.15	67.31	66.29
	50. 生活道路	-11.11	-11.85	65.38	63.70
	51. ニュータウン	-15.74	-7.88	61.54	25.02
全取組の平均値		7.58	6.36	59.85	52.48

⑮ 岩成台中学校区

全市平均と比べて特に満足度が低い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	10. 高齢者支援 (-9.62、0.46) 27. 都市拠点整備 (-20.19、-6.51) 28. 住環境 (0.96、13.83) 36. 地域振興 (-12.50、0.39)
全市平均と比べて特に重要度が高い取組 ※差が 10 ポイント以上のもの ※取組名（校区の値、全市平均値）	51. ニュータウン (55.10、25.02)

図 25 岩成台中学校区における満足度指数と重要度指数による散布図

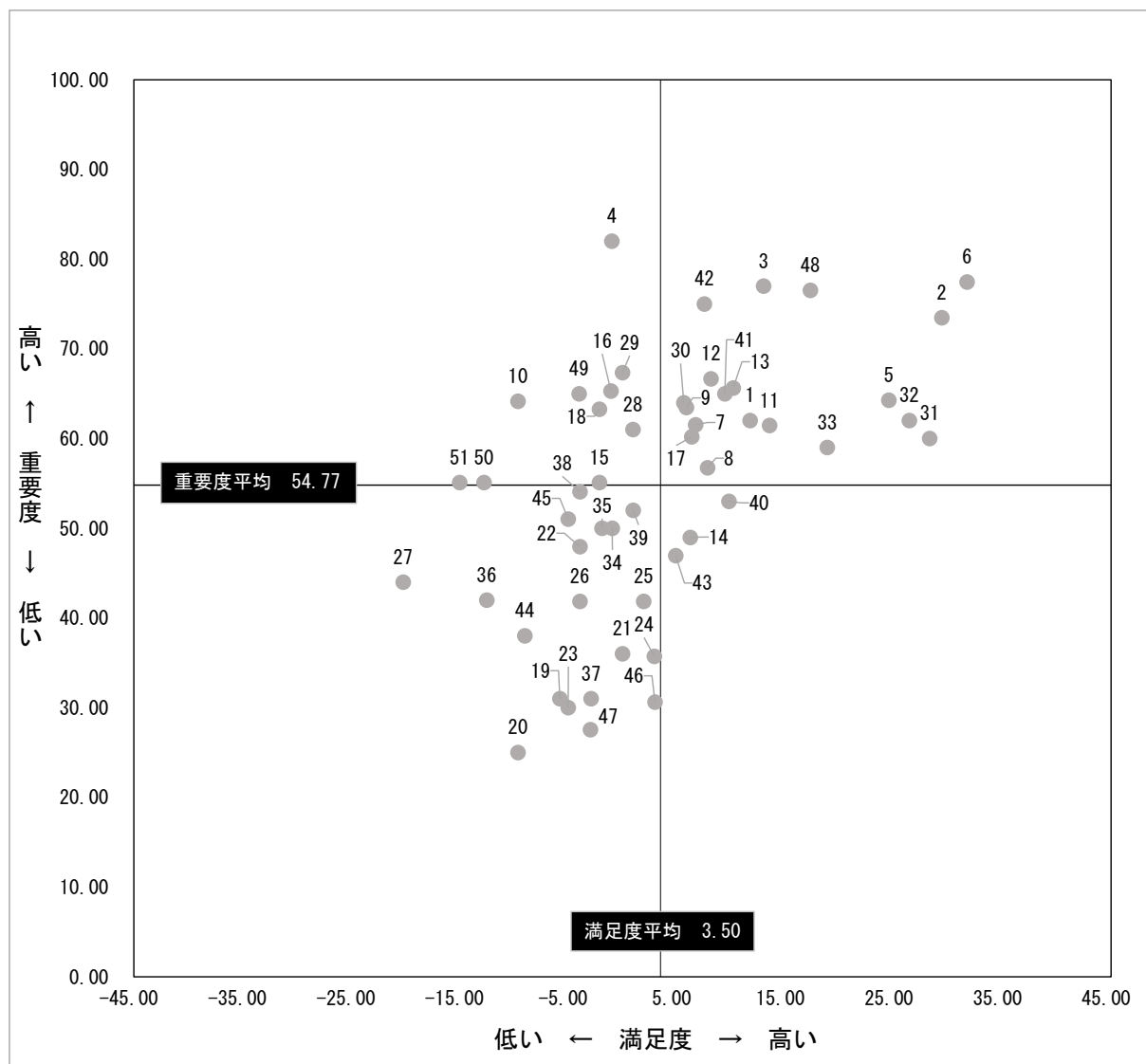


表 23 岩成台中学校区における満足度指数・重要度指数（全市との比較）

政策分野	取組	満足度指数		重要度指数	
		岩成台	全市	岩成台	全市
政策分野 1 防災・生活安全	1. 防災・減災	11.76	9.62	62.00	64.84
	2. 消防・救急	29.41	30.05	73.47	73.68
	3. 防犯	13.00	8.42	77.00	76.29
	4. 交通安全	-0.98	-3.49	82.00	75.29
政策分野 2 健康・福祉	5. 健康	24.53	19.07	64.29	56.37
	6. 医療	31.73	30.33	77.45	74.83
	7. 高齢者の生きがい	6.73	9.87	61.54	58.69
	8. 障がい者福祉	7.84	7.46	56.73	57.56
	9. 地域福祉	5.88	12.30	63.46	64.07
	10. 高齢者支援	-9.62	0.46	64.15	63.60
政策分野 3 子育て・教育	11. 出産・育児	13.54	11.94	61.46	63.34
	12. 保育	8.16	9.56	66.67	60.44
	13. 子どもの見守り	10.20	8.61	65.63	59.06
	14. 教育環境	6.25	6.92	48.98	54.42
	15. ひとり親家庭・虐待	-2.13	4.40	55.10	60.50
	16. 学校教育	-1.06	6.83	65.31	61.58
	17. 家庭・地域教育	6.38	7.56	60.20	56.90
	18. いじめ・不登校	-2.13	-0.36	63.27	67.08
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	19. 町内会支援	-5.77	-1.97	31.00	25.92
	20. 住民相互	-9.62	-1.28	25.00	26.02
	21. 市民参加	0.00	-0.43	36.00	28.36
	22. 多様性推進	-3.92	2.75	47.96	42.44
	23. 多文化共生	-5.00	0.24	30.00	28.10
	24. 文化・伝統	2.94	6.20	35.71	28.87
	25. スポーツ振興	1.96	8.76	41.84	37.14
	26. 生涯学習	-3.92	5.53	41.84	36.96
政策分野 5 都市基盤・産業	27. 都市拠点整備	-20.19	-6.51	44.00	41.93
	28. 住環境	0.96	13.83	61.00	58.12
	29. 公共交通	0.00	-0.58	67.35	67.59
	30. 生活環境	5.66	9.05	64.00	61.86
	31. 上水道	28.30	32.14	60.00	62.95
	32. 下水道	26.42	21.30	62.00	63.83
	33. 生活空間・緑化	18.87	16.45	59.00	54.13
	34. 産業振興	-0.94	1.29	50.00	47.69
	35. 就業支援	-1.89	3.62	50.00	53.38
	36. 地域振興	-12.50	0.39	42.00	40.60
	37. 農業振興	-2.88	2.38	31.00	28.16
政策分野 6 環境	38. 地球環境（2050 年二酸化炭素 排出量実質ゼロ）	-3.92	-3.54	54.08	48.04
	39. 公害防止	0.98	3.54	52.00	52.11
	40. 自然環境	9.80	8.28	53.00	45.69
	41. ごみ減量	9.43	11.96	65.00	60.16
	42. 環境美化	7.55	10.80	75.00	65.84
行政運営・地域資源を 活用した活力の創出	43. 情報提供	4.90	9.49	46.94	42.33
	44. デジタル	-9.00	-0.20	38.00	40.20
	45. 行財政運営	-5.00	2.25	51.02	47.86
	46. 愛着・誇り	3.00	6.38	30.61	32.20
	47. 魅力発信	-2.94	-0.90	27.55	30.53
その他	48. 災害の不安解消（防災）	17.31	10.29	76.53	73.98
	49. 不便を感じない移動 （交通の利便）	-4.00	-7.15	65.00	66.29
	50. 生活道路	-12.75	-11.85	55.10	63.70
	51. ニュータウン	-15.00	-7.88	55.10	25.02
全取組の平均値		3.50	6.36	54.77	52.48

(3) 中学校区別 政策分野別満足度指数・重要度指数レーダーチャート

① 東部中学校区

図 26 政策分野別 満足度指数平均

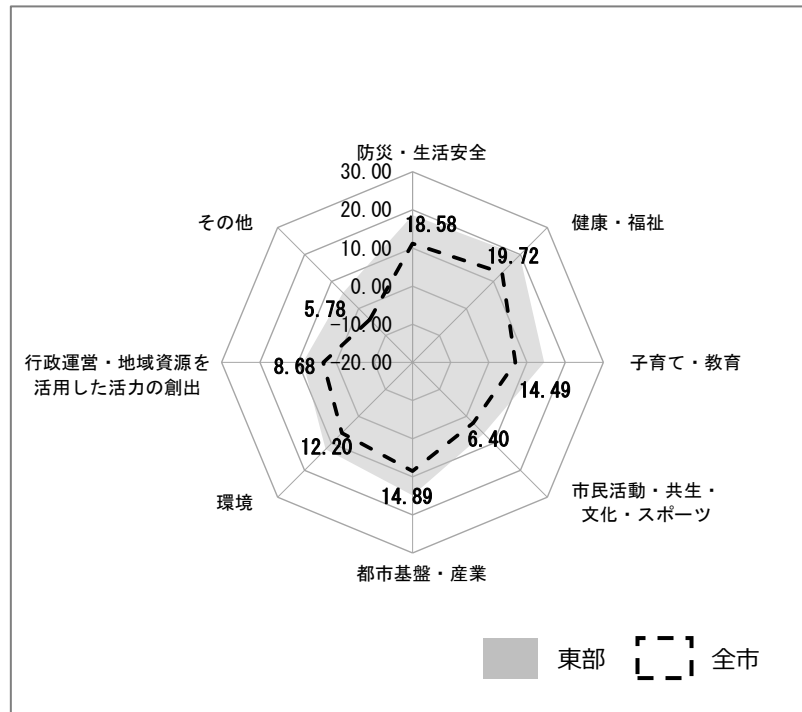
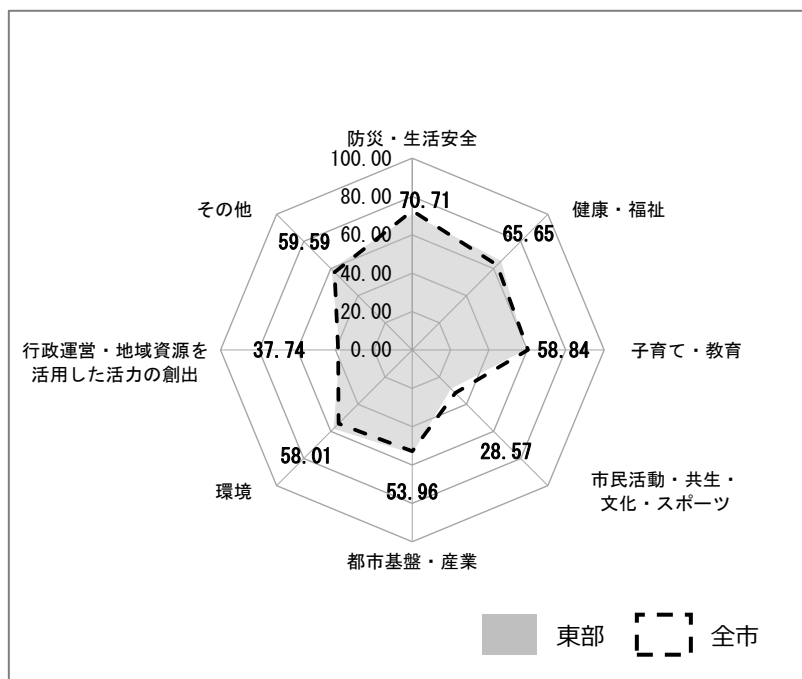


図 27 政策分野別 重要度指数平均



② 中部中学校区

図 28 政策分野別 満足度指数平均

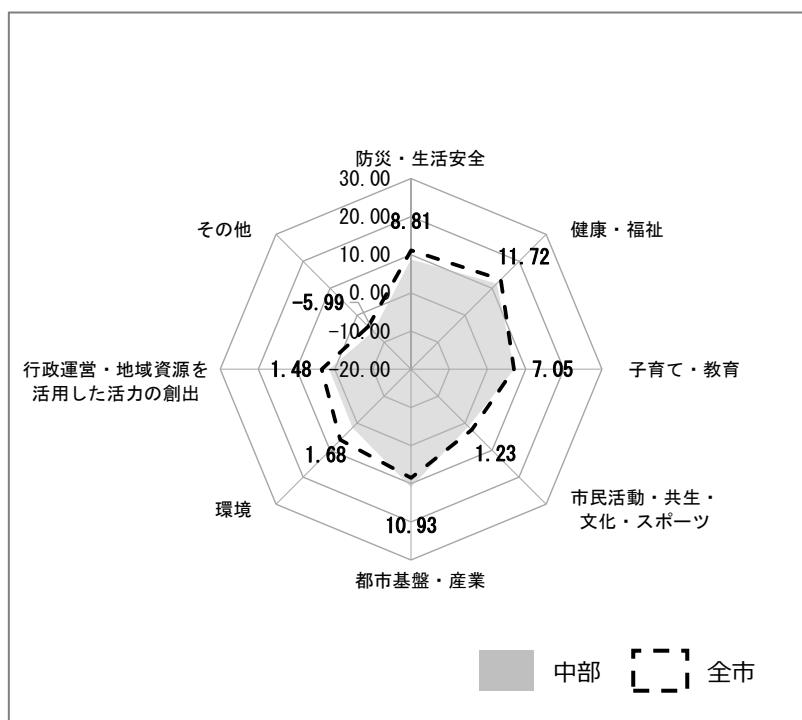
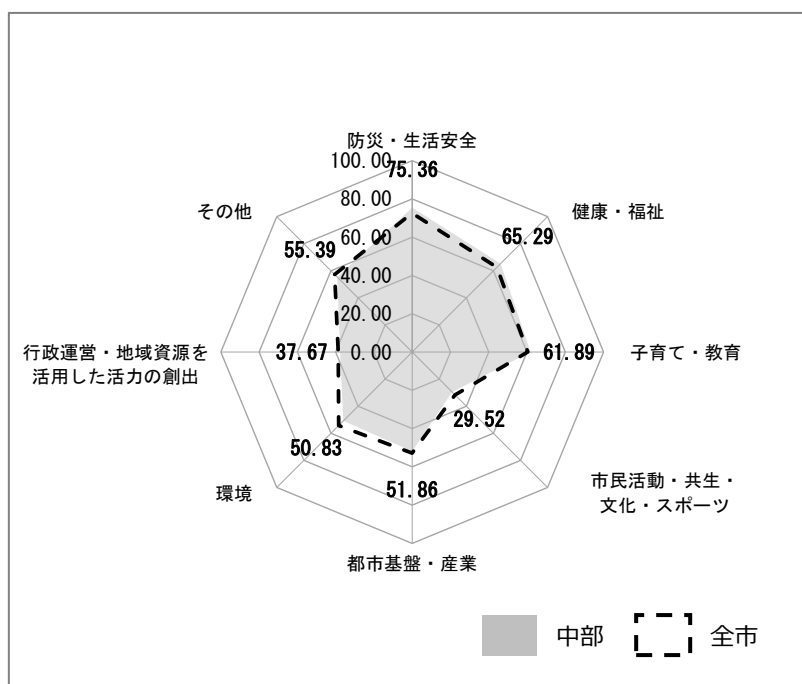


図 29 政策分野別 重要度指数平均



③ 西部中学校区

図 30 政策分野別 満足度指数平均

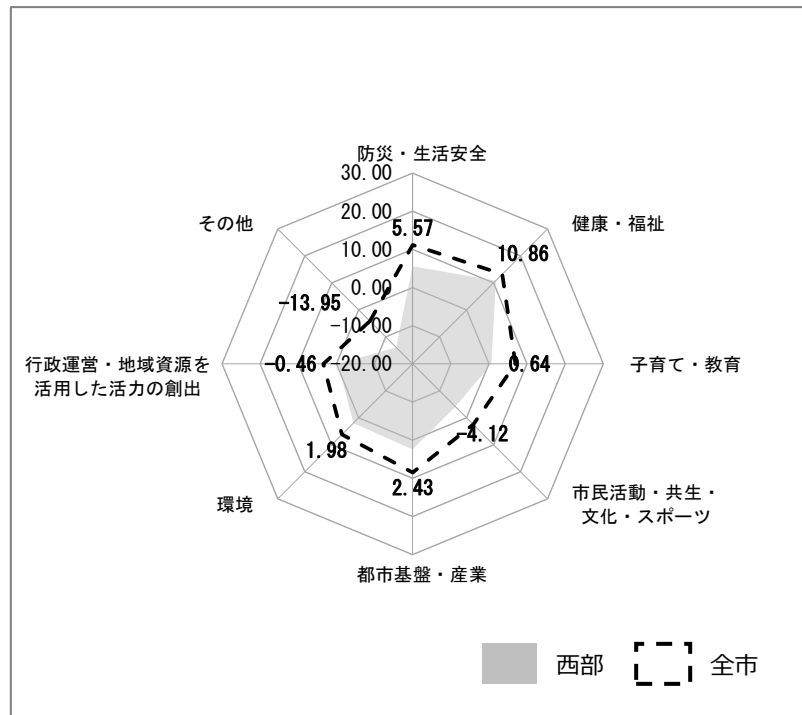
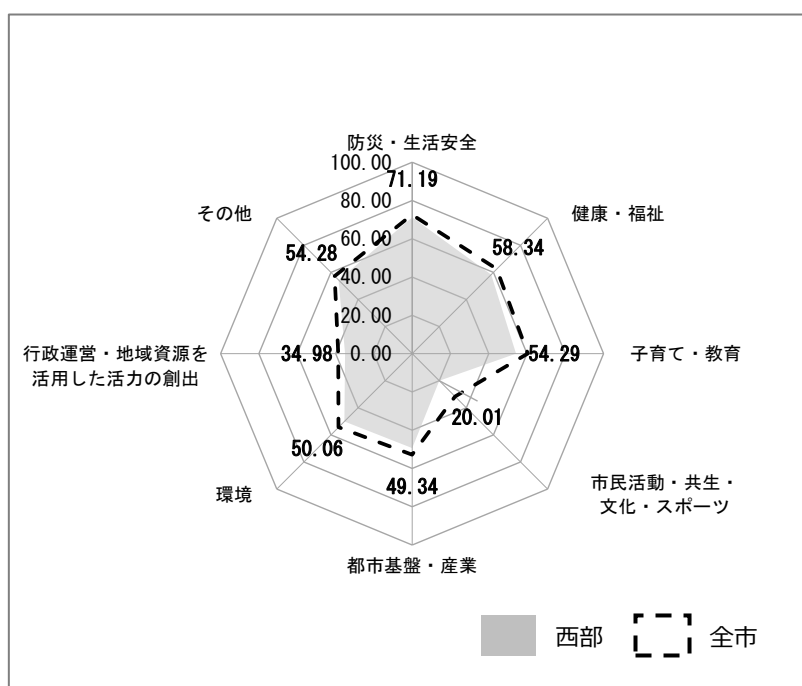


図 31 政策分野別 重要度指数平均



④ 坂下中学校区

図 32 政策分野別 満足度指数平均

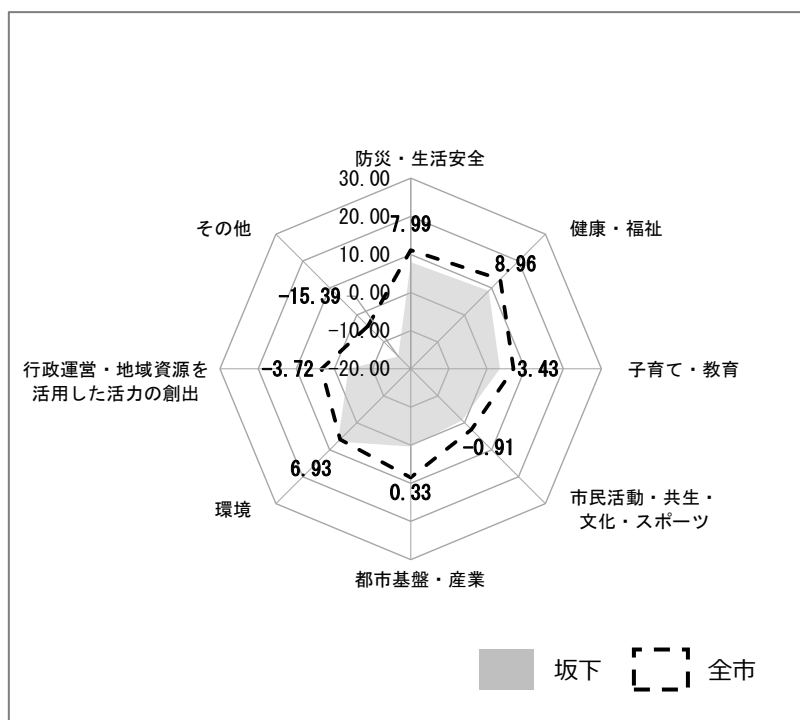
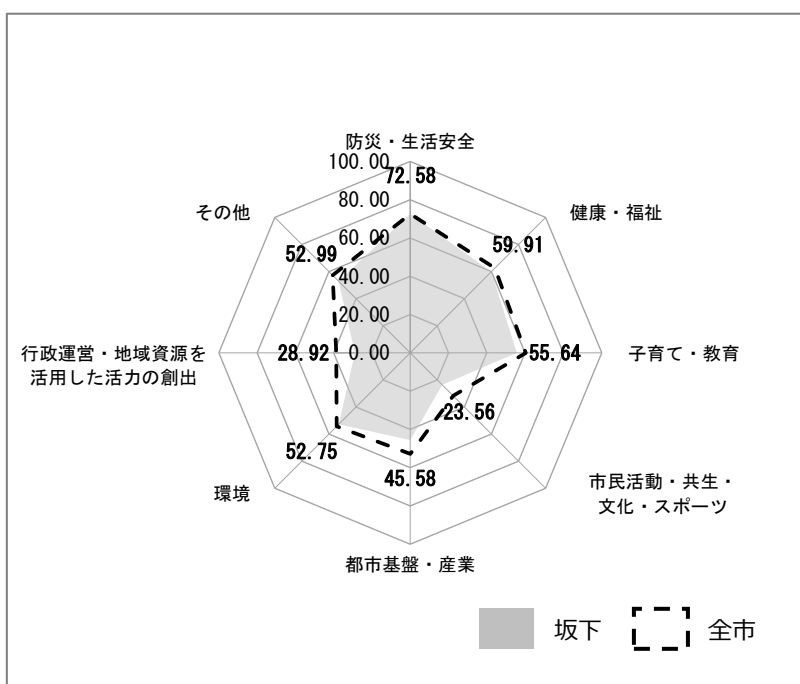


図 33 政策分野別 重要度指数平均



⑤ 高蔵寺中学校区

図 34 政策分野別 満足度指数平均

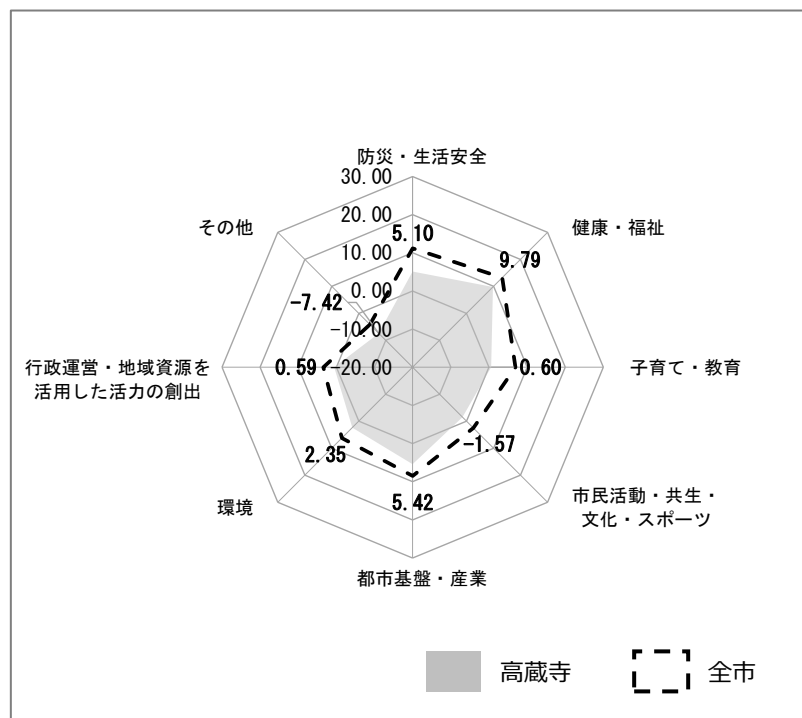
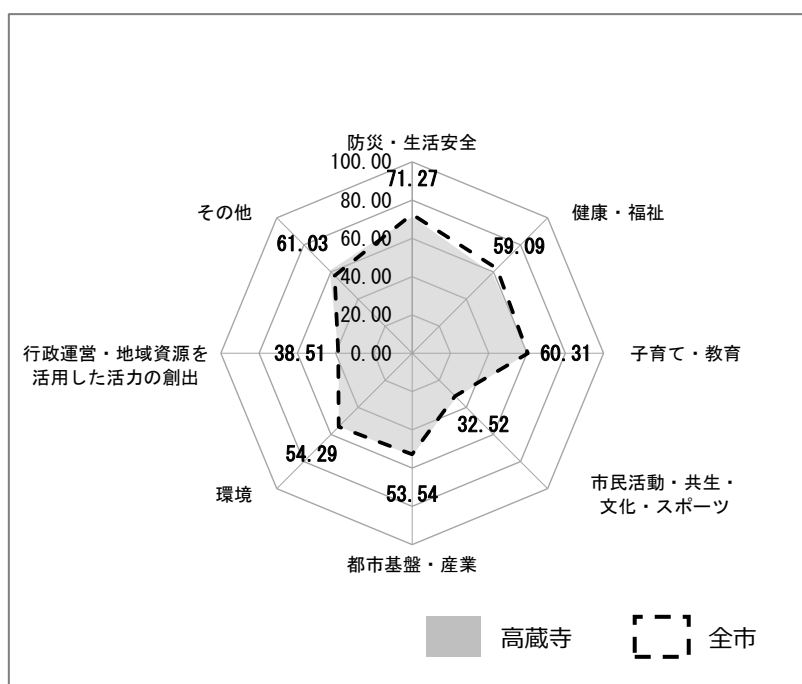


図 35 政策分野別 重要度指数平均



⑥ 藤山台中学校区

図 36 政策分野別 満足度指数平均

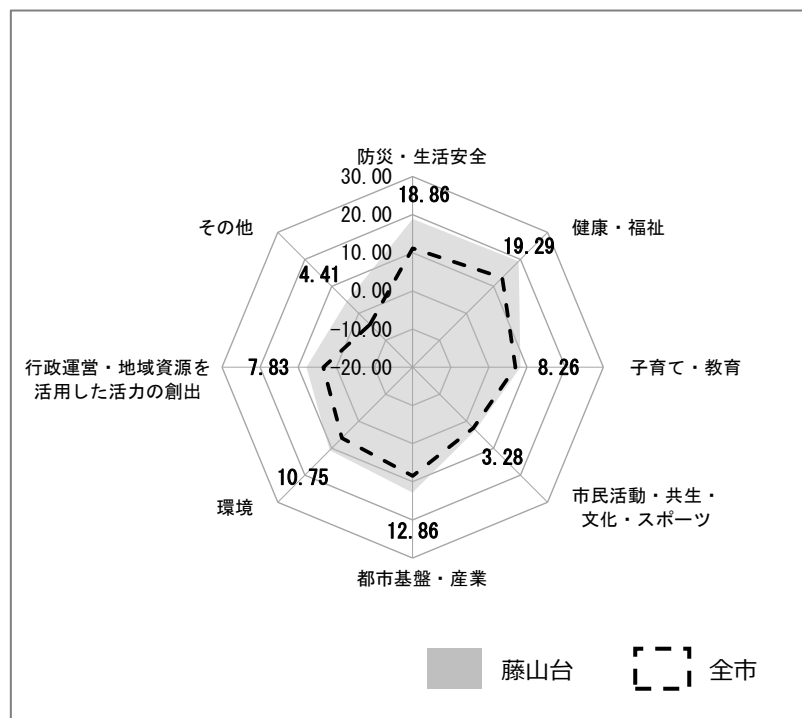
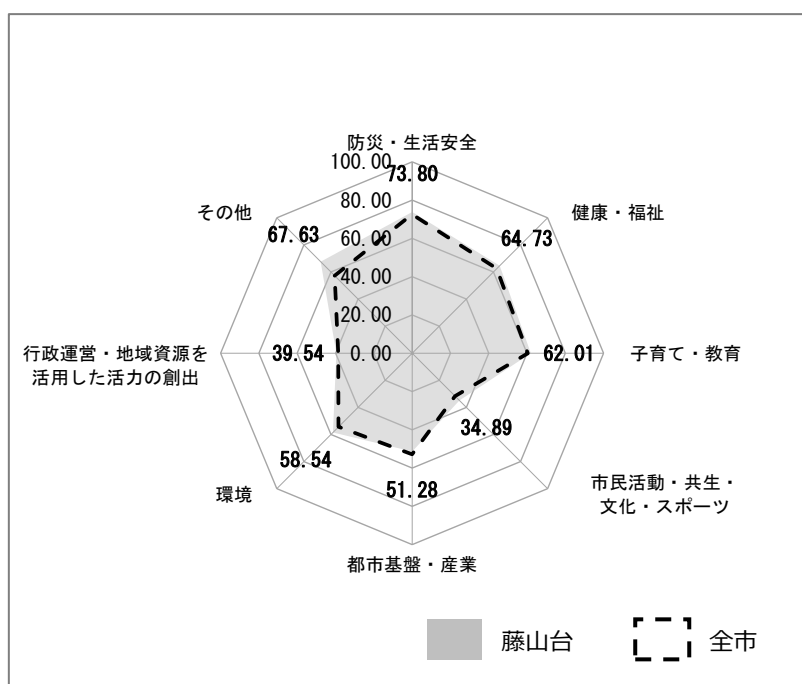


図 37 政策分野別 重要度指数平均



⑦ 知多中学校区

図 38 政策分野別 満足度指数平均

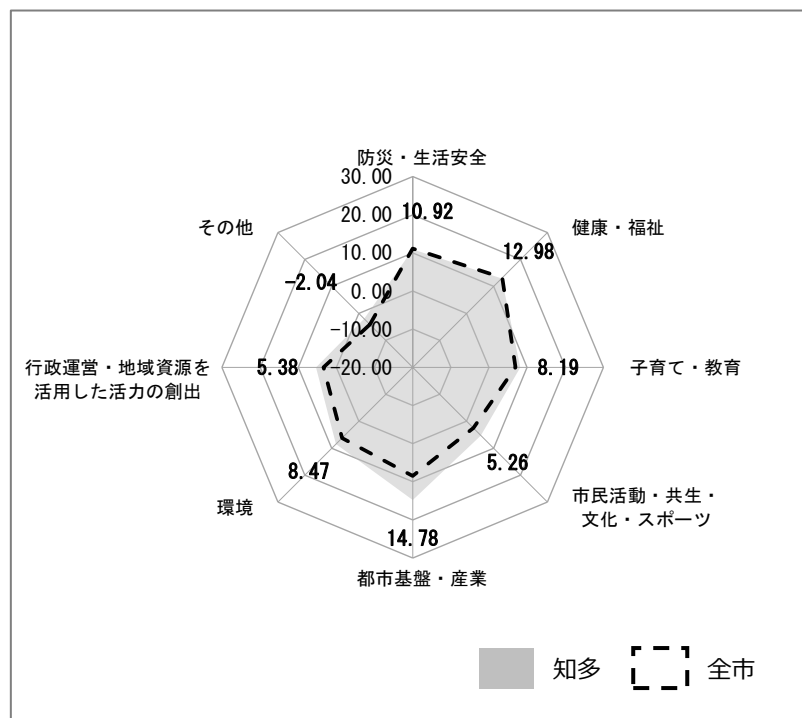
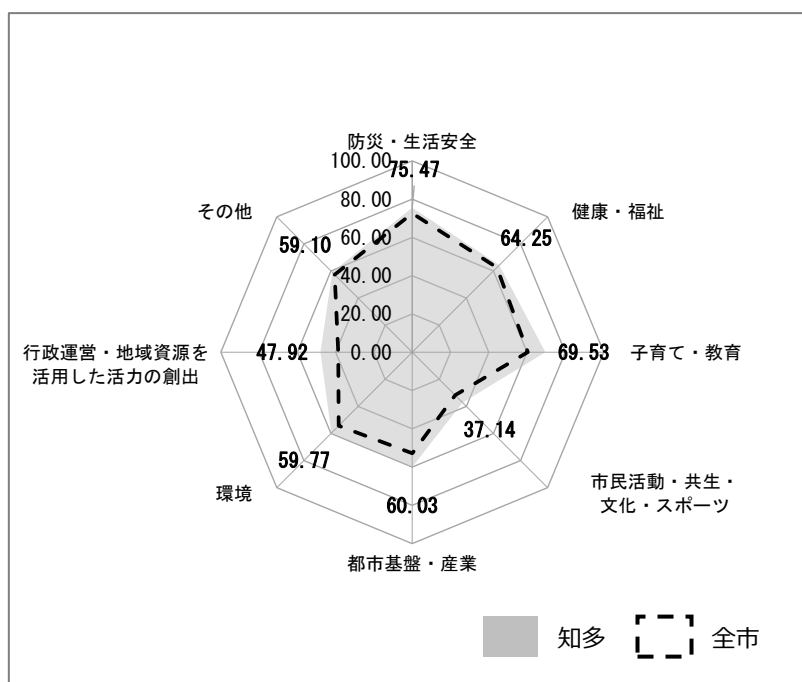


図 39 政策分野別 重要度指数平均



⑧ 鷹来中学校区

図 40 政策分野別 満足度指数平均

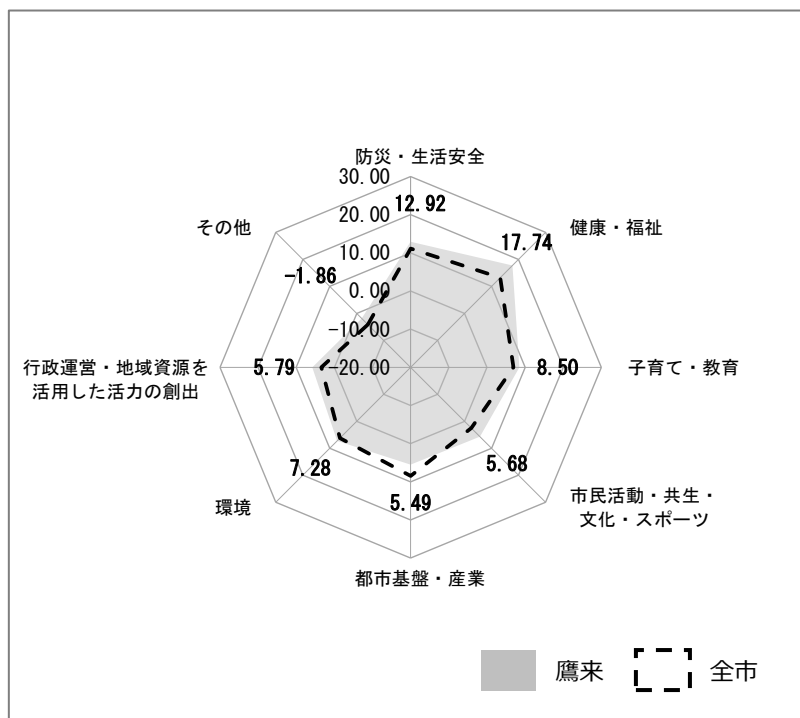
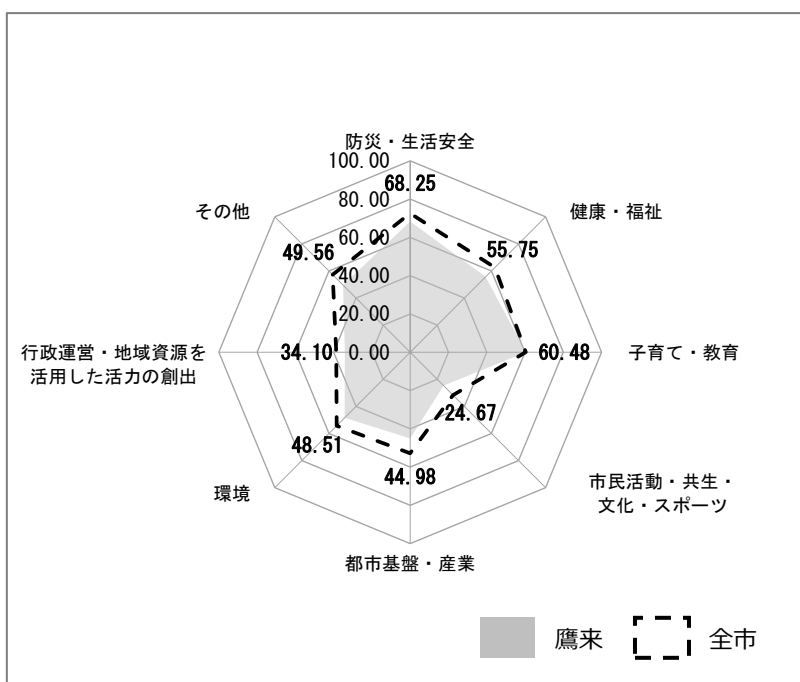


図 41 政策分野別 重要度指数平均



⑨ 松原中学校区

図 42 政策分野別 満足度指数平均

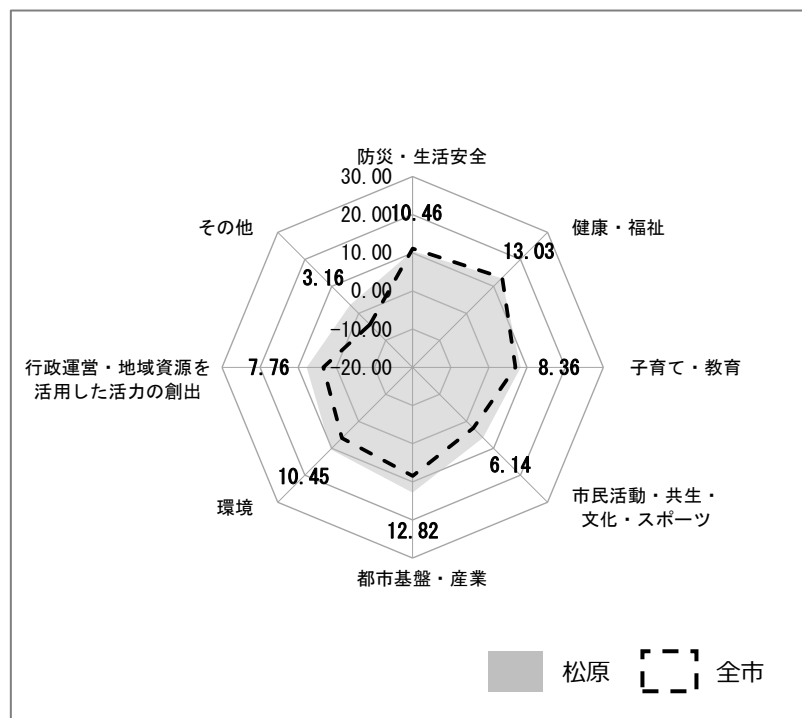
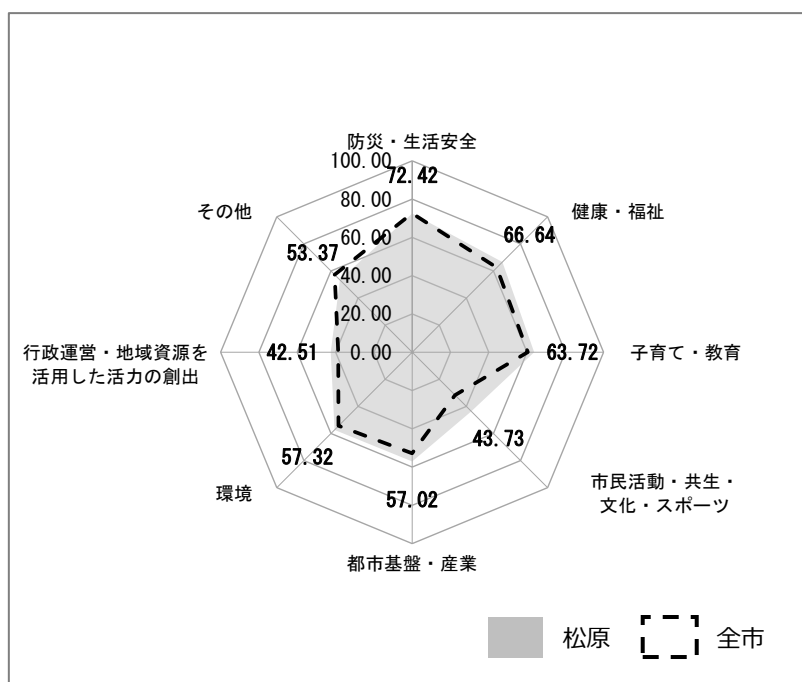


図 43 政策分野別 重要度指数平均



⑩ 高森台中学校区

図 44 政策分野別 満足度指数平均

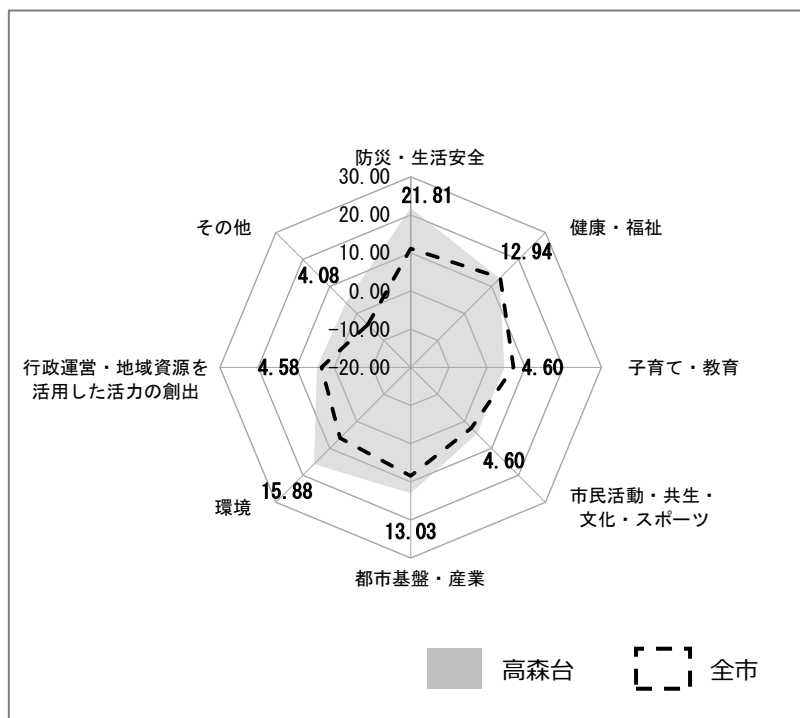
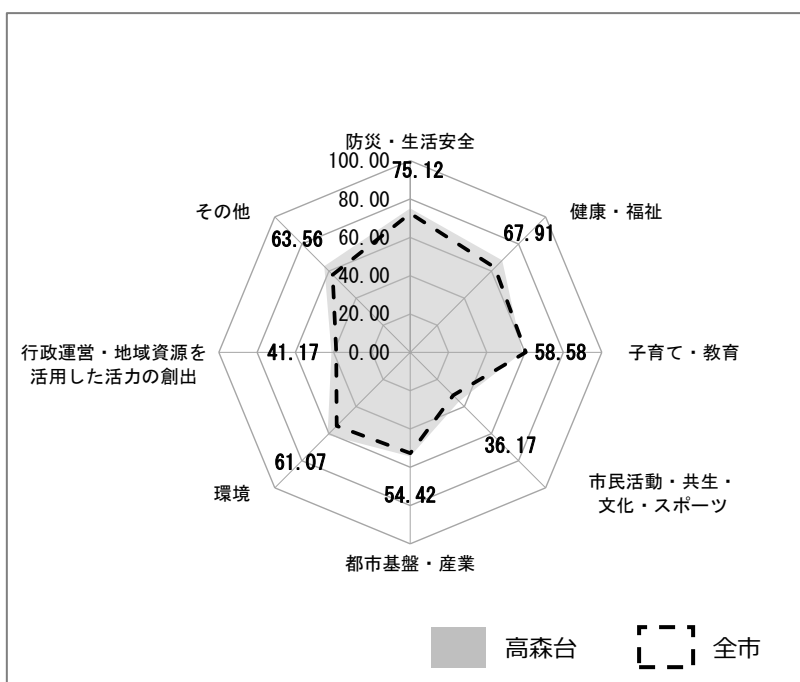


図 45 政策分野別 重要度指数平均



⑪ 柏原中学校区

図 46 政策分野別 満足度指数平均

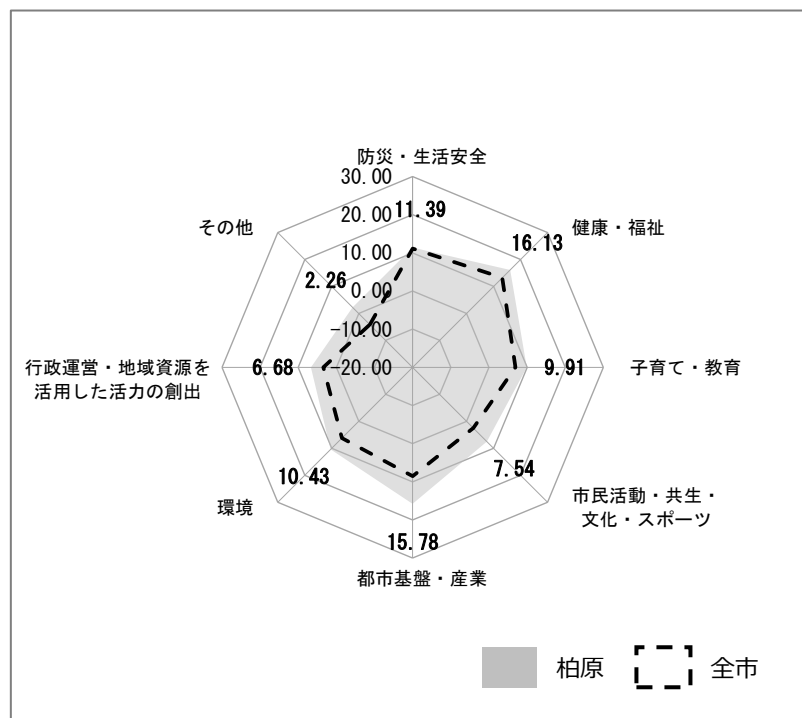
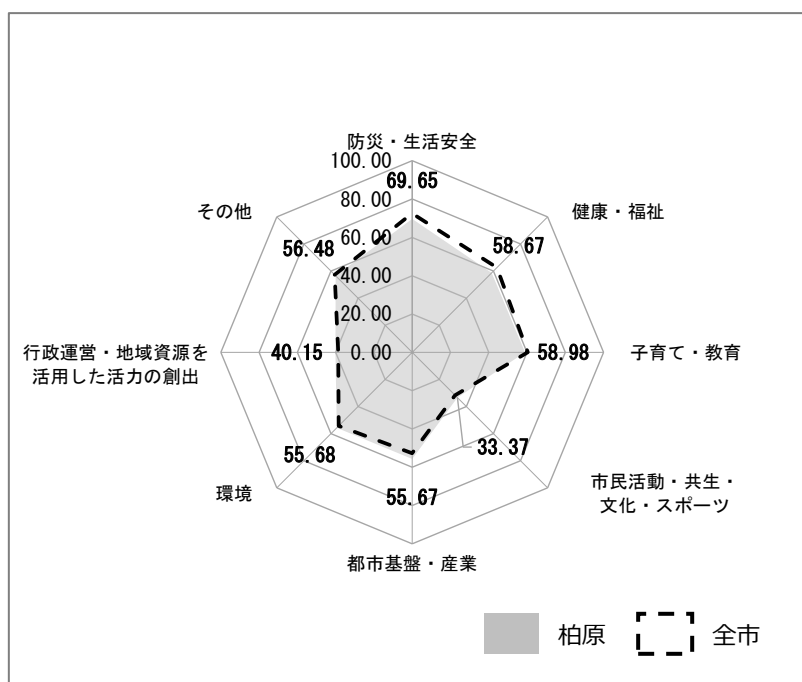


図 47 政策分野別 重要度指数平均



⑫ 味美中学校区

図 48 政策分野別 満足度指数平均

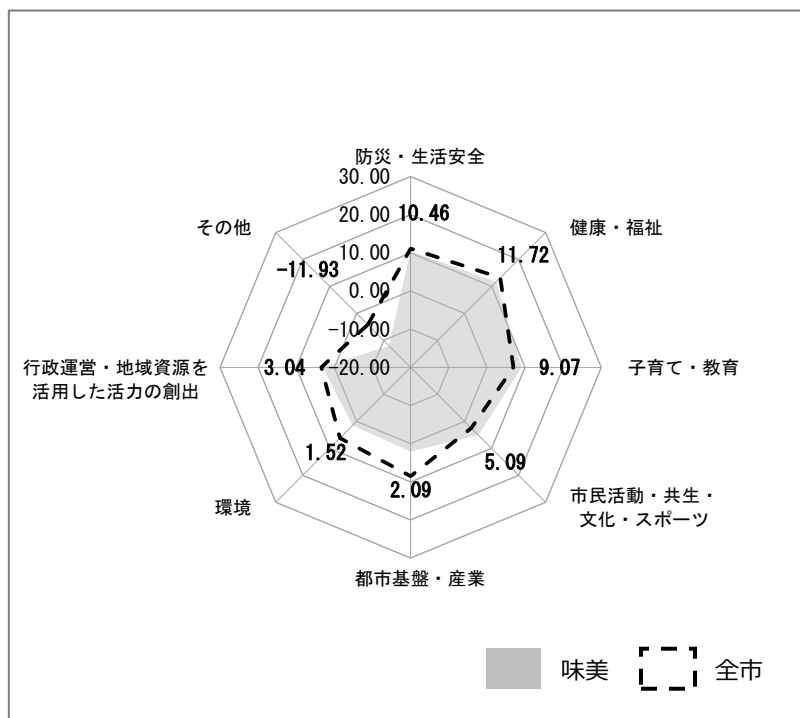
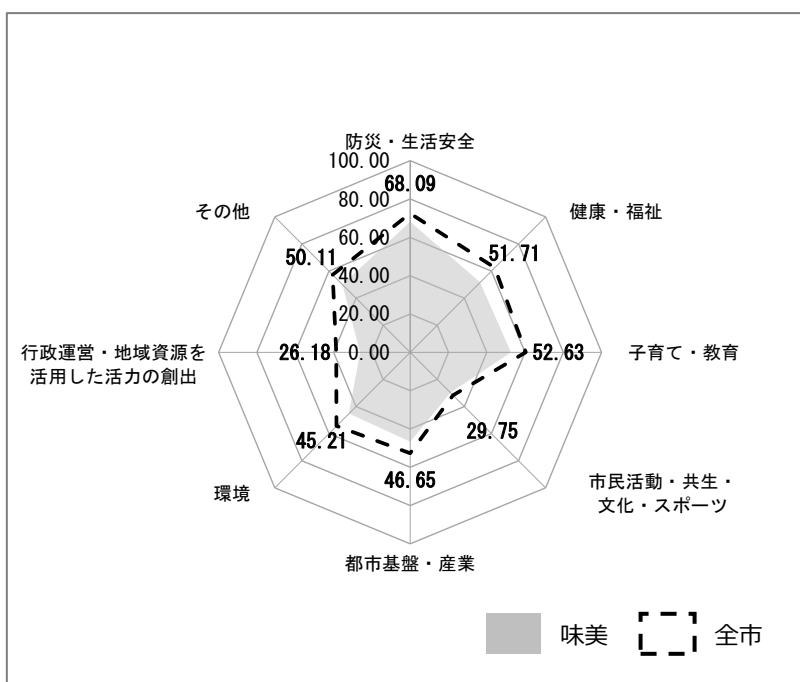


図 49 政策分野別 重要度指数平均



⑬ 南城中学校区

図 50 政策分野別 満足度指数平均

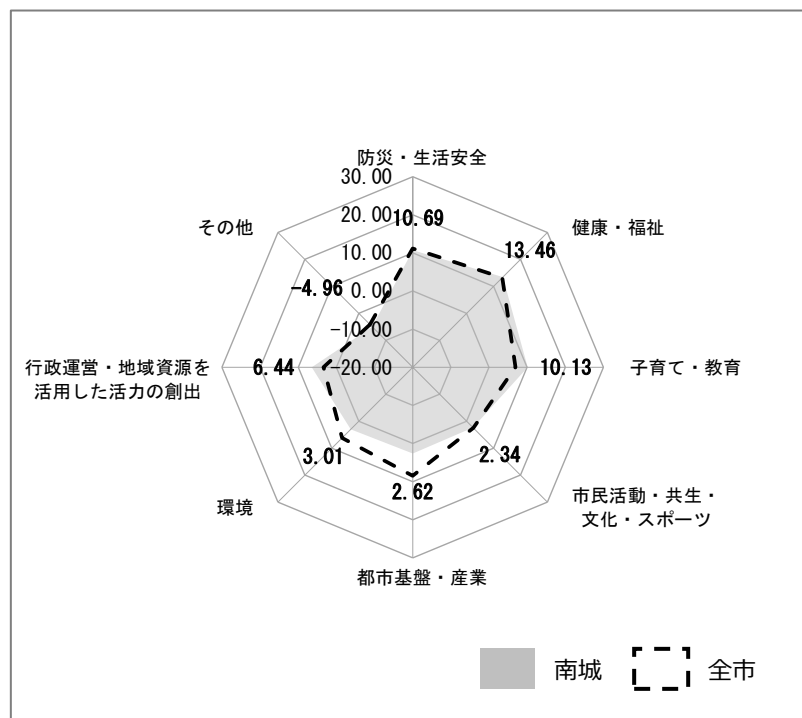
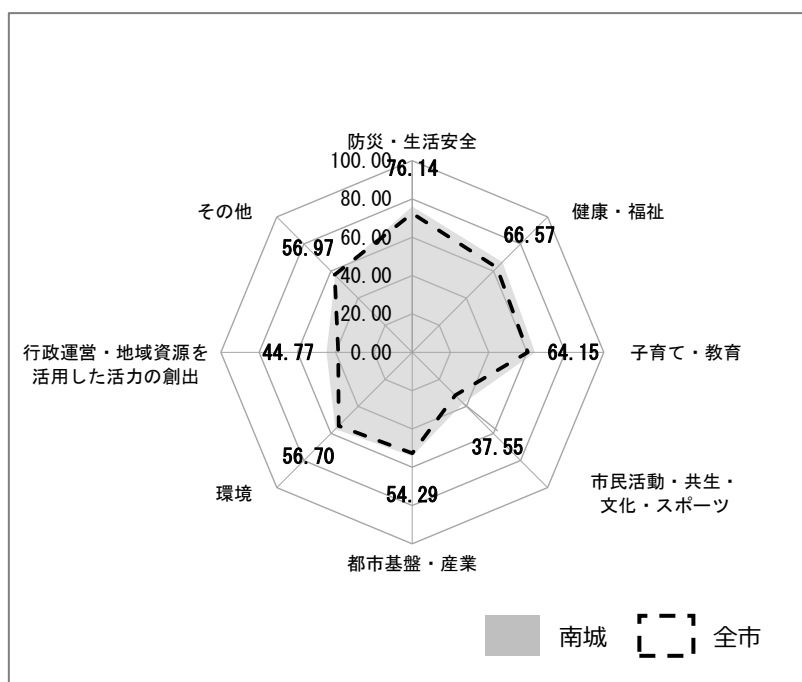


図 51 政策分野別 重要度指数平均



⑭ 石尾台中学校区

図 52 政策分野別 満足度指数平均

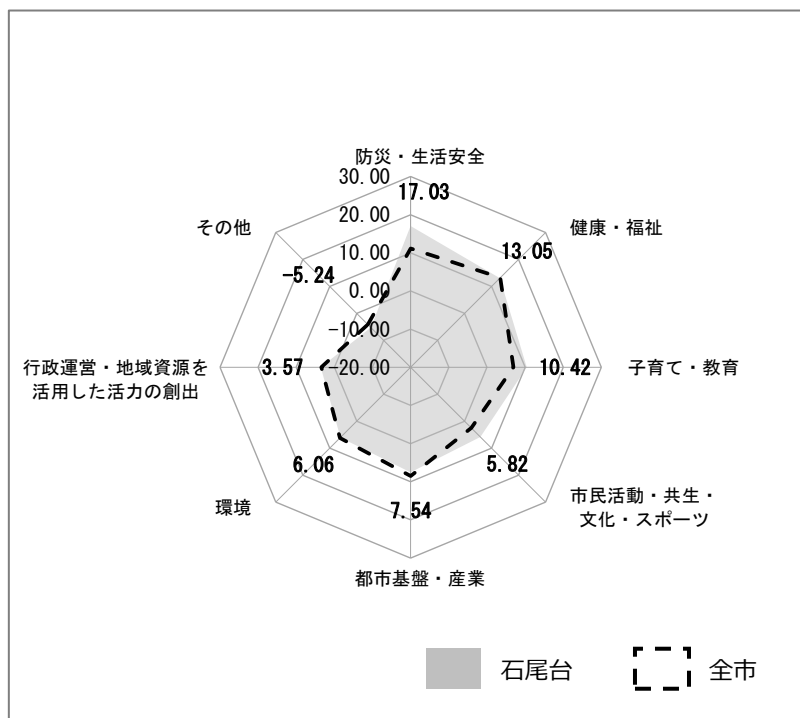
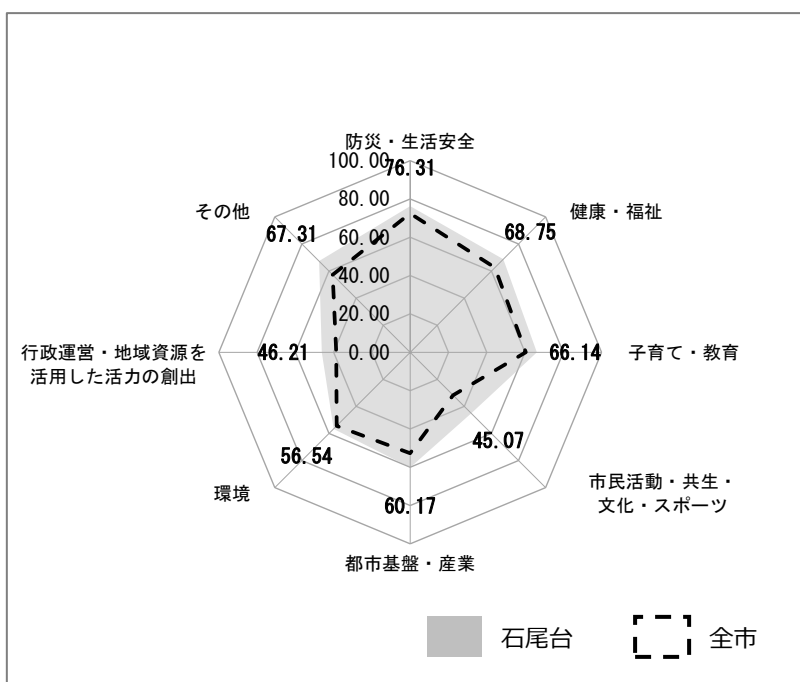


図 53 政策分野別 重要度指数平均



⑮ 岩成台中学校区

図 54 政策分野別 満足度指数平均

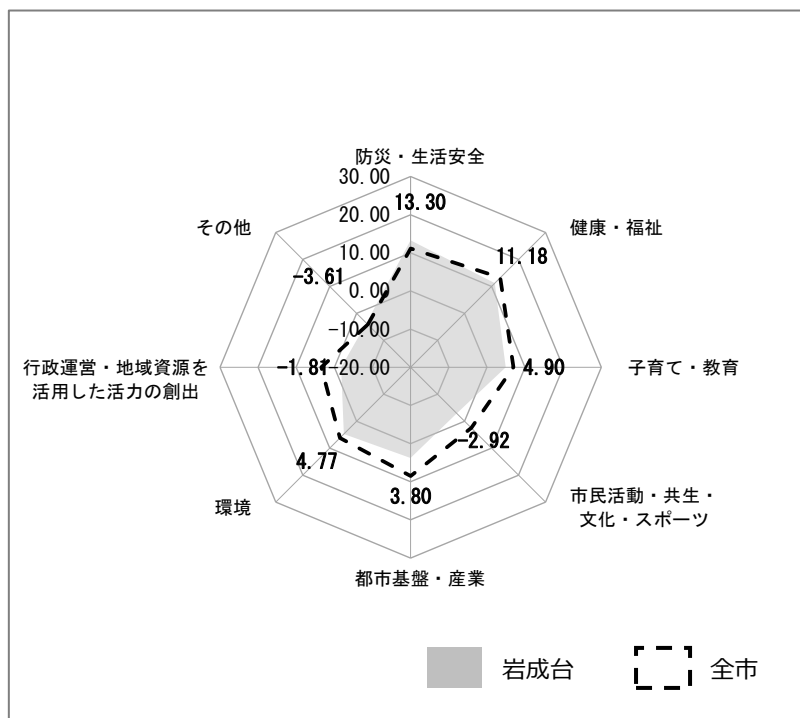
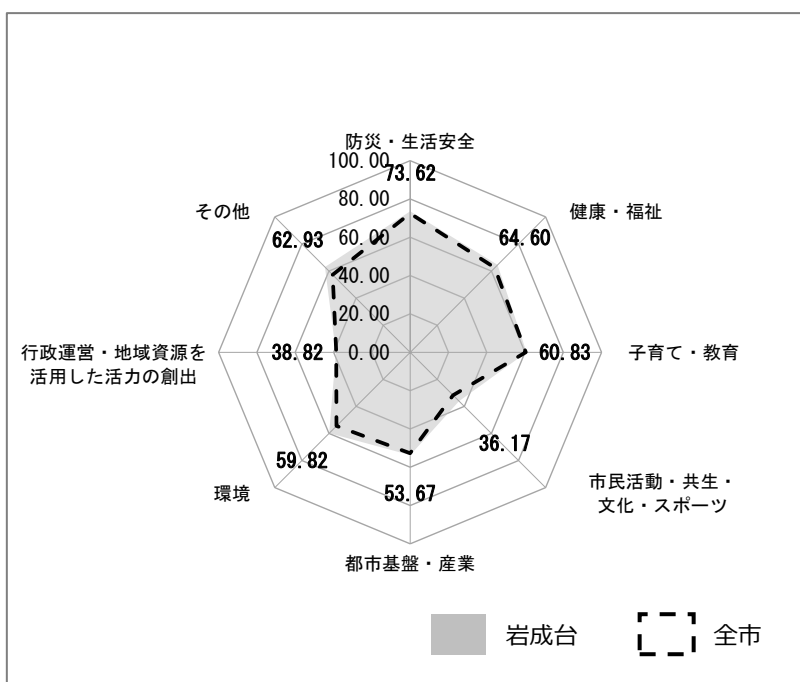


図 55 政策分野別 重要度指数平均



(3) 満足度・重要度の5段階評価

指数による評価のほか、取組に対する満足度と重要度の5段階評価による平均値を、次の表に示した算出式により算出します。

表 24 満足度・重要度の5段階評価による平均値の算出方法

評価区分		評価	算出式 (満足度の平均値の算出式を例示します。重要度も同様)
満足度	重要度		
満足	重要である	5	$N_i = (B_{i5} \times 5 + B_{i4} \times 4 + B_{i3} \times 3 + B_{i2} \times 2 + B_{i1} \times 1) / B_i$ $N_i \quad \cdots \text{取組 } i \text{ の満足度の平均値}$ $B_i \quad \cdots \text{取組 } i \text{ の回答者数（無回答を除く）}$ $B_{i5} \quad \cdots \text{取組 } i \text{ を満足と回答した数}$ $B_{i4} \quad \cdots \text{取組 } i \text{ をどちらかといえば満足と回答した数}$ $B_{i3} \quad \cdots \text{取組 } i \text{ をどちらともいえないと回答した数}$ $B_{i2} \quad \cdots \text{取組 } i \text{ をどちらかといえば不満と回答した数}$ $B_{i1} \quad \cdots \text{取組 } i \text{ を不満と回答した数}$
どちらかといえば満足	どちらかといえば重要である	4	
どちらともいえない	どちらともいえない	3	
どちらかといえば不満	どちらかといえば重要ではない	2	
不満	重要ではない	1	

取組に対する満足度及び重要度の5段階評価による平均値を算出した結果は、次の表のとおりです。

表 25 満足度・重要度の5段階評価による平均値の算出結果

取組	満足度（順位）	重要度（順位）
1. 防災・減災に対する市民意識の向上	3. 19 (14)	4. 30 (10)
2. 消防・救急体制の充実	3. 61 (2)	4. 47 (5)
3. 犯罪を起こさせない環境づくり	3. 17 (19)	4. 53 (1)
4. 交通事故が発生しにくい環境づくり	2. 93 (46)	4. 51 (2)
5. 健康を意識し、健康づくりができる環境の充実	3. 38 (5)	4. 13 (27)
6. 生活圏内で適切な医療を受けられる体制や救急医療体制の充実	3. 61 (2)	4. 50 (3)
7. 高齢者が元気に暮らすための支援や、いつまでも生きがいを持って生活できるための環境づくり	3. 20 (13)	4. 17 (23)
8. 障がいのある人の自立や社会参加への支援	3. 15 (22)	4. 15 (25)
9. 高齢者などが住み慣れた地域で医療や介護などのサービスが受けられる体制づくり	3. 25 (8)	4. 28 (11)
10. 高齢者のみの世帯や、生活の自立に不安や困難を抱える人、孤立化の恐れのある人などを支え合う体制の充実	3. 01 (36)	4. 27 (13)
11. 妊娠、出産、子育てに関する不安や負担の軽減	3. 24 (9)	4. 27 (13)
12. 多様で良質な保育サービスが受けられる環境づくり	3. 19 (14)	4. 21 (19)
13. 地域の支えのなかでの子育てや子育てへの支援	3. 17 (19)	4. 18 (22)
14. 多様化する教育ニーズへの対応や快適な学習環境の確保	3. 14 (24)	4. 09 (28)
15. ひとり親家庭や特別な支援を必要とする家庭への支援や、児童虐待への対応	3. 09 (29)	4. 21 (19)
16. 子どもの学力と体力が向上し、豊かな心と生きる力が育まれる教育の推進	3. 14 (24)	4. 23 (18)
17. 家庭や地域とのつながりのなかでの魅力ある学校づくりと教育力の向上	3. 15 (22)	4. 14 (26)
18. いじめの未然防止や早期発見、不登校の子などへの支援	2. 99 (40)	4. 34 (7)
19. 町内会活動への支援と、その担い手の育成	2. 96 (45)	3. 52 (49)
20. 住民が気軽に集まることのできる機会や場の充実と、地域における多世代交流の促進	2. 97 (44)	3. 52 (49)
21. 地域の課題解決や活力の創出のための市民の自発的な取組への支援	2. 99 (40)	3. 57 (46)
22. 誰もが互いの人権を尊重し、性別や世代に関係なく、ともに支え合う環境づくり	3. 06 (32)	3. 85 (36)
23. 地域活動、教育、文化など多様な場面での外国人住民との共生の促進	3. 00 (38)	3. 56 (47)
24. 誰もが文化芸術に親しむことができる環境づくり	3. 12 (27)	3. 58 (45)
25. 誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくり	3. 18 (17)	3. 74 (41)
26. 生涯学習のための環境づくり	3. 11 (28)	3. 74 (41)

取組	満足度（順位）	重要度（順位）
27. 鉄道駅周辺におけるにぎわいの創出	2. 87 (48)	3. 84 (38)
28. 快適な住環境の形成	3. 28 (7)	4. 16 (24)
29. 公共交通の利便性の向上	2. 99 (40)	4. 35 (6)
30. 快適で安全な生活環境の維持のための道路や橋の整備	3. 18 (17)	4. 24 (17)
31. 快適で安全な生活環境の維持のための水道の整備	3. 64 (1)	4. 26 (16)
32. 快適で安全な生活環境の維持のための下水道の整備	3. 43 (4)	4. 28 (11)
33. 良好な河川環境の保全や、緑化の推進など、やすらぎを感じる空間の継承と創出	3. 33 (6)	4. 08 (29)
34. 優良企業の誘致や新たな事業活動への支援などによる、地域経済の発展や雇用の創出	3. 03 (35)	3. 95 (34)
35. さまざまな立場の人が働きやすい職場づくり	3. 07 (30)	4. 07 (30)
36. 春日井の魅力となる地域資源の活用や創出	3. 01 (36)	3. 81 (39)
37. 農に親しむ機会と場の充実	3. 05 (33)	3. 56 (47)
38. 2050 年における二酸化炭素排出量の実質ゼロに向けた取組	2. 93 (46)	3. 96 (32)
39. 日常生活や事業活動における公害の未然防止と、環境負荷の低減	3. 07 (30)	4. 04 (31)
40. 自然と親しむ機会や場の充実や、希少な動植物の保護・再生	3. 17 (19)	3. 91 (35)
41. ごみの減量と資源の有効活用	3. 24 (9)	4. 20 (21)
42. ごみ出しルールやマナーを守るなど、地域における環境美化意識の向上	3. 22 (11)	4. 32 (9)
43. 広報誌やホームページ、SNSなどを活用した市政情報の分かりやすい発信	3. 19 (14)	3. 85 (36)
44. デジタル技術を活用した市民サービスの向上	3. 00 (38)	3. 80 (40)
45. 計画的な行政運営と自立した財政運営	3. 04 (34)	3. 96 (32)
46. 市民の春日井市に対する愛着や誇りの醸成	3. 13 (26)	3. 64 (43)
47. 春日井市の魅力の市内外への発信	2. 98 (43)	3. 61 (44)
48. 災害に対して不安なく暮らせる	3. 21 (12)	4. 48 (4)
49. 誰もが、不便を感じずに移動できる	2. 86 (49)	4. 33 (8)
50. 自転車や歩行者にとって生活に密着した道路が通行しやすい	2. 76 (51)	4. 27 (13)
51. 高蔵寺ニュータウンの再生が進んでいる	2. 84 (50)	3. 50 (51)
全取組の平均値	3. 13	4. 05

【参考】過去の全取組の平均値

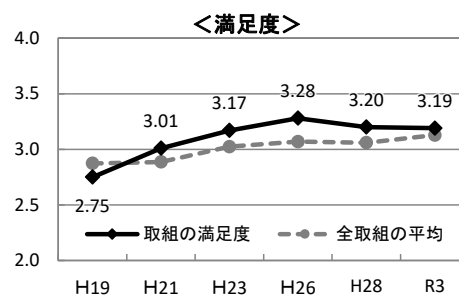
	H19	H21	H23	H26	H28
満足度	2. 87	2. 89	3. 02	3. 07	3. 06
重要度	—	4. 01	4. 05	4. 02	4. 00

(4) 個別の取組に対する満足度

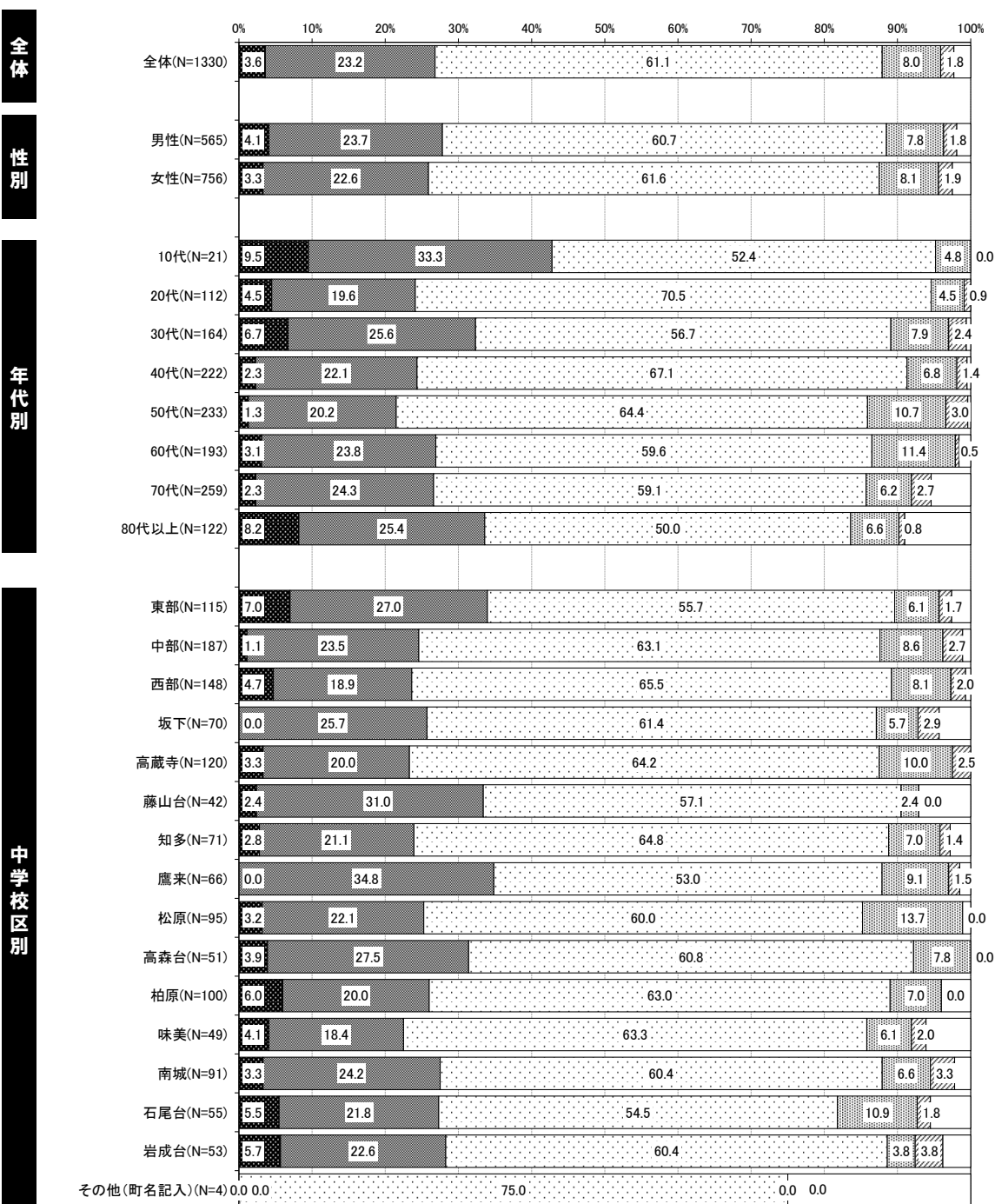
1. 防災・減災に対する市民意識の向上

「満足」が 3.6%、「どちらかといえば満足」が 23.2%であり、合わせて 26.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.19 であり、平成 28 年度調査からは 0.01 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「8. 防災」の値と比較しています。)



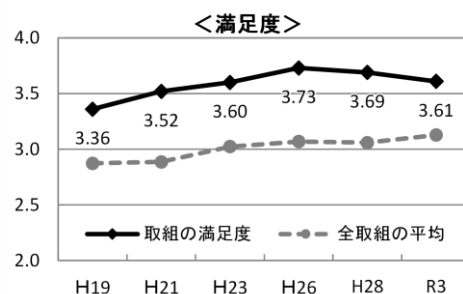
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



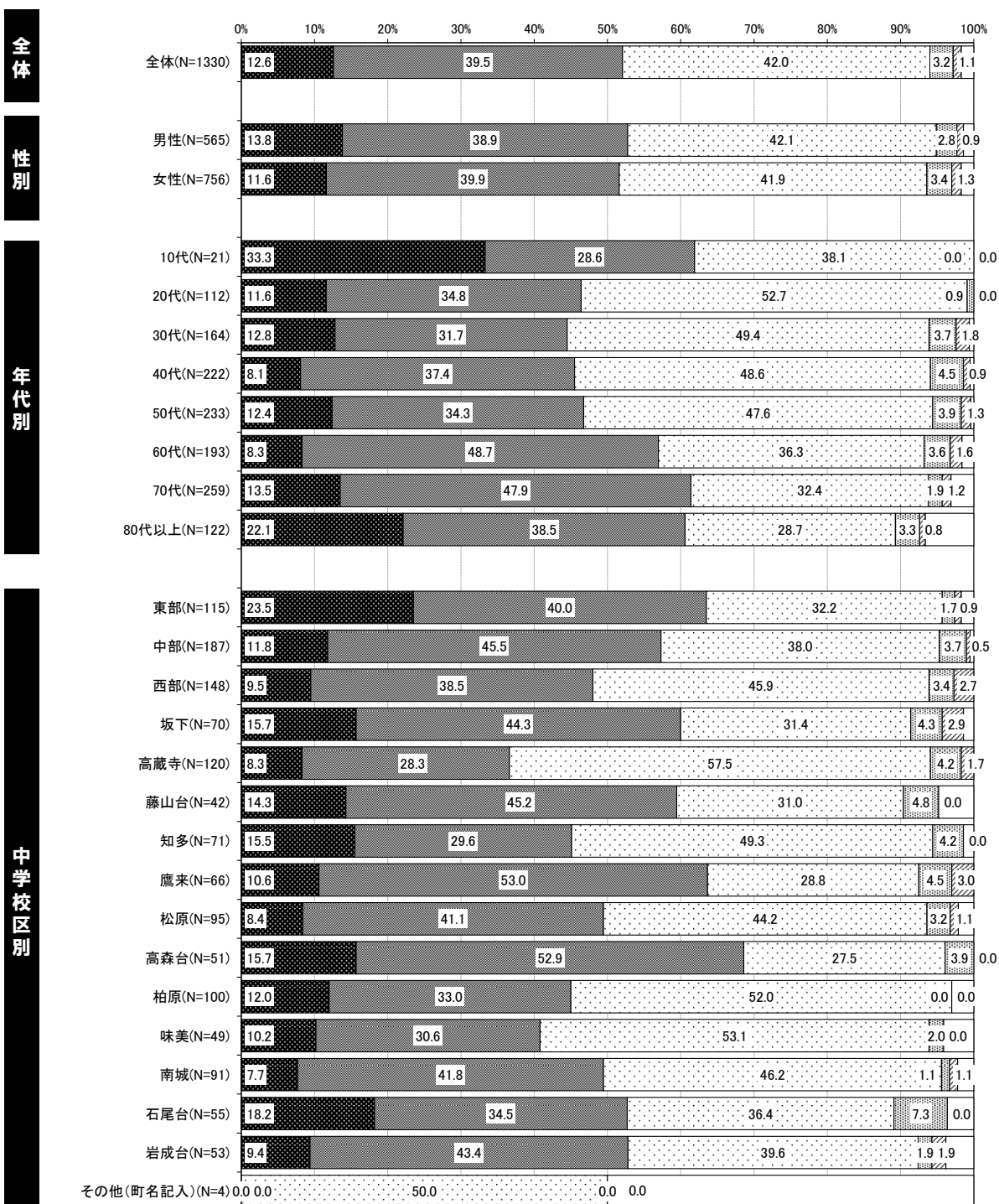
2. 消防・救急体制の充実

「満足」が12.6%、「どちらかといえば満足」が39.5%であり、合わせて52.1%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.61であり、平成28年度調査からは0.08ポイント減少しています。(平成28年度調査の「9.消防・救急」の値と比較しています。)



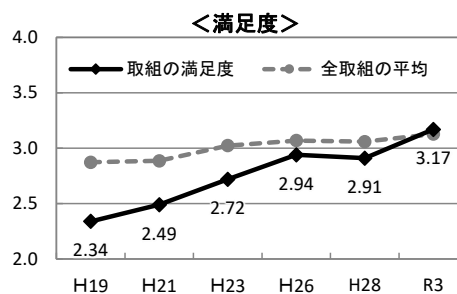
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



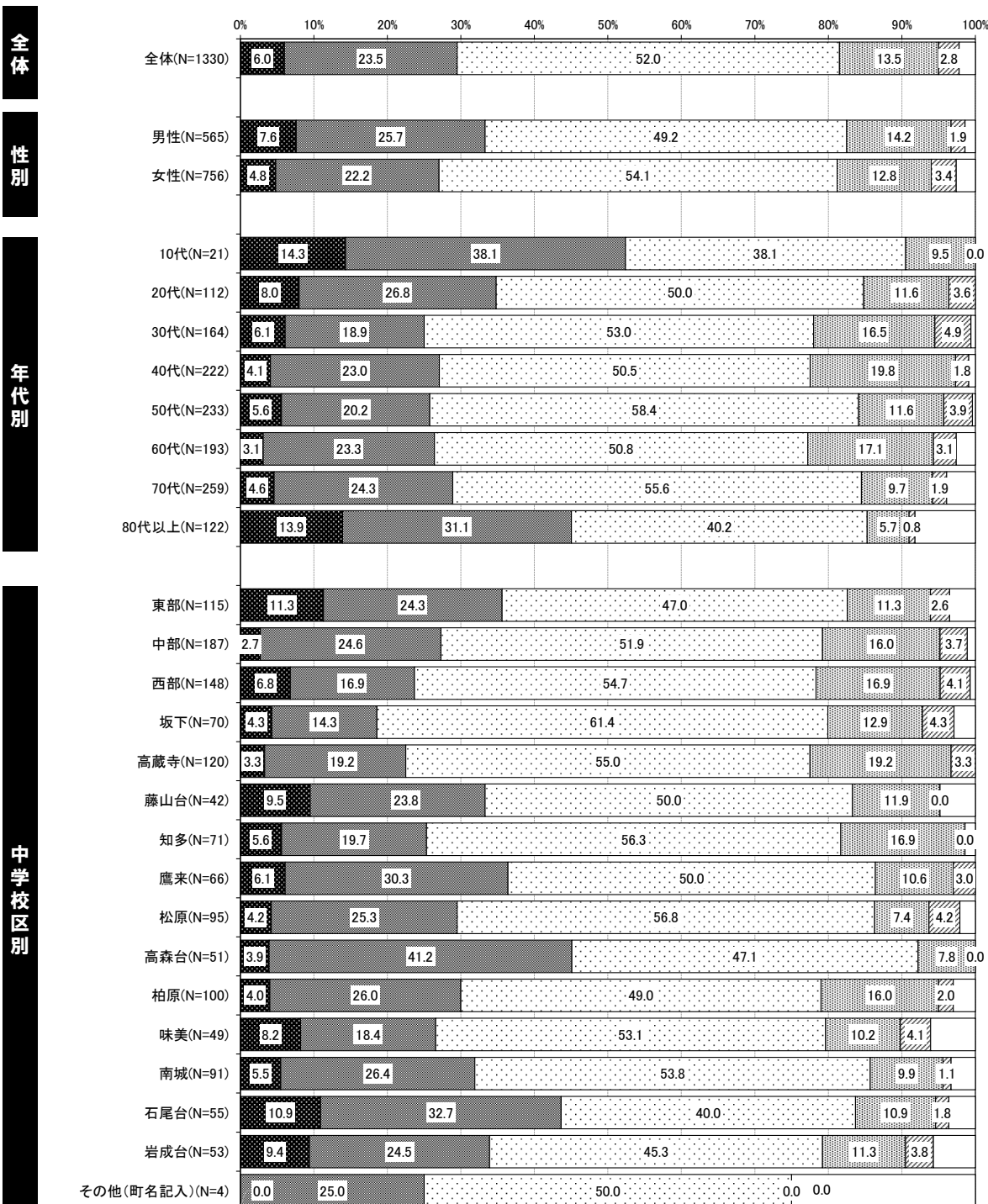
3. 犯罪を起こさせない環境づくり

「満足」が 6.0%、「どちらかといえば満足」が 23.5%であり、合わせて 29.5%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.17 であり、平成 28 年度調査からは 0.26 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「7. 防犯」の値と比較しています。)



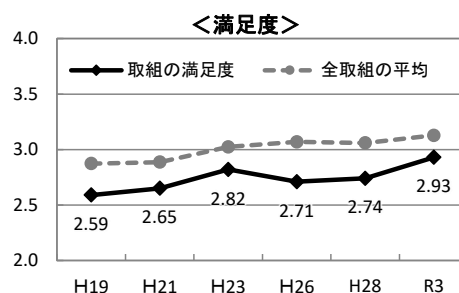
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



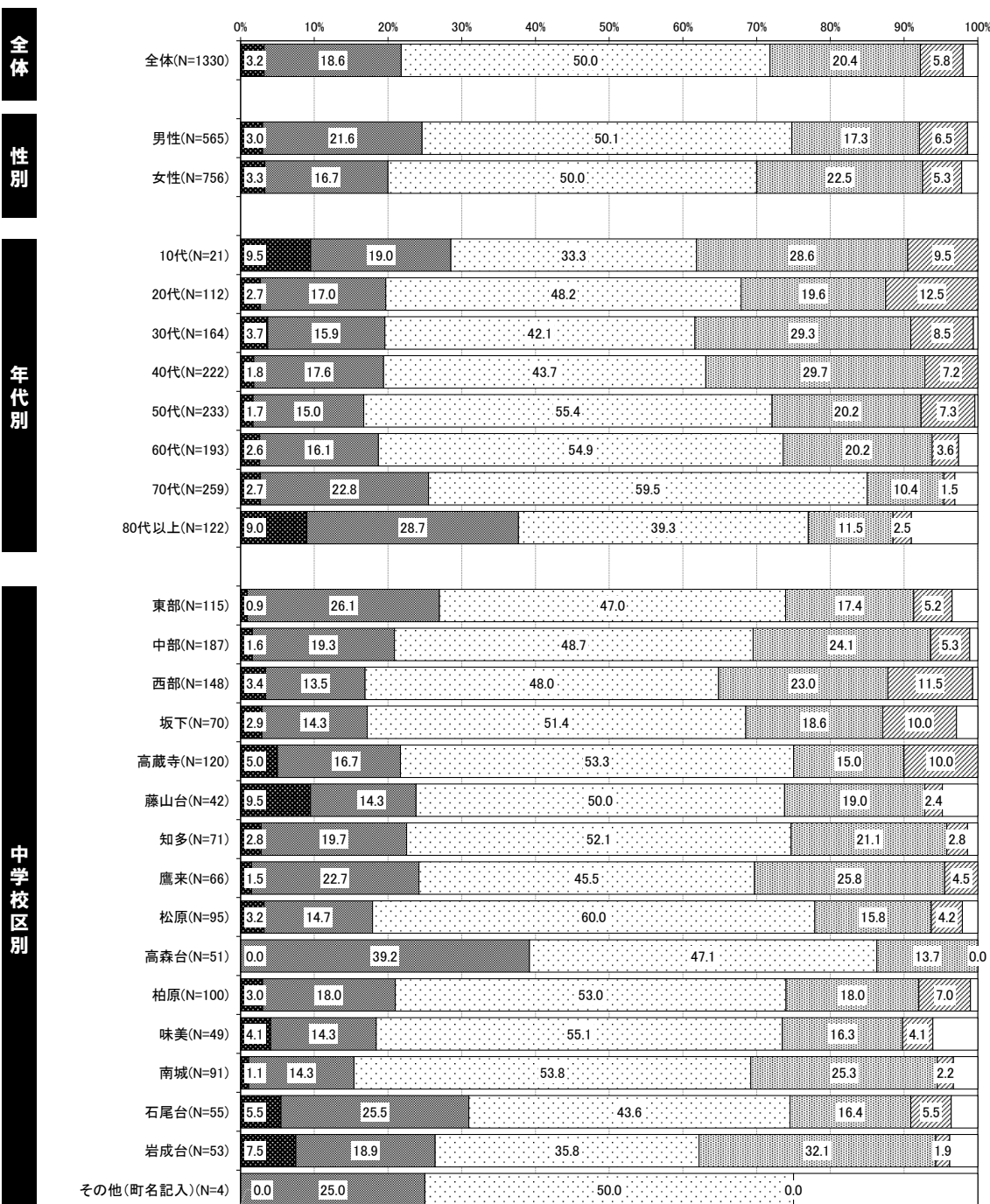
4. 交通事故が発生しにくい環境づくり

「満足」が 3.2%、「どちらかといえば満足」が 18.6%であり、合わせて 21.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.93 であり、平成 28 年度調査からは 0.19 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「10. 交通安全」の値と比較しています。)



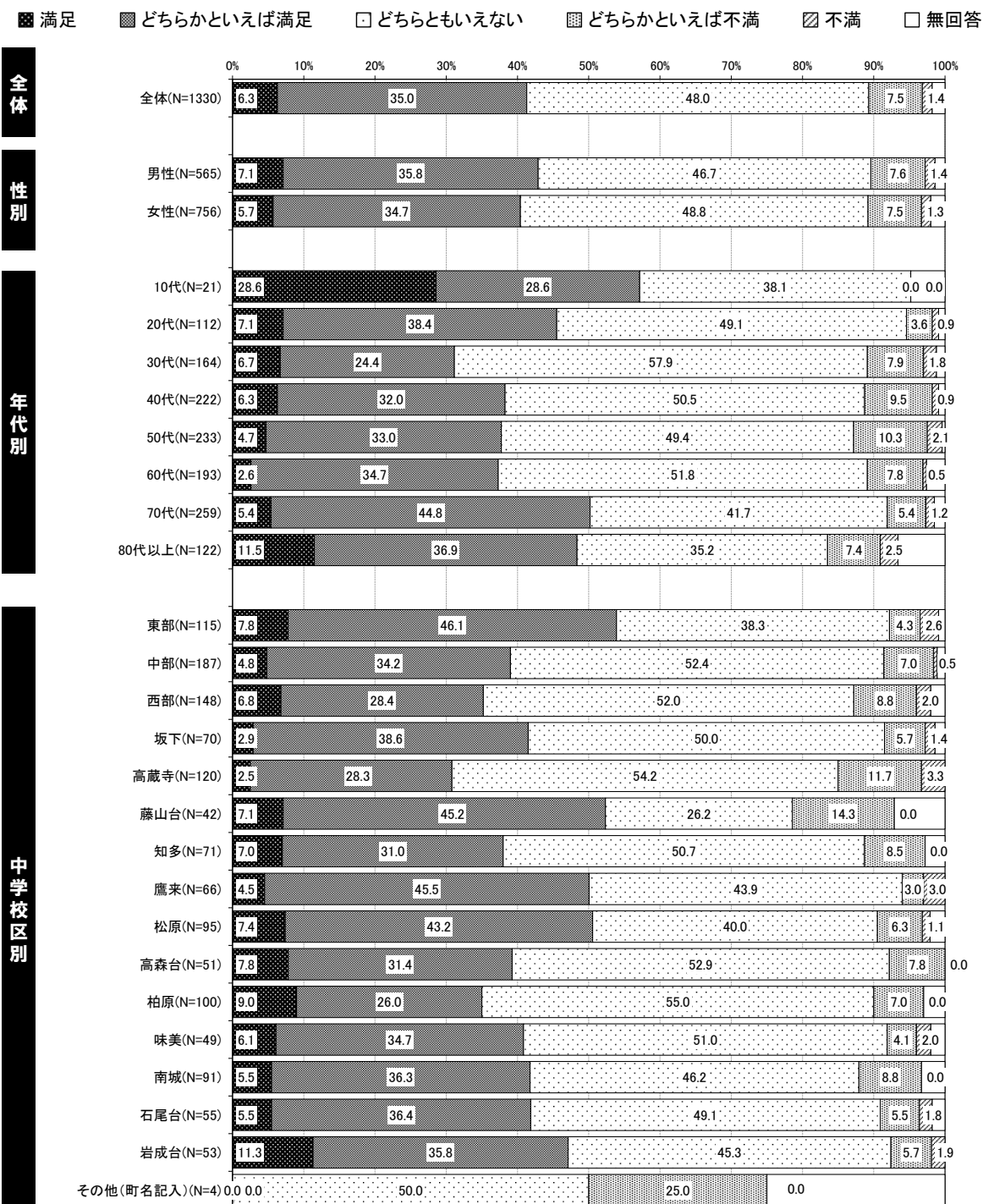
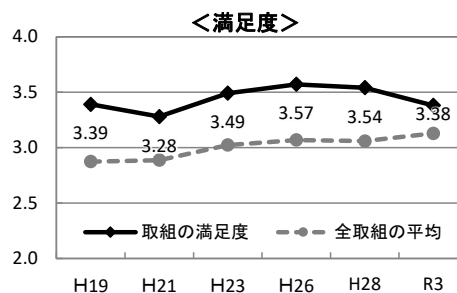
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



5. 健康を意識し、健康づくりができる環境の充実

「満足」が 6.3%、「どちらかといえば満足」が 35.0%であり、合わせて 41.3%が満足と回答しています。

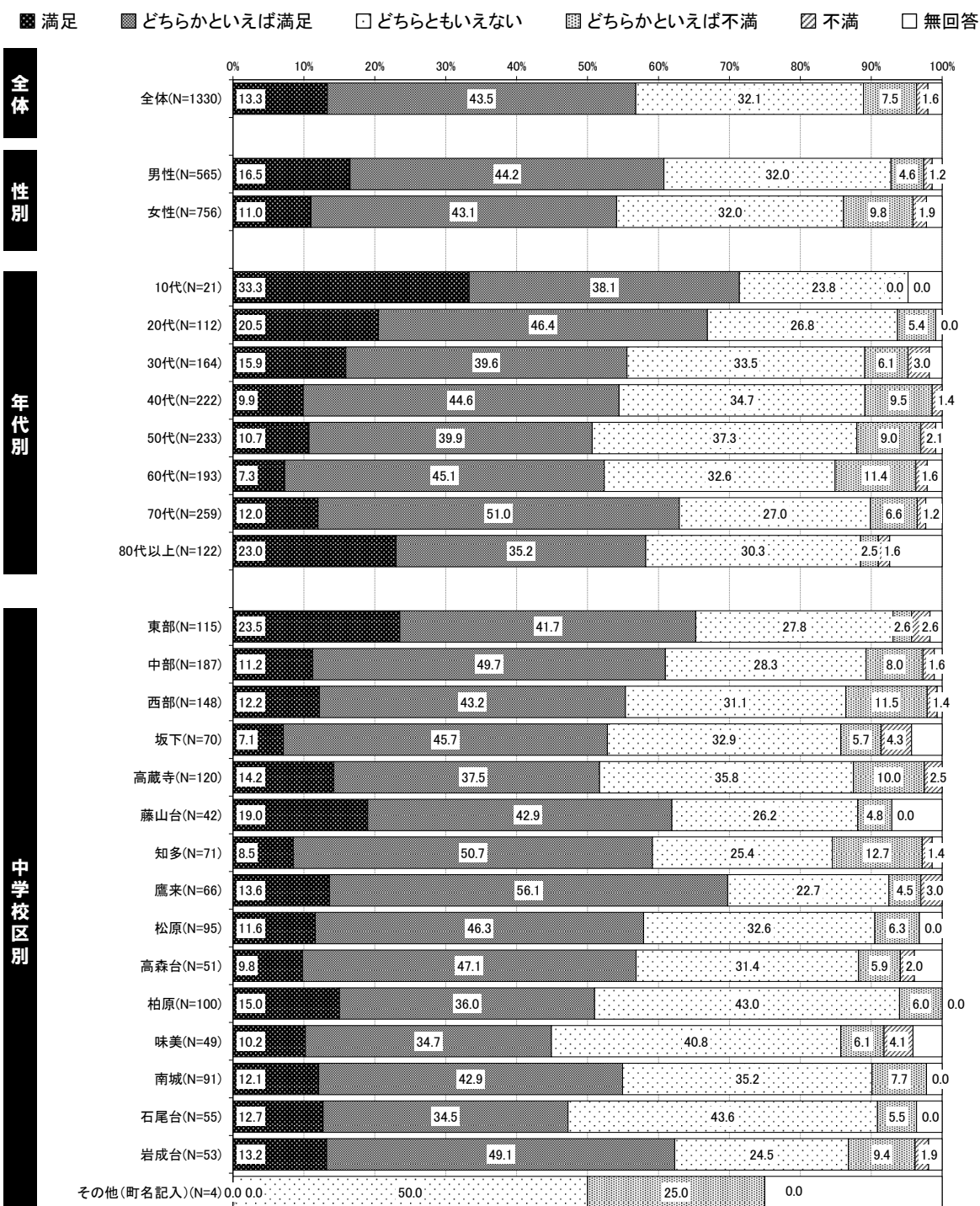
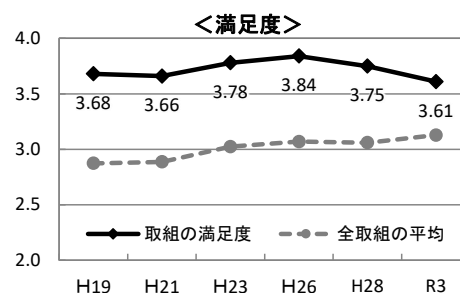
5段階評価による平均値は、3.38 であり、平成 28 年度調査からは 0.16 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「1. 健康」の値と比較しています。)



6. 生活圏内で適切な医療を受けられる体制や救急医療体制の充実

「満足」が 13.3%、「どちらかといえば満足」が 43.5%であり、合わせて 56.8%が満足と回答しています。

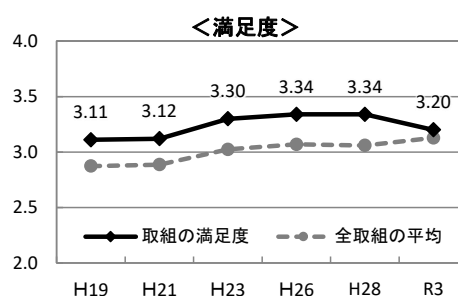
5段階評価による平均値は、3.61であり、平成 28 年度調査からは 0.14 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「2. 医療」の値と比較しています。)



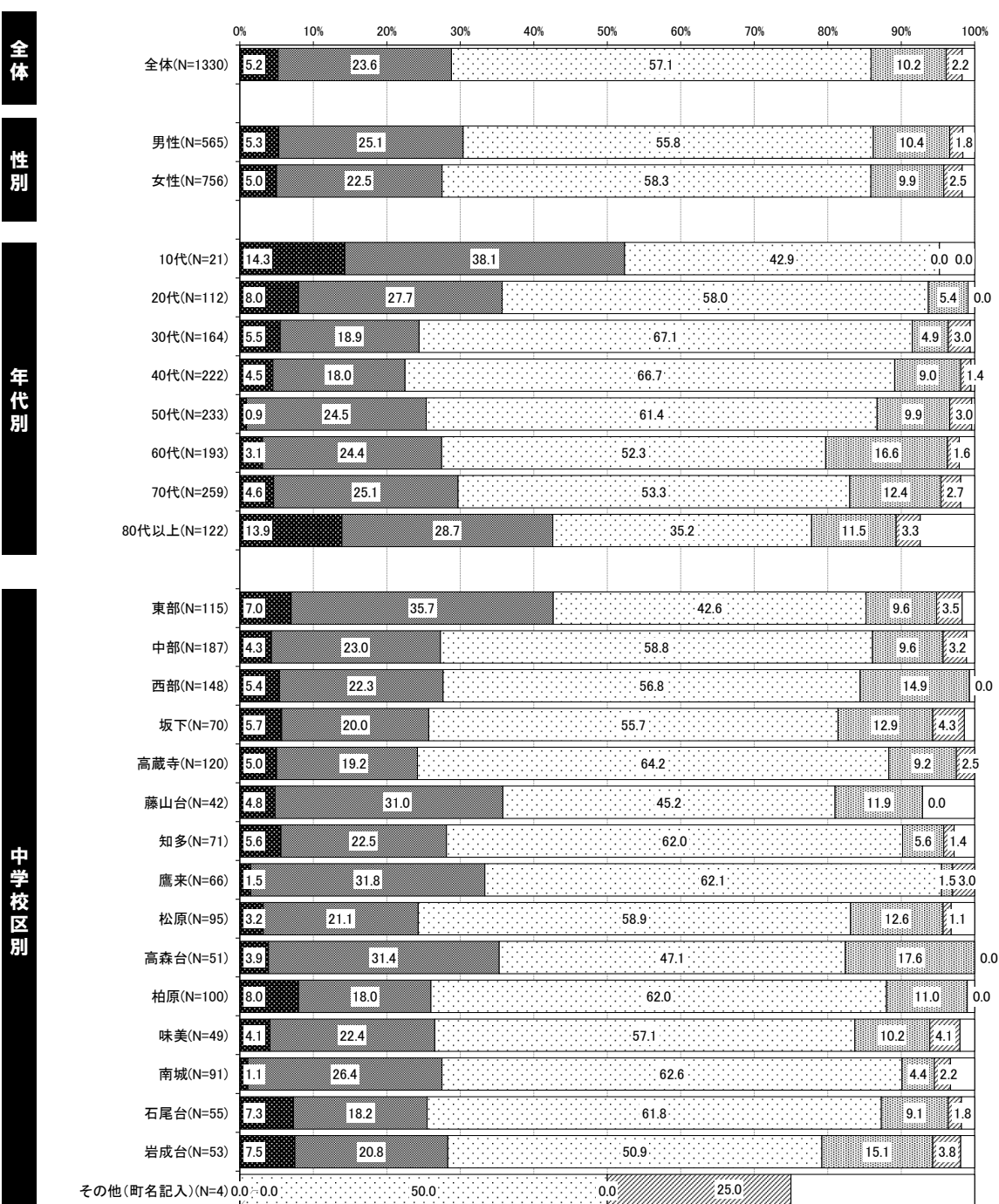
7. 高齢者が元気に暮らすための支援や、いつまでも生きがいを持って生活できるための環境づくり

「満足」が 5.2%、「どちらかといえば満足」が 23.6%であり、合わせて 28.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.20 であり、平成 28 年度調査からは 0.14 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「4. 高齢者の生きがい」の値と比較しています。)



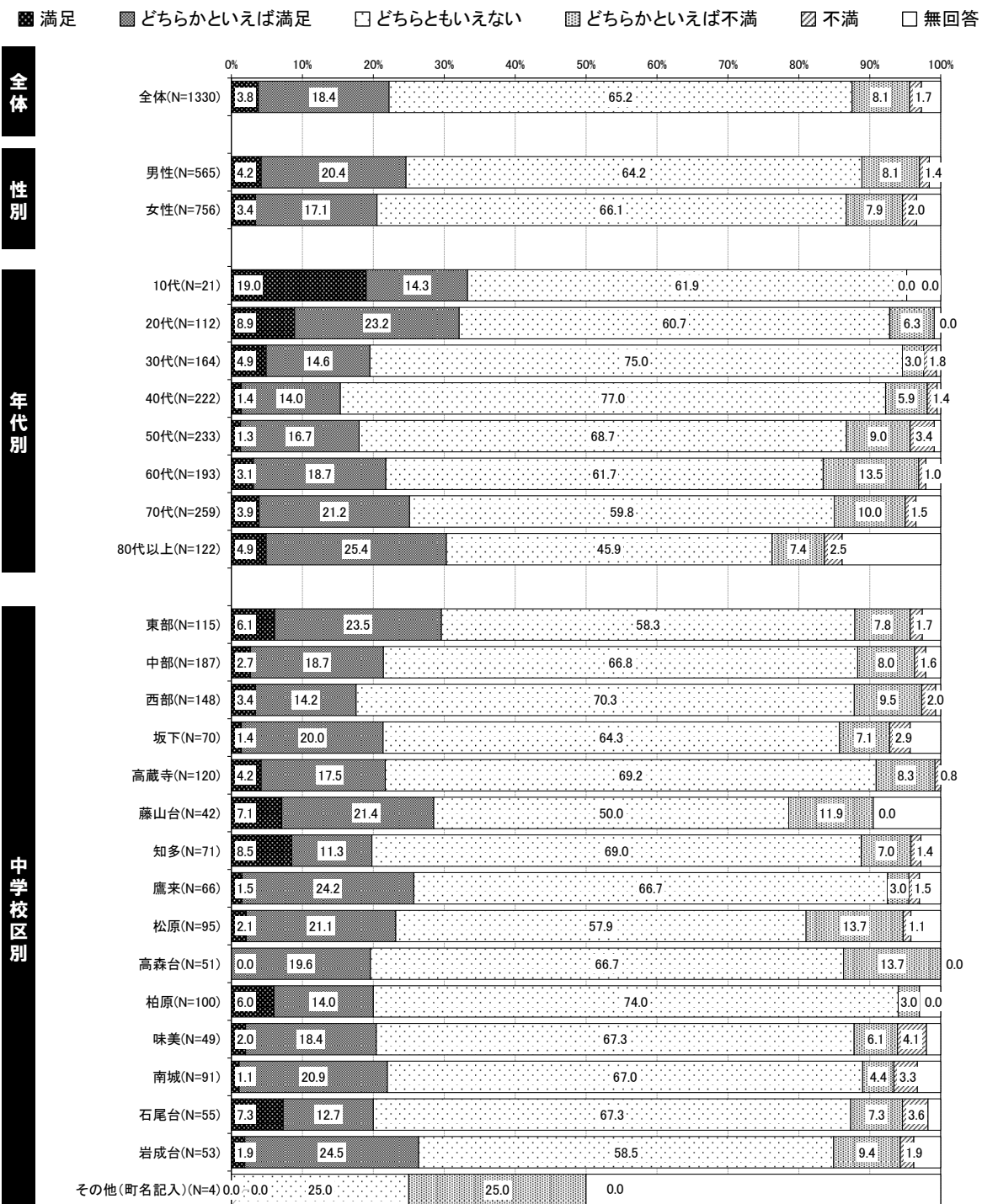
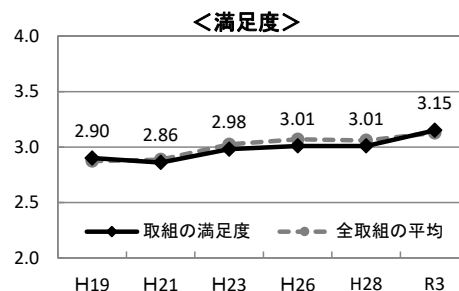
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



8. 障がいのある人の自立や社会参加への支援

「満足」が 3.8%、「どちらかといえば満足」が 18.4%であり、合わせて 22.2%が満足と回答しています。

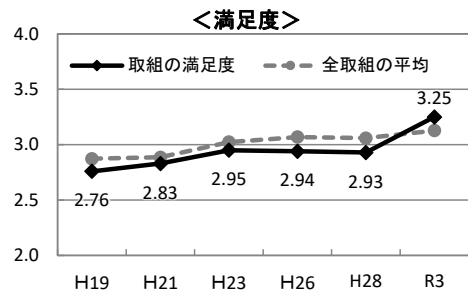
5段階評価による平均値は、3.15 であり、平成 28 年度調査からは 0.14 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「6. 障がい者福祉」の値と比較しています。)



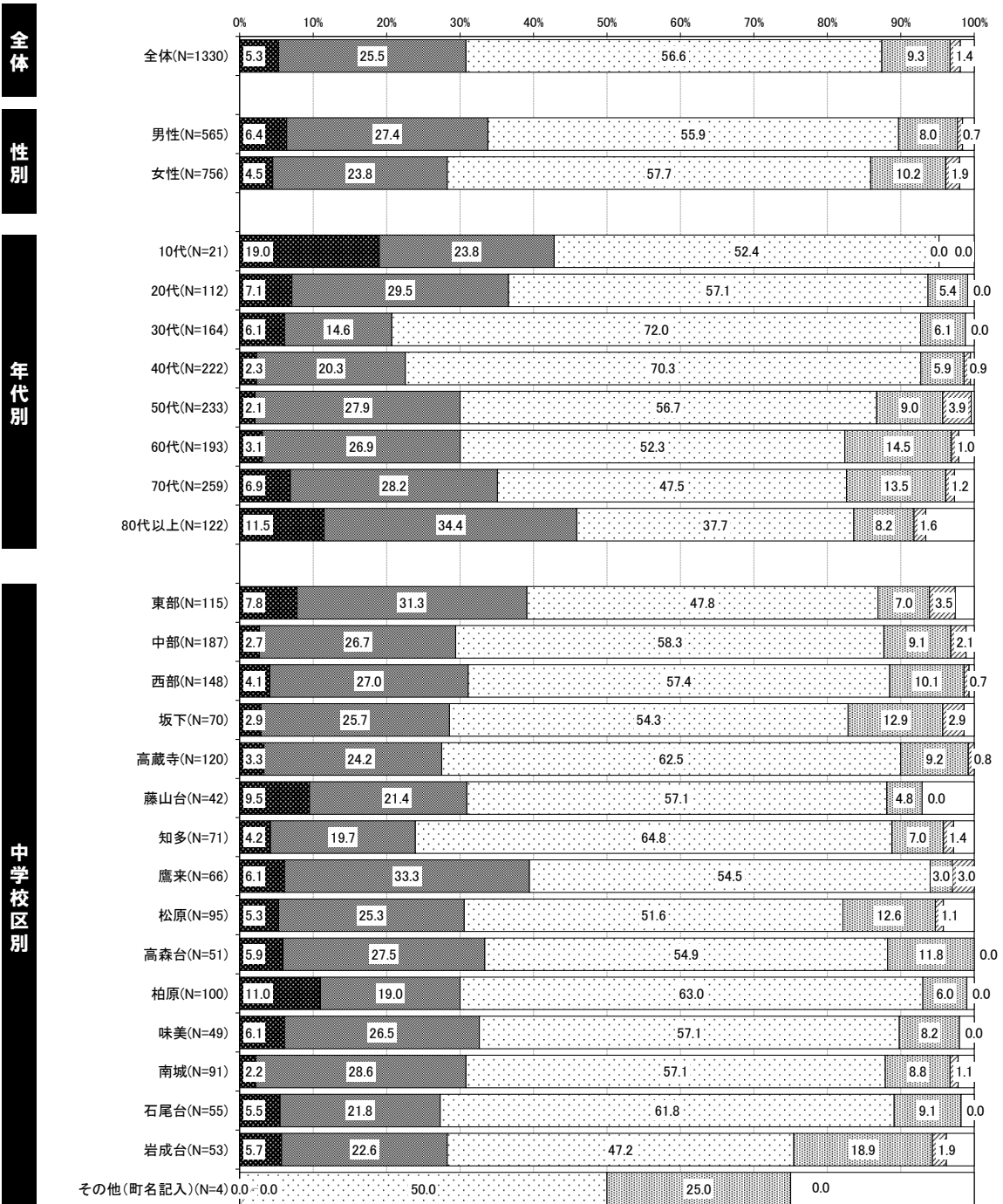
9. 高齢者などが住み慣れた地域で医療や介護などのサービスが受けられる体制づくり

「満足」が 5.3%、「どちらかといえば満足」が 25.5%であり、合わせて 30.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.25であり、平成 28 年度調査からは 0.32 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「3. 地域福祉」の値と比較しています。)



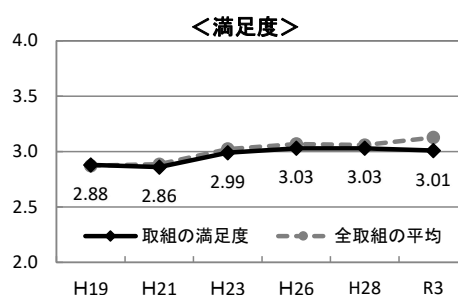
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



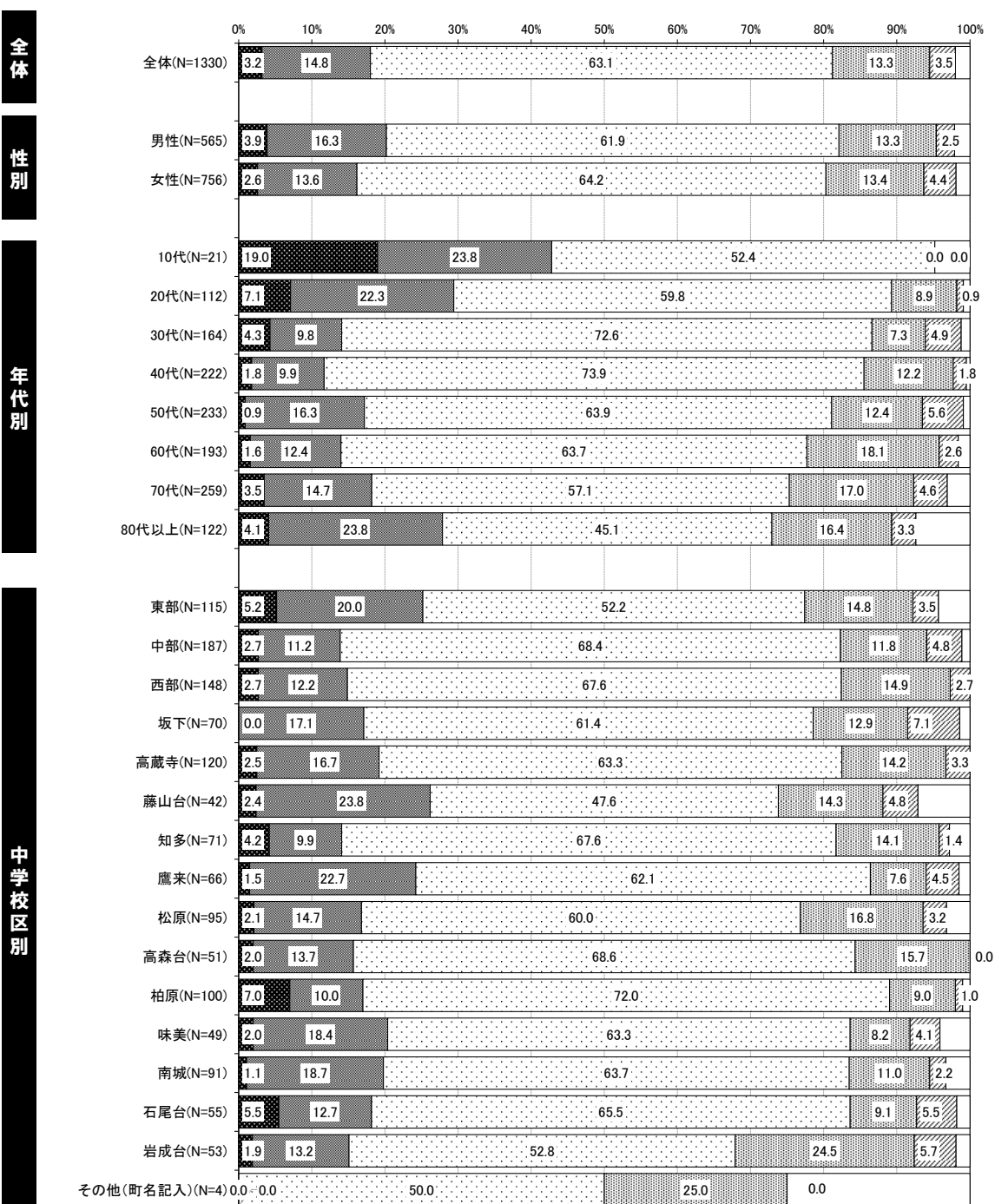
10. 高齢者のみの世帯や、生活の自立に不安や困難を抱える人、孤立化の恐れのある人などを支え合う体制の充実

「満足」が 3.2%、「どちらかといえば満足」が 14.8%であり、合わせて 18.0%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.01であり、平成 28 年度調査からは 0.02 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「5. 高齢者支援」の値と比較しています。)



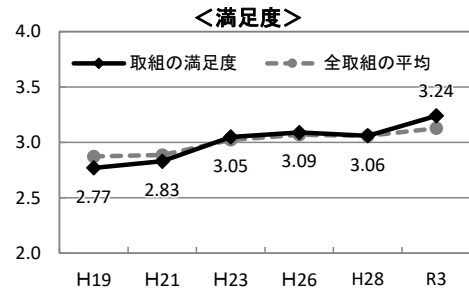
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



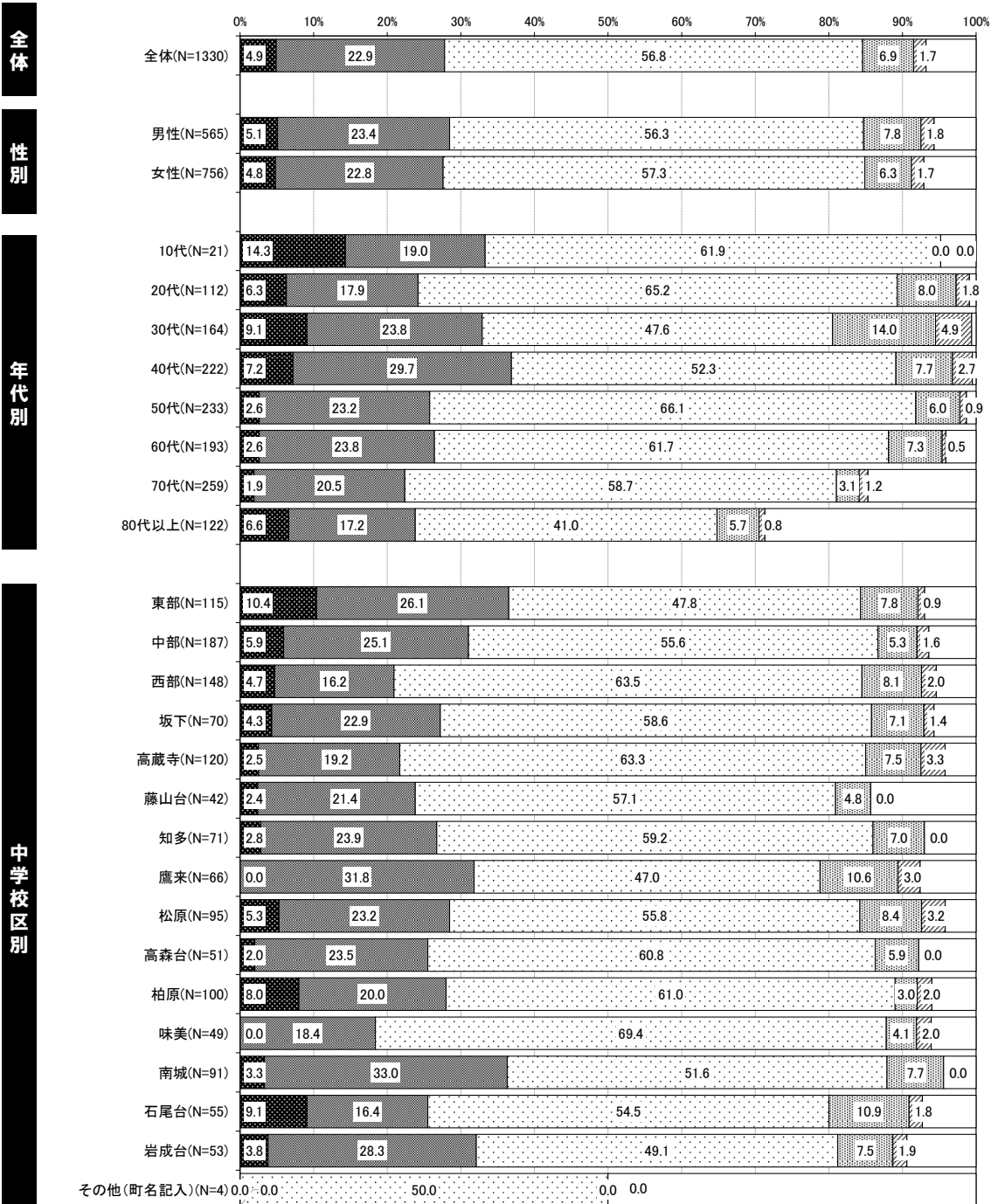
11. 妊娠、出産、子育てに関する不安や負担の軽減

「満足」が 4.9%、「どちらかといえば満足」が 22.9%であり、合わせて 27.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.24 であり、平成 28 年度調査からは 0.18 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「11. 出産・育児」の値と比較しています。)



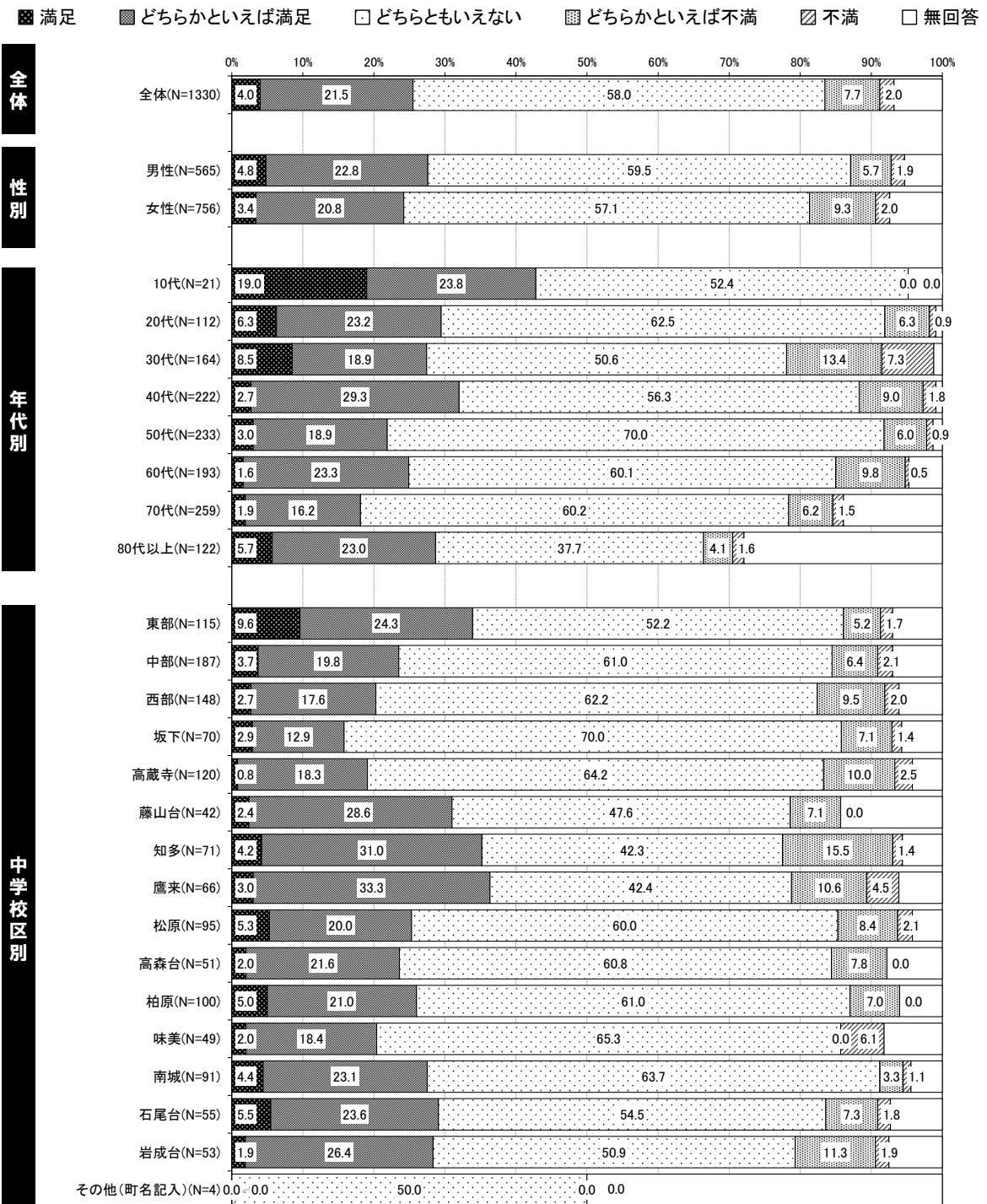
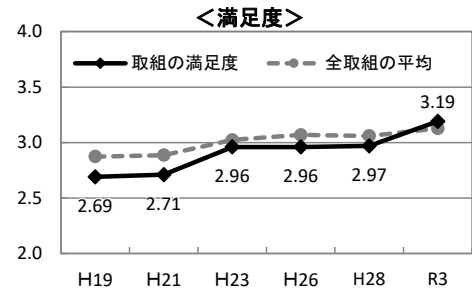
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



12. 多様で良質な保育サービスが受けられる環境づくり

「満足」が 4.0%、「どちらかといえば満足」が 21.5%であり、合わせて 25.5%が満足と回答しています。

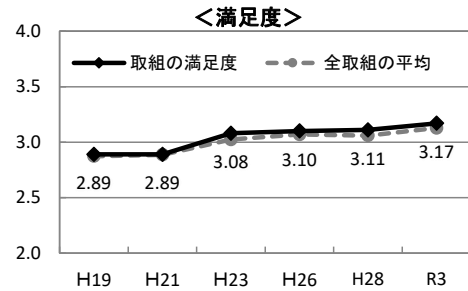
5段階評価による平均値は、3.19 であり、平成 28 年度調査からは 0.22 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「12. 保育」の値と比較しています。)



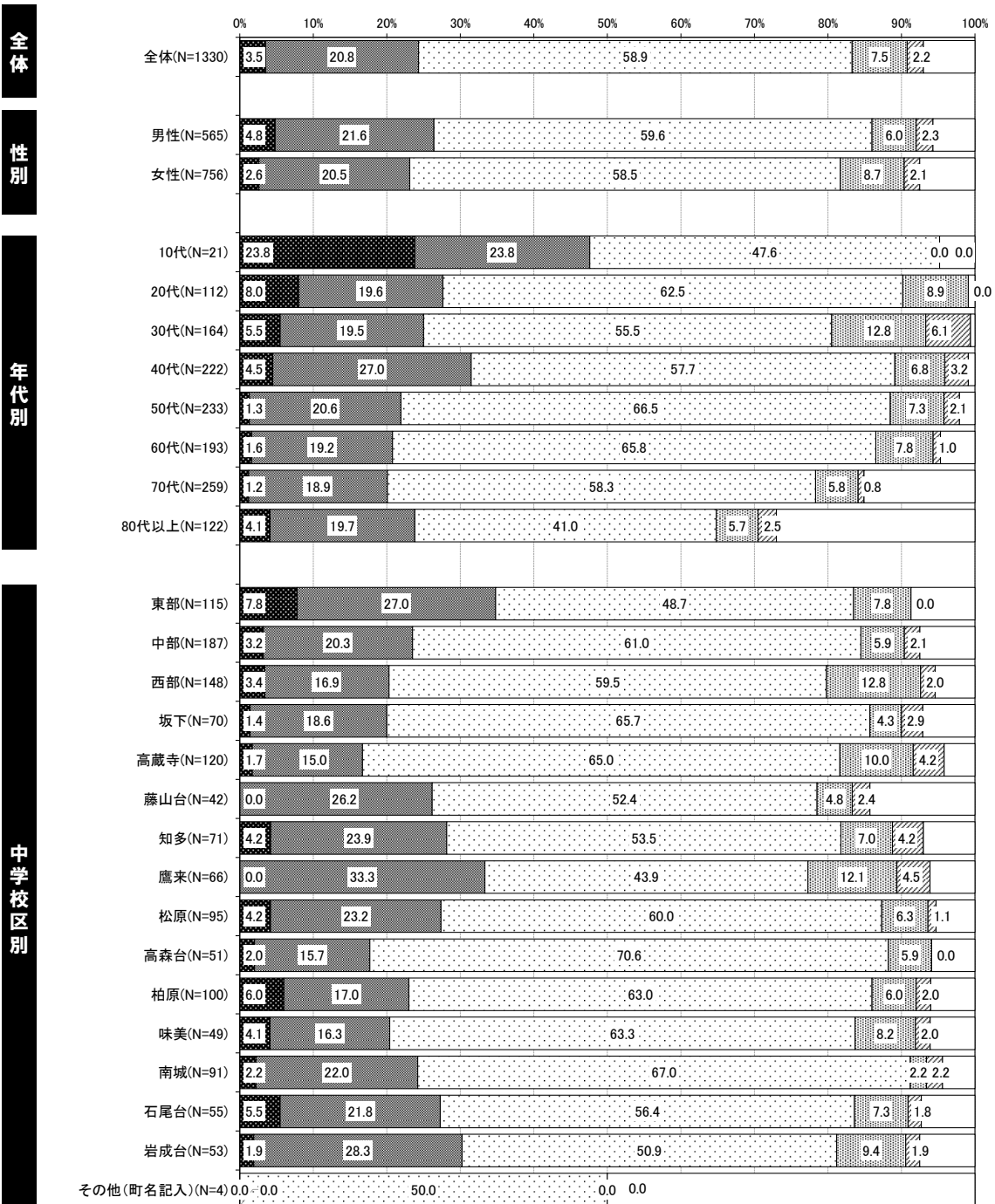
13. 地域の支えのなかでの子育てや子育てへの支援

「満足」が 3.5%、「どちらかといえば満足」が 20.8%であり、合わせて 24.3%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.17であり、平成 28 年度調査からは 0.06 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「20. 子どもの見守り」の値と比較しています。)



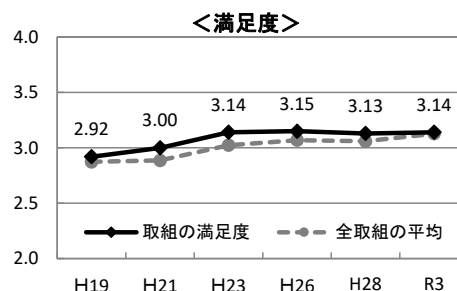
満足
 どちらかといえば満足
 どちらともいえない
 どちらかといえば不満
 不満
 無回答



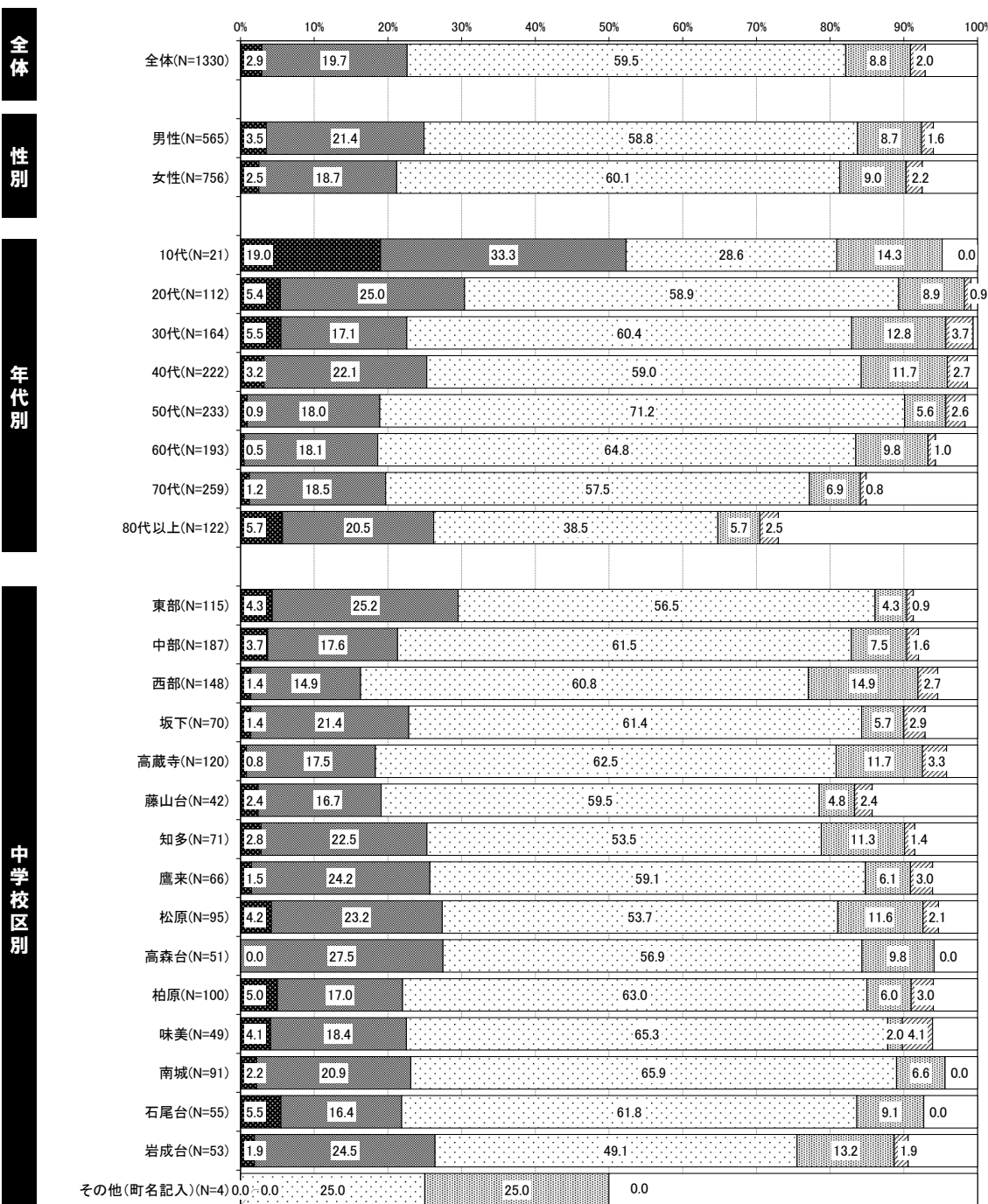
14. 多様化する教育ニーズへの対応や快適な学習環境の確保

「満足」が 2.9%、「どちらかといえば満足」が 19.7%であり、合わせて 22.6%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.14であり、平成28年度調査からは0.01ポイント増加しています。(平成28年度調査の「15.教育環境」の値と比較しています。)



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答

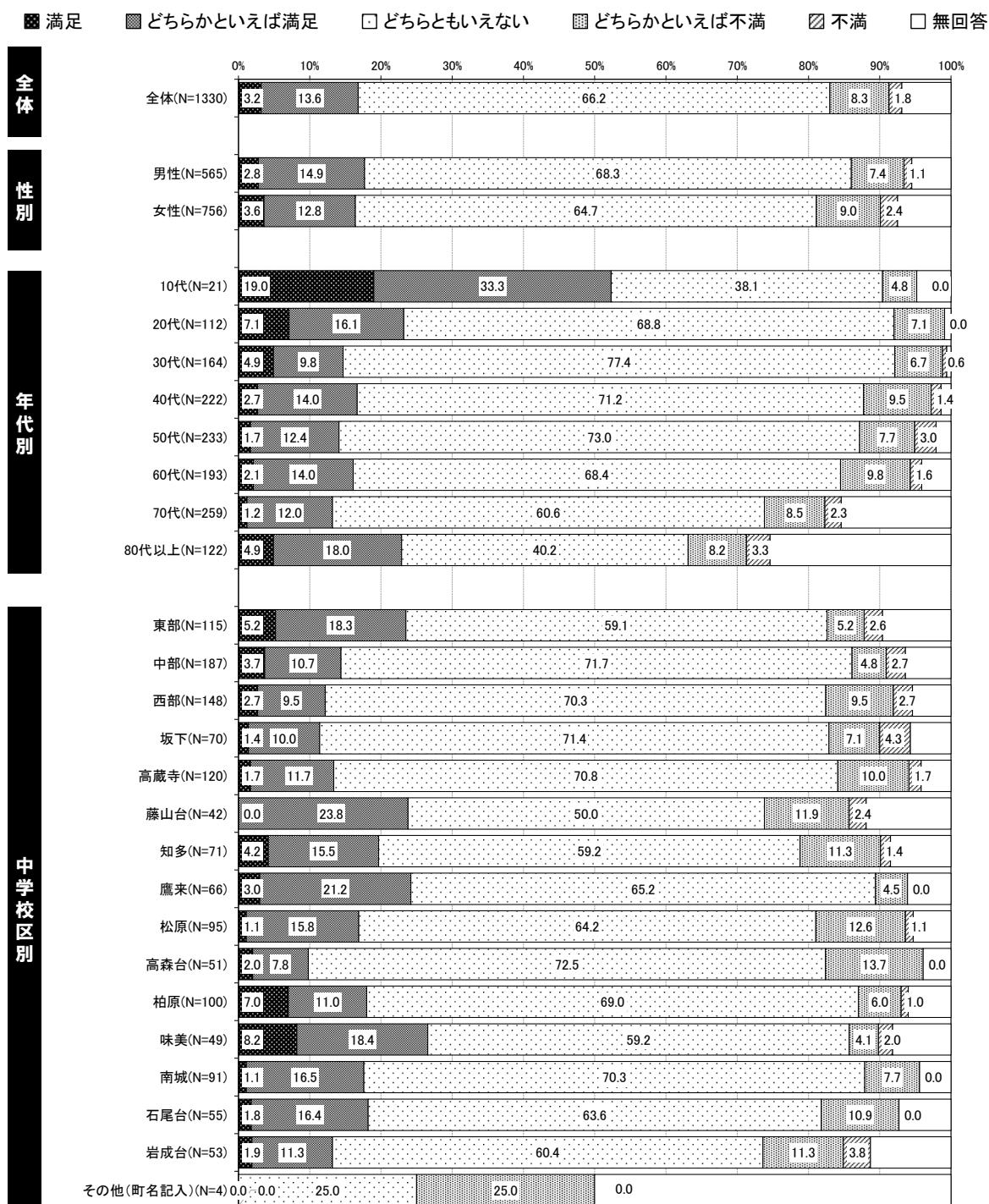


15. ひとり親家庭や特別な支援を必要とする家庭への支援や、児童虐待への対応

「満足」が3.2%、「どちらかといえば満足」が13.6%であり、合わせて16.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.09となっています。

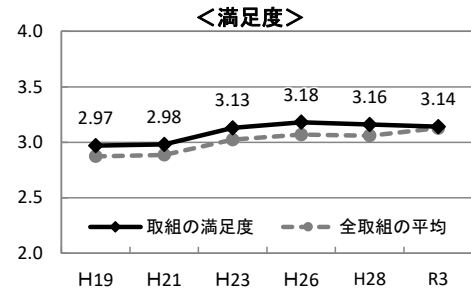
※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



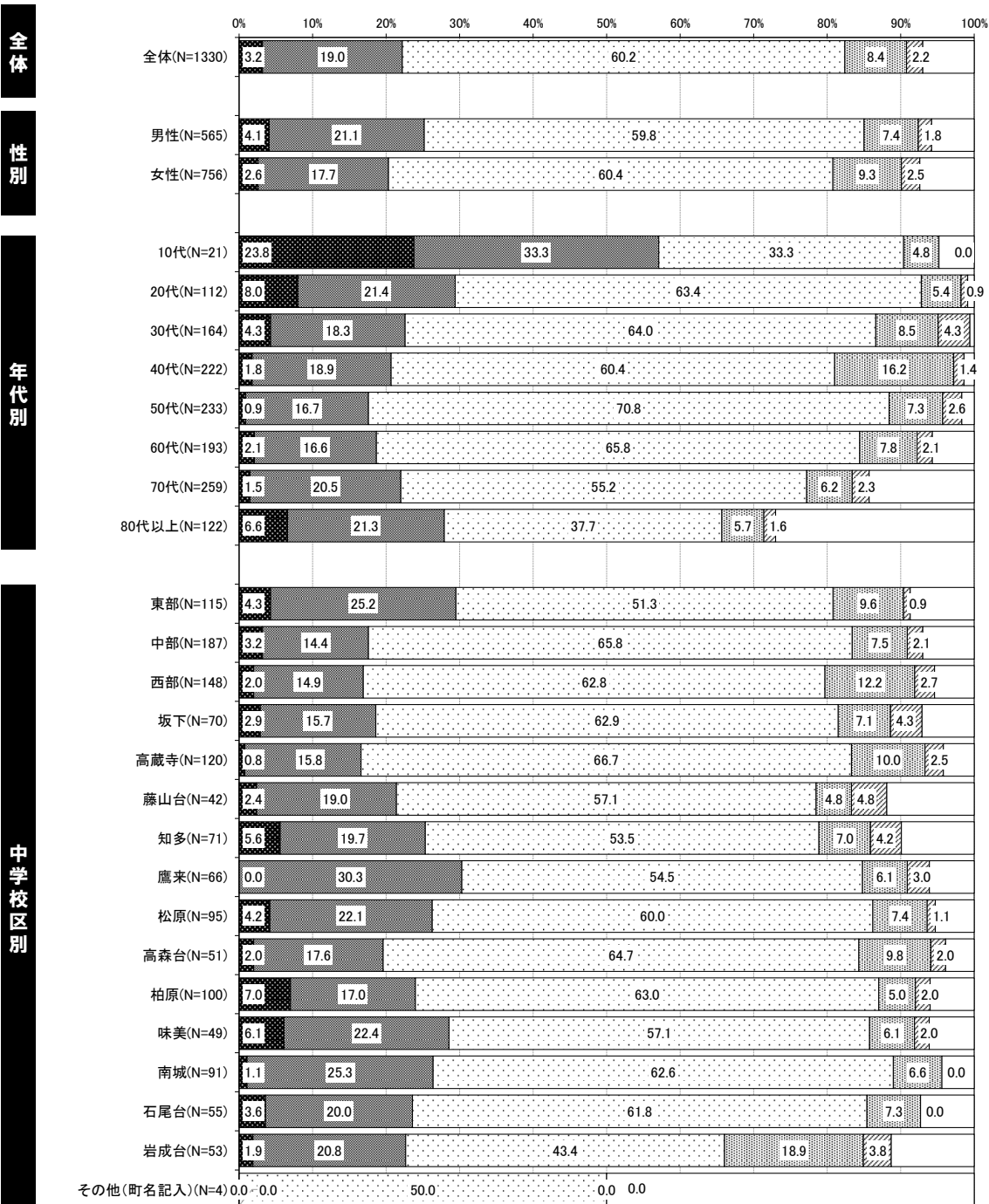
16. 子どもの学力と体力が向上し、豊かな心と生きる力が育まれる教育の推進

「満足」が 3.2%、「どちらかといえば満足」が 19.0%であり、合わせて 22.2%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.14 であり、平成 28 年度調査からは 0.02 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「16. 学力と豊かな心」の値と比較しています。)



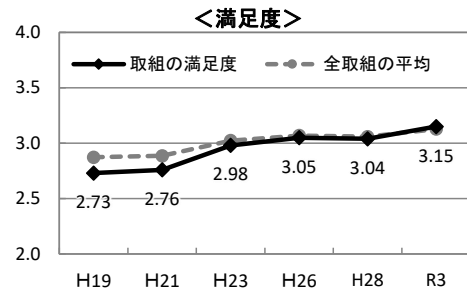
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



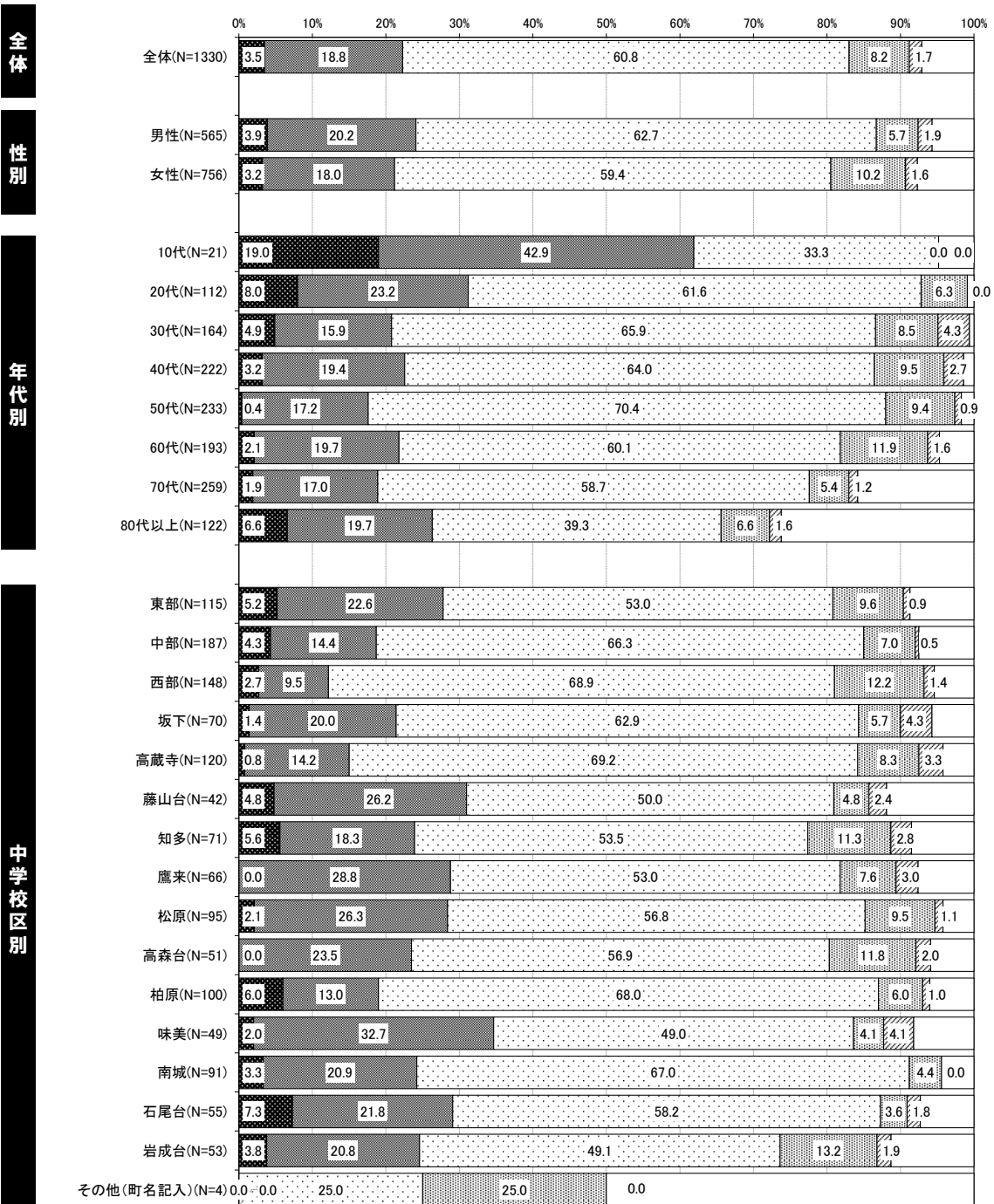
17. 家庭や地域とのつながりのなかでの魅力ある学校づくりと教育力の向上

「満足」が 3.5%、「どちらかといえば満足」が 18.8%であり、合わせて 22.3%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.15であり、平成 28 年度調査からは 0.11 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「17. 家庭・地域教育」の値と比較しています。)



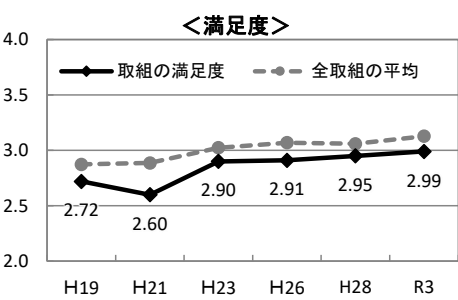
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



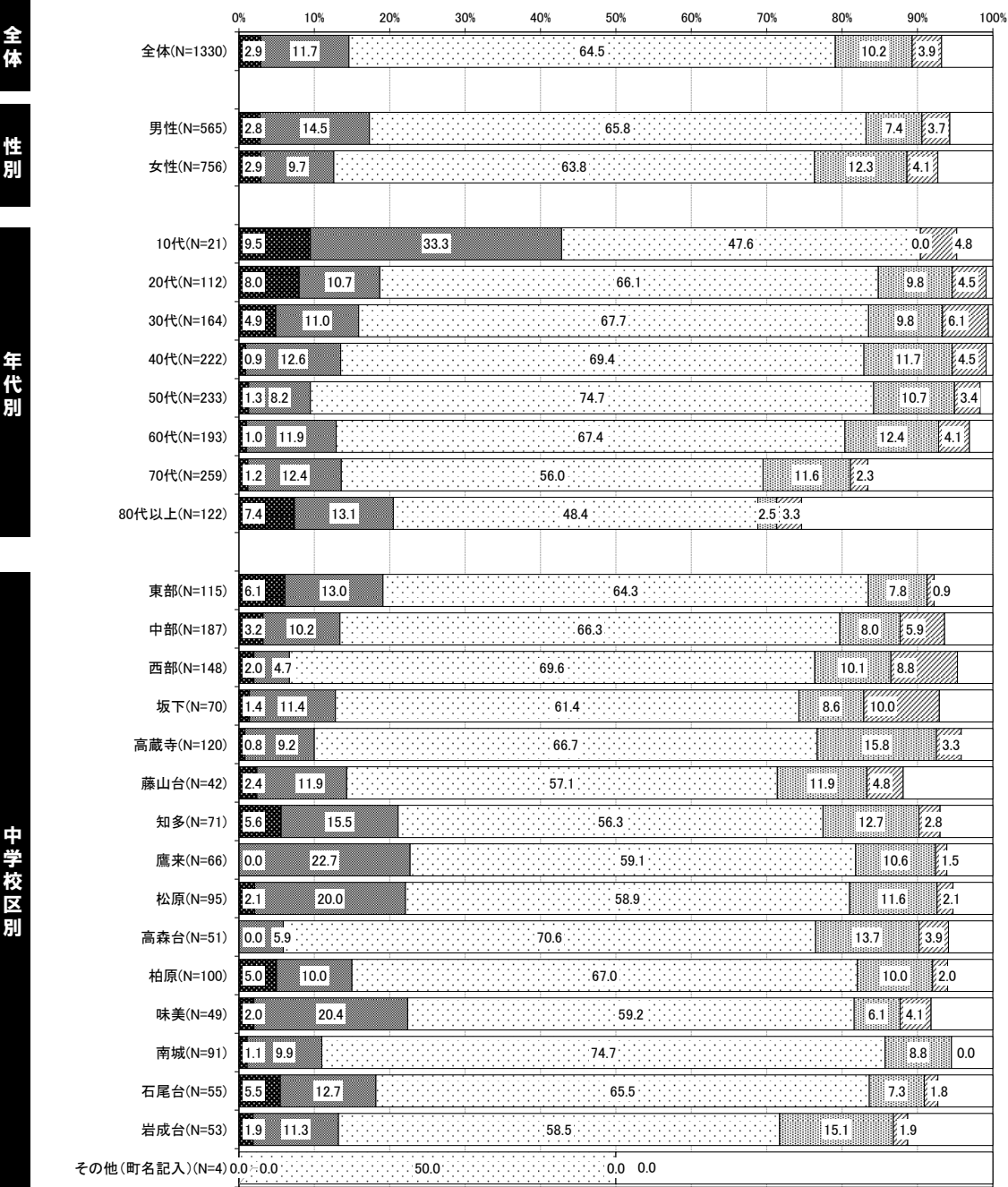
18. いじめの未然防止や早期発見、不登校の子などへの支援

「満足」が 2.9%、「どちらかといえば満足」が 11.7%であり、合わせて 14.6%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.99 であり、平成 28 年度調査からは 0.04 ポイント増加しています。（平成 28 年度調査の「13.いじめ・虐待」の値と比較しています。）



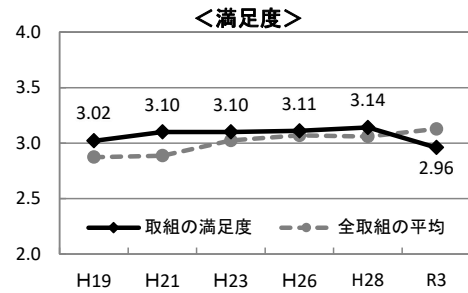
満足
 どちらかといえば満足
 どちらともいえない
 どちらかといえば不満
 不満
 無回答



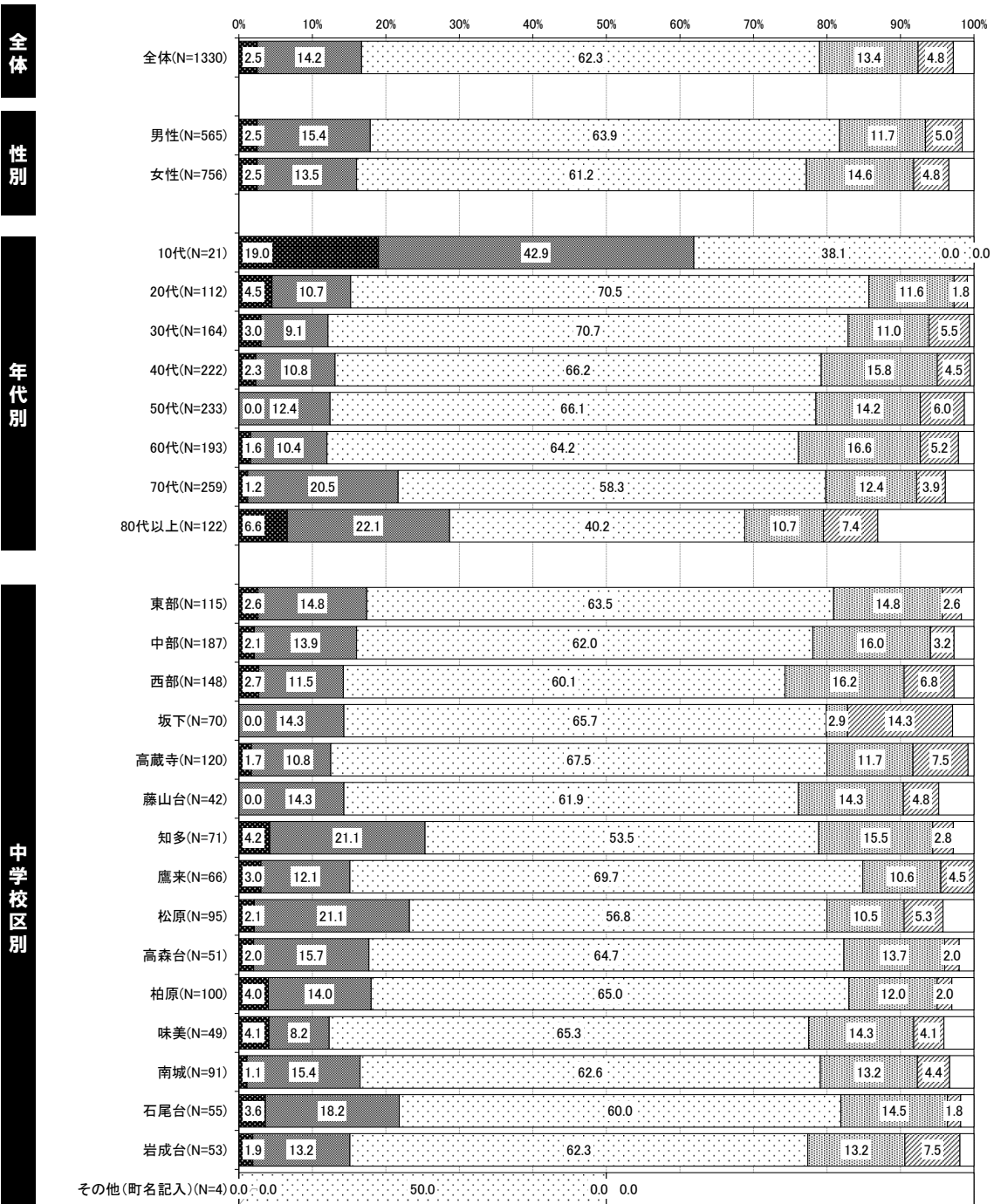
19. 町内会活動への支援と、その担い手の育成

「満足」が 2.5%、「どちらかといえば満足」が 14.2%であり、合わせて 16.7%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.96 であり、平成 28 年度調査からは 0.18 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「22. 市民活動支援」の値と比較しています。)



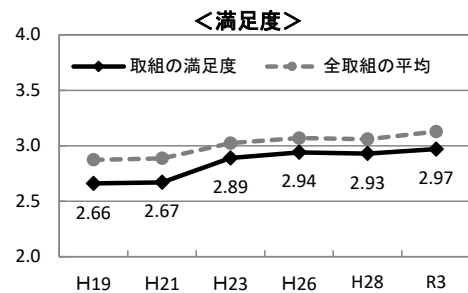
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



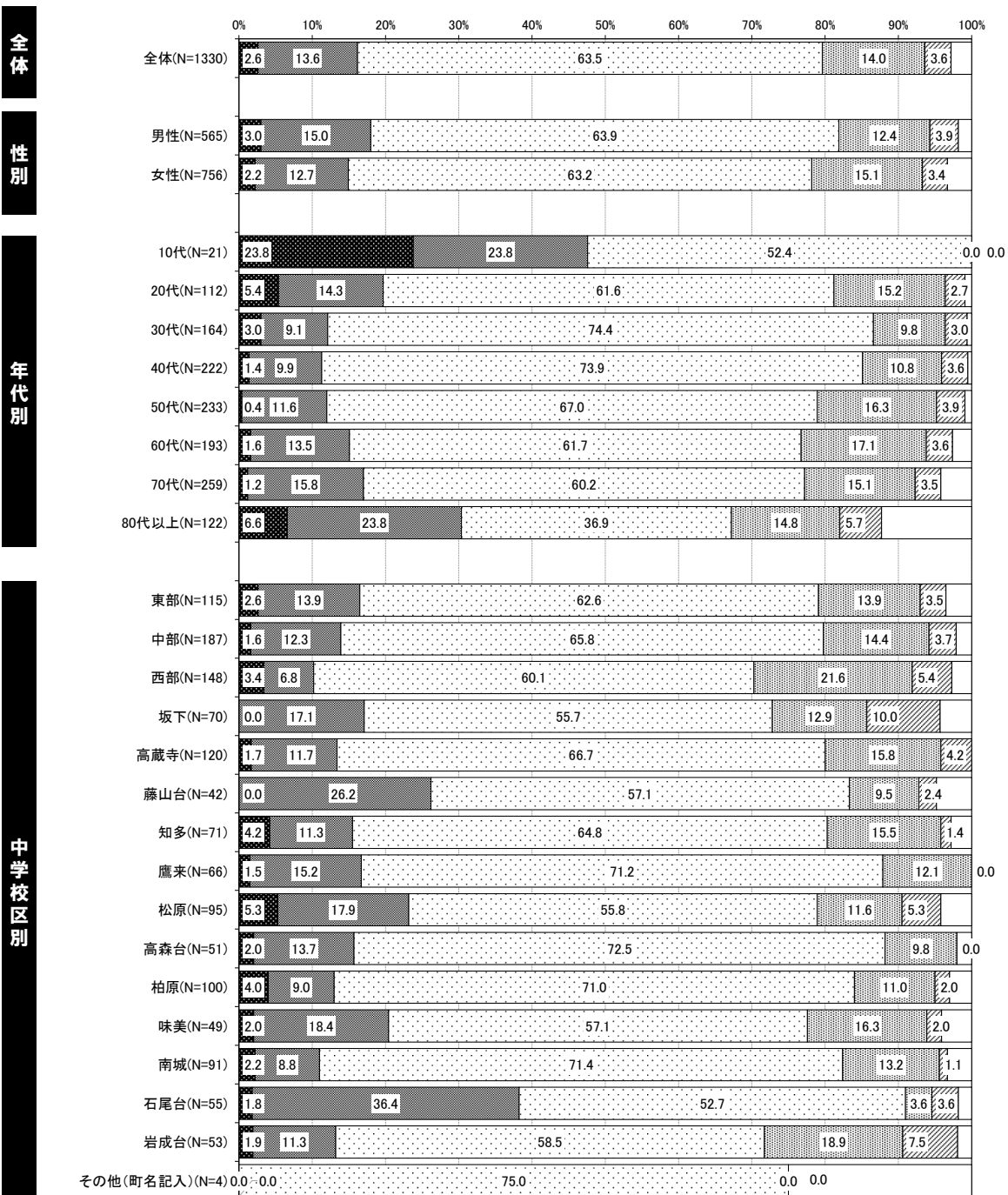
20. 住民が気軽に集まることのできる機会や場の充実と、地域における多世代交流の促進

「満足」が 2.6%、「どちらかといえば満足」が 13.6%であり、合わせて 16.2%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.97であり、平成28年度調査からは0.04ポイント増加しています。(平成28年度調査の「18.住民相互」の値と比較しています。)



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答

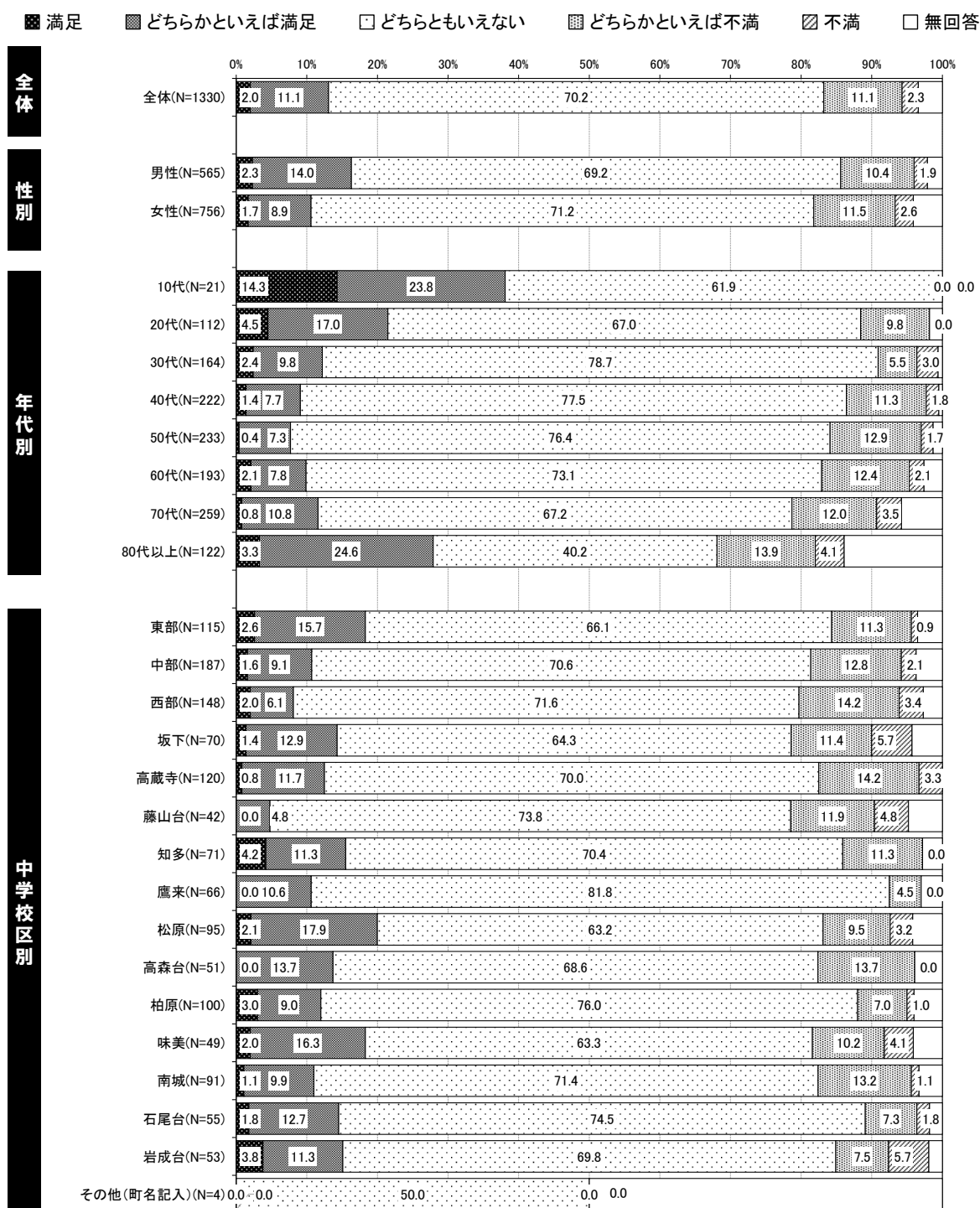


21.地域の課題解決や活力の創出のための市民の自発的な取組への支援

「満足」が2.0%、「どちらかといえば満足」が11.1%であり、合わせて13.1%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.99となっています。

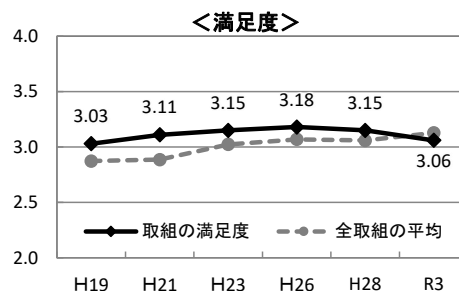
※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



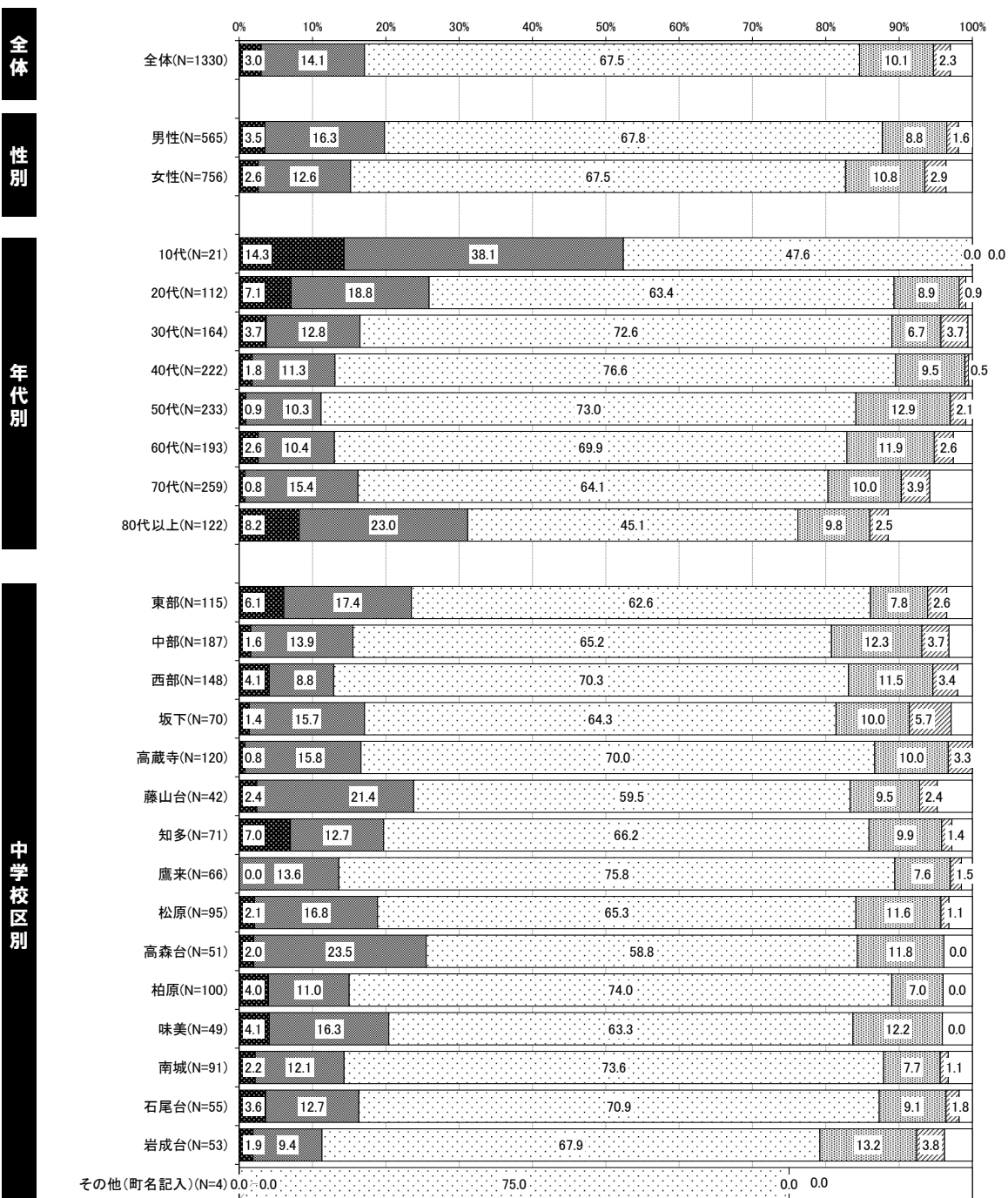
22. 誰もが互いの人権を尊重し、性別や世代に関係なく、ともに支え合う環境づくり

「満足」が 3.0%、「どちらかといえば満足」が 14.1%であり、合わせて 17.1%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.06 であり、平成 28 年度調査からは 0.09 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「23.男女共同参画」の値と比較しています。)



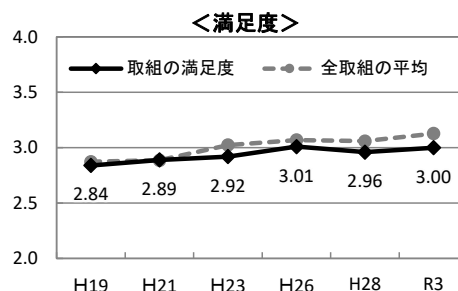
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



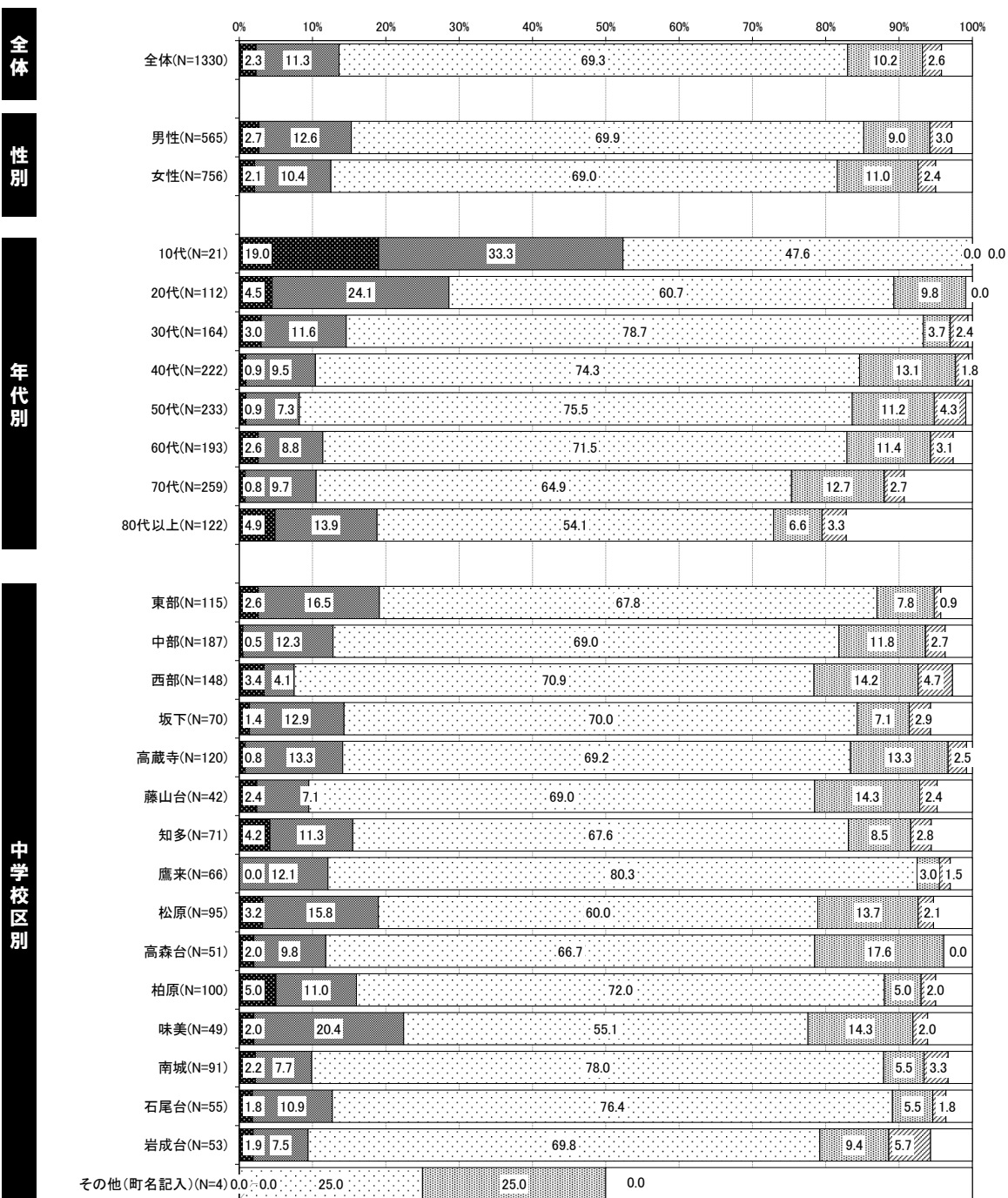
23. 地域活動、教育、文化など多様な場面での外国人住民との共生の促進

「満足」が 2.3%、「どちらかといえば満足」が 11.3%であり、合わせて 13.6%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.00 であり、平成 28 年度調査からは 0.04 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「21. 多文化共生」の値と比較しています。)



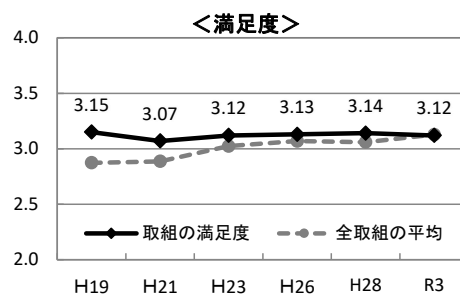
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



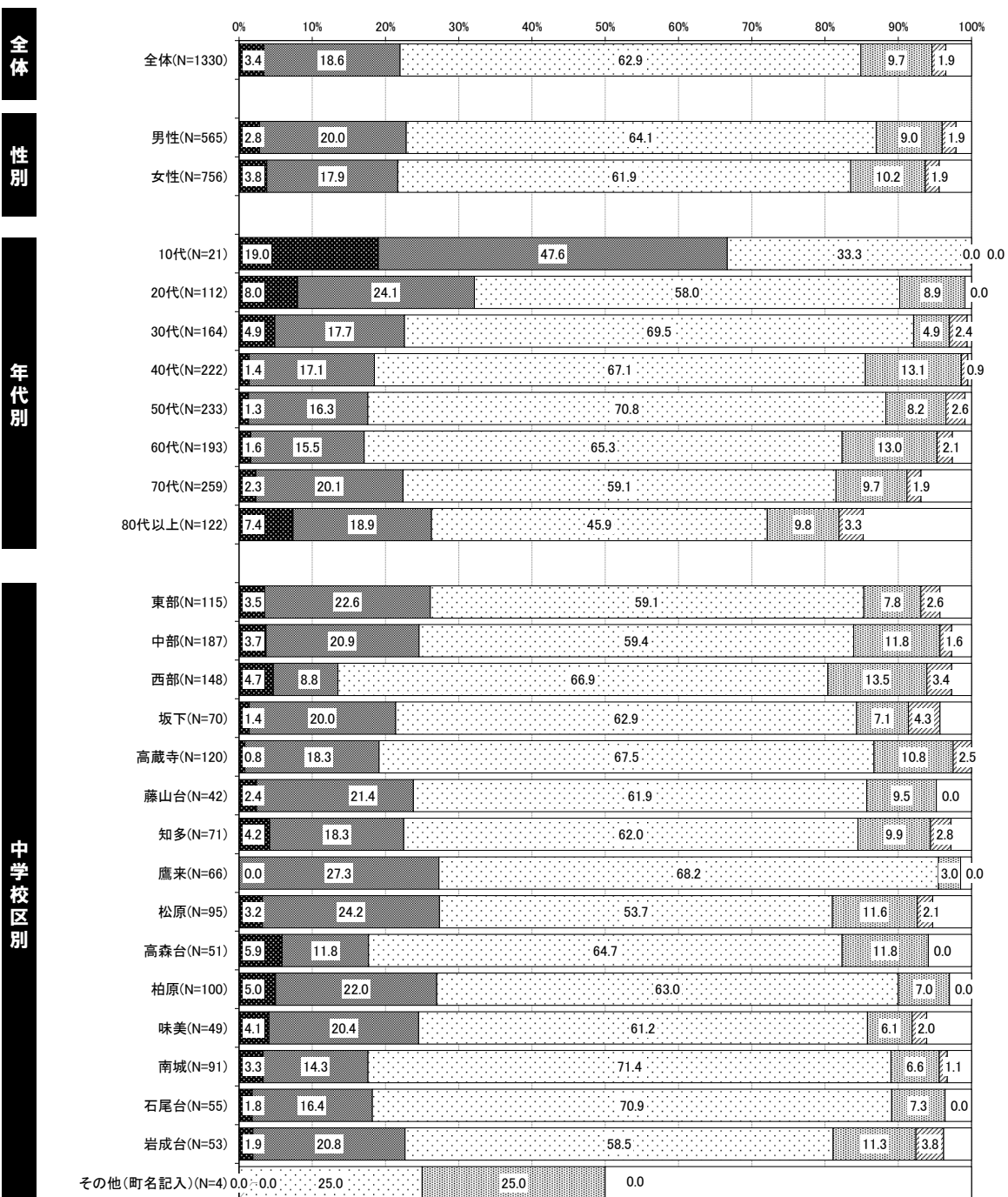
24. 誰もが文化芸術に親しむことができる環境づくり

「満足」が 3.4%、「どちらかといえば満足」が 18.6%であり、合わせて 22.0%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.12であり、平成 28 年度調査からは 0.02 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「24. 文化・伝統」の値と比較しています。)



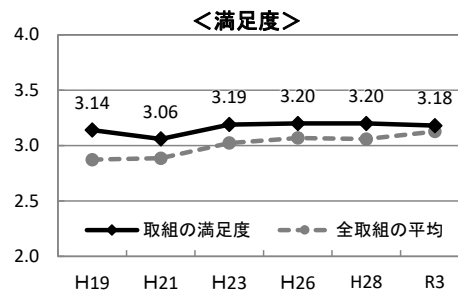
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



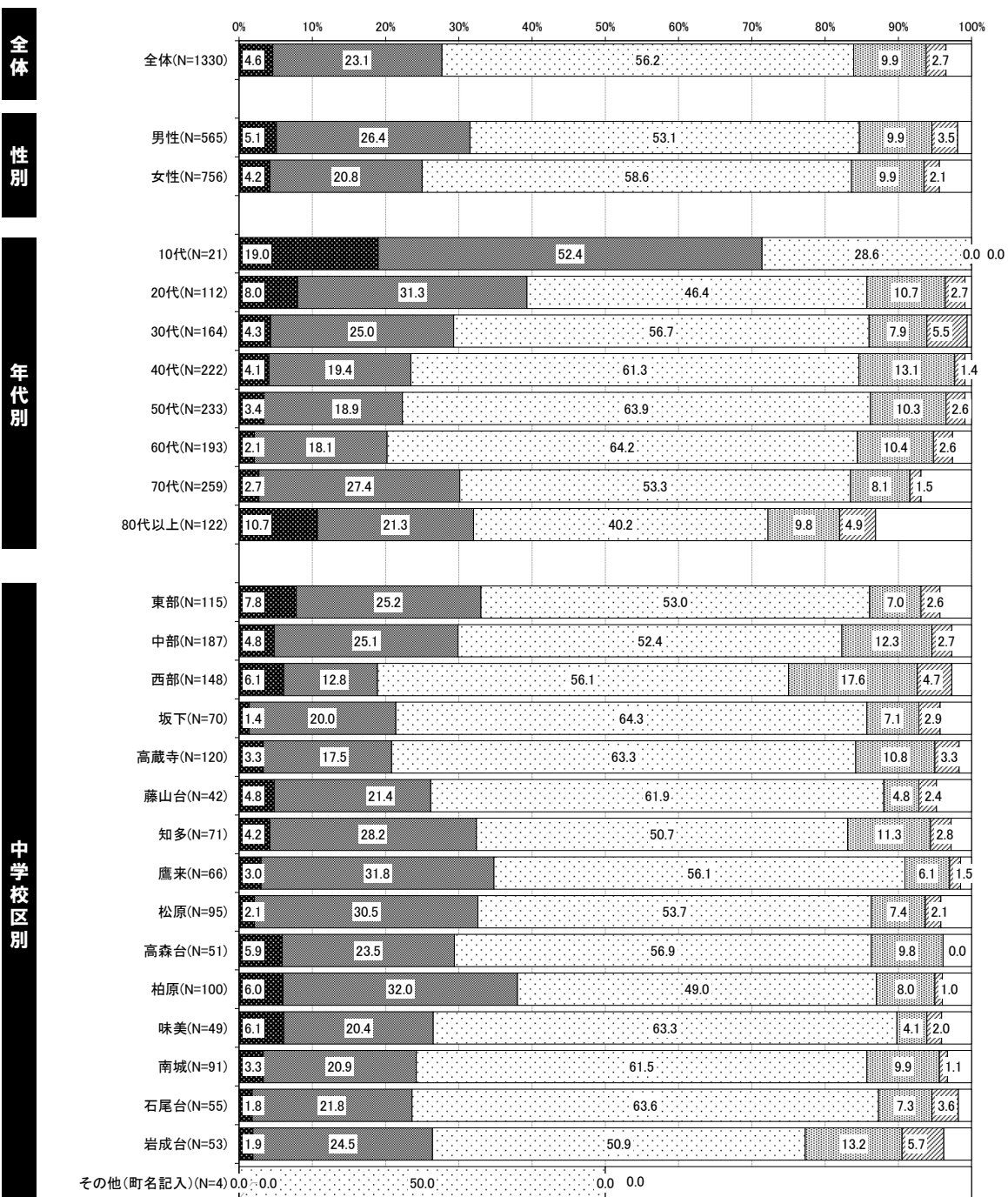
25. 誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくり

「満足」が 4.6%、「どちらかといえば満足」が 23.1%であり、合わせて 27.7%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.18 であり、平成 28 年度調査からは 0.02 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「25. スポーツ振興」の値と比較しています。)



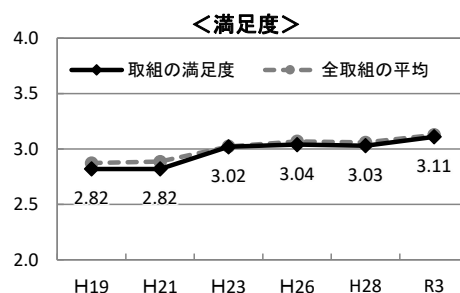
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



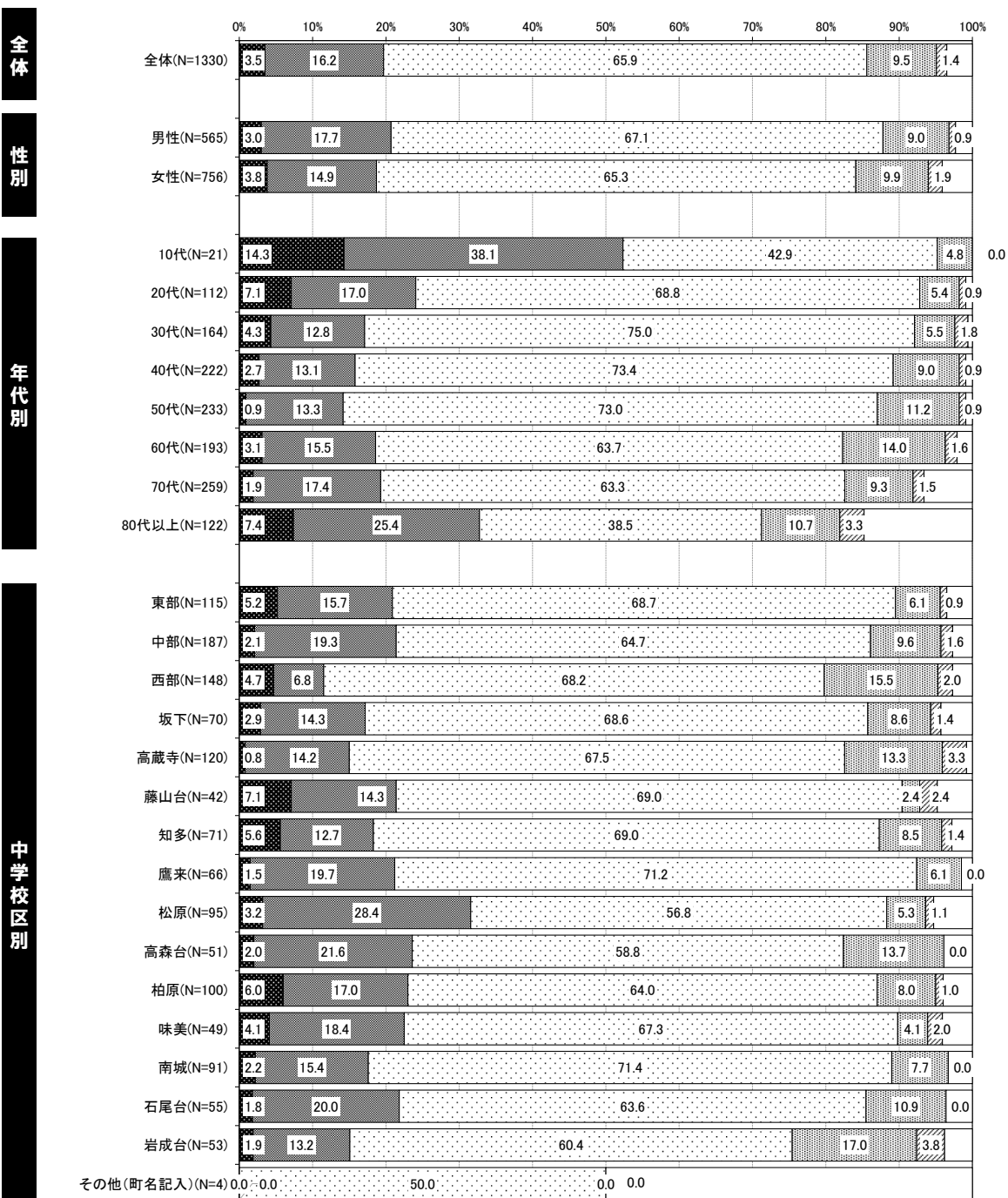
26. 生涯学習のための環境づくり

「満足」が 3.5%、「どちらかといえば満足」が 16.2%であり、合わせて 19.7%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.11であり、平成 28 年度調査からは 0.08 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「19.生涯学習」の値と比較しています。)



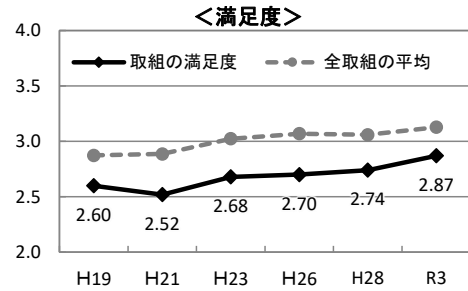
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



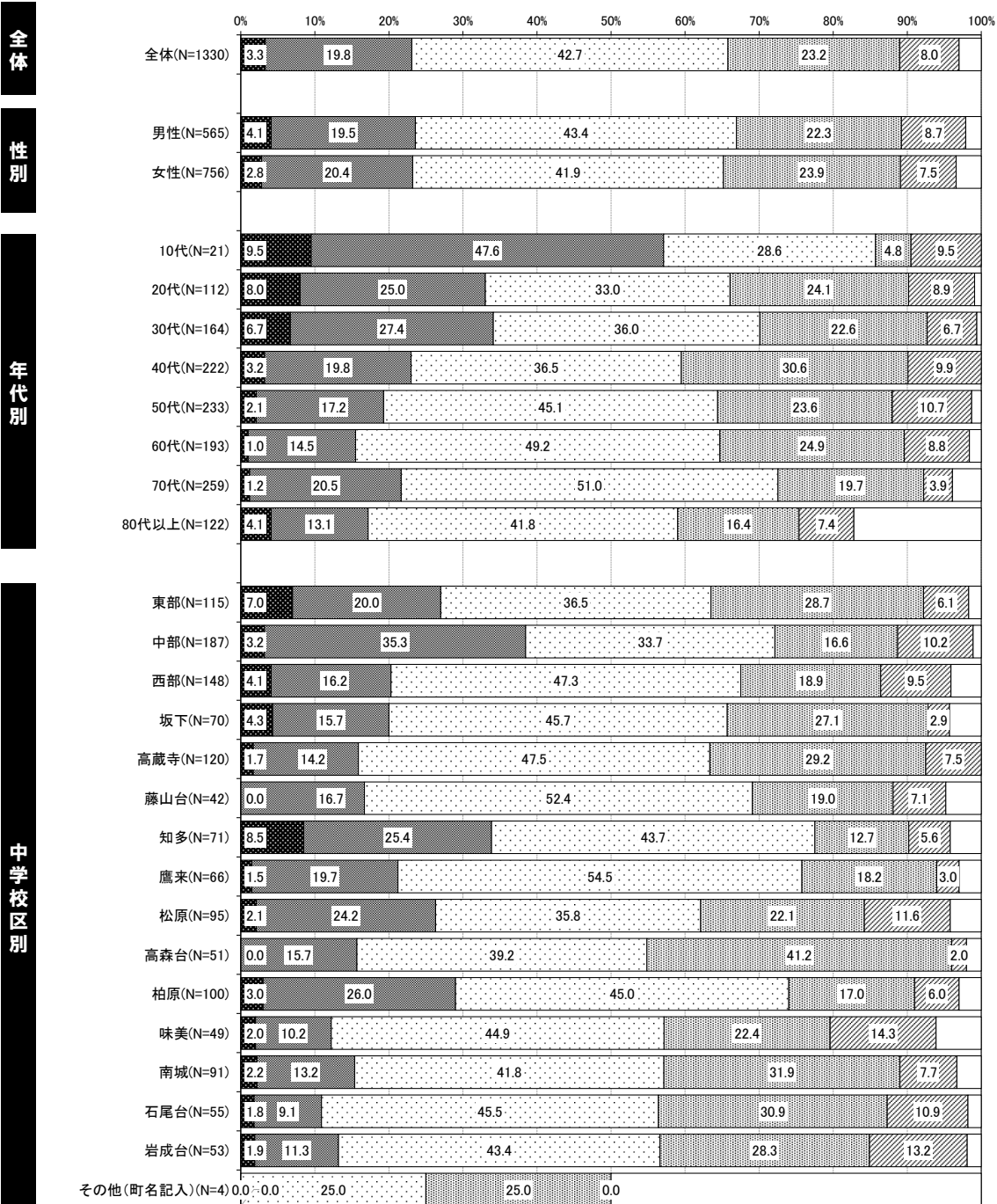
27. 鉄道駅周辺におけるにぎわいの創出

「満足」が 3.3%、「どちらかといえば満足」が 19.8%であり、合わせて 23.1%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.87であり、平成 28 年度調査からは 0.13 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「27. 都市拠点整備」の値と比較しています。)



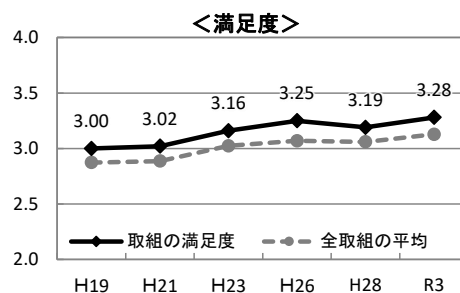
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



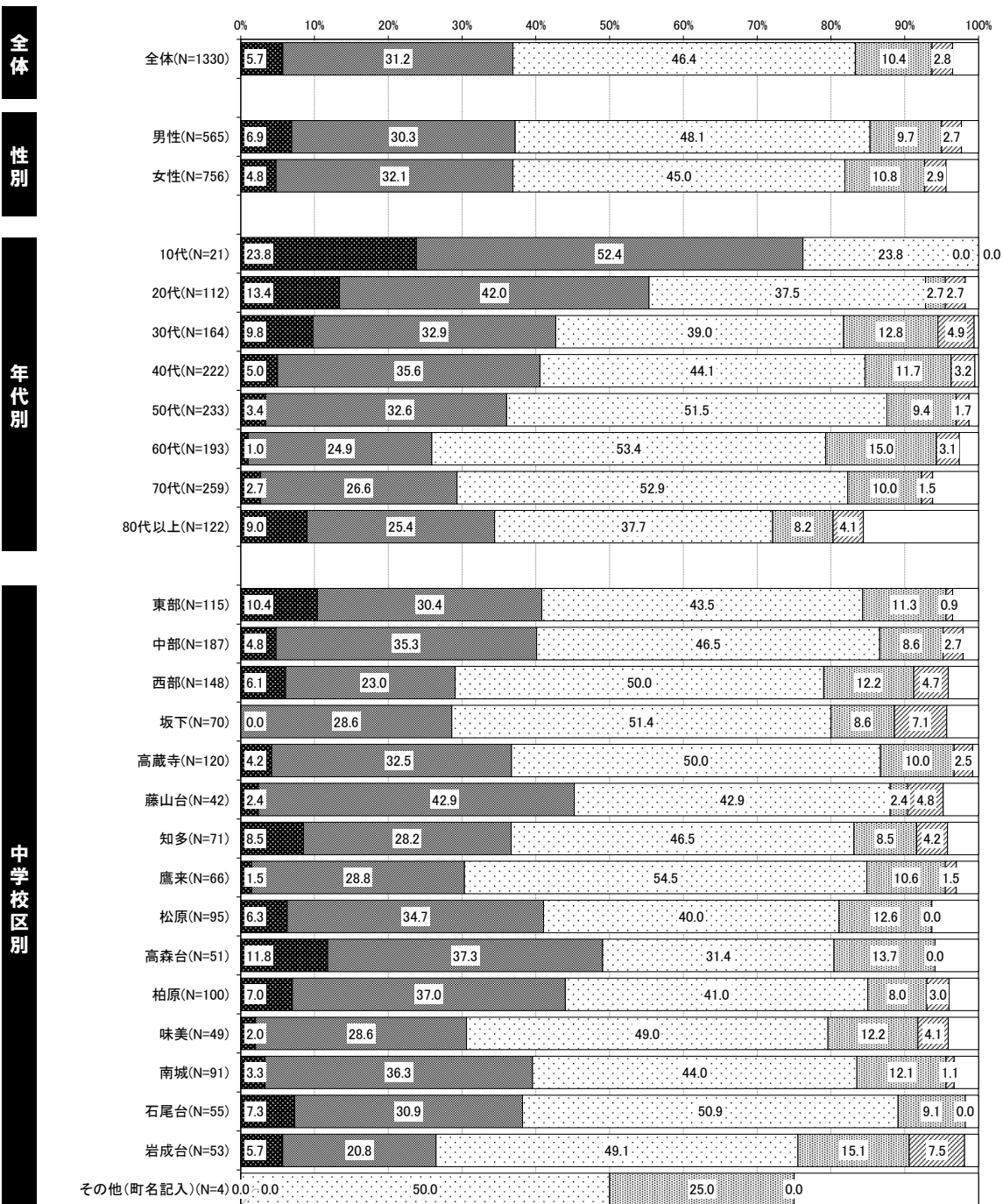
28. 快適な住環境の形成

「満足」が 5.7%、「どちらかといえば満足」が 31.2%であり、合わせて 36.9%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.28 であり、平成 28 年度調査からは 0.09 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「40.住環境」の値と比較しています。)



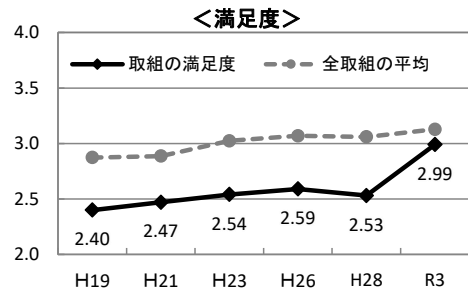
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



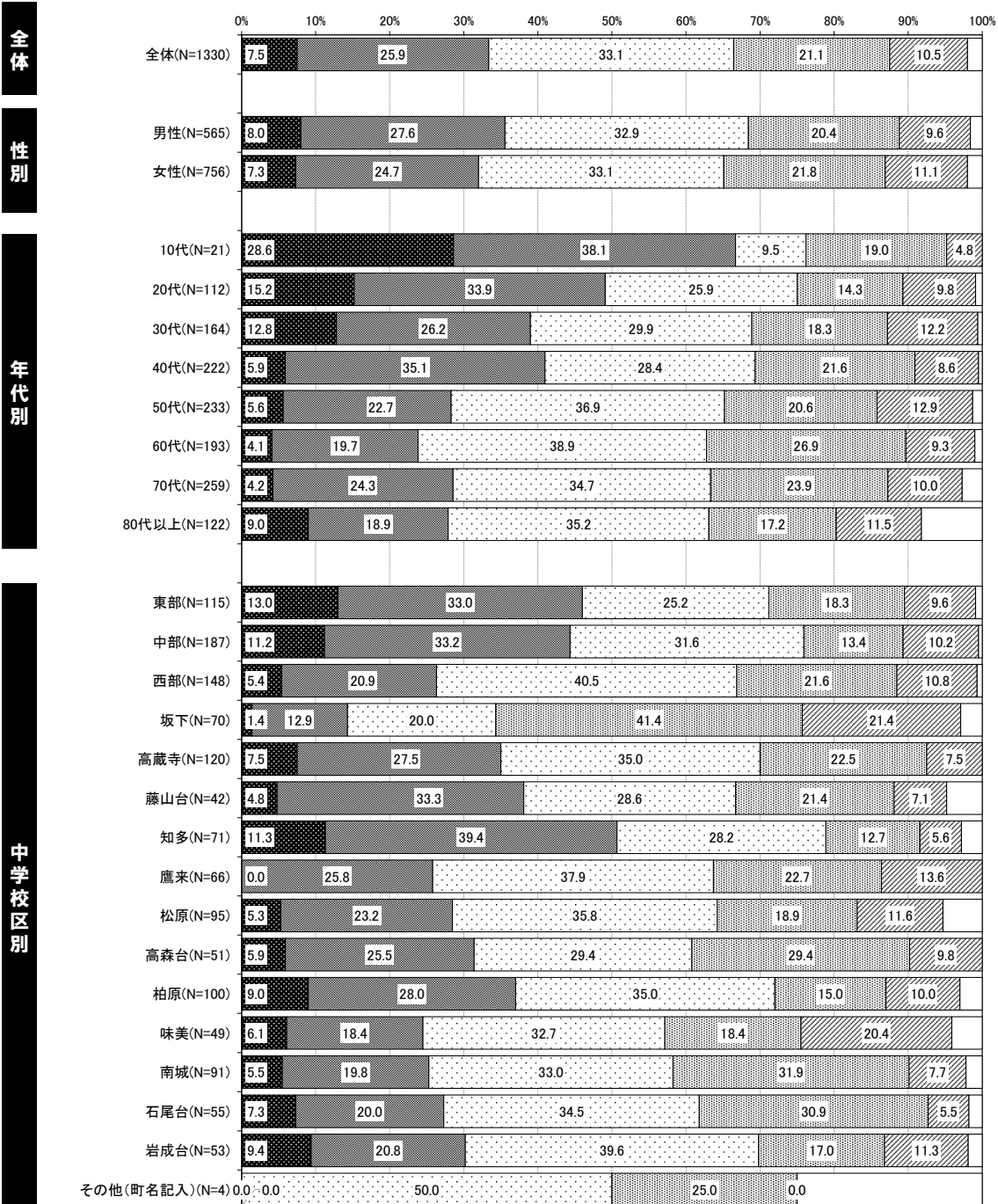
29. 公共交通の利便性の向上

「満足」が 7.5%、「どちらかといえば満足」が 25.9%であり、合わせて 33.4%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.99 であり、平成 28 年度調査からは 0.46 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「28. 交通の利便」の値と比較しています。)



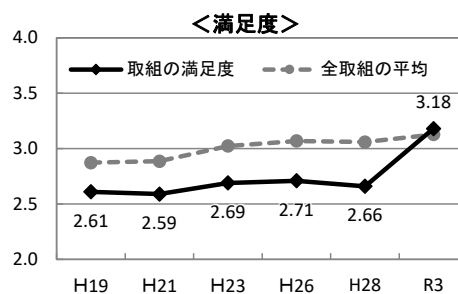
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



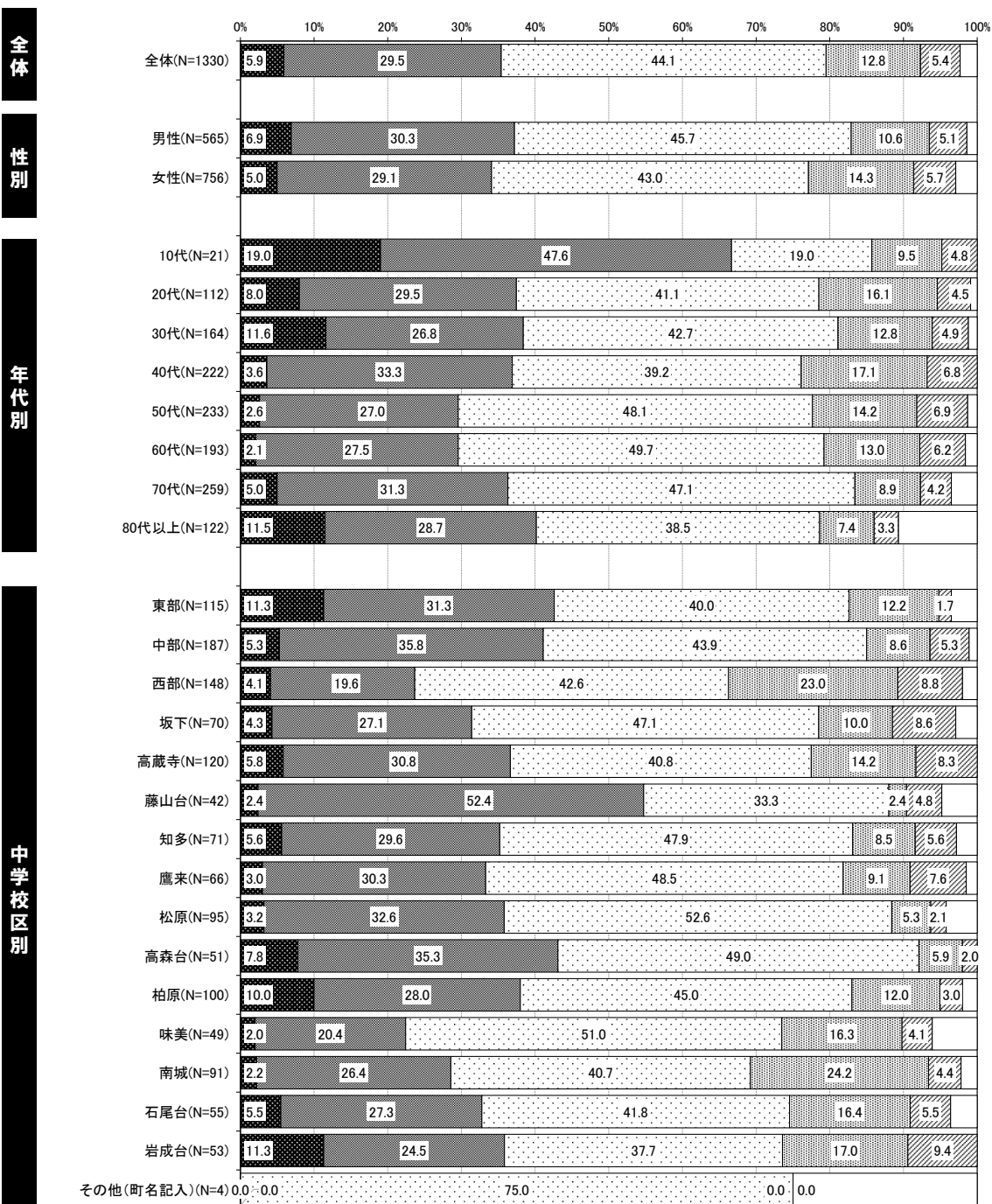
30. 快適で安全な生活環境の維持のための道路や橋の整備

「満足」が 5.9%、「どちらかといえば満足」が 29.5%であり、合わせて 35.4%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.18であり、平成28年度調査からは0.52ポイント増加しています。(平成28年度調査の「41.生活道路」の値と比較しています。)



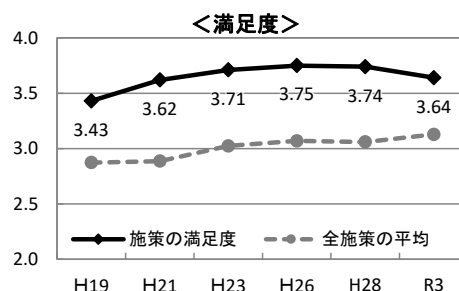
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



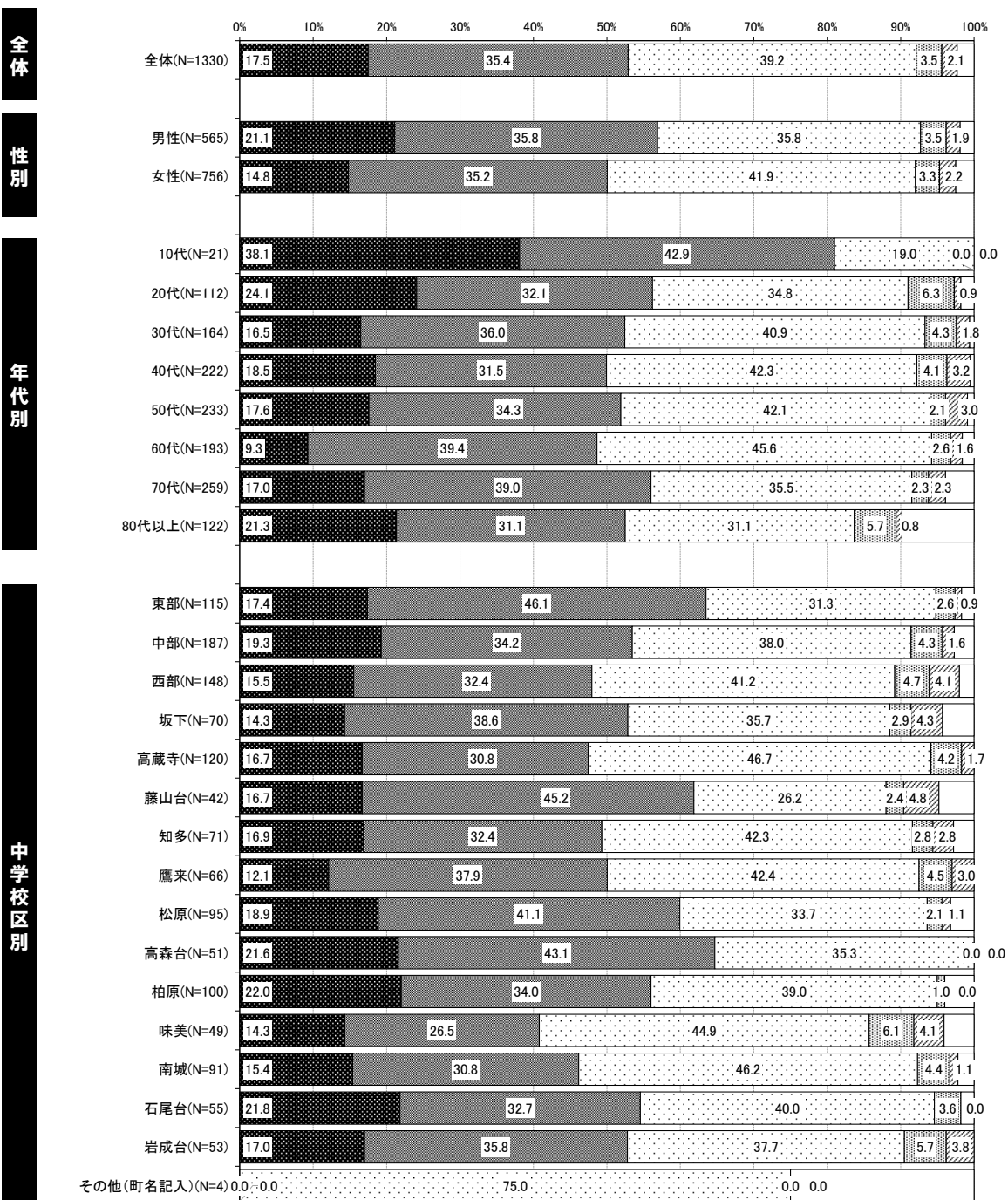
31. 快適で安全な生活環境の維持のための水道の整備

「満足」が 17.5%、「どちらかといえば満足」が 35.4%であり、合わせて 52.9%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.64であり、平成 28 年度調査からは 0.10 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「42. 上下水道」の値と比較しています。)



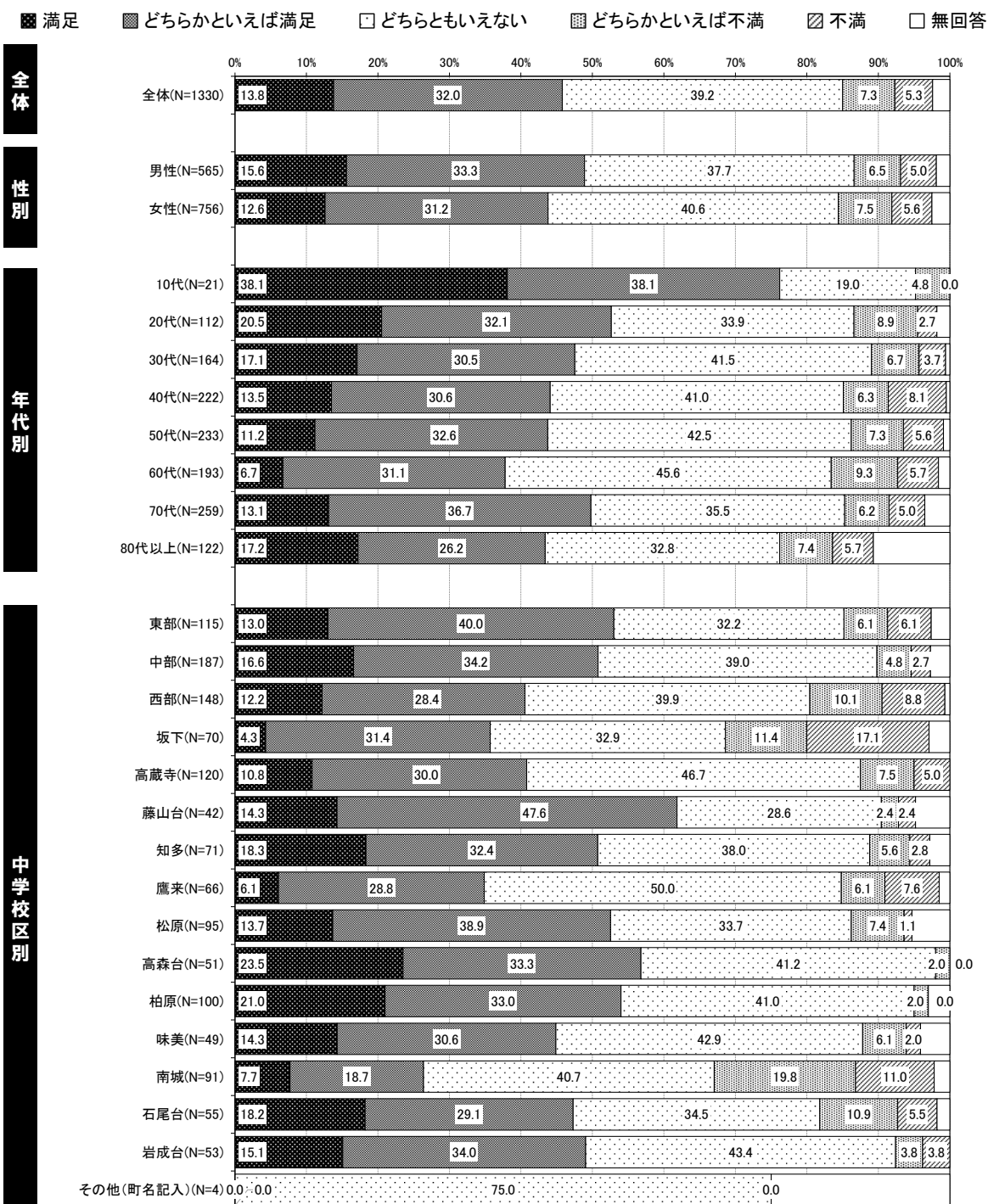
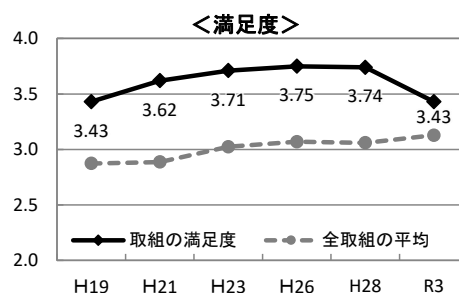
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



32. 快適で安全な生活環境の維持のための下水道の整備

「満足」が 13.8%、「どちらかといえば満足」が 32.0%であり、合わせて 45.8%が満足と回答しています。

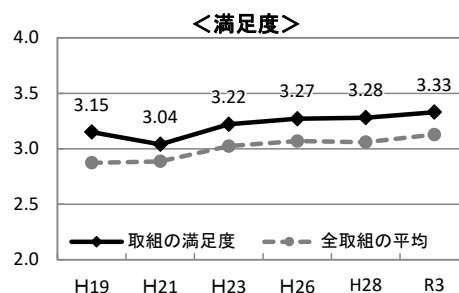
5段階評価による平均値は、3.43 であり、平成 28 年度調査からは 0.31 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「42.上下水道」の値と比較しています。)



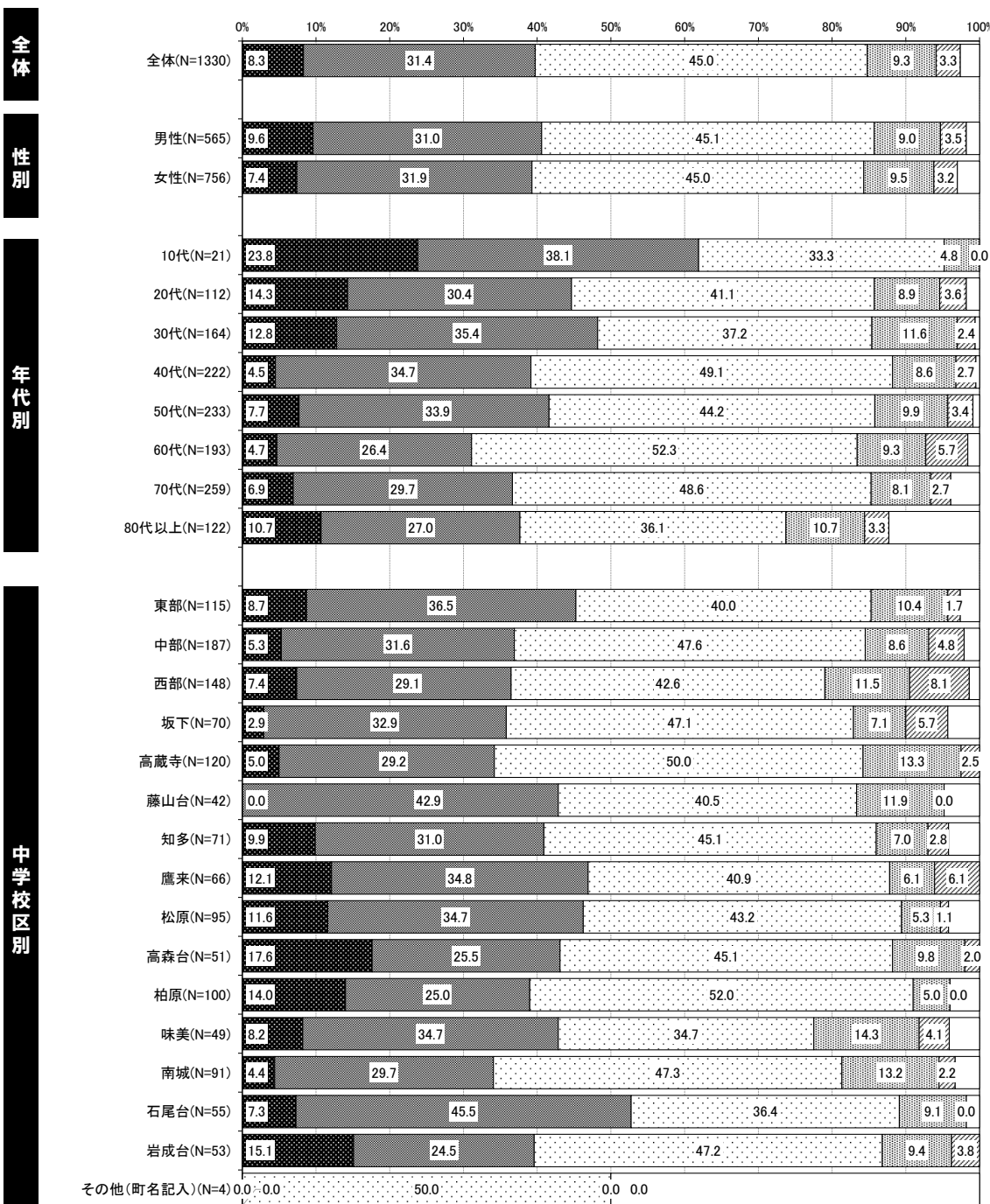
33. 良好な河川環境の保全や、緑化の推進など、やすらぎを感じる空間の継承と創出

「満足」が 8.3%、「どちらかといえば満足」が 31.4%であり、合わせて 39.7%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.33 であり、平成 28 年度調査からは 0.05 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「38. 都市景観・緑化」の値と比較しています。)



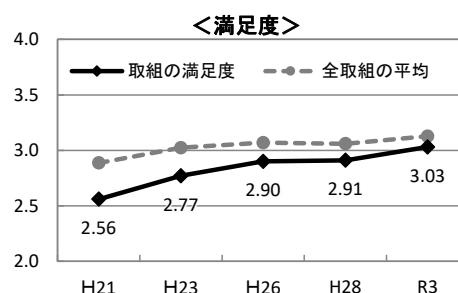
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



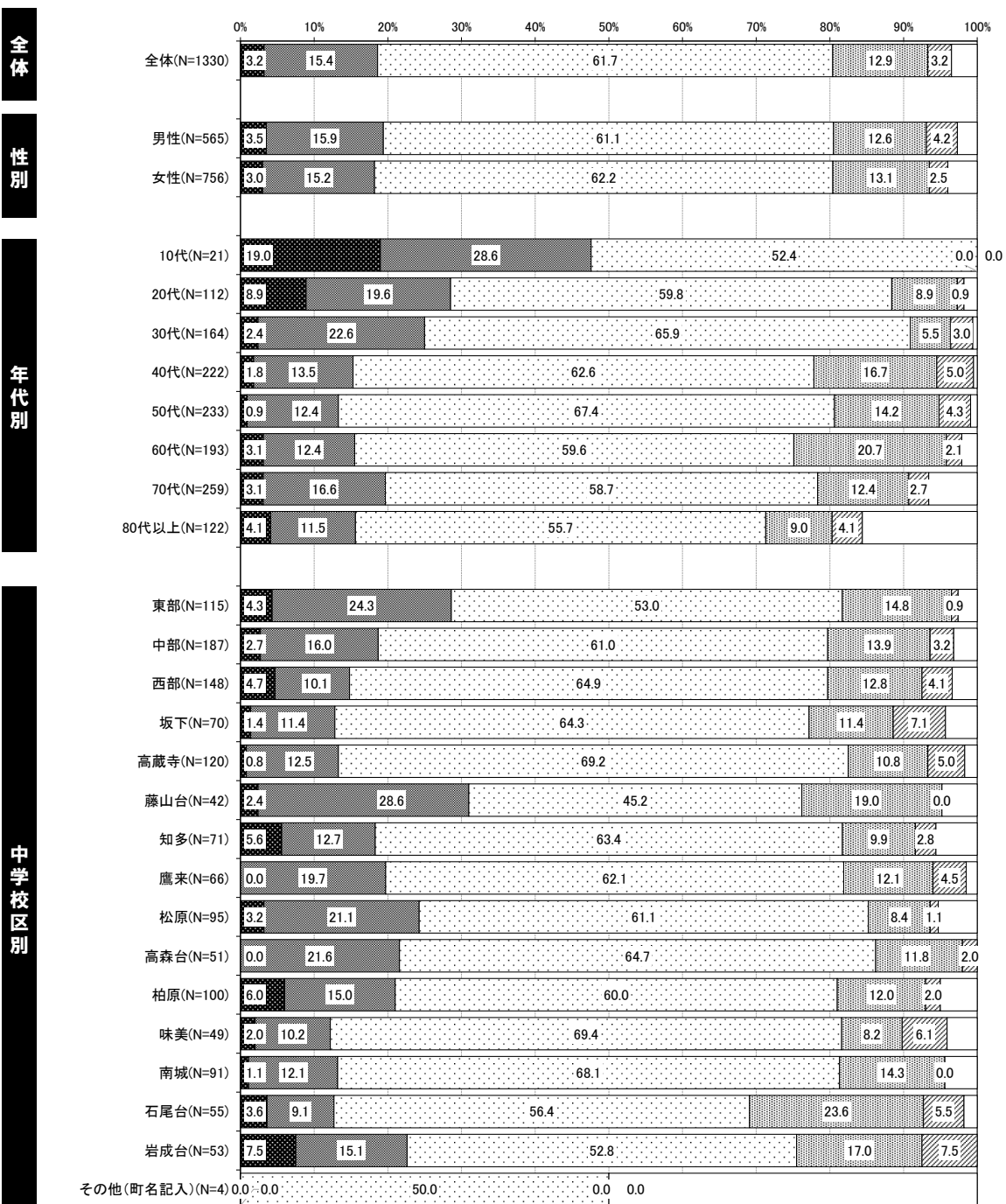
34. 優良企業の誘致や新たな事業活動への支援などによる、地域経済の発展や雇用の創出

「満足」が 3.2%、「どちらかといえば満足」が 15.4%であり、合わせて 18.6%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.03 であり、平成 28 年度調査からは 0.12 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「30. 産業振興」の値と比較しています。)



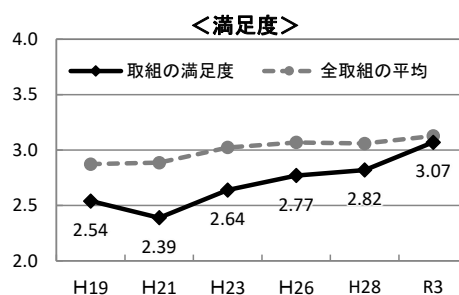
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



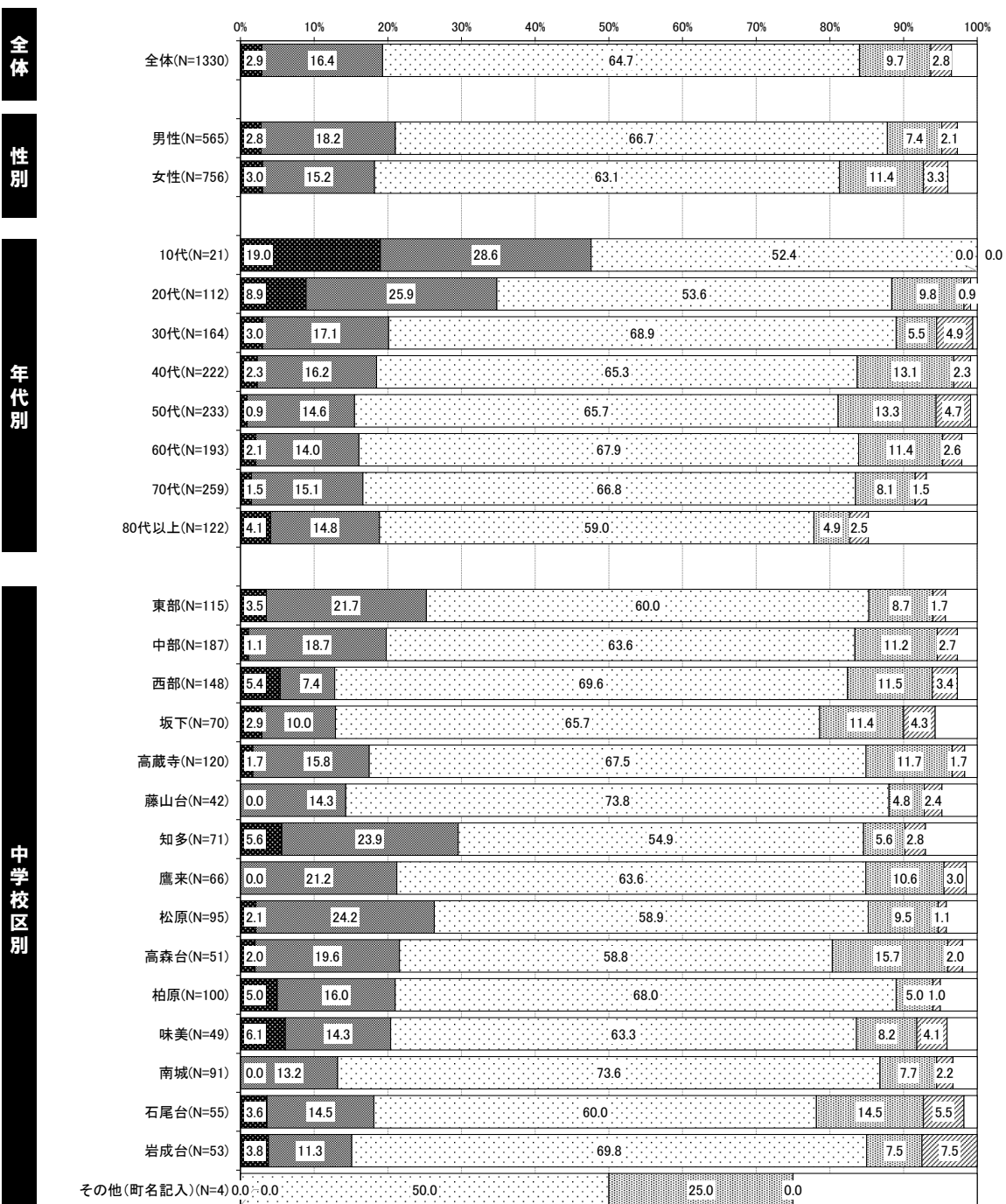
35. さまざまな立場の人が働きやすい職場づくり

「満足」が 2.9%、「どちらかといえば満足」が 16.4%であり、合わせて 19.3%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.07であり、平成 28 年度調査からは 0.25 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「31.就業支援」の値と比較しています。)



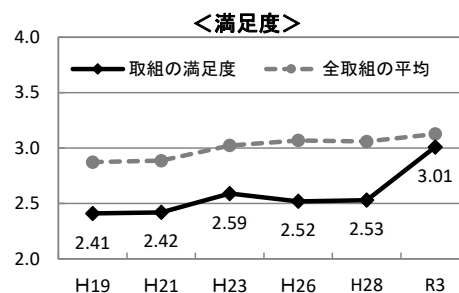
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



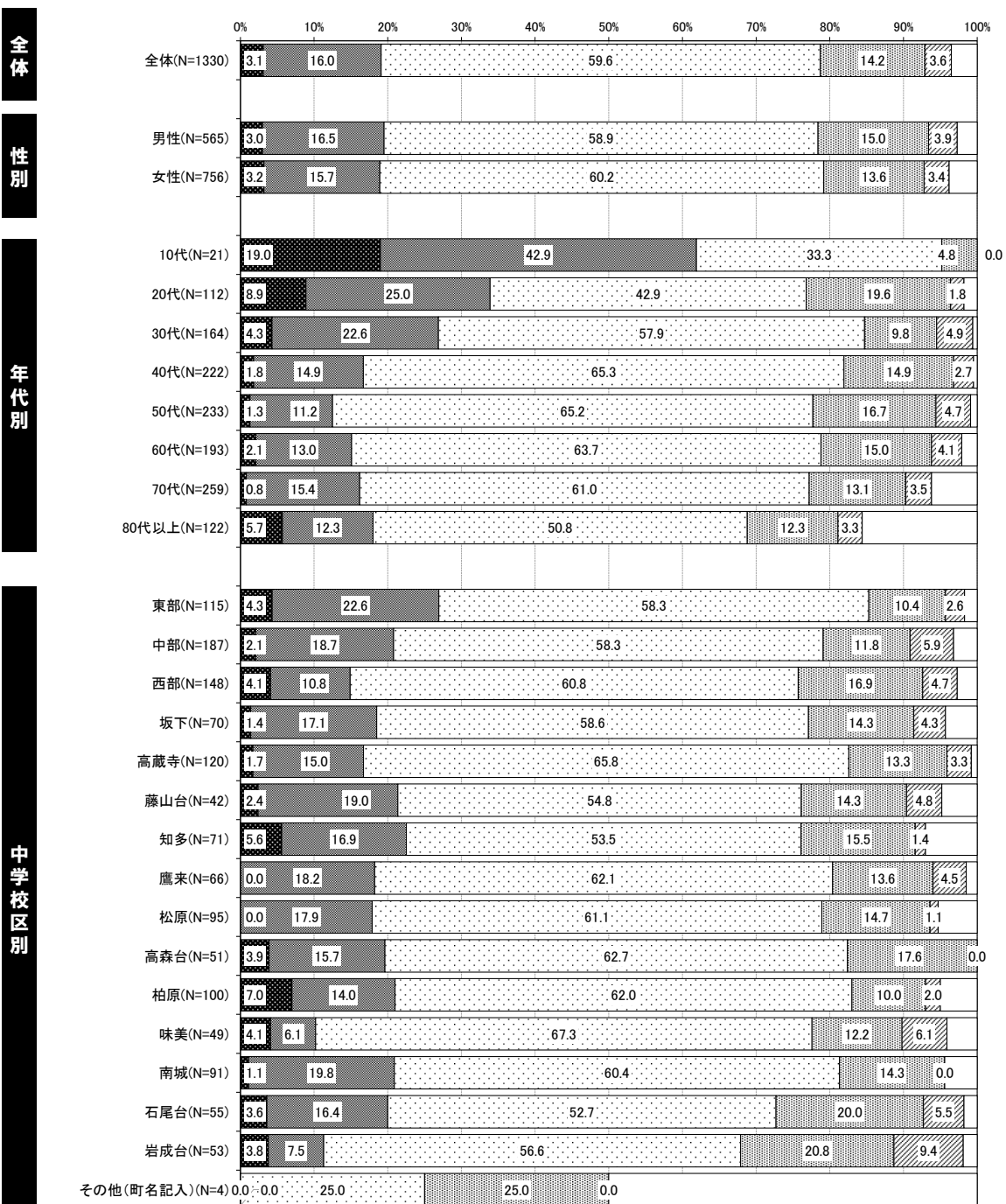
36. 春日井の魅力となる地域資源の活用や創出

「満足」が 3.1%、「どちらかといえば満足」が 16.0%であり、合わせて 19.1%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.01であり、平成 28 年度調査からは 0.48 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「33. 観光振興」の値と比較しています。)



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答

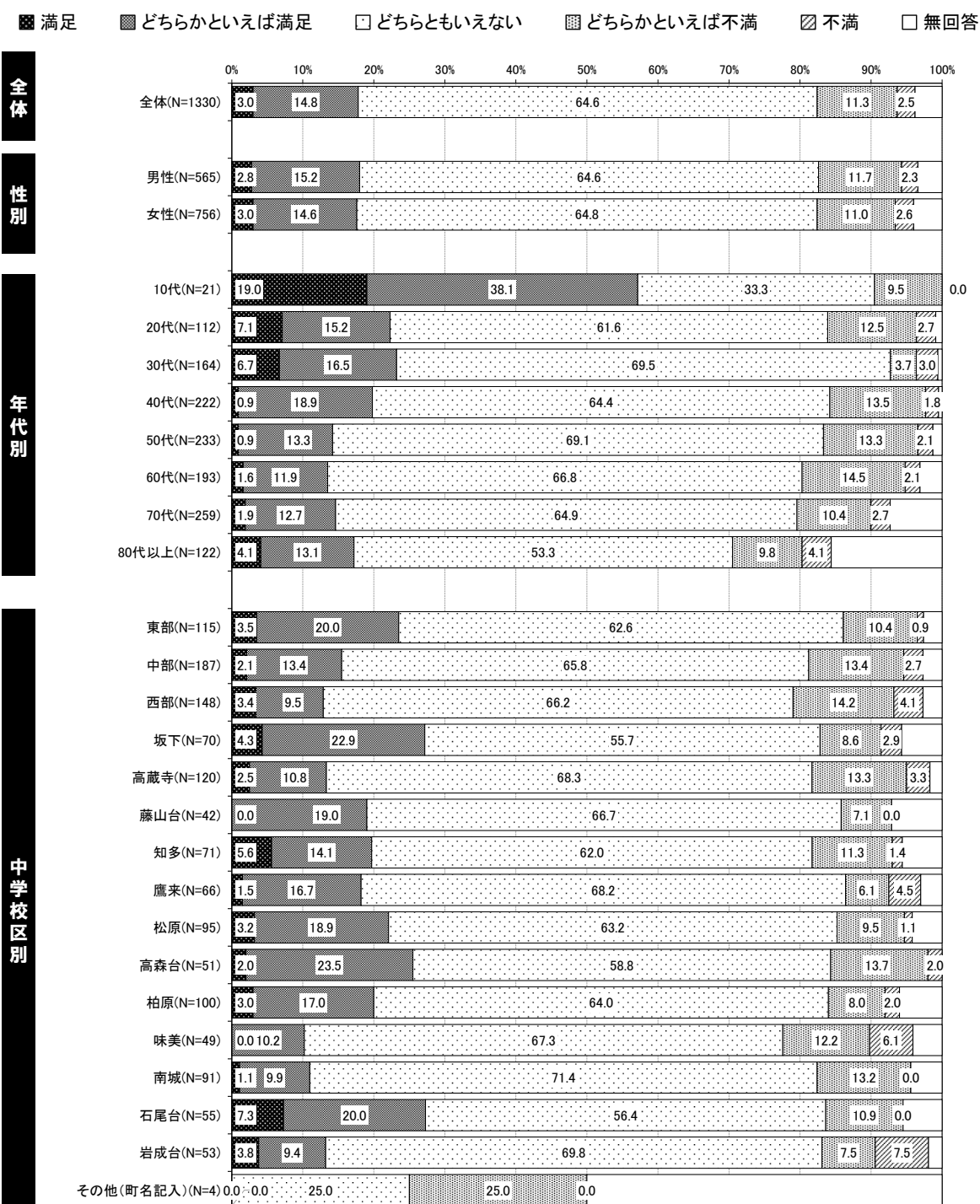


37. 農に親しむ機会と場の充実

「満足」が3.0%、「どちらかといえば満足」が14.8%であり、合わせて17.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.05となっています。

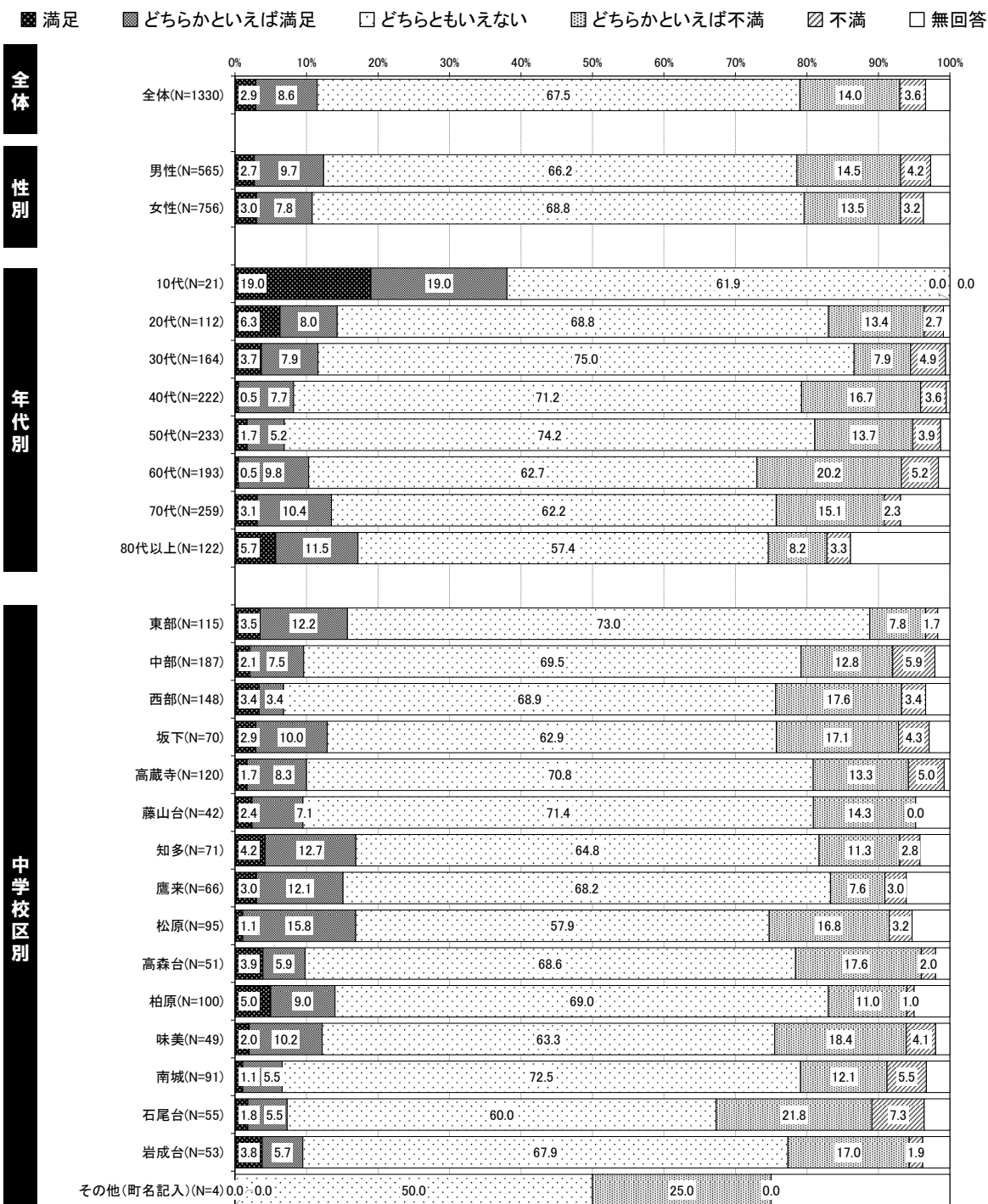
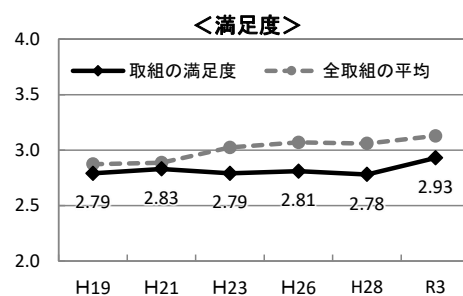
※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



38. 2050 年における二酸化炭素排出量の実質ゼロに向けた取組

「満足」が 2.9%、「どちらかといえば満足」が 8.6%であり、合わせて 11.5%が満足と回答しています。

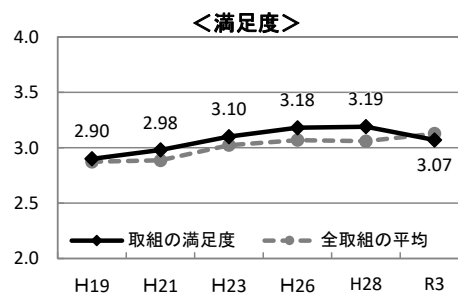
5段階評価による平均値は、2.93 であり、平成 28 年度調査からは 0.15 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「34. 地球環境」の値と比較しています。)



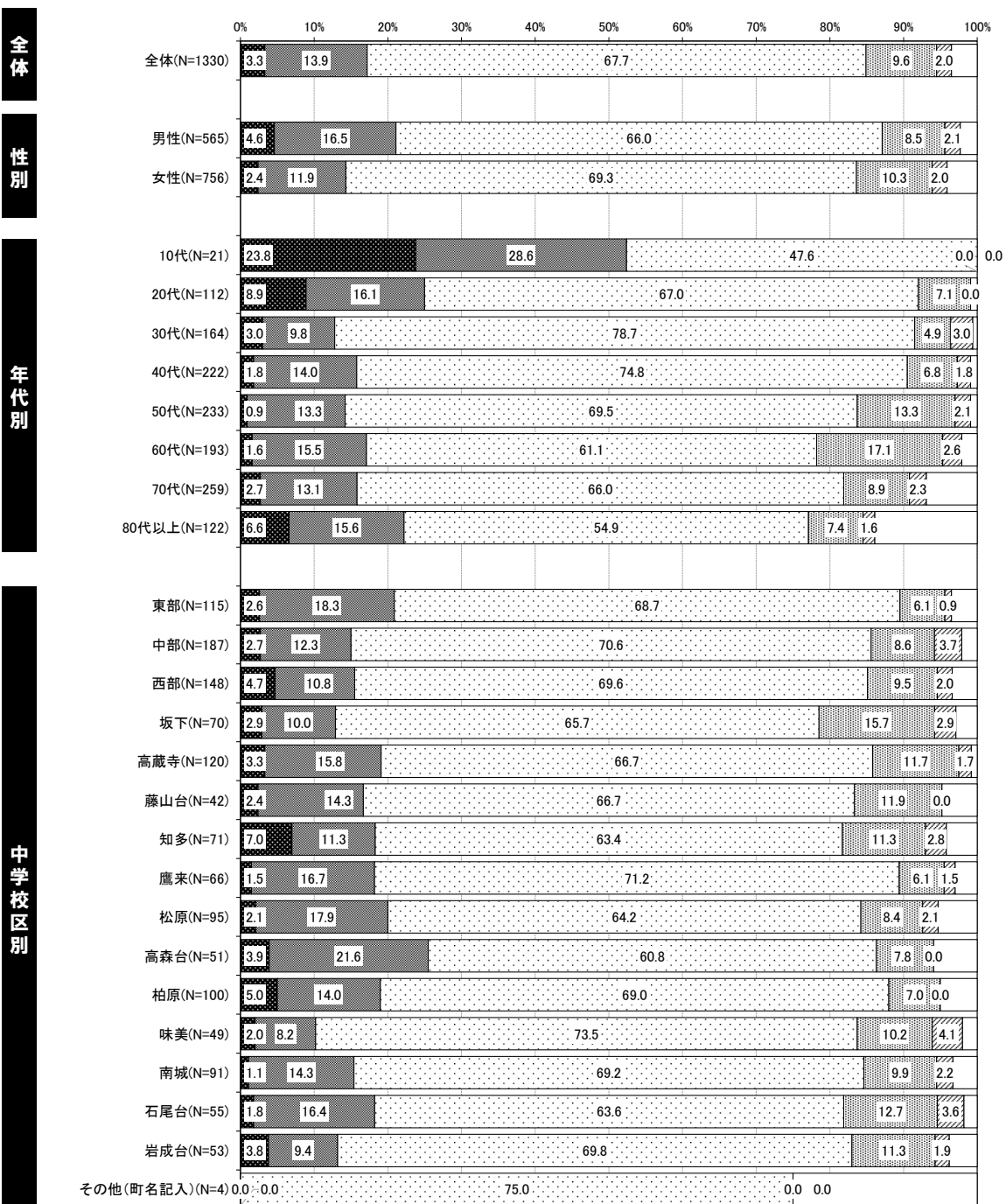
39. 日常生活や事業活動における公害の未然防止と、環境負荷の低減

「満足」が 3.3%、「どちらかといえば満足」が 13.9%であり、合わせて 17.2%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.07であり、平成28年度調査からは0.12ポイント減少しています。(平成28年度調査の「35. 公害防止」の値と比較しています。)



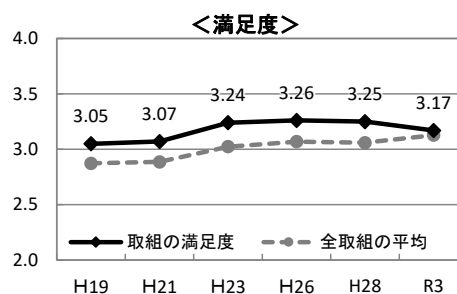
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



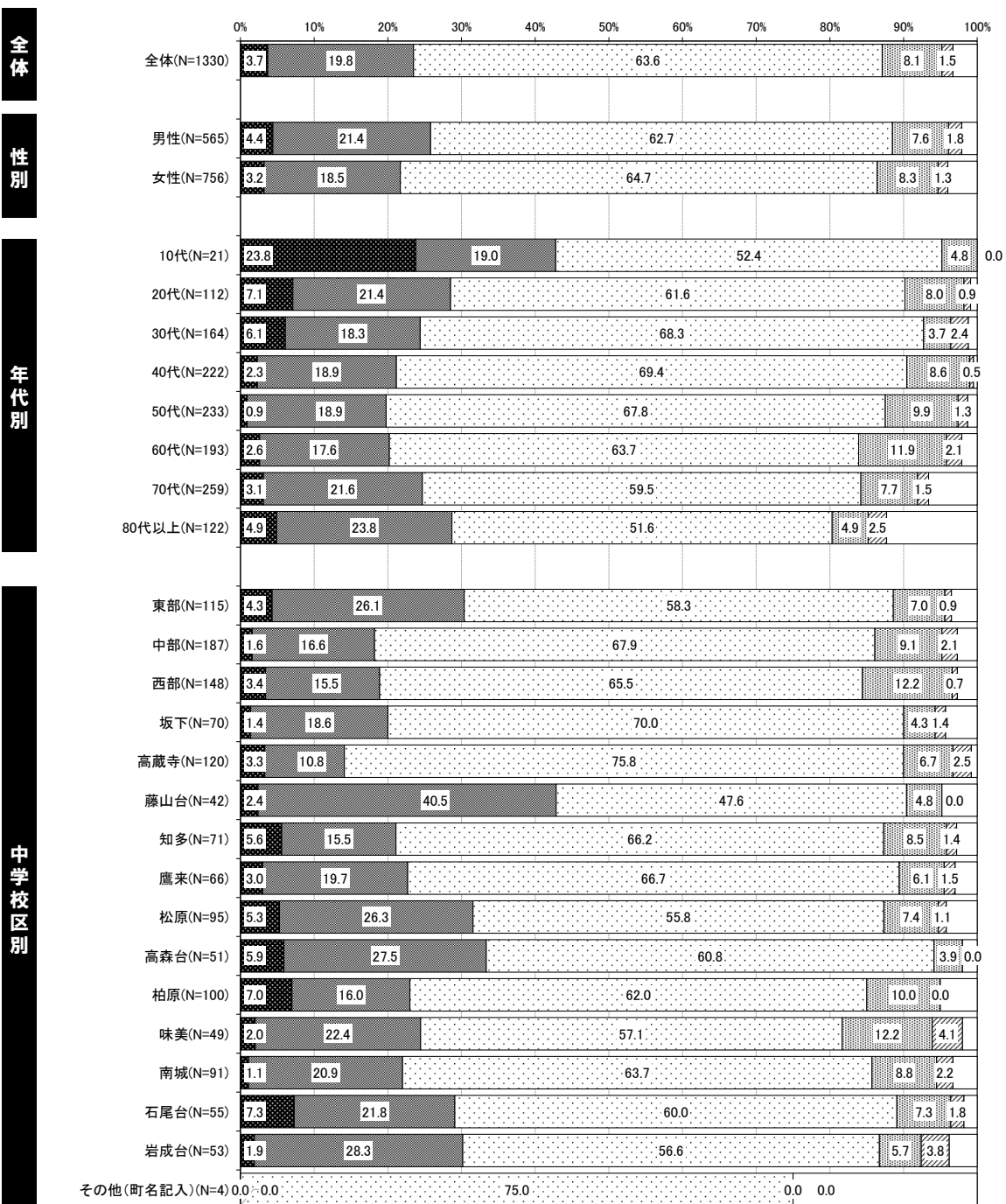
40. 自然と親しむ機会や場の充実や、希少な動植物の保護・再生

「満足」が 3.7%、「どちらかといえば満足」が 19.8%であり、合わせて 23.5%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.17であり、平成 28 年度調査からは 0.08 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「37. 自然環境」の値と比較しています。)



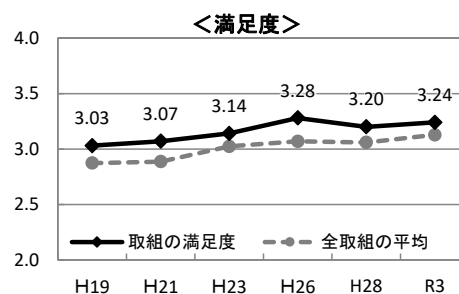
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



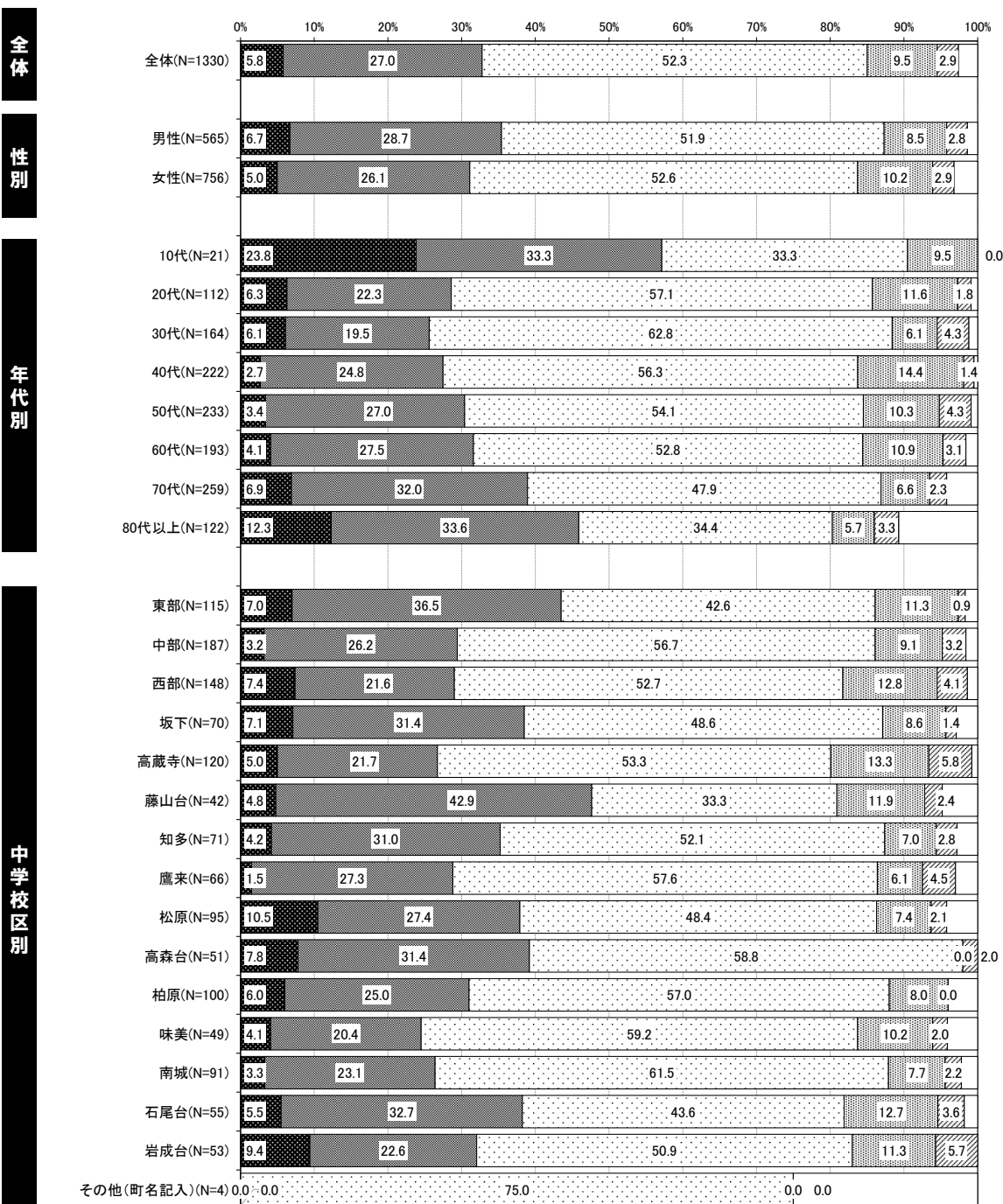
41. ごみの減量と資源の有効活用

「満足」が 5.8%、「どちらかといえば満足」が 27.0%であり、合わせて 32.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.24 であり、平成 28 年度調査からは 0.04 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「36. ごみ減量」の値と比較しています。)



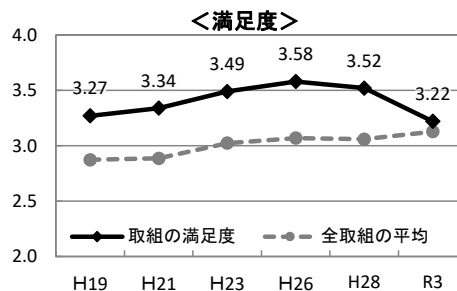
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



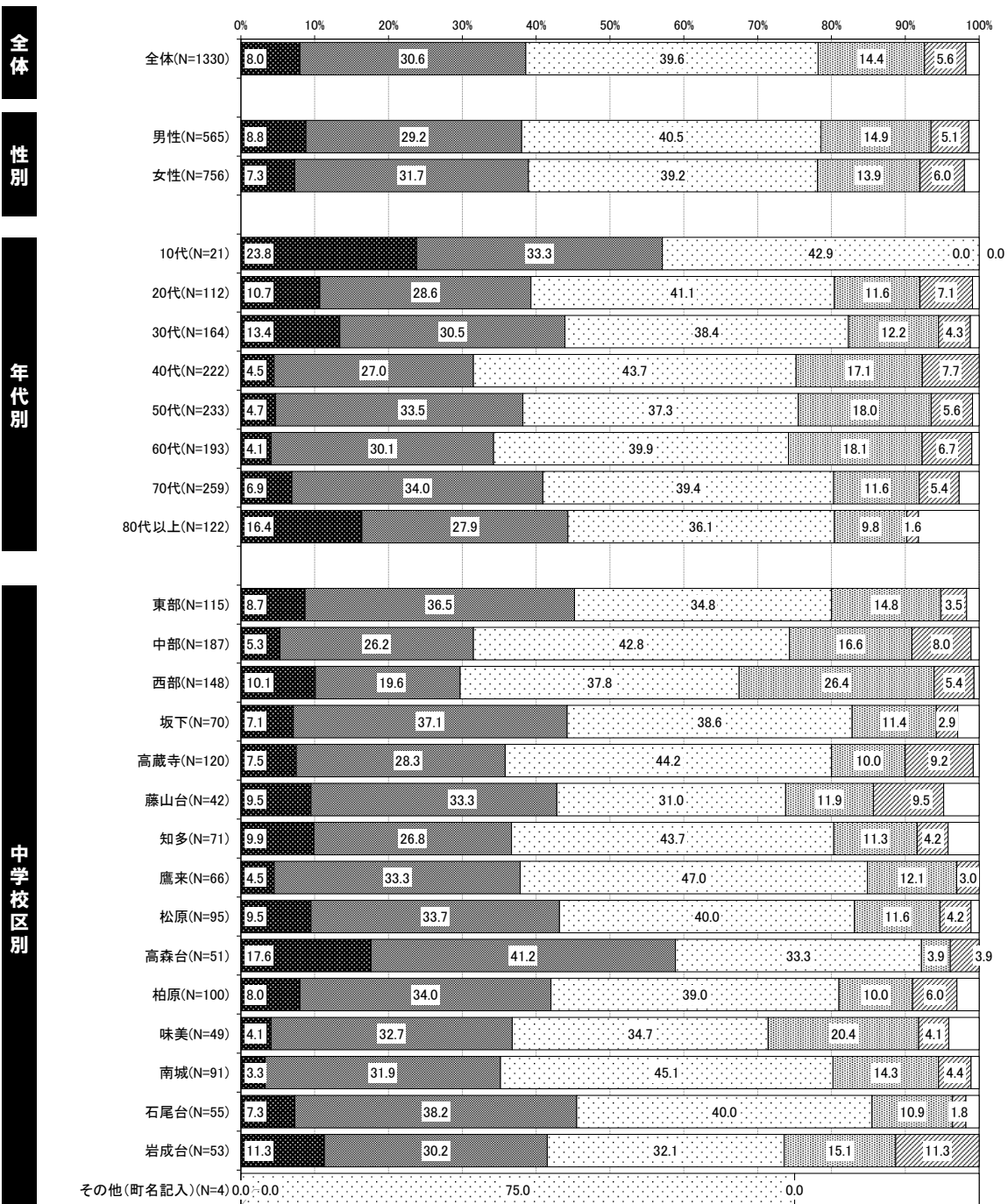
42. ごみ出しルールやマナーを守るなど、地域における環境美化意識の向上

「満足」が 8.0%、「どちらかといえば満足」が 30.6%であり、合わせて 38.6%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.22 であり、平成 28 年度調査からは 0.30 ポイント減少しています。(平成 28 年度調査の「43.環境美化」の値と比較しています。)



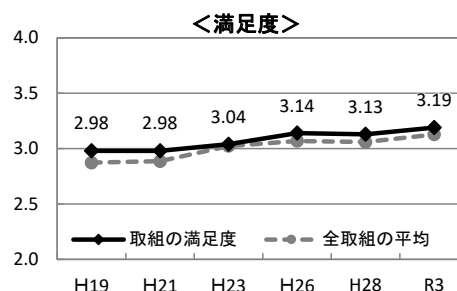
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



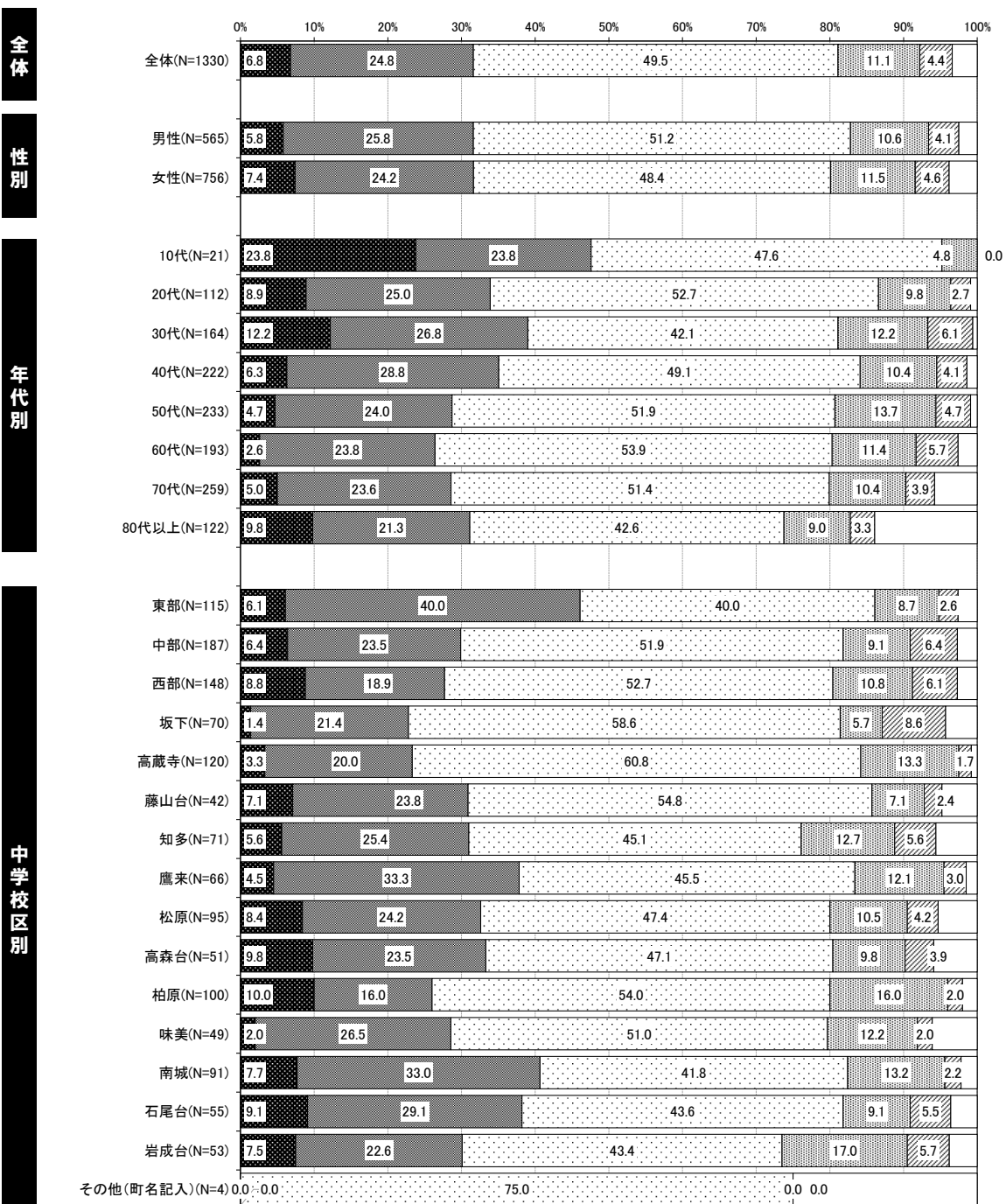
43. 広報誌やホームページ、SNSなどを活用した市政情報の分かりやすい発信

「満足」が 6.8%、「どちらかといえば満足」が 24.8%であり、合わせて 31.6%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.19 であり、平成 28 年度調査からは 0.06 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「45. 情報提供」の値と比較しています。)



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答

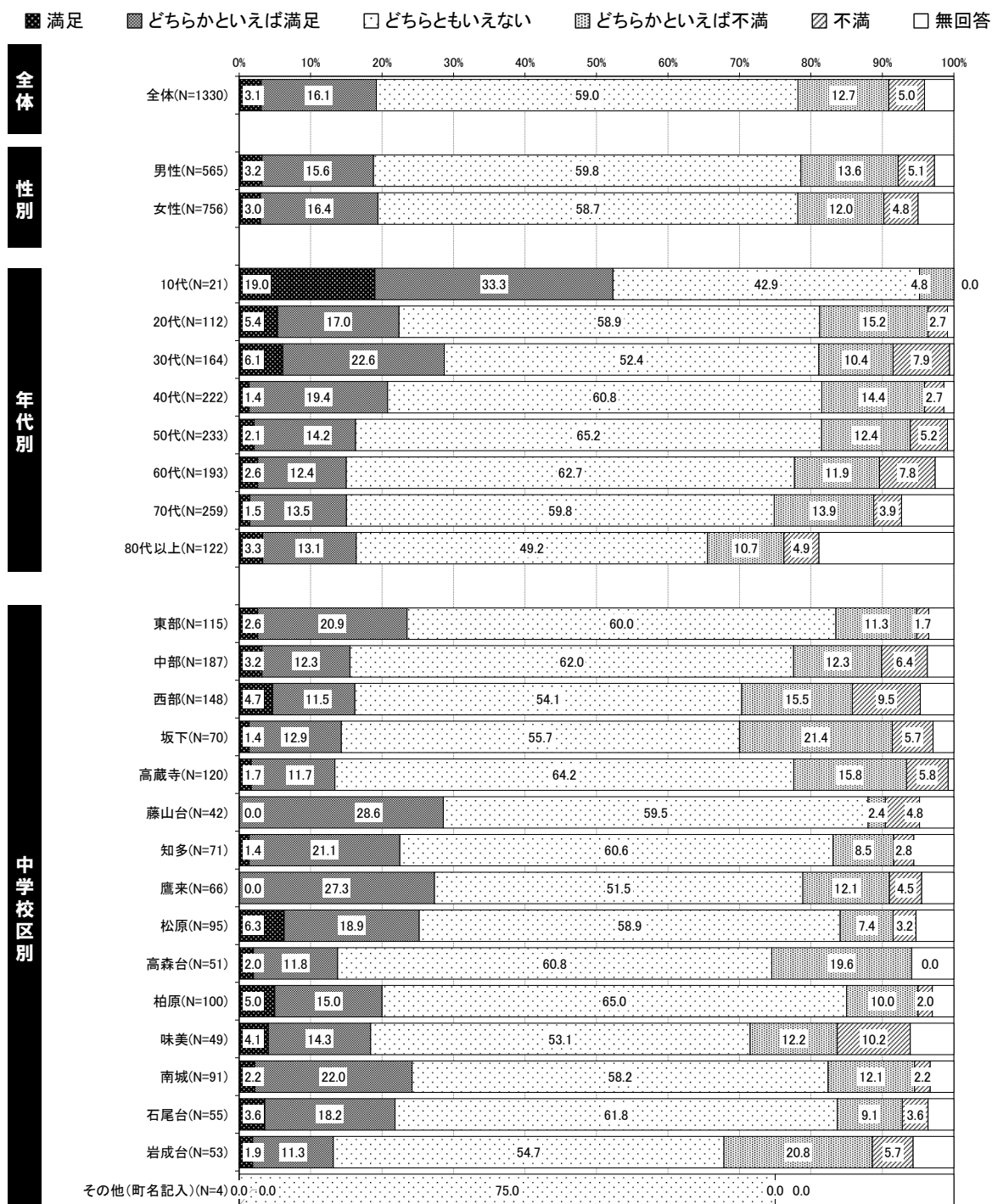


44. デジタル技術を活用した市民サービスの向上

「満足」が3.1%、「どちらかといえば満足」が16.1%であり、合わせて19.2%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.00となっています。

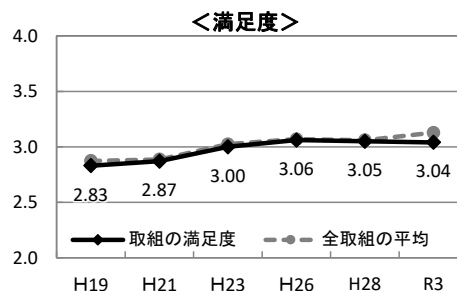
※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



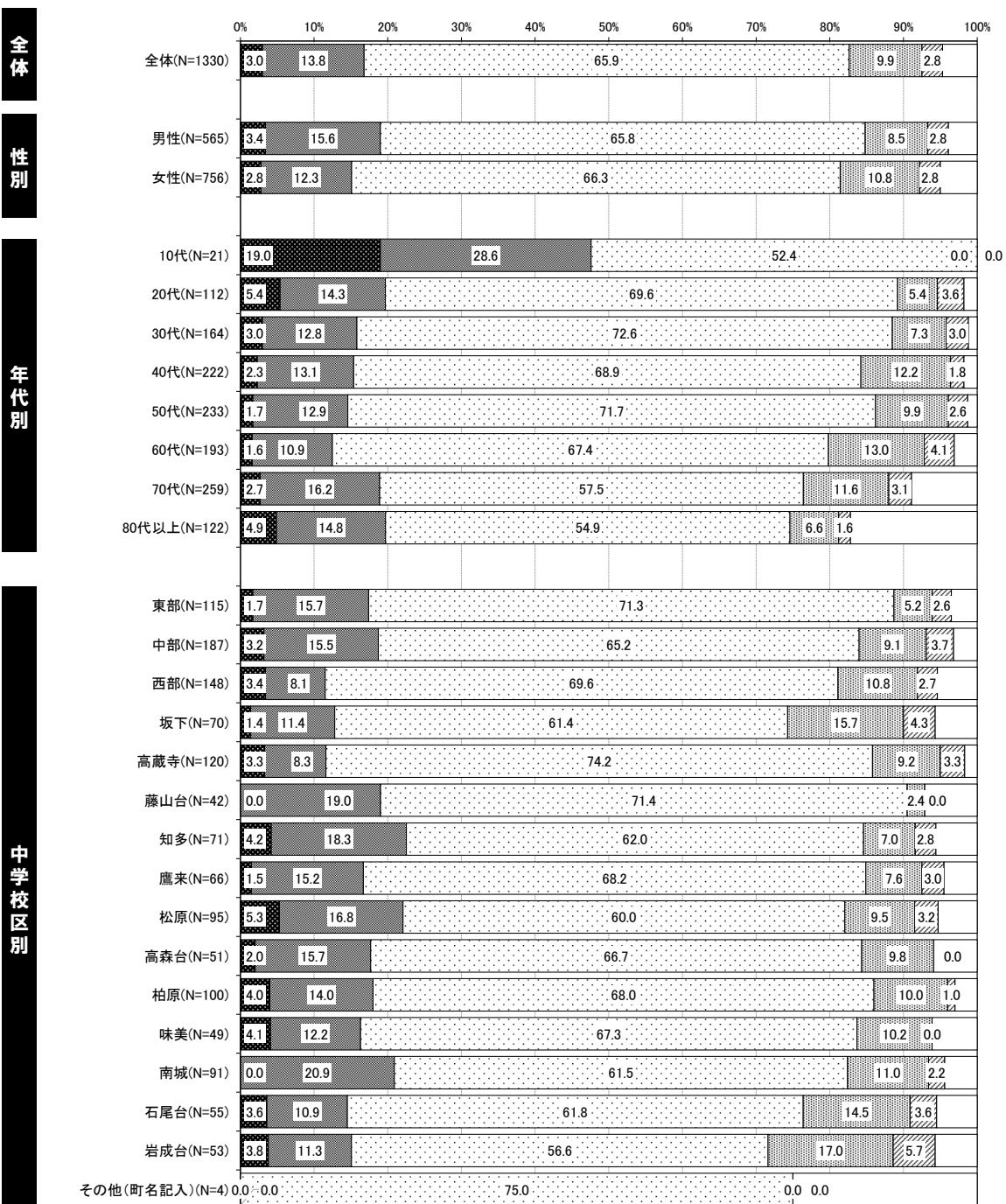
45. 計画的な行政運営と自立した財政運営

「満足」が 3.0%、「どちらかといえば満足」が 13.8%であり、合わせて 16.8%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.04であり、平成28年度調査からは0.01ポイント減少しています。(平成28年度調査の「48. 行財政運営」の値と比較しています。)



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答

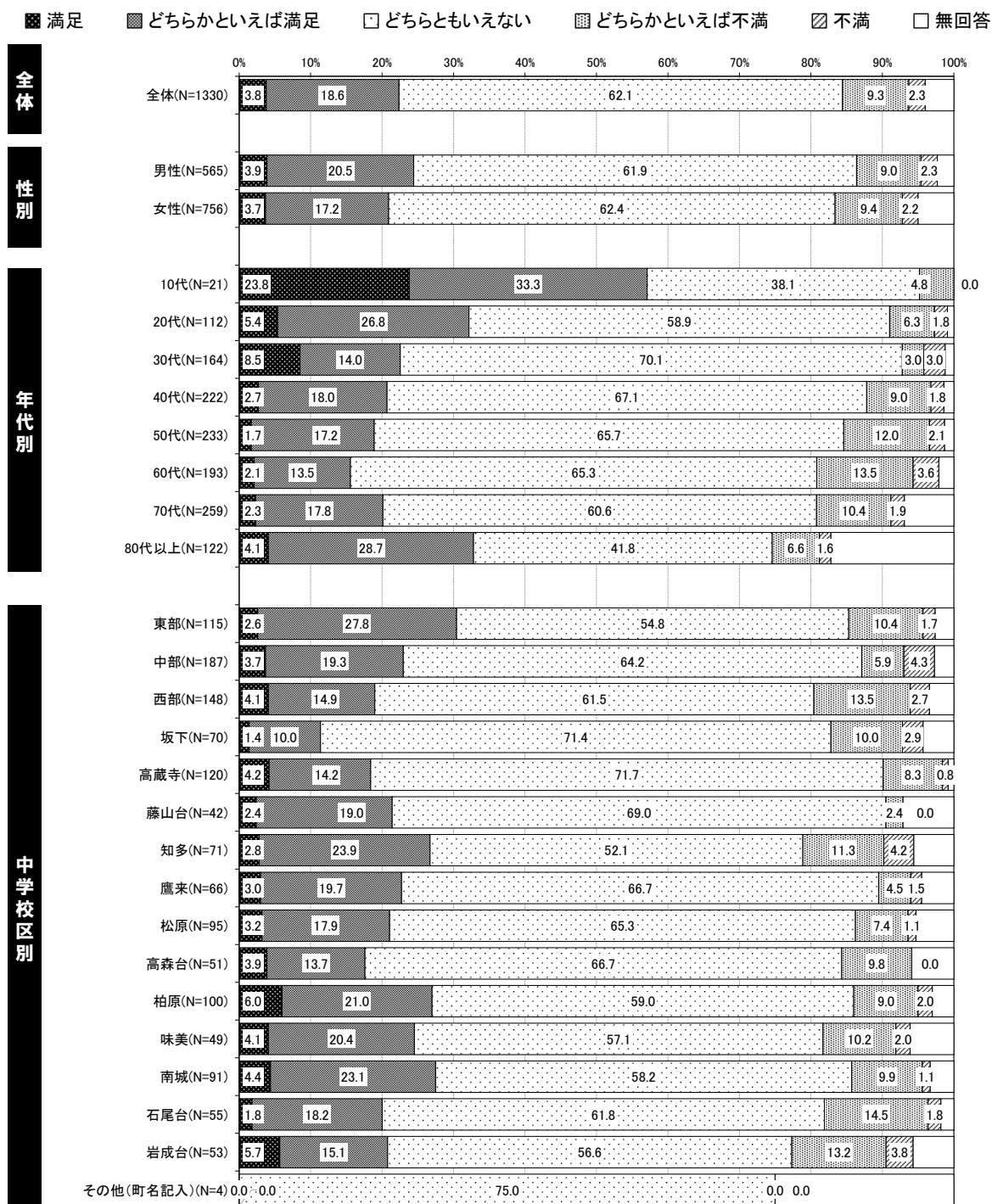


46. 市民の春日井市に対する愛着や誇りの醸成

「満足」が3.8%、「どちらかといえば満足」が18.6%であり、合わせて22.4%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.13となっています。

※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

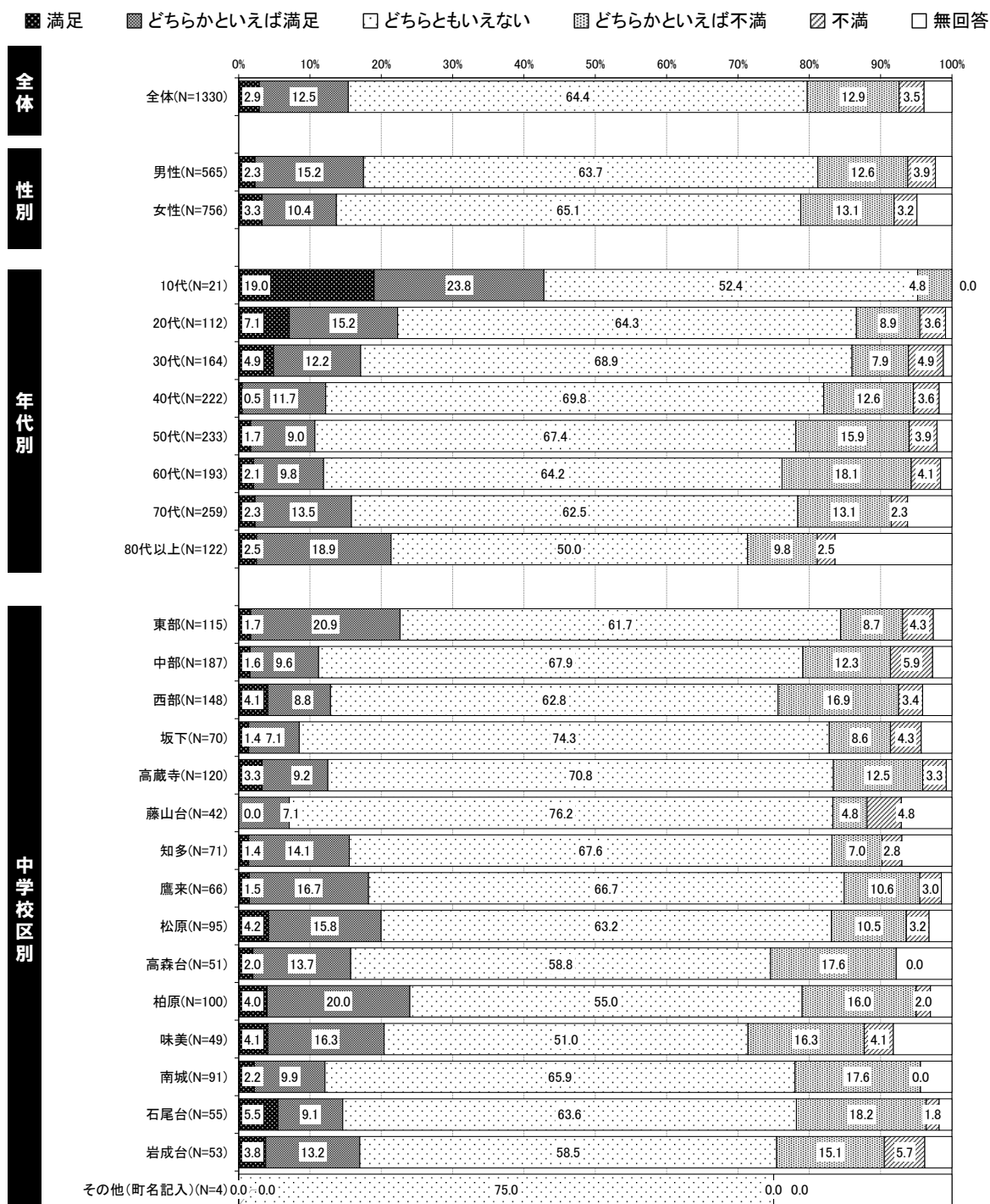


47. 春日井市の魅力の市内外への発信

「満足」が2.9%、「どちらかといえば満足」が12.5%であり、合わせて15.4%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.98となっています。

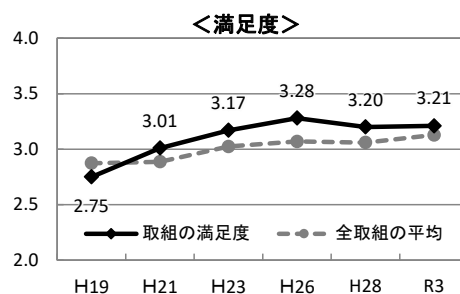
※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



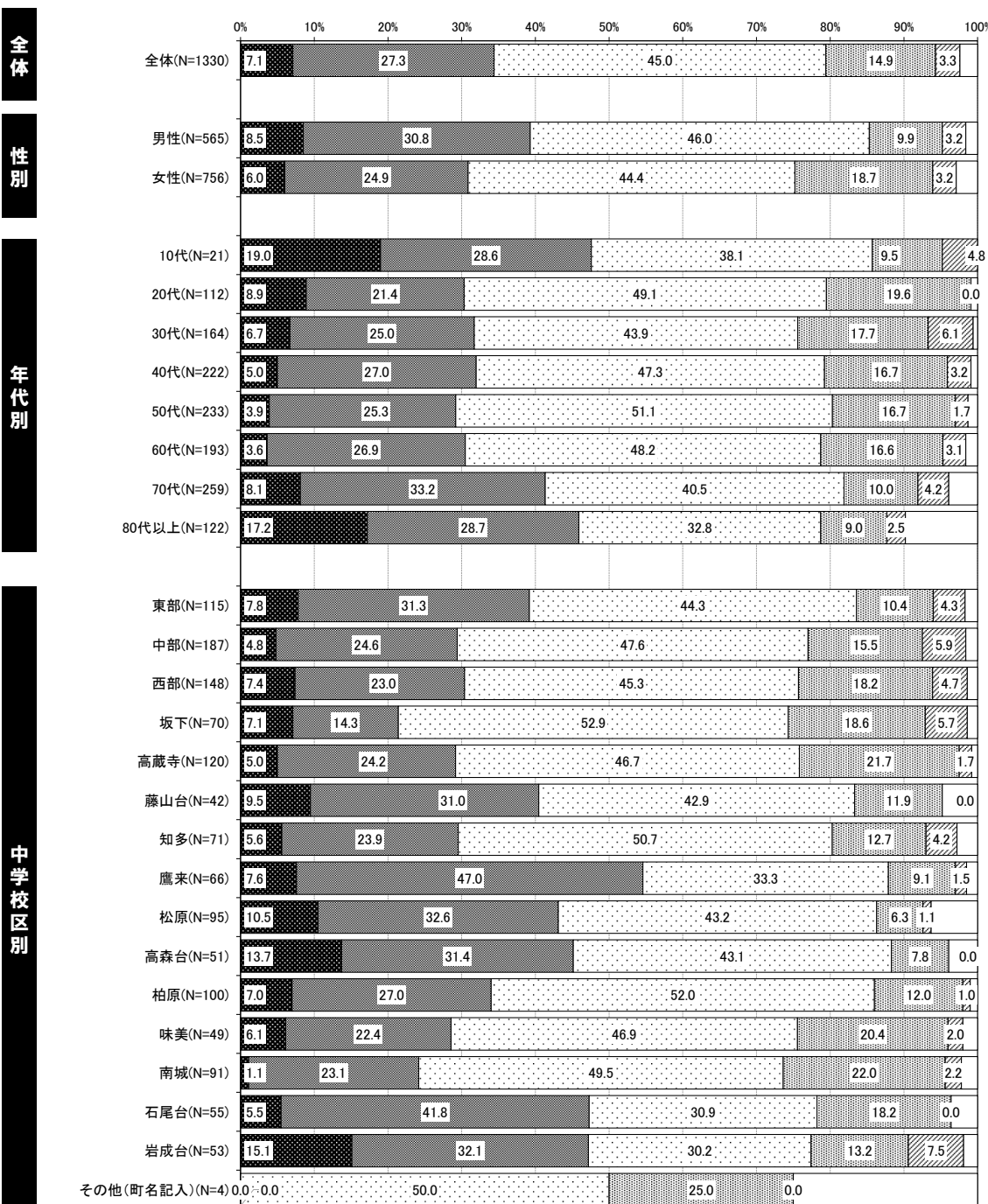
48. 災害に対して不安なく暮らせる

「満足」が 7.1%、「どちらかといえば満足」が 27.3%であり、合わせて 34.4%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、3.21 であり、平成 28 年度調査からは 0.01 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「8. 防災」の値と比較しています。)



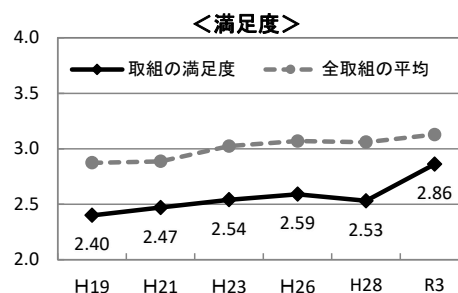
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ▩ 不満 □ 無回答



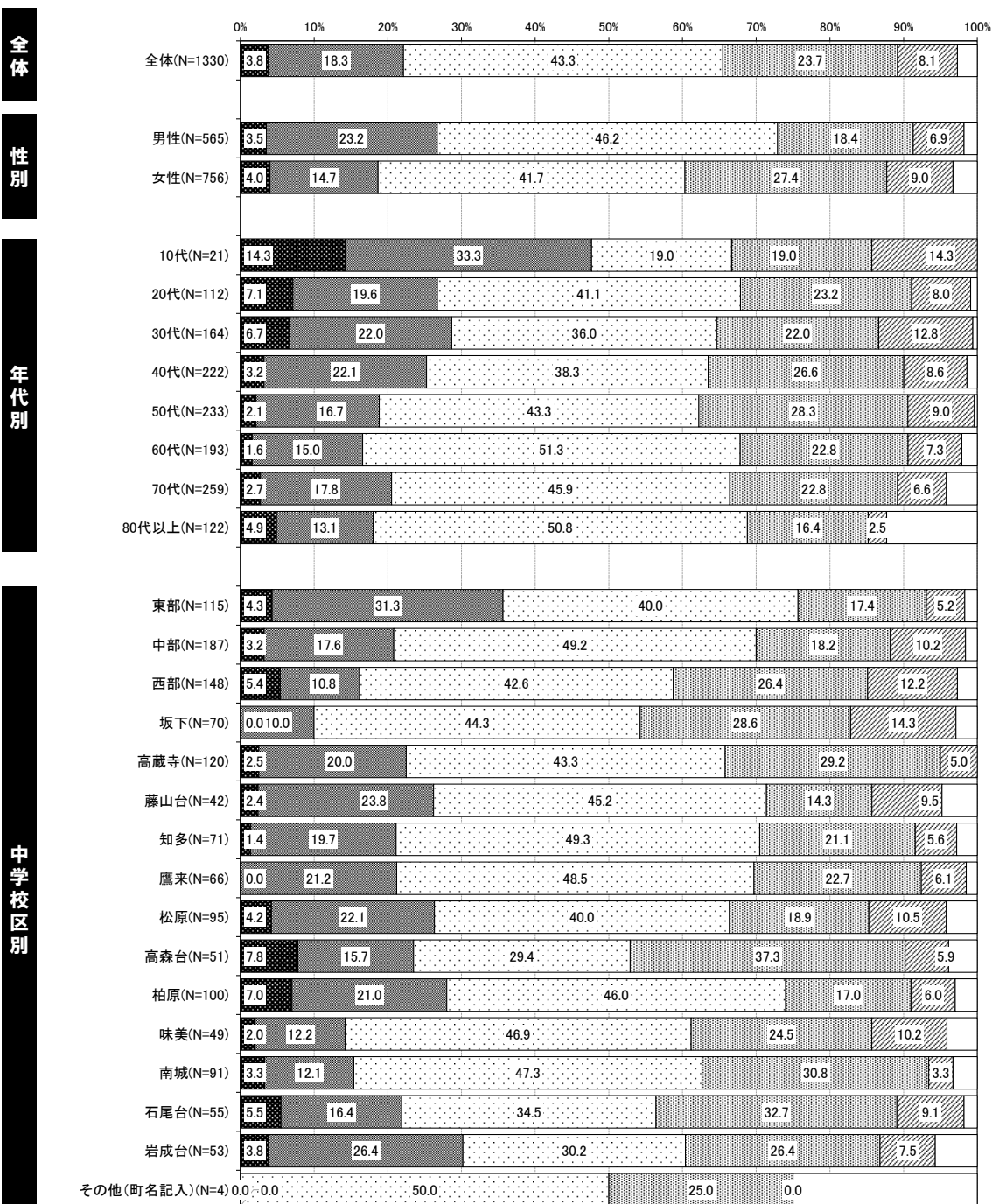
49. 誰もが、不便を感じずに移動できる

「満足」が 3.8%、「どちらかといえば満足」が 18.3%であり、合わせて 22.1%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.86 であり、平成 28 年度調査からは 0.33 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「28. 交通の便利」の値と比較しています。)



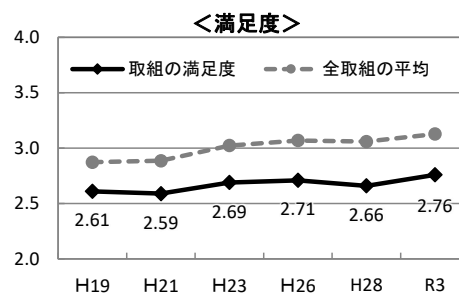
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



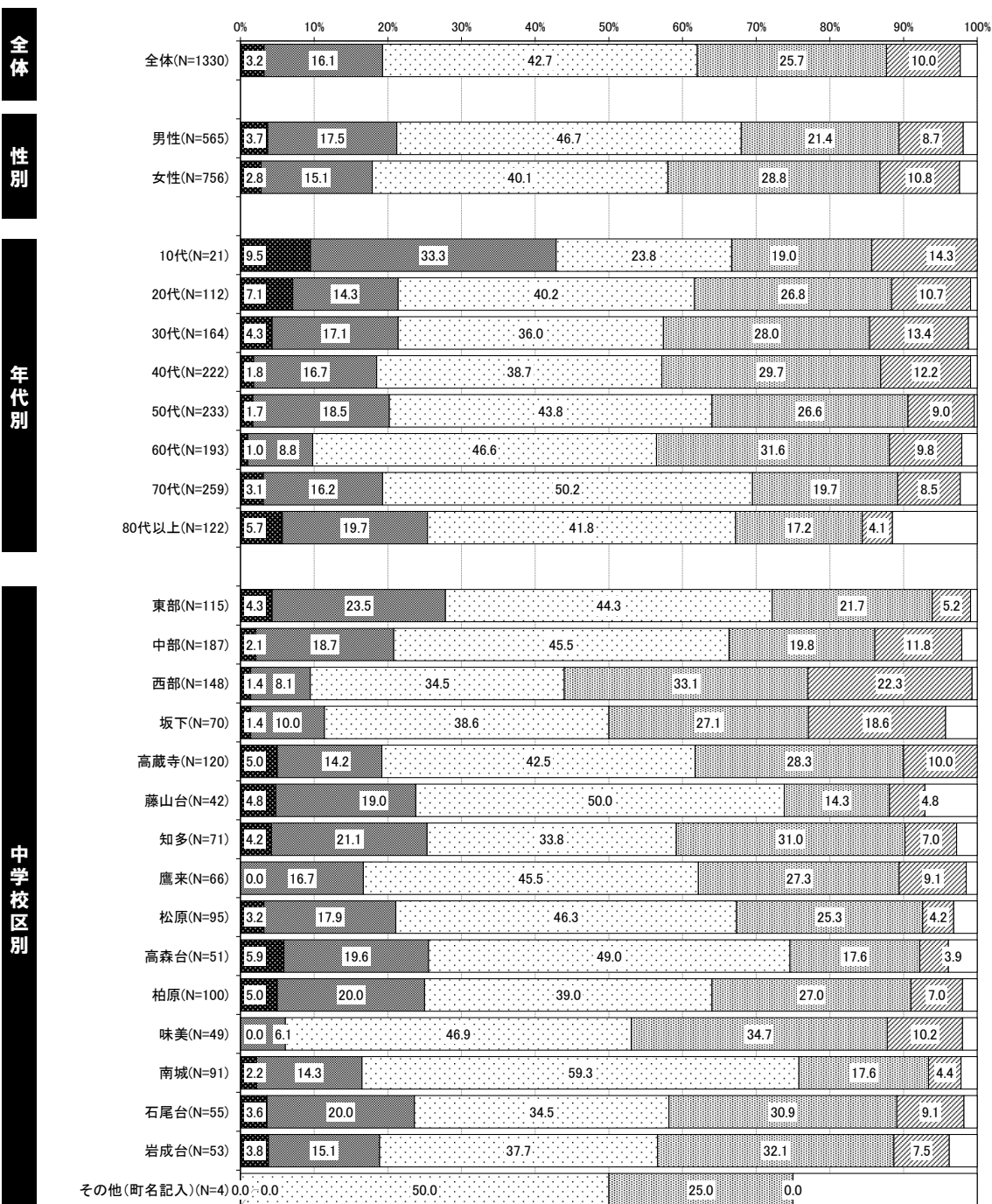
50. 自転車や歩行者にとって生活に密着した道路が通行しやすい

「満足」が 3.2%、「どちらかといえば満足」が 16.1%であり、合わせて 19.3%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.76 であり、平成 28 年度調査からは 0.10 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「41.生活道路」の値と比較しています。)



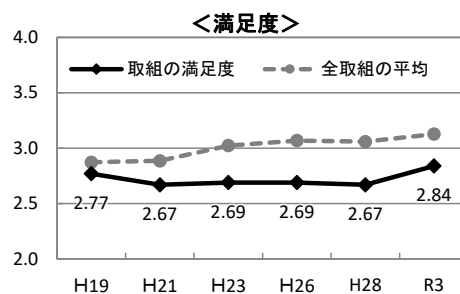
■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答



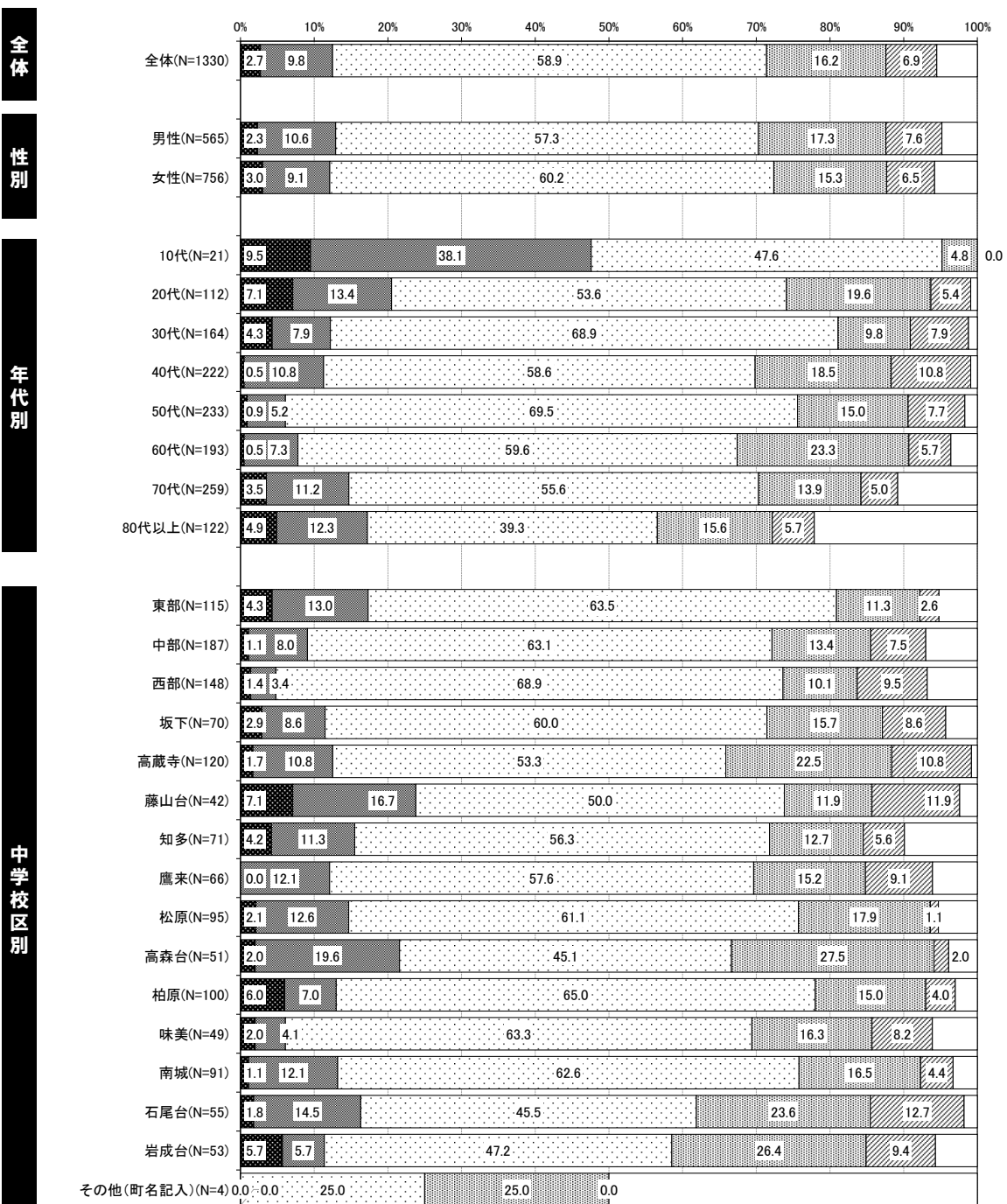
51.高蔵寺ニュータウンの再生が進んでいる

「満足」が2.7%、「どちらかといえば満足」が9.8%であり、合わせて12.5%が満足と回答しています。

5段階評価による平均値は、2.84であり、平成28年度調査からは0.17ポイント増加しています。(平成28年度調査の「29.ニュータウン」の値と比較しています。)



■ 満足 ■ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ▨ 不満 □ 無回答

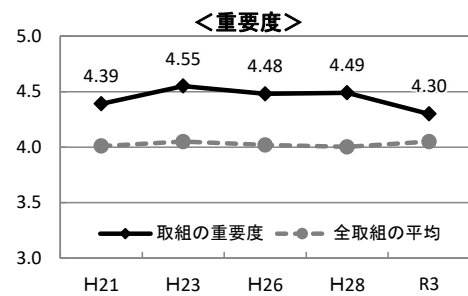


(5) 個別の取組に対する重要度

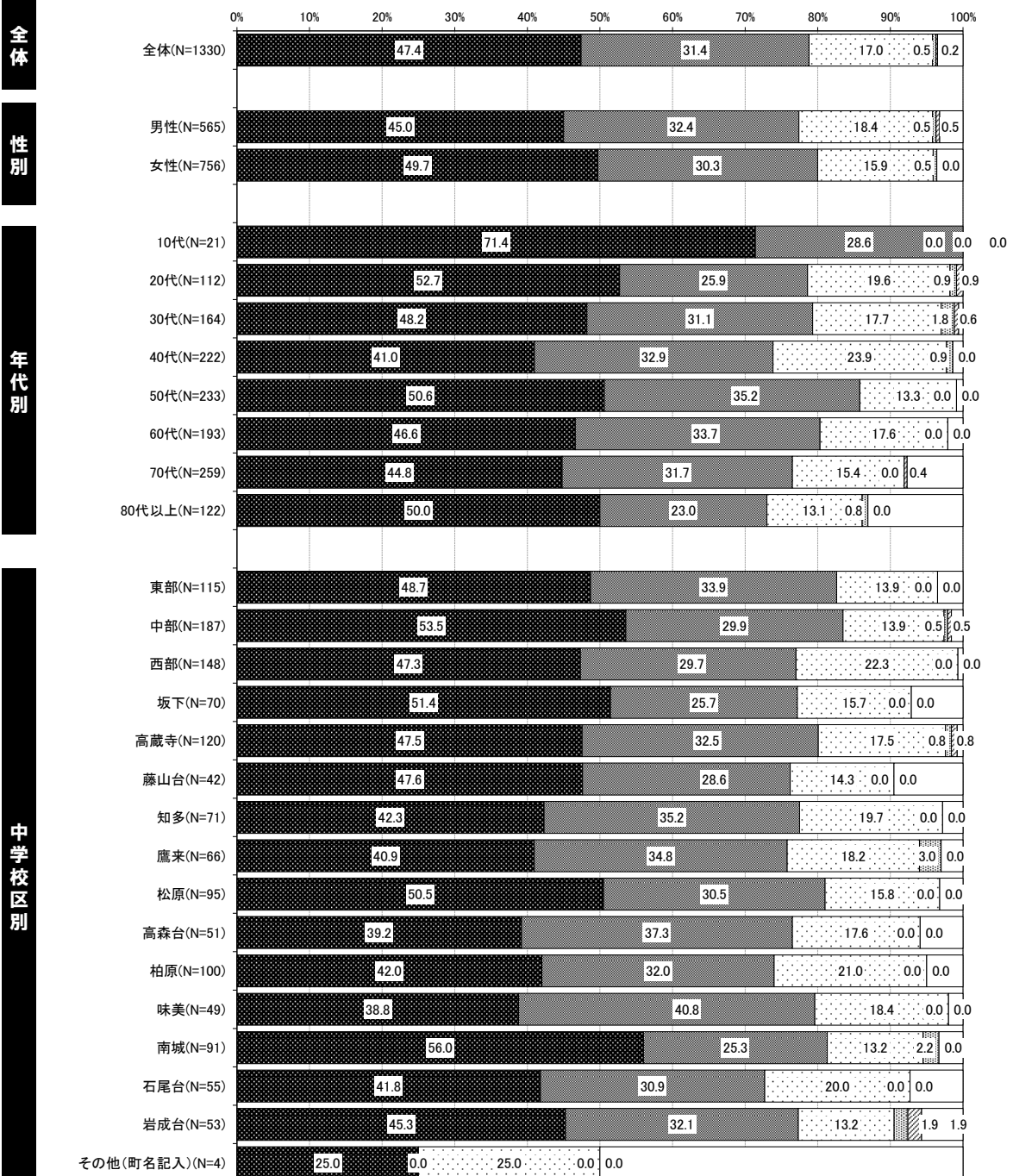
1. 防災・減災に対する市民意識の向上

「重要である」が47.4%、「どちらかといえば重要である」が31.4%であり、合わせて78.8%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.30であり、平成28年度調査からは0.19ポイント減少しています。(平成28年度調査の「8.防災」の値と比較しています。)



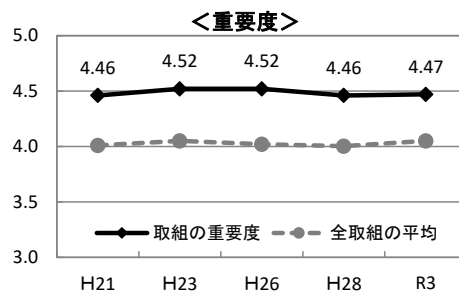
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答



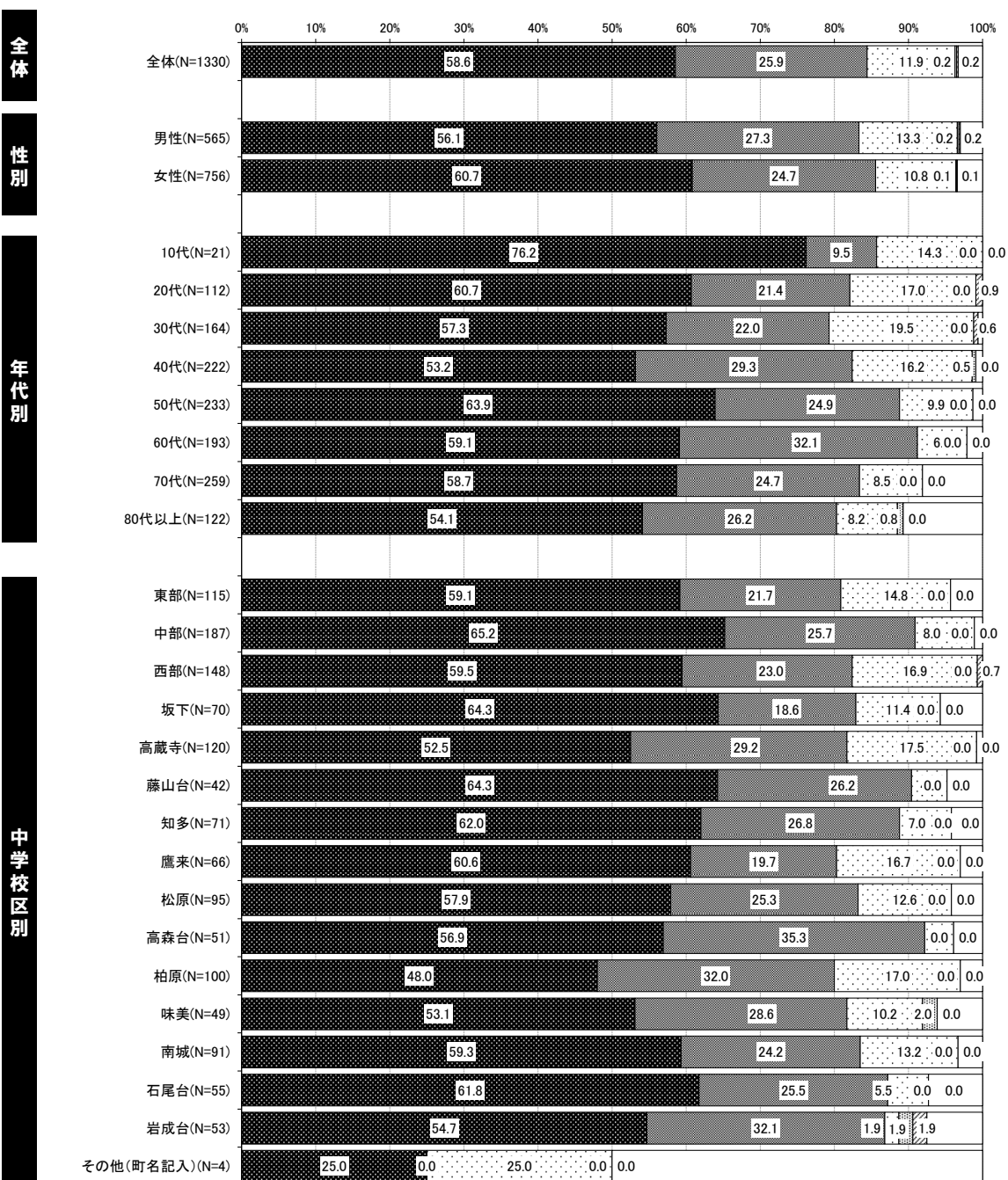
2. 消防・救急体制の充実

「重要である」が58.6%、「どちらかといえば重要である」が25.9%であり、合わせて84.5%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.47であり、平成28年度調査からは0.01ポイント増加しています。(平成28年度調査の「9.消防・救急」の値と比較しています。)



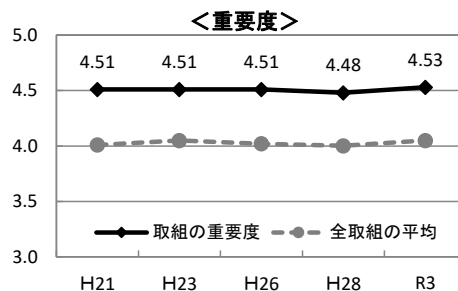
重要である
 どちらかといえば重要である
 どちらともいえない
 どちらかといえば重要ではない
 重要ではない
 無回答



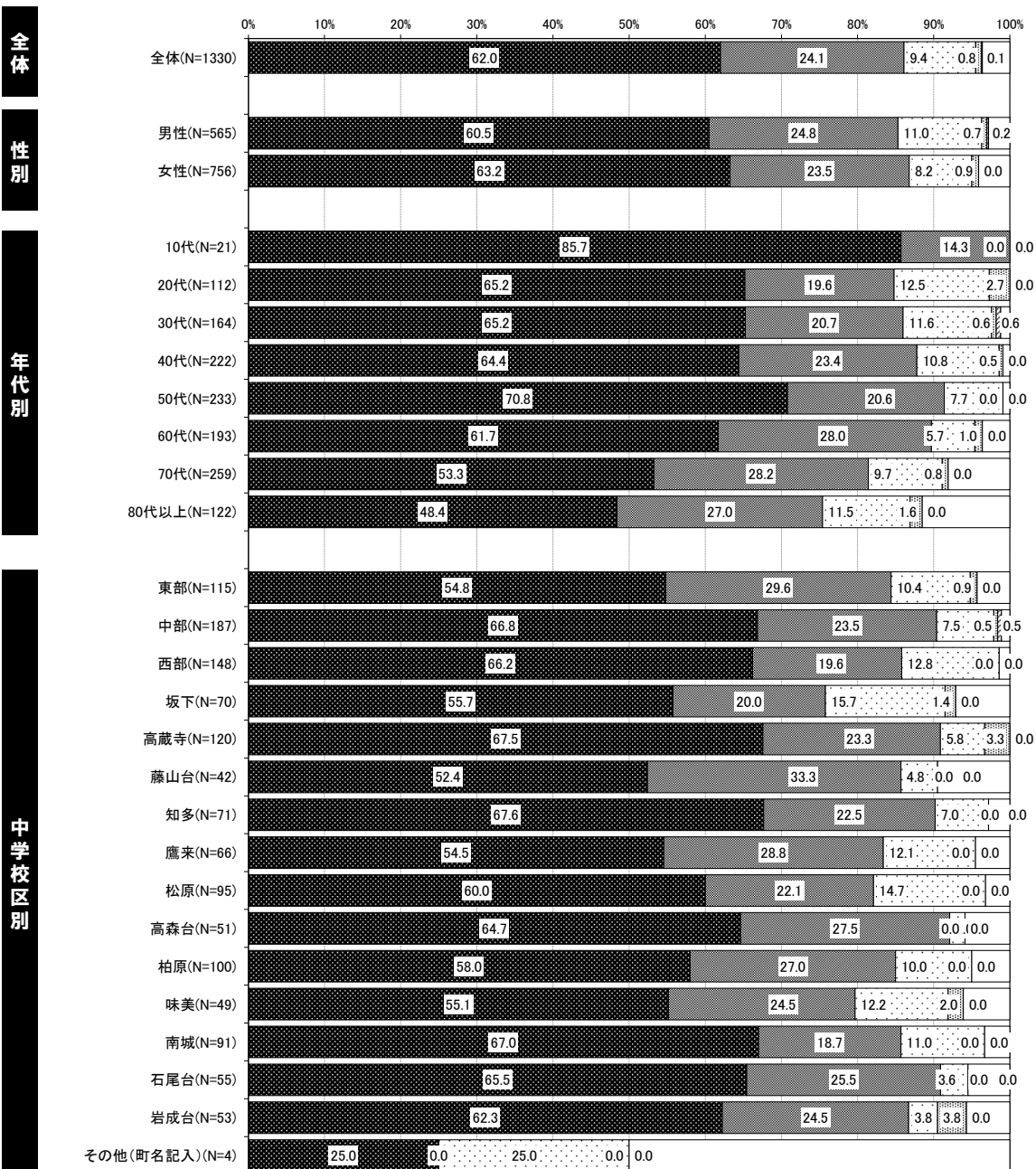
3. 犯罪を起こさせない環境づくり

「重要である」が62.0%、「どちらかといえば重要である」が24.1%であり、合わせて86.1%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.53であり、平成28年度調査からは0.05ポイント増加しています。(平成28年度調査の「7.防犯」の値と比較しています。)



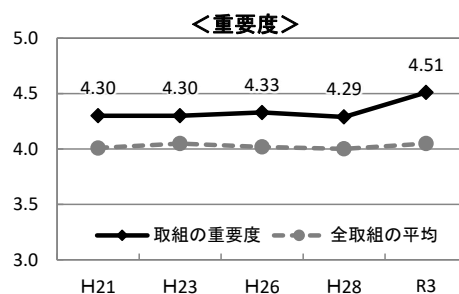
☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☐ どちらかといえば重要ではない
 ☒ 重要ではない
 ☐ 無回答



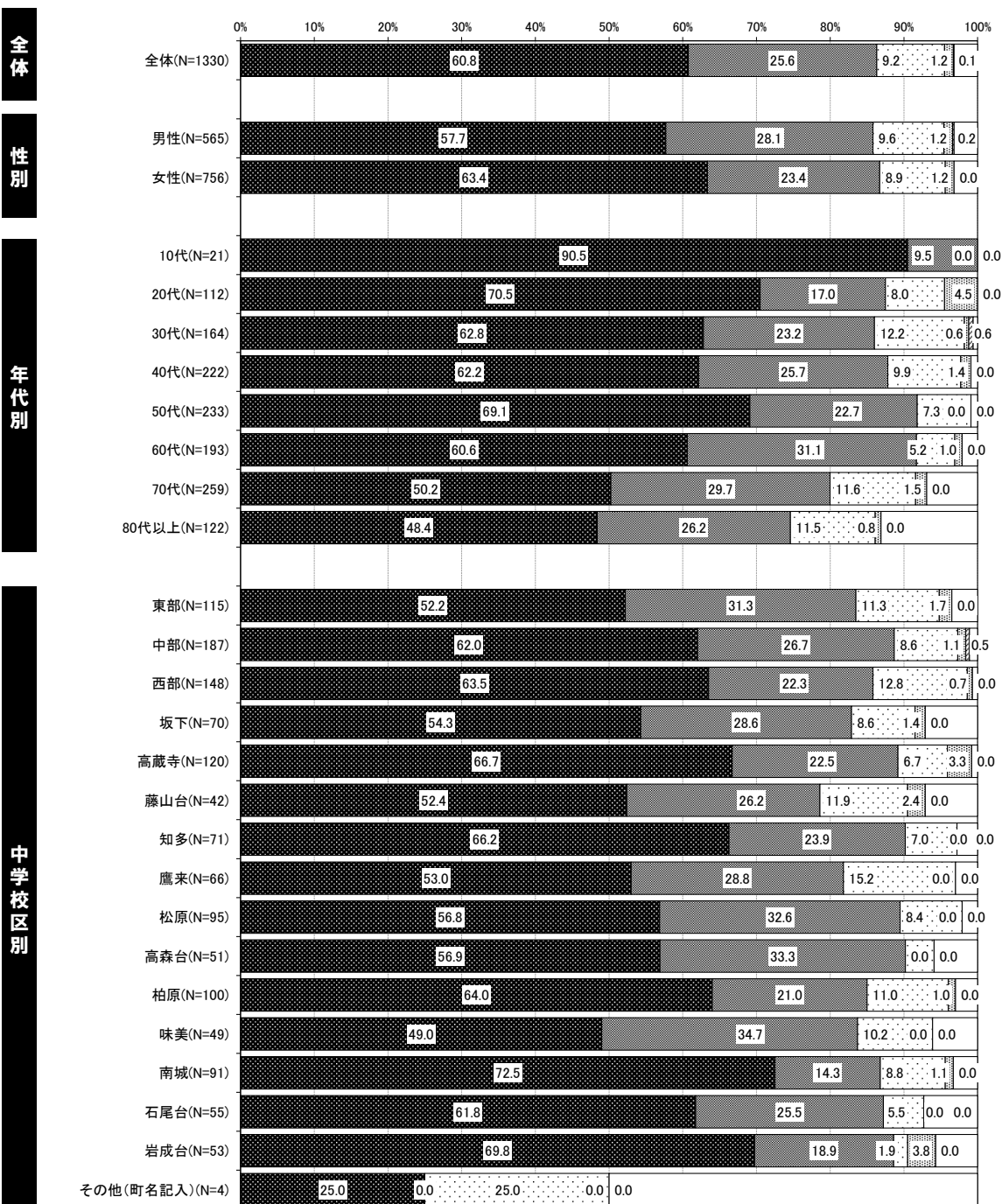
4. 交通事故が発生しにくい環境づくり

「重要である」が60.8%、「どちらかといえば重要である」が25.6%であり、合わせて86.4%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.51であり、平成28年度調査からは0.22ポイント増加しています。(平成28年度調査の「10.交通安全」の値と比較しています。)



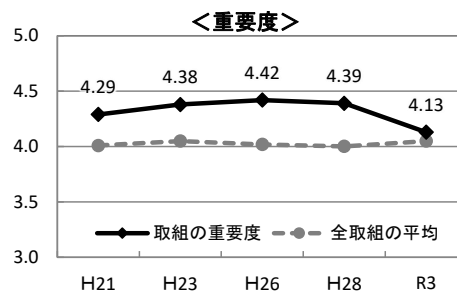
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



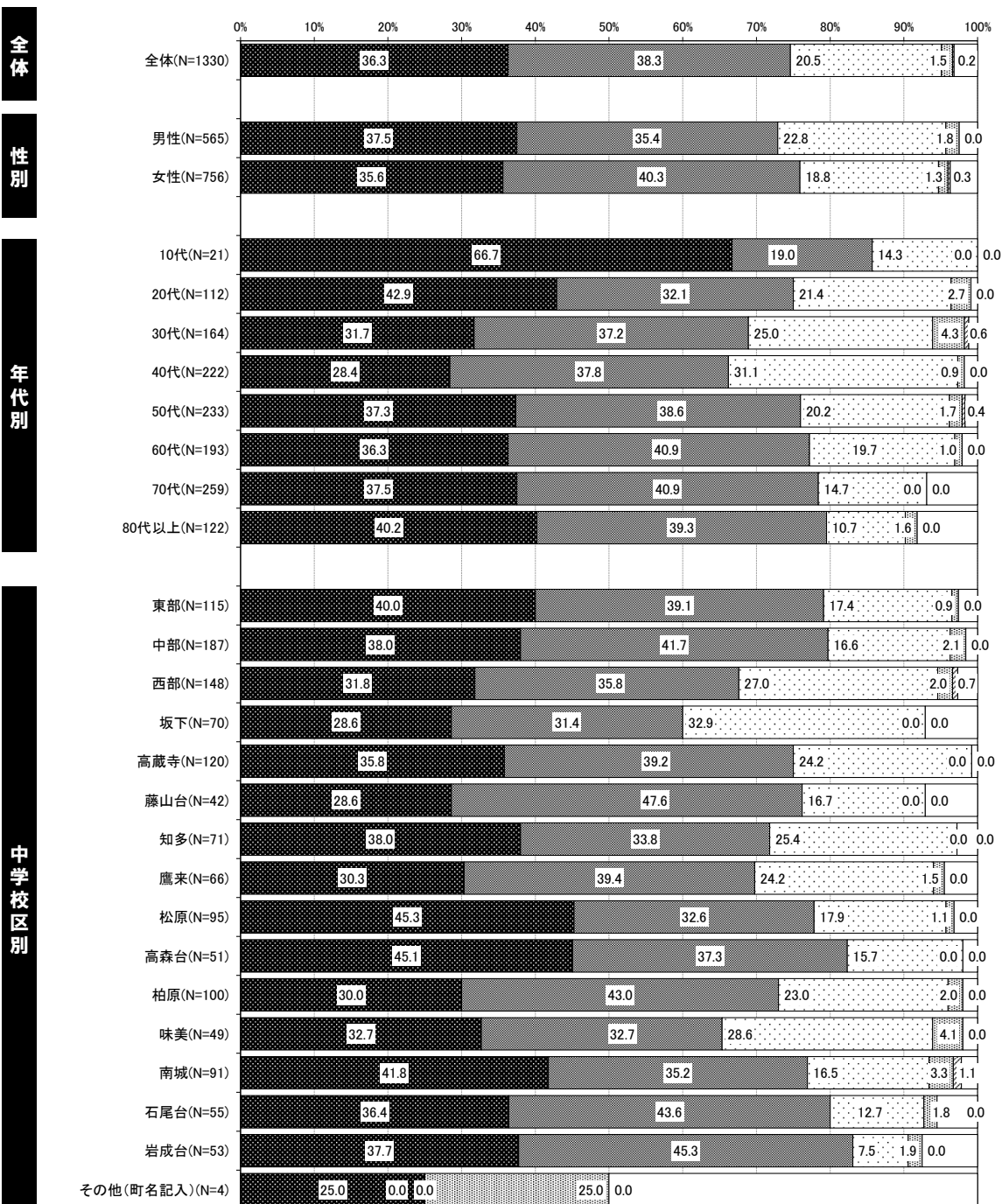
5. 健康を意識し、健康づくりができる環境の充実

「重要である」が36.3%、「どちらかといえば重要である」が38.3%であり、合わせて74.6%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.13であり、平成28年度調査からは0.26ポイント減少しています。(平成28年度調査の「1.健康」の値と比較しています。)



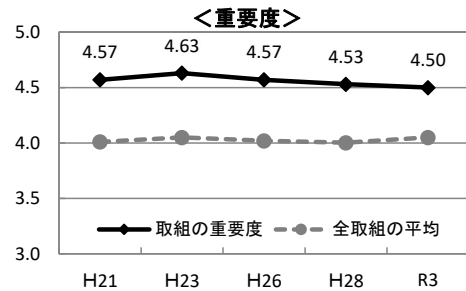
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ■ 重要ではない □ 無回答



6. 生活圏内で適切な医療を受けられる体制や救急医療体制の充実

「重要である」が59.0%、「どちらかといえば重要である」が27.7%であり、合わせて86.7%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.50であり、平成28年度調査からは0.03ポイント減少しています。(平成28年度調査の「2. 医療」の値と比較しています。)



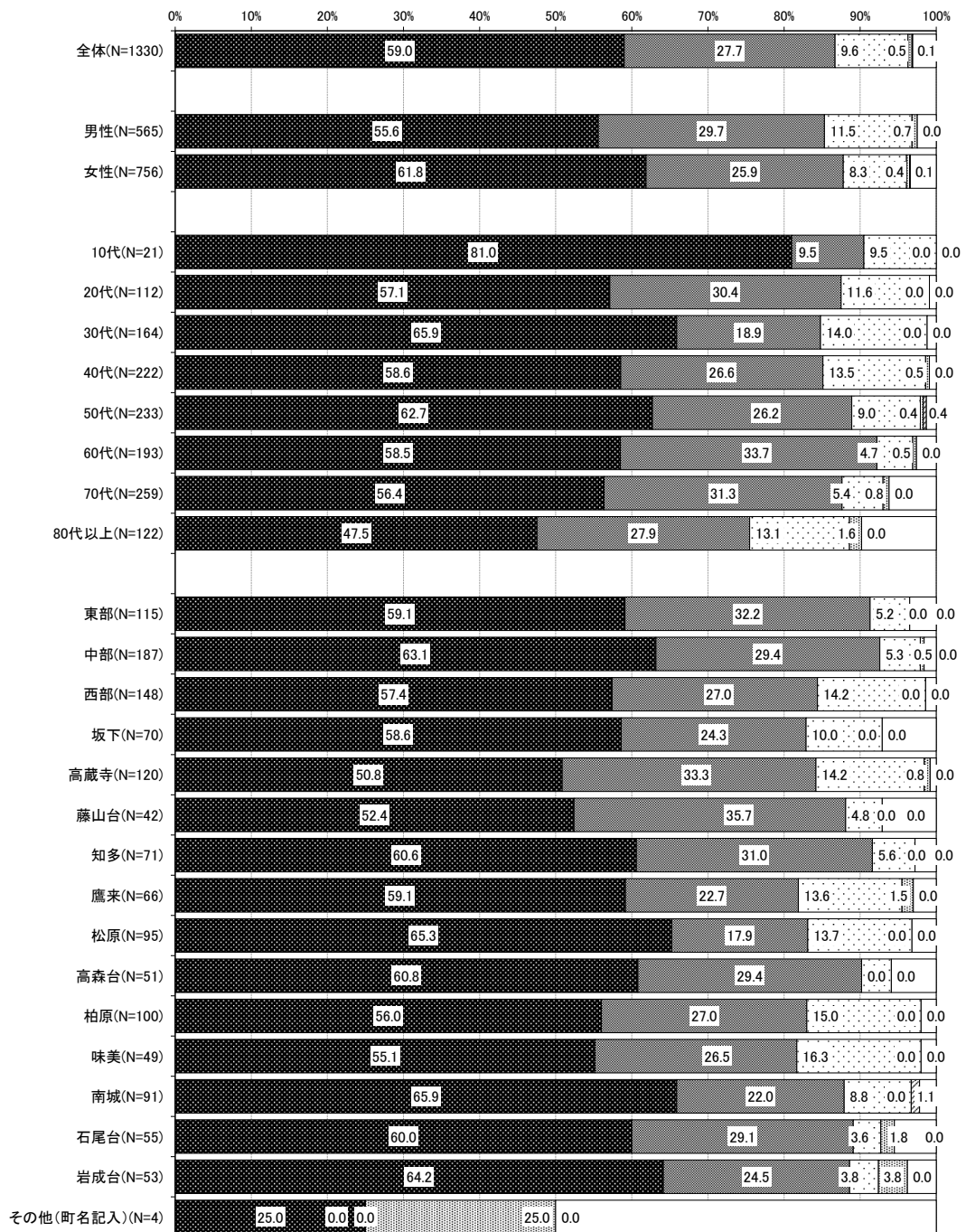
☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☐ どちらかといえば重要ではない
 ☐ 重要ではない
 ☐ 無回答

全体

性別

年代別

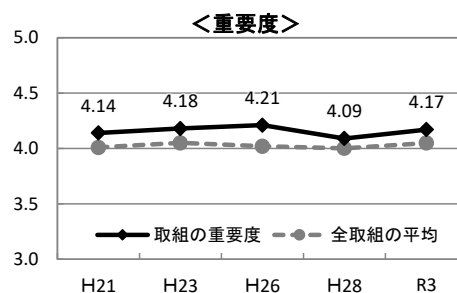
中学校区別



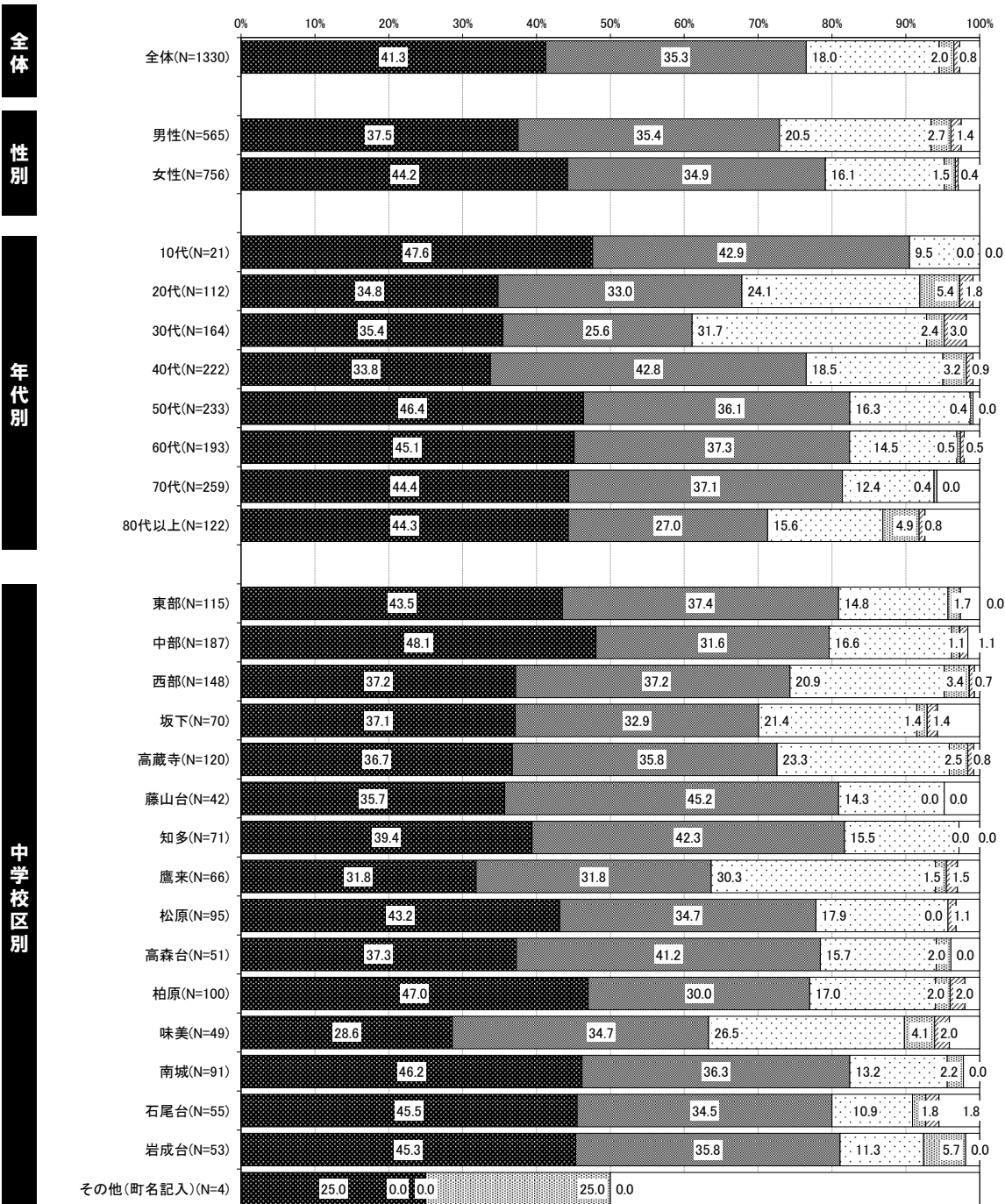
7. 高齢者が元気に暮らすための支援や、いつまでも生きがいを持って生活できるための環境づくり

「重要である」が41.3%、「どちらかといえば重要である」が35.3%であり、合わせて76.6%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.17であり、平成28年度調査からは0.08ポイント増加しています。(平成28年度調査の「4.高齢者の生きがい」の値と比較しています。)



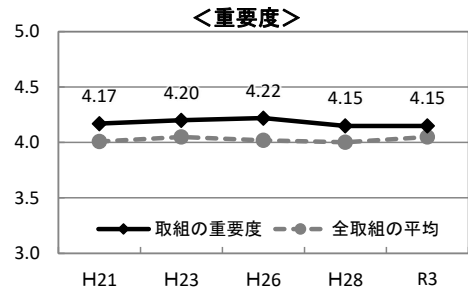
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない □ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答



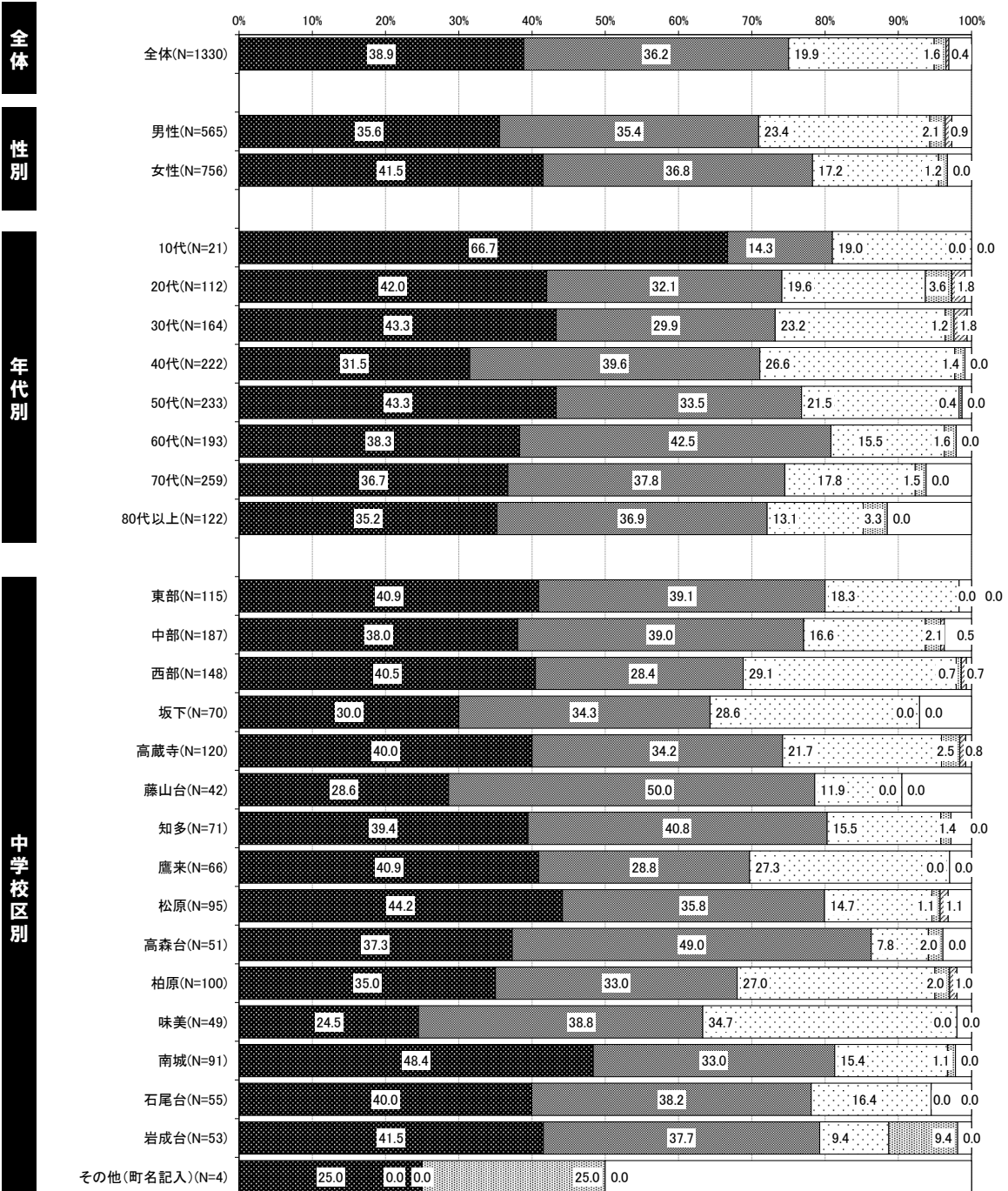
8. 障がいのある人の自立や社会参加への支援

「重要である」が38.9%、「どちらかといえば重要である」が36.2%であり、合わせて75.1%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.15であり、平成28年度調査から変化はありません。(平成28年度調査の「6. 障がい者福祉」の値と比較しています。)



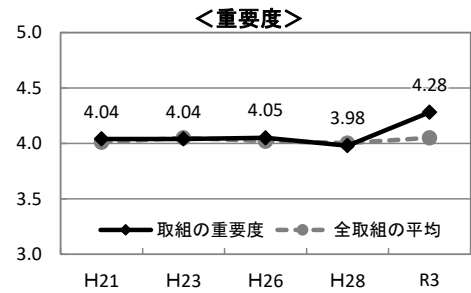
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



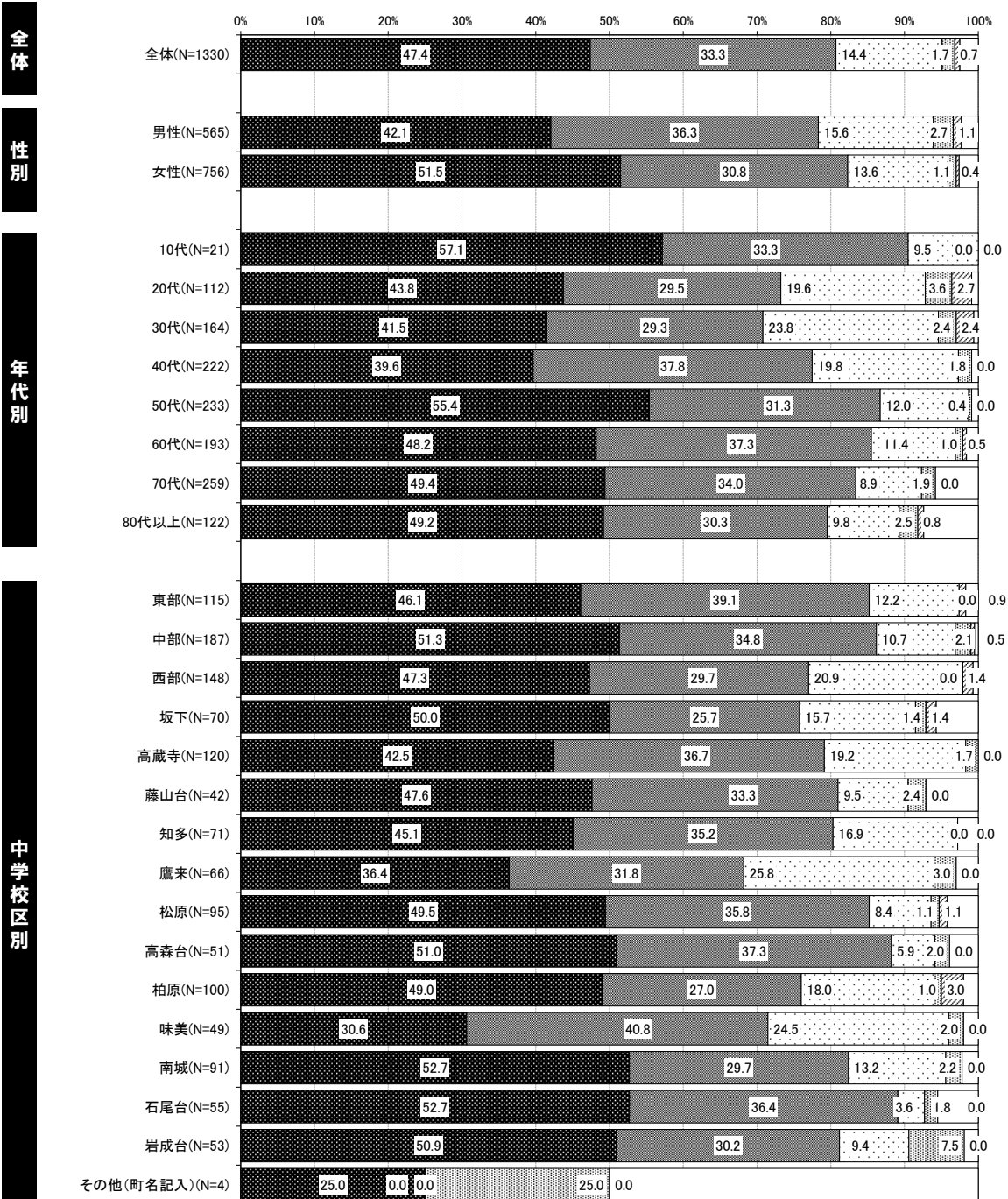
9. 高齢者などが住み慣れた地域で医療や介護などのサービスが受けられる体制づくり

「重要である」が47.4%、「どちらかといえば重要である」が33.3%であり、合わせて80.7%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.28であり、平成28年度調査からは0.30ポイント増加しています。(平成28年度調査の「3.地域福祉」の値と比較しています。)



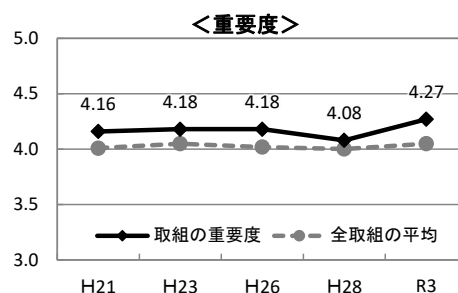
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



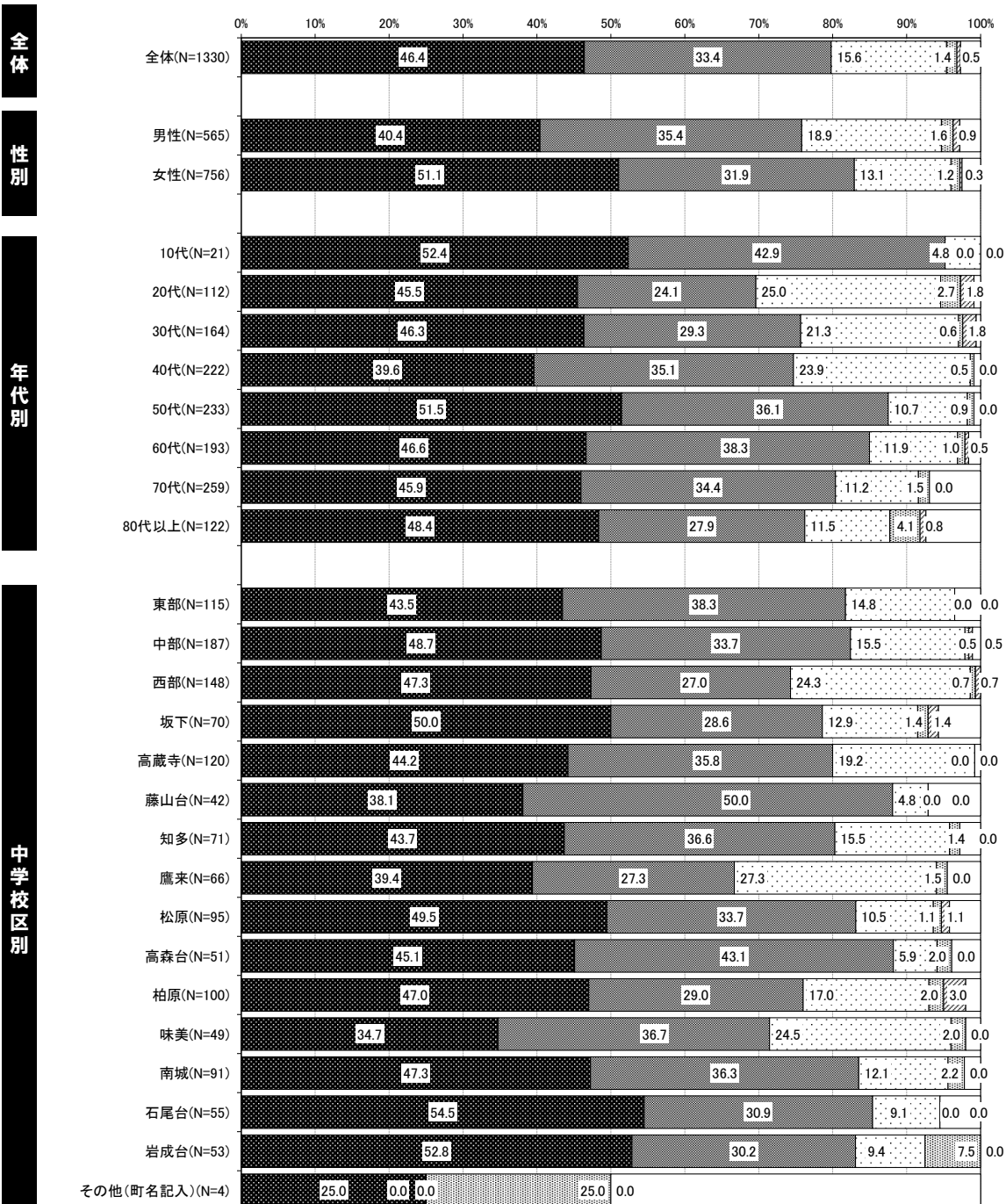
10. 高齢者のみの世帯や、生活の自立に不安や困難を抱える人、孤立化の恐れのある人などを支え合う体制の充実

「重要である」が46.4%、「どちらかといえば重要である」が33.4%であり、合わせて79.8%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.27であり、平成28年度調査からは0.19ポイント増加しています。(平成28年度調査の「5. 高齢者支援」の値と比較しています。)



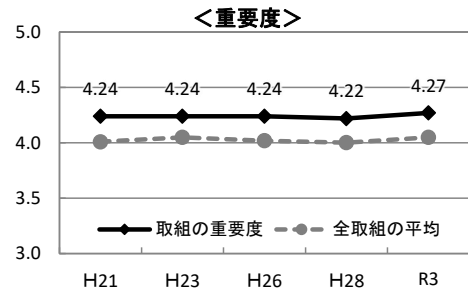
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答



11. 妊娠、出産、子育てに関する不安や負担の軽減

「重要である」が45.6%、「どちらかといえば重要である」が28.3%であり、合わせて73.9%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.27であり、平成28年度調査からは0.05ポイント増加しています。(平成28年度調査の「11. 出産・育児」の値と比較しています。)



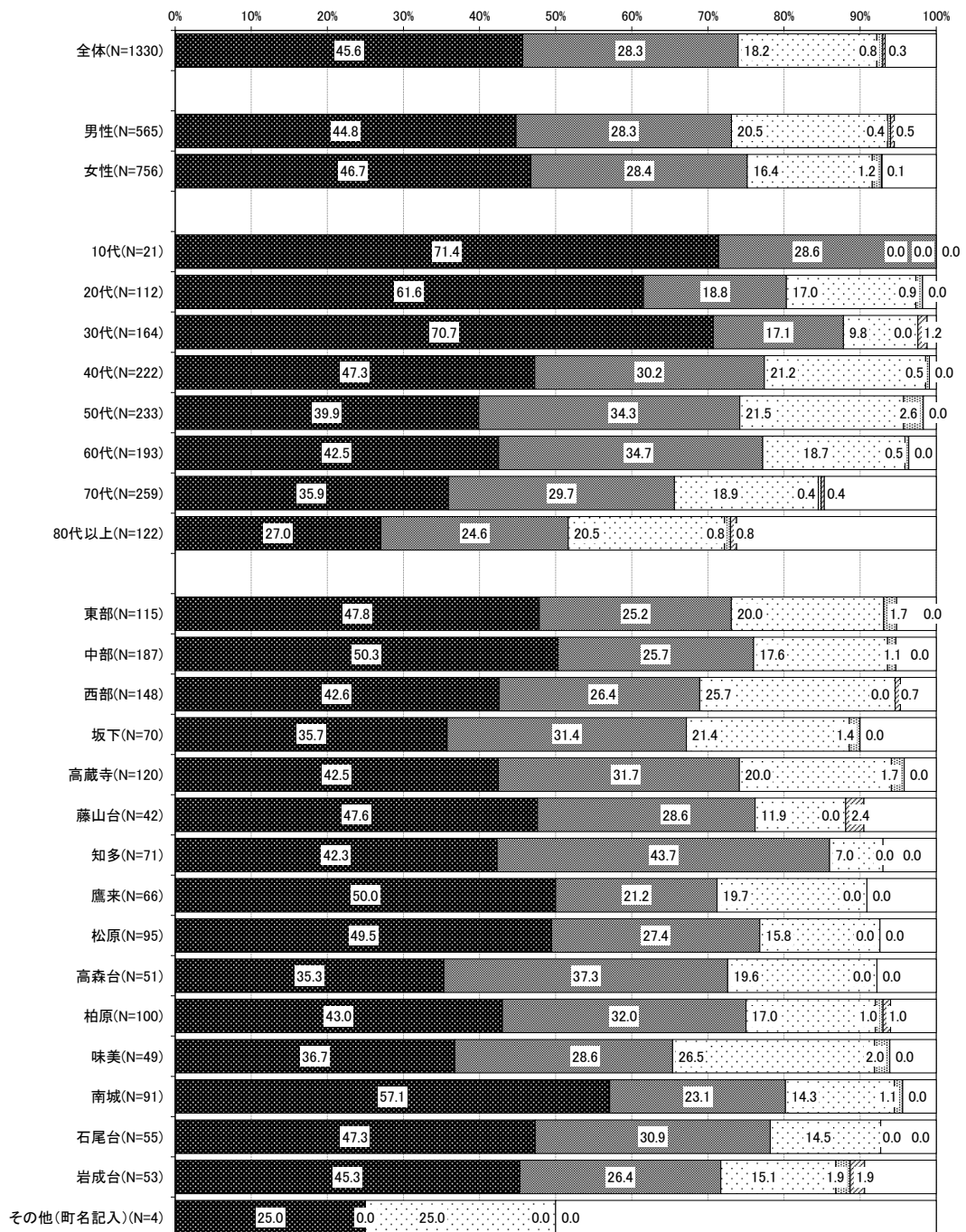
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

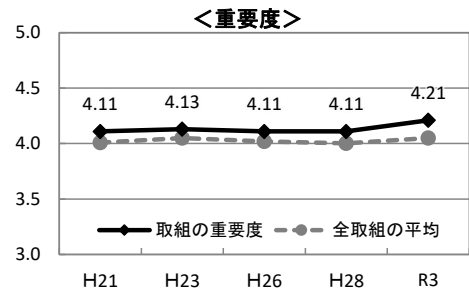
中学校区別



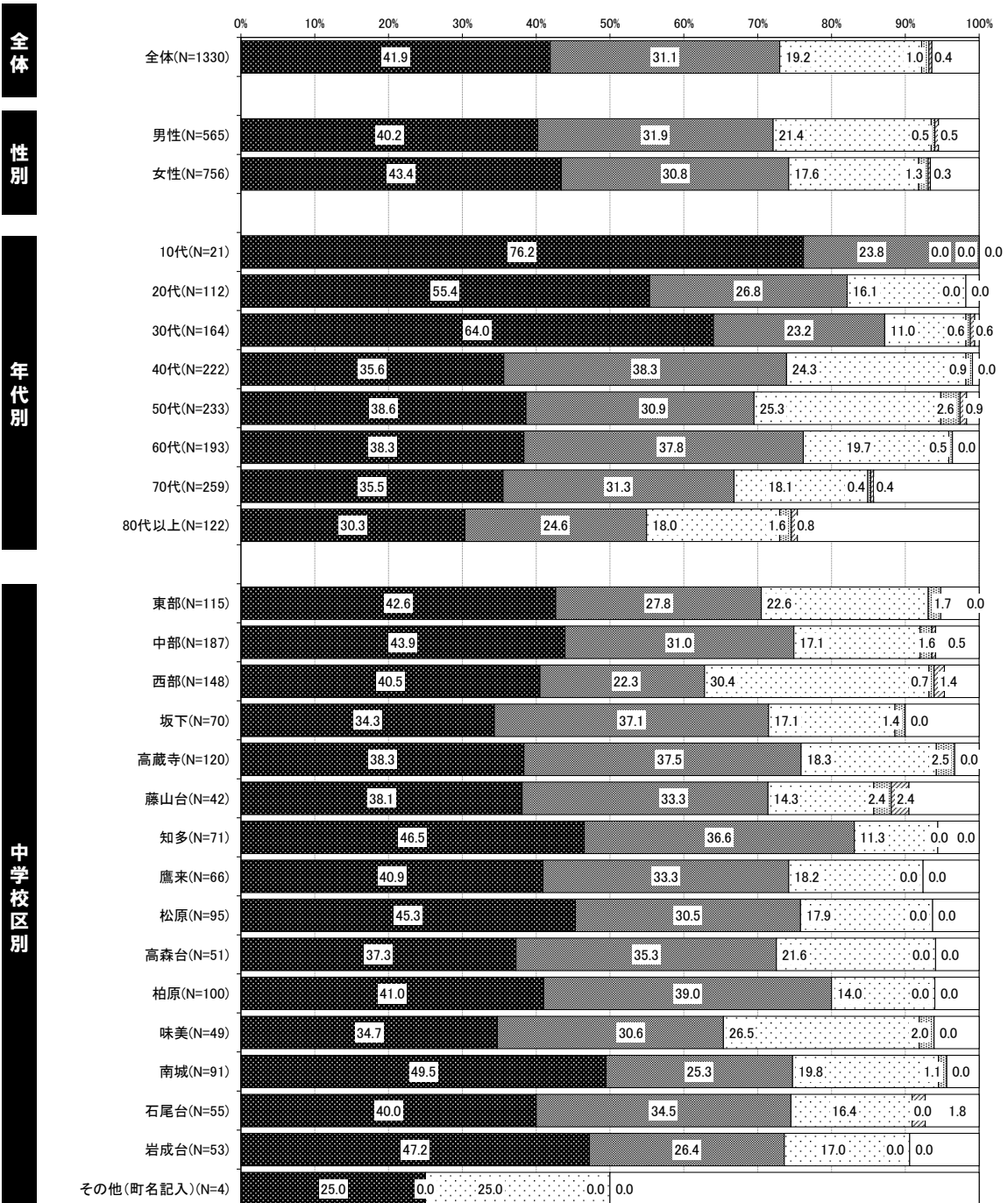
12. 多様で良質な保育サービスが受けられる環境づくり

「重要である」が41.9%、「どちらかといえば重要である」が31.1%であり、合わせて73.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.21であり、平成28年度調査からは0.10ポイント増加しています。(平成28年度調査の「12. 保育」の値と比較しています。)



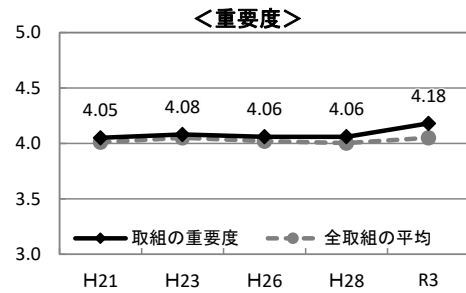
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



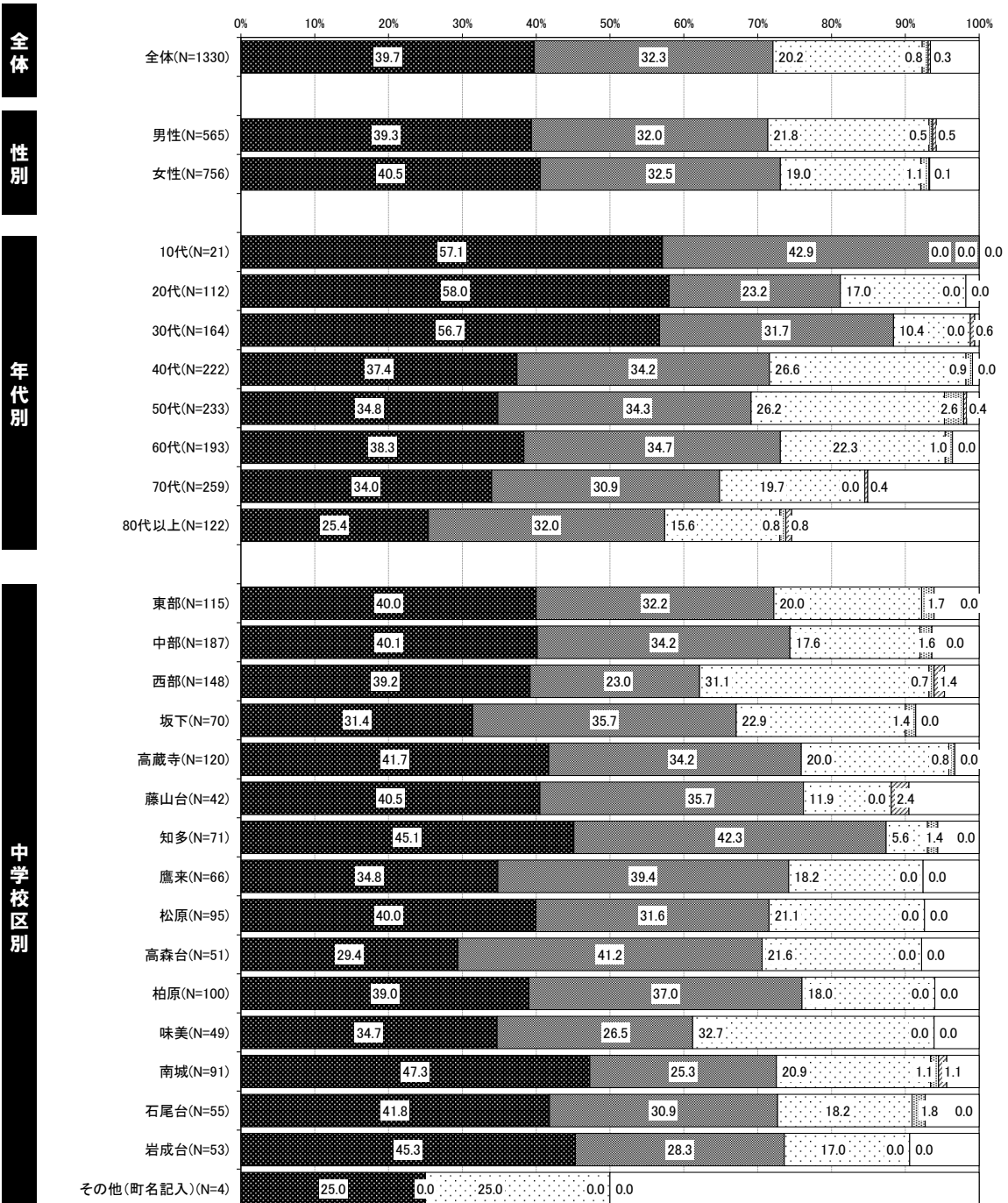
13. 地域の支えのなかでの子育てや子育てへの支援

「重要である」が39.7%、「どちらかといえば重要である」が32.3%であり、合わせて72.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.18であり、平成28年度調査からは0.12ポイント増加しています。(平成28年度調査の「20.子どもの見守り」の値と比較しています。)



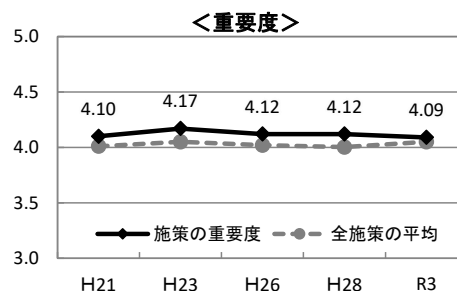
重要である
 どちらかといえば重要である
 どちらともいえない
 どちらかといえば重要ではない
 重要ではない
 無回答



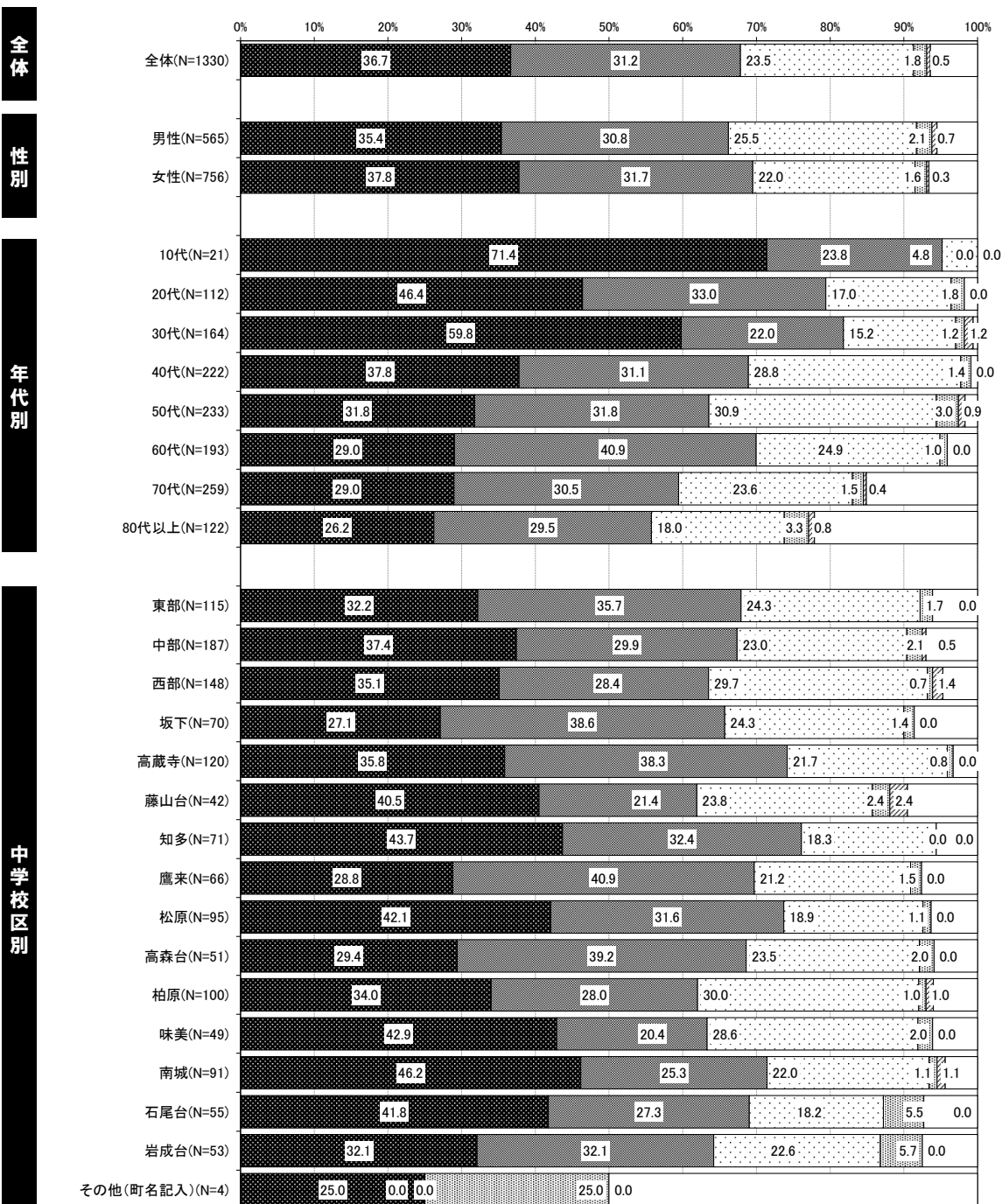
14. 多様化する教育ニーズへの対応や快適な学習環境の確保

「重要である」が36.7%、「どちらかといえば重要である」が31.2%であり、合わせて67.9%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.09であり、平成28年度調査からは0.03ポイント減少しています。(平成28年度調査の「15.教育環境」の値と比較しています。)



■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない □ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答



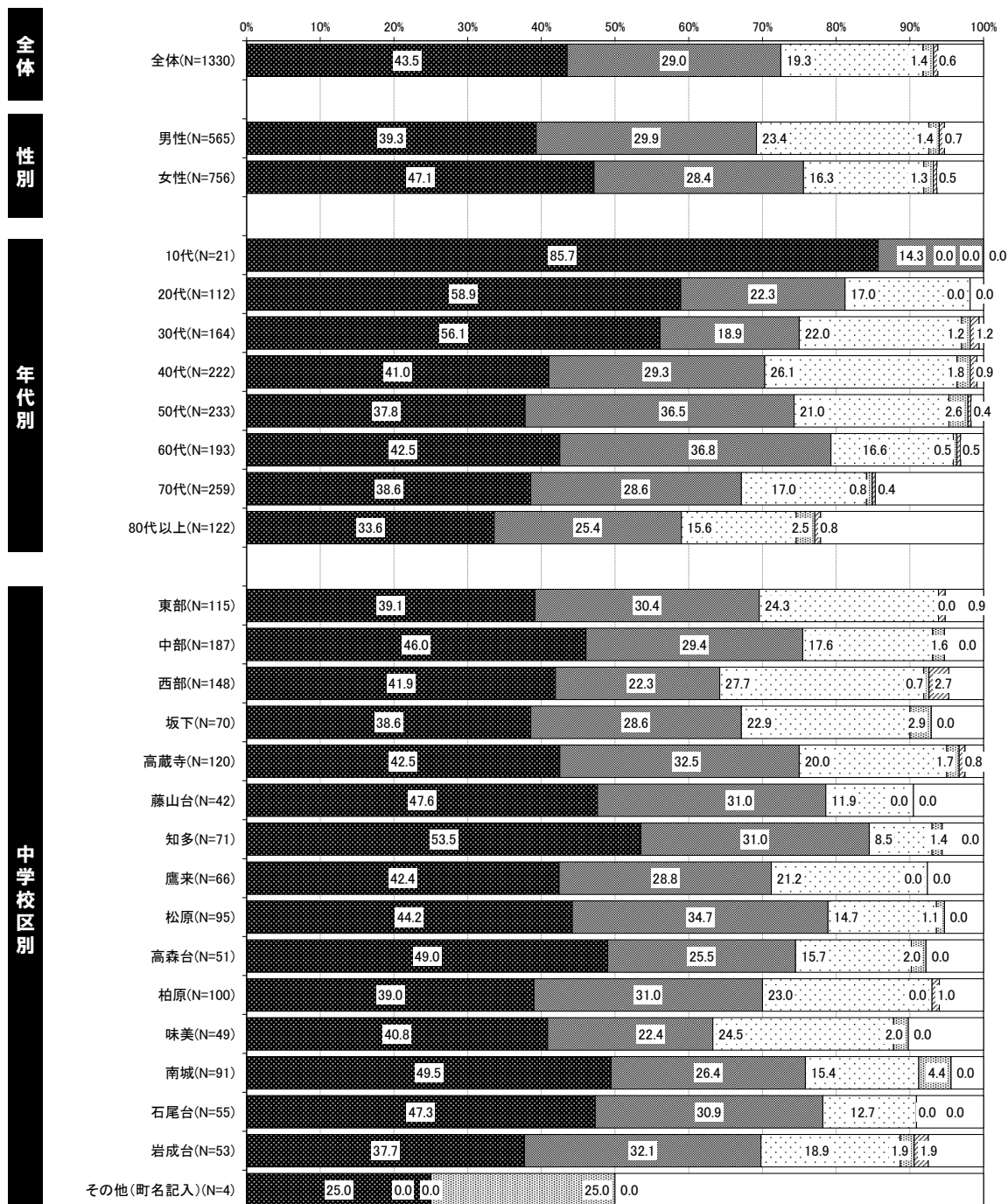
15. ひとり親家庭や特別な支援を必要とする家庭への支援や、児童虐待への対応

「重要である」が 43.5%、「どちらかといえば重要である」が 29.0%であり、合わせて 72.5%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.21 となっています。

※平成 28 年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

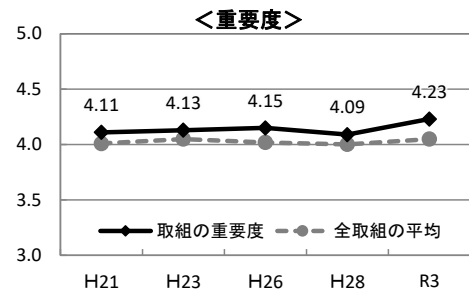
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



16. 子どもの学力と体力が向上し、豊かな心と生きる力が育まれる教育の推進

「重要である」が42.8%、「どちらかといえば重要である」が30.8%であり、合わせて73.6%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.23であり、平成28年度調査からは0.14ポイント増加しています。(平成28年度調査の「16. 学力と豊かな心」の値と比較しています。)



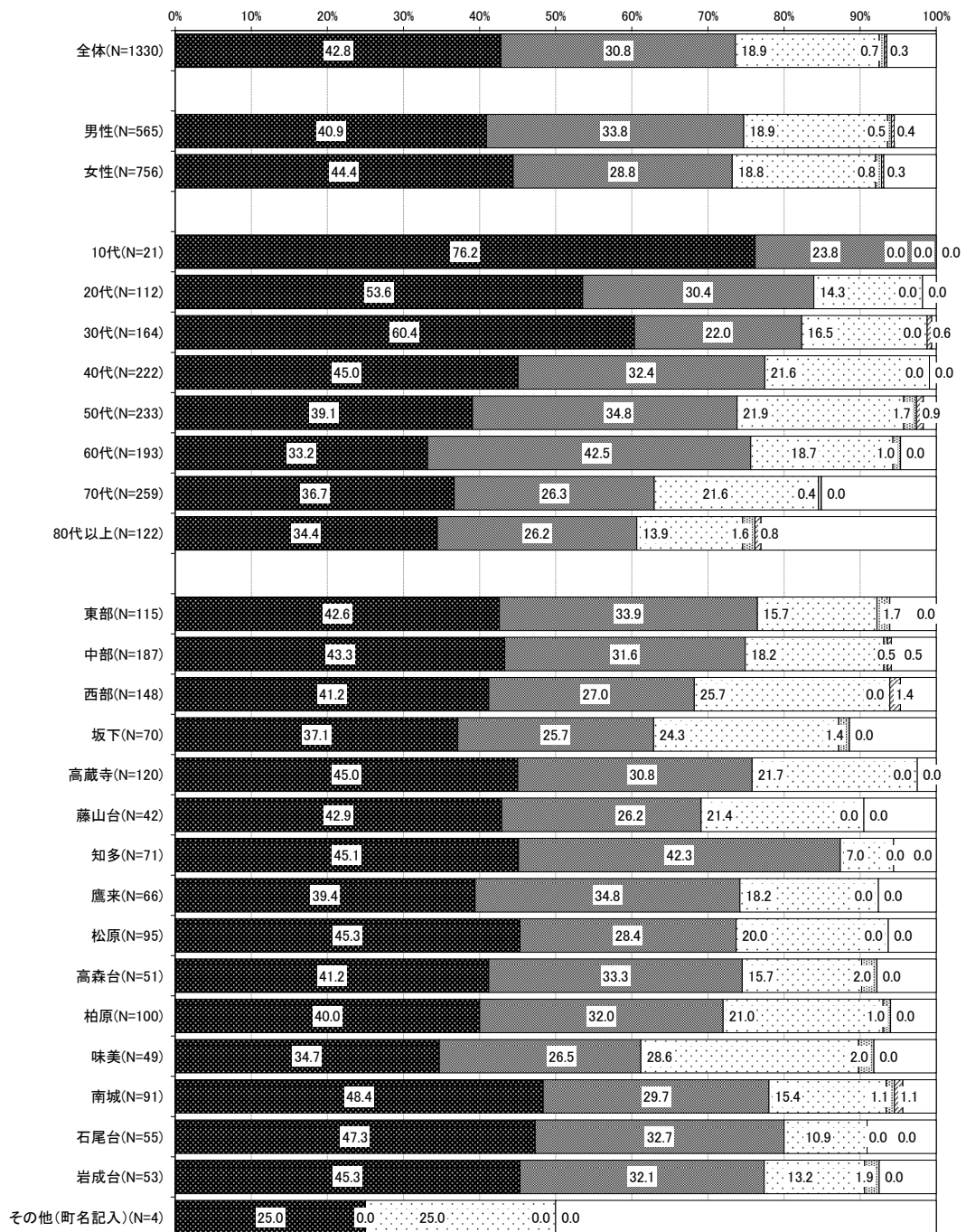
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

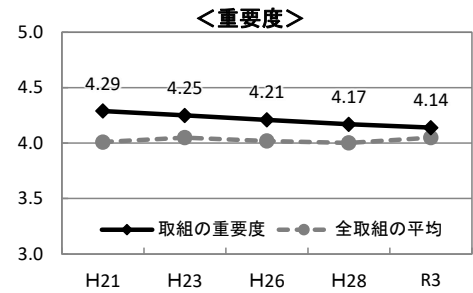
中学校区別



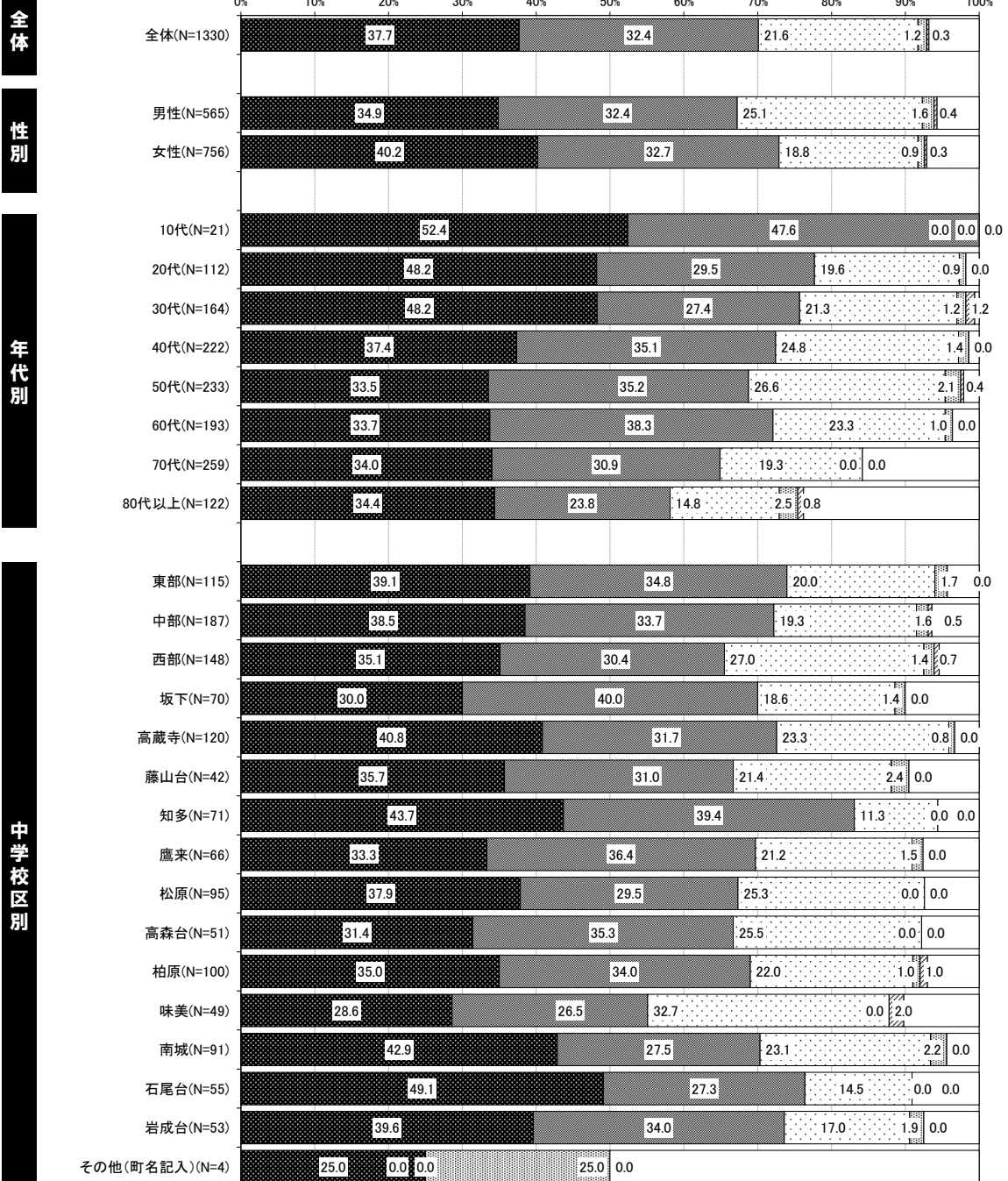
17. 家庭や地域とのつながりのなかでの魅力ある学校づくりと教育力の向上

「重要である」が37.7%、「どちらかといえば重要である」が32.4%であり、合わせて70.1%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.14であり、平成28年度調査からは0.03ポイント減少しています。(平成28年度調査の「17.家庭・地域教育」の値と比較しています。)



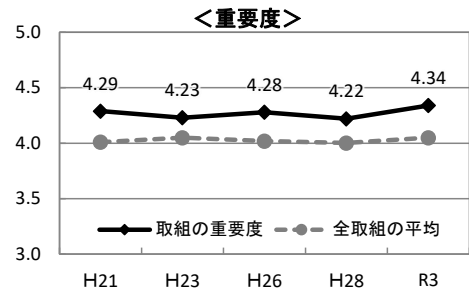
☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☐ どちらかといえば重要ではない
 ☐ 重要ではない
 ☐ 無回答



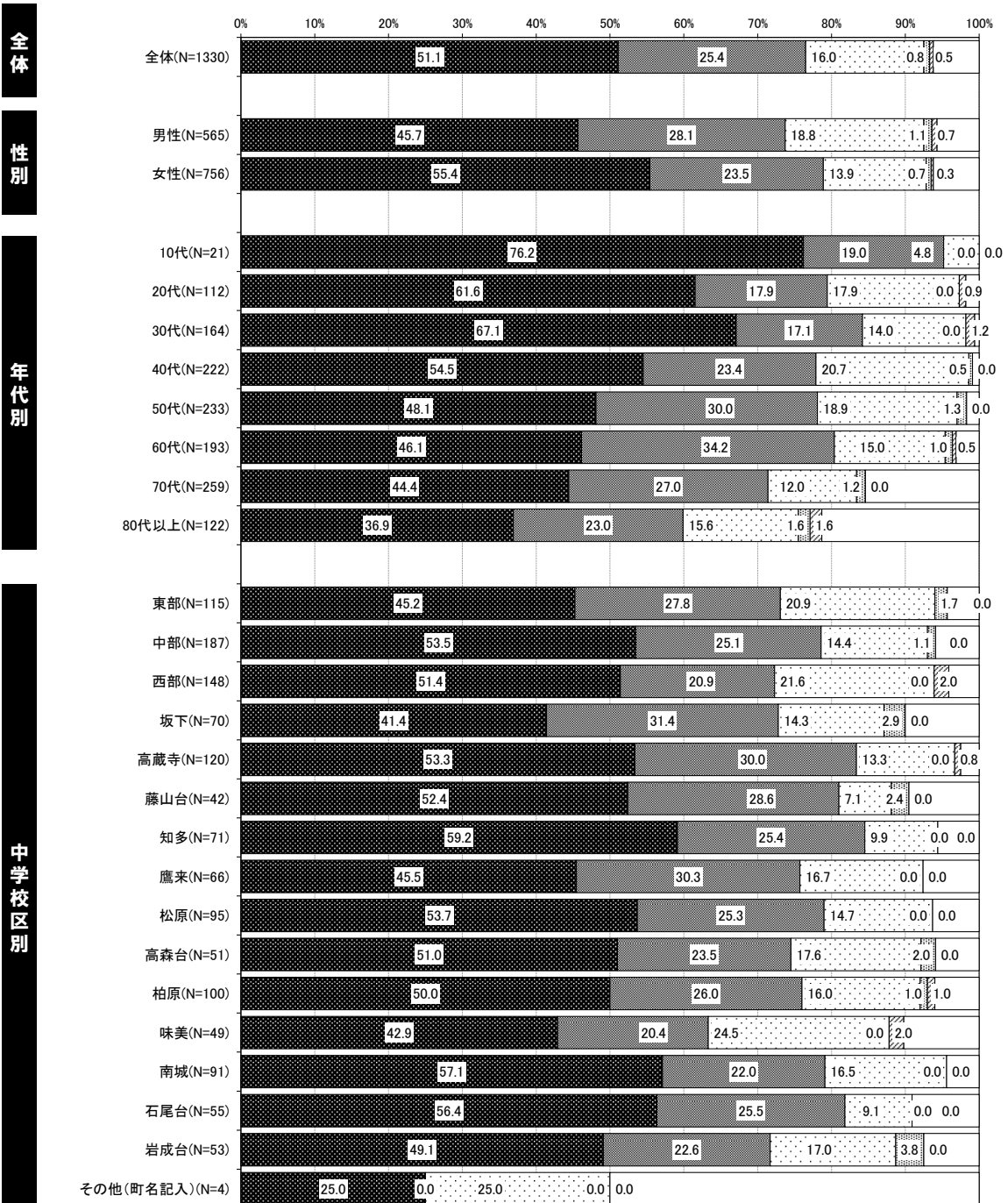
18. いじめの未然防止や早期発見、不登校の子などへの支援

「重要である」が51.1%、「どちらかといえば重要である」が25.4%であり、合わせて76.5%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.34であり、平成28年度調査からは0.12ポイント増加しています。(平成28年度調査の「13. いじめ・虐待」の値と比較しています。)



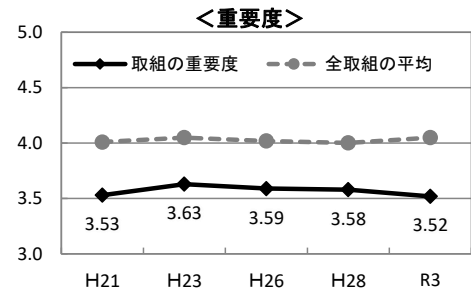
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



19. 町内会活動への支援と、その担い手の育成

「重要である」が17.1%、「どちらかといえば重要である」が30.5%であり、合わせて47.6%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.52であり、平成28年度調査からは0.06ポイント減少しています。(平成28年度調査の「22. 市民活動支援」の値と比較しています。)



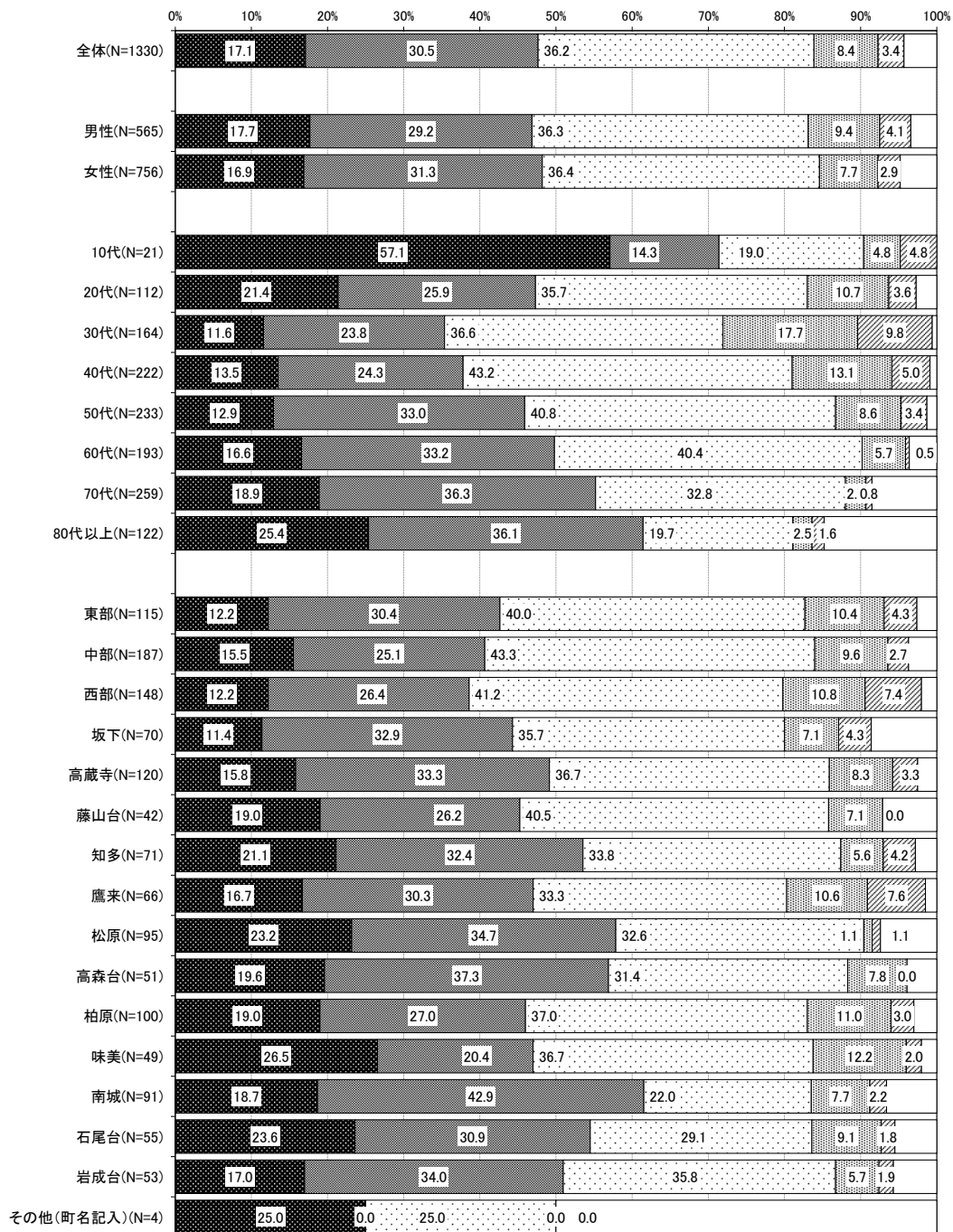
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

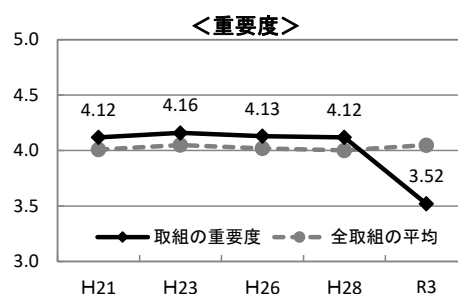
中学校区別



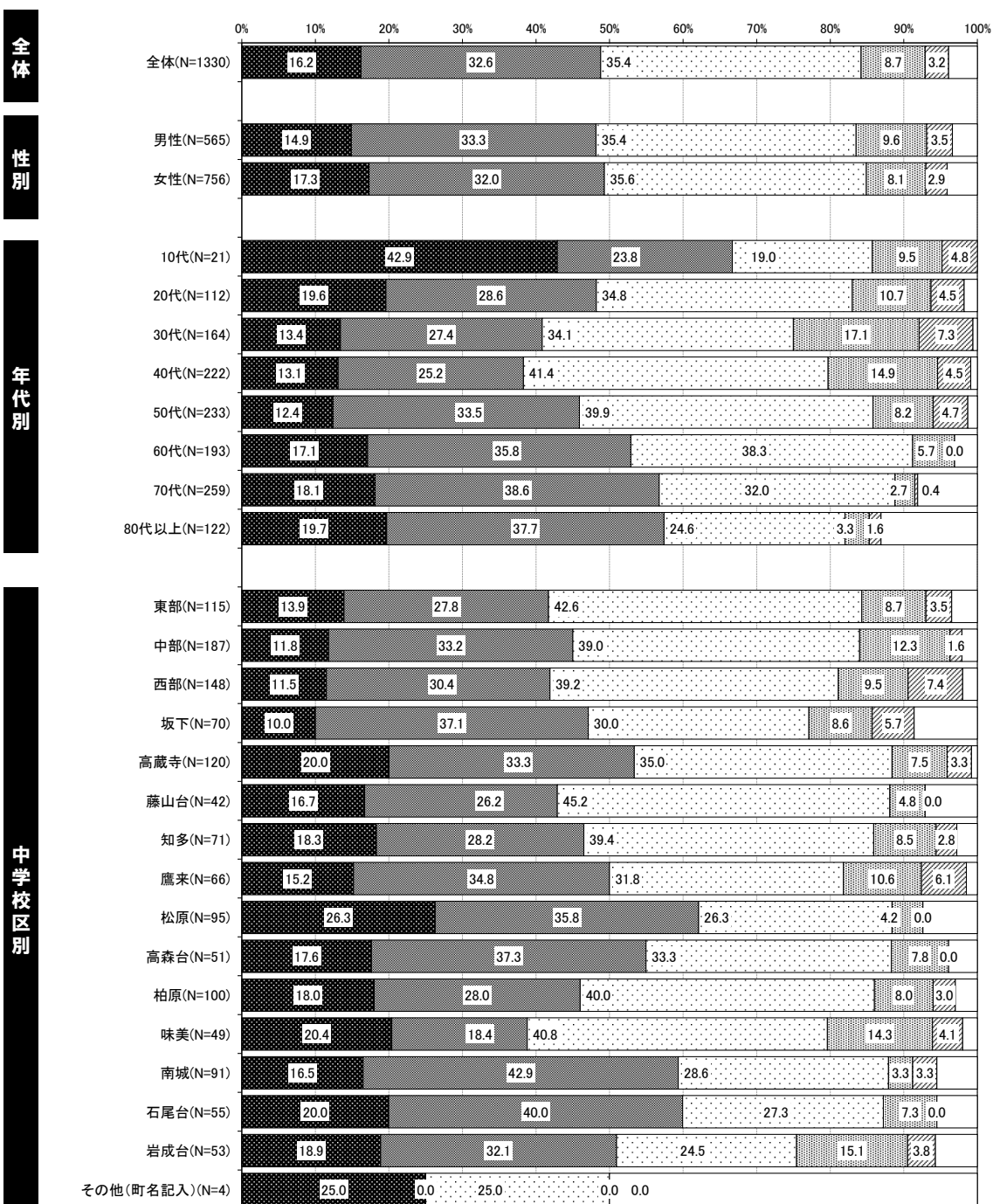
20. 住民が気軽に集まることのできる機会や場の充実と、地域における多世代交流の促進

「重要である」が16.2%、「どちらかといえば重要である」が32.6%であり、合わせて48.8%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.52であり、平成28年度調査からは0.60ポイント減少しています。(平成28年度調査の「18.住民相互」の値と比較しています。)



■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答



21.地域の課題解決や活力の創出のための市民の自発的な取組への支援

「重要である」が 15.6%、「どちらかといえば重要である」が 32.9%であり、合わせて 48.5%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.57 となっています。

※平成 28 年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

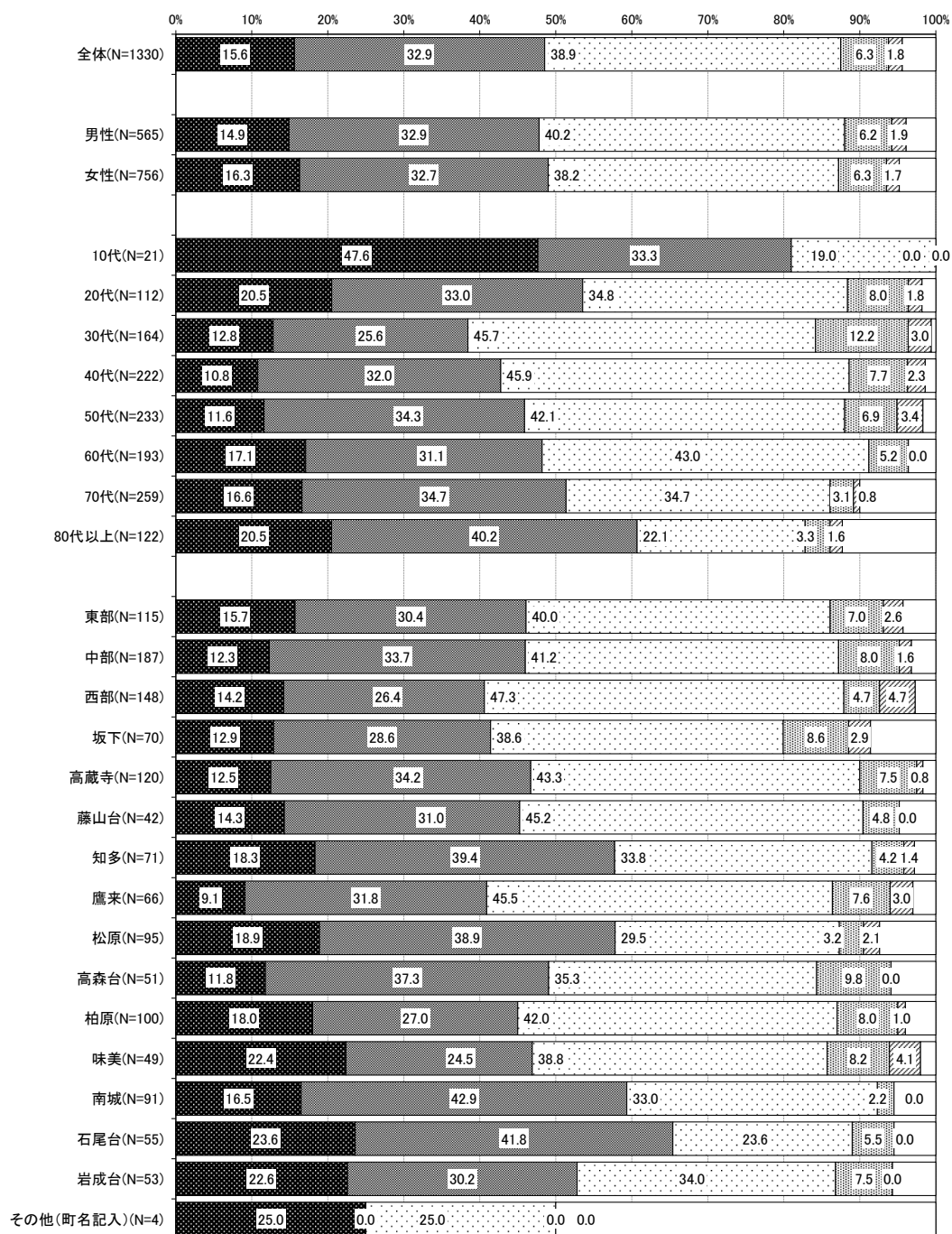
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

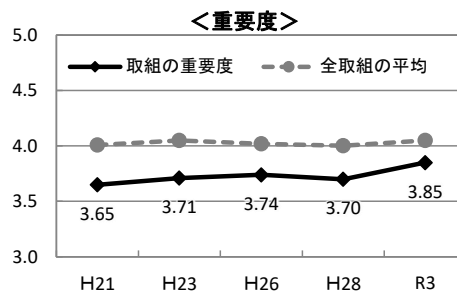
中学校区別



22. 誰もが互いの人権を尊重し、性別や世代に関係なく、ともに支え合う環境づくり

「重要である」が26.9%、「どちらかといえば重要である」が33.8%であり、合わせて60.7%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.85であり、平成28年度調査からは0.15ポイント増加しています。(平成28年度調査の「23.男女共同参画」の値と比較しています。)



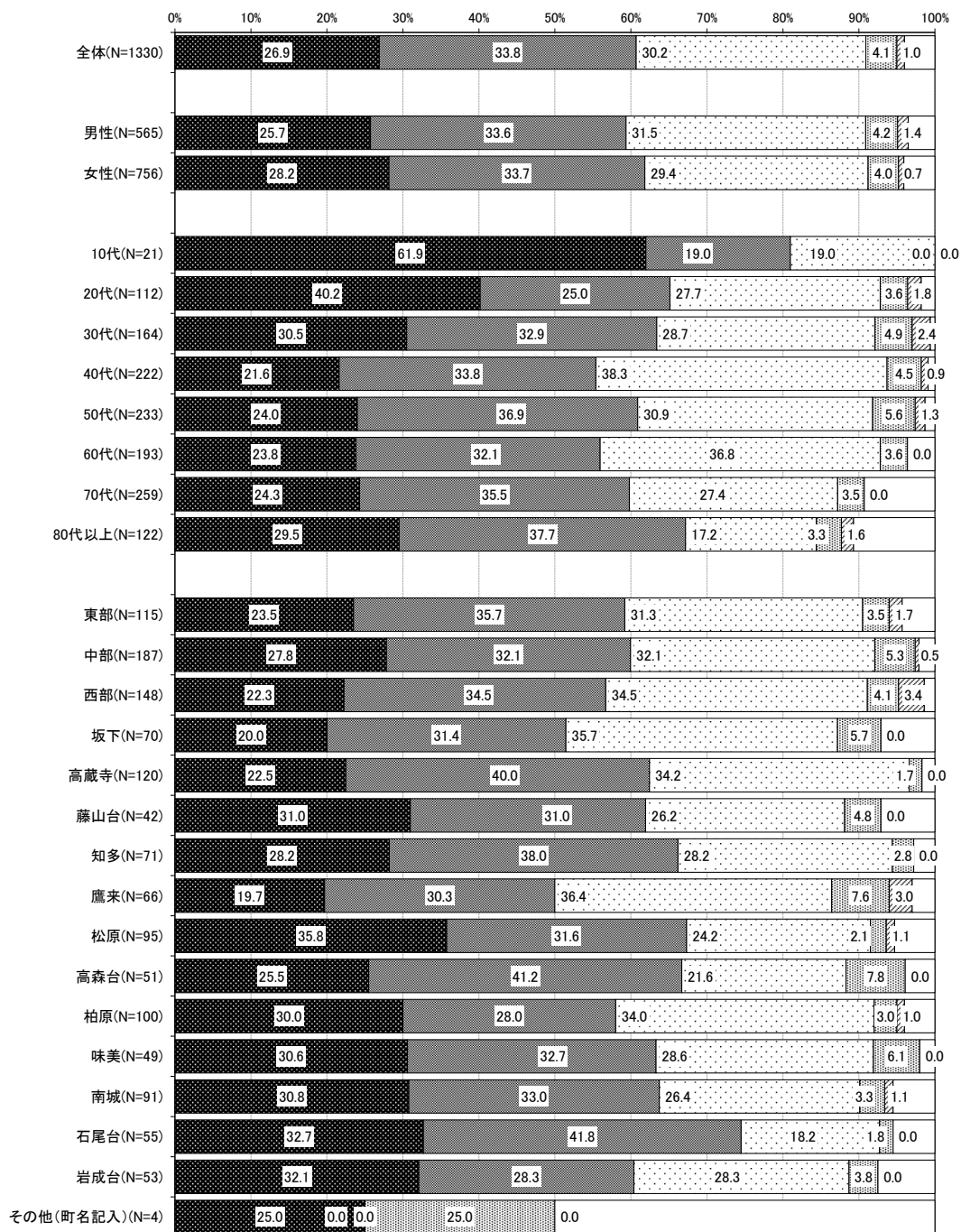
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

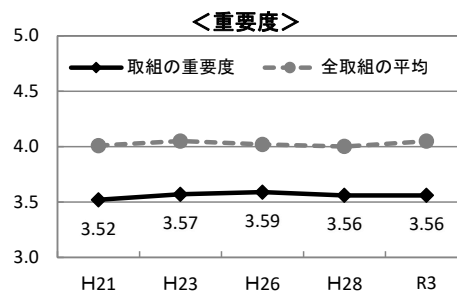
中学校区別



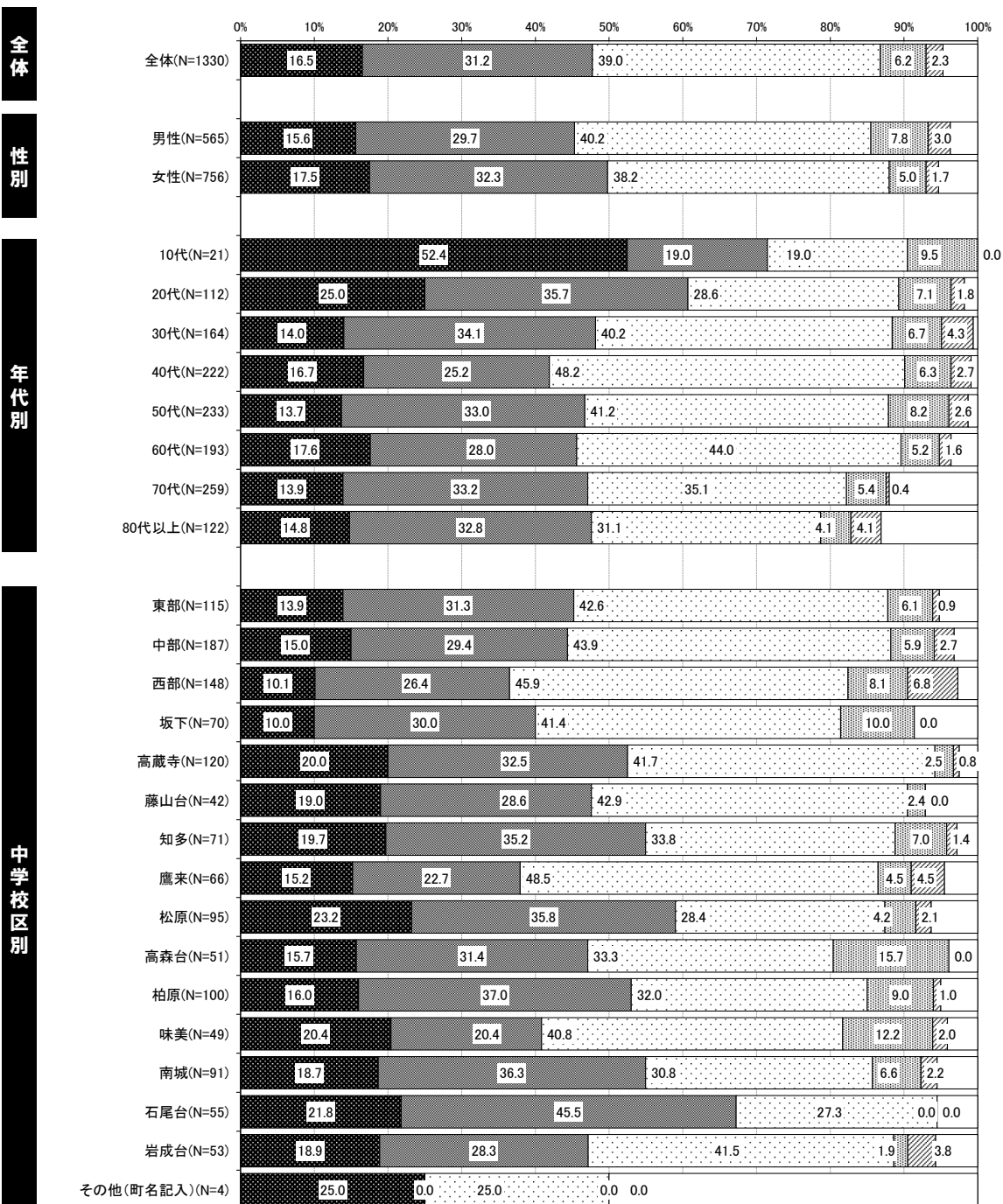
23. 地域活動、教育、文化など多様な場面での外国人住民との共生の促進

「重要である」が16.5%、「どちらかといえば重要である」が31.2%であり、合わせて47.7%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.56であり、平成28年度調査から変化はありません。(平成28年度調査の「21. 多文化共生」の値と比較しています。)



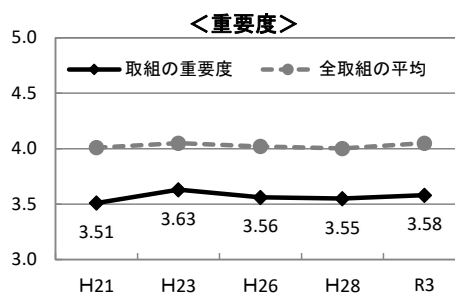
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



24. 誰もが文化芸術に親しむことができる環境づくり

「重要である」が16.9%、「どちらかといえば重要である」が33.4%であり、合わせて50.3%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.58であり、平成28年度調査からは0.03ポイント増加しています。(平成28年度調査の「24.文化・伝統」の値と比較しています。)



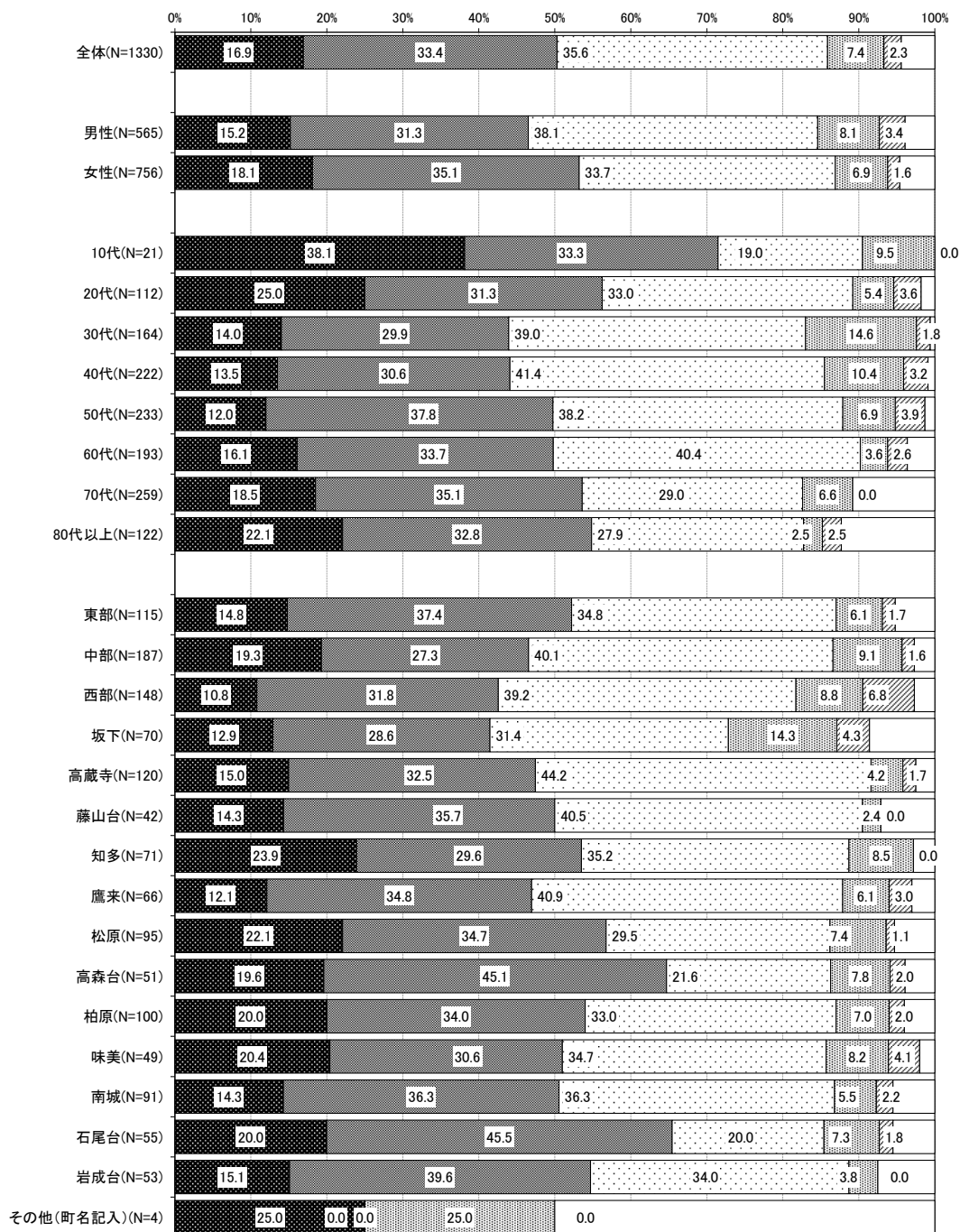
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ■ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

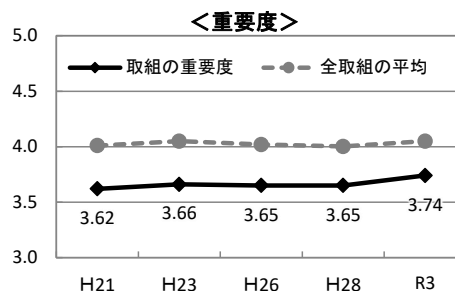
中学校区別



25. 誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくり

「重要である」が21.4%、「どちらかといえば重要である」が36.0%であり、合わせて57.4%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.74であり、平成28年度調査からは0.09ポイント増加しています。(平成28年度調査の「25.スポーツ振興」の値と比較しています。)



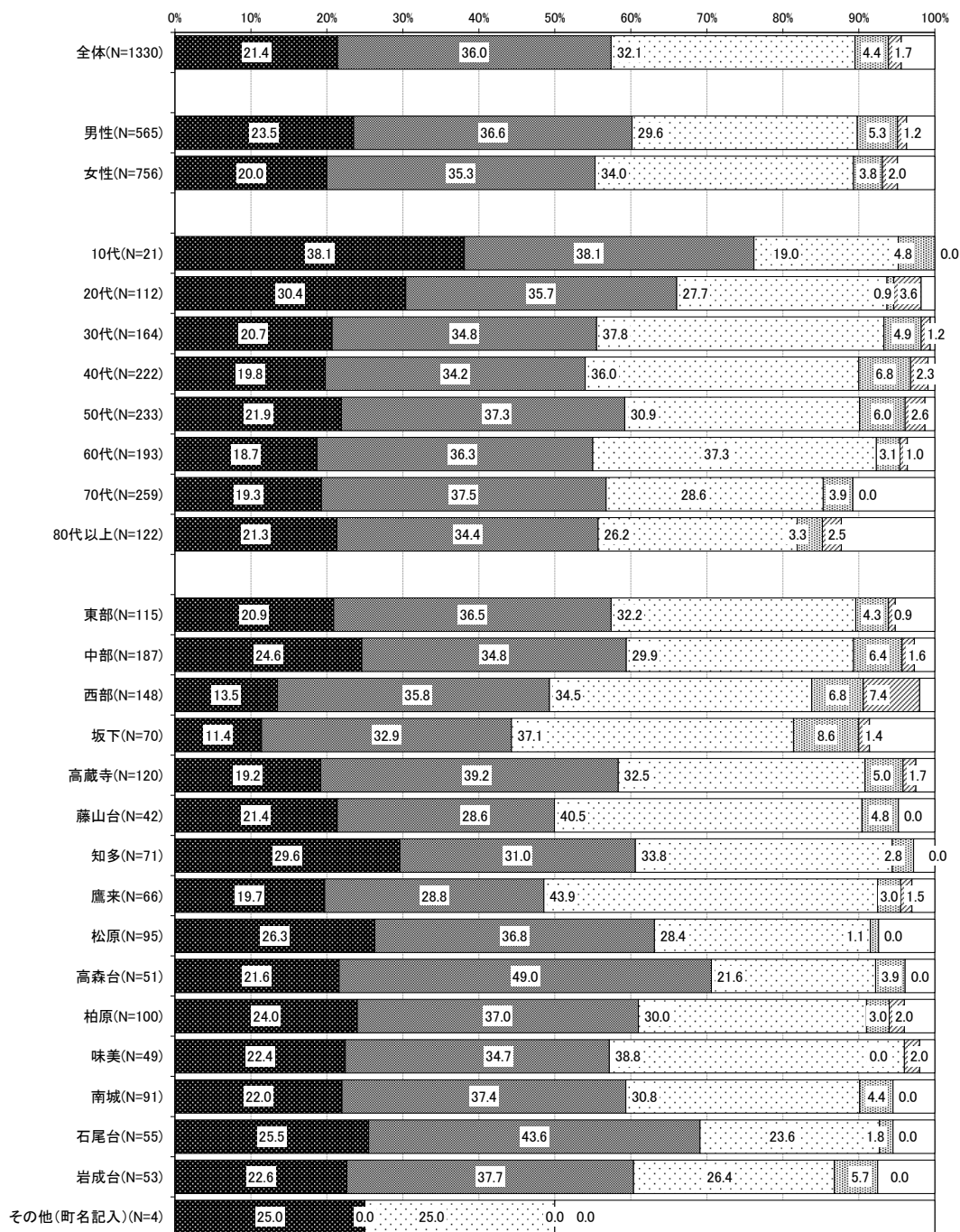
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

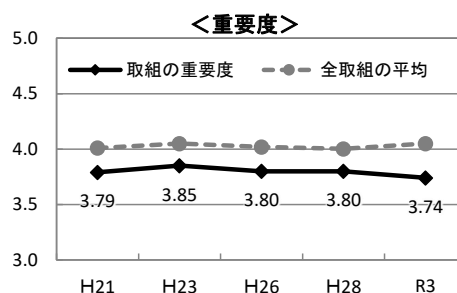
中学校区別



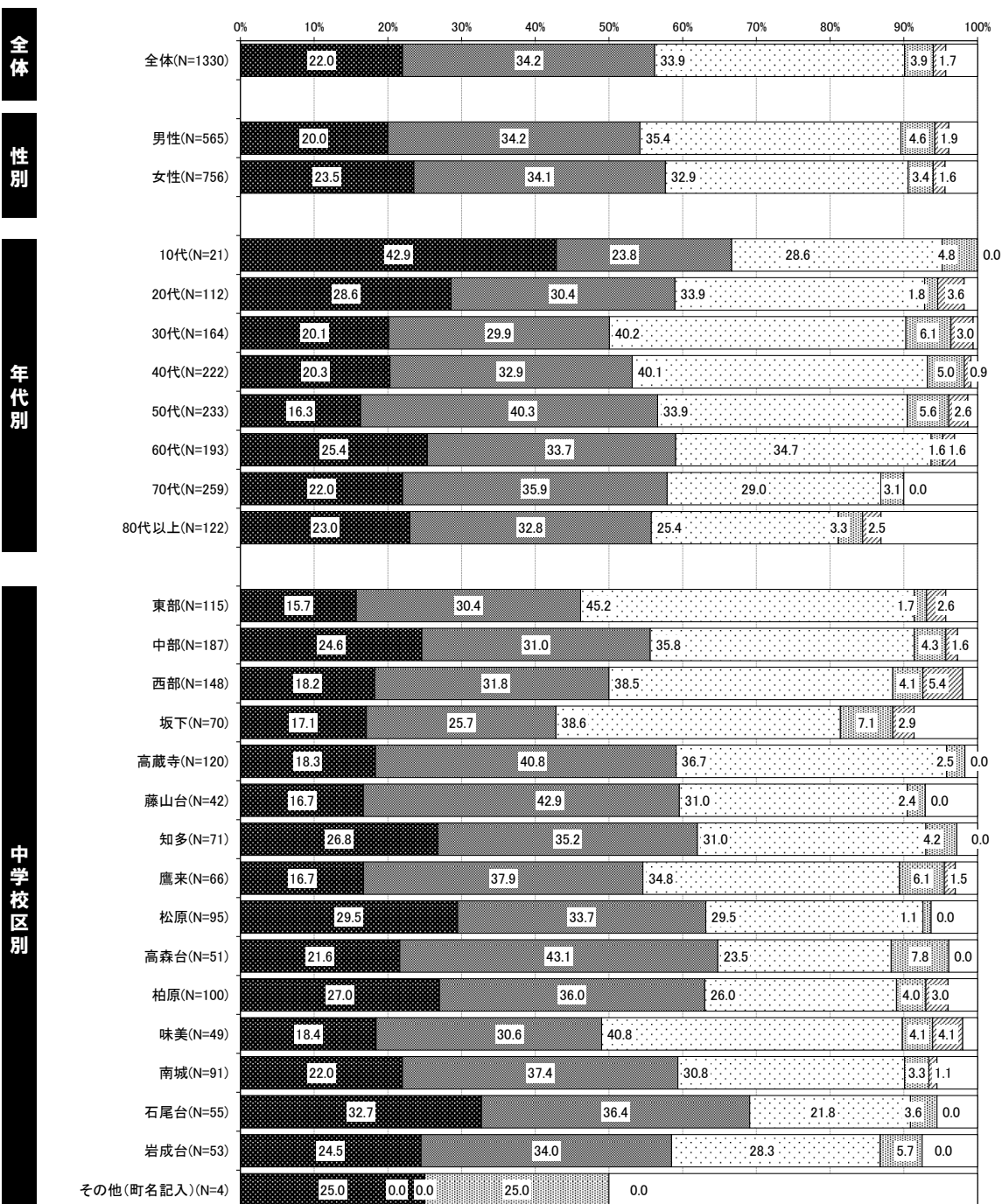
26. 生涯学習のための環境づくり

「重要である」が22.0%、「どちらかといえば重要である」が34.2%であり、合わせて56.2%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.74であり、平成28年度調査からは0.06ポイント減少しています。(平成28年度調査の「19.生涯学習」の値と比較しています。)



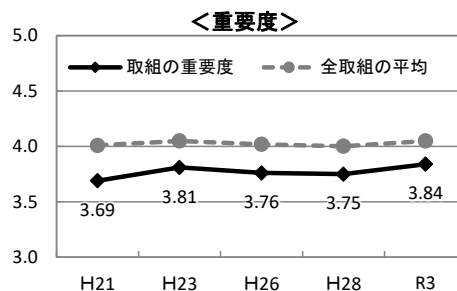
重要である
 どちらかといえば重要である
 どちらともいえない
 どちらかといえば重要ではない
 重要ではない
 無回答



27. 鉄道駅周辺におけるにぎわいの創出

「重要である」が25.4%、「どちらかといえば重要である」が37.5%であり、合わせて62.9%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.84であり、平成28年度調査からは0.09ポイント増加しています。(平成28年度調査の「27. 都市拠点整備」の値と比較しています。)



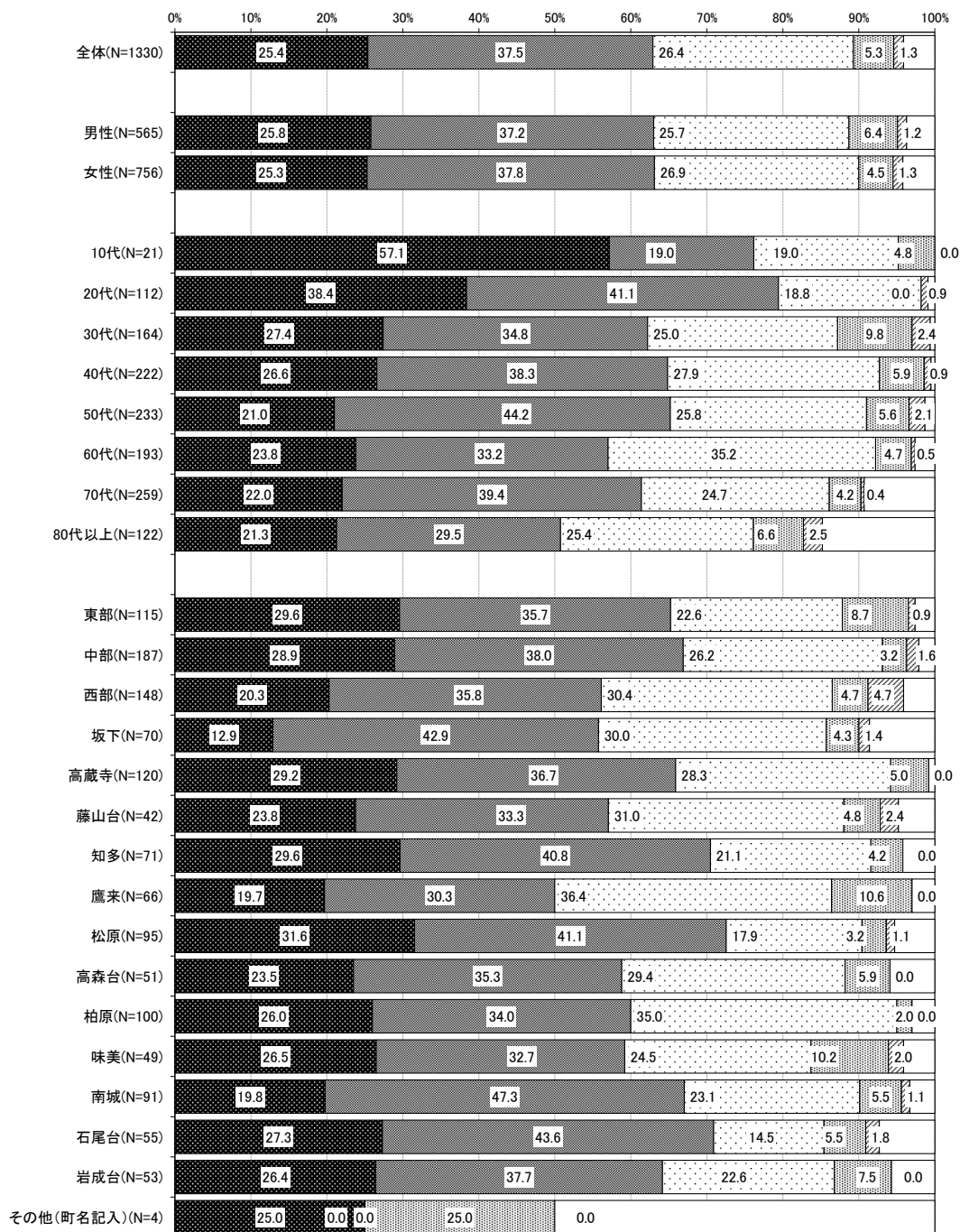
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

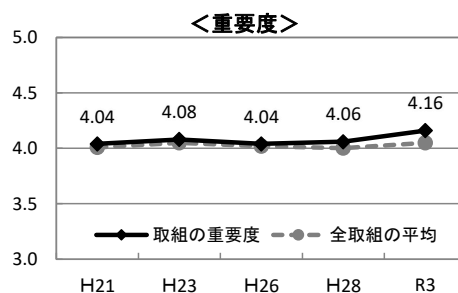
中学校区別



28. 快適な住環境の形成

「重要である」が37.5%、「どちらかといえば重要である」が38.0%であり、合わせて75.5%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.16であり、平成28年度調査からは、0.10ポイント増加しています。(平成28年度調査の「40.住環境」の値と比較しています。)



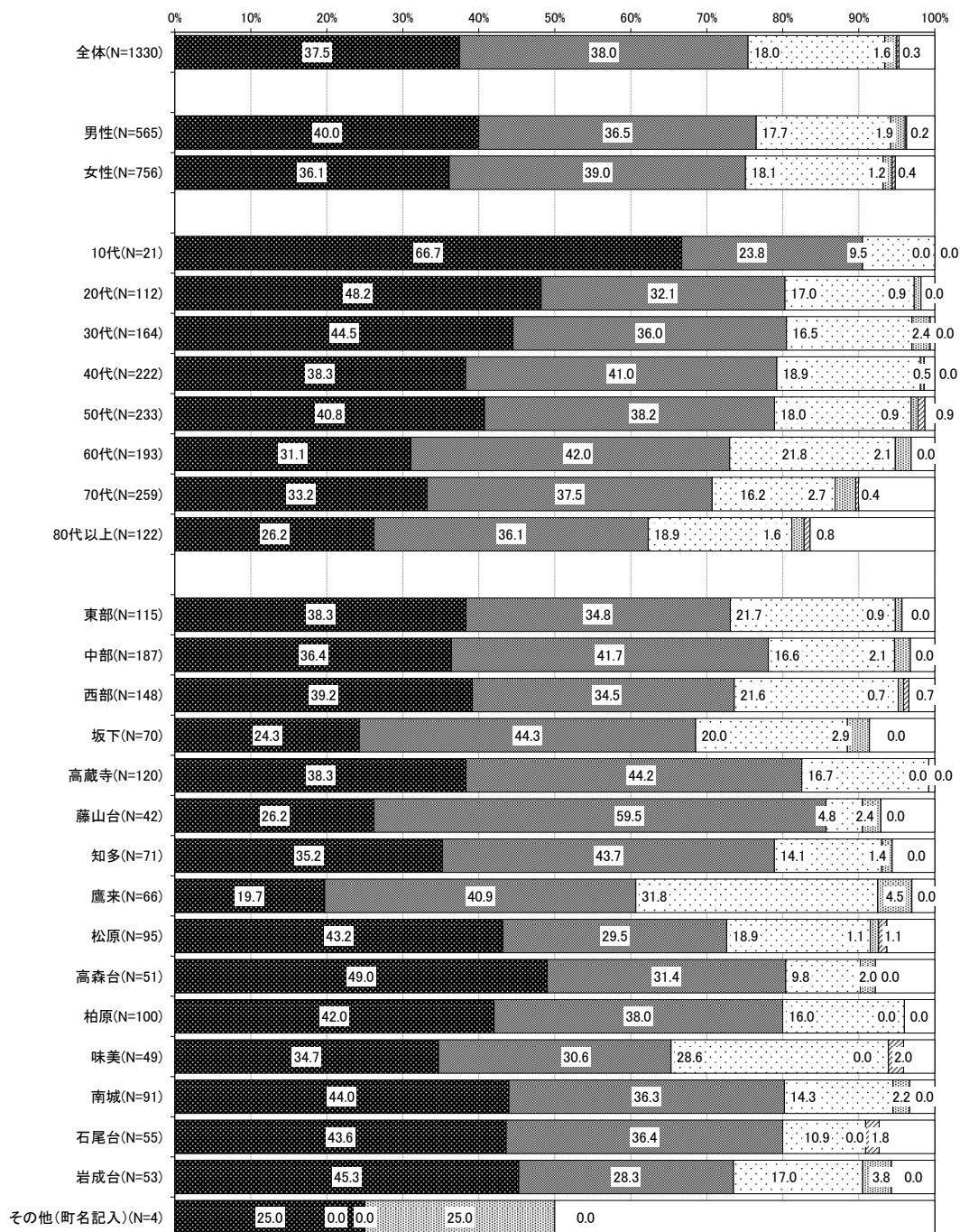
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

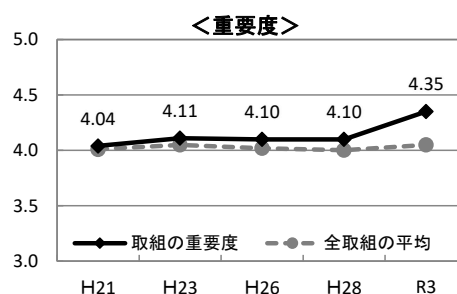
中学校区別



29. 公共交通の利便性の向上

「重要である」が50.9%、「どちらかといえば重要である」が31.7%であり、合わせて82.6%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.35であり、平成28年度調査からは、0.25ポイント増加しています。(平成28年度調査の「28.交通の利便」の値と比較しています。)



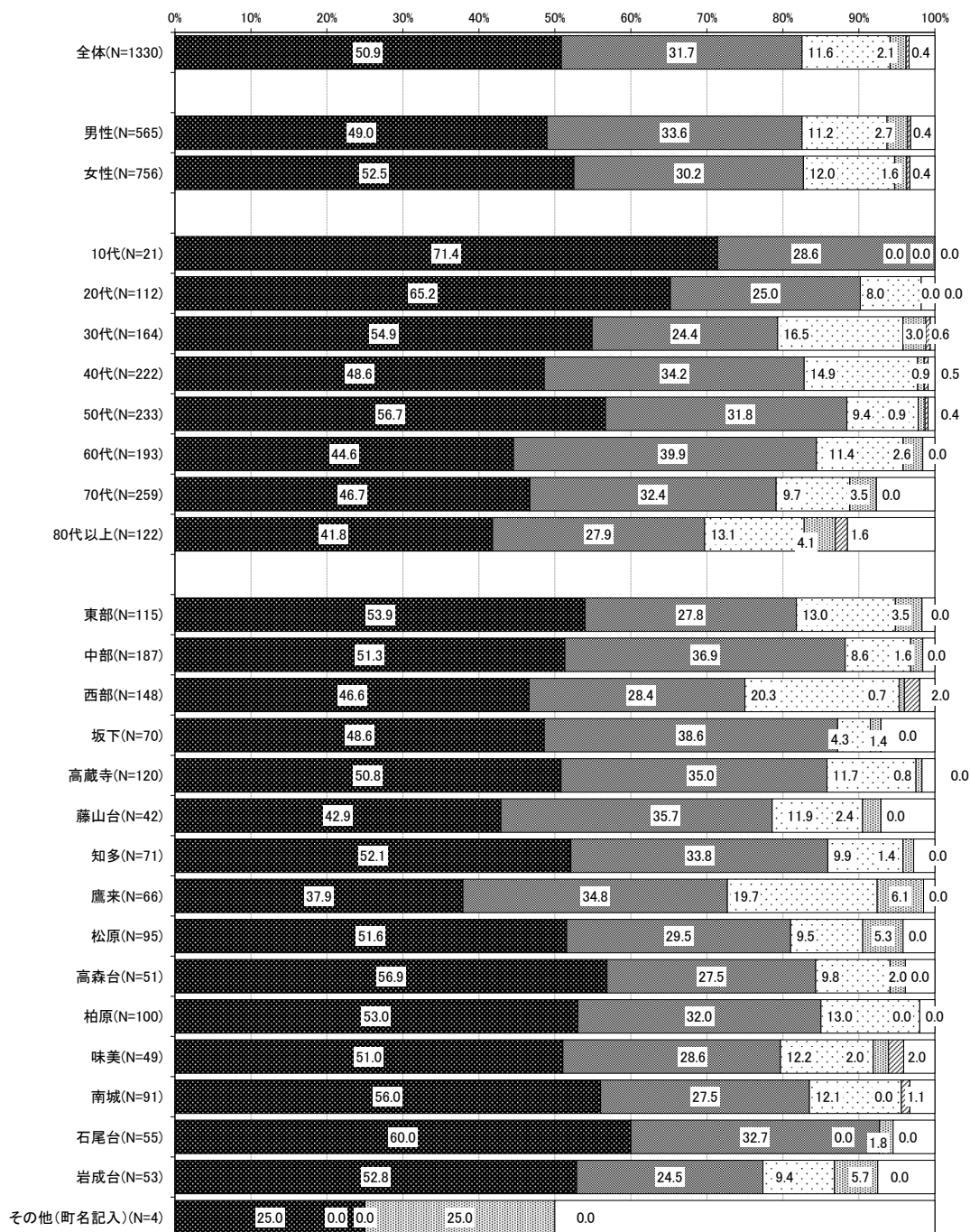
重要である
 どちらかといえば重要である
 どちらともいえない
 どちらかといえば重要ではない
 重要ではない
 無回答

全体

性別

年代別

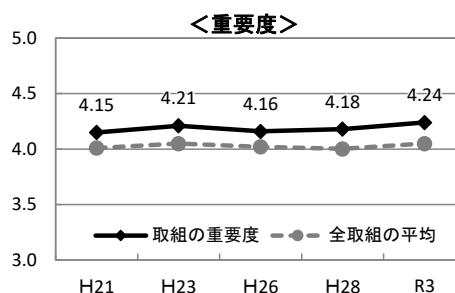
中学校区別



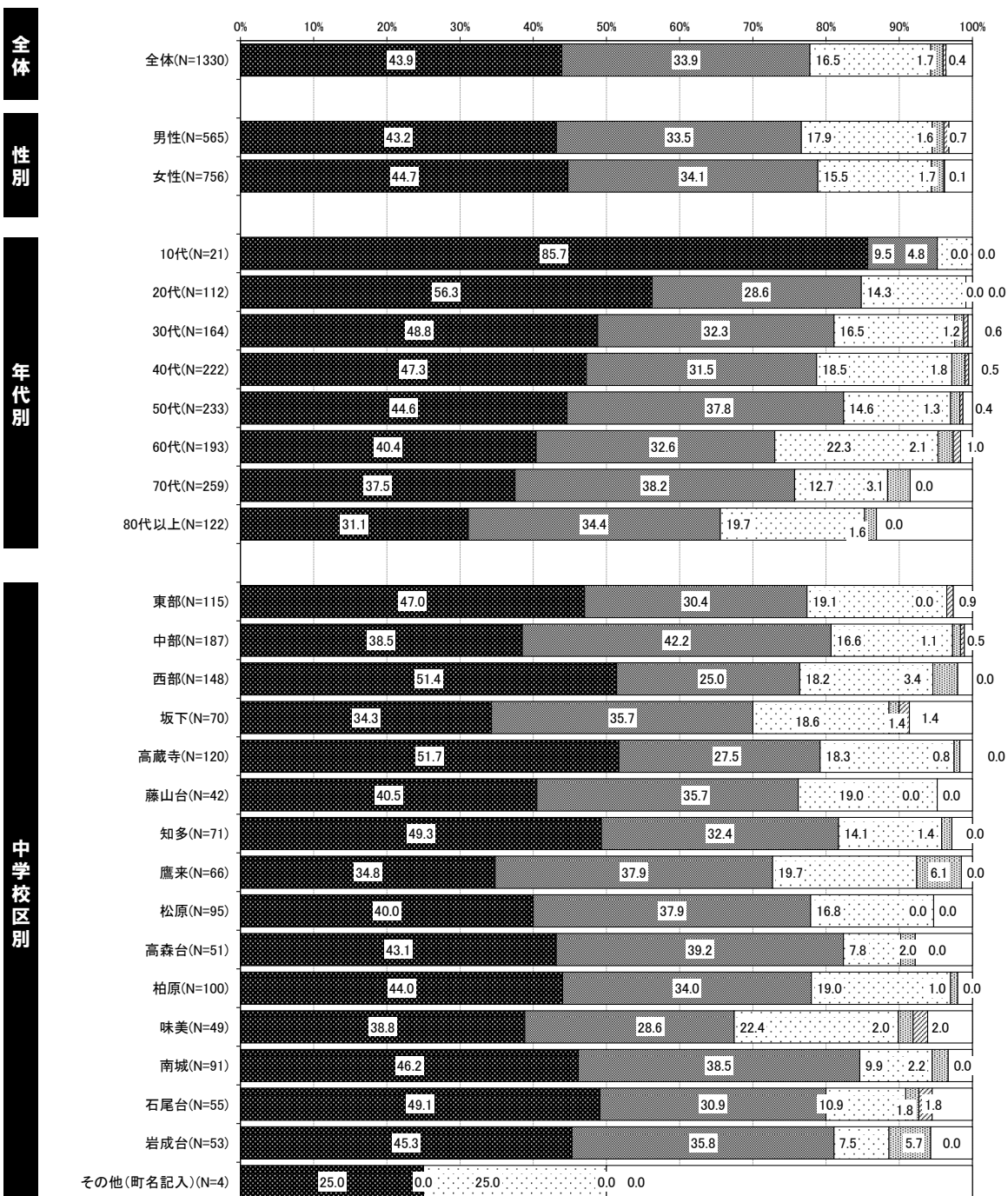
30. 快適で安全な生活環境の維持のための道路や橋の整備

「重要である」が43.9%、「どちらかといえば重要である」が33.9%であり、合わせて77.8%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.24であり、平成28年度調査からは0.06ポイント増加しています。(平成28年度調査の「41.生活道路」の値と比較しています。)



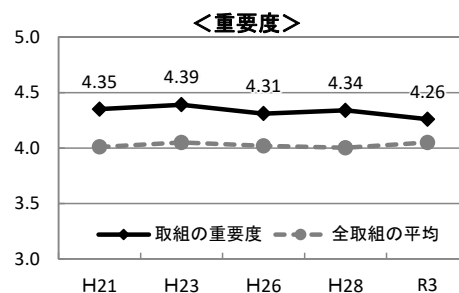
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



31. 快適で安全な生活環境の維持のための水道の整備

「重要である」が45.8%、「どちらかといえば重要である」が30.9%であり、合わせて76.7%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.26であり、平成28年度調査からは0.08ポイント減少しています。(平成28年度調査の「42. 上下水道」の値と比較しています。)



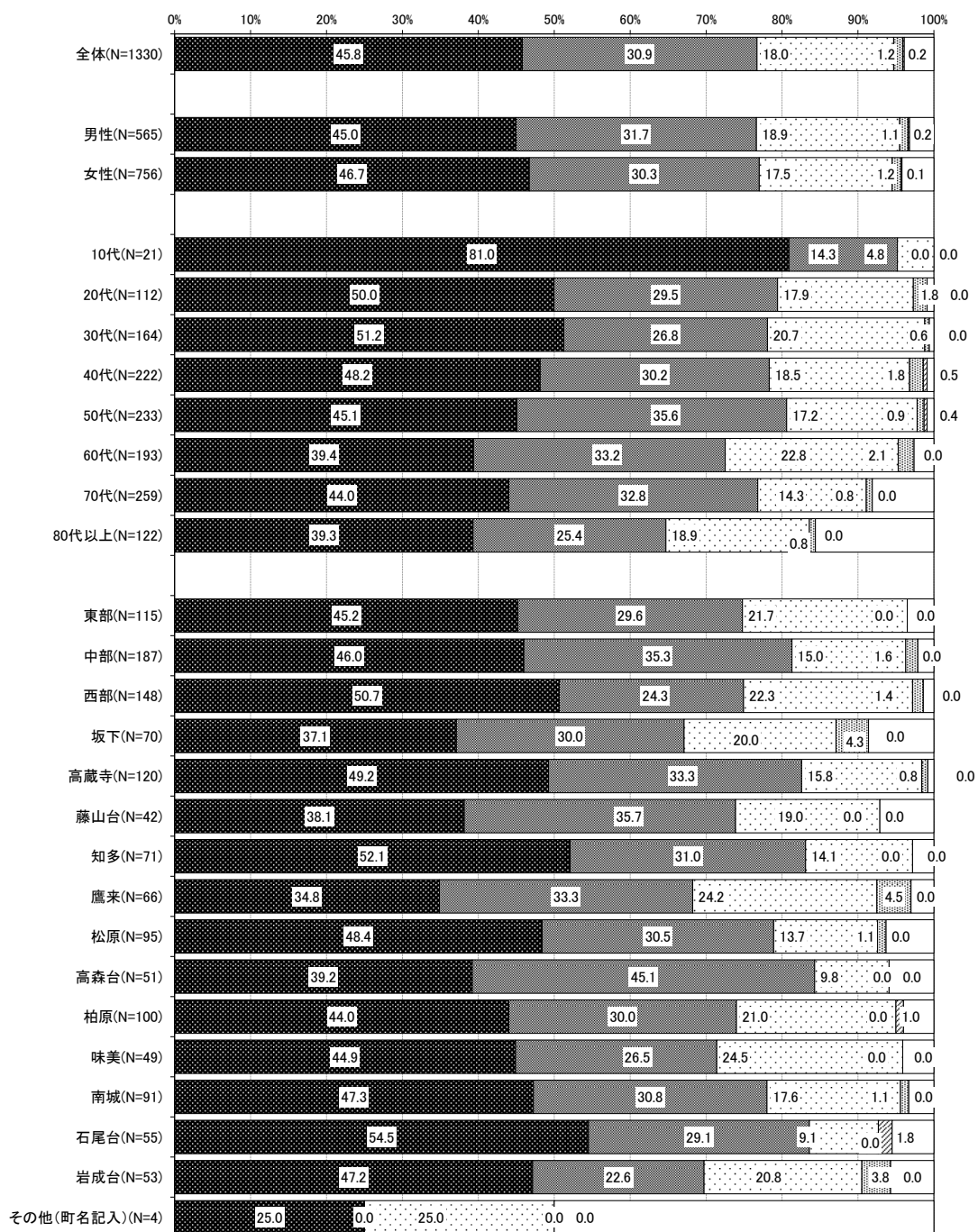
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

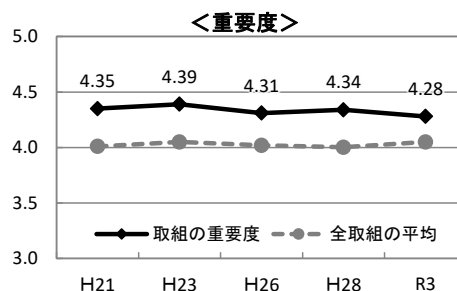
中学校区別



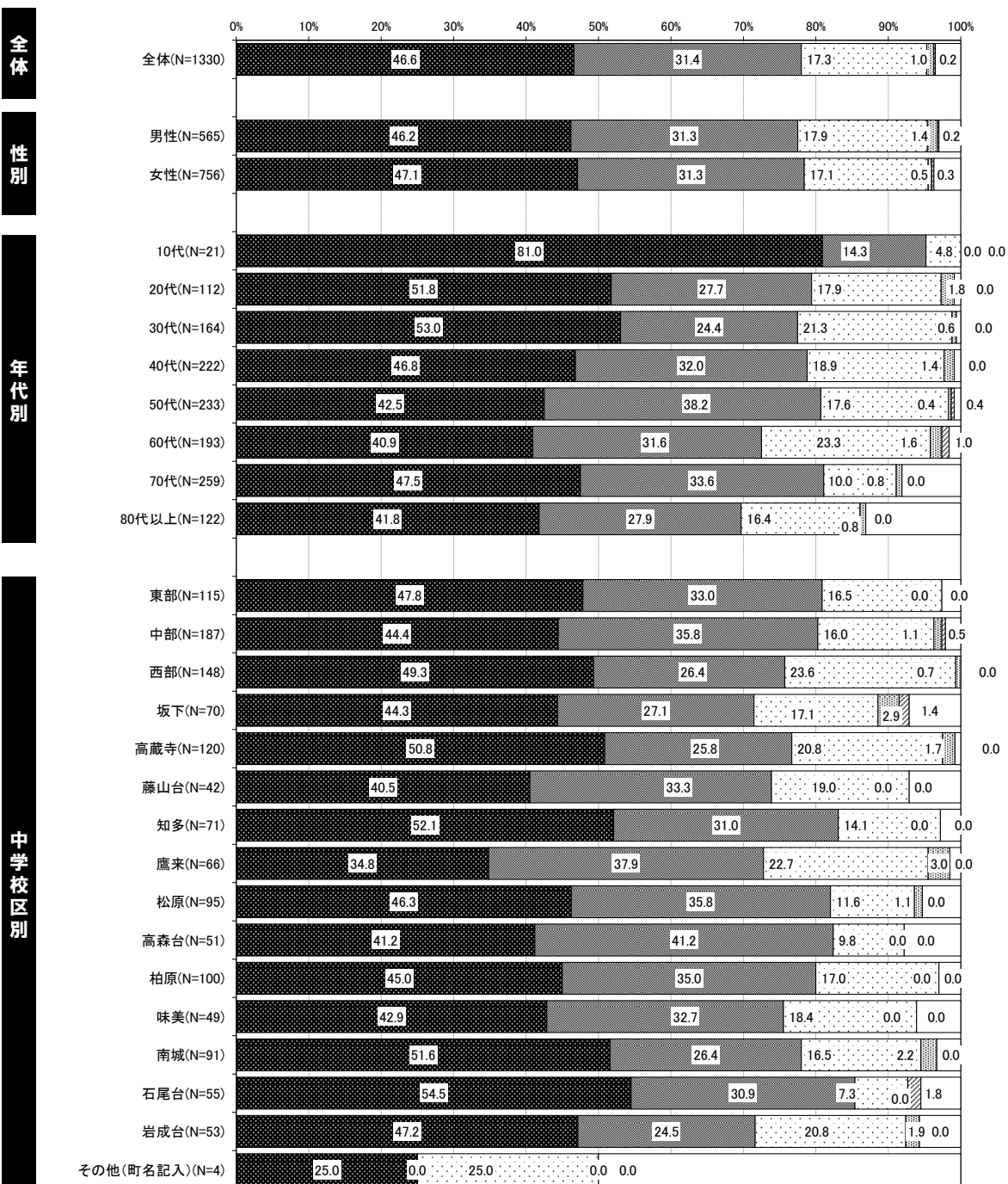
32. 快適で安全な生活環境の維持のための下水道の整備

「重要である」が46.6%、「どちらかといえば重要である」が31.4%であり、合わせて78.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.28であり、平成28年度調査からは0.06ポイント減少しています。(平成28年度調査の「42.上下水道」の値と比較しています。)



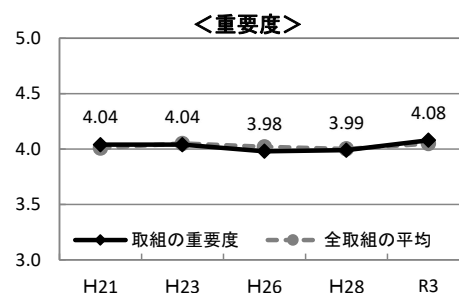
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



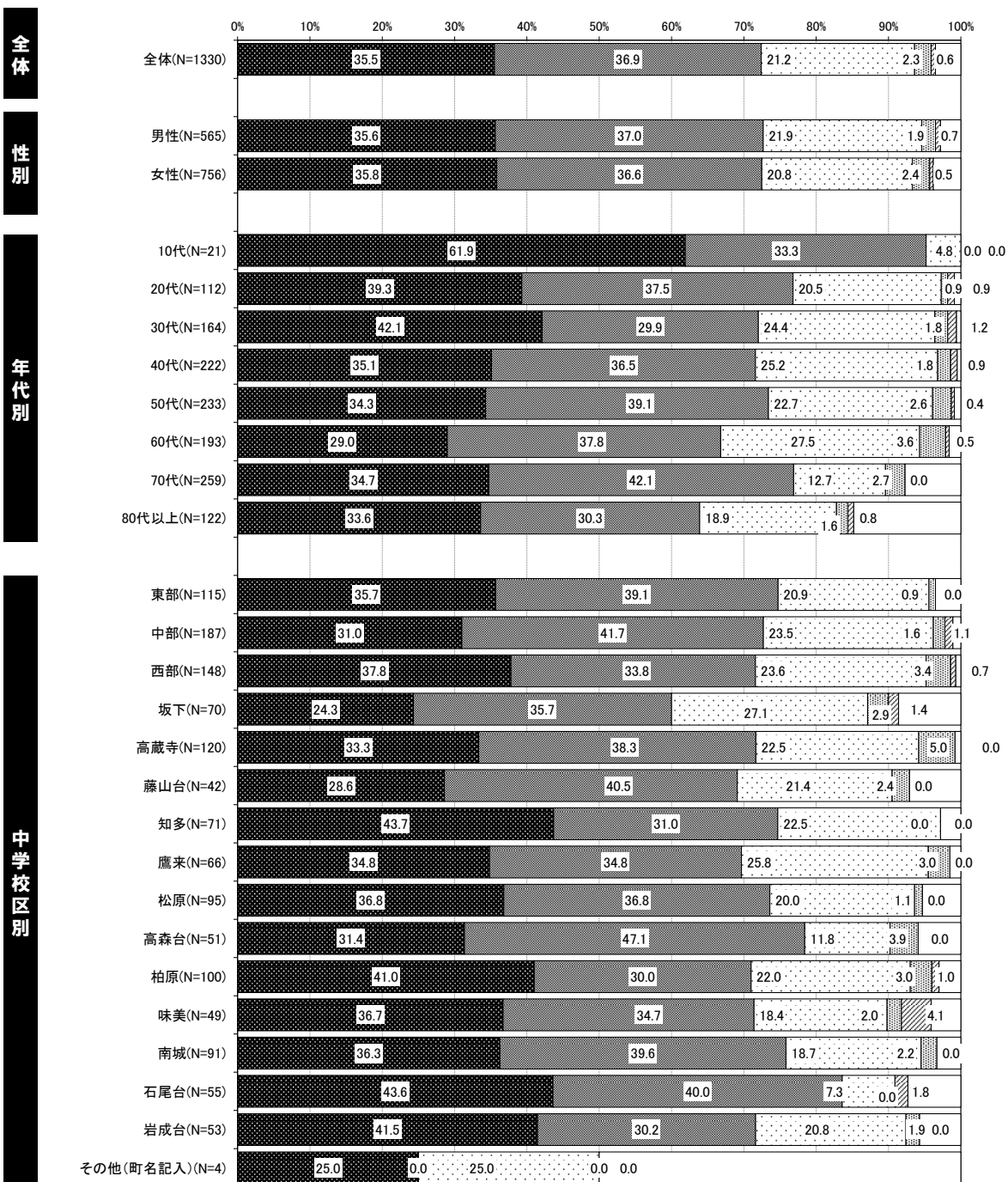
33. 良好な河川環境の保全や、緑化の推進など、やすらぎを感じる空間の継承と創出

「重要である」が35.5%、「どちらかといえば重要である」が36.9%であり、合わせて72.4%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.08であり、平成28年度調査からは0.09ポイント増加しています。(平成28年度調査の「38. 都市景観・緑化」の値と比較しています。)



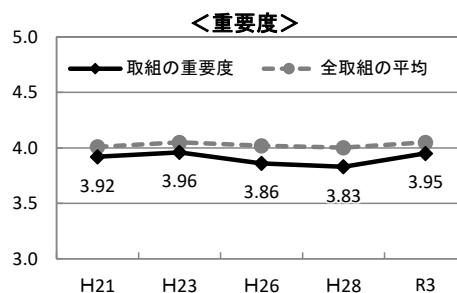
重要である
 どちらかといえば重要である
 どちらともいえない
 どちらかといえば重要ではない
 重要ではない
 無回答



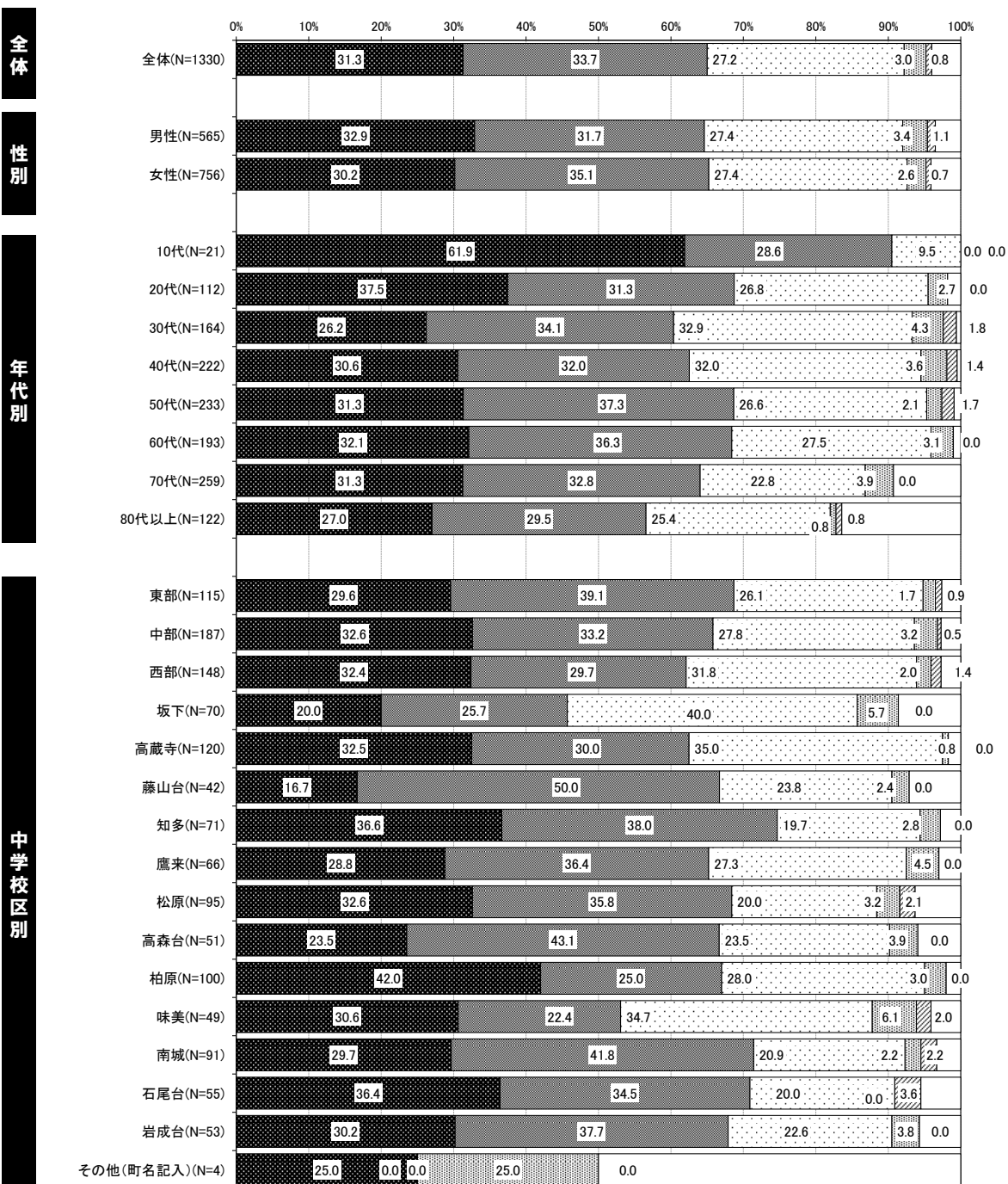
34. 優良企業の誘致や新たな事業活動への支援などによる、地域経済の発展や雇用の創出

「重要である」が31.3%、「どちらかといえば重要である」が33.7%であり、合わせて65.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.95であり、平成28年度調査からは0.12ポイント増加しています。(平成28年度調査の「30.産業振興」の値と比較しています。)



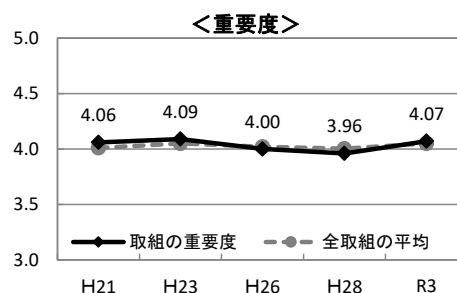
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



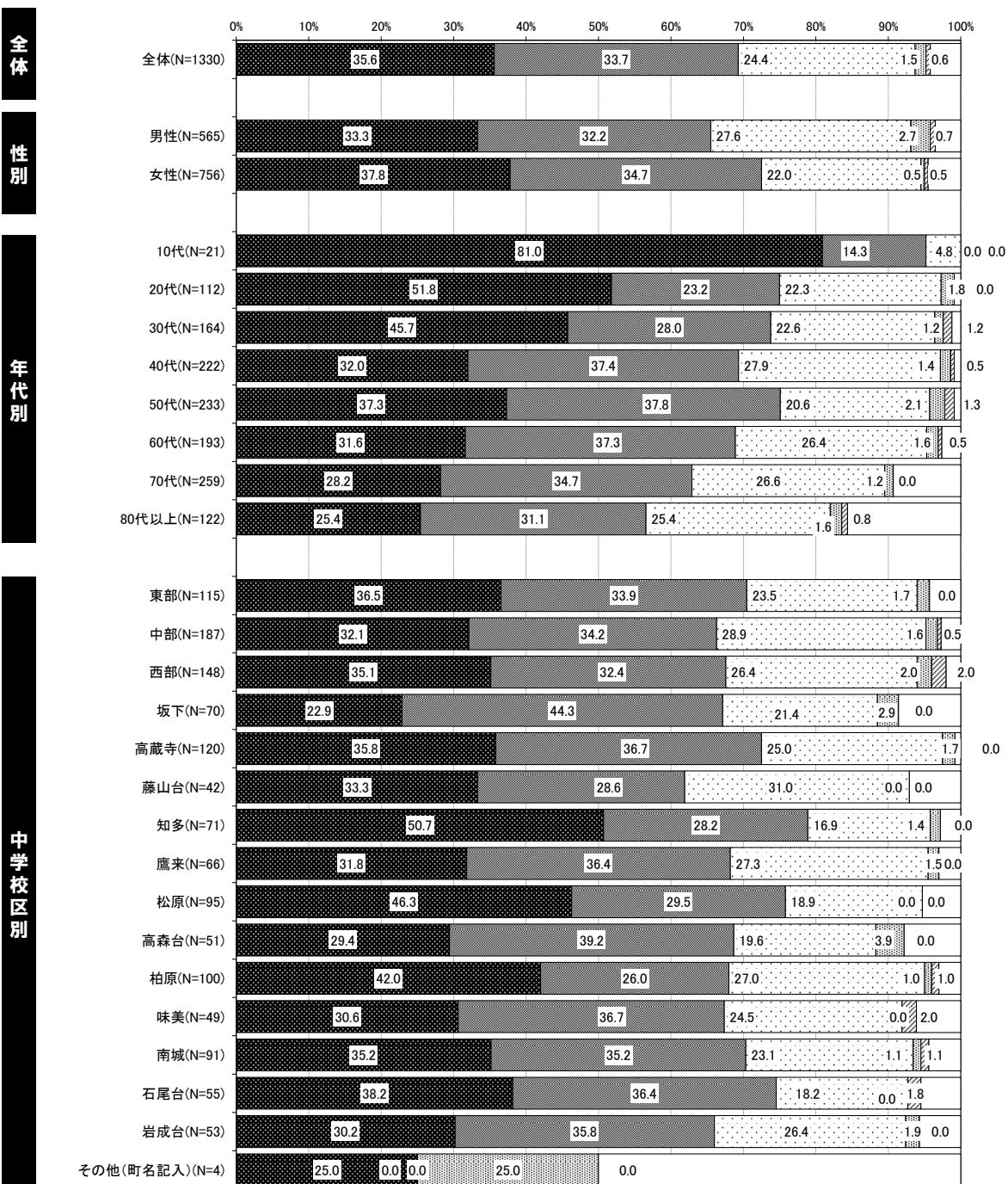
35. さまざまな立場の人が働きやすい職場づくり

「重要である」が35.6%、「どちらかといえば重要である」が33.7%であり、合わせて69.3%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.07であり、平成28年度調査からは0.11ポイント増加しています。(平成28年度調査の「31.就業支援」の値と比較しています。)



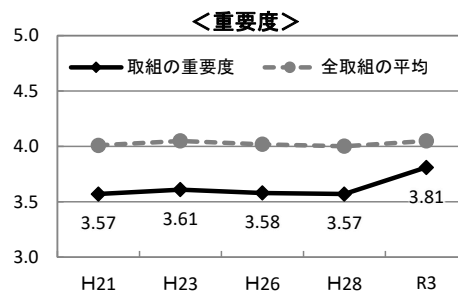
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



36. 春日井の魅力となる地域資源の活用や創出

「重要である」が24.0%、「どちらかといえば重要である」が36.4%であり、合わせて60.4%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.81であり、平成28年度調査からは0.24ポイント増加しています。(平成28年度調査の「33. 観光振興」の値と比較しています。)



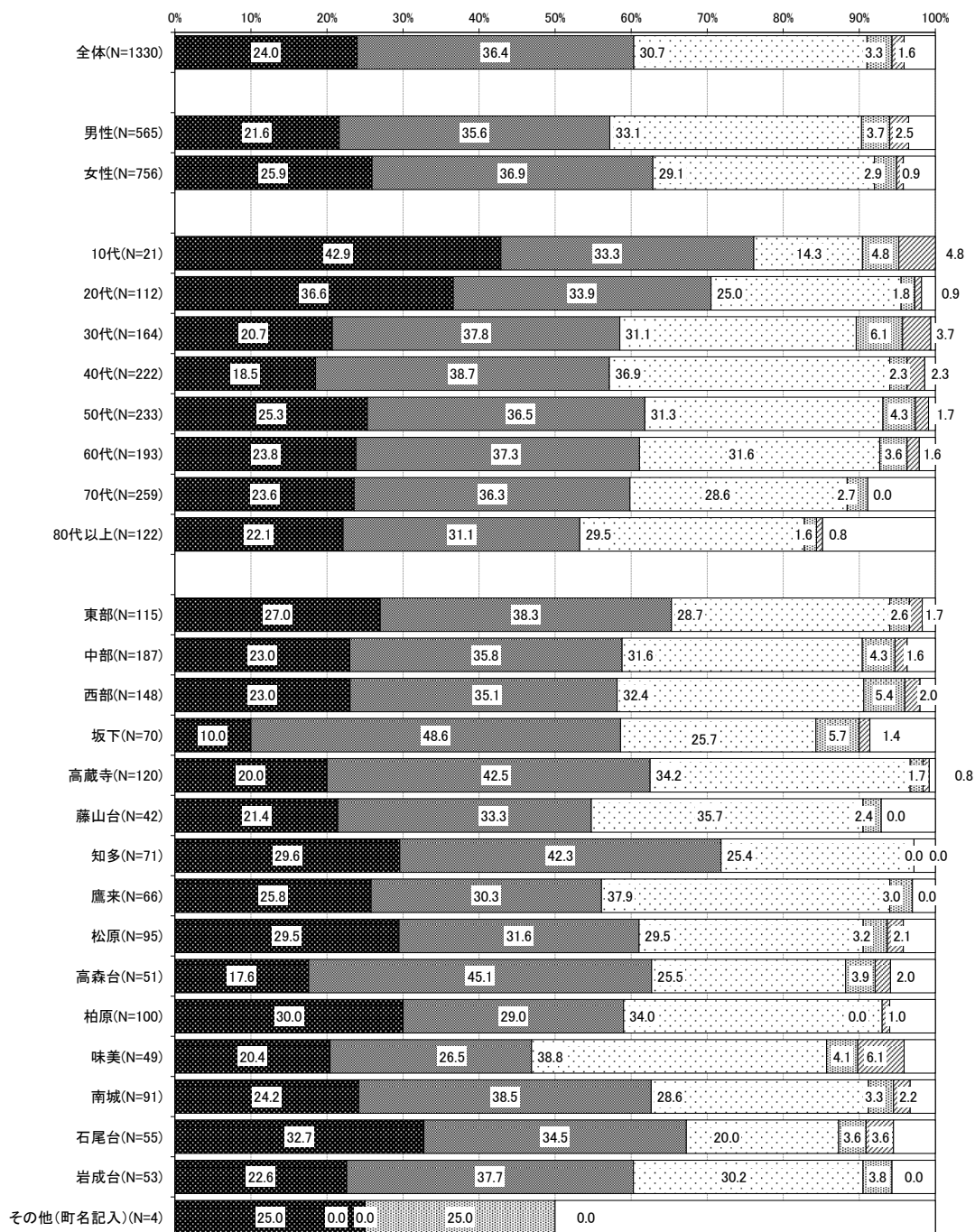
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

中学校区別



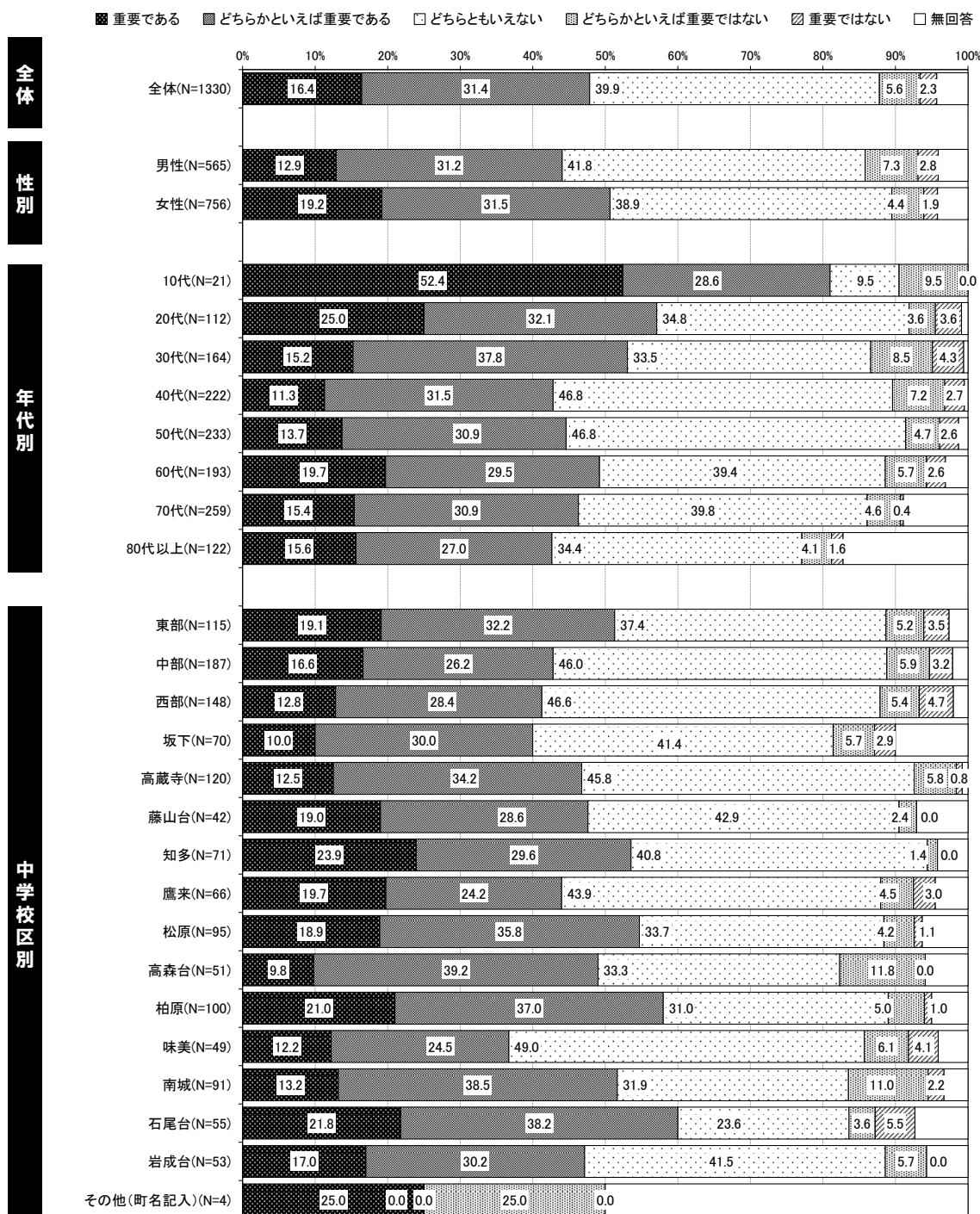
37. 農に親しむ機会と場の充実

「重要である」が 16.4%、「どちらかといえば重要である」が 31.4%であり、合わせて 47.8%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.56 となっています。

※平成 28 年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

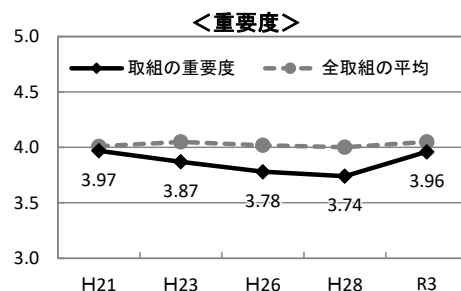
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答



38. 2050 年における二酸化炭素排出量の実質ゼロに向けた取組

「重要である」が 34.3%、「どちらかといえば重要である」が 31.5%であり、合わせて 65.8%が重要であると回答しています。

5 段階評価による平均値は、3.96 であり、平成 28 年度調査からは 0.22 ポイント増加しています。(平成 28 年度調査の「34. 地球環境」の値と比較しています。)



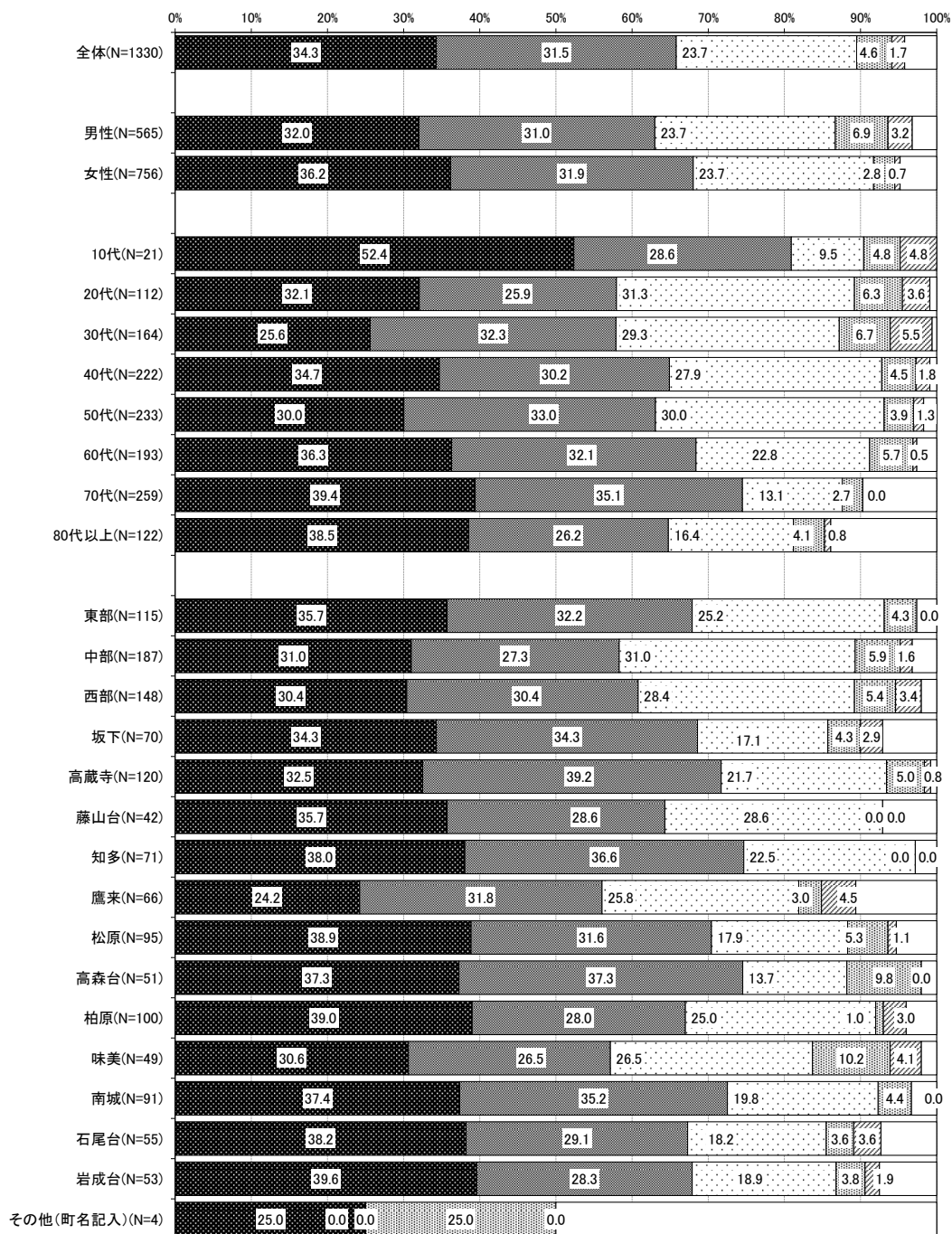
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

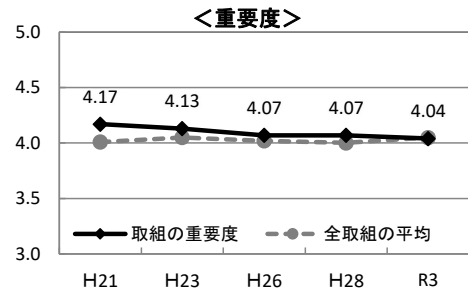
中学校区別



39. 日常生活や事業活動における公害の未然防止と、環境負荷の低減

「重要である」が33.9%、「どちらかといえば重要である」が35.9%であり、合わせて69.8%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.04であり、平成28年度調査からは0.03ポイント減少しています。(平成28年度調査の「35.公害防止」の値と比較しています。)



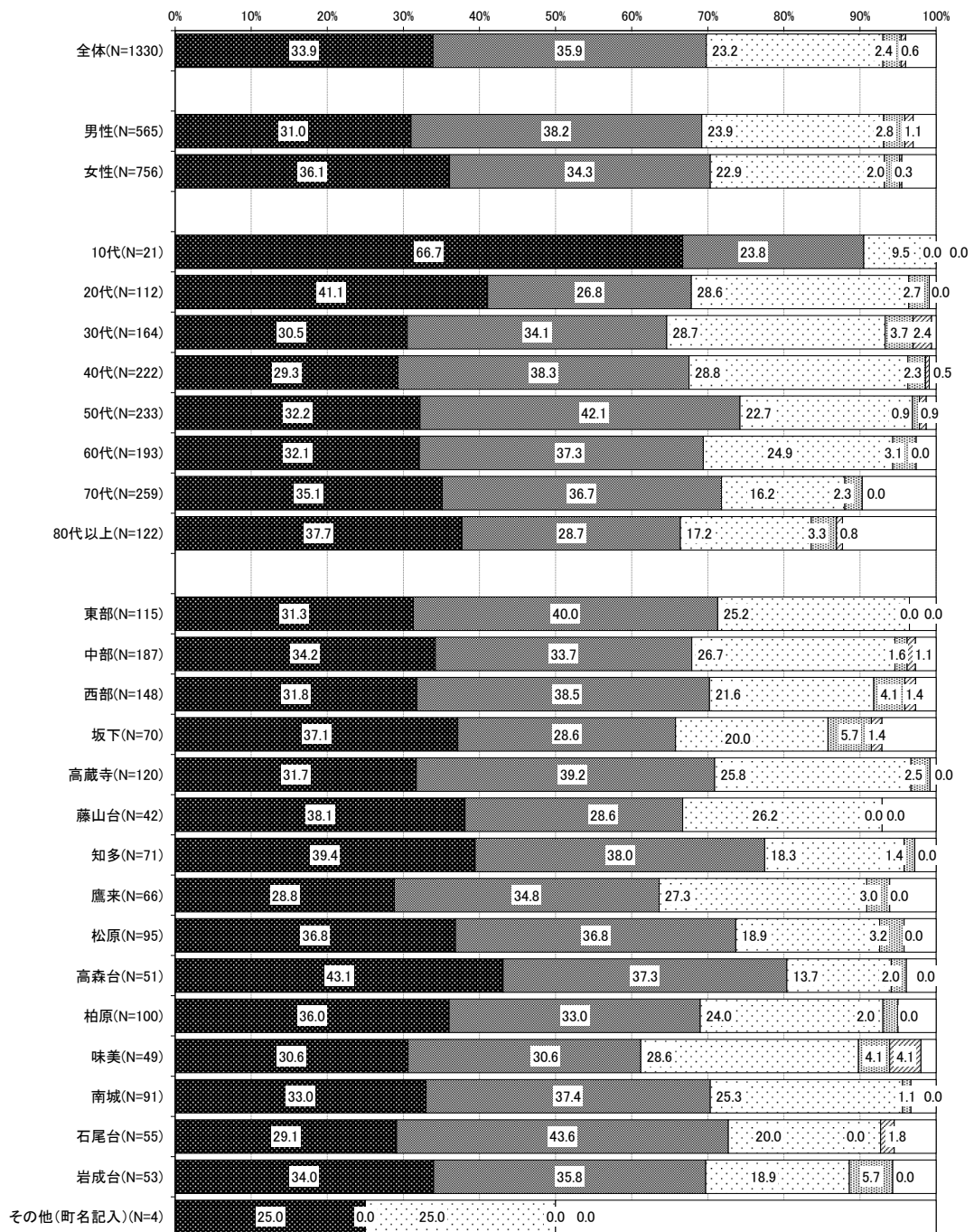
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ■ どちらかといえば重要ではない ▨ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

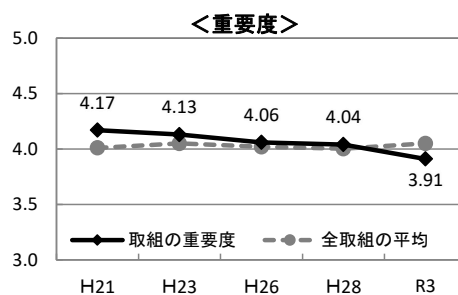
中学校区別



40. 自然と親しむ機会や場の充実や、希少な動植物の保護・再生

「重要である」が27.3%、「どちらかといえば重要である」が38.0%であり、合わせて65.3%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.91であり、平成28年度調査からは0.13ポイント減少しています。(平成28年度調査の「37. 自然環境」の値と比較しています。)



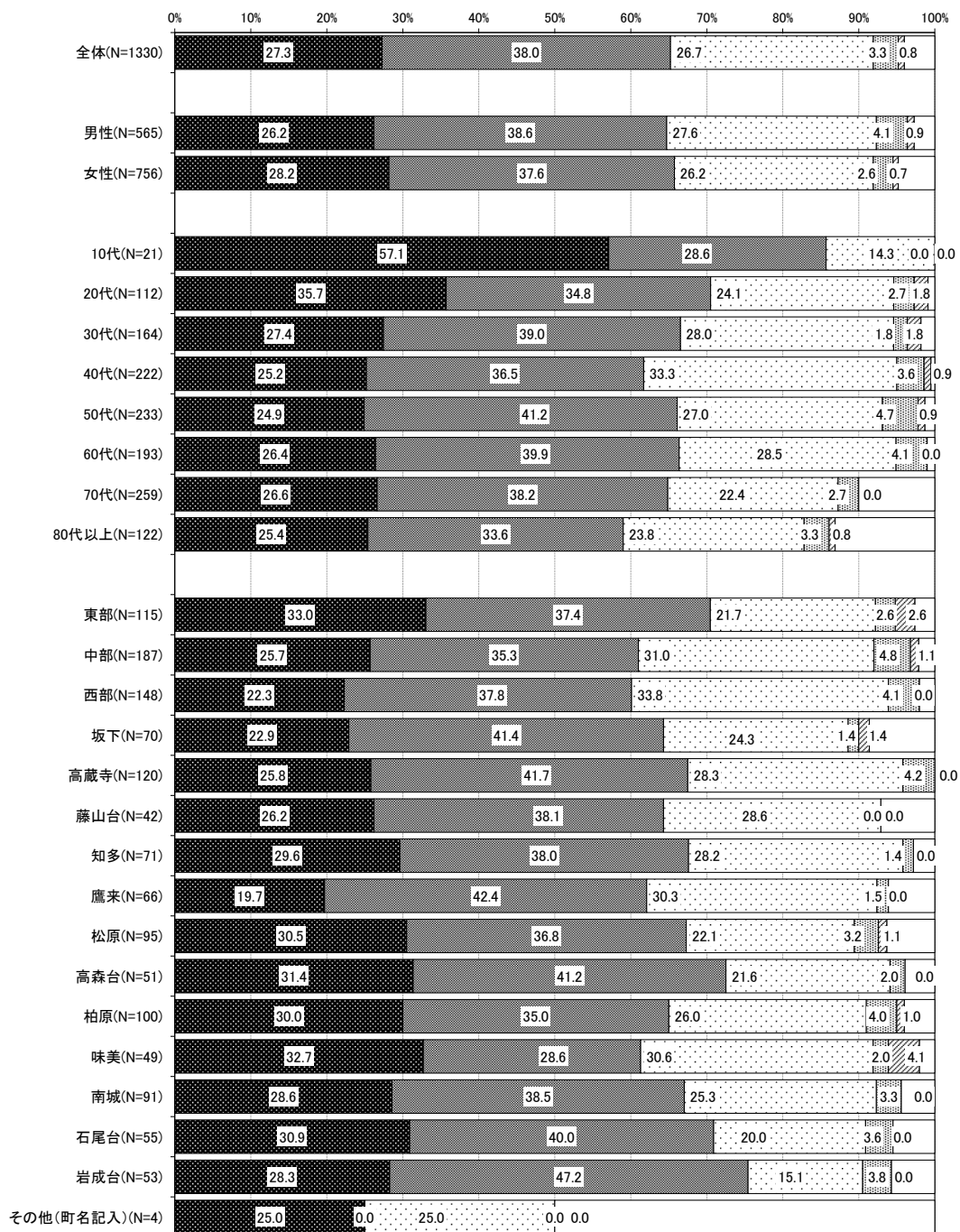
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

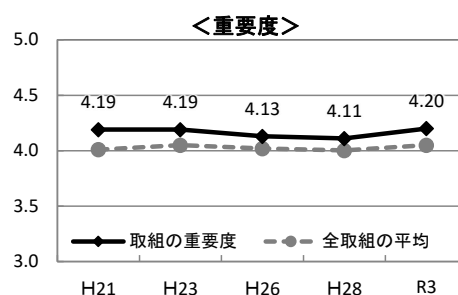
中学校区別



41. ごみの減量と資源の有効活用

「重要である」が42.7%、「どちらかといえば重要である」が34.4%であり、合わせて77.1%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.20であり、平成28年度調査からは0.09ポイント増加しています。(平成28年度調査の「36.ごみ減量」の値と比較しています。)



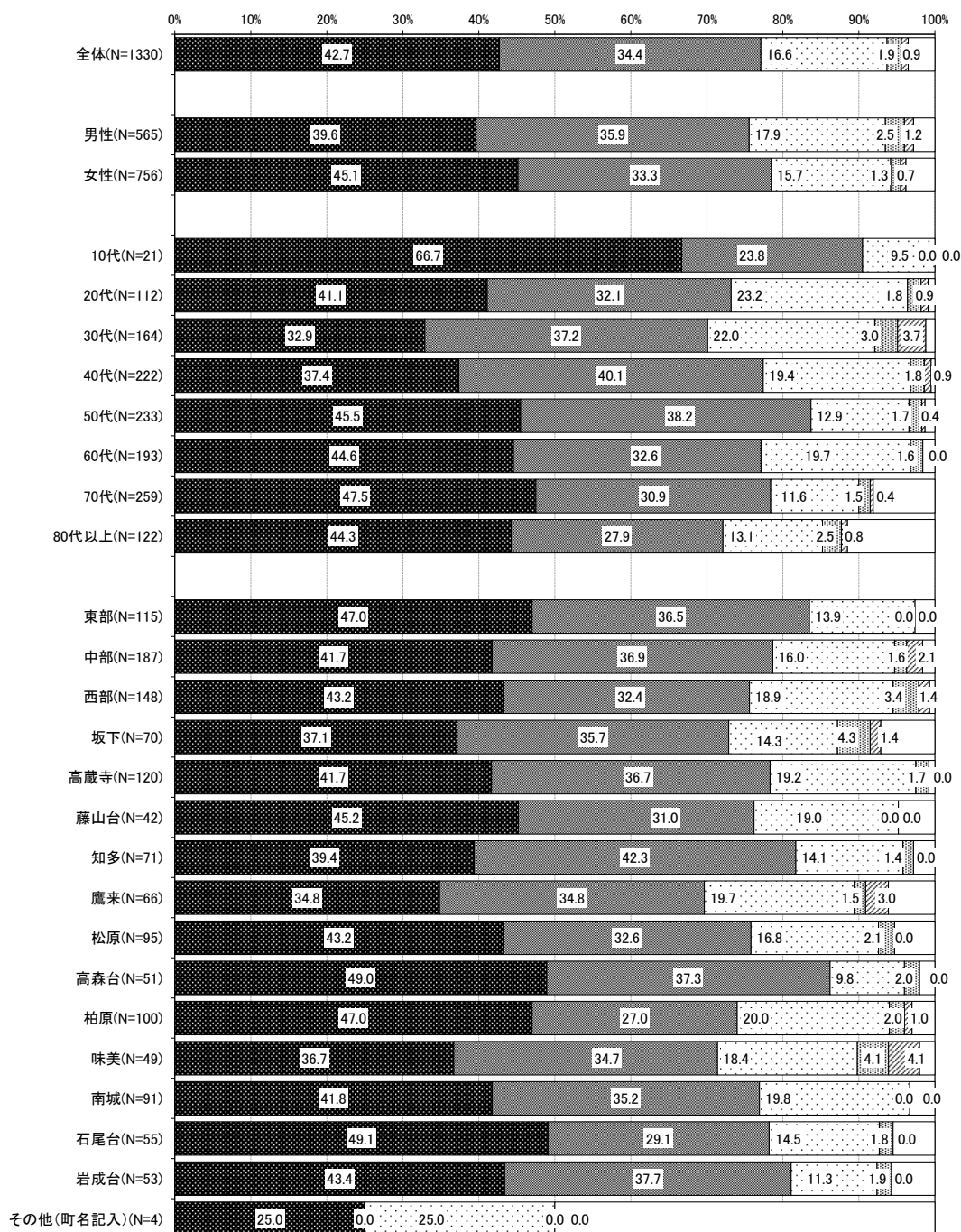
☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☐ どちらかといえば重要ではない
 ☒ 重要ではない
 ☐ 無回答

全体

性別

年代別

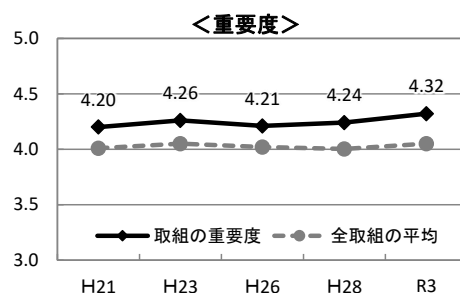
中学校区別



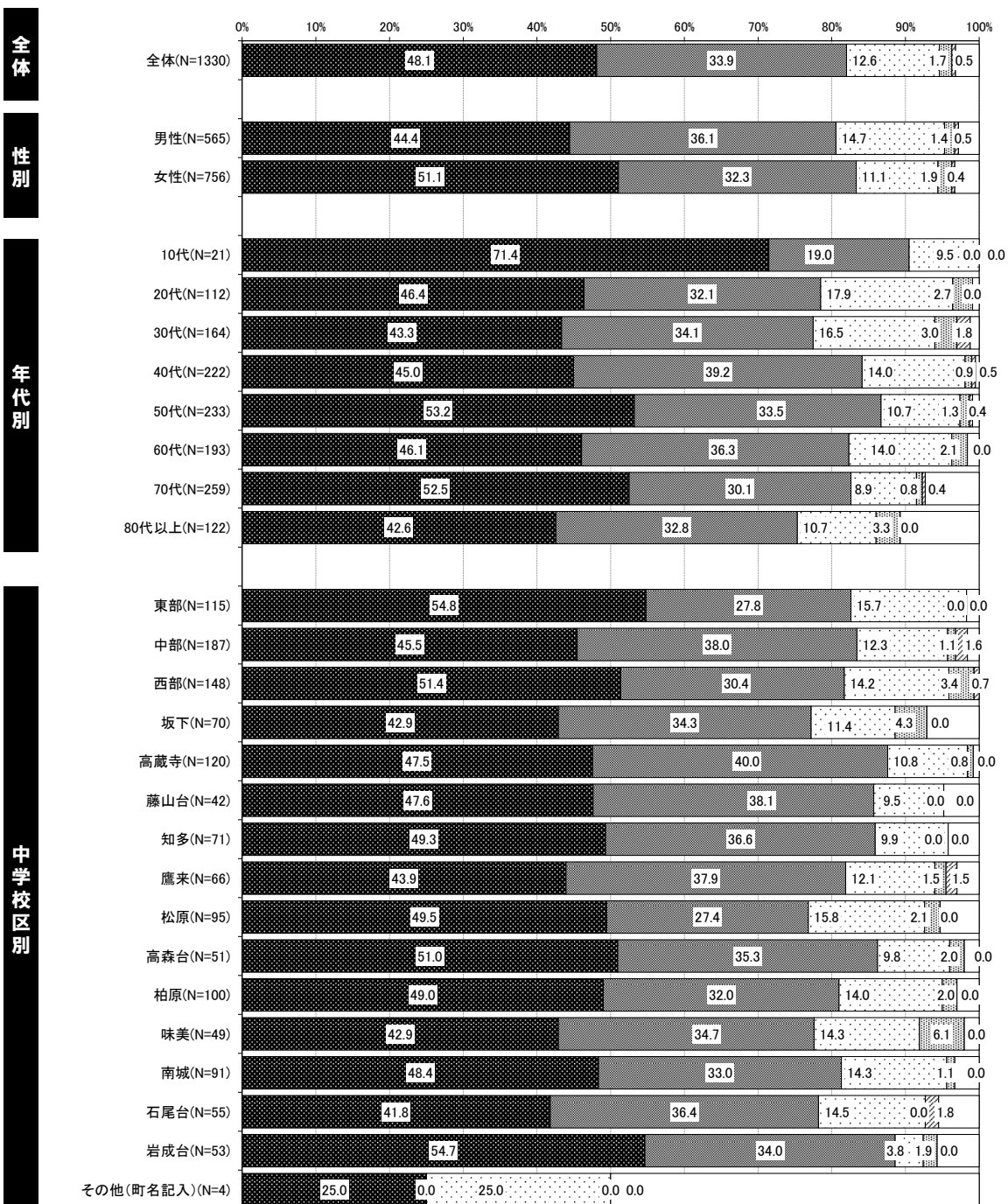
42. ごみ出しルールやマナーを守るなど、地域における環境美化意識の向上

「重要である」が48.1%、「どちらかといえば重要である」が33.9%であり、合わせて82.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.32であり、平成28年度調査からは0.08ポイント増加しています。(平成28年度調査の「43.環境美化」の値と比較しています。)



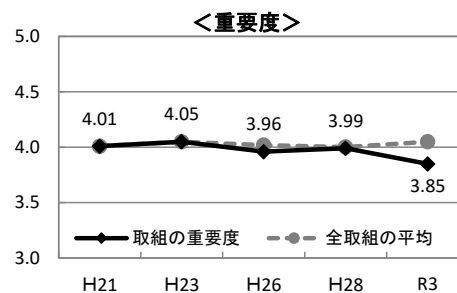
重要である
 どちらかといえば重要である
 どちらともいえない
 どちらかといえば重要ではない
 重要ではない
 無回答



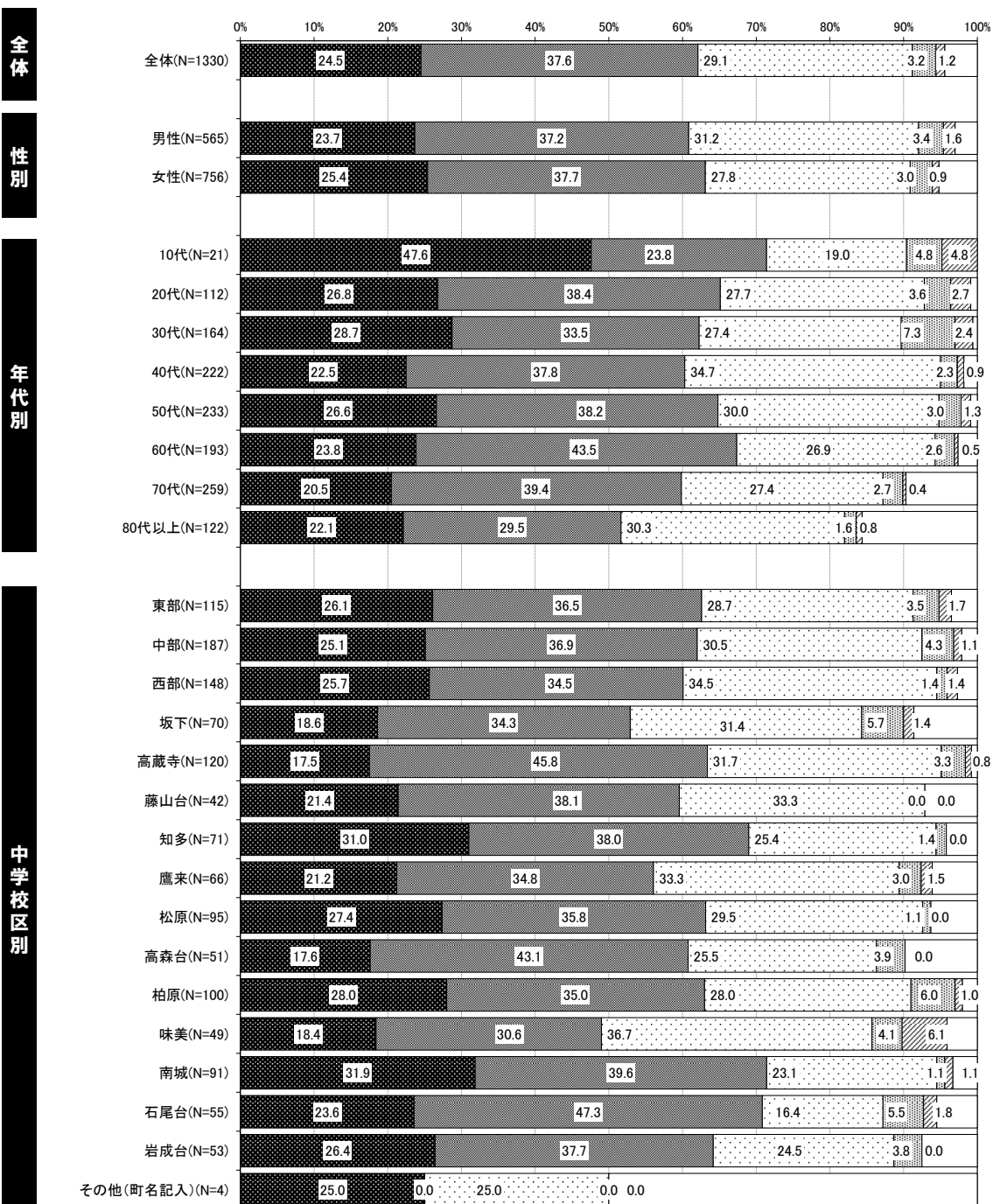
43. 広報誌やホームページ、SNSなどを活用した市政情報の分かりやすい発信

「重要である」が24.5%、「どちらかといえば重要である」が37.6%であり、合わせて62.1%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.85であり、平成28年度調査からは0.14ポイント減少しています。(平成28年度調査の「45. 情報提供」の値と比較しています。)



■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



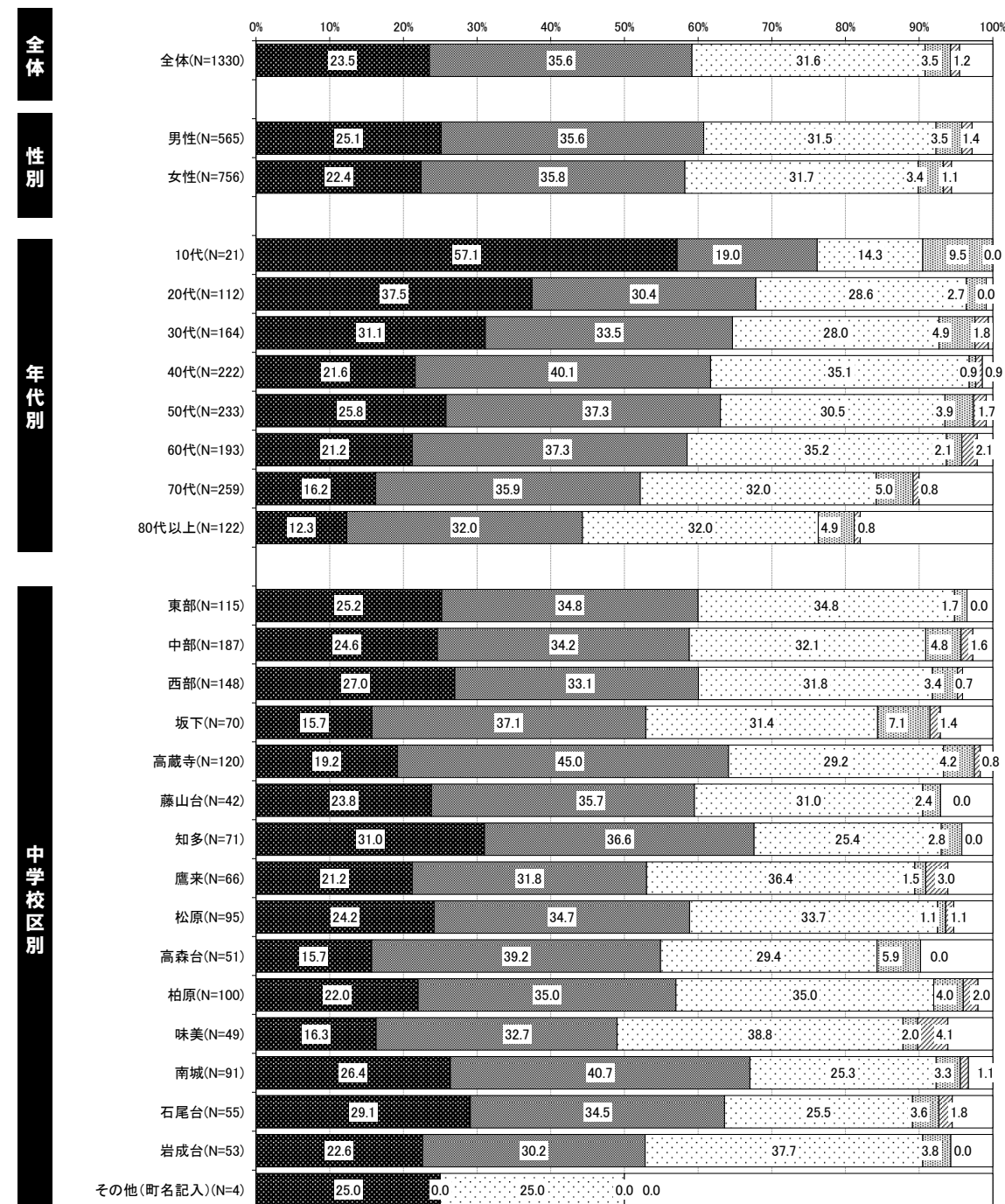
44. デジタル技術を活用した市民サービスの向上

「重要である」が 23.5%、「どちらかといえば重要である」が 35.6%であり、合わせて 59.1%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.80 となっています。

※平成 28 年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

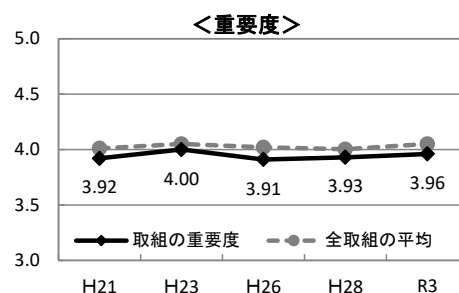
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



45. 計画的な行政運営と自立した財政運営

「重要である」が31.4%、「どちらかといえば重要である」が31.1%であり、合わせて62.5%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.96であり、平成28年度調査からは0.03ポイント増加しています。(平成28年度調査の「48.行財政運営」の値と比較しています。)



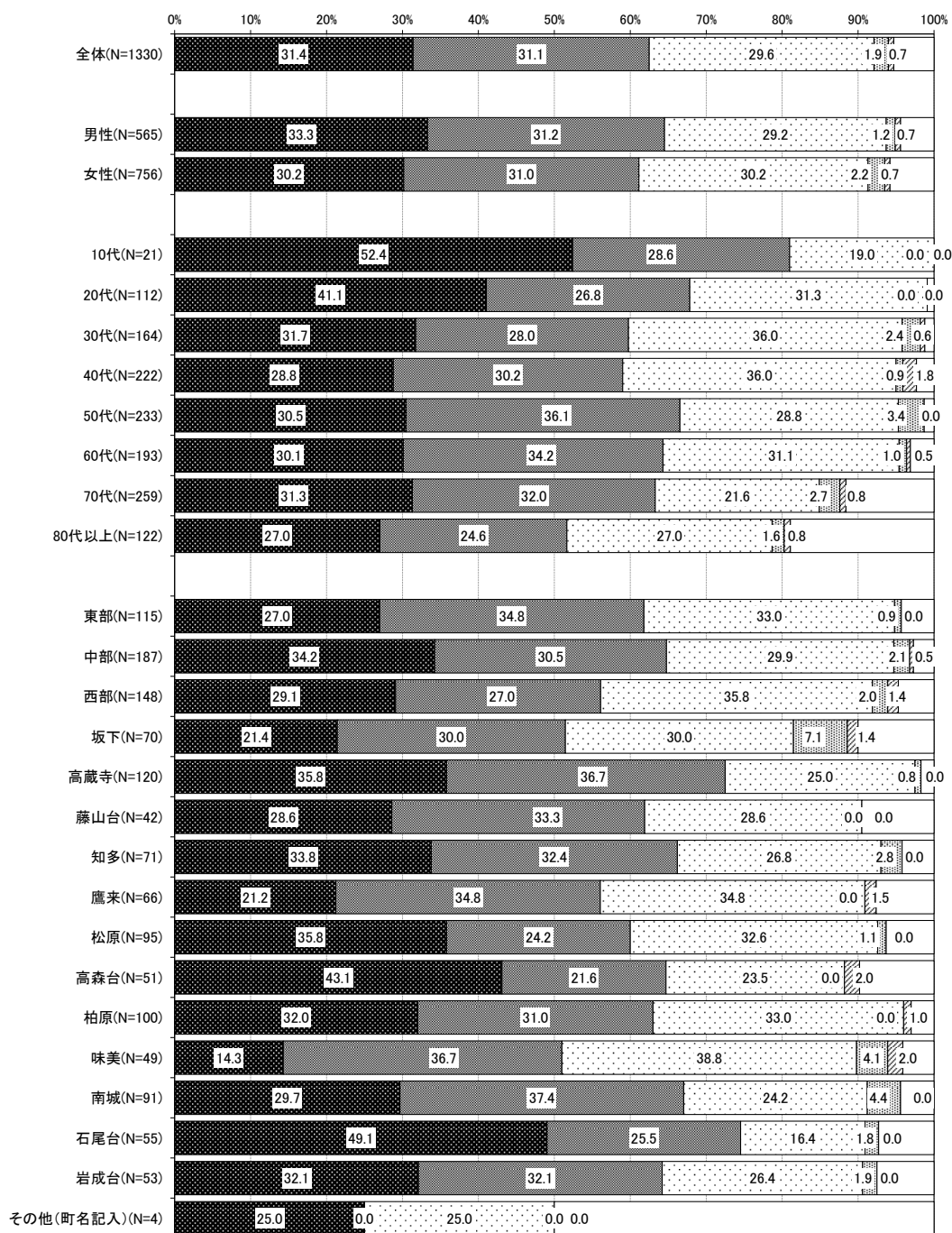
☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☐ どちらかといえば重要ではない
 ☐ 重要ではない
 ☐ 無回答

全体

性別

年代別

中学校区別



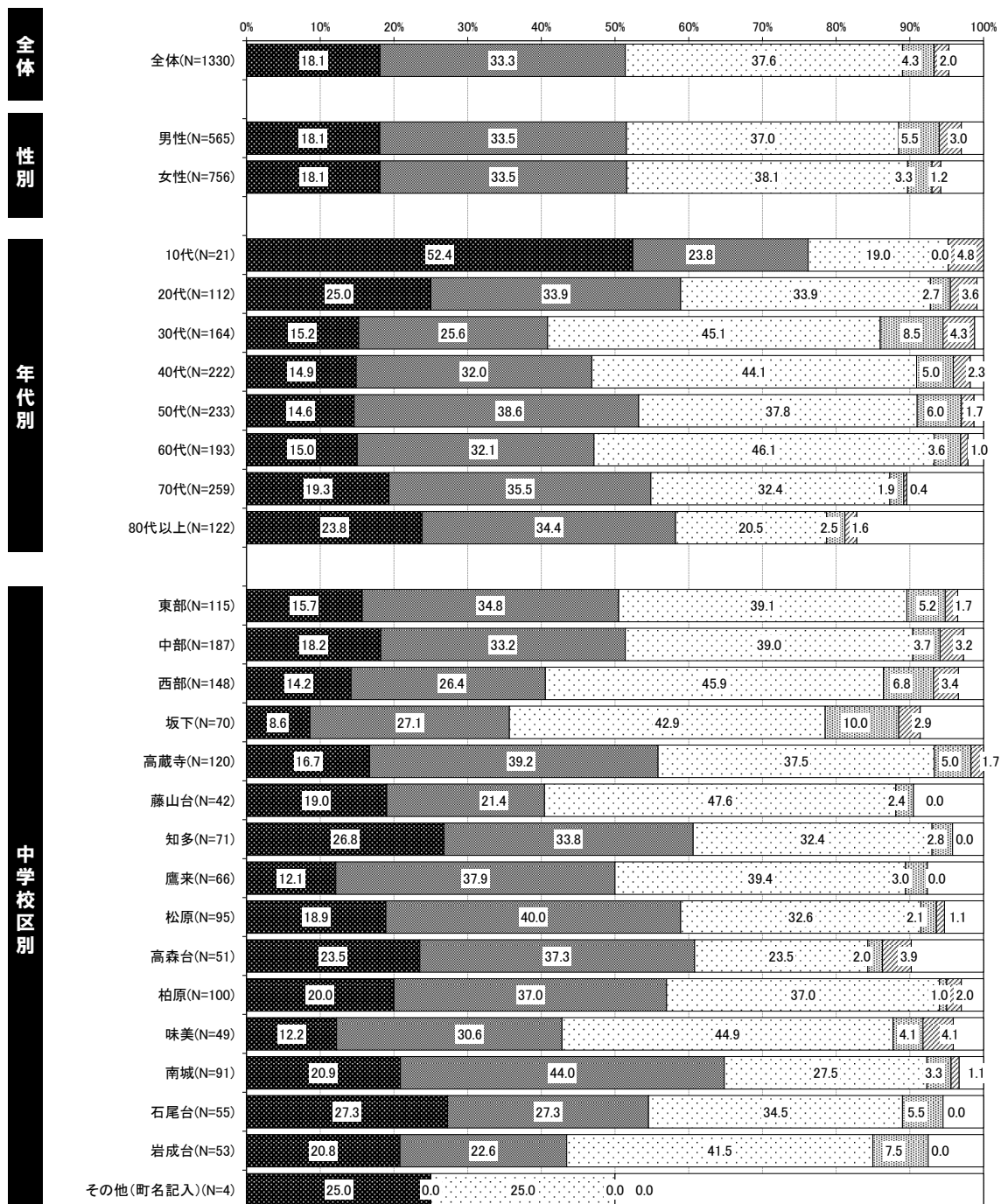
46. 市民の春日井市に対する愛着や誇りの醸成

「重要である」が 18.1%、「どちらかといえば重要である」が 33.3%であり、合わせて 51.4%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.64 となっています。

※平成 28 年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



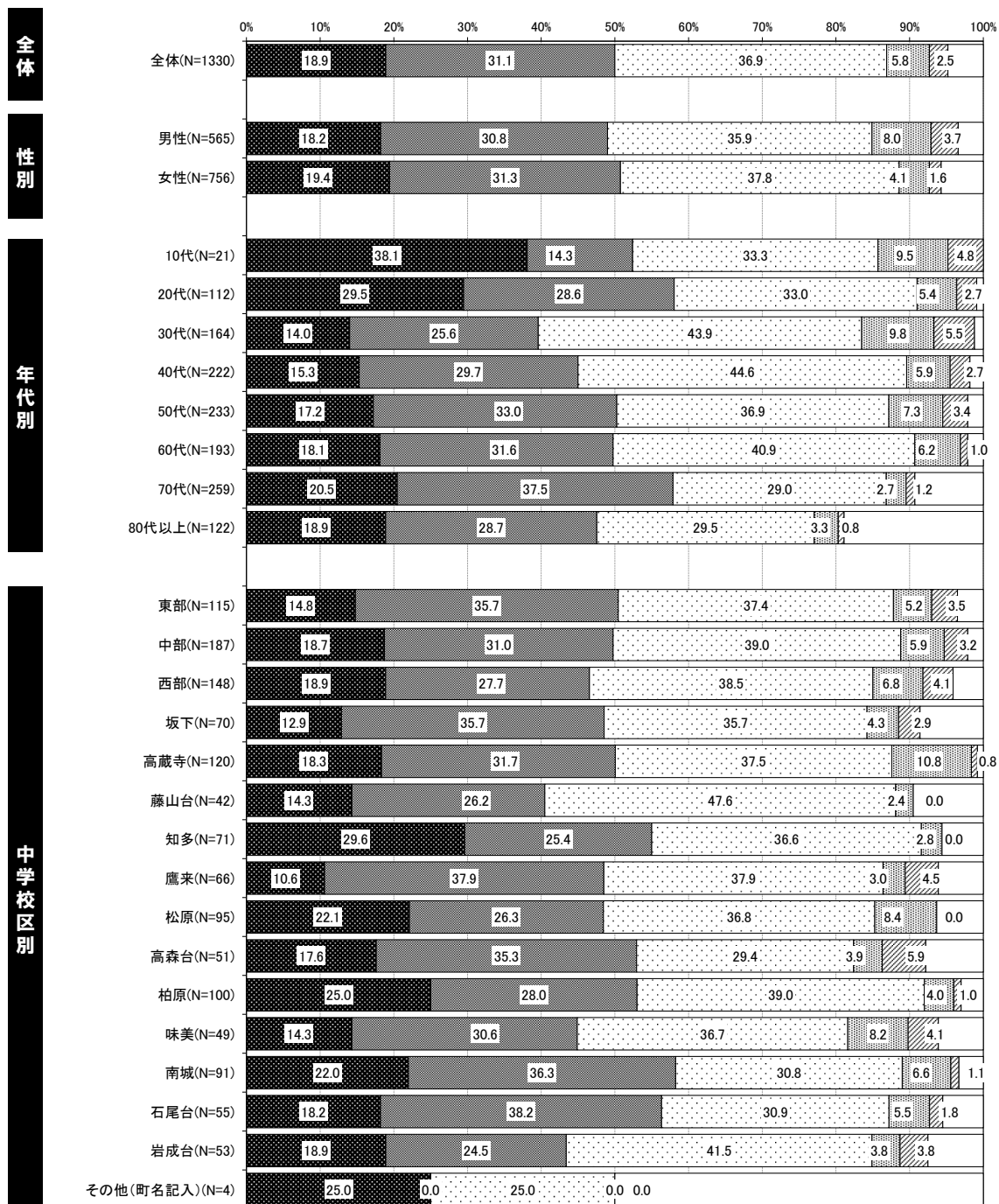
47. 春日井市の魅力の市内外への発信

「重要である」が 18.9%、「どちらかといえば重要である」が 31.1%であり、合わせて 50.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.61 となっています。

※平成 28 年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

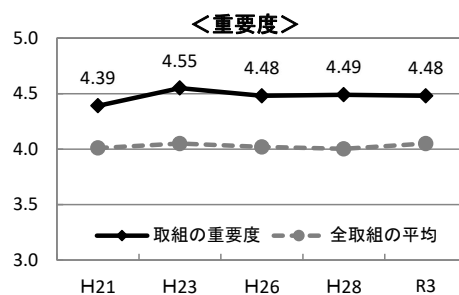
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



48. 災害に対して不安なく暮らせる

「重要である」が59.2%、「どちらかといえば重要である」が25.0%であり、合わせて84.2%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.48であり、平成28年度調査からは0.01ポイント減少しています。（平成28年度調査の「8.防災」の値と比較しています。）



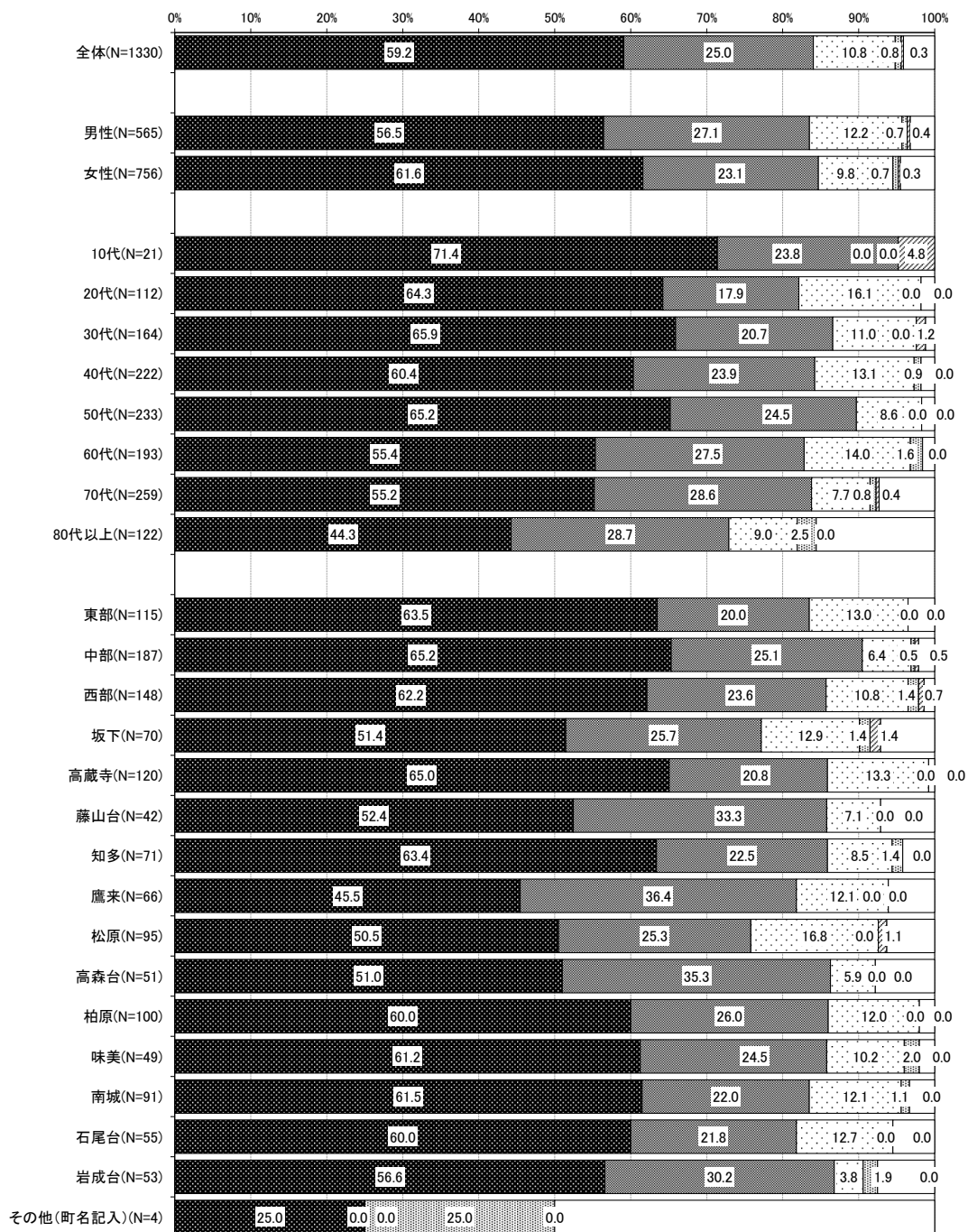
☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☐ どちらかといえば重要ではない
 ☒ 重要ではない
 ☐ 無回答

全体

性別

年代別

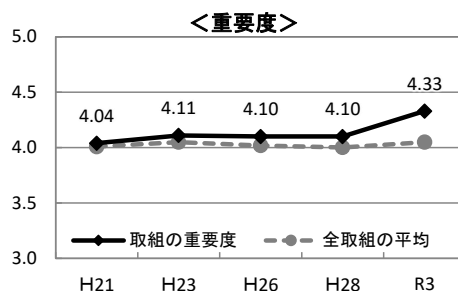
中学校区別



49. 誰もが、不便を感じずに移動できる

「重要である」が48.6%、「どちらかといえば重要である」が31.4%であり、合わせて80.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.33であり、平成28年度調査からは0.23ポイント増加しています。(平成28年度調査の「28. 交通の利便」の値と比較しています。)



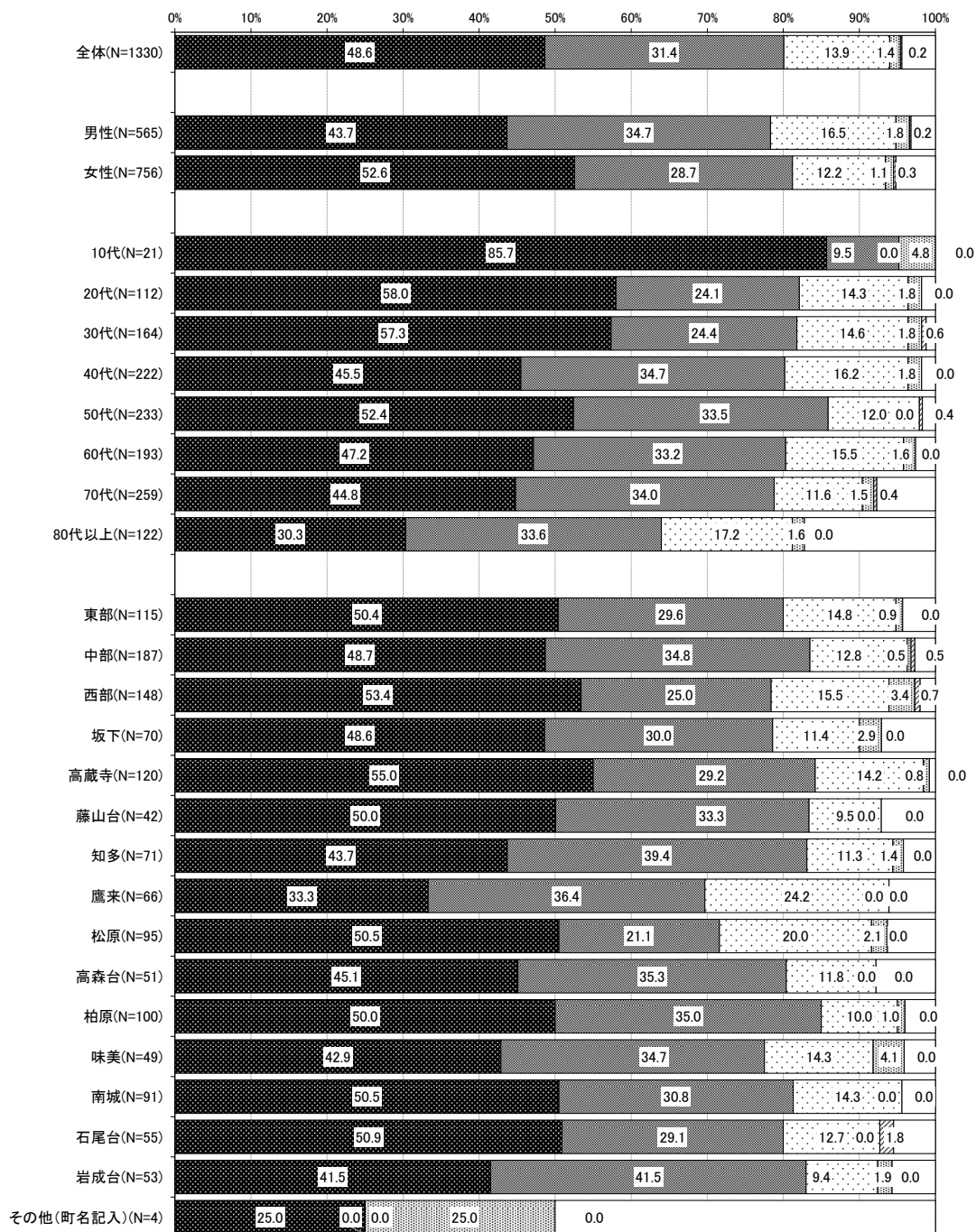
☒ 重要である
 ☒ どちらかといえば重要である
 ☐ どちらともいえない
 ☐ どちらかといえば重要ではない
 ☐ 重要ではない
 ☐ 無回答

全体

性別

年代別

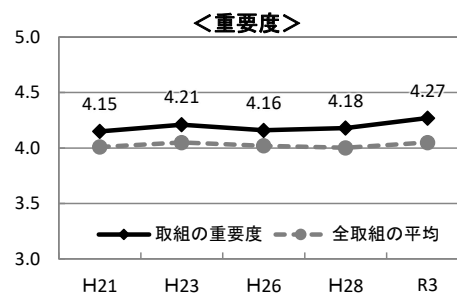
中学校区別



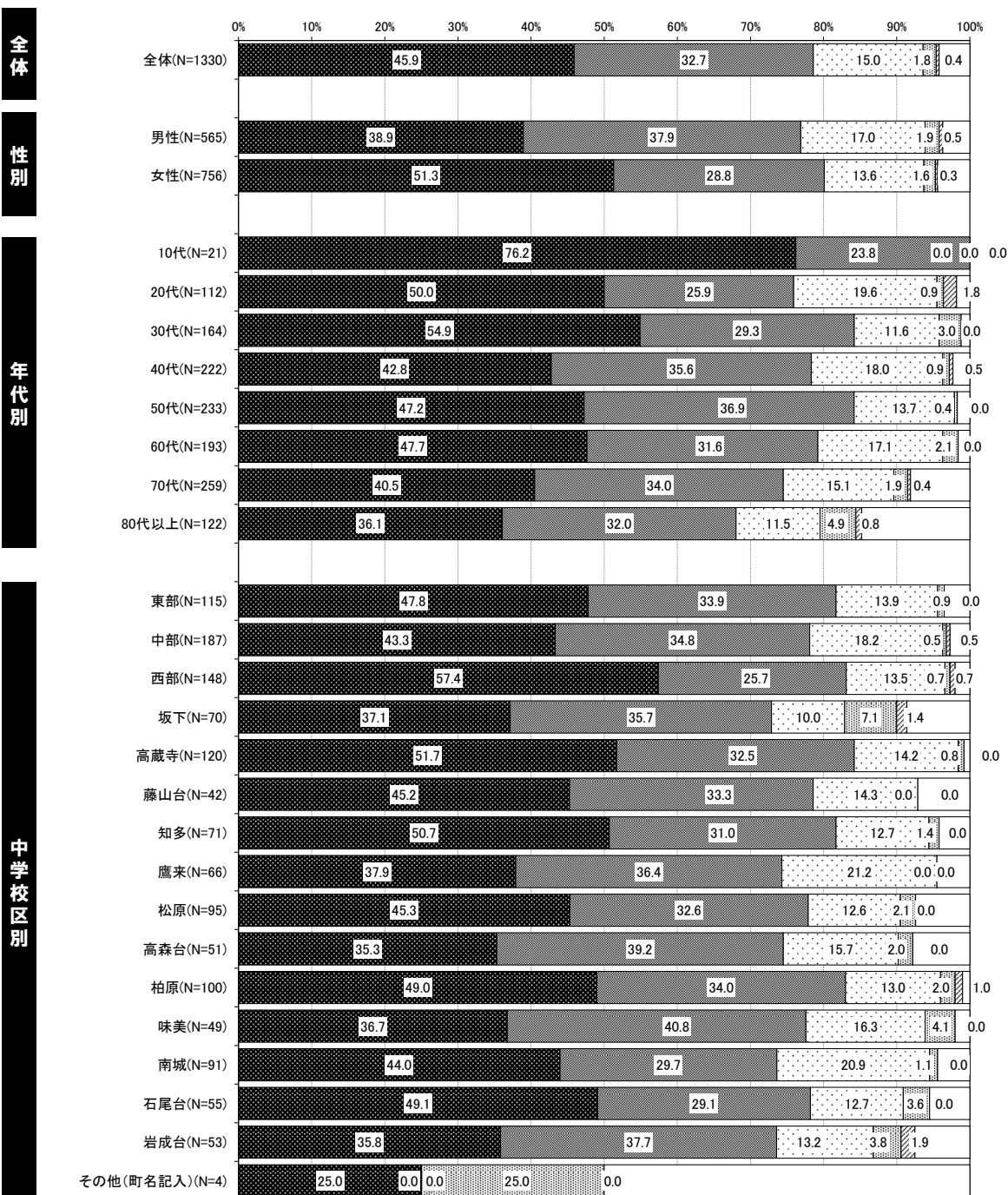
50. 自転車や歩行者にとって生活に密着した道路が通行しやすい

「重要である」が45.9%、「どちらかといえば重要である」が32.7%であり、合わせて78.6%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、4.27であり、平成28年度調査からは0.09ポイント増加しています。(平成28年度調査の「41.生活道路」の値と比較しています。)



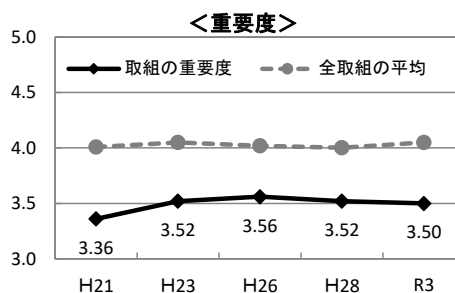
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答



51.高蔵寺ニュータウンの再生が進んでいる

「重要である」が18.3%、「どちらかといえば重要である」が24.7%であり、合わせて43.0%が重要であると回答しています。

5段階評価による平均値は、3.50であり、平成28年度調査からは0.02ポイント減少しています。(平成28年度調査の「29.ニュータウン」の値と比較しています。)



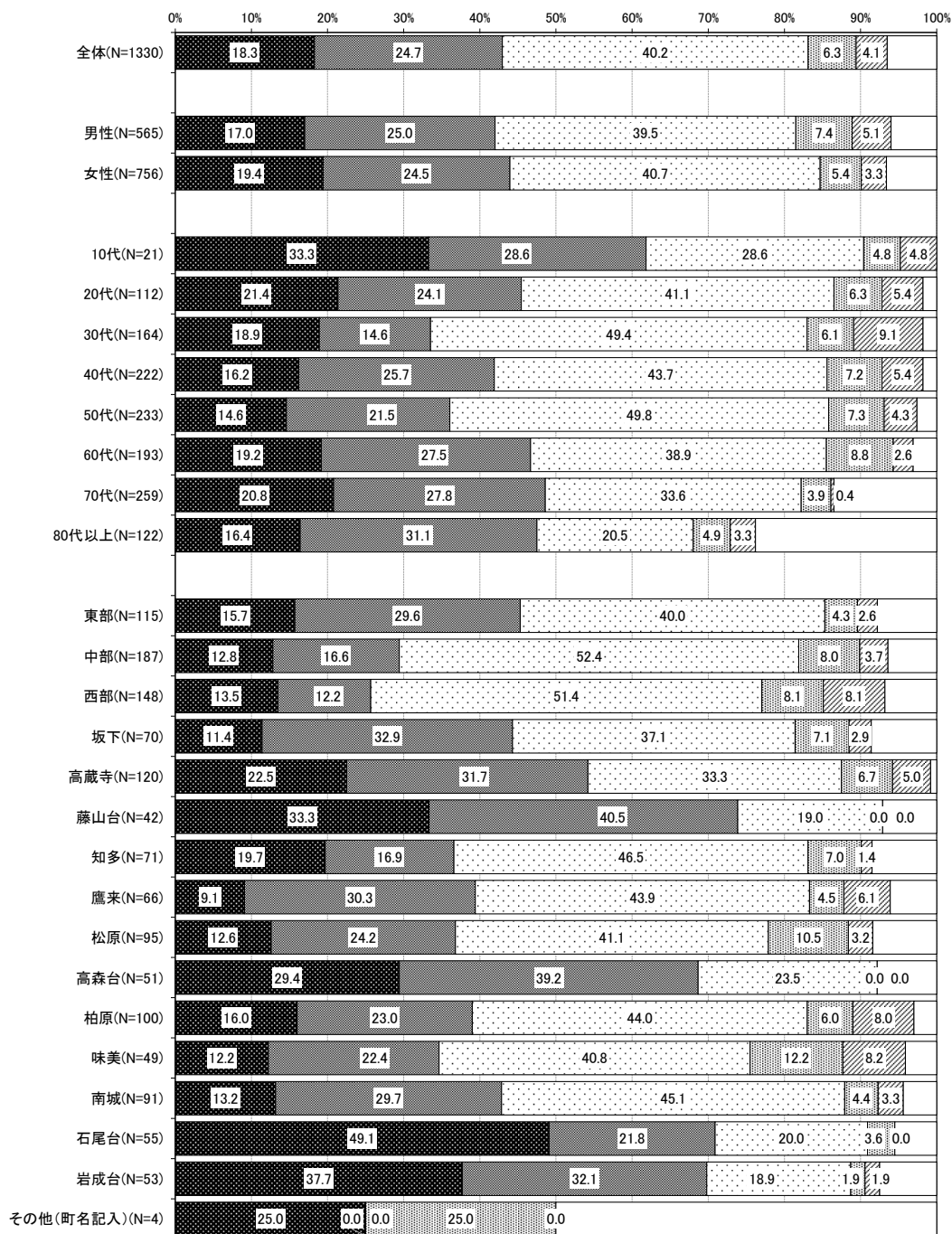
■ 重要である ■ どちらかといえば重要である □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば重要ではない ▩ 重要ではない □ 無回答

全体

性別

年代別

中学校区別



(6) 市の取組全般に対する満足度（設問5）

『全体的にみて、これまでの市の取組に満足していますか?』と5段階の評価でたずねたところ、「満足」が5.0%、「やや満足」が28.2%であり、合わせて33.2%が満足と評価しています。

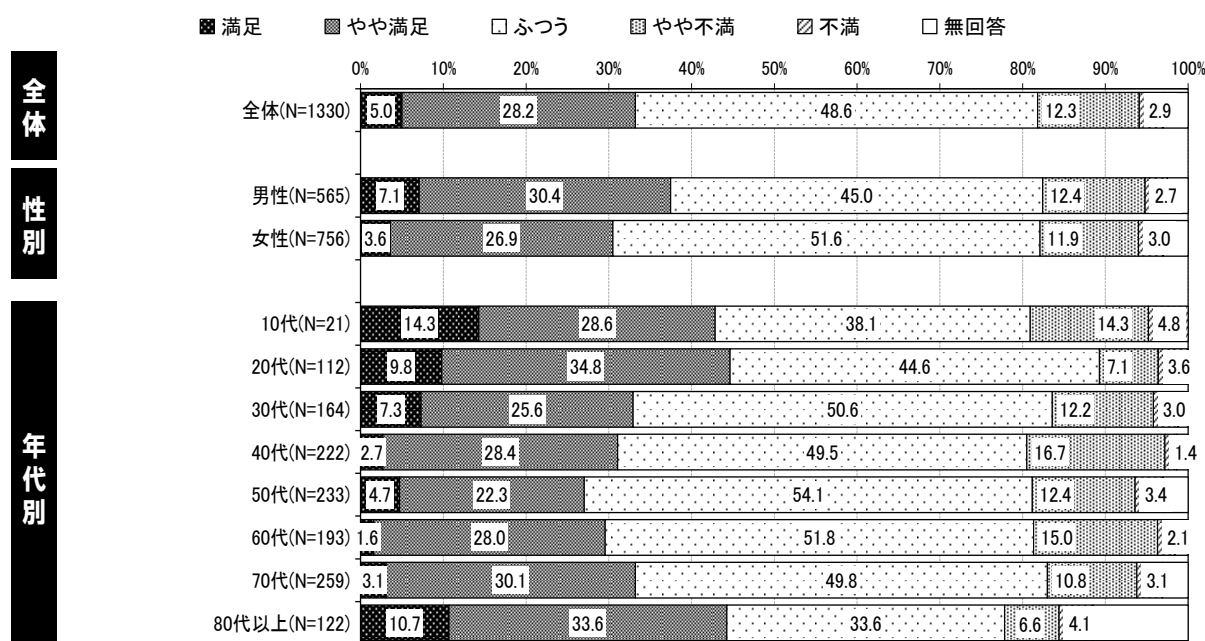
参考として、平成28年度調査では32.3%が満足と回答しており、今回の調査では0.9ポイント増加しています。

一方、「不満」が2.9%、「やや不満」が12.3%であり、合わせて15.2%が不満と評価しています。

参考として、平成28年度調査では13.4%が不満と回答しており1.8ポイント増加しています。

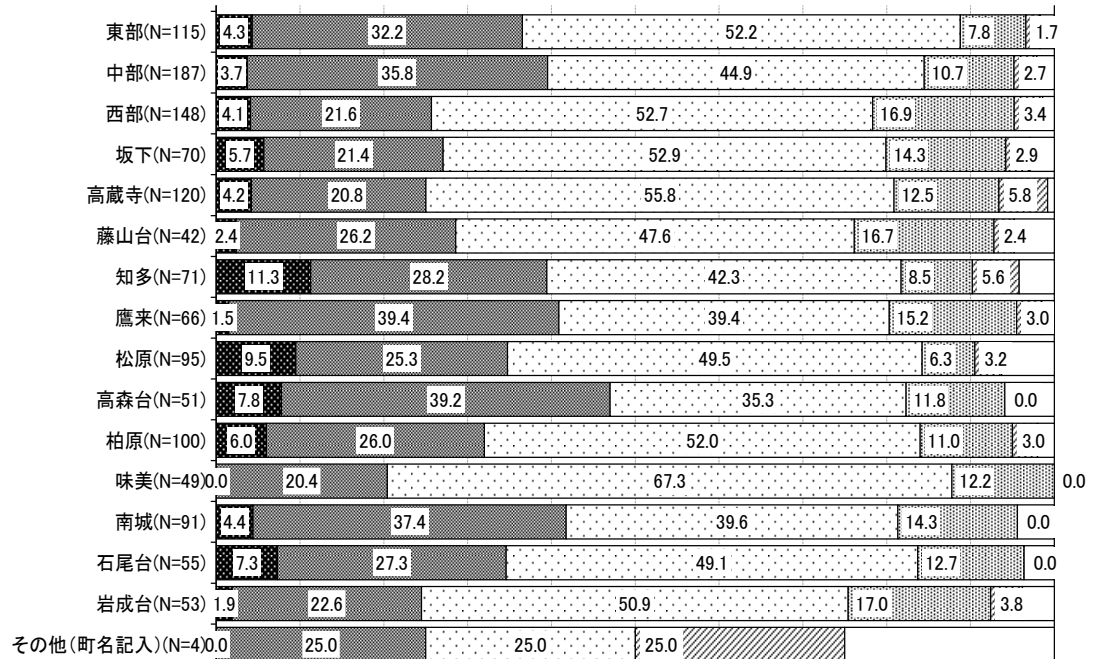
性別	「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、男性が37.5%、女性が30.5%、不満と評価した割合は男性が15.1%、女性が14.9%といずれも男性が女性を上回っています。
年代別	「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、20代で44.6%、80代以上でも44.3%と高く、不満と評価した割合は、10代で19.1%、40代で18.1%と高くなっています。
中学校区別	「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、高森台校区で47.0%と高く、不満と評価した割合は、岩成台校区で20.8%と高くなっています。
居住年数別	「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、2年以上5年未満で42.9%と高く、不満と評価した割合は、5年以上10年未満で16.4%と高くなっています。
職業別	「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、農業が60.0%、学生が50.0%と高くなっています。
通勤通学地別	「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、多治見市以外の愛知県外で75.1%、多治見市内で50.0%と高くなっています。

図 56 市の取組全般に対する満足度

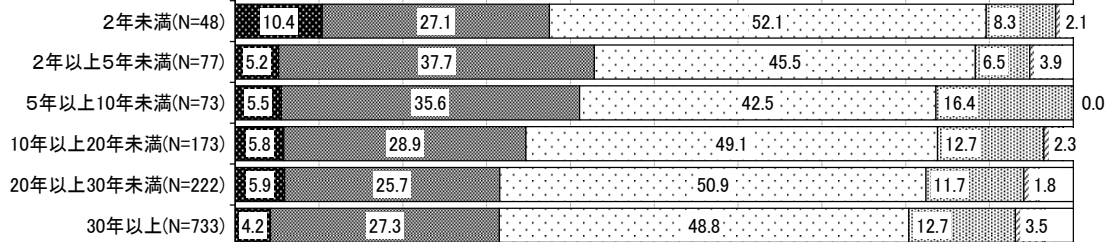


■ 満足 ■ やや満足 □ ふつう ■ やや不満 ■ 不満 □ 無回答

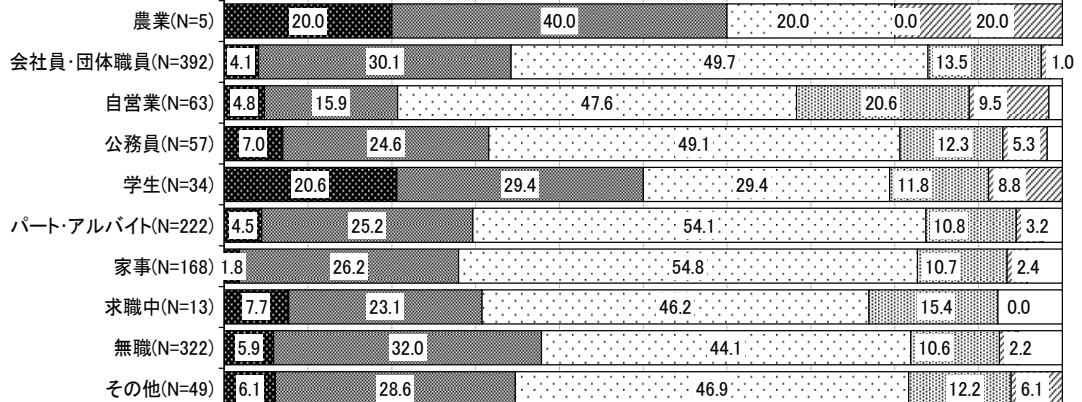
中学校区別



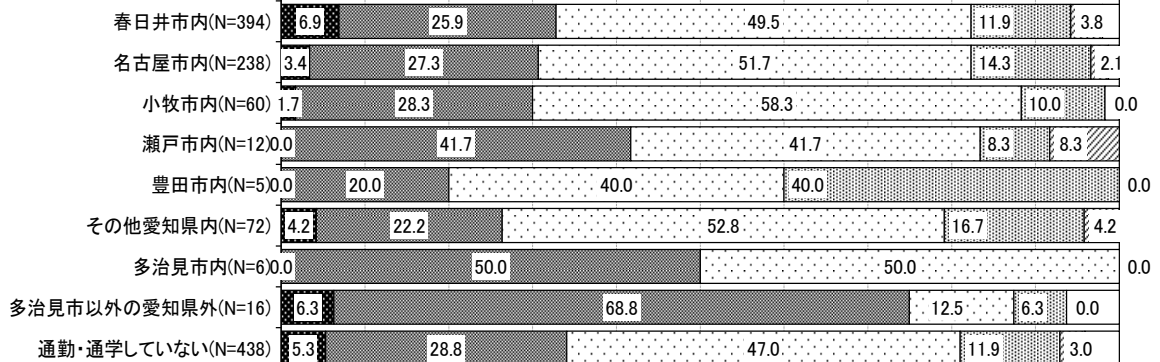
居住年数別



職業別



通勤通学地別



3 市民の暮らしについて

(1) 暮らしについて（設問6）

日常生活の現状や、春日井市のまちや地域の状況に対する認識についてたずねました。

■ 暮らしについての調査項目

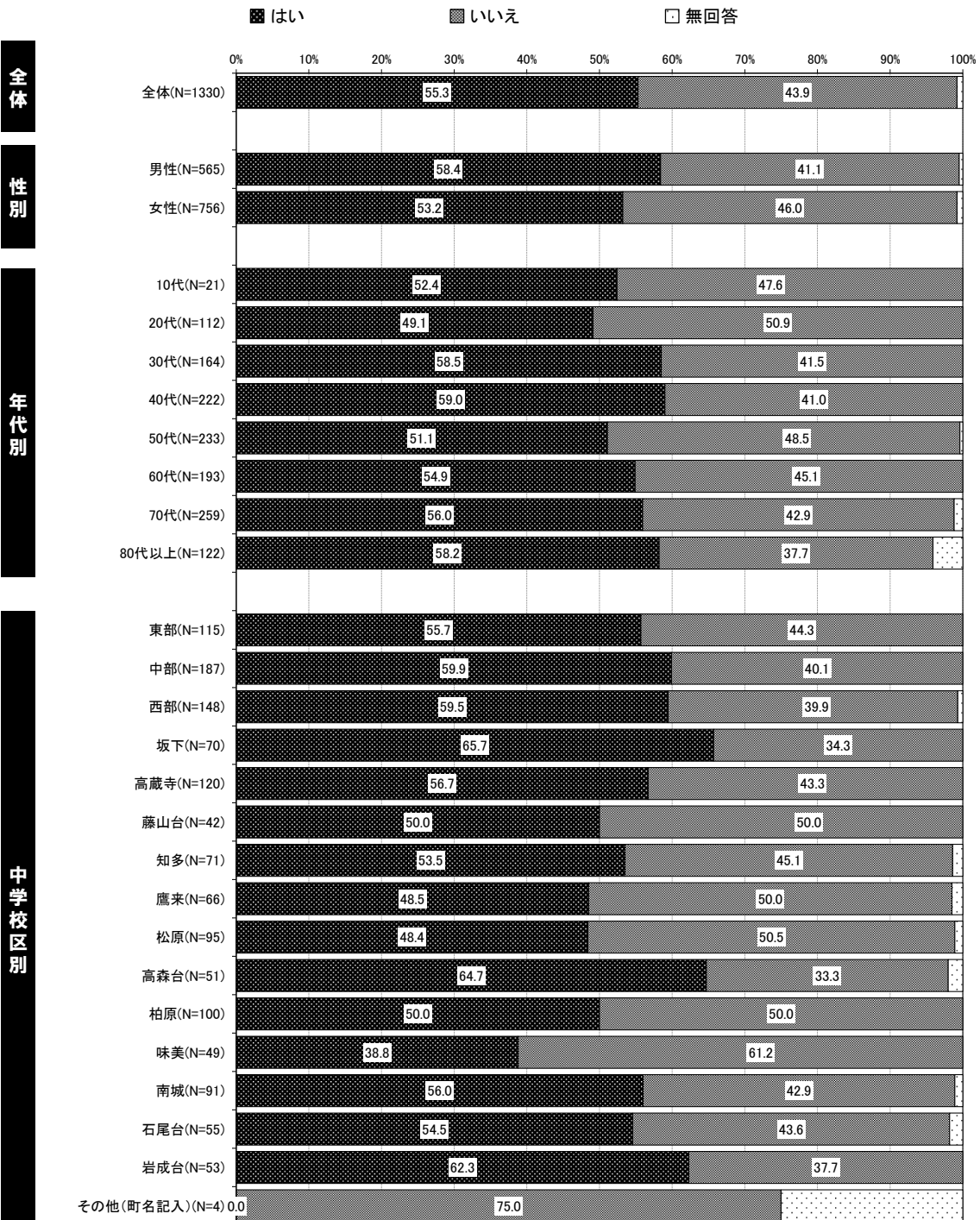
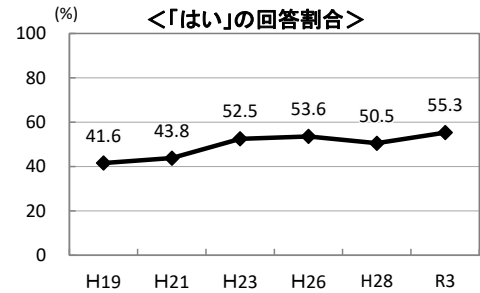
政策分野	主な項目	項目数
政策分野 1 防災・生活安全	・あなたの家庭では、地震や水害などの災害に対して日頃から準備をしていますか？ ・あなたが住まいの地域では、犯罪の起きそうな場所が減っていると思いますか？	4 項目
政策分野 2 健康・福祉	・日頃から、健康づくりのためにしていることはありますか？ ・健康を維持できる環境が整っていると思いますか？	5 項目
政策分野 3 子育て・教育	・あなたや身近な方の職場では、育児休業がとりやすいと思いますか？ ・身の回りで「虐待ではないか？」と思うようなことがあったとき、どこへ通報すればよいか知っていますか？	4 項目
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	・ボランティア活動や町内会活動、NPO活動など、市民活動に参加したことがありますか？ ・性別による差別意識がなくなっていると思いますか？ ・あなたがしたいスポーツをする環境が整っていると思いますか？	10 項目
政策分野 5 都市基盤・産業	・駅周辺にお気に入りのお店や場所、イベントがありますか？ ・春日井市の企業振興策が適切だと思いますか？	12 項目
政策分野 6 環境	・再生可能エネルギーの活用や省エネ行動の実践など、環境にやさしい取組を行っていますか？ ・リサイクル（再生利用）がされるよう資源の分別を心がけていますか？	4 項目
行政運営・地域資源を活用した活力の創出	・市政に関して必要な情報を得ていると思いますか？ ・市民ニーズに応じた行政サービスがなされていると思いますか？	7 項目
その他	・新型コロナウイルス感染症により、日常生活に大きな変化がありましたか？ ・あなたや身近な方は、新型コロナウイルス感染症により、働き方に大きな変化がありましたか？	2 項目
60 歳以上の方への設問	・趣味や健康づくり、町内会等の活動に参加していますか？	1 項目
障がい者手帳をお持ちの方への設問	・あなた（障がい者手帳をお持ちの方）は、日常生活を送るために、必要なサービスを受けることができますか？	1 項目
自転車に乗る方への設問	・自転車に乗るときはヘルメットを着用していますか？ ・自転車損害賠償保険等に加入していますか？	2 項目

1. あなたの家庭では、地震や水害などの災害に対して日頃から準備をしていますか？

災害への備えをしている家庭は 55.3% となっています。

平成 28 年度調査からは 4.8 ポイント増加しています。

年代別で見ると、20 代が 49.1% と低くなっています。

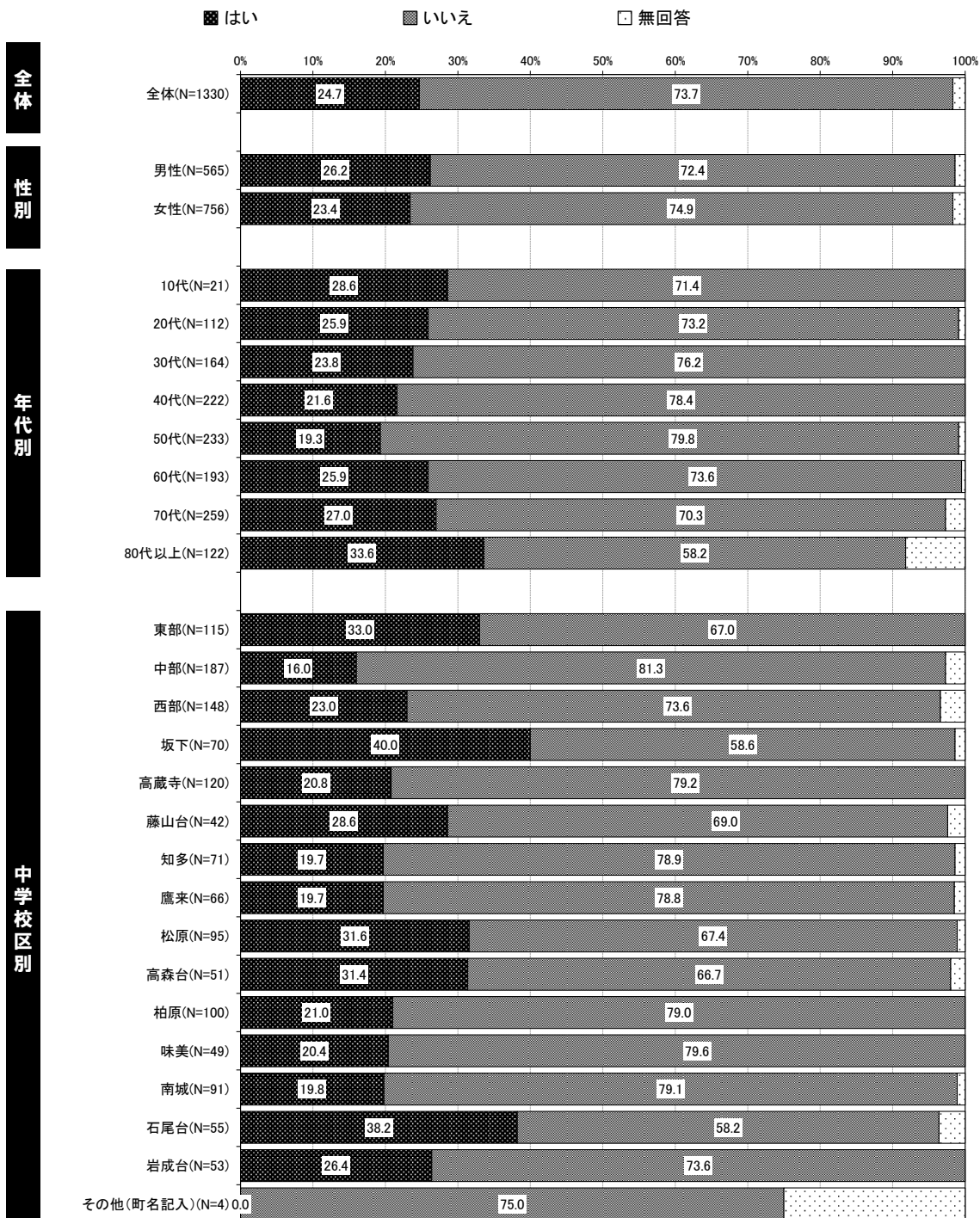
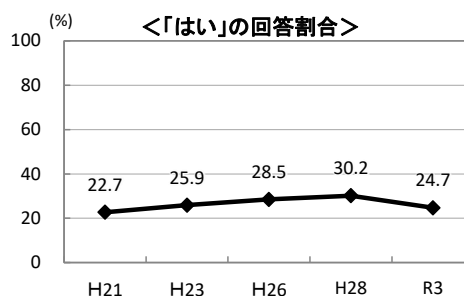


2. あなたがお住まいの地域では、自主的な防災活動が充実していると思いますか？

地域の自主的な防災活動が充実していると思う市民は24.7%となっています。

平成28年度調査からは5.5ポイント減少しています。

中学校区別で見ると、坂下校区が40.0%、石尾台校区が38.2%と高くなっています。

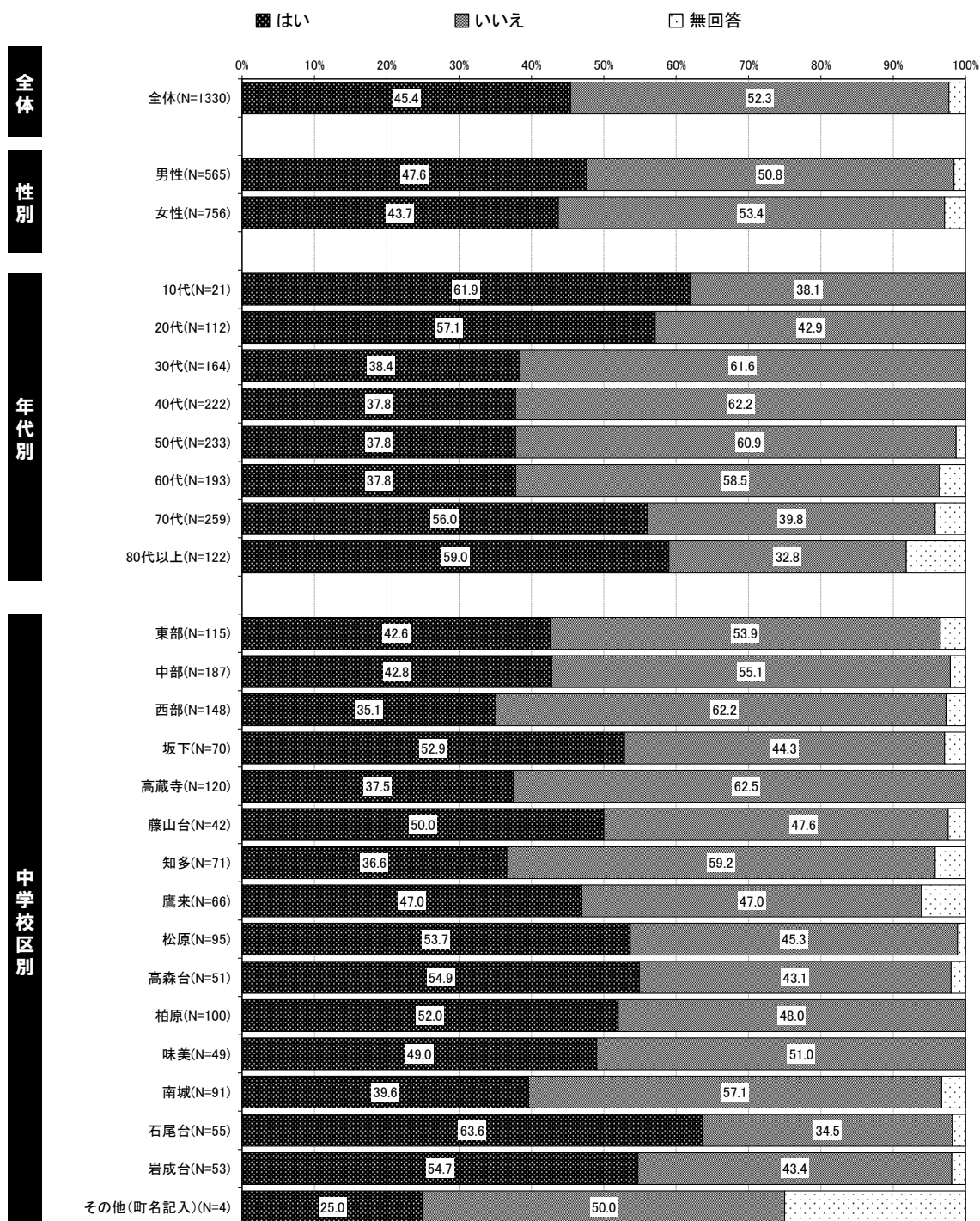
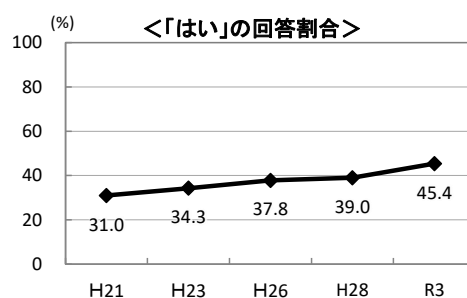


3. あなたがお住まいの地域では、犯罪の起きそうな場所が減っていると思いますか？

地域で犯罪の起きそうな場所が減っていると思う市民は45.4%となっています。

平成28年度調査からは6.4ポイント増加しています。

中学校区別で見ると、西部校区が35.1%、知多校区が36.6%、高蔵寺校区が37.5%と低くなっています。

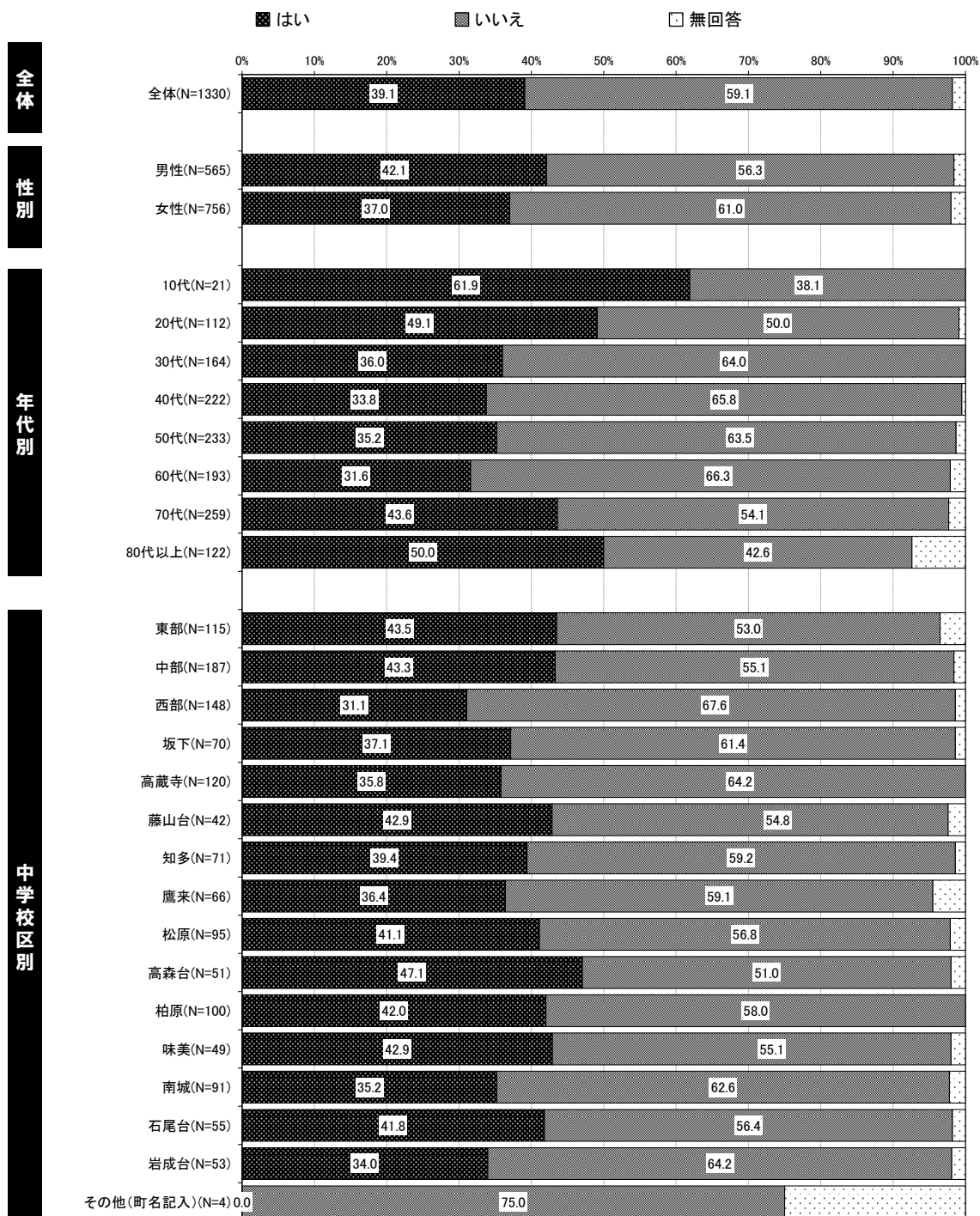
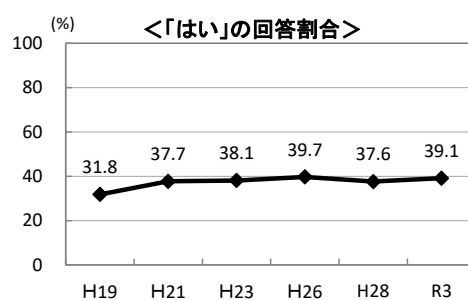


4. あなたの身の回りでは、道路の安全対策が進んできていると思いますか？

道路の安全対策が進んできていると思う市民は39.1%となっています。

平成28年度調査からは1.5ポイント増加しています。

中学校区別で見ると、高森台校区が47.1%と高くなっています。

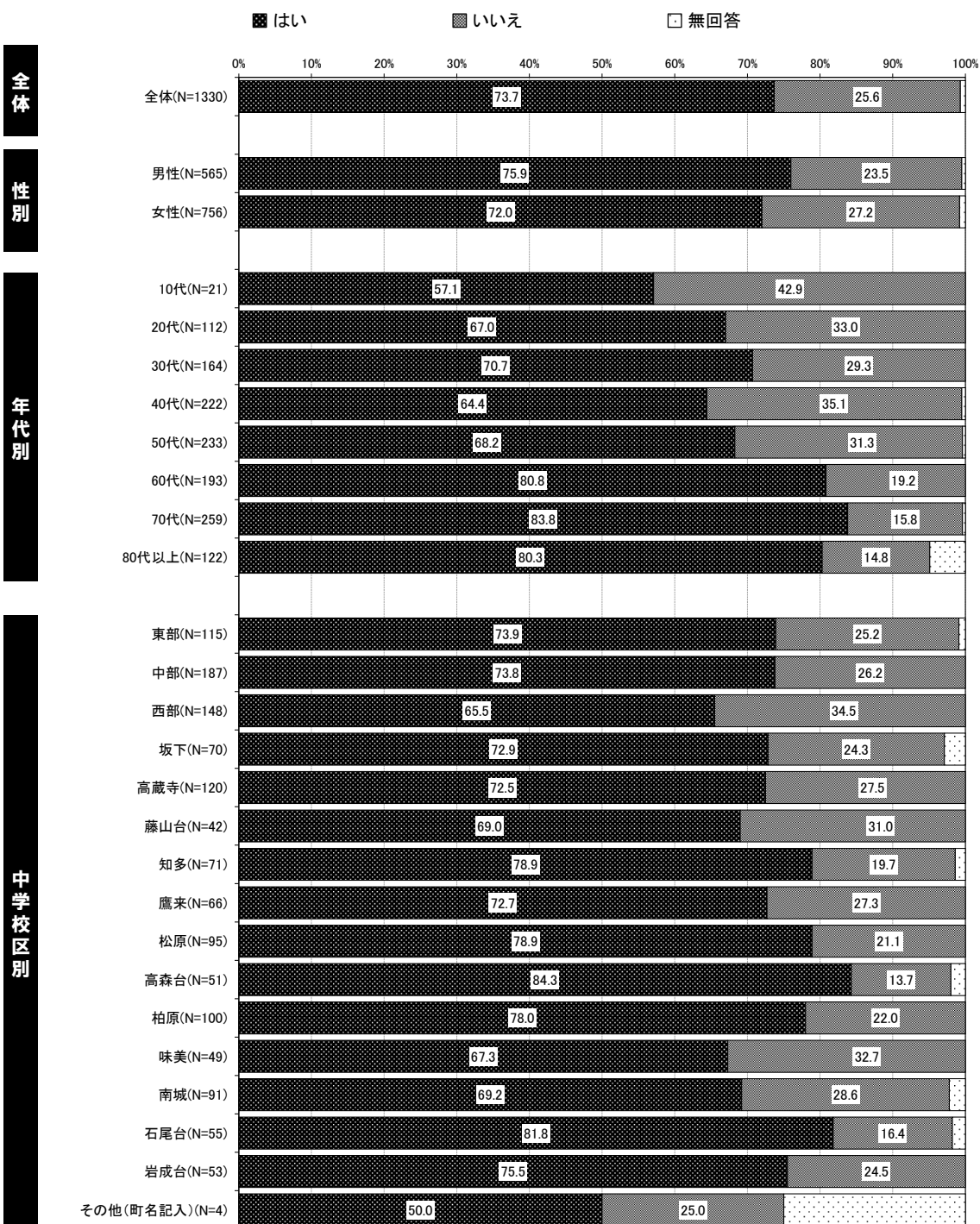
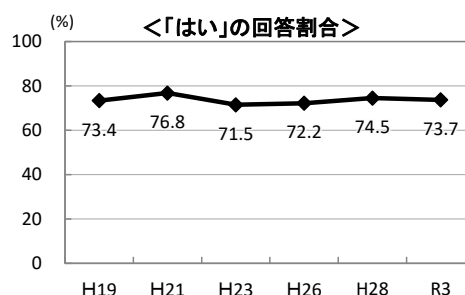


5. 日頃から、健康づくりのためにしていることがありますか？

健康づくりのためにしていることがある市民は73.7%となっています。

平成28年度調査からは0.8ポイント減少しています。

年代別で見ると、70代が83.8%、60代が80.8%、80代以上が80.3%と高くなっています。

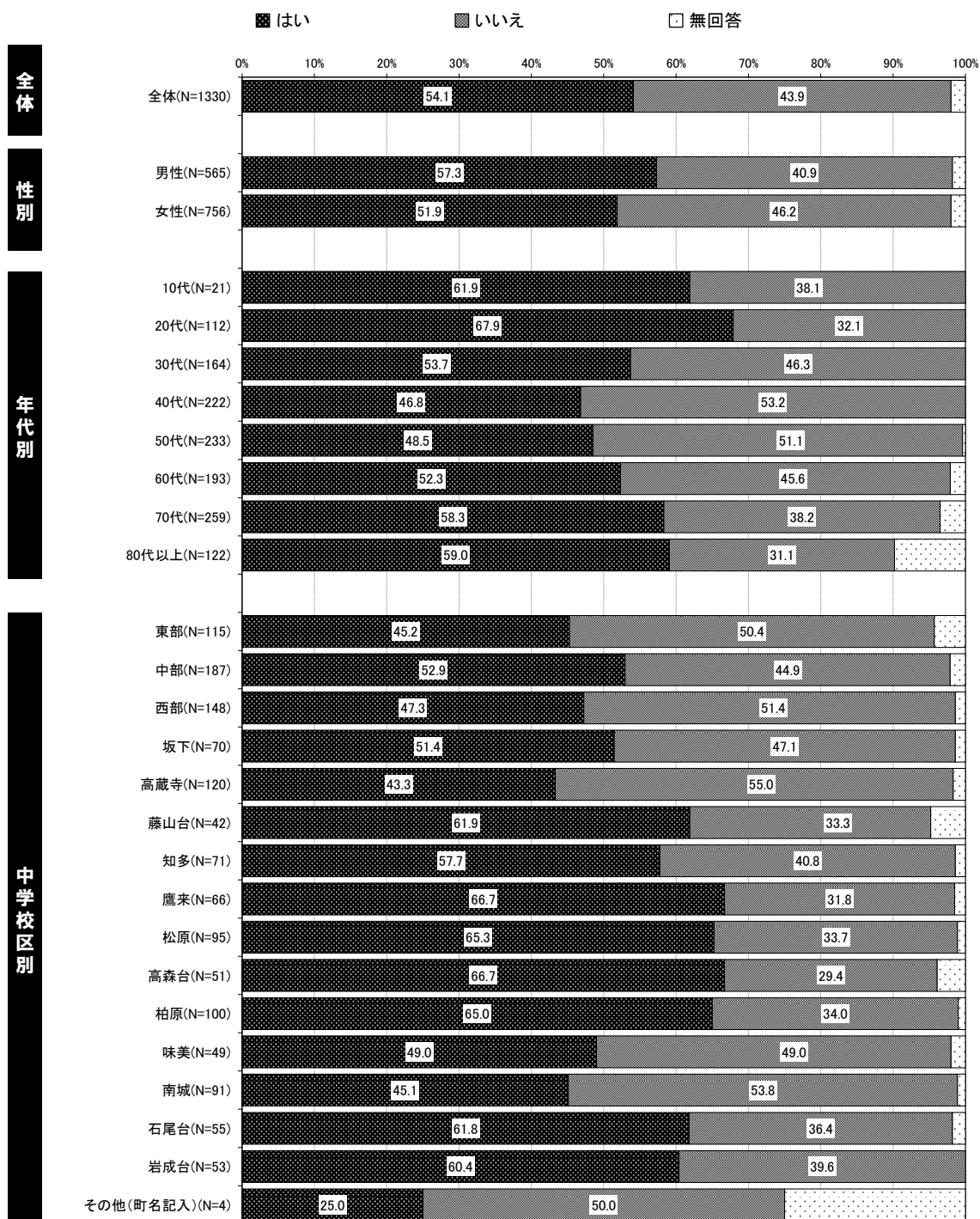
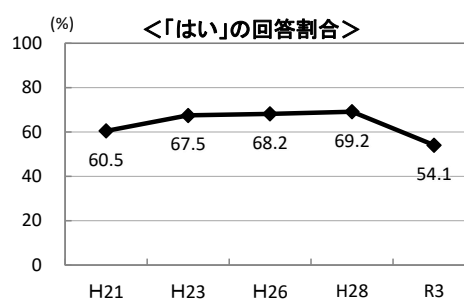


6. 健康を維持できる環境が整っていると思いますか？

健康を維持できる環境が整っていると思う市民は54.1%となっています。

平成28年度調査からは15.1ポイント減少しています。

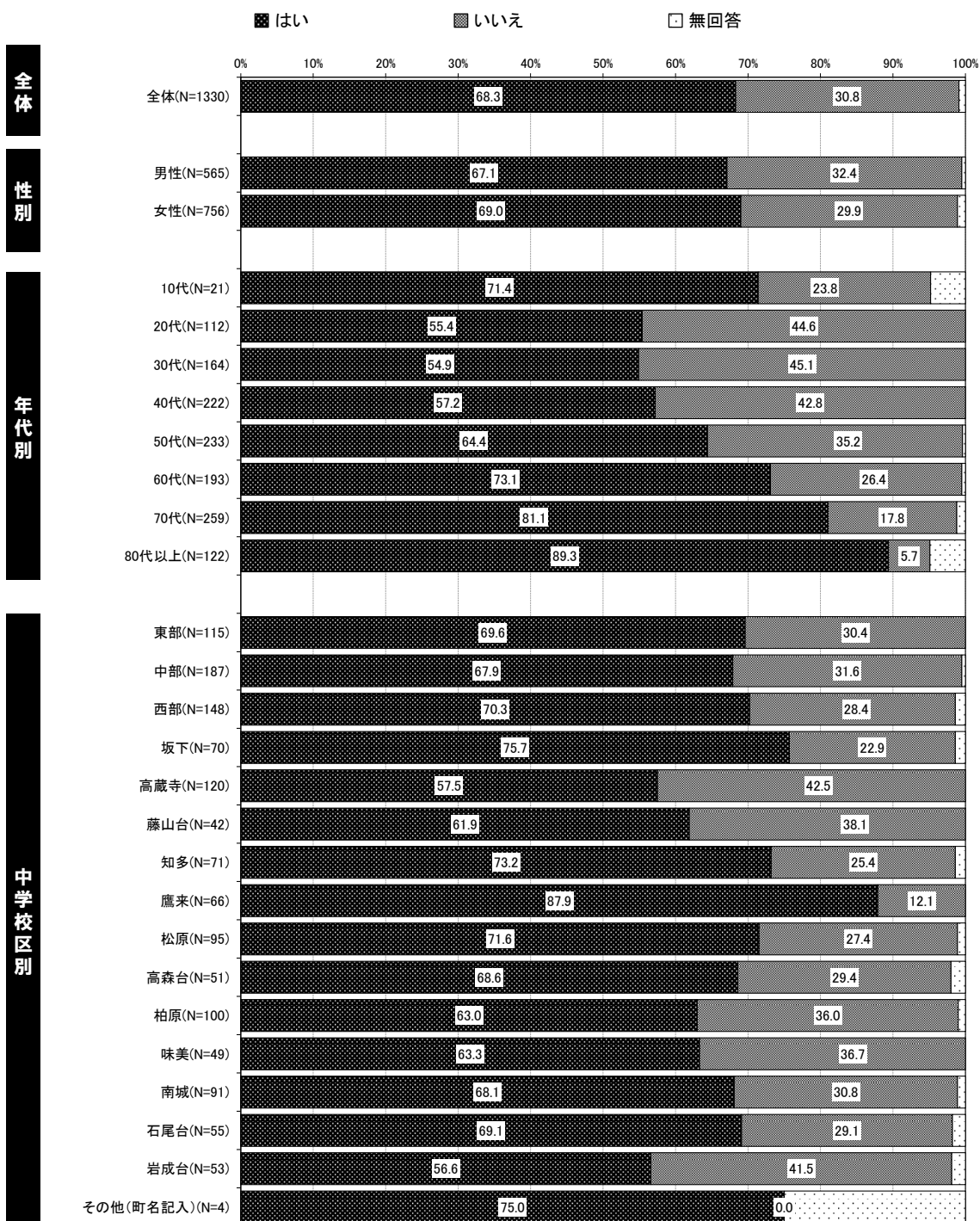
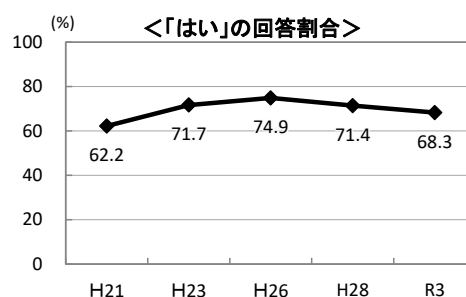
年代別で見ると、40代が46.8%と低くなっています。



7. かかりつけ医がいますか？

かかりつけ医を持っている市民は 68.3% となっています。平成 28 年度調査からは 3.1 ポイント減少しています。

年代別で見ると、年代が上がると増加する傾向があり、80 代以上が 89.3% と高くなっています。

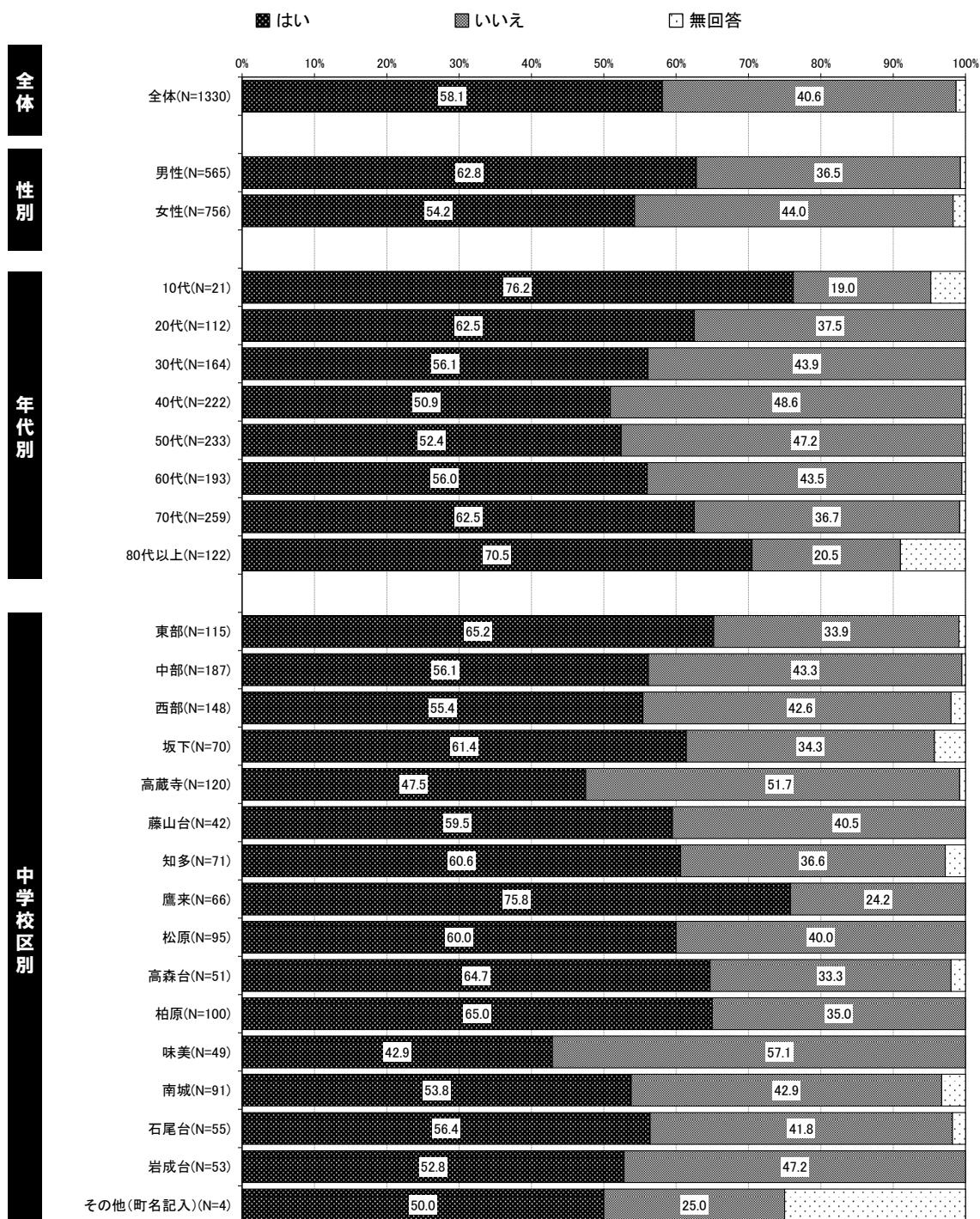
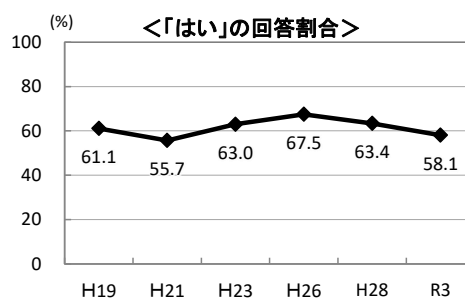


8. 急病時の対応やかかりつけ医など、お住まいの地域の医療体制に安心感を持っていますか？

急病時の対応やかかりつけ医など、医療体制に安心している市民は 58.1% となっています。

平成 28 年度調査からは 5.3 ポイント減少しています。

中学校区別で見ると、味美校区が 42.9%、高蔵寺校区が 47.5% と低くなっています。

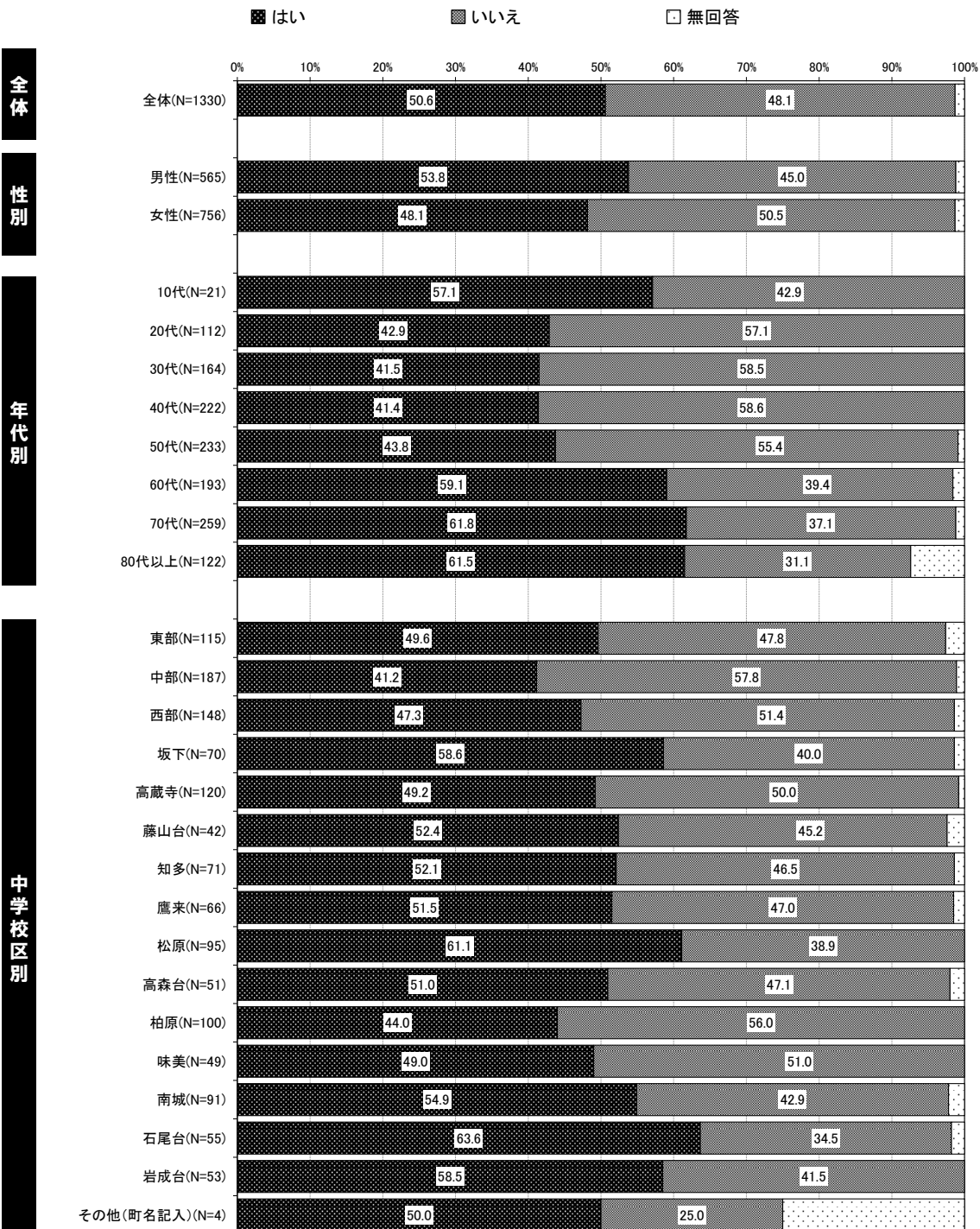
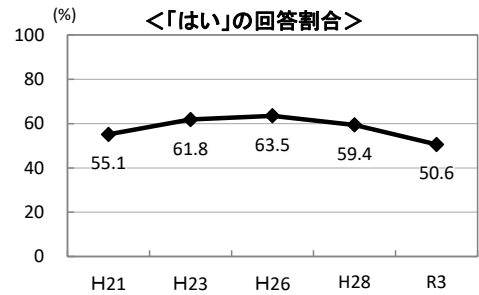


9. 隣近所と助け合って暮らしていますか？

隣近所と助け合って暮らしていると思う市民は50.6%となっています。

平成28年度調査からは8.8ポイント減少しています。

年代別で見ると、70代が61.8%、80代以上が61.5%、60代が59.1%と60代以上で特に高くなっています。

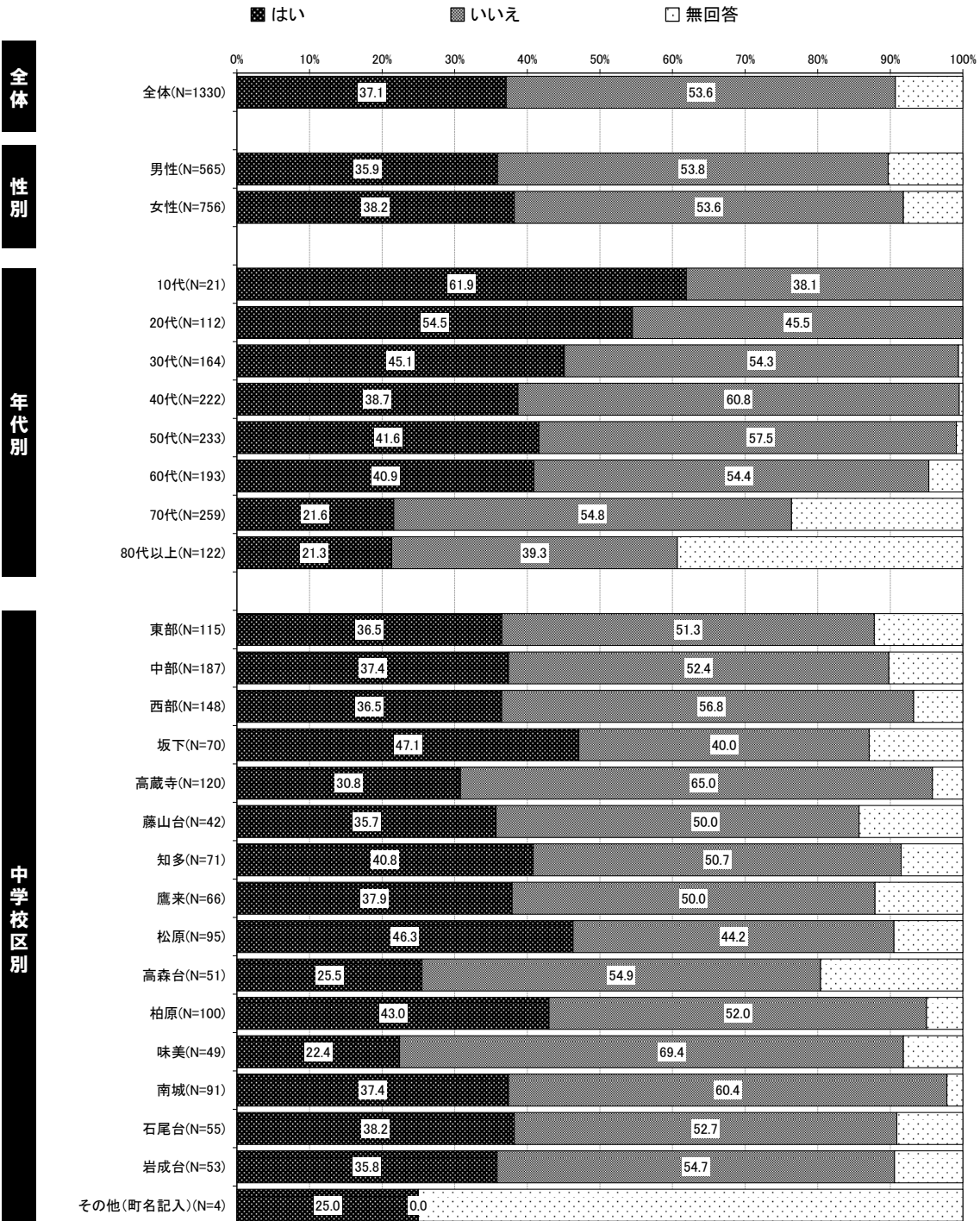
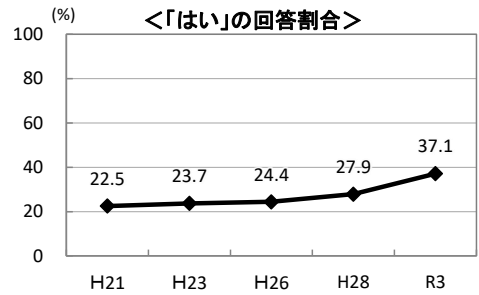


10. あなたや身近な方の職場では、育児休業がとりやすいと思いますか？

職場で育児休業がとりやすいと感じている市民は37.1%となっています。

平成28年度調査からは9.2ポイント増加しています。

中学校区別で見ると、坂下校区が47.1%、松原校区が46.3%と高くなっています。

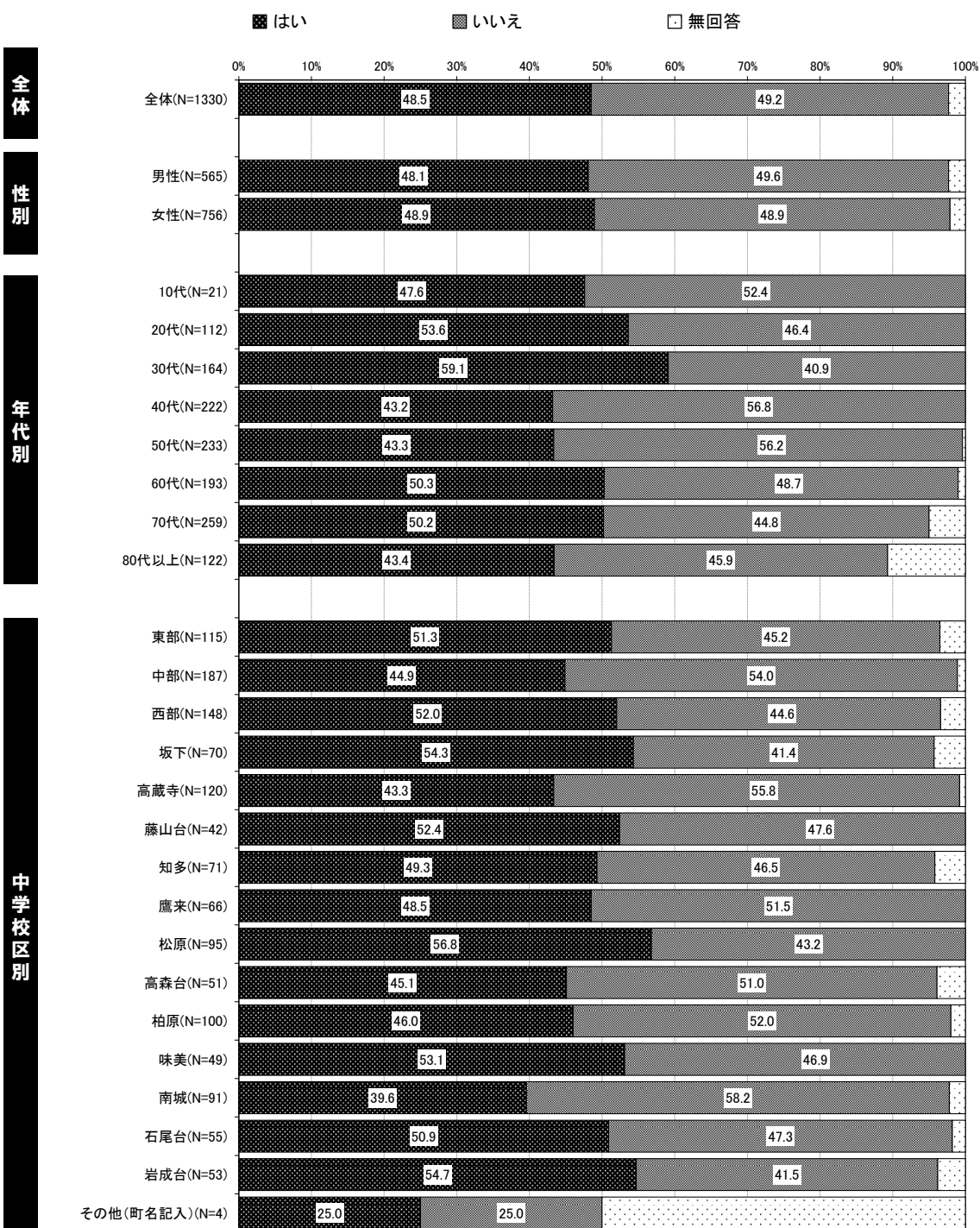
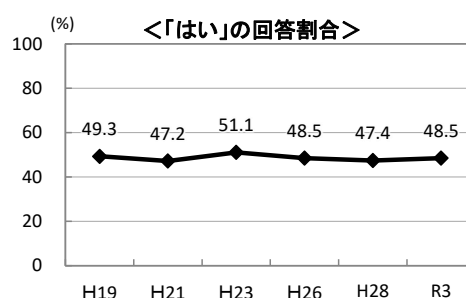


11. 身の回りで「虐待ではないか？」と思うようなことがあったとき、どこへ通報すればよいか知っていますか？

「虐待ではないか？」と思ったときにどこに通報すればよいか知っている市民は48.5%となっています。

平成28年度調査からは1.1ポイント増加しています。

年代別で見ると、30代が59.1%と高くなっています。

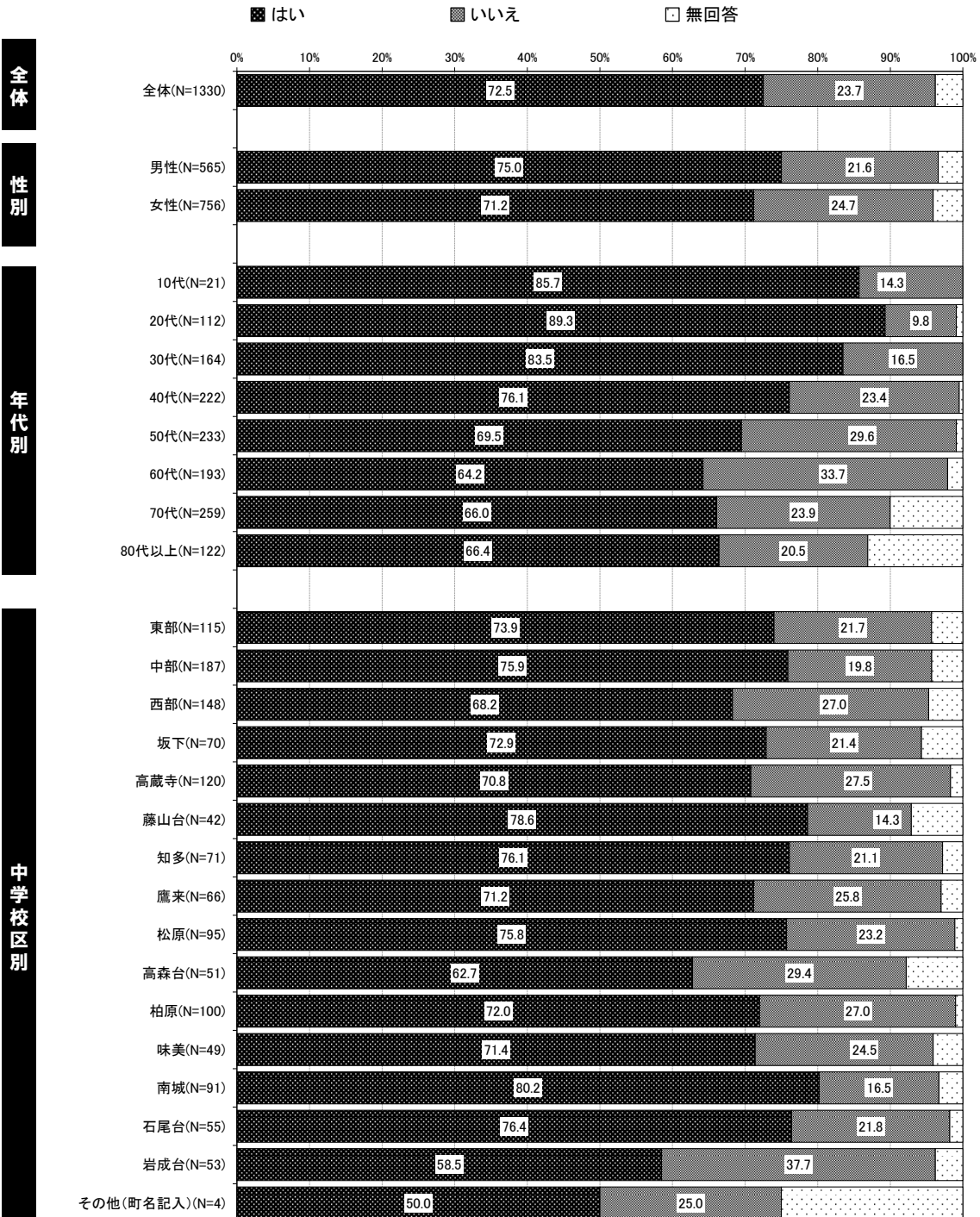
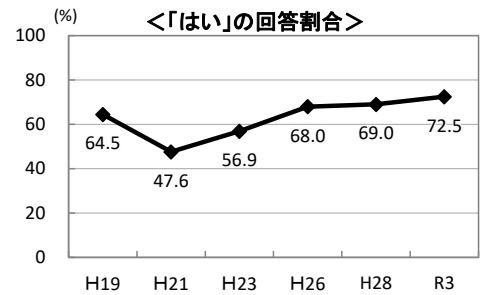


12. 家庭や地域で子どもがいきいきしていると思いますか？

家庭や地域で子どもがいきいきしていると思う市民は72.5%となっています。

平成28年度調査からは3.5ポイント増加しています。

年代別で見ると、20代が89.3%と高くなっています。

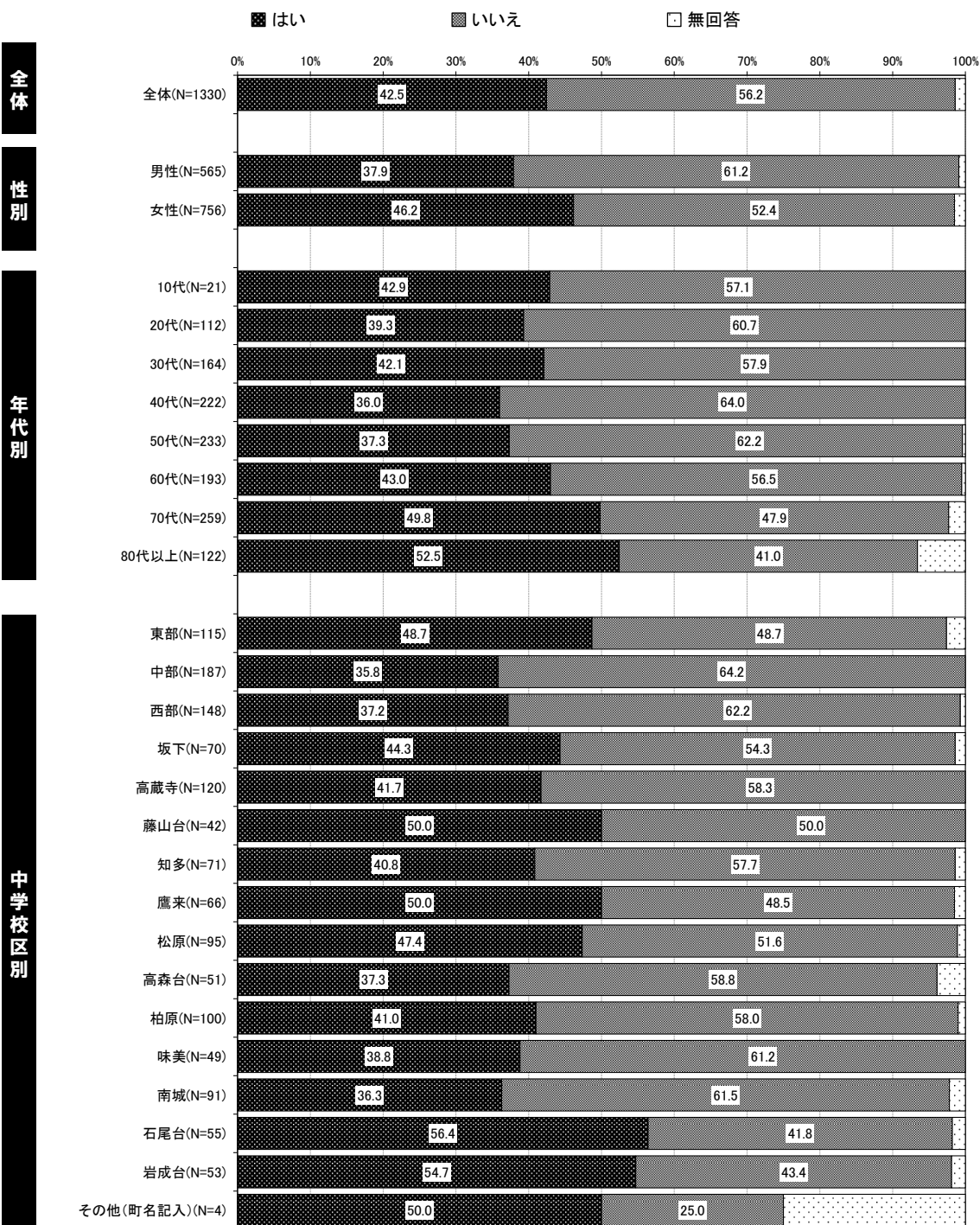
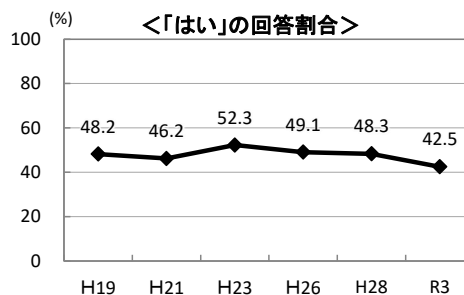


13. 困ったとき、気軽に頼み事のできる人が近所にいますか？

近所の人に頼み事のできる市民は 42.5% となっています。

平成 28 年度調査からは 5.8 ポイント減少しています。

年代別で見ると、80 代以上が 52.5%、70 代が 49.8% と高くなっている一方で、40 代が 36.0%、50 代が 37.3% と低くなっています。

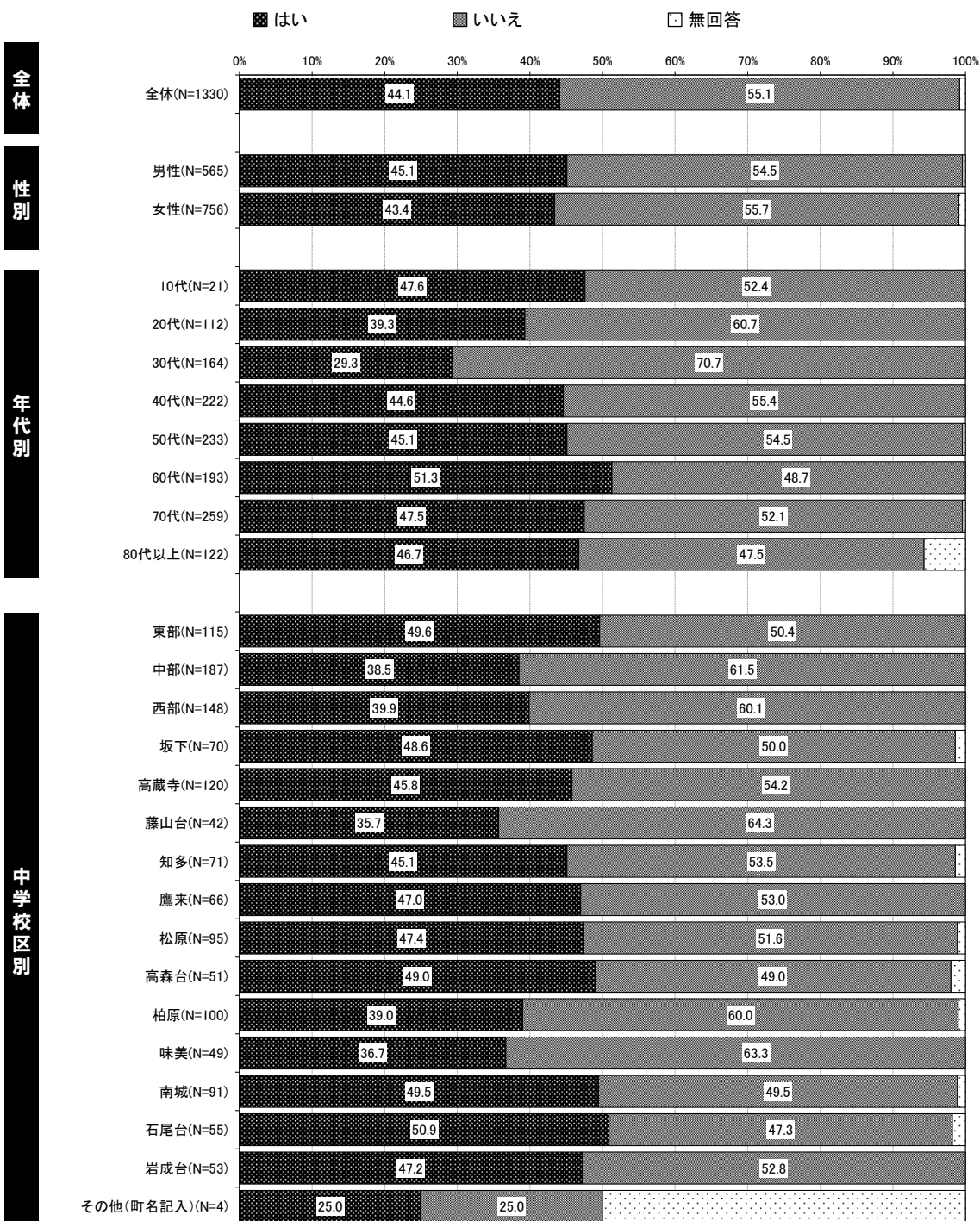
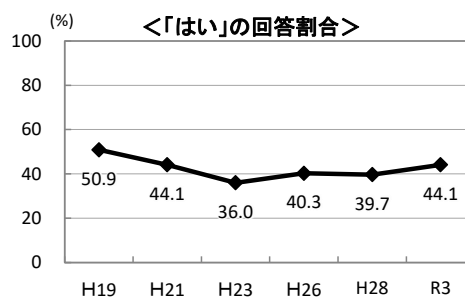


14. ボランティア活動や町内会活動、NPO活動など、市民活動に参加したことがありますか？

市民活動に参加したことがある市民は 44.1% となっています。

平成 28 年度調査からは 4.4 ポイント増加しています。

年代別で見ると、30 代が 29.3%、20 代が 39.3% と低くなっています。

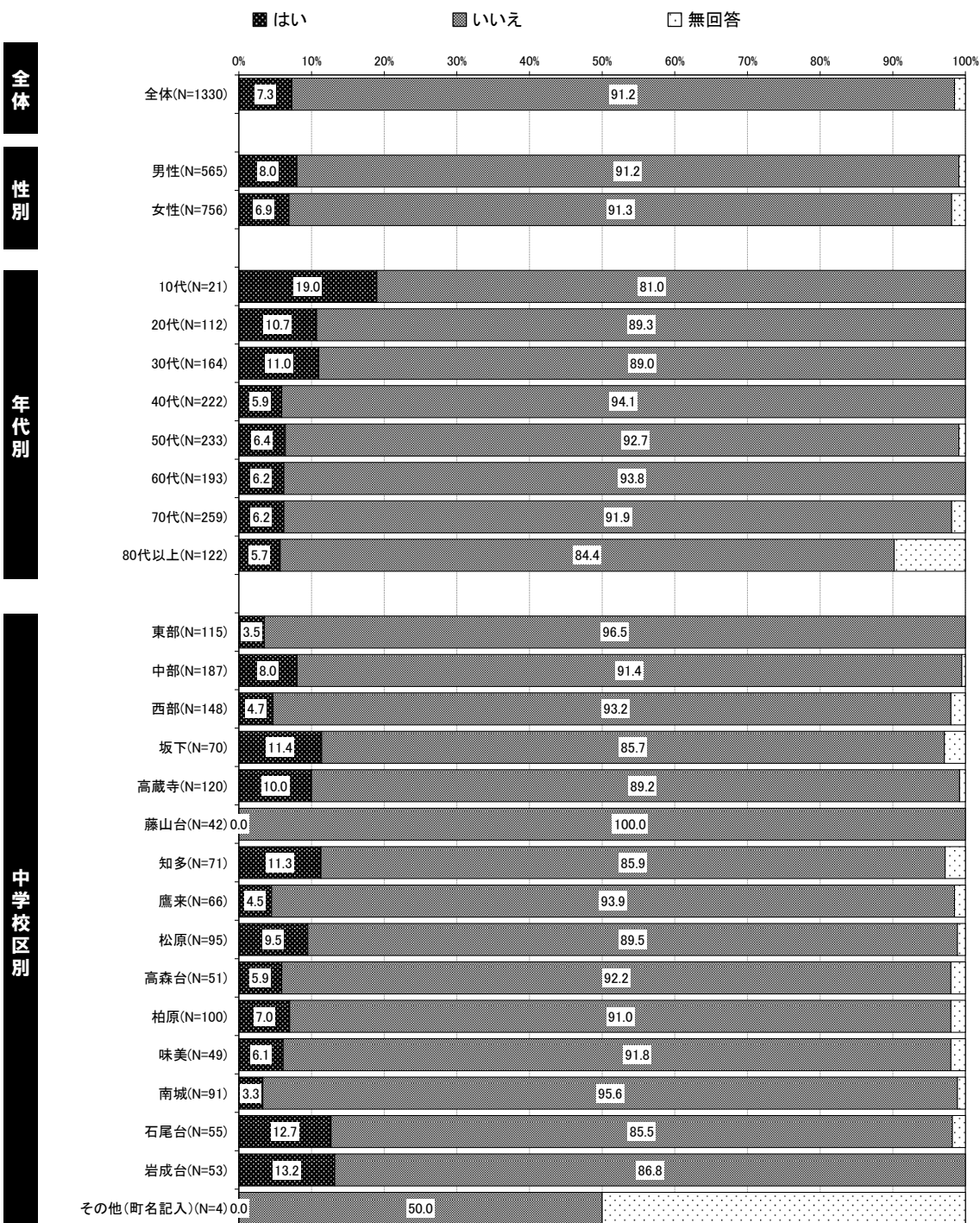
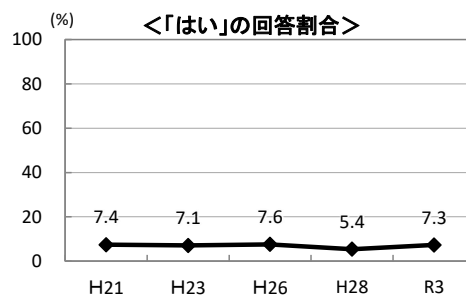


15. 地域にお住まいの外国人の方と交流していますか？

地域で外国人と交流している市民は 7.3% となっています。

平成 28 年度調査からは 1.9 ポイント増加しています。

年代別で見ると、10 代が 19.0%、30 代が 11.0%、20 代が 10.7% と高くなっています。

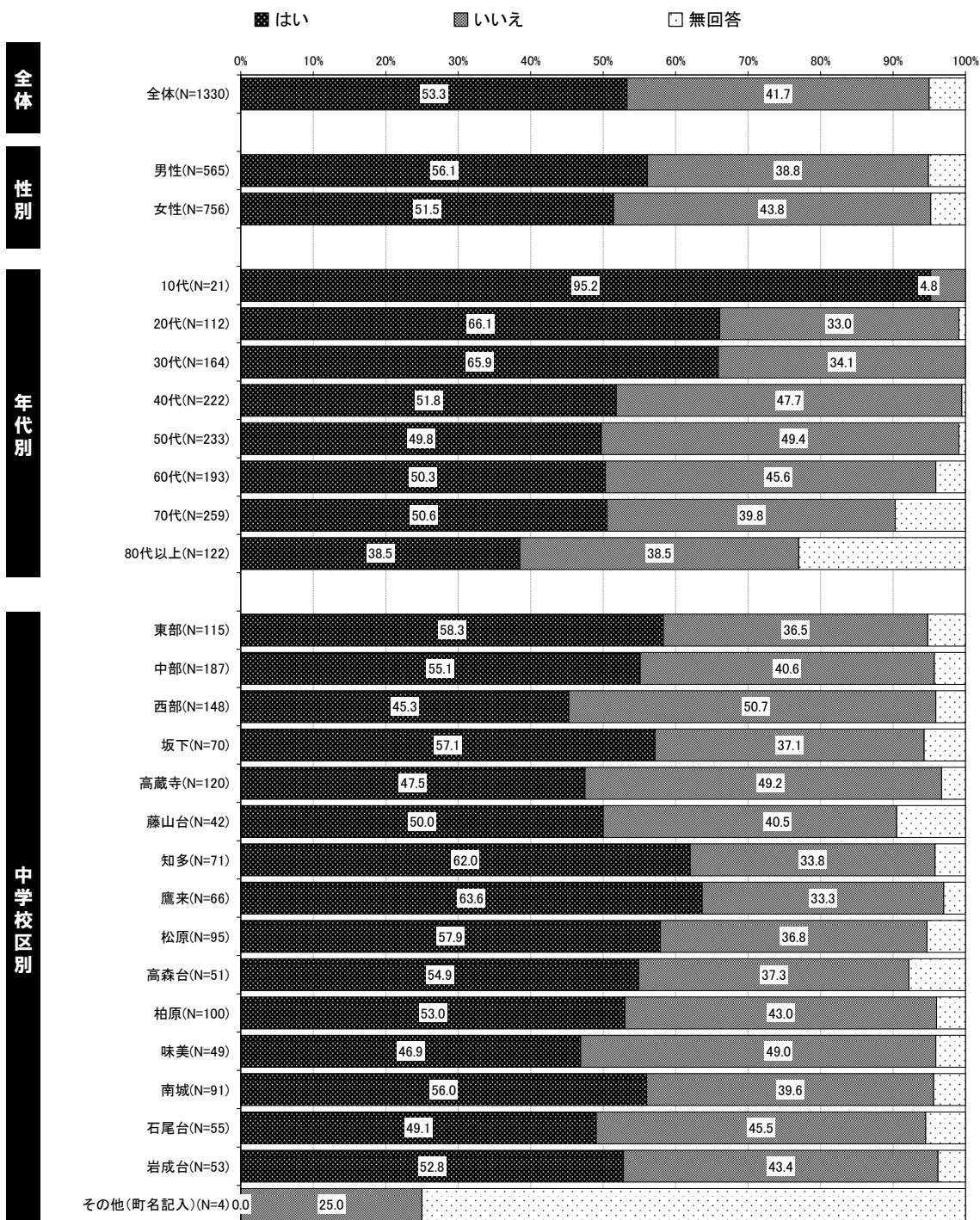
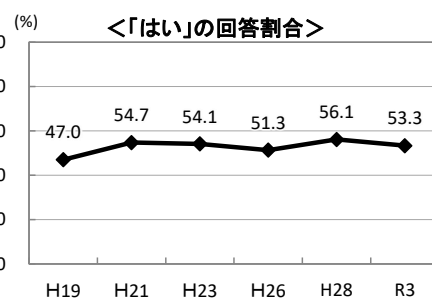


16. 職場や学校、地域での活動をする際など、性別に関わらず自由に話し合える雰囲気があると思いますか？

職場や学校、地域などで、性別に関わらず自由に話し合えると感じている市民は 53.3% となっています。

平成 28 年度調査からは 2.8 ポイント減少しています。

年代別で見ると、80 代以上が 38.5% と低くなっています。



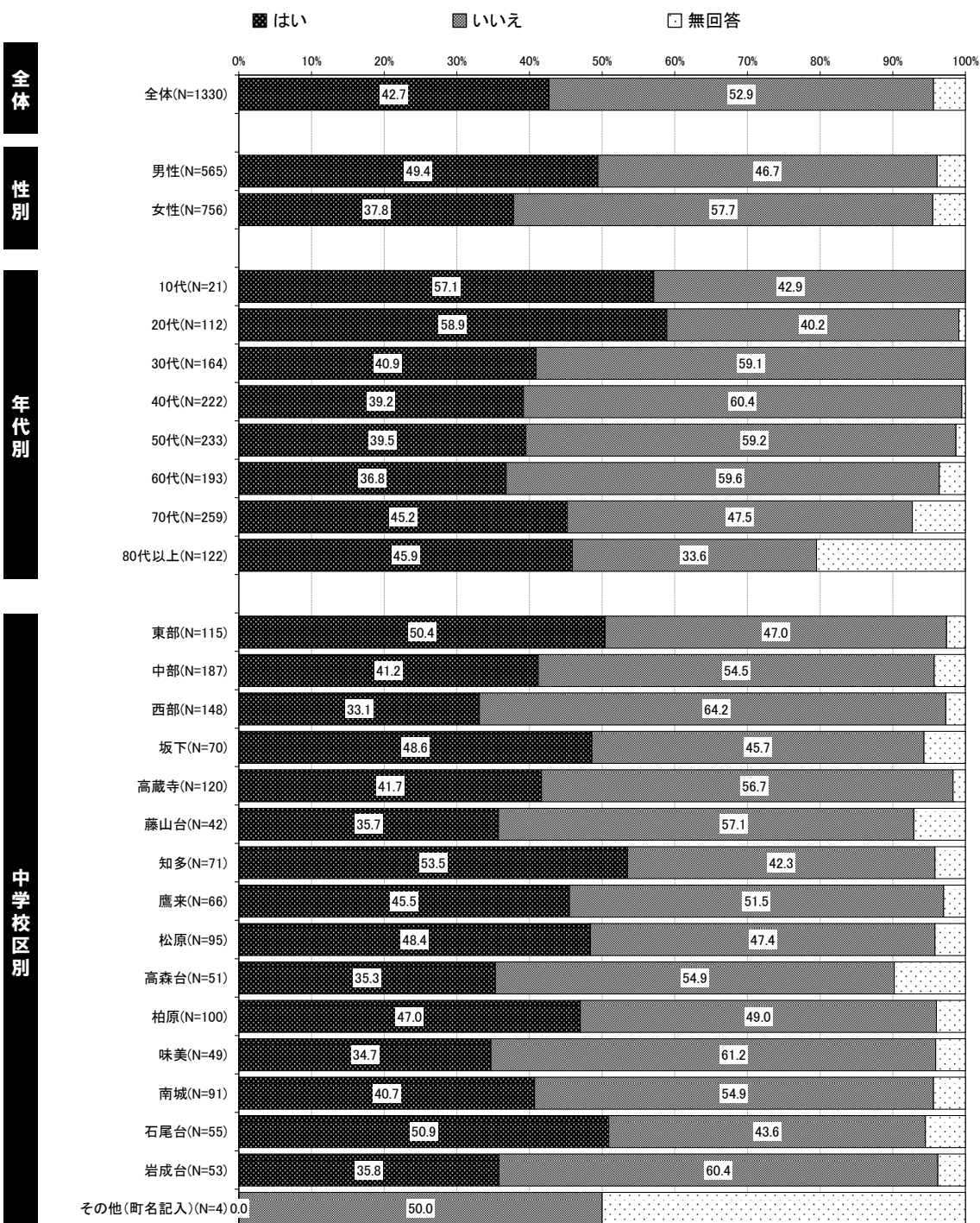
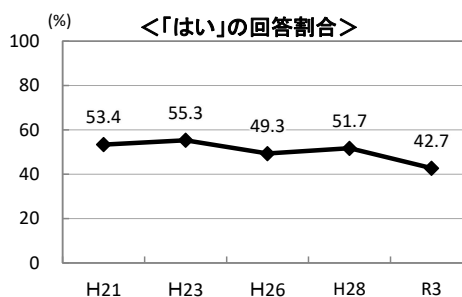
17. 性別による差別意識が無くなっていると思いますか？

性別の差別意識が無くなっていると思う市民は42.7%となっています。

平成28年度調査からは9.0ポイント減少しています。

性別で見ると、男性が49.4%となっている一方、女性は37.8%となっており、性別による差が見られます。

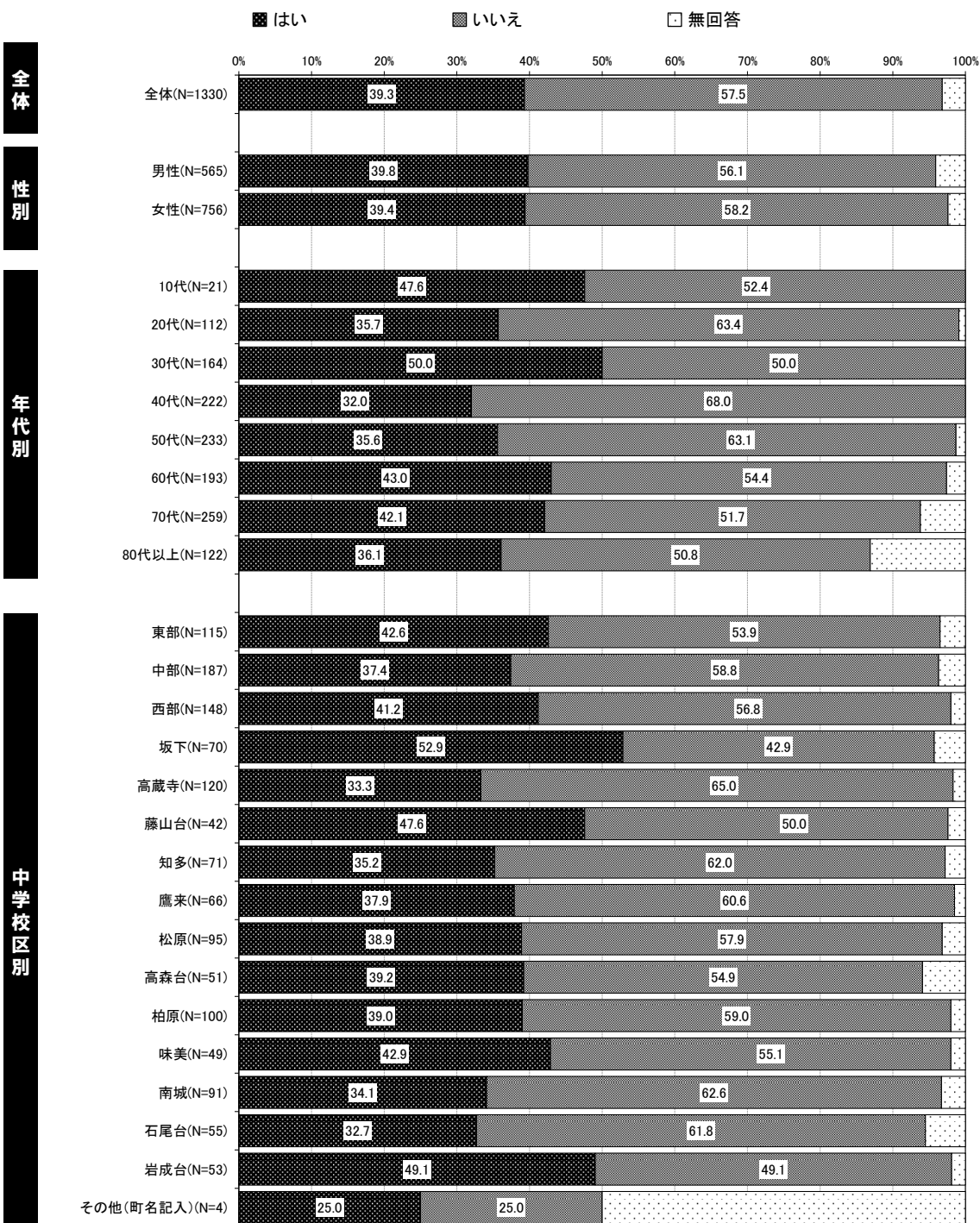
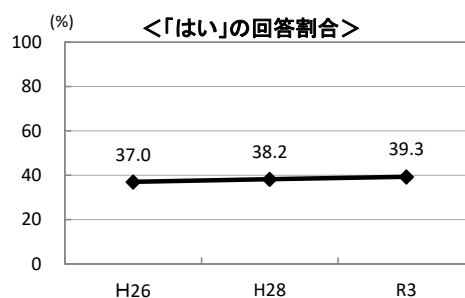
また、年代別で見ると、20代が58.9%、10代が57.1%と高くなっています。



18. 身の回りで「DVではないか？」と思うようなことがあったとき、どこに相談したらよいか知っているますか？

身の回りで「DVではないか？」と思うようなことがあったとき、どこに相談したらよいか知っている市民は39.3%となっています。

平成28度調査からは1.1ポイント増加しています。
年代別で見ると、30代が50.0%と高くなっています。

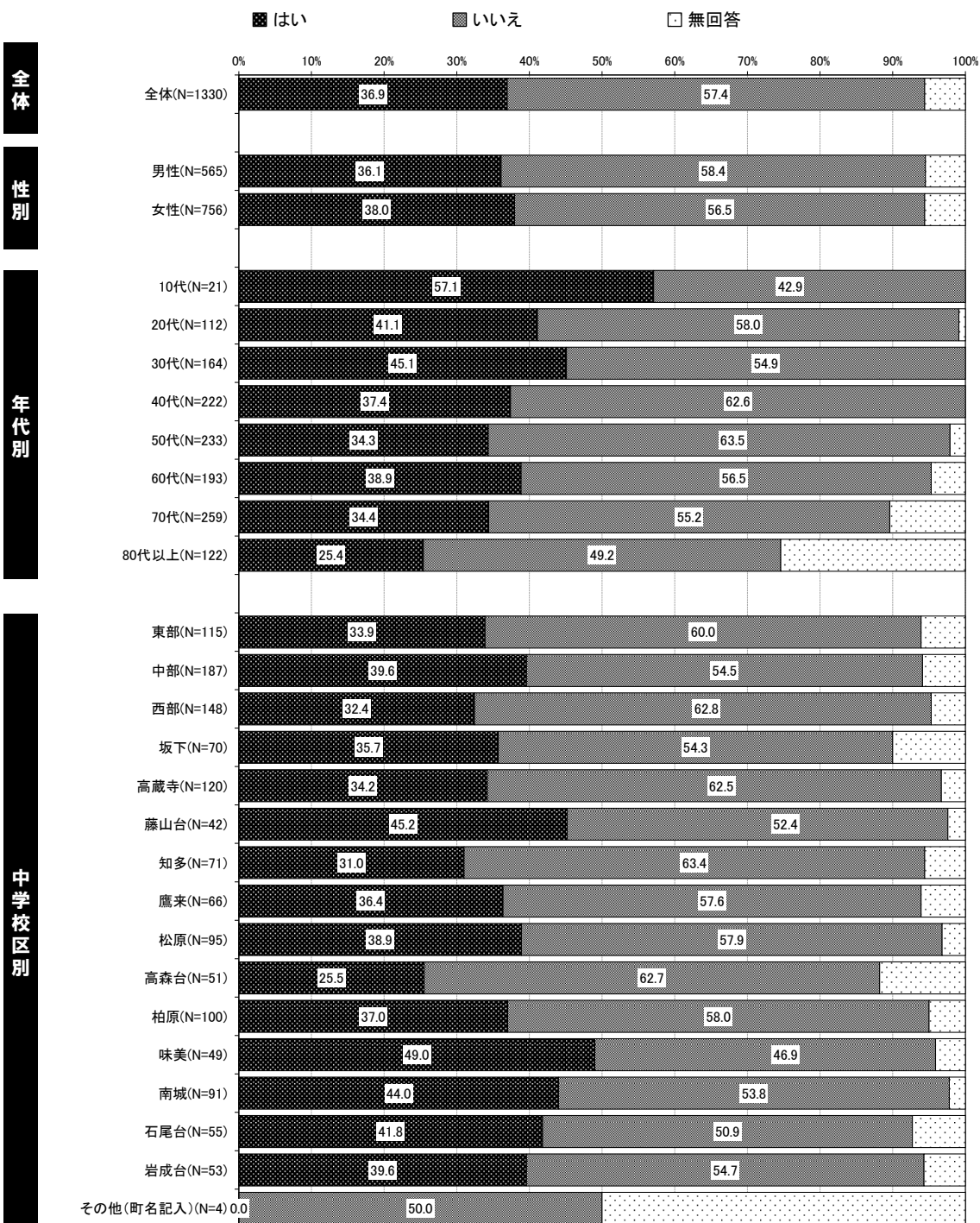
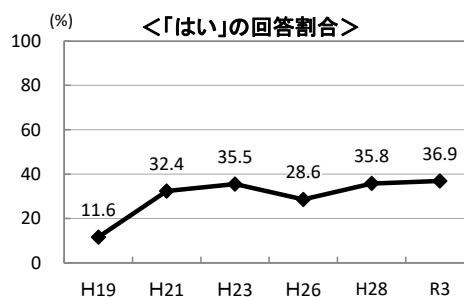


19. あなたは、国内や国外の都市との交流事業を企画運営してもよいと思いますか？

交流事業を企画運営してもよいと思っている市民は36.9%となっています。

平成28年度調査からは1.1ポイント増加しています。

年代別で見ると、10代が57.1%と高くなっています。

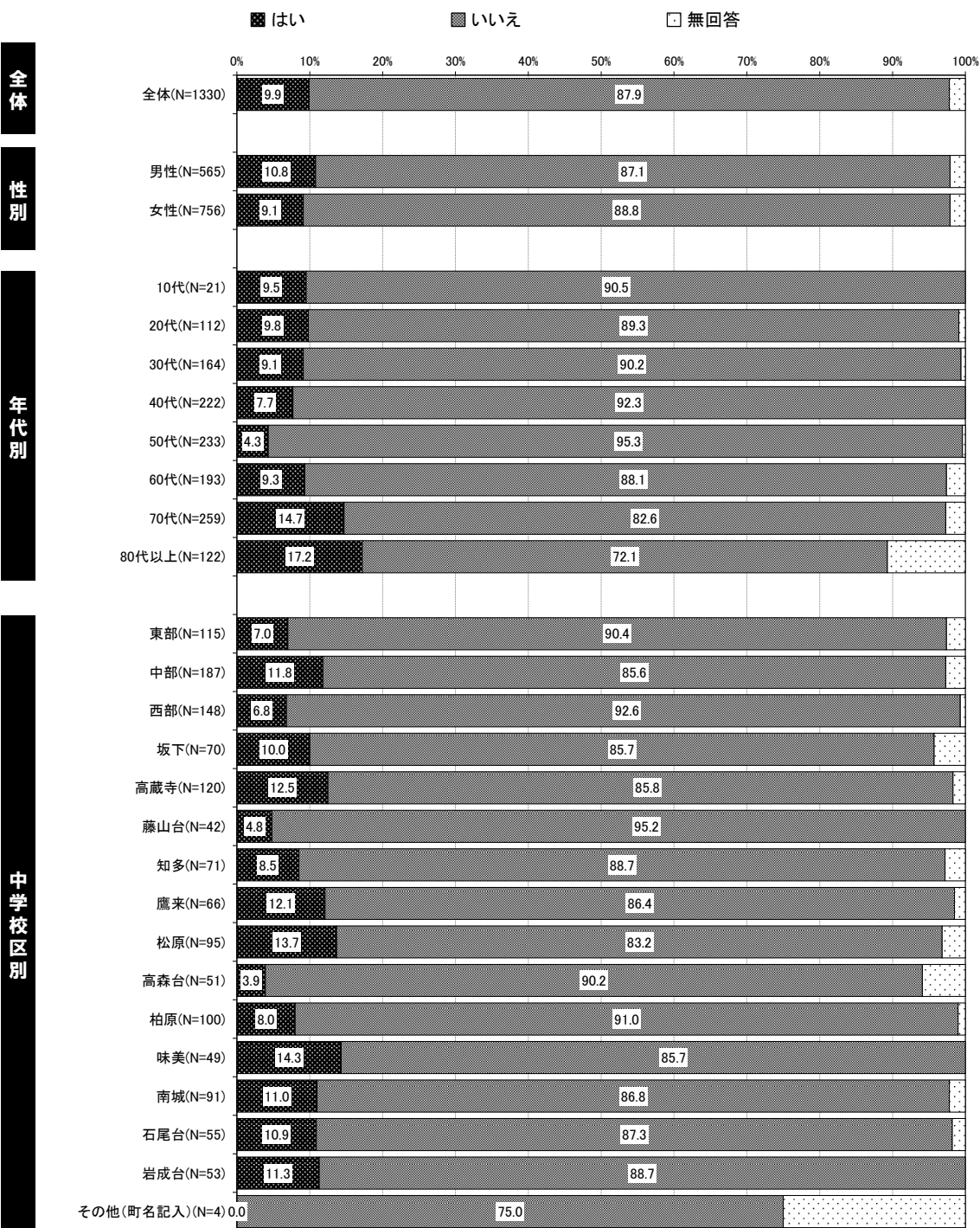
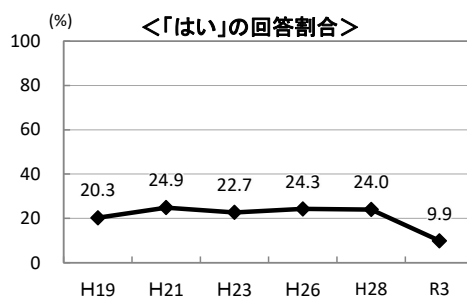


20. 過去1年間に、春日井市や地域が実施する多世代交流行事に参加しましたか？

多世代交流行事に参加した市民は 9.9%となっています。

平成 28 年度調査からは 14.1 ポイント減少しています。

年代別で見ると、50 代が 4.3%と低くなっています。

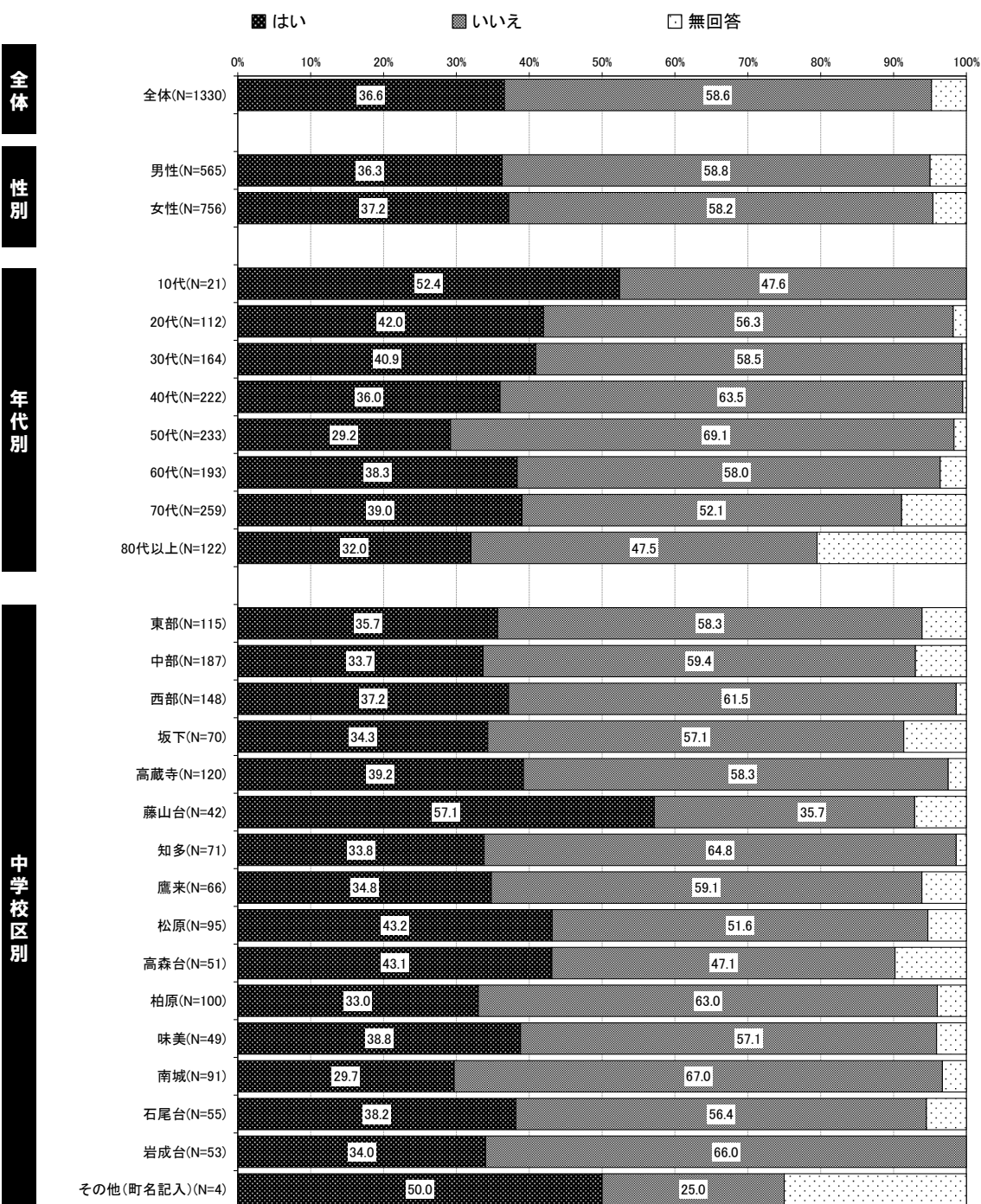
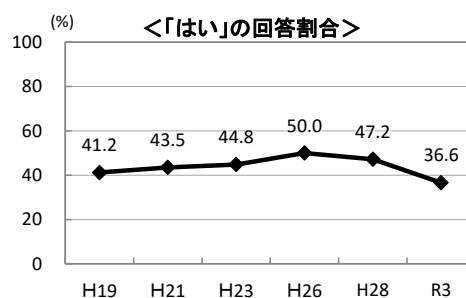


21. あなたがお住まいの地域で学習や交流活動を行うときに、その場所は利用しやすくなっていると思いますか？

地域で学習や交流活動を行う場所が利用しやすいと思っている市民は 36.6% となっています。

平成 28 年度調査からは 10.6 ポイント減少しています。

中学校区別で見ると、藤山台校区が 57.1% と高くなっています。

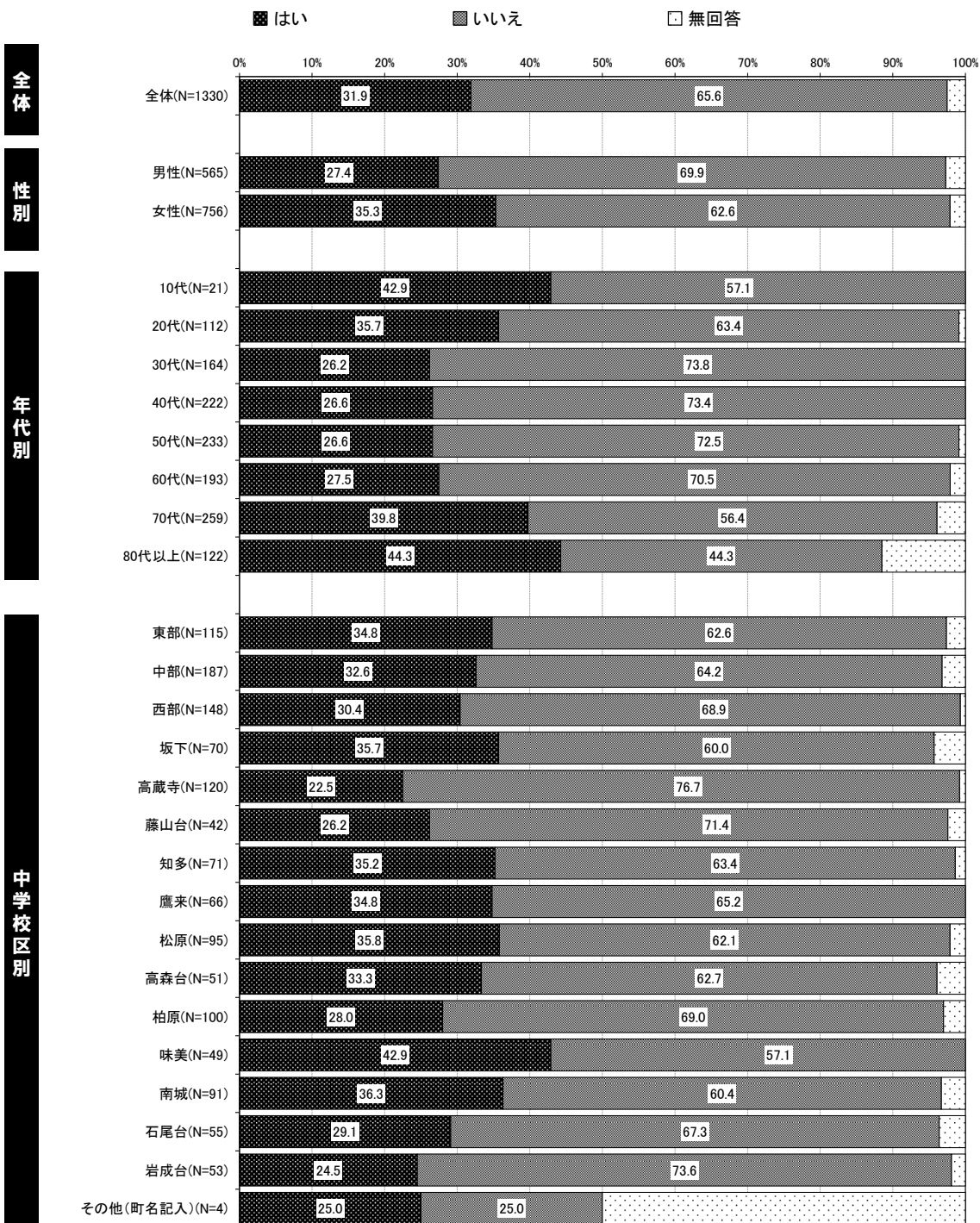
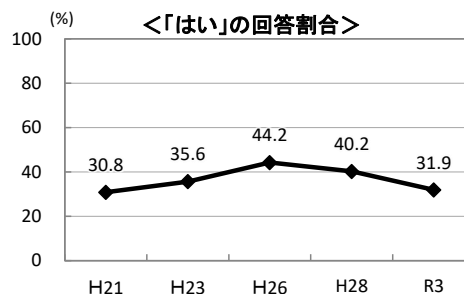


22. 春日井市独自の特色ある文化が広く知られていると思いますか？

春日井市独自の特色ある文化が広く知られていると思う市民は31.9%となっています。

平成28年度調査からは8.3ポイント減少しています。

年代別で見ると、30代、40代、50代、60代が3割以下と他の年代に比べて低くなっています。

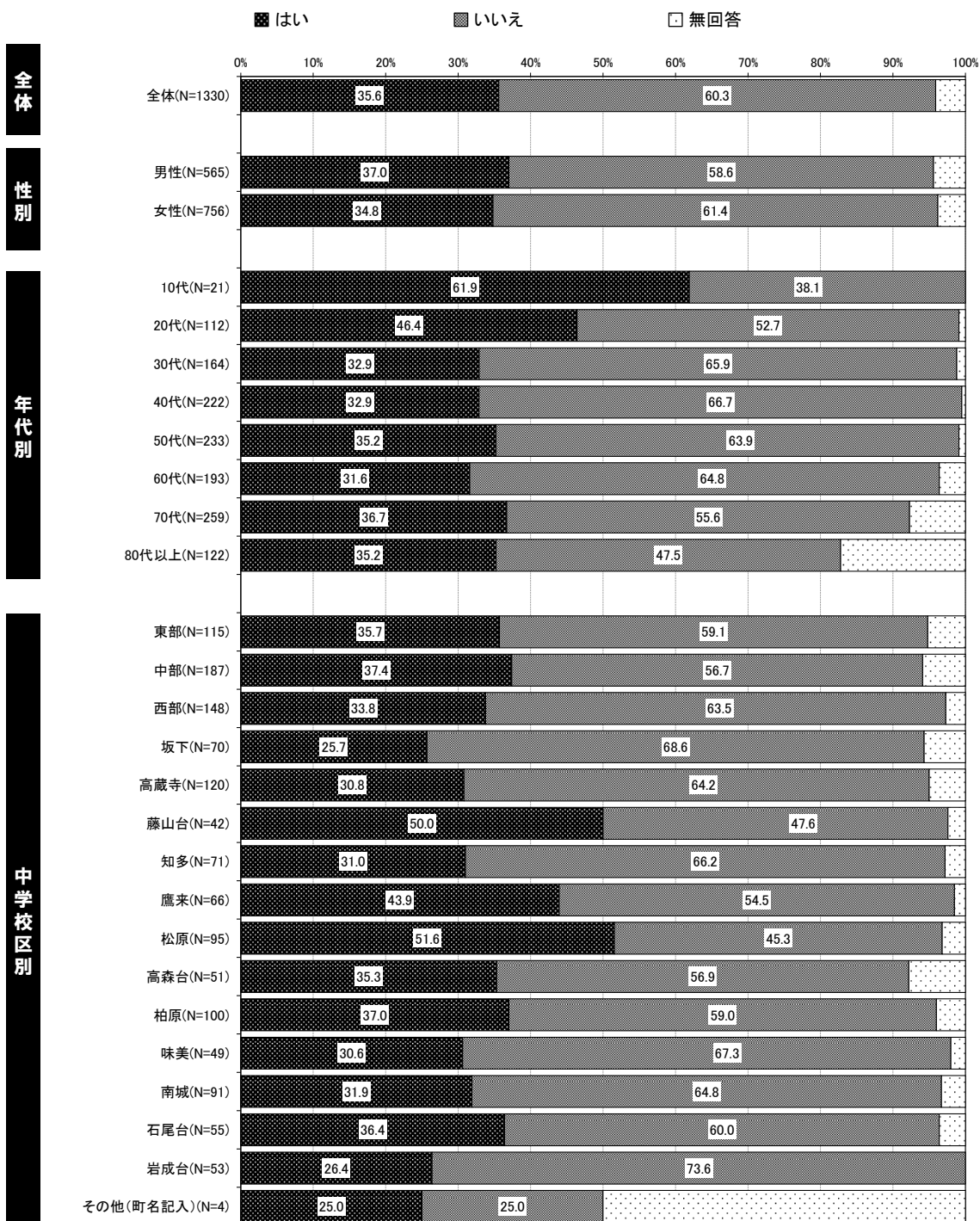
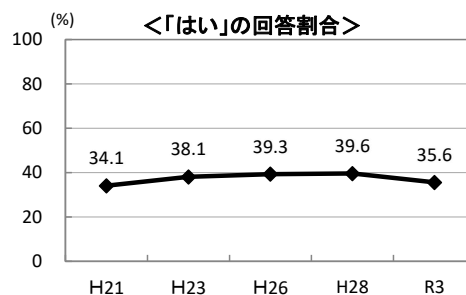


23. あなたがしたいスポーツをする環境が整っていると思いますか？

自分がしたいスポーツをする環境が整っていると思う市民は35.6%となっています。

平成28年度調査からは4.0ポイント減少しています。

中学校区別で見ると、松原校区が51.6%、藤山台校区が50.0%と高くなっています。



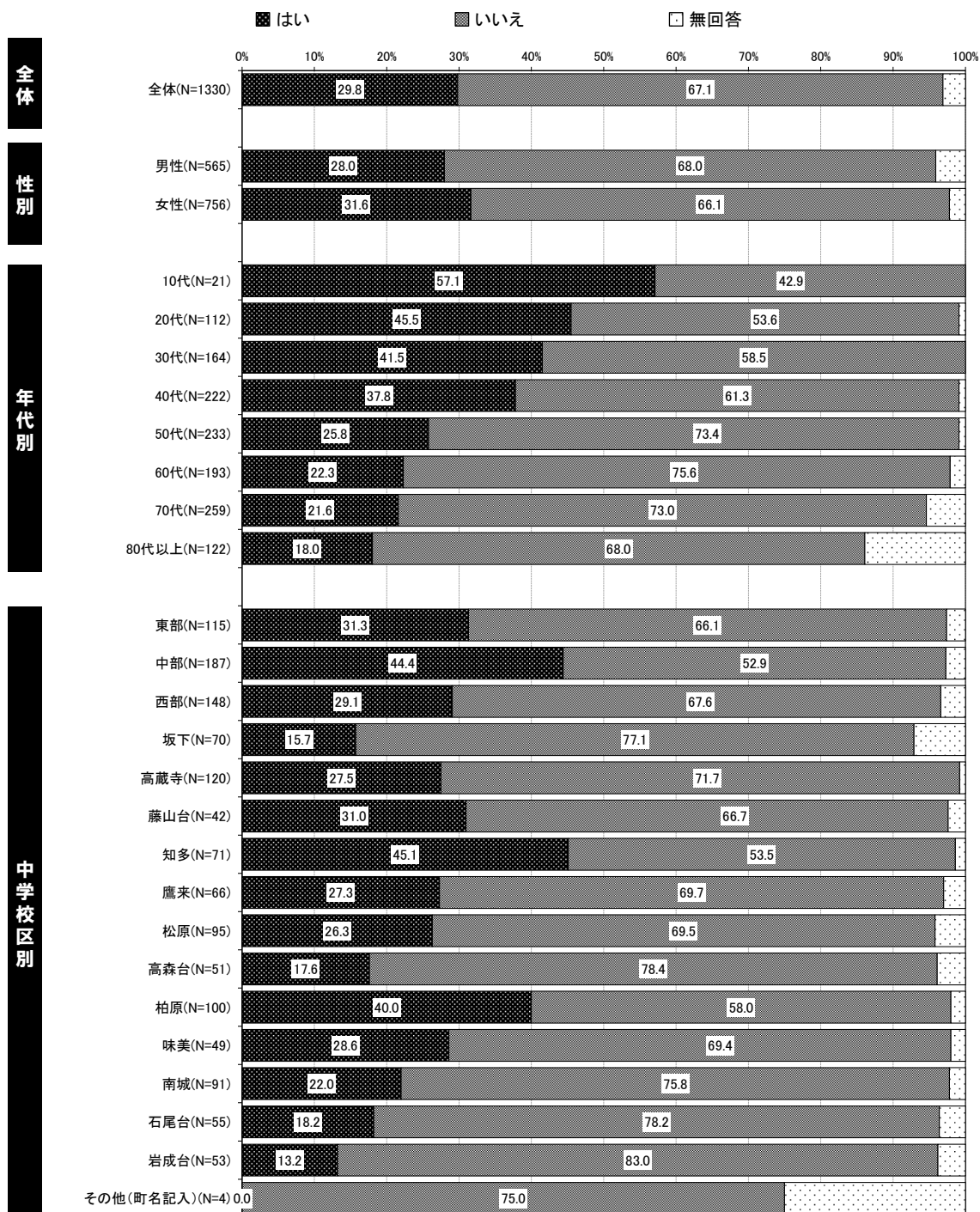
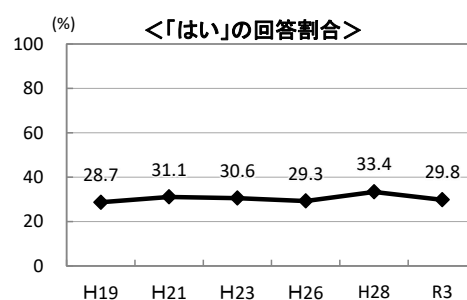
24. 駅周辺にお気に入りのお店や場所、イベントがありますか？

駅周辺に行きたい場所やイベントがあると思っている市民は 29.8% となっています。

平成 28 年度調査からは 3.6 ポイント減少しています。

年代別で見ると、年代が上がるとう減少する傾向があり、80 代以上が 18.0% と低くなっています。

また、中学校区別で見ると、知多校区が 45.1%、中部校区が 44.4% と高くなっています。

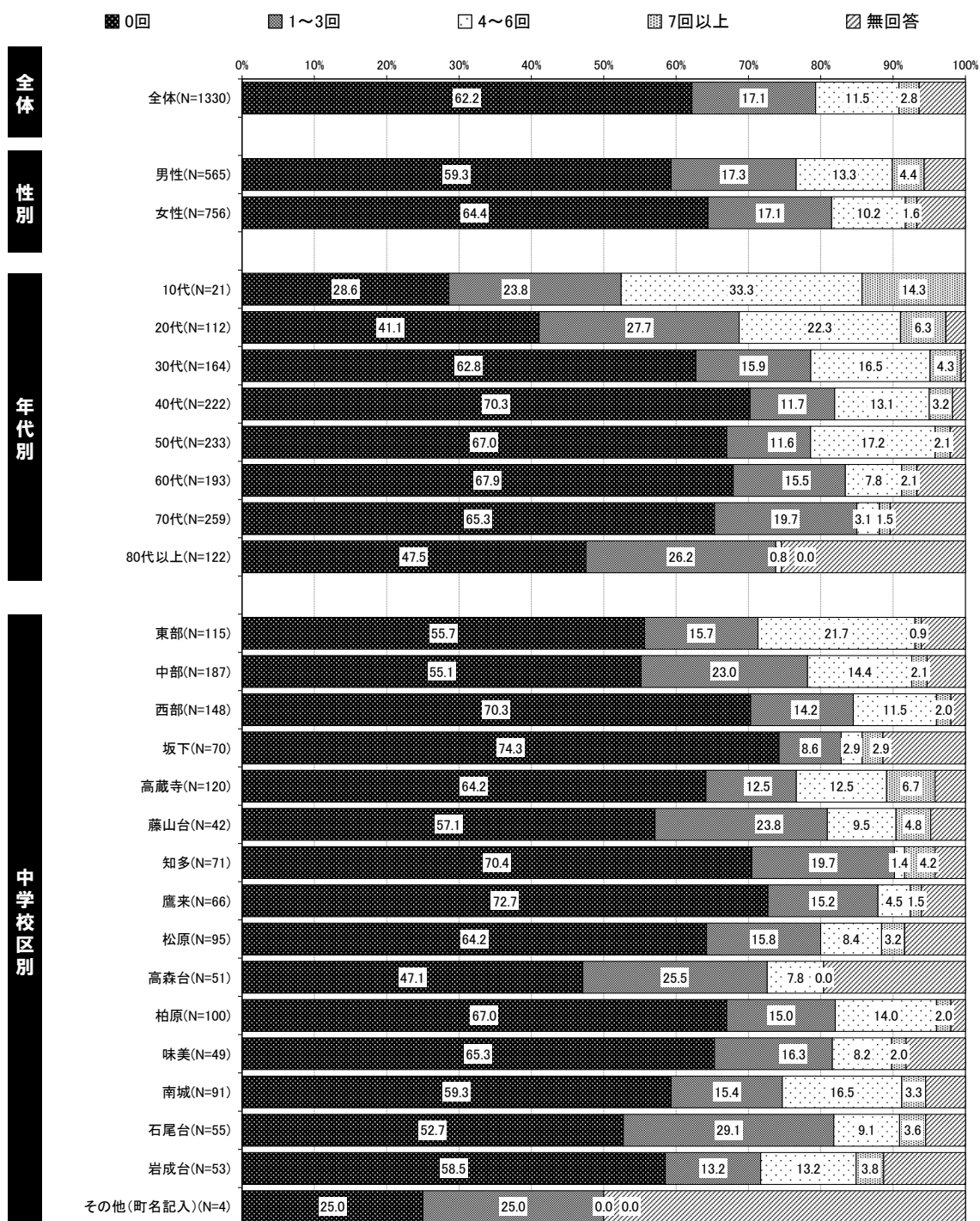
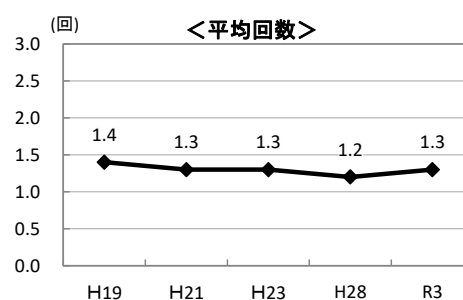


25. 平均して週に何回、バスや電車などの公共交通機関を利用しますか？

1週間で公共交通機関を利用した回数は平均で1.3回となっています。平均回数では、平成28年度調査からは、0.1ポイント増加しています。

「0回」が62.2%と最も高く、「1～3回」が17.1%、「4～6回」が11.5%と続いています。

年代別で見ると、10代、20代、80代以上での利用率、利用頻度が高くなっています。

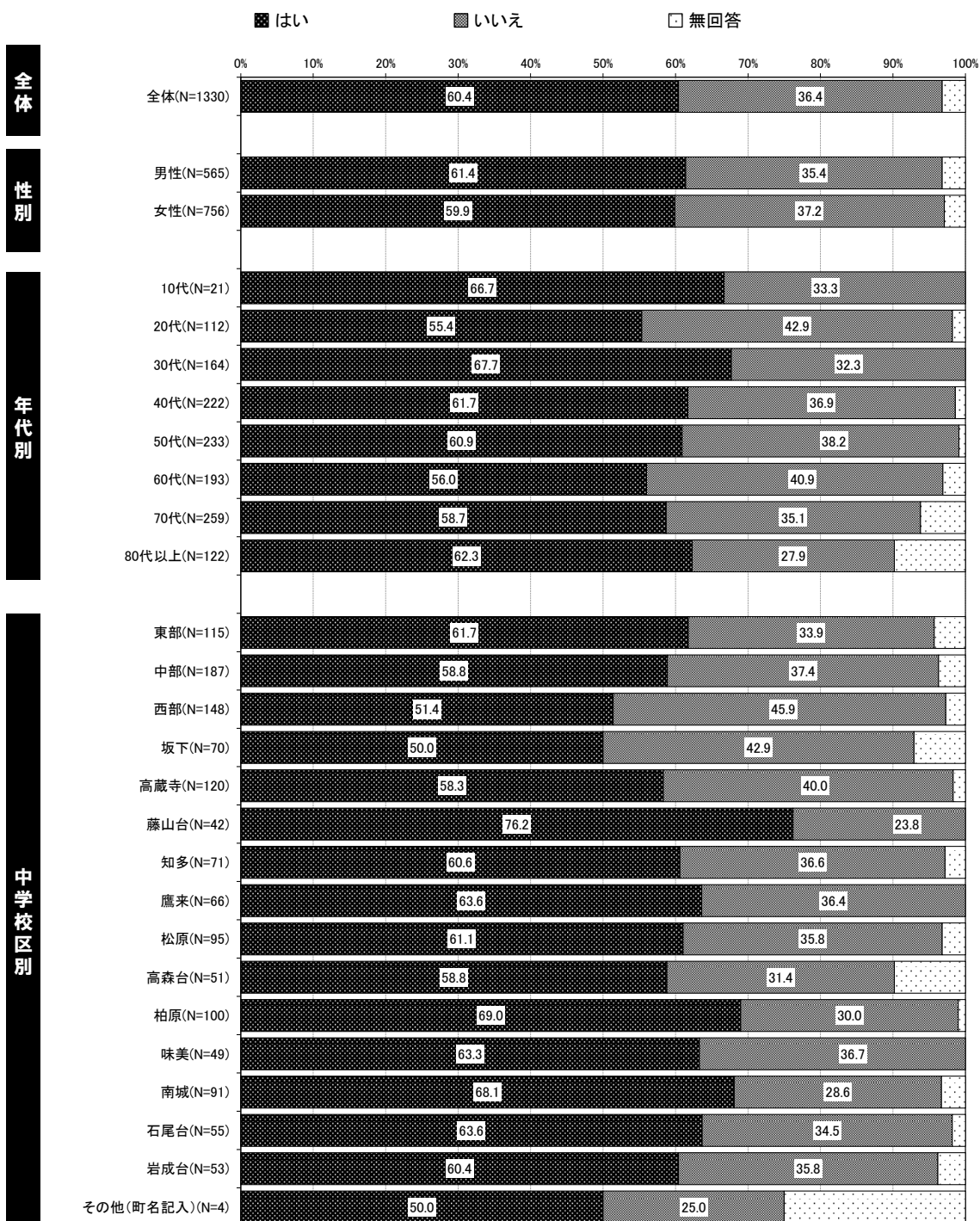
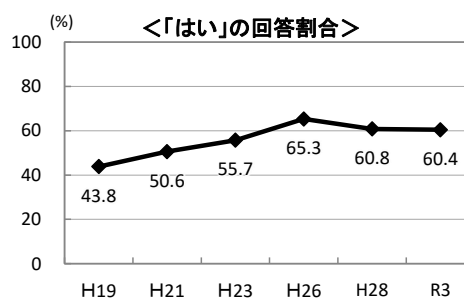


26. 近くの公園や道路が衛生面できれいだと思いますか？

近くの公園や道路がきれいだと思う市民は 60.4% となっています。

平成 28 年度調査からは 0.4 ポイント減少しています。

中学校区別で見ると、藤山台校区が 76.2% と高くなっています。

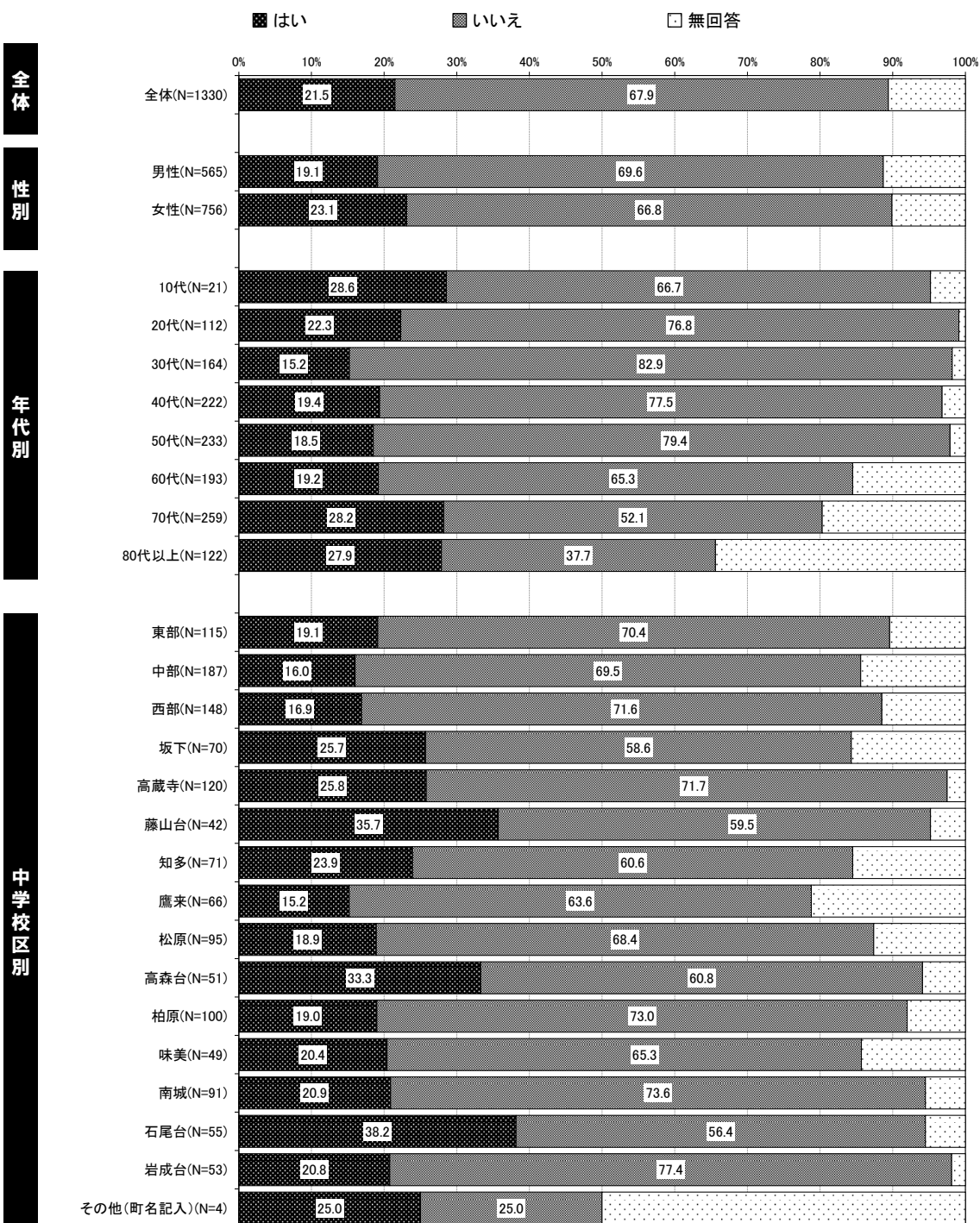
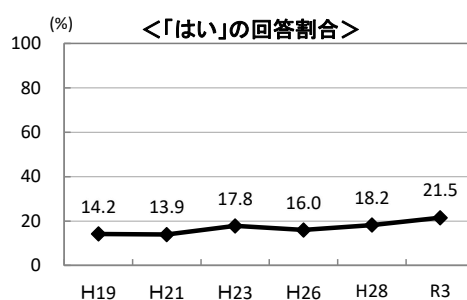


27. 高蔵寺ニュータウン地区の町内会やコミュニティなどの地域活動が、活発になっていると思いますか？

ニュータウン地区の地域活動が活発だと思う市民は21.5%となっています。

平成28年度調査からは3.3ポイント増加しています。

中学校区別で見ると、石尾台校区が38.2%、藤山台校区が35.7%、高森台校区が33.3%と高くなっています。



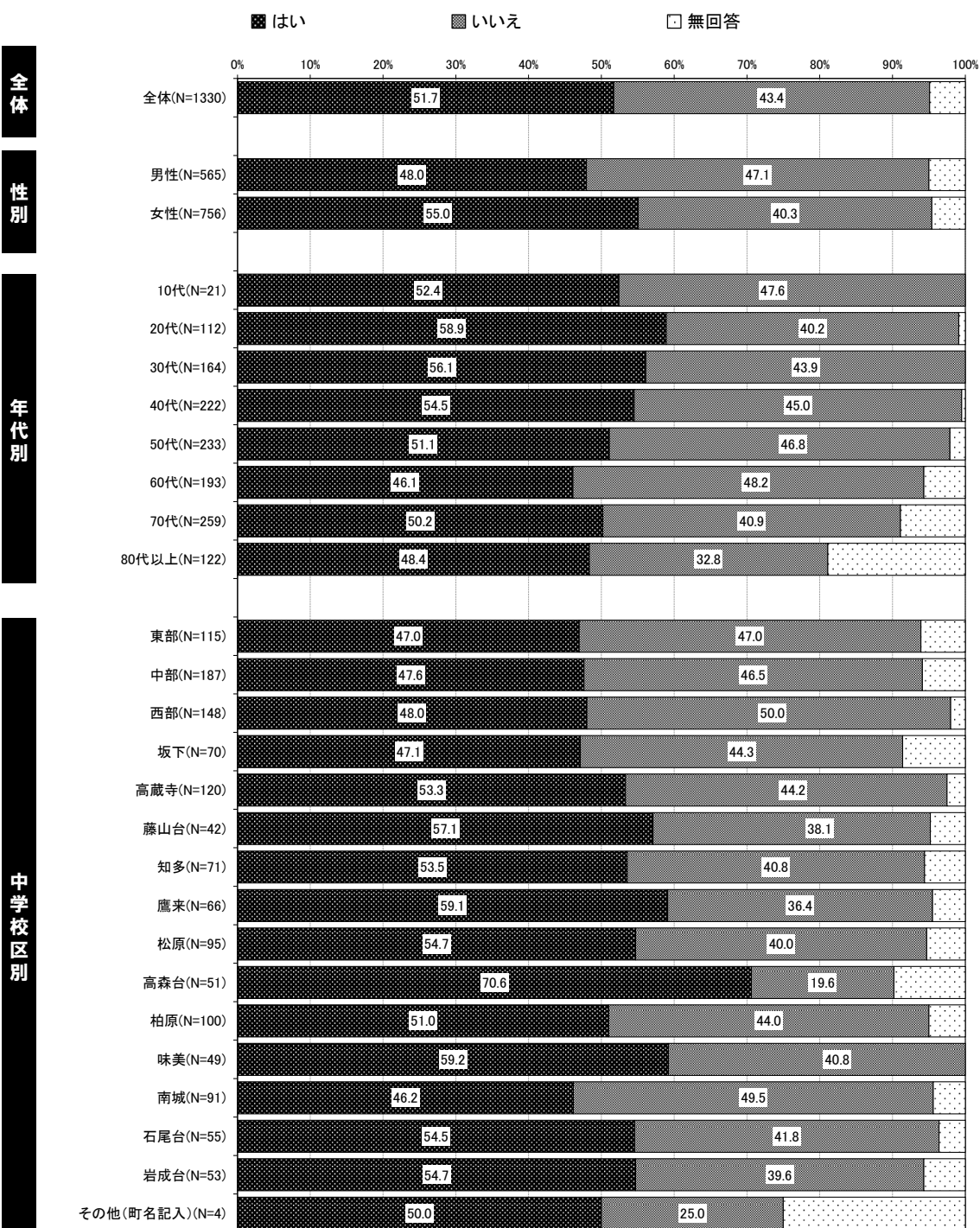
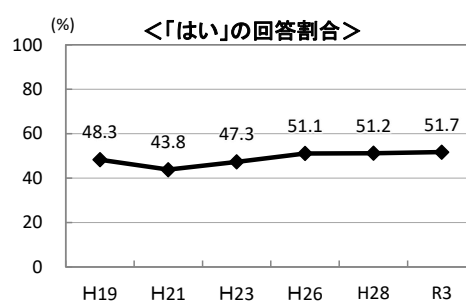
28. 春日井市の街並みが美しいと思いますか？

美しい街並みだと思っている市民は 51.7% となっています。

平成 28 年度調査からは 0.5 ポイント増加しています。

年代別で見ると、20 代が 58.9% と高くなっています。

また、中学校区別で見ると、高森台校区が 70.6% と高くなっています。

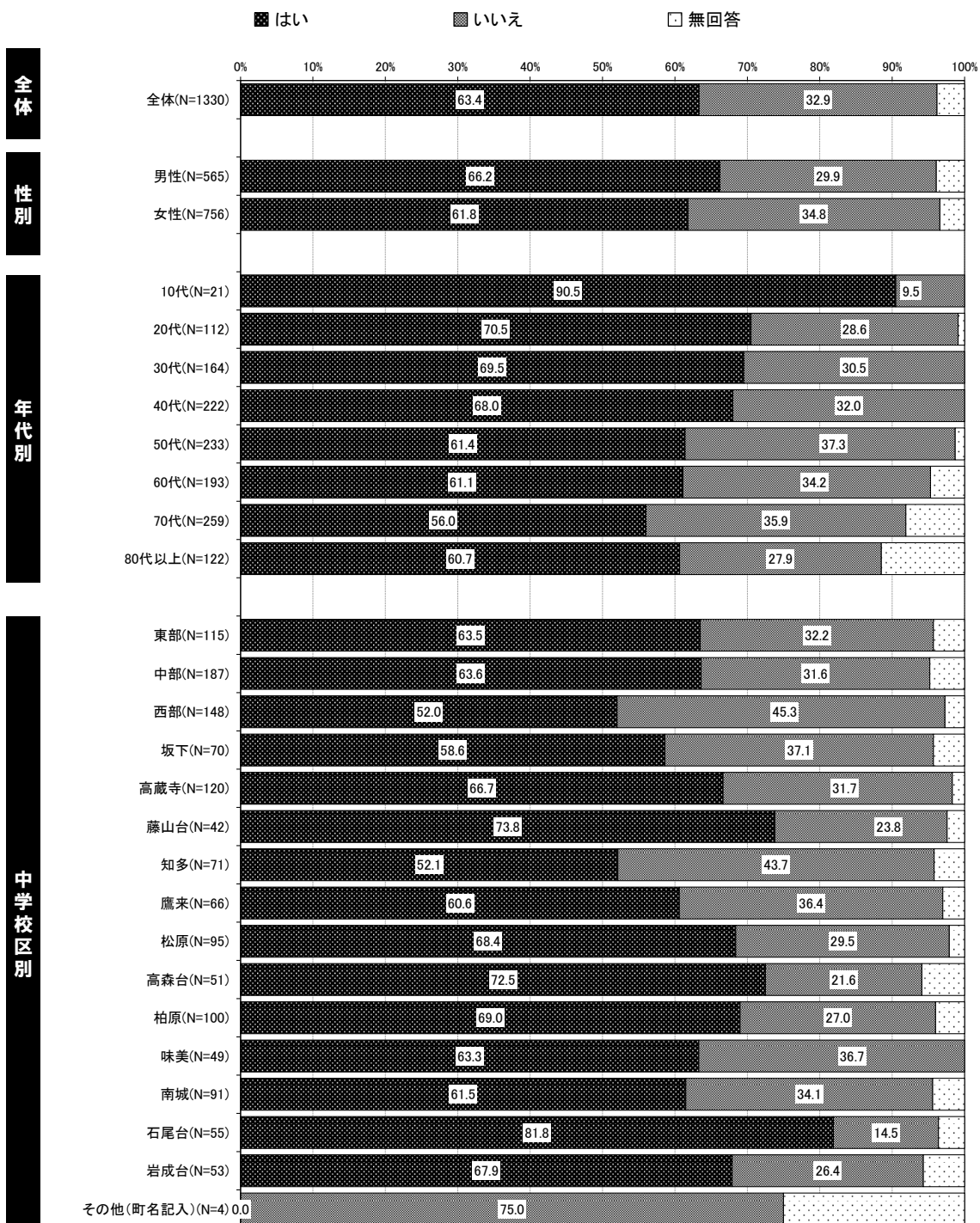
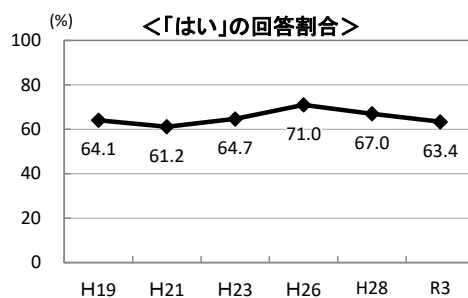


29. あなたの住まいには、憩いとやすらぎがあると思いますか？

憩いとやすらぎのある住まいだと思える市民は63.4%となっています。

平成28年度調査からは3.6ポイント減少しています。

中学校区別で見ると、石尾台校区が81.8%、藤山台校区が73.8%、高森台校区が72.5%と高くなっています。

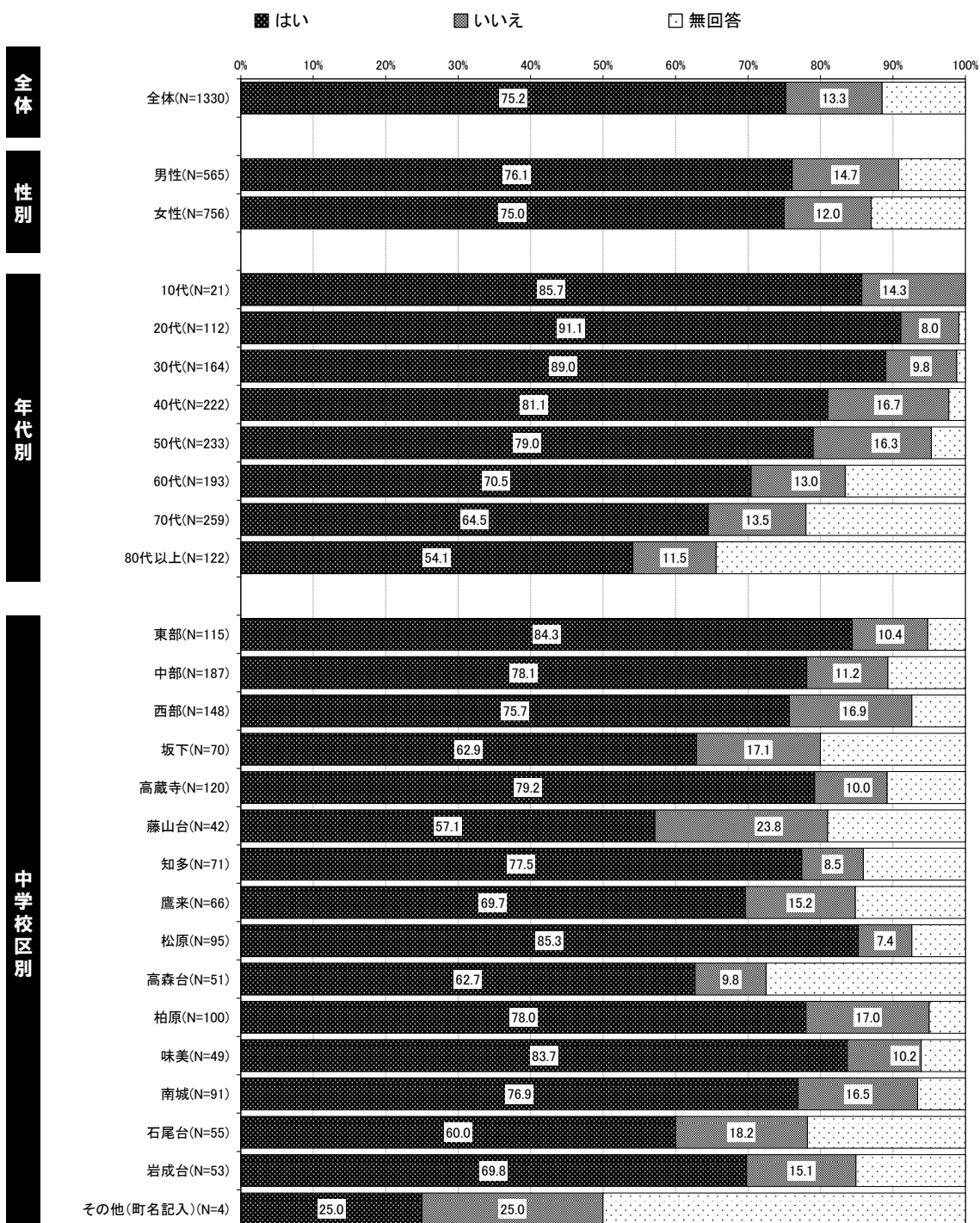
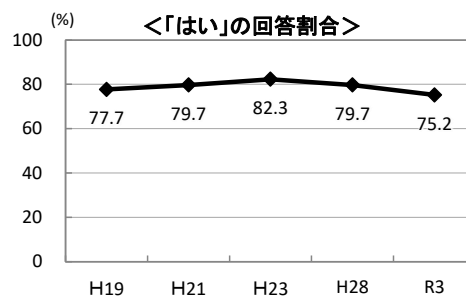


30. 自転車の運転ルールを守っていますか？

自転車の運転ルールを守っている市民は 75.2% となっています。

平成 28 年度調査からは 4.5 ポイント減少しています。

年代別で見ると、20 代が 91.1% と高くなっています。

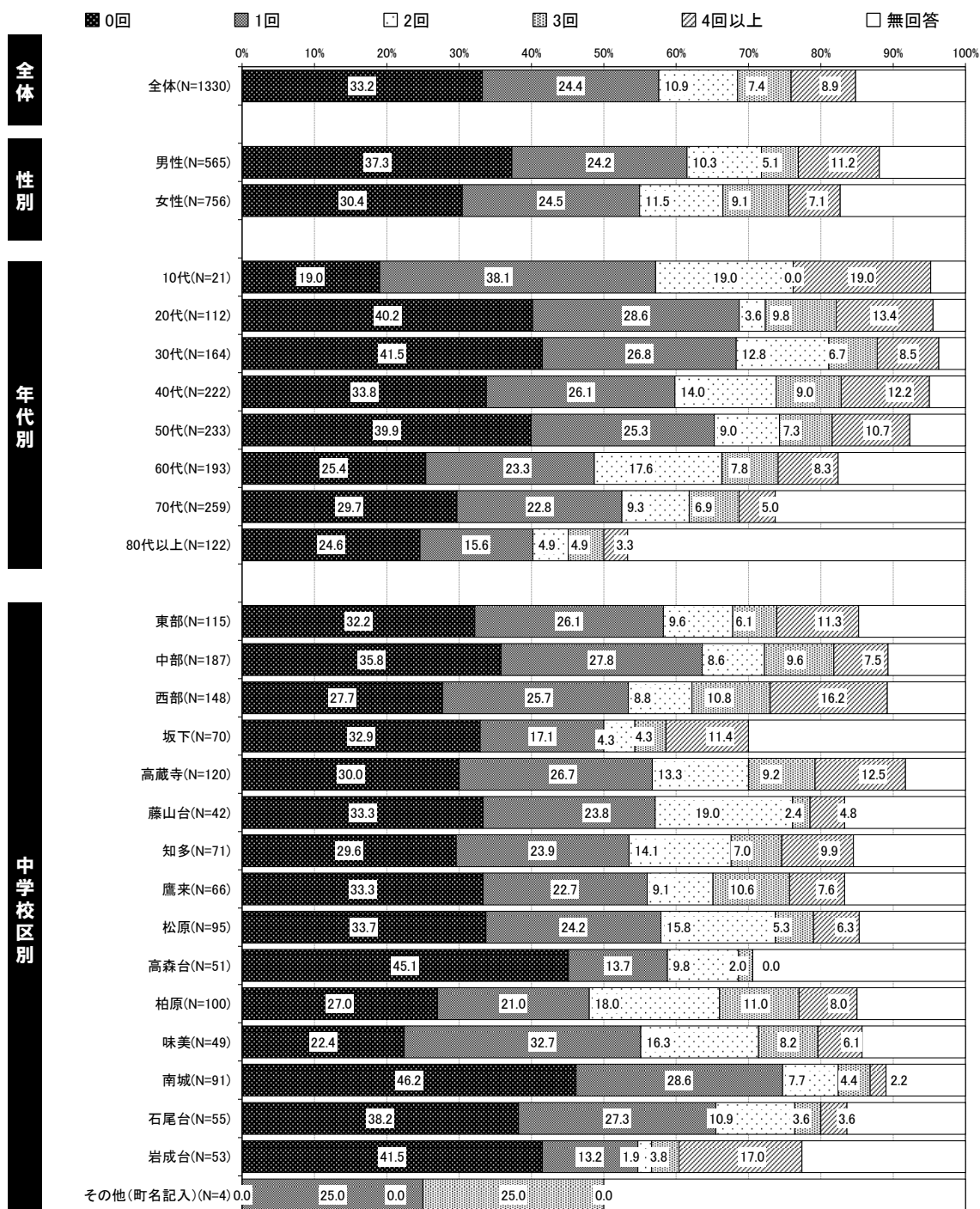
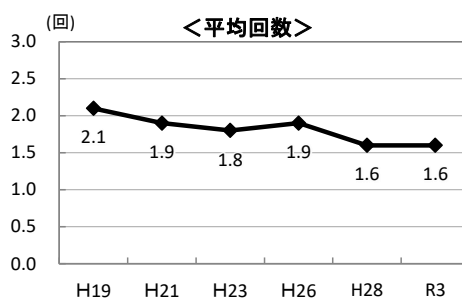


31. 自転車に乗ったり歩いたりして、平均して週に何回、危険だと感じることがありますか？

1週間で自転車に乗っているときや歩いているときに危険と思った回数は、平均で1.6回となっています。平成28年度調査からは、変化していません。

「0回」が33.2%と最も高く、「1回」が24.4%、「2回」が10.9%と続いています。

年代別で見ると、10代の「0回」の割合が19.0%と低くなっています。

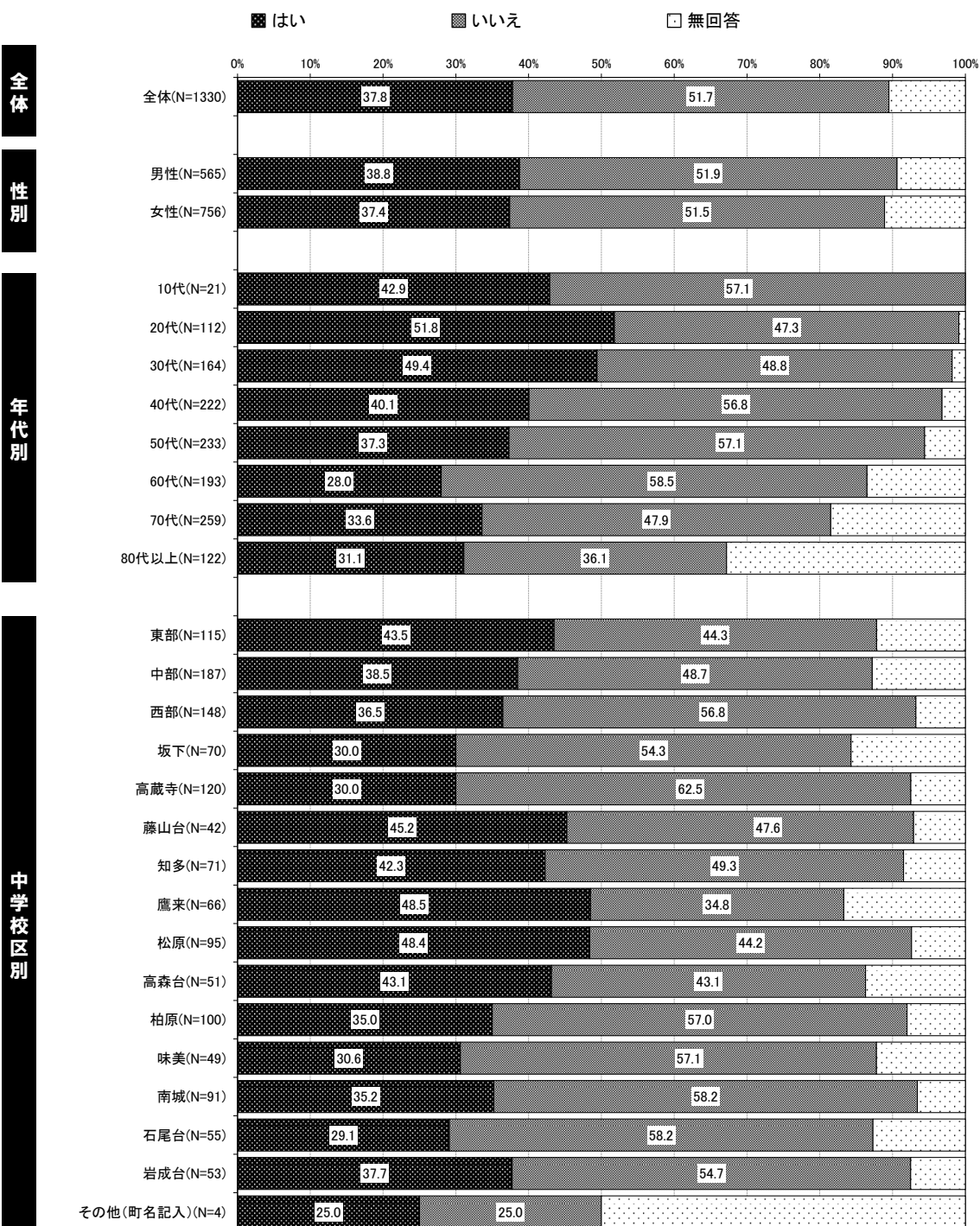
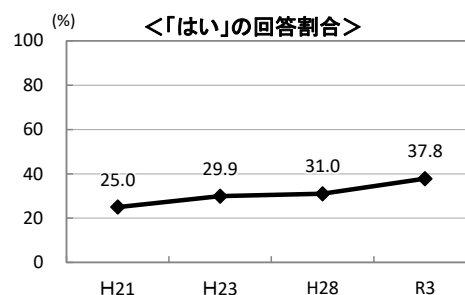


32. 春日井市の企業振興策が適切だと思いますか？

企業振興策が適切だと思う市民は 37.8% となっています。

平成 28 年度調査からは 6.8 ポイント増加しています。

年代別で見ると、20 代が 51.8% と高くなっています。

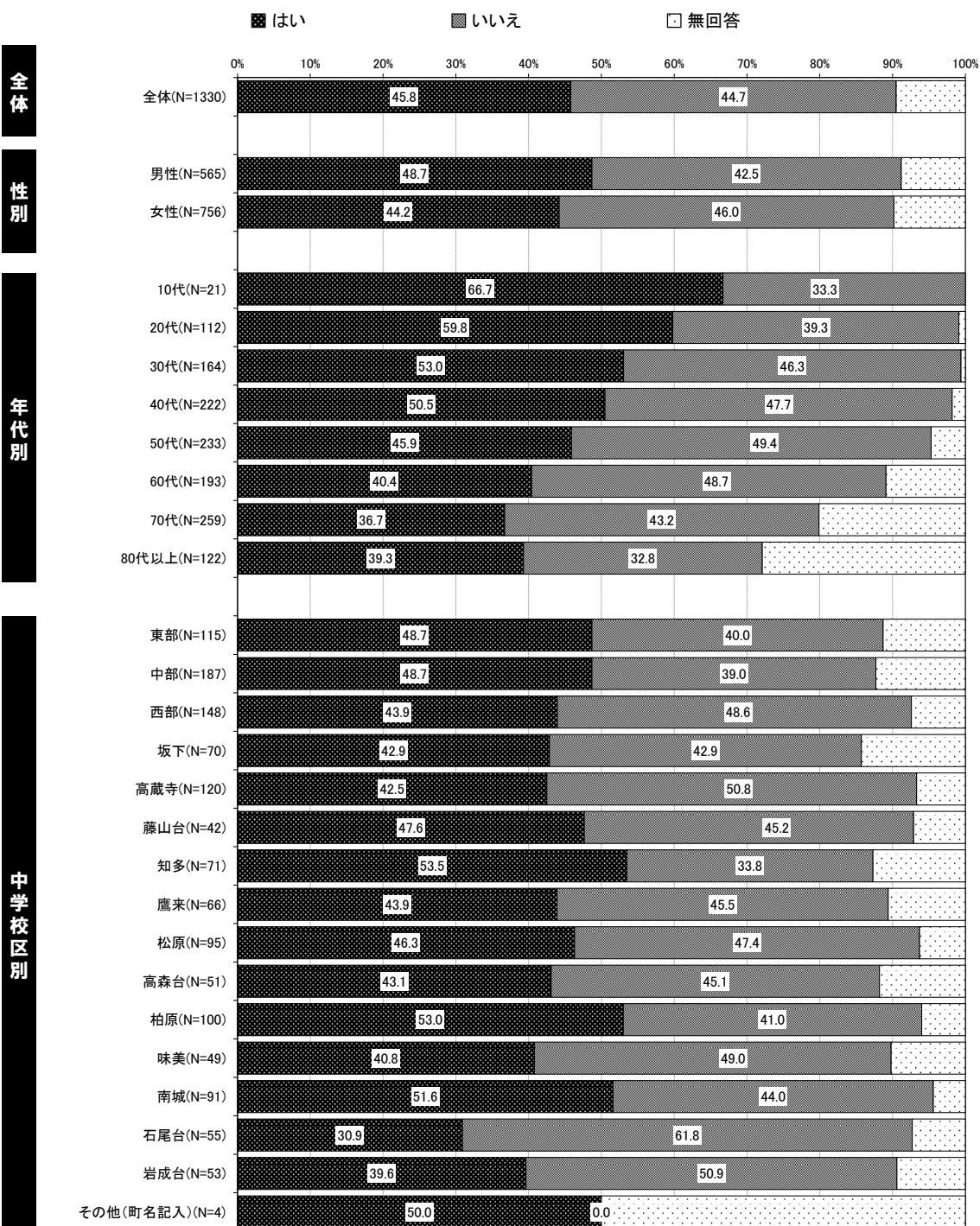
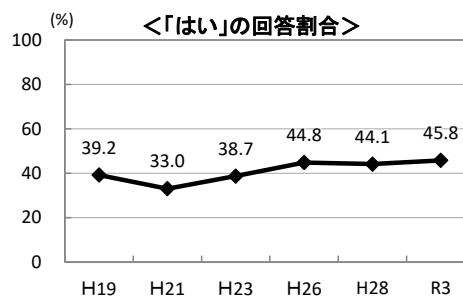


33. 春日井市は働きやすいまちになっていると思いますか？

市内で働きやすいと思っている市民は 45.8% となっています。

平成 28 年度調査からは 1.7 ポイント増加しています。

年代別で見ると、10 代が 66.7% と高くなっています。

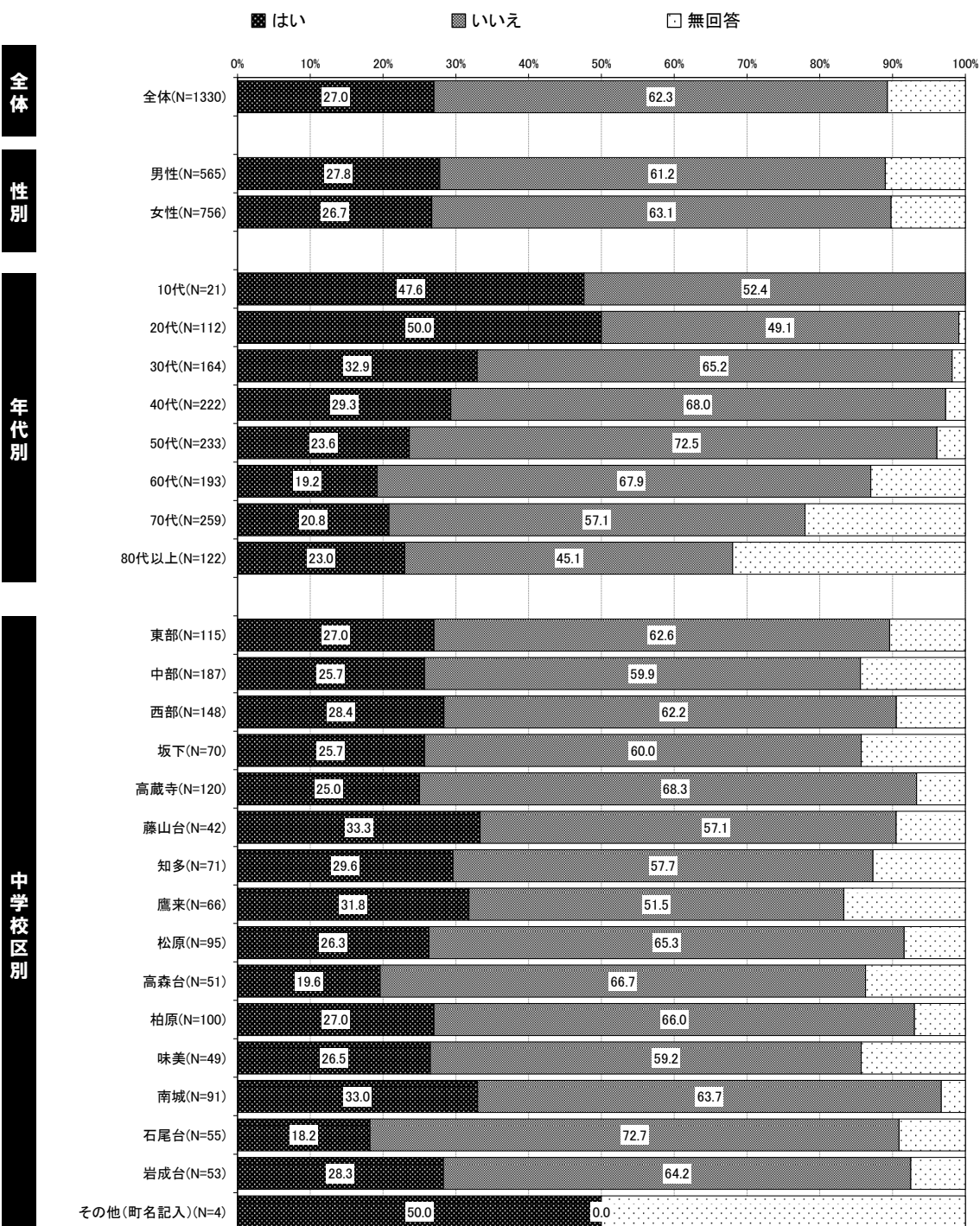
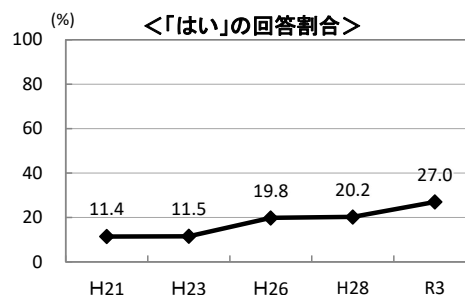


34. 一旦離職した人が再就職や転職など、再チャレンジできる環境になっていると思いますか？

一旦離職した人が再就職や転職など、再チャレンジできる環境になっていると思う市民は 27.0%となっています。

平成 28 年度調査からは 6.8 ポイント増加しています。

年代別で見ると、20 代が 50.0%と高くなっています。

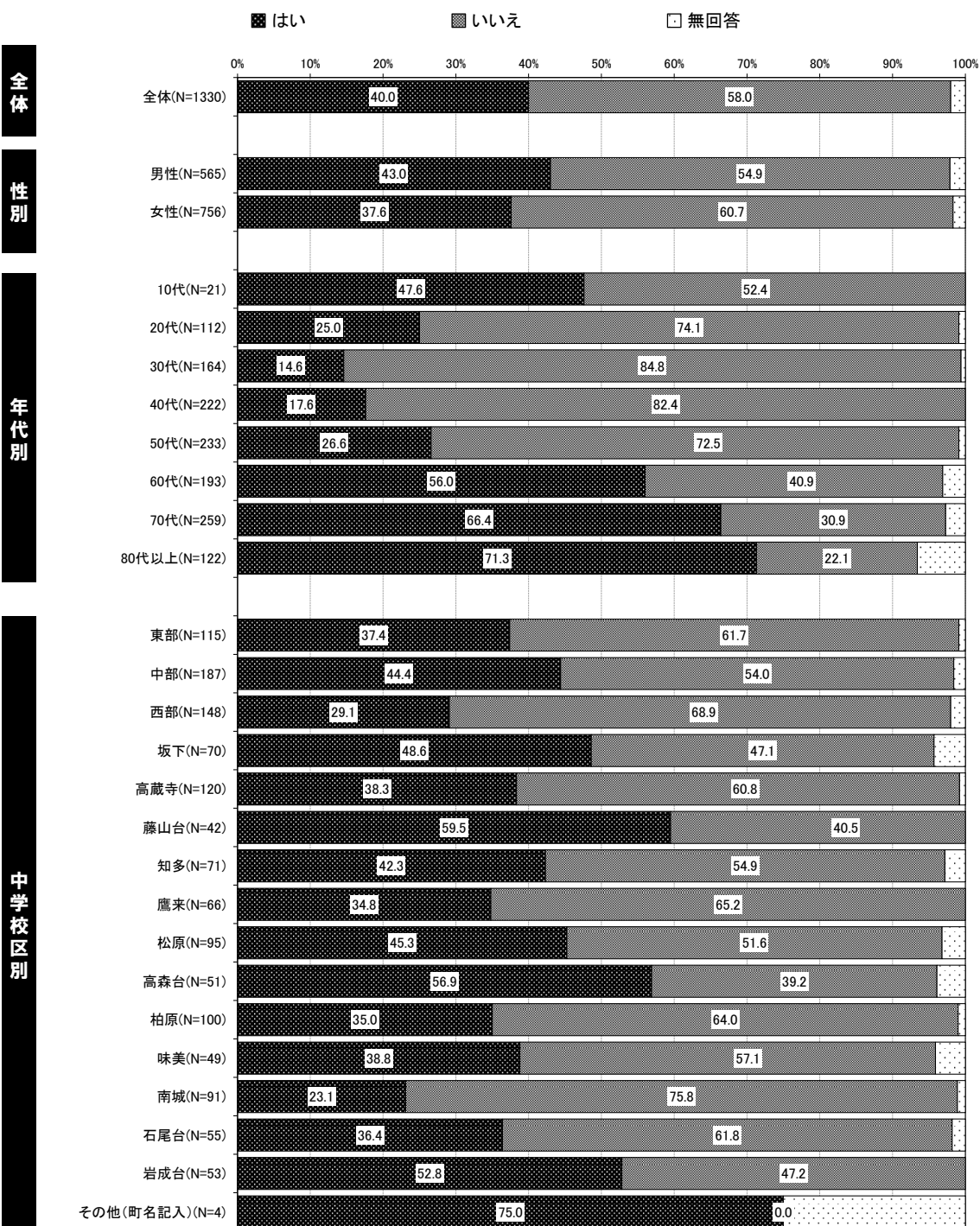
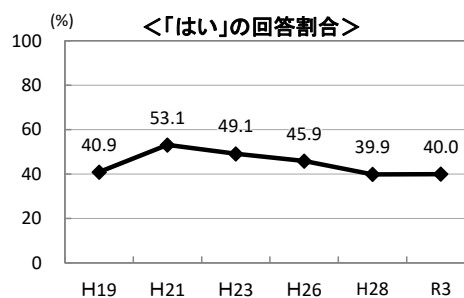


35. 普段買い物をするとき、市内の商店街を利用しますか？

市内の商店街で買い物をする市民は 40.0% となっています。

平成 28 年度調査からは 0.1 ポイント増加しています。

年代別で見ると、80 代以上が 71.3%、70 代が 66.4% と高くなっている一方、30 代が 14.6%、40 代が 17.6% と低くなっています。



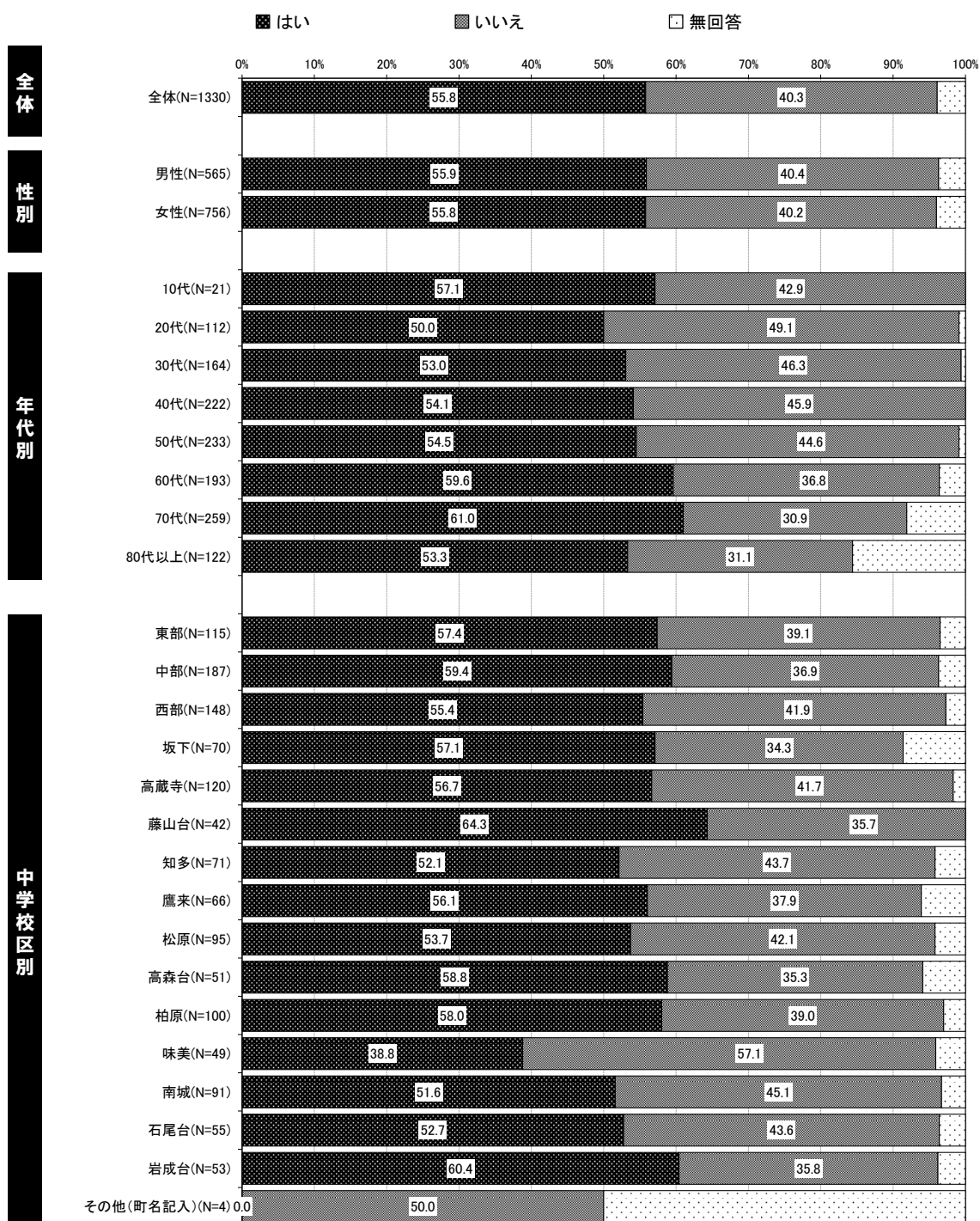
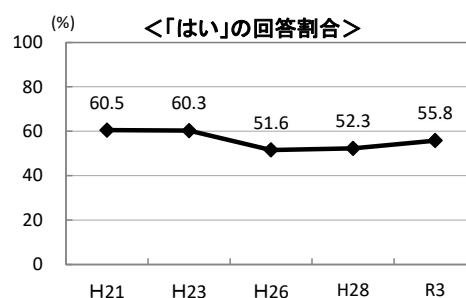
36. 再生可能エネルギーの活用や省エネ行動の実践など、環境にやさしい取組を行っていますか？

※H28年度：環境により取組を行っていますか？（例：省エネ実践、自然エネルギーの活用等）

環境に優しい取組を行っている市民は 55.8%となっています。

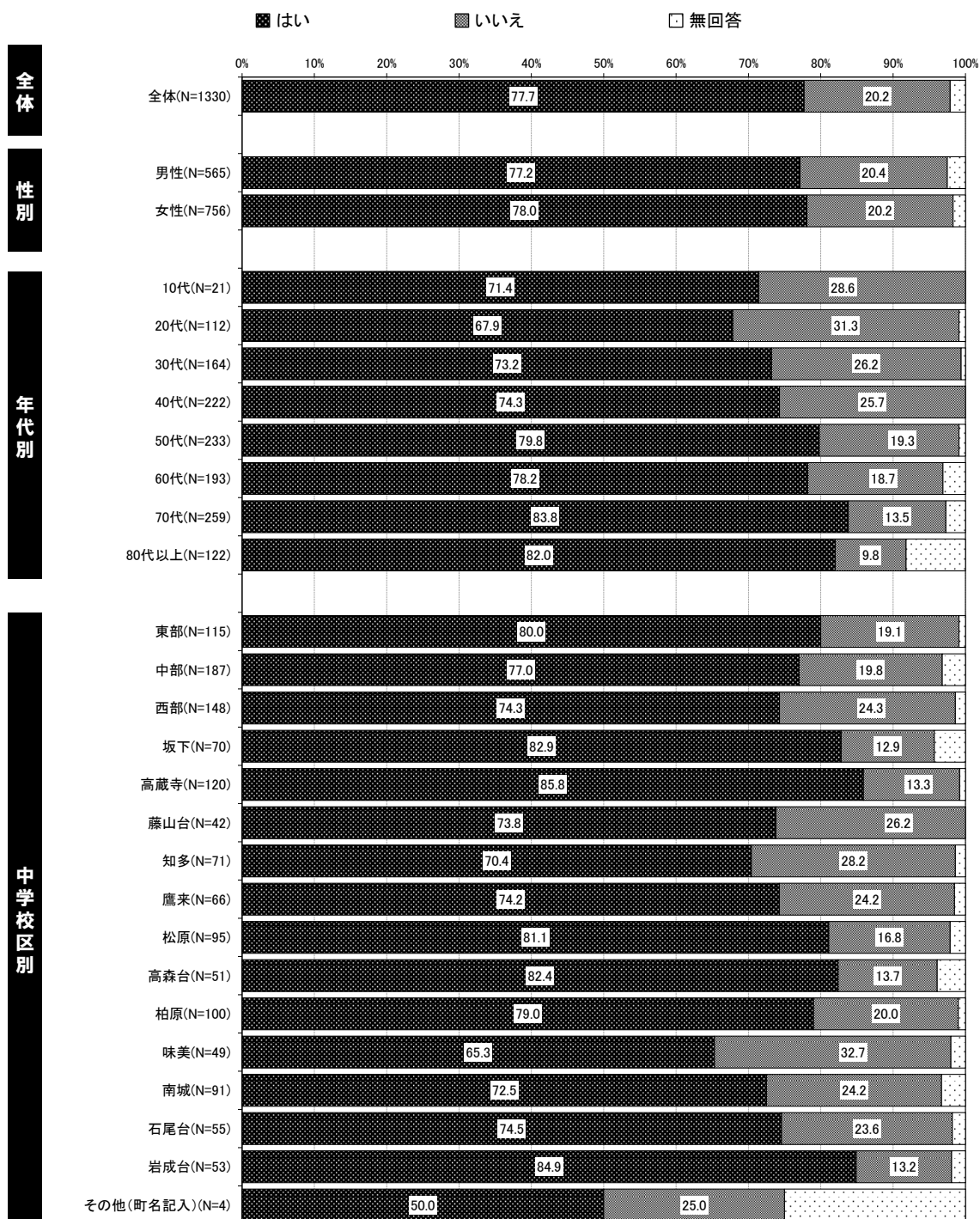
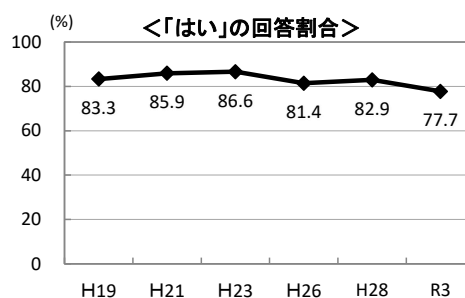
平成 28 年度調査から 3.5 ポイント増加しています。

中学校区別で見ると、味美校区が 38.8%と低くなっています。



37. 日頃から節水を心がけていますか？

節水を心がけている市民は 77.7% となっています。
平成 28 年度調査からは 5.2 ポイント減少しています。
年代別で見ると、20 代が 67.9% と低くなっています。

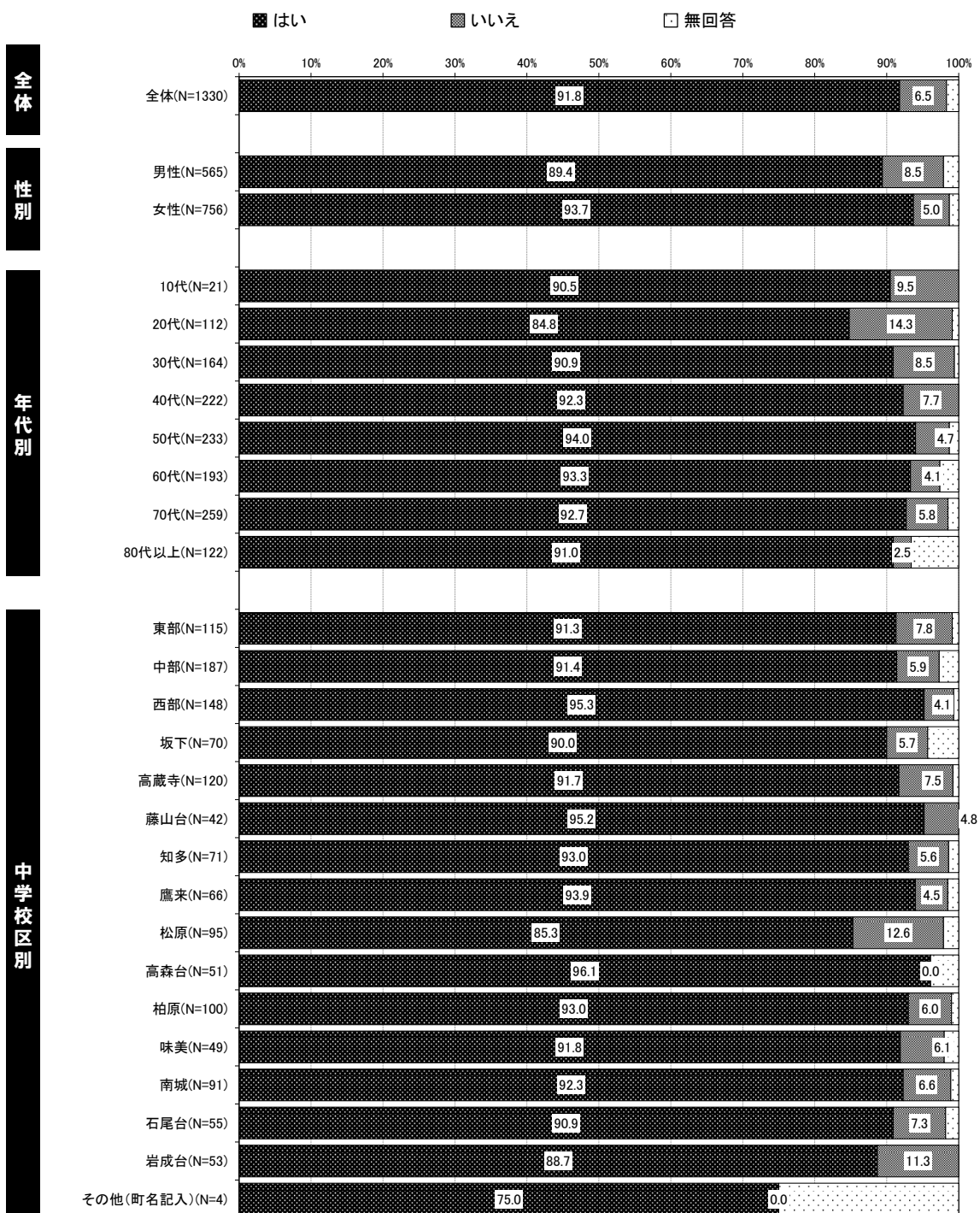
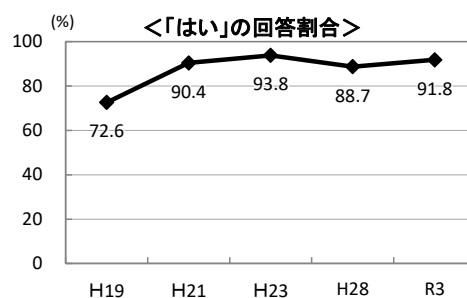


38. 普段からごみを減らすための具体的な取組をしていますか？

普段からごみを減らすための具体的な取組をしている市民は91.8%となっています。

平成28年度調査からは3.1ポイント増加しています。

年代別で見ると、20代が84.8%と他の年代に比べて低くなっています。

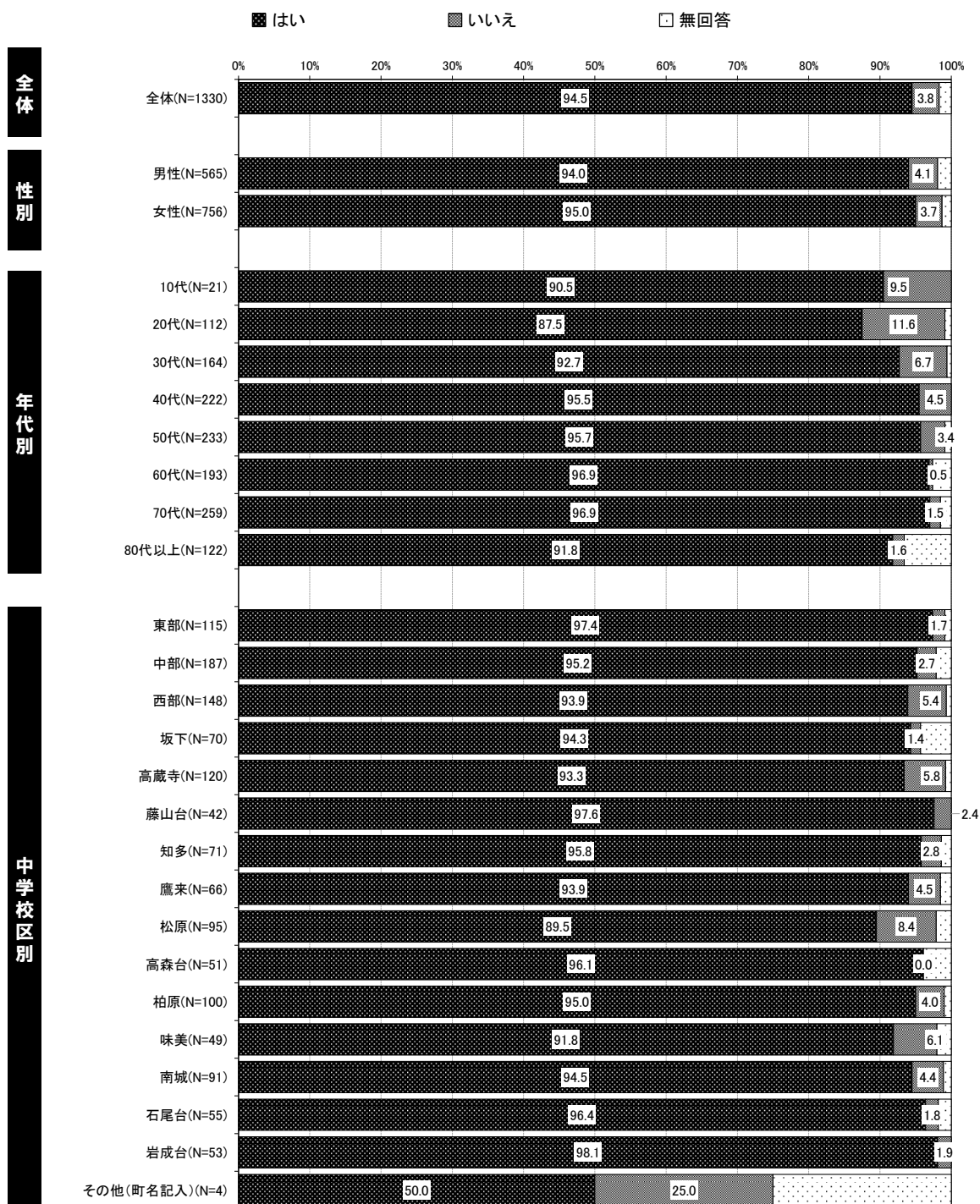
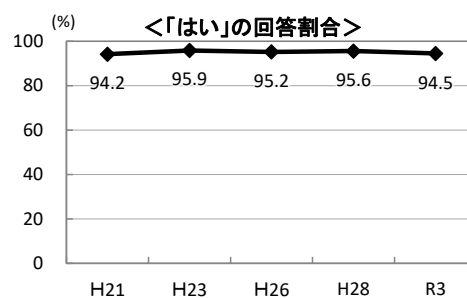


39. リサイクル（再生利用）がされるよう資源の分別を心がけていますか？

リサイクル（再生利用）がされるよう資源の分別を心がけている市民は 94.5%となっています。

平成 28 年度調査からは 1.1 ポイント減少しています。

年代別で見ると、20 代が 87.5%と他の年代に比べて低くなっています。

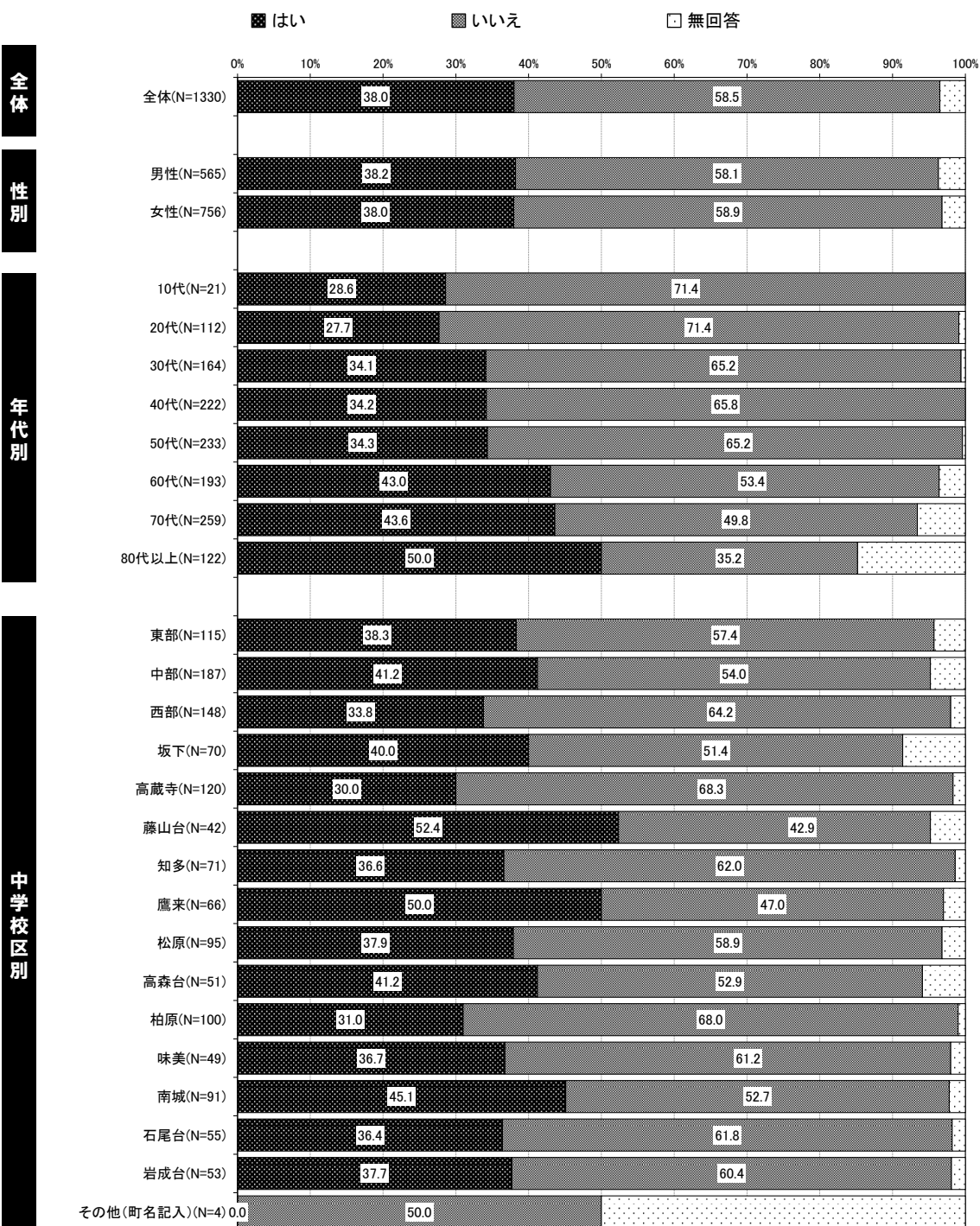
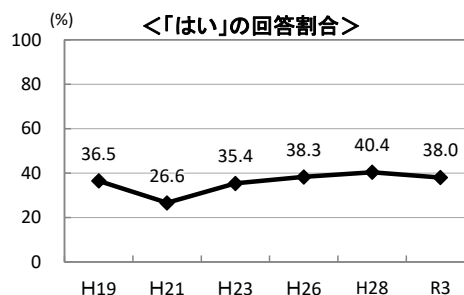


40. 市政に関して必要な情報を得ていると思いますか？

市政に関して必要な情報を得ていると思っている市民は38.0%となっています。

平成28年度調査からは2.4ポイント減少しています。

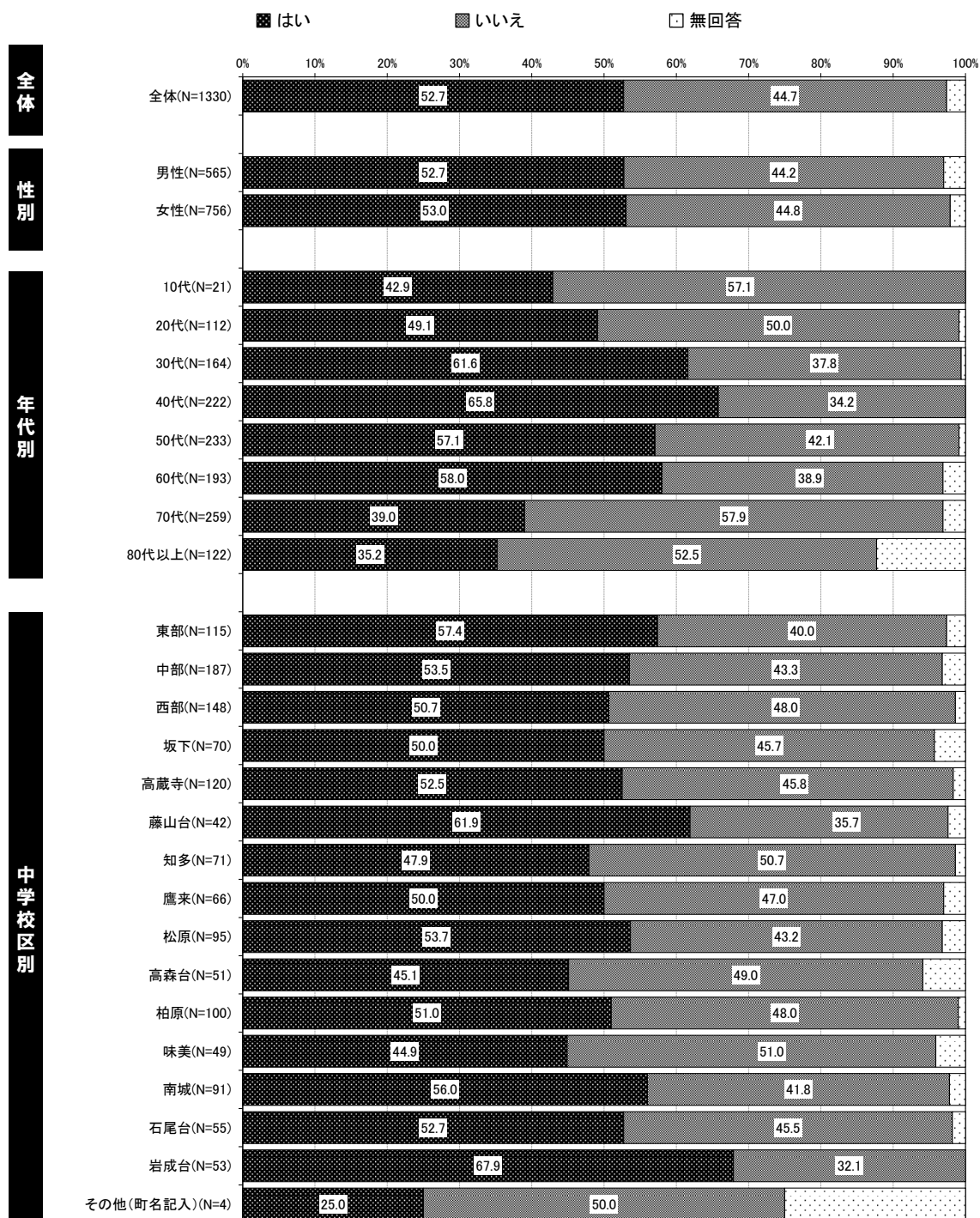
年代別で見ると、20代が27.7%、10代が28.6%と低くなっています。



41. 市政情報を得たいときは、市のホームページを見ますか？

市政情報を得るときに市のホームページを見ている市民は 52.7% となっています。
年代別で見ると、80 代以上が 35.2% と低くなっています。

※平成 28 年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



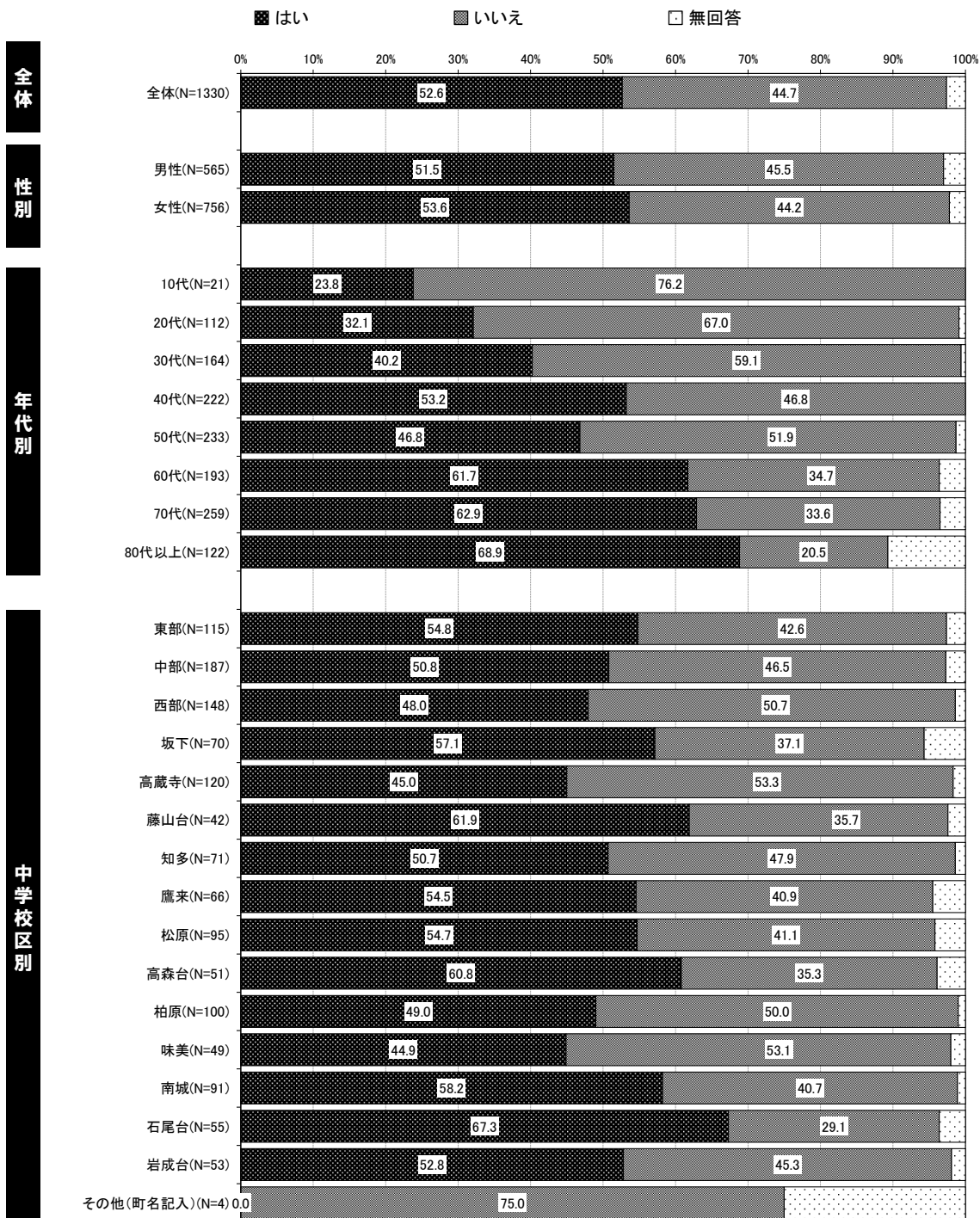
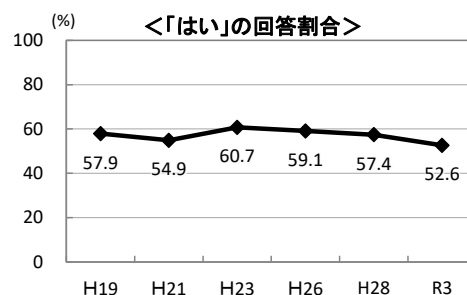
42. 「広報春日井」の内容に満足していますか？

※全く読んでいない場合は「いいえ」とお答えください。

広報春日井の情報に満足している市民は 52.6% となっています。

平成 28 年度調査からは 4.8 ポイント減少しています。

年代別で見ると、10 代が 23.8%、20 代が 32.1% と低くなっています。

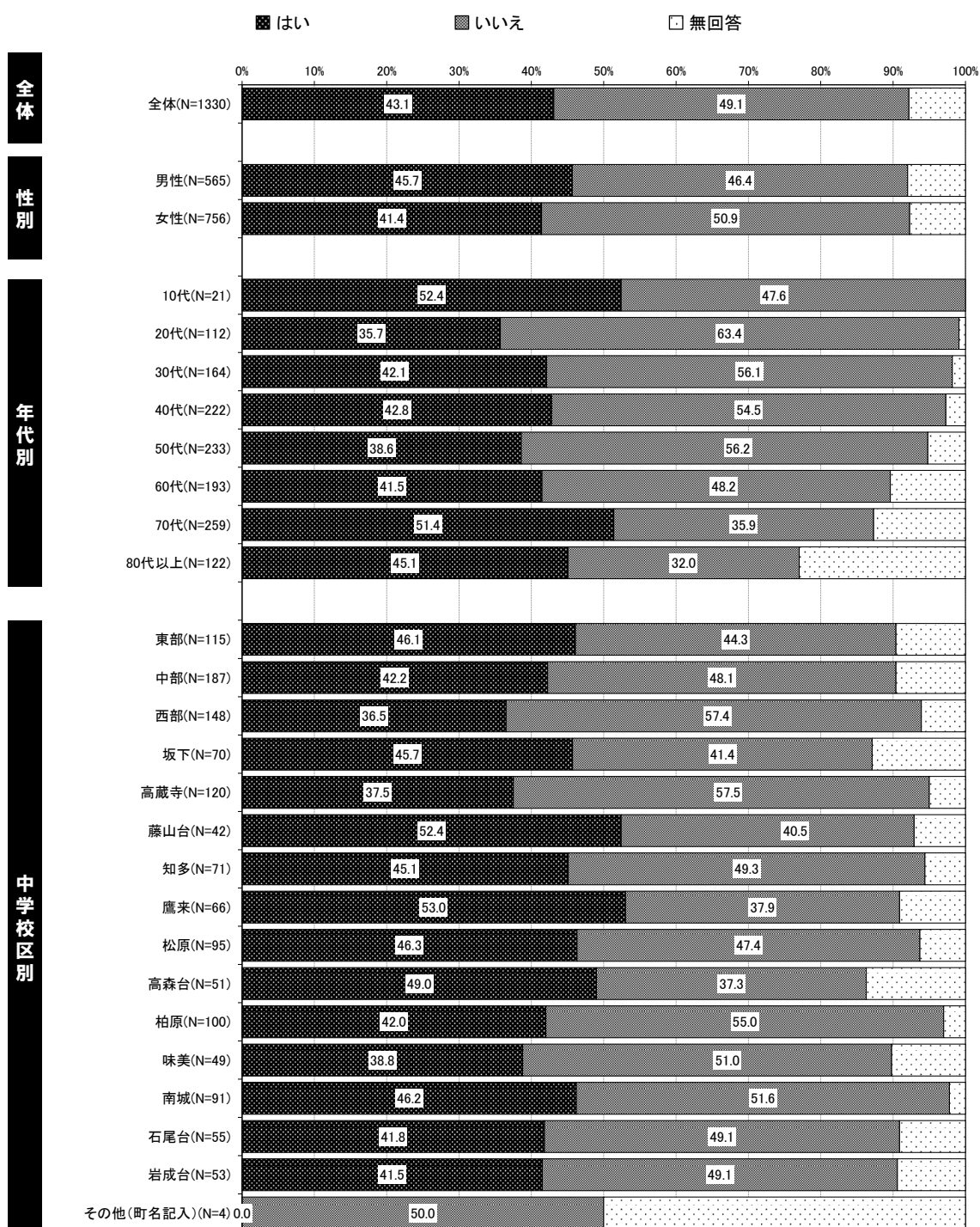
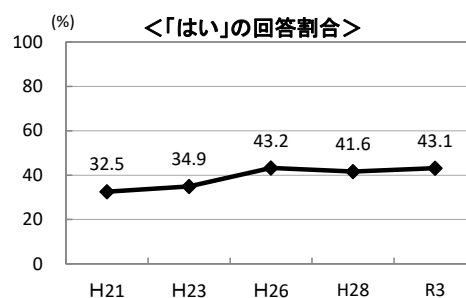


43. 市職員の資質と意欲が向上していると思いますか？

市職員の資質と意欲が向上していると思う市民は43.1%となっています。

平成28年度調査からは1.5ポイント増加しています。

年代別で見ると、10代が52.4%、70代が51.4%と高くなっています。

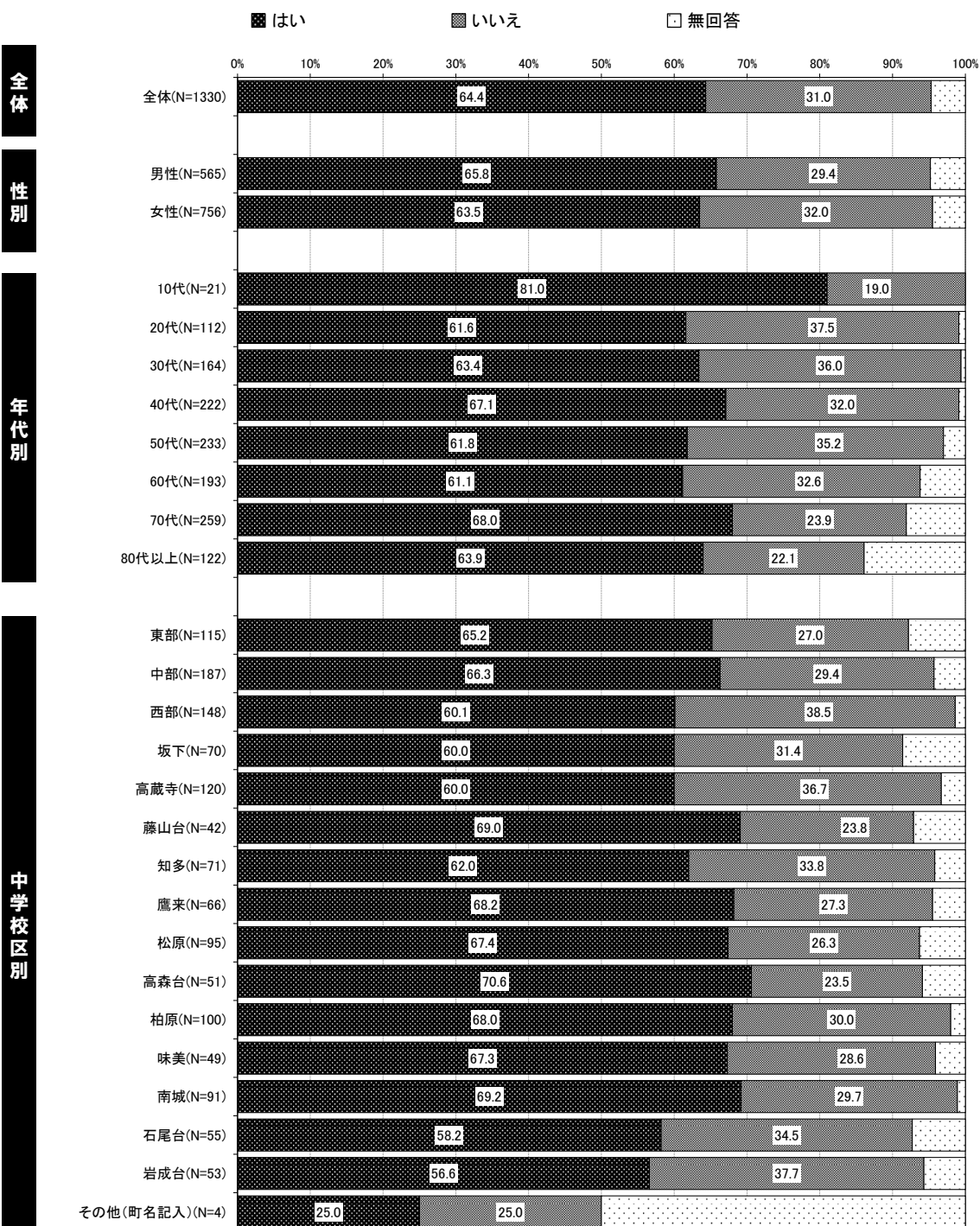
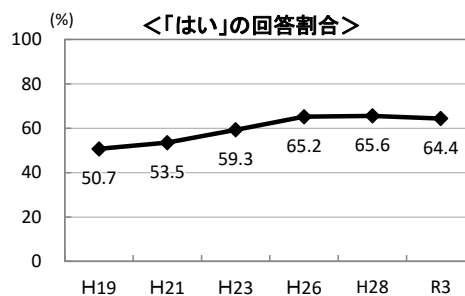


44. 市職員の窓口サービスに満足していますか？

窓口サービスに満足している市民は 64.4%となっています。

平成 28 年度調査からは 1.2 ポイント減少しています。

年代別で見ると、10 代が 81.0%と高くなっています。

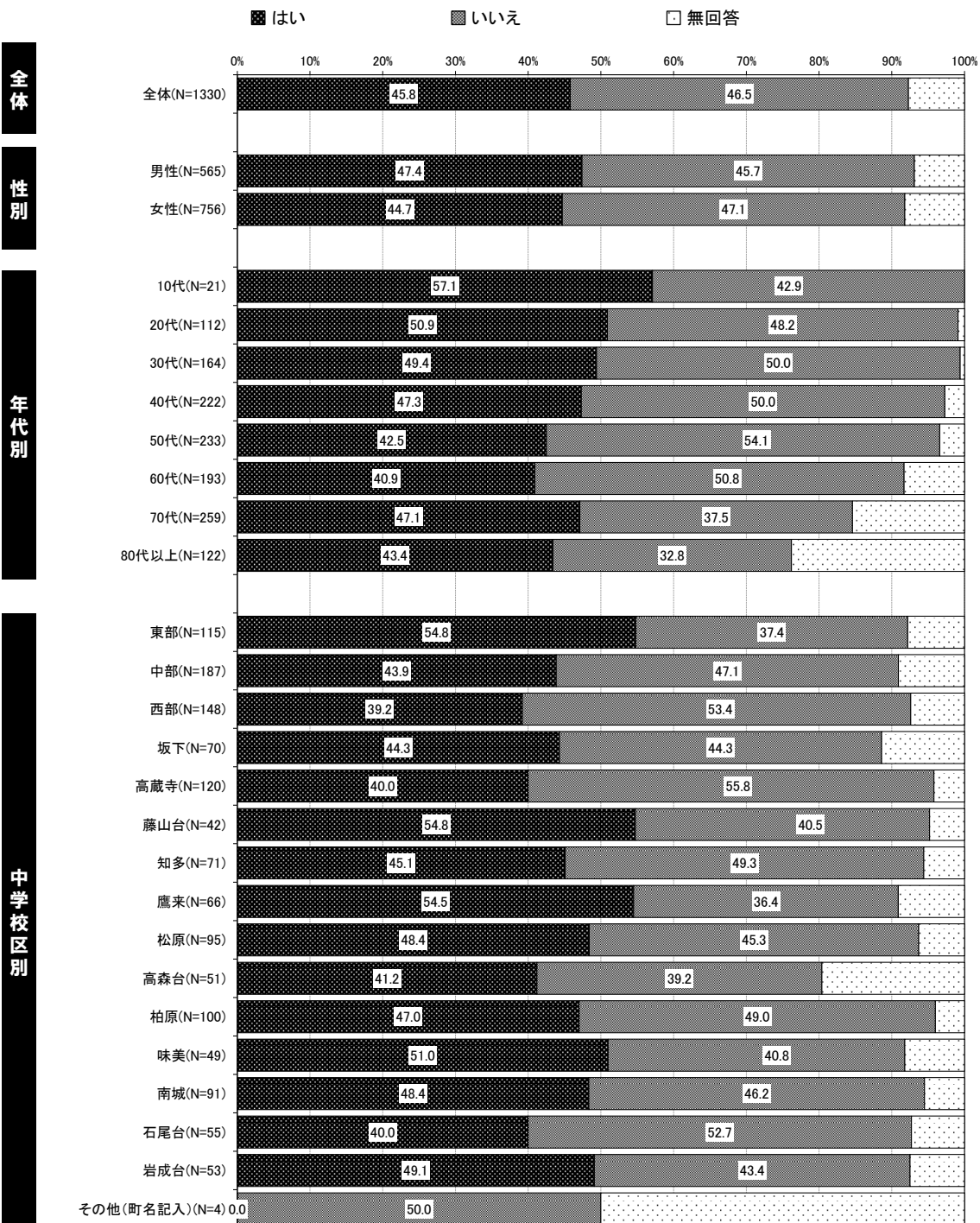
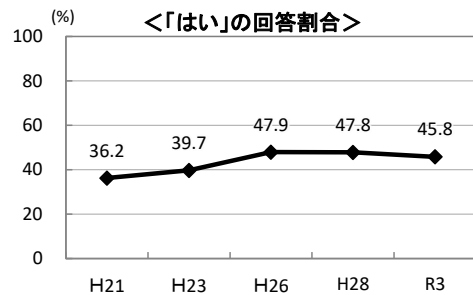


45. 市民ニーズに応じた行政サービスがなされていると思いますか？

市民ニーズに応じた行政サービスがなされていると思う市民は45.8%となっています。

平成28年度調査からは2.0ポイント減少しています。

年代別で見ると、10代が57.1%と高くなっています。

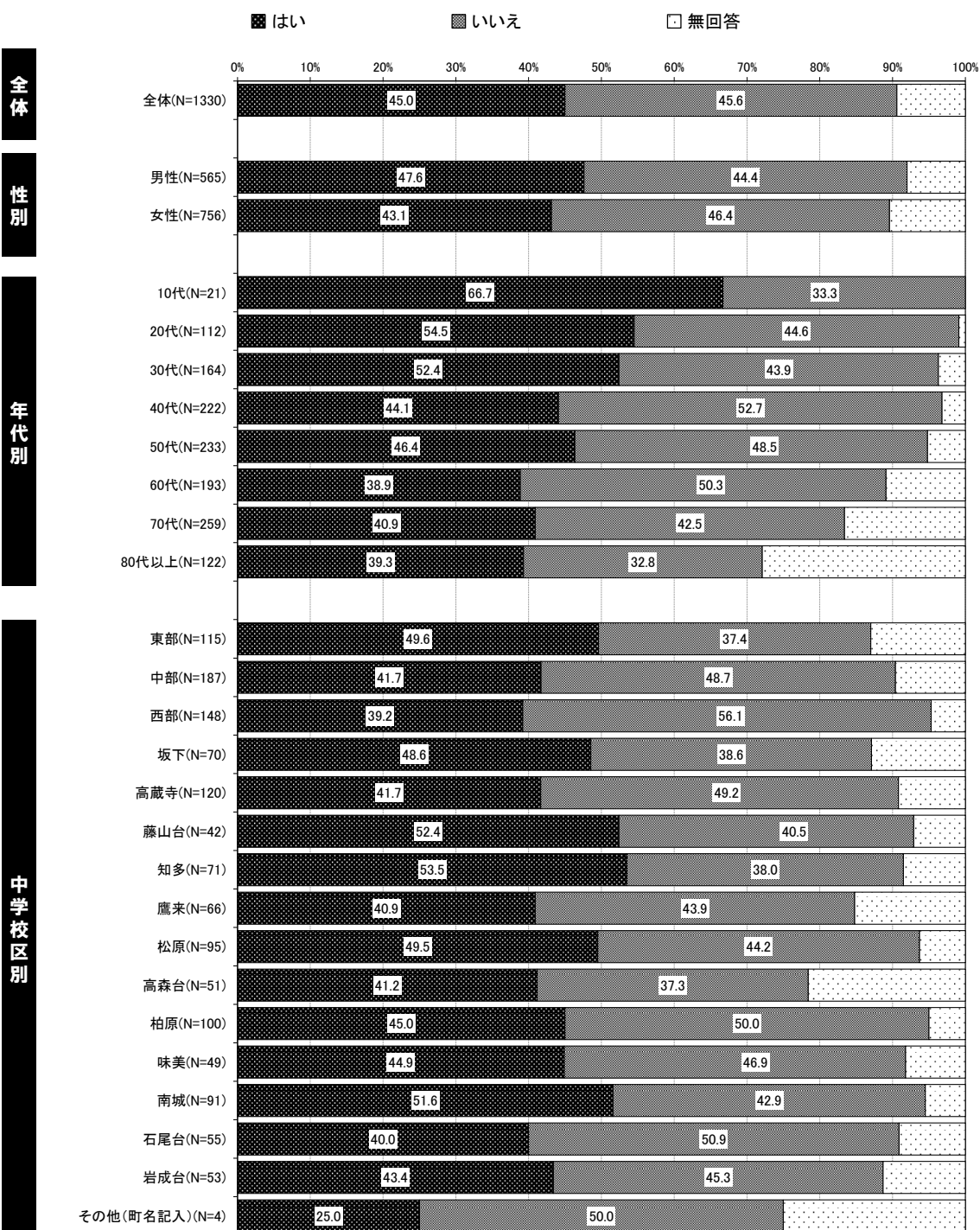
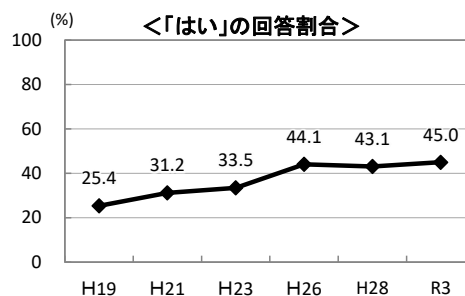


46. 春日井市の税金が適正に使われていると思いますか？

税金が適正に使われていると思う市民は 45.0% となっています。

平成 28 年度調査からは 1.9 ポイント増加しています。

年代別で見ると、10 代が 66.7% と高くなっています。

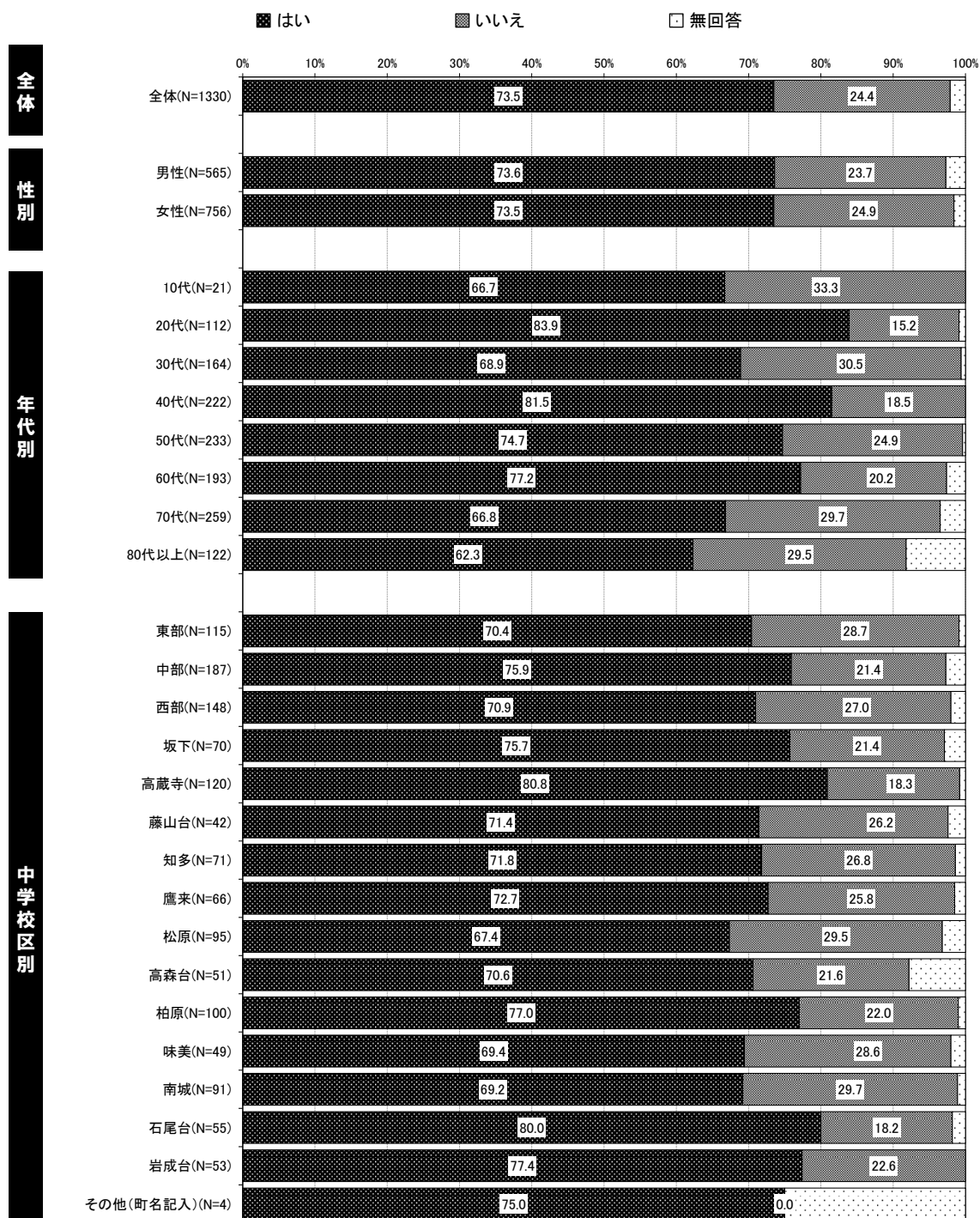


47. 新型コロナウイルス感染症により、日常生活に大きな変化がありましたか？

新型コロナウイルス感染症により、日常生活に大きな変化があった市民は、73.5%となっています。

年代別で見ると、20代が83.9%、40代が81.5%と高くなっています。

※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。

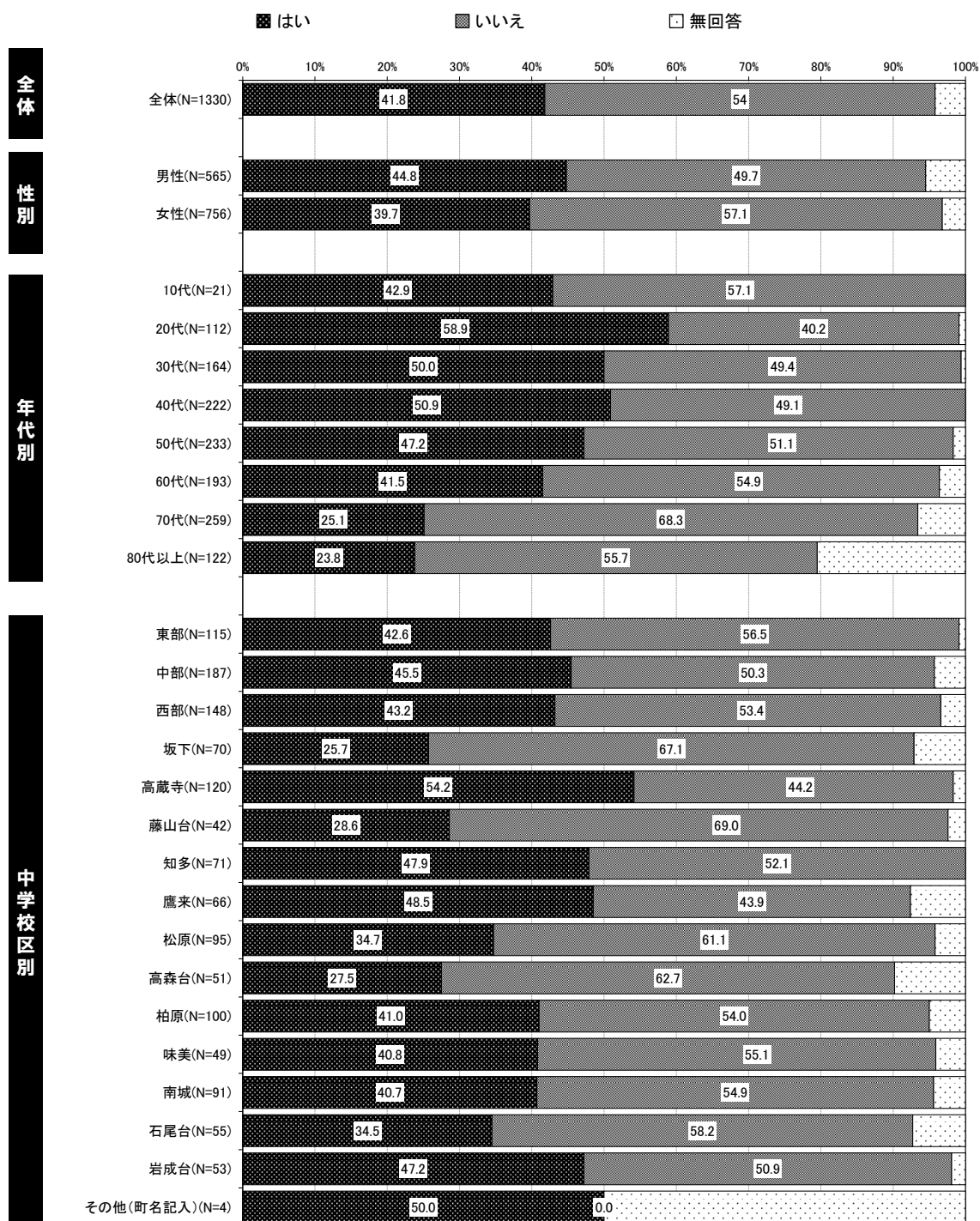


48. あなたや身近な方は、新型コロナウイルス感染症により、働き方に大きな変化がありましたか？

新型コロナウイルス感染症により、働き方に大きな変化があった市民は、41.8%となっています。

年代別で見ると、20代が58.9%と高くなっています。

※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



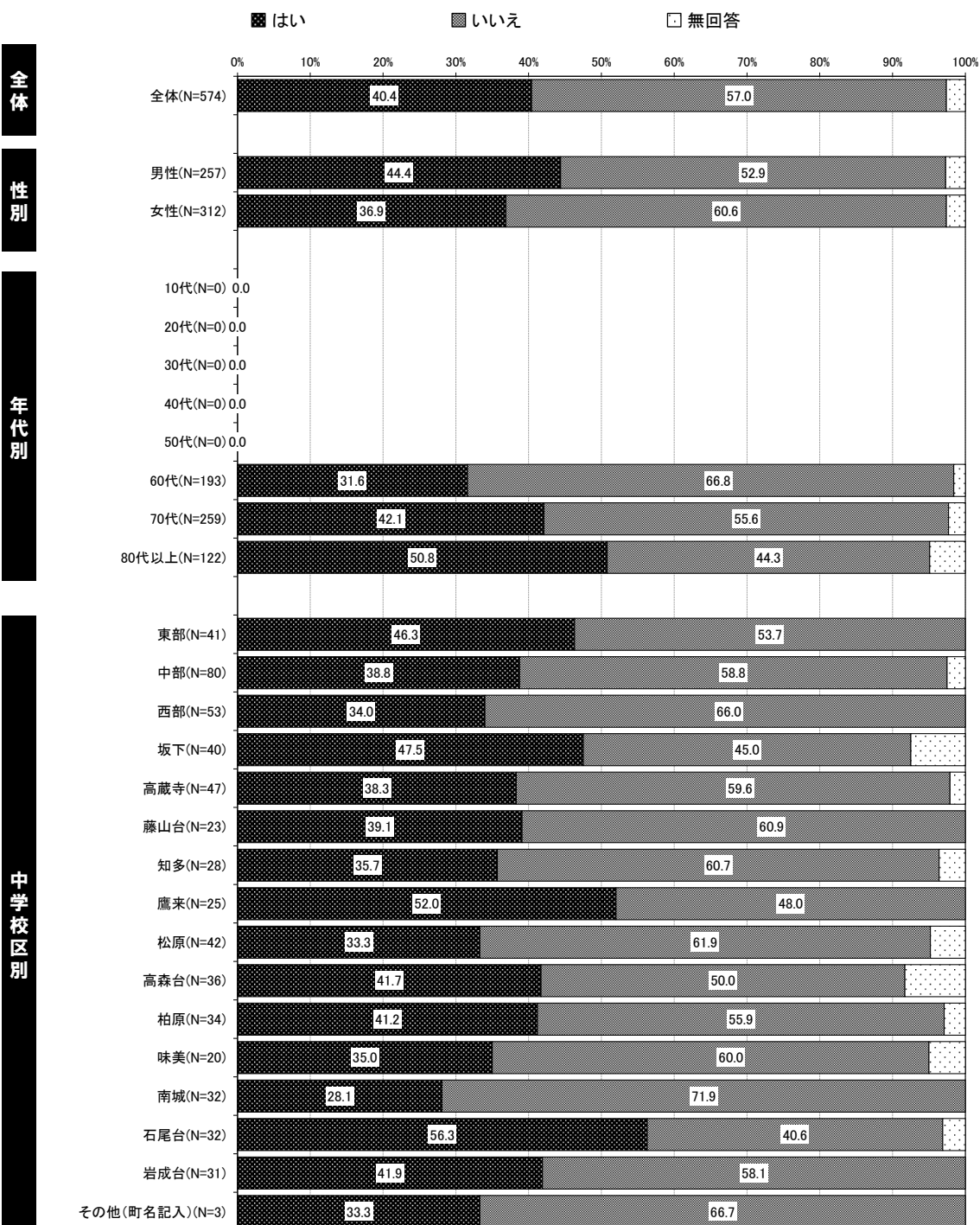
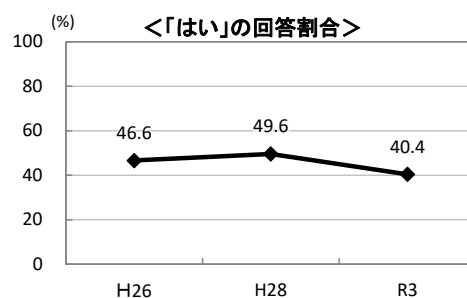
60 歳以上の方

49. 趣味や健康づくり、町内会等の活動に参加していますか？

趣味や健康づくり、町内会等の活動に参加している高齢者は 40.4% となっています。

平成 28 年度調査からは 9.2 ポイント減少しています。

性別で見ると、男性が 44.4% と高くなっています。



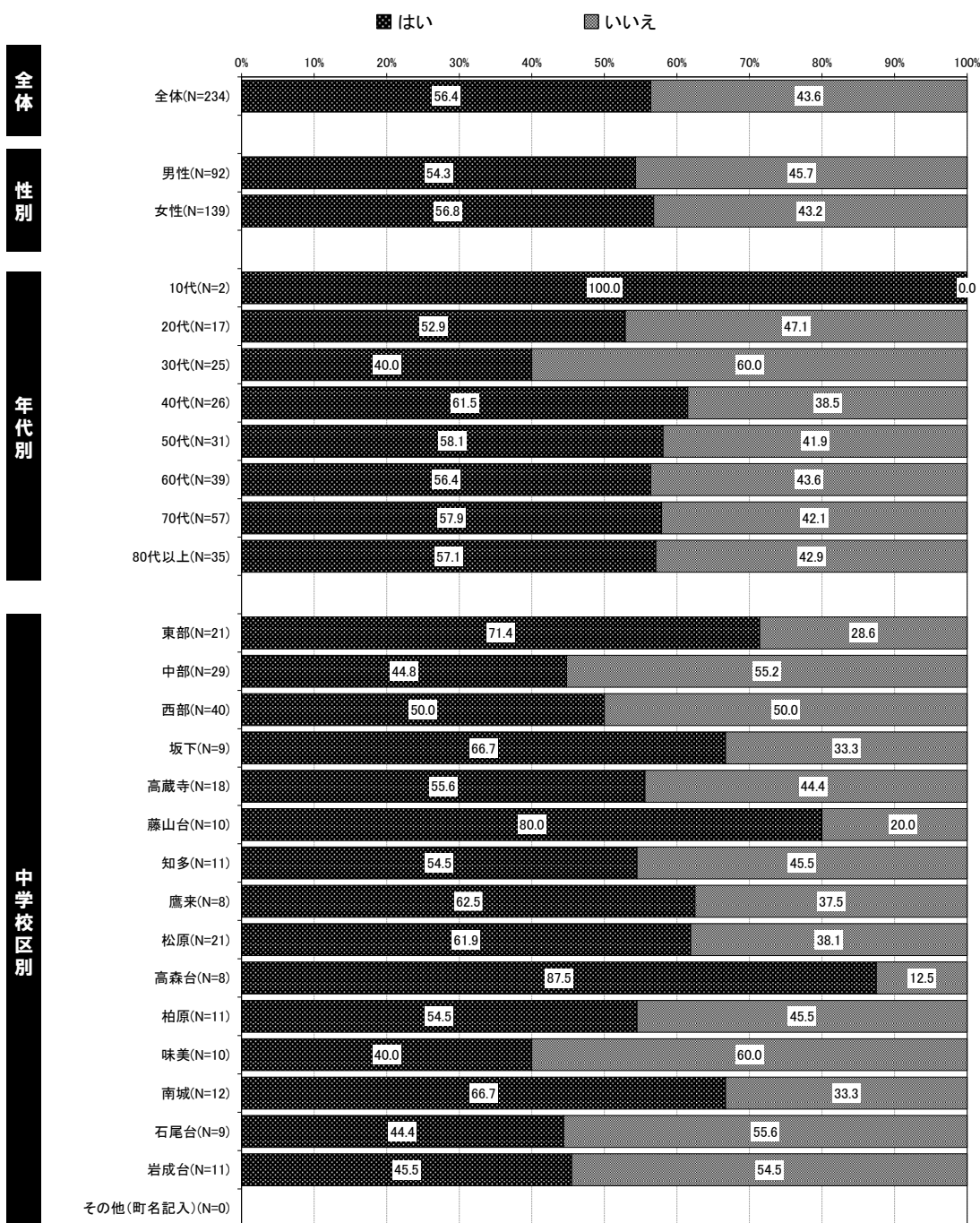
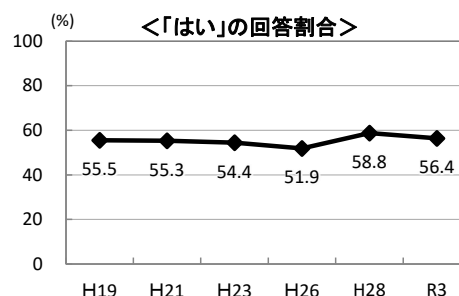
障がい者手帳をお持ちの方（もしくはそのご家族の方）

50. あなた（障がい者手帳をお持ちの方）は、日常生活を送るために、必要なサービスを受けることができますか？

日常生活を送るために、必要なサービスを受けられると思っている障がいのある人は 56.4%となっています。

平成 28 年度調査からは 2.4 ポイント減少しています。

年代別で見ると、30 代が 40.0%と低くなっています。

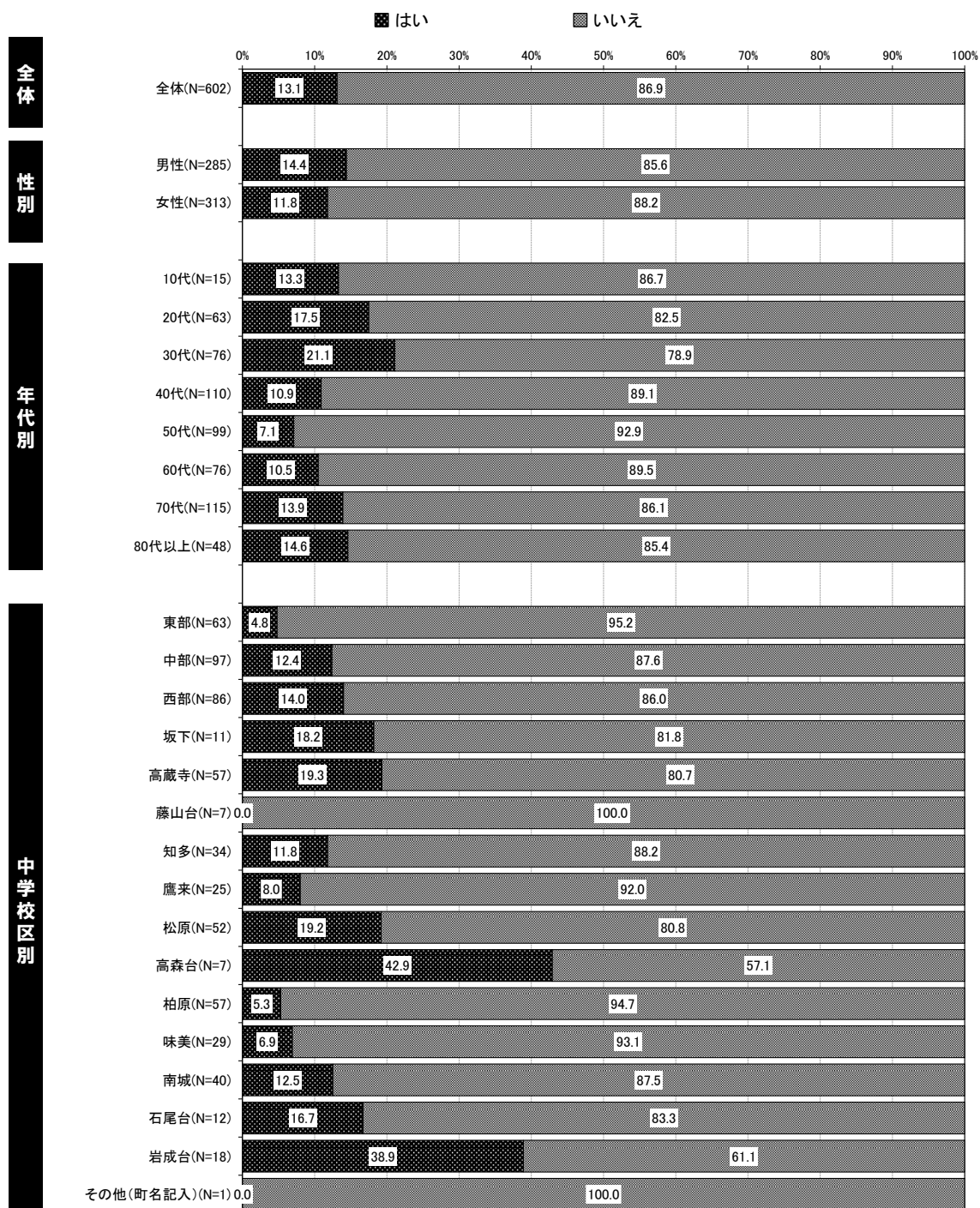


※上グラフは、設問の回答者のみを集計対象としています。

普段、自転車に乗る方

51. 自転車に乗るときはヘルメットを着用していますか？

自転車に乗るときにヘルメットを着用している市民は、13.1%となっています。
 中学校区別で見ると、高森台校区が42.9%、岩成台校区が38.9%と高くなっています。
 ※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



※上グラフは、設問の回答者のみを集計対象としています。

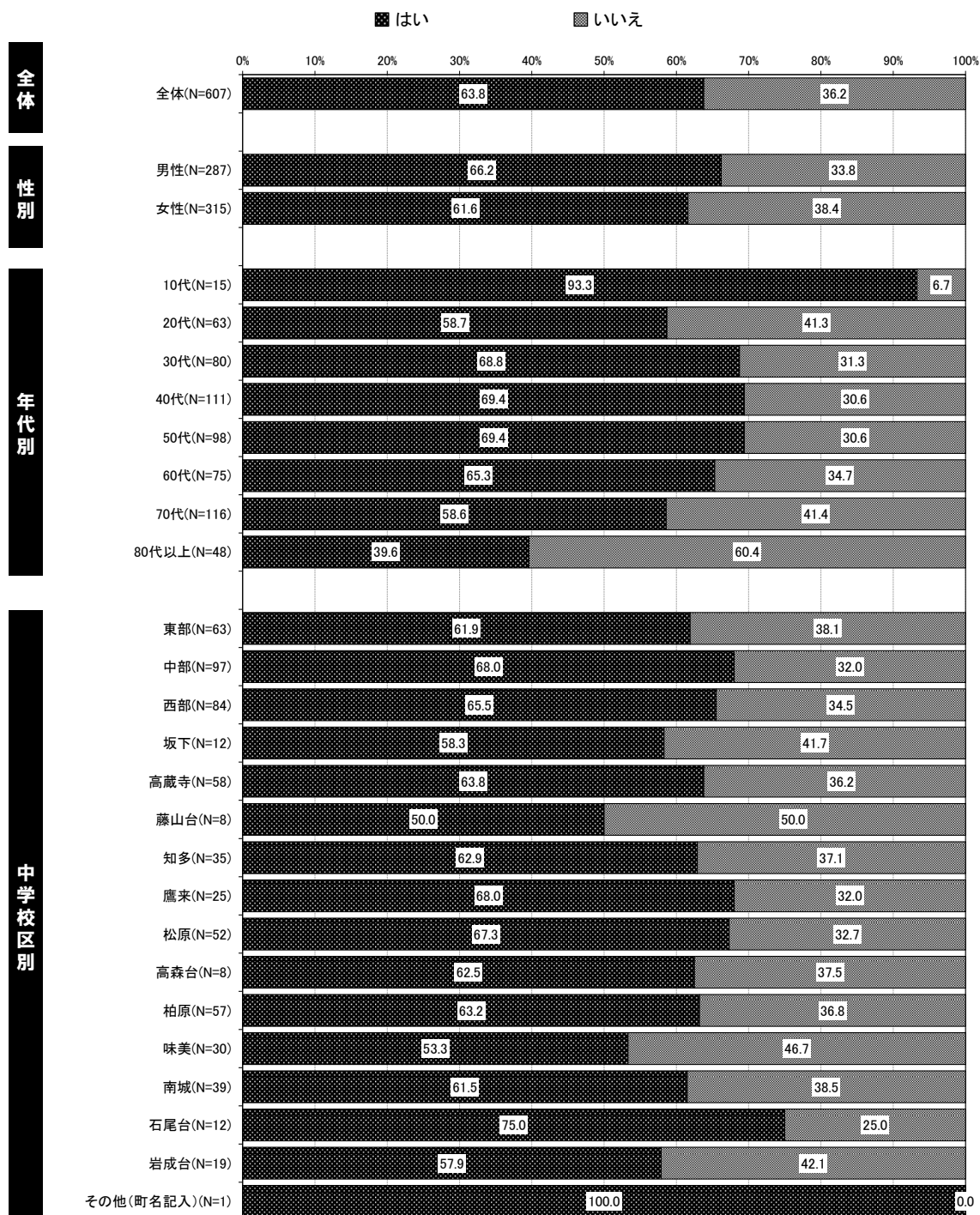
普段、自転車に乗る方

52. 自転車損害賠償保険等に加入していますか？

自転車損害賠償保険等に加入している市民は、63.8%となっています。

年代別で見ると、70代までの年代で5割を超えています。

※平成28年度調査に関連する設問がないため、過年度との比較はありません。



※上グラフは、設問の回答者のみを集計対象としています。

4 これからのまちづくりについて

(1) 春日井市が力を入れていくと良い分野（設問7）

春日井市は今後どの分野に力を入れていくのが良いかについて、全17項目から最大3項目をたずねたところ、「安全なまちづくりの推進」が46.5%と最も多く、以下、「交通の利便性の向上」が40.9%、「高齢者福祉の充実」が34.5%と続いています。

年代別 「子育て支援・教育の充実」と回答した人は、10代と30代で最も多くなっています。
また、年代が上がるにつれて「高齢者福祉の充実」と回答する人が多くなっています。

図 57 春日井市が力を入れていくと良い分野

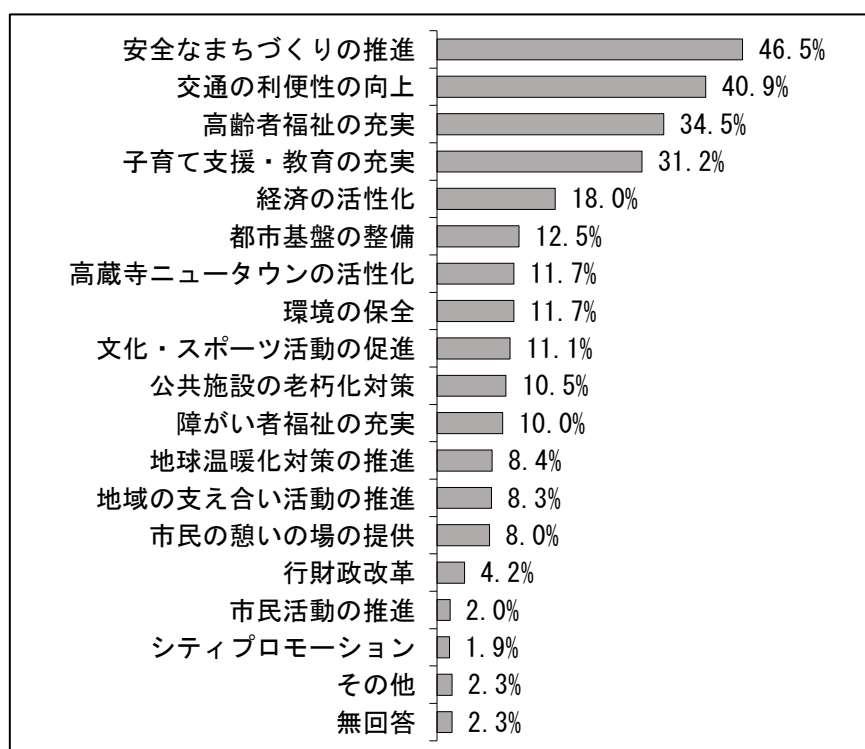


表 26 春日井市が力を入れていくと良い分野（年代別）

	10 代 (N=21)	20 代 (N=112)	30 代 (N=164)	40 代 (N=222)	50 代 (N=233)	60 代 (N=193)	70 代 (N=259)	80代以上 (N=122)	無回答 (N=4)
安全なまちづくりの推進	47.6%	51.8%	48.8%	47.7%	51.1%	45.6%	42.1%	40.2%	0.0%
高齢者福祉の充実	4.8%	11.6%	11.6%	26.6%	36.1%	43.5%	47.5%	60.7%	50.0%
障がい者福祉の充実	4.8%	4.5%	9.1%	8.6%	13.3%	9.3%	9.3%	16.4%	0.0%
地域の支え合い活動の推進	4.8%	8.0%	7.3%	7.7%	4.7%	8.8%	10.8%	12.3%	25.0%
子育て支援・教育の充実	52.4%	40.2%	68.3%	42.3%	23.2%	24.4%	13.9%	12.3%	25.0%
市民活動の推進	9.5%	1.8%	0.0%	2.3%	1.7%	4.1%	0.8%	2.5%	25.0%
文化・スポーツ活動の促進	14.3%	14.3%	11.0%	12.2%	12.0%	11.9%	10.0%	5.7%	0.0%
都市基盤の整備	4.8%	15.2%	9.1%	12.2%	14.2%	17.6%	10.8%	8.2%	25.0%
交通の利便性の向上	33.3%	45.5%	32.9%	37.8%	41.6%	38.3%	43.2%	51.6%	50.0%
高蔵寺ニュータウンの活性化	14.3%	11.6%	9.1%	12.2%	6.9%	12.4%	14.7%	15.6%	0.0%
市民の憩いの場の提供	9.5%	11.6%	11.0%	7.2%	7.7%	7.3%	7.3%	4.9%	0.0%
経済の活性化	14.3%	19.6%	23.2%	23.4%	23.6%	16.1%	10.8%	8.2%	0.0%
環境の保全	19.0%	12.5%	9.1%	7.2%	14.2%	11.9%	13.5%	12.3%	0.0%
地球温暖化対策の推進	19.0%	2.7%	6.7%	5.4%	6.0%	7.8%	15.8%	9.8%	0.0%
行財政改革	0.0%	4.5%	3.0%	3.2%	3.9%	6.7%	5.4%	2.5%	0.0%
公共施設の老朽化対策	14.3%	15.2%	11.6%	12.6%	12.4%	9.8%	6.9%	4.9%	0.0%
シティプロモーション	4.8%	2.7%	1.8%	3.6%	3.4%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	2.7%	3.7%	4.1%	1.3%	1.6%	1.9%	0.8%	0.0%
無回答	0.0%	0.9%	1.2%	0.9%	0.4%	2.6%	5.0%	4.9%	25.0%

(2) 自由意見のまとめ（設問 8、9、10）

『地域の「良いところ」（設問 8）』、『地域の「困りごと」（設問 9）』、『10 年、20 年後に「こんなまちになっていたらいいな」と思うこと（設問 10）』について、市民の皆さんの自由な意見を書いていただきました。各設問とも半数以上の方から意見をいただきました。意見の内容を次の政策分野ごとに分類し、集計と整理を行い全体的な傾向を把握しました。

政策分野	意見の内容
政策分野 1 防災・生活安全	防災（消防）、防犯、交通安全など
政策分野 2 健康・福祉	健康、地域医療、高齢者福祉、障がい者福祉など
政策分野 3 子育て・教育	子育て、教育など
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	地域活動、文化、スポーツなど
政策分野 5 都市基盤・産業	都市整備、公共交通、ニュータウン、道路、公園、上下水道、産業など
政策分野 6 環境	自然環境、生活環境、ごみ、河川など
行政運営・地域資源を活用した活力の創出	市のイメージ
その他	その他の意見

表 27 各設問の政策分野別記入件数

	地域の 「良いところ」 (N=720)		地域の 「困りごと」 (N=824)		10 年、20 年後に 「こんなまちになっ ていたらいいな」 (N=777)	
政策分野 1 防災・生活安全	36	5.0%	178	21.6%	109	14.0%
政策分野 2 健康・福祉	13	1.8%	23	2.8%	62	8.0%
政策分野 3 子育て・教育	26	3.6%	18	2.2%	68	8.8%
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	76	10.6%	95	11.5%	83	10.7%
政策分野 5 都市基盤・産業	375	52.1%	324	39.3%	303	39.0%
政策分野 6 環境	119	16.5%	98	11.9%	46	5.9%
行政運営・地域資源を活用した活力の創出	7	1.0%	16	1.9%	35	4.5%
その他の意見	32	4.4%	37	4.5%	56	7.2%
特になし	36	5.0%	35	4.2%	15	1.9%

(3) 地域の「良いところ」(設問8)

■ 主な意見

政策分野1 防災・生活安全
・安全安心なまち ・地震等の自然災害が少ない ・犯罪が少なく治安が良い
政策分野2 健康・福祉
・病院が多くあり、医療が充実している ・高齢者が集える場所がある
政策分野3 子育て・教育
・親同士のつながりがある ・地域ぐるみの子育て ・学校が多い(近い) ・子どもを遊ばせる公園が多い
政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ
・祭りや運動会など町内の行事が多い ・隣近所とのつながりがある
政策分野5 都市基盤・産業
・公園や緑地など身近に緑が多い ・住環境が良好である ・スーパーなど小売店が多く買い物が便利 ・田舎すぎない ・交通の便が良い
政策分野6 環境
・山や川、田や畑などの豊かな自然環境が身近にある ・空気がきれい
行政運営・地域資源を活用した活力の創出
・親切的な行政サービス ・サボテンの生産がさかんである

(4) 地域の「困りごと」(設問9)

■ 主な意見

政策分野1 防災・生活安全
・ 犯罪が多い ・ 交通事故が起きそうな場所が多い(生活道路・交差点・歩道) ・ 夜道が暗い ・ 水害の危険がある
政策分野2 健康・福祉
・ 高齢者の増加 ・ 高齢単身者の孤立化
政策分野3 子育て・教育
・ 子どもの預け先が不十分 ・ 育休中で預ける場所がない
政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ
・ 町内会会員の減少(入会率低下、高齢化等) ・ 市民同士のコミュニケーション不足
政策分野5 都市基盤・産業
・ 公共交通網が不十分 ・ 車のない生活への不安 ・ 狭い歩道がある ・ 下水道の整備が遅れている ・ 道路が劣化している ・ ニュータウンの人口減少と高齢化
政策分野6 環境
・ ごみの出し方のマナーが悪い ・ 資源ごみの持ち去りがある ・ ペットの糞が放置されている
行政運営・地域資源を活用した活力の創出
・ 税金が高い

(5) 10年、20年後に「こんなまちになっていたらいいな」(設問10)

■ 主な意見

政策分野1 防災・生活安全
・災害に対応できるまち ・安全で平和なまち ・交通事故や犯罪、地域のトラブルがないまち
政策分野2 健康・福祉
・高齢者、障がい者が住みやすいまち ・高齢者が活動しやすいまち ・医療が充実しているまち
政策分野3 子育て・教育
・子どもが多いまち ・子どもを育てやすいまち ・教育環境が良いまち
政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ
・みんなが尊重し共生していけるまち ・世代を超えた交流のまち
政策分野5 都市基盤・産業
・車がなくても住みやすいまち ・インフラの充実したまち ・公園や緑が多くあるまち ・仕事があるまち
政策分野6 環境
・自然が多いまち ・ゴミが落ちていないまち ・空気のきれいなまち
行政運営・地域資源を活用した活力の創出
・税負担が少ないまち ・特長があるまち ・手続きがデジタル化されているまち

(6) 「2050 年における二酸化炭素排出量の実質ゼロ」に向けて、「春日井市に必要なと思う取組」（設問 11）

■ 主な意見

- 省エネに関すること
 - ・工場や家庭での節電を進める
 - ・省エネ住宅への補助を行う
- 資源循環に関すること
 - ・ごみの分別を徹底する
 - ・ごみの減量を進める
 - ・リサイクルを進める
 - ・プラスチック製品を削減する
- 自動車に関すること
 - ・エコカー（電気自動車、水素自動車）の普及を進める（補助金、税制優遇など）
 - ・水素自動車や電気自動車の充電場所を増やす
 - ・自動車の利用を減らす
- 公共交通に関すること
 - ・バスなど公共交通を充実させる
 - ・自転車道を整備する
 - ・交通渋滞を解消する
- 自然環境に関すること
 - ・緑を増やす
 - ・自然を残す
- 産業に関すること
 - ・事業者へ二酸化炭素削減を働きかける
 - ・事業者の取組を支援する
- 再生可能エネルギーに関すること
 - ・太陽光発電の導入を進める
 - ・再生可能エネルギーの導入の補助を行う
- 情報発信に関すること
 - ・家庭、個人でもできる取組を紹介する
 - ・市の取組の情報提供を行う

5 「大きな公園」の利用について

(1) 大きな公園の利用頻度（設問 12）

『大きな公園（市外の公園も含む。）をどの程度利用していますか？』とたずねたところ、「利用していない」と回答した人は、34.4%で最も高く、以下、「2～3 回程度」が 24.0%、「月に 1 回程度」が 16.9%と続いています。

年代別	大きな公園を年に 1 回以上利用したことがあると回答した人は、30 代で 78.1%と最も高くなっています。
-----	--

図 58 大きな公園の利用頻度

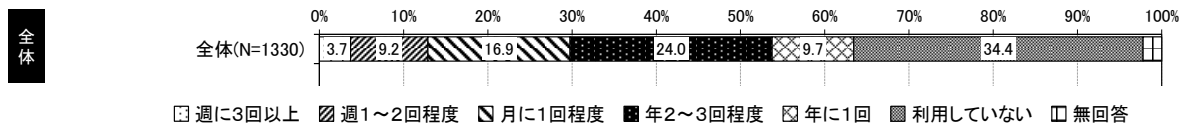


表 28 大きな公園の利用頻度（年代別）

	10 代 (N=21)	20 代 (N=112)	30 代 (N=164)	40 代 (N=222)	50 代 (N=233)	60 代 (N=193)	70 代 (N=259)	80代以上 (N=122)	無回答 (N=4)
週に3回以上	9.5%	1.8%	1.2%	2.3%	2.6%	2.1%	7.7%	6.6%	0.0%
週1～2回程度	14.3%	7.1%	17.7%	6.3%	6.9%	9.3%	8.5%	9.8%	0.0%
月に1回程度	9.5%	16.1%	30.5%	23.4%	13.7%	14.0%	12.0%	10.7%	0.0%
年2～3回程度	23.8%	26.8%	23.8%	26.6%	27.9%	23.3%	25.1%	9.0%	0.0%
年に1回	4.8%	12.5%	4.9%	11.3%	11.2%	8.3%	8.9%	12.3%	25.0%
利用していない	38.1%	34.8%	22.0%	29.7%	37.3%	39.4%	34.4%	45.9%	0.0%
無回答	0.0%	0.9%	0.0%	0.5%	0.4%	3.6%	3.5%	5.7%	75.0%

(2) 大きな公園を利用する主な目的（設問 13）

『大きな公園を利用する主な目的は何ですか?』とたずねたところ、「散歩・軽運動」が45.4%と最も多く、以下、「自然を楽しむ」が30.2%、「休憩・リフレッシュ」が25.9%、「子どもを遊ばせる」が25.8%と続いています。

年代別 30代では「子どもを遊ばせる」と回答した割合が最も多くなっています。

図 59 大きな公園を利用する主な目的

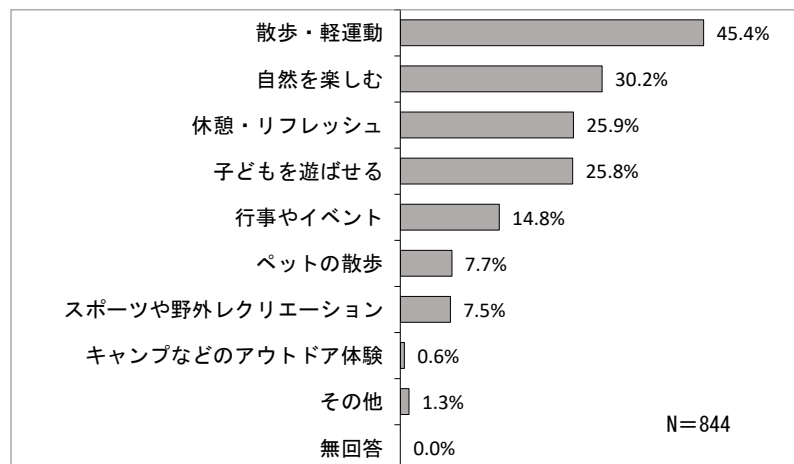


表 29 大きな公園を利用する主な目的（年代別）

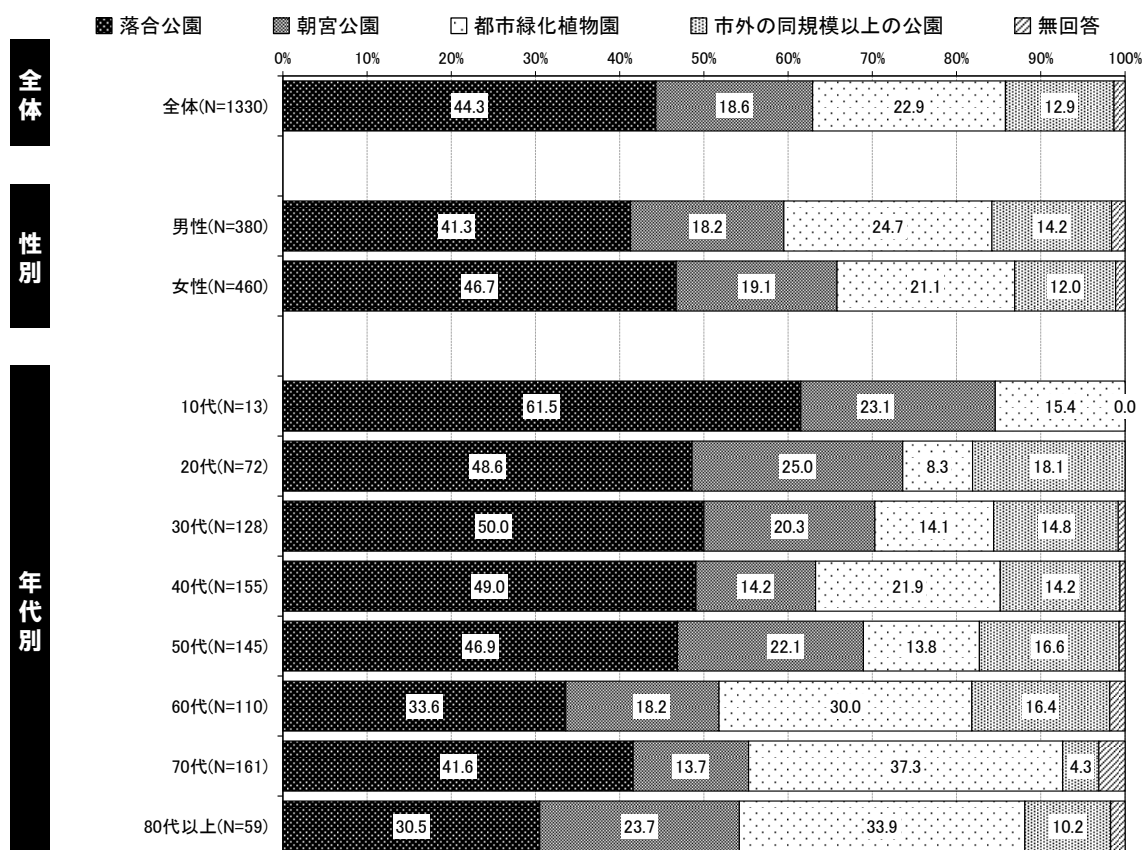
	10代 (N=13)	20代 (N=72)	30代 (N=128)	40代 (N=155)	50代 (N=145)	60代 (N=110)	70代 (N=161)	80代以上 (N=59)	無回答 (N=1)
休憩・リフレッシュ	38.5%	36.1%	21.1%	18.7%	29.7%	31.8%	22.4%	28.8%	100.0%
散歩・軽運動	46.2%	40.3%	30.5%	35.5%	51.0%	52.7%	55.3%	55.9%	0.0%
子どもを遊ばせる	7.7%	18.1%	71.9%	36.1%	11.0%	21.8%	9.3%	1.7%	0.0%
自然を楽しむ	15.4%	16.7%	15.6%	21.9%	30.3%	31.8%	50.3%	45.8%	0.0%
ペットの散歩	7.7%	9.7%	7.0%	9.7%	11.7%	9.1%	3.7%	0.0%	0.0%
スポーツや野外レクリエーション	23.1%	11.1%	8.6%	9.0%	6.9%	4.5%	5.0%	5.1%	100.0%
行事やイベント	30.8%	12.5%	7.0%	23.2%	12.4%	10.9%	16.1%	18.6%	0.0%
キャンプなどのアウトドア体験	7.7%	0.0%	2.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	4.2%	0.0%	0.6%	1.4%	2.7%	0.0%	3.4%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(3) 1番多く利用する公園（設問 14）

『1番多く利用する公園はどこですか?』とたずねたところ、「落合公園」が44.3%と最も高く、以下、「都市緑化植物園」が22.9%、「朝宮公園」が18.6%と続いています。

年代別 「落合公園」と回答した割合は、10代で61.5%と最も高く、「都市緑化植物園」と回答した割合は70代が37.3%と最も高くなっています。

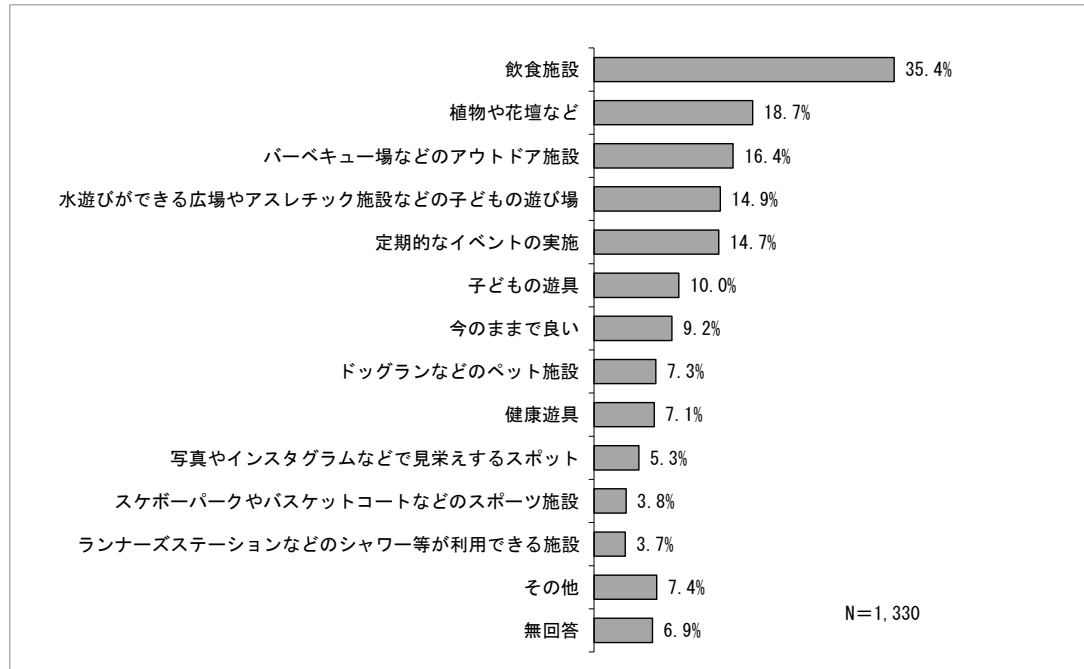
図 60 1番多く利用する公園



(4) 落合公園の充実（設問 15）

『落合公園で何が充実したら、もっと行ってみようと思いますか?』とたずねたところ、「飲食施設」が 35.4%と最も多く、以下、「植物や花壇など」が 18.7%、「バーベキュー場などのアウトドア施設」が 16.4%と続いています。

図 61 落合公園の充実



年代別 年代別に見ると多くの年代で「飲食施設」が高い傾向にあります。また、30代では「水遊びができる広場やアスレチック施設などの子どもの遊び場」が 46.3%、80代以上では「植物や花壇など」が 26.2%で最も多くなっています。

表 30 落合公園の充実（年代別）

	10代 (N=21)	20代 (N=112)	30代 (N=164)	40代 (N=222)	50代 (N=233)	60代 (N=193)	70代 (N=259)	80代以上 (N=122)	無回答 (N=4)
飲食施設	52.4%	47.3%	31.1%	34.2%	41.2%	37.8%	33.2%	19.7%	25.0%
植物や花壇など	9.5%	8.9%	6.1%	12.6%	17.6%	26.4%	29.0%	26.2%	0.0%
子どもの遊具	4.8%	8.0%	29.9%	13.1%	4.7%	11.9%	3.5%	1.6%	0.0%
健康遊具	4.8%	5.4%	4.3%	7.2%	5.2%	7.8%	10.0%	9.0%	0.0%
水遊びができる広場やアスレチック施設などの子どもの遊び場	9.5%	10.7%	46.3%	18.9%	8.6%	11.9%	6.9%	4.1%	0.0%
ドッグランなどのペット施設	4.8%	7.1%	9.1%	9.0%	10.3%	9.3%	3.5%	1.6%	0.0%
バーベキュー場などのアウトドア施設	28.6%	37.5%	23.2%	24.8%	20.2%	10.4%	2.7%	2.5%	0.0%
スケボーパークやバスケットコートなどのスポーツ施設	9.5%	9.8%	7.3%	3.6%	3.0%	2.6%	1.5%	1.6%	0.0%
ランナーズステーションなどのシャワー等が利用できる施設	9.5%	5.4%	3.7%	5.0%	5.2%	4.7%	0.8%	0.8%	0.0%
写真やInstagramなどで見栄えるスポット	14.3%	13.4%	4.3%	4.1%	8.2%	3.1%	3.5%	1.6%	0.0%
定期的なイベントの実施	14.3%	11.6%	7.9%	14.9%	17.2%	16.1%	17.0%	14.8%	0.0%
今のままで良い	4.8%	3.6%	4.9%	10.4%	10.3%	8.3%	11.6%	13.1%	0.0%
その他	9.5%	5.4%	4.9%	8.1%	4.3%	6.2%	10.0%	13.9%	0.0%
無回答	0.0%	0.9%	0.6%	0.9%	3.9%	8.8%	13.9%	18.9%	75.0%

Ⅲ 調査結果（小学5年生・中学2年生）

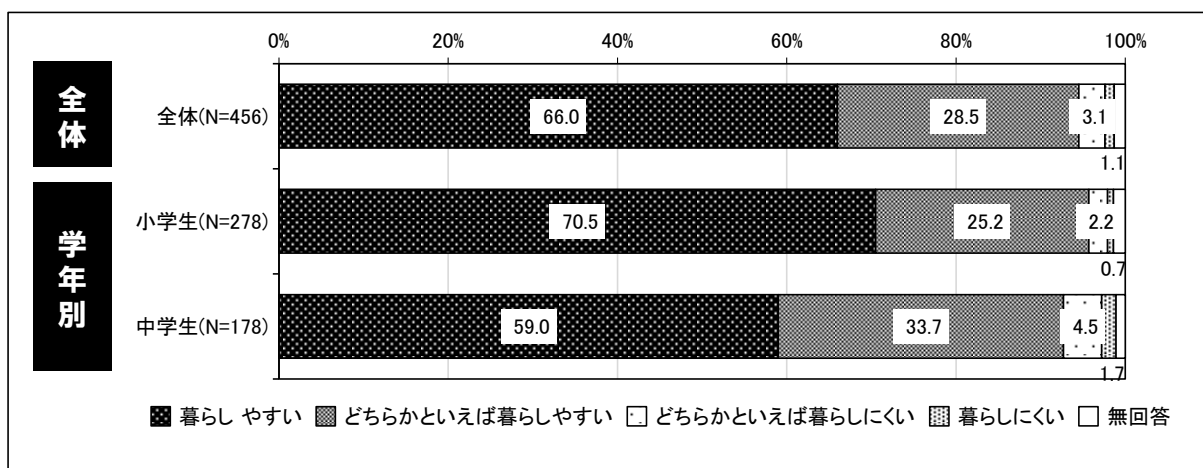
1 春日井市の「暮らしやすさ」

(1) 春日井市の暮らしやすさ（問1）

市内の小学5年生及び中学2年生（以下、「小中学生」という。）に『春日井市を暮らしやすいまちだと思いますか？』と4段階の評価でたずねたところ、「暮らしやすい」が66.0%、「どちらかといえば暮らしやすい」が28.5%であり、合わせて94.5%が春日井市を暮らしやすいと評価しています。

一方、「暮らしにくい」は、1.1%、「どちらかといえば暮らしにくい」は3.1%であり、合わせて4.2%の小中学生が暮らしにくいと評価しています。

図 62 春日井市の暮らしやすさに対する評価

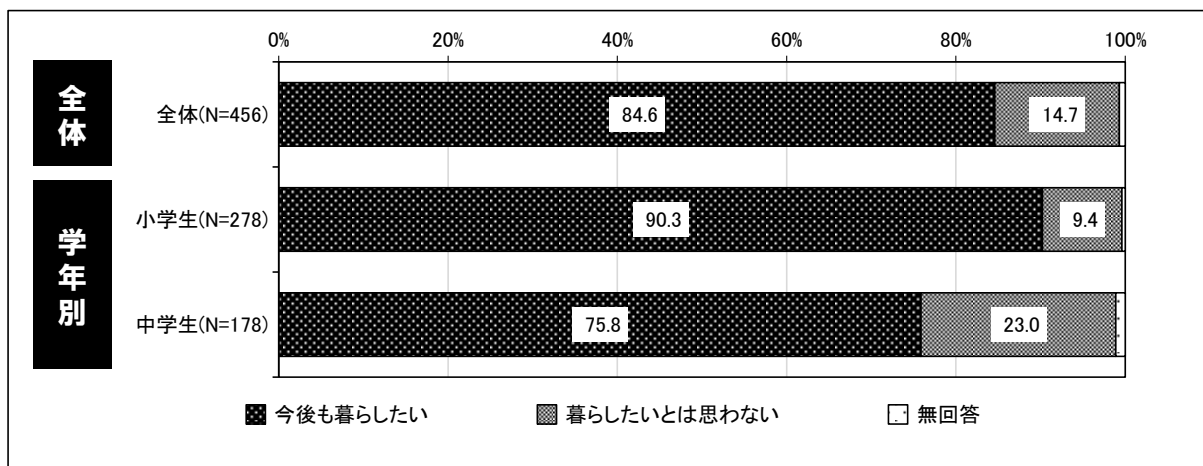


(2) 今後の居留意向（問2）

『今後も春日井市で暮らし続けたいと思いますか？』と2段階の評価でたずねたところ、「今後も暮らしたい」が84.6%であり、「暮らしたいとは思わない」の14.7%を大きく上回っています。

学年別で見ると、小学生で「今後も暮らしたい」が90.3%と高くなっています。

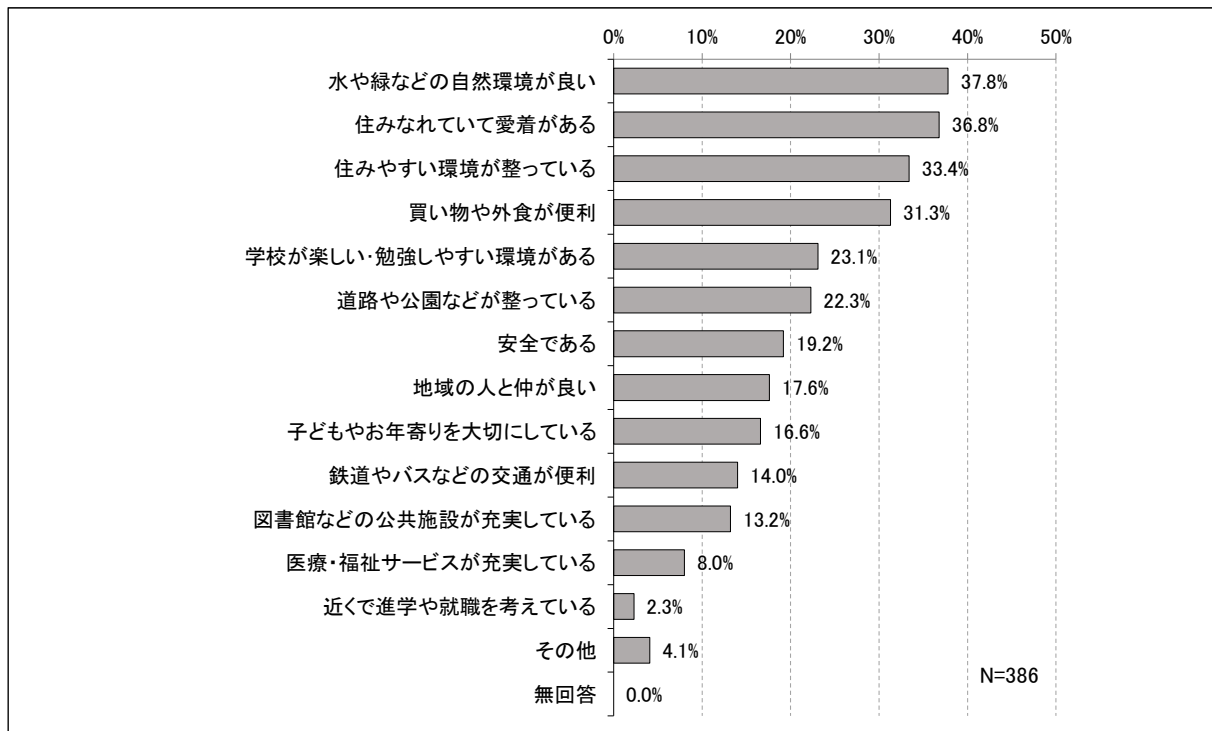
図 63 今後の居留意向



(3) 春日井市で暮らしたいと思う理由（問2-1）

「今後も暮らしたい」と回答した小中学生に対して、『春日井市で暮らしたいと思う理由は何ですか?』と最大3項目をたずねたところ、「水や緑などの自然環境が良い」が37.8%と最も多く、以下、「住みれていて愛着がある」が36.8%、「住みやすい環境が整っている」が33.4%、「買い物や外食が便利」が31.3%、「学校が楽しい・勉強しやすい環境がある」が23.1%と続いています。

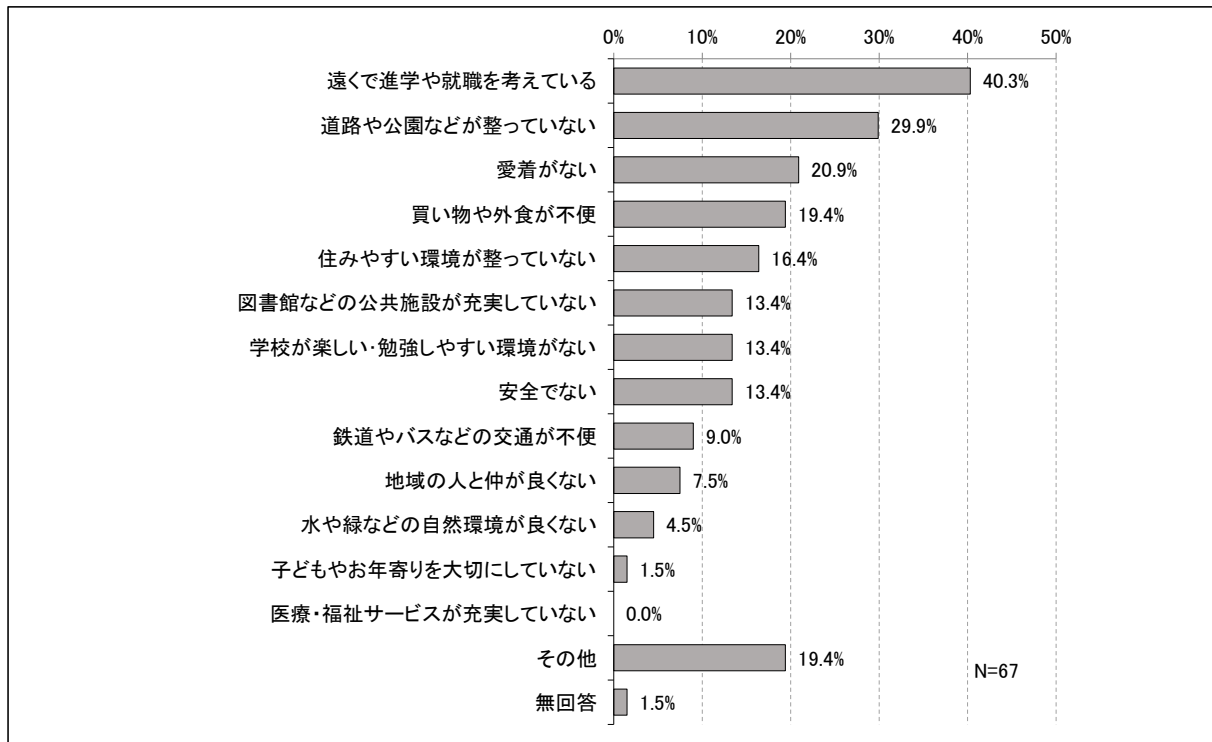
図 64 春日井市で暮らしたいと思う理由



(4) 春日井市で暮らしたいとは思わない理由（問2-2）

「暮らしたいとは思わない」と回答した小中学生に対して、『春日井市で暮らしたいとは思わない理由は何ですか?』と最大3項目をたずねたところ、「遠くで進学や就職を考えている」が40.3%と最も多く、以下、「道路や公園などが整っていない」が29.9%、「愛着がない」が20.9%、「買い物や外食が不便」が19.4%と続いています。

図 65 春日井市で暮らしたいとは思わない理由

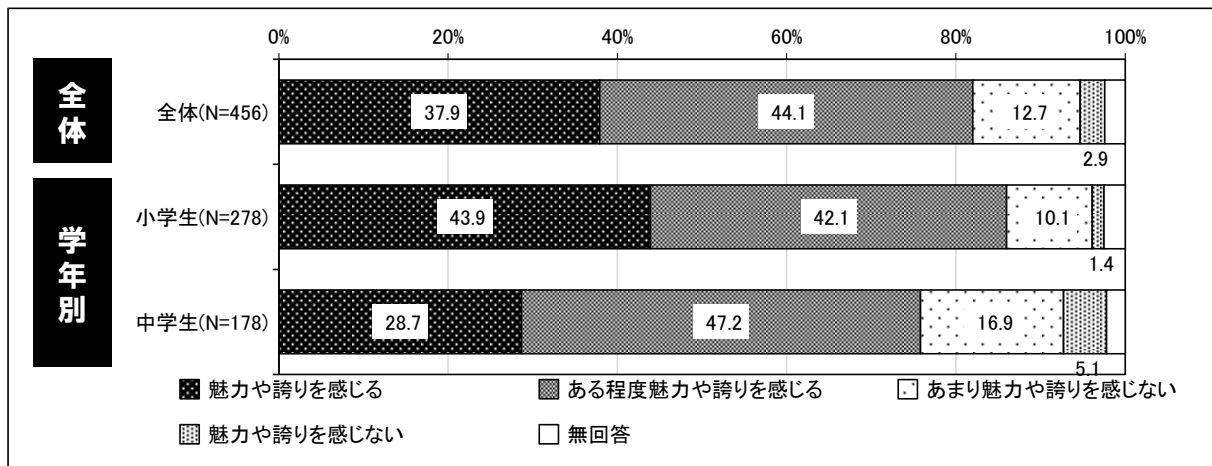


(5) 春日井市の「魅力」や「誇り」(問3)

『春日井市に「魅力」や「誇り」を感じますか?』と4段階の評価でたずねたところ、「魅力や誇りを感じる」が37.9%、「ある程度魅力や誇りを感じる」が44.1%であり、合わせて82.0%の小中学生が春日井市に魅力や誇りを感じています。一方、「魅力や誇りを感じない」が2.9%、「あまり魅力や誇りを感じない」が12.7%であり、合わせて15.6%の小中学生が春日井市に魅力や誇りを感じていないと回答しています。

学年別で見ると、小学生では、魅力や誇りを感じるの回答割合が86.0%と高くなっています。

図 66 春日井市の魅力や誇りの感じ方



2 市民の暮らしについて

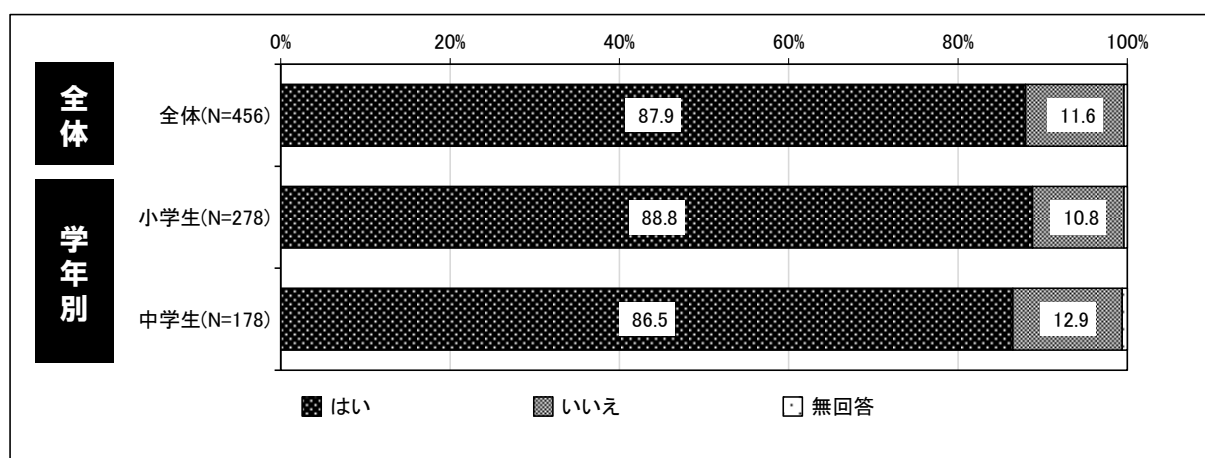
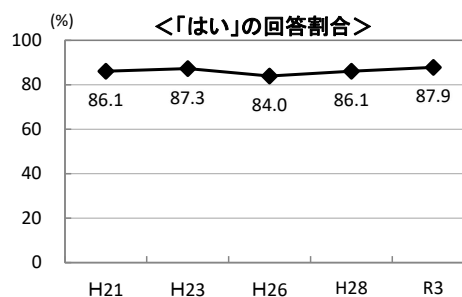
(1) 暮らしについて（問4～問12）

小中学生の皆さんの暮らしについてたずねました。

問4 あなたは、学校が楽しいですか？

学校が楽しいと思う小中学生は、87.9%となっています。

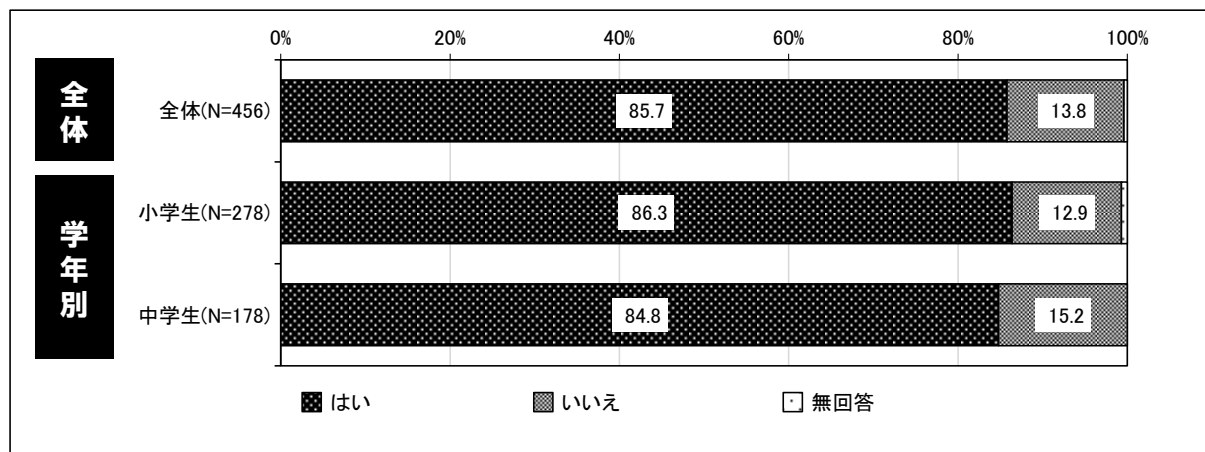
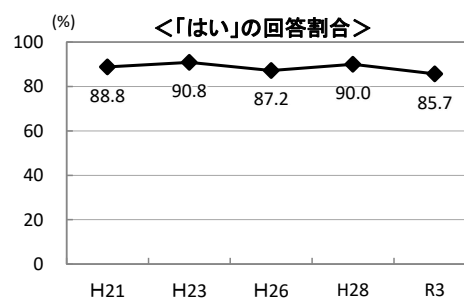
平成28年度調査からは1.8ポイント増加しています。



問 5 あなたは、困ったことや悩みがあったときに相談できる人が近くにいますか？

身近に悩みを相談できる人がいる小中学生は、85.7%となっています。

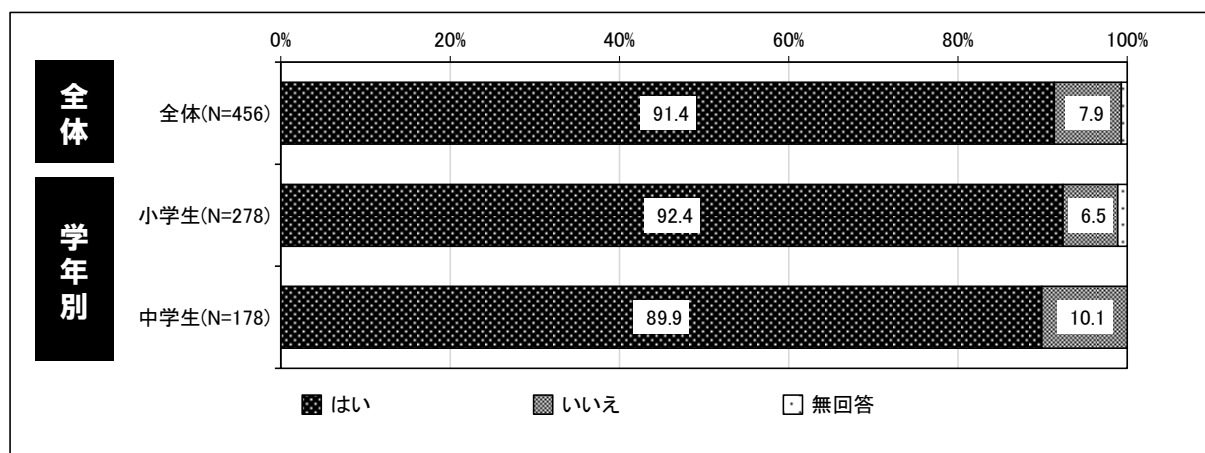
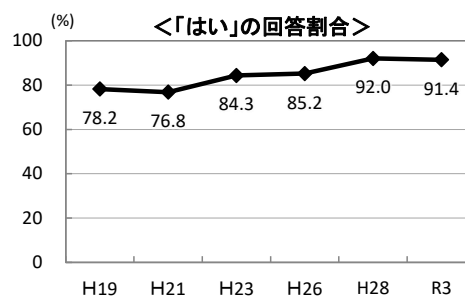
平成 28 年度調査からは 4.3 ポイント減少しています。



問 6 あなたは、周りにいじめられている子がいたら、助けてあげようと思いますか？

いじめられている子どもがいたら助けてあげようと思う小中学生は、91.4%となっています。

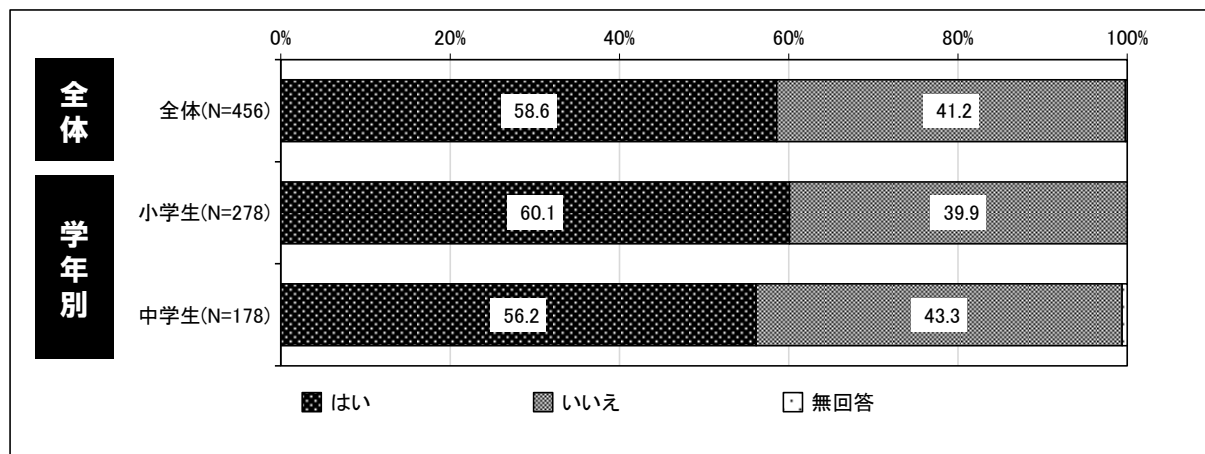
平成 28 年度調査からは 0.6 ポイント減少しています。



問 7 あなたは、災害時の行動について家族と話しあうなど、防災について考えていますか？

防災について考えている小中学生は、58.6%となっています。

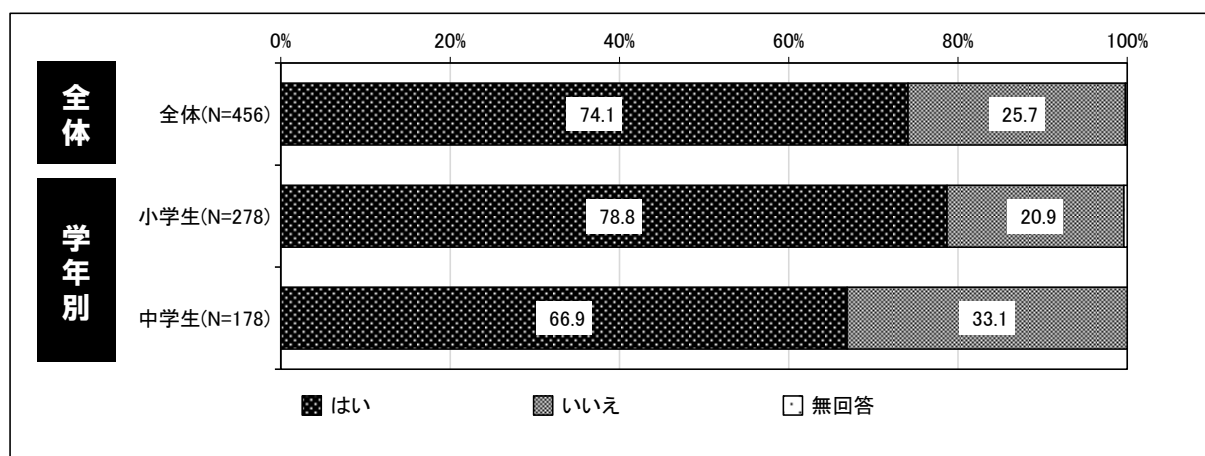
※令和3年度調査から新たに追加した設問であるため、過年度との比較はありません。



問 8 あなたは、健康を意識して生活していますか？（例えば、運動をしたり、十分な睡眠をとったりするなど。）

健康を意識して生活している小中学生は、74.1%となっています。

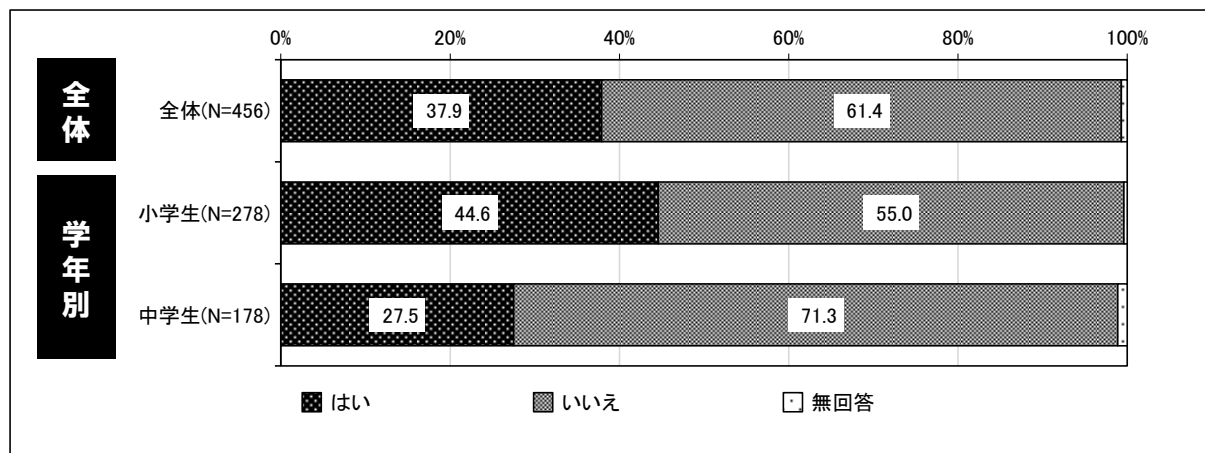
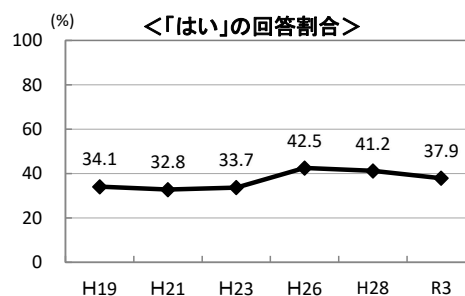
※令和3年度調査から新たに追加した設問であるため、過年度との比較はありません。



問 9 あなたは、過去 1 年間に、地域で活動する団体に参加しましたか？（例えば、子ども会やボーイスカウト・ガールスカウト、スポーツ少年団など。）

過去 1 年間に、地域で活動する団体に参加した小中学生は、37.9%となっています。

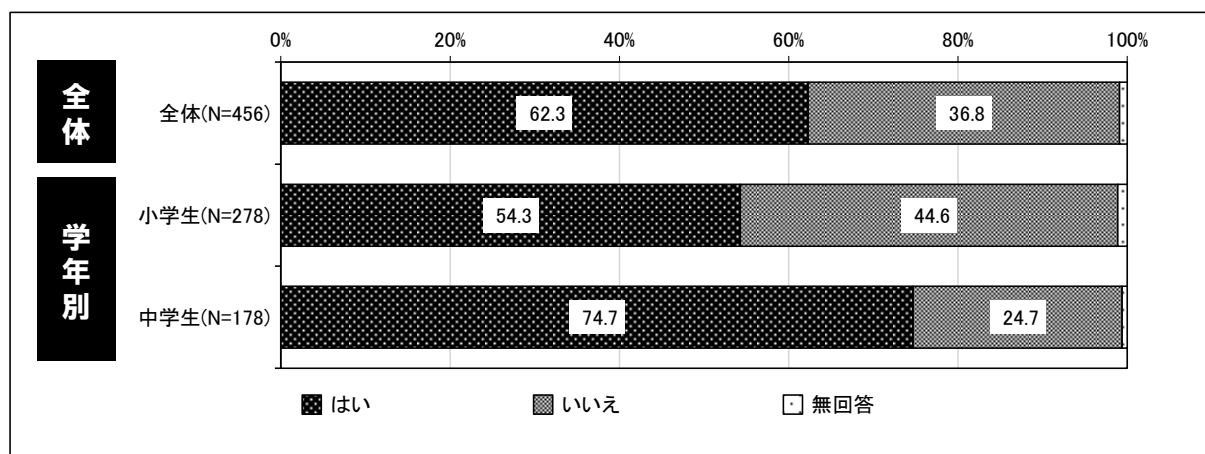
平成 28 年度調査からは 3.3 ポイント減少しています。



問 10 あなたは、文化芸術やスポーツの活動をしていますか？

文化芸術やスポーツの活動をしている小中学生は、62.3%となっています。

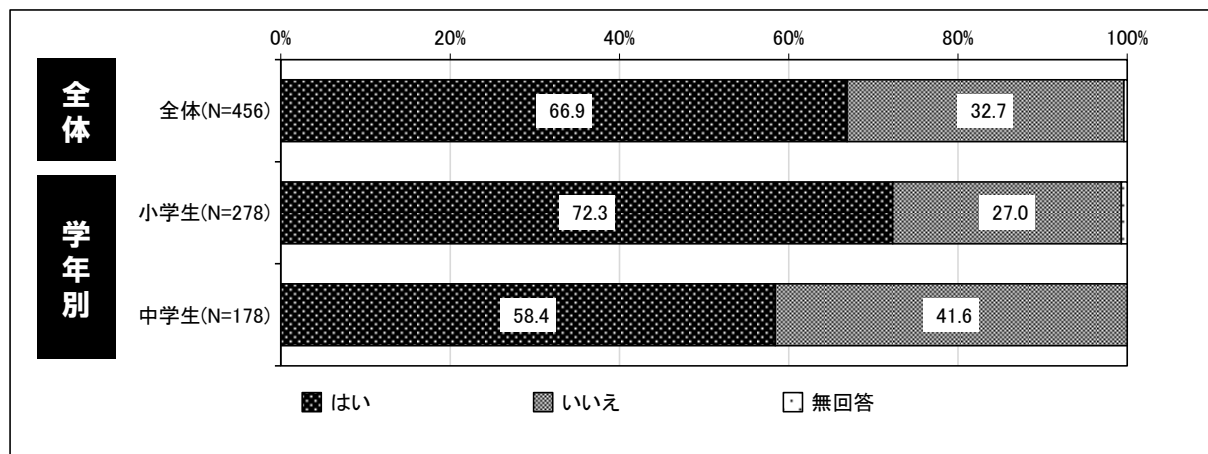
※令和 3 年度調査から新たに追加した設問であるため、過年度との比較はありません。



問 11 あなたは、公園をよく利用しますか？

公園をよく利用している小中学生は、66.9%となっています。

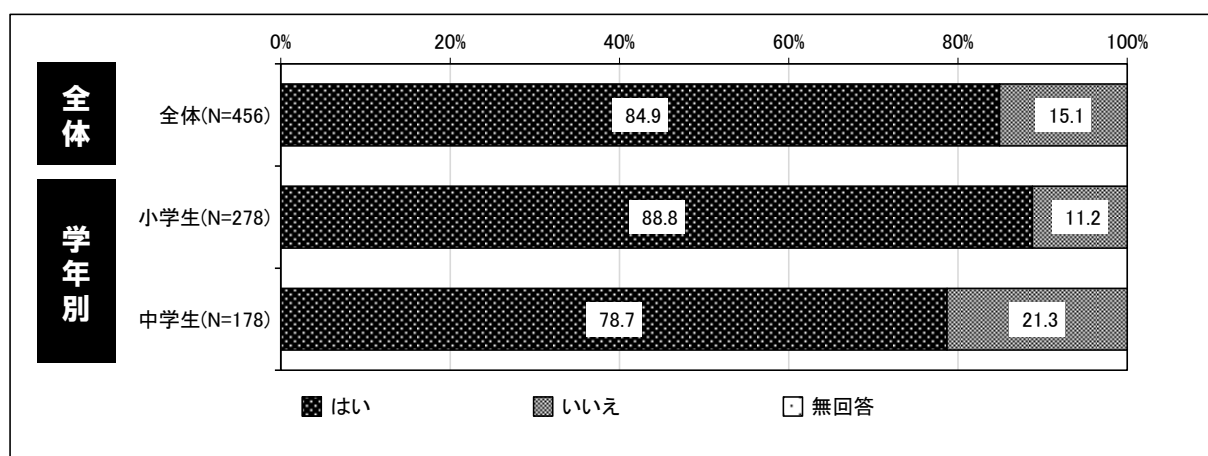
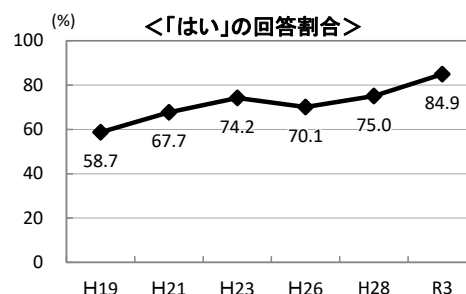
※令和3年度調査から新たに追加した設問であるため、過年度との比較はありません。



問 12 あなたは、環境に良い取組を行っていますか？（例えば、無駄な電気を使わない、ごみ分別のルールを守るなど。）

環境に良い取組を行っている小中学生は、84.9%となっています。

平成28年度調査からは9.9ポイント増加しています。



3 将来のまちのイメージについて

『①地域の「良いところ」(問 13)』、『②地域の「困りごと」(問 14)』、『③10 年、20 年後に「こんなまちになっていたらいいな」と思うこと(問 15)』について、小中学生の皆さんの自由な意見を書いていただきました。各設問とも 9 割以上の方から意見をいただきました。意見の内容を次の政策分野ごとに分類し、集計と整理を行い全体的な傾向を把握しました。

項目	内容
政策分野 1 防災・生活安全	防災（消防）、防犯、交通安全など
政策分野 2 健康・福祉	健康、地域医療、高齢者福祉、障がい者福祉など
政策分野 3 子育て・教育	子育て、教育など
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	地域活動、文化、スポーツなど
政策分野 5 都市基盤・産業	都市整備、公共交通、ニュータウン、道路、公園、上下水道、産業など
政策分野 6 環境	自然環境、生活環境、ごみ、河川など
行政運営・地域資源を活用した活力の創出	市のイメージ、公共施設
その他の意見	その他の意見

表 31 各設問の政策分野別記入件数

	地域の 「良いところ」 (N=425)		地域の 「困りごと」 (N=411)		10 年、20 年後に こんな町になって いたらいいな (N=430)	
政策分野 1 防災・生活安全	15	3.5%	43	10.5%	59	13.7%
政策分野 2 健康・福祉	8	1.9%	0	0.0%	14	3.3%
政策分野 3 子育て・教育	21	4.9%	8	1.9%	5	1.2%
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ	64	15.1%	22	5.4%	37	8.6%
政策分野 5 都市基盤・産業	172	40.5%	173	42.1%	121	28.1%
政策分野 6 環境	90	21.2%	71	17.3%	119	27.7%
行政運営・地域資源を活用した活力の創出	25	5.9%	5	1.2%	16	3.7%
その他の意見	30	7.1%	89	21.7%	59	13.7%

(1) 地域の「良いところ」(問 13)

■ 主な意見

政策分野 1 防災・生活安全
・安全で暮らしやすい ・地震等の災害が少ない ・犯罪が少なく治安が良い
政策分野 2 健康・福祉
・病院が充実している ・助けあいができる
政策分野 3 子育て・教育
・学校が多い(近い) ・学校生活が楽しい ・グループふじとうなど施設がある
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ
・地域の人が優しい(仲が良い) ・書のまち ・歴史を感じる史跡・文化財がある ・様々なイベントがある
政策分野 5 都市基盤・産業
・公園が多く整備されている ・近くにコンビニ、スーパーなどのお店があり便利 ・駅が近くにある
政策分野 6 環境
・身近な場所に自然が多い ・田畑がある ・空気がきれい
行政運営・地域資源を活用した活力の創出
・サボテンが有名である

(2) 地域の「困りごと」(問 14)

■ 主な意見

政策分野 1 防災・生活安全
・交通事故が起きそうな危ない場所が多い ・交通ルールが守られていない ・夜街灯がなく暗い
政策分野 2 健康・福祉
—
政策分野 3 子育て・教育
・いじめをなくしてほしい ・学校が遠い
政策分野 4 市民活動・共生・文化・スポーツ
・公園などでスポーツができる場所が少ない ・図書館が充実していない
政策分野 5 都市基盤・産業
・公園の管理や整備がされていない ・道路や歩道の整備が遅れている ・商業施設が少なく遊べる場所がない ・坂が多い
政策分野 6 環境
・ポイ捨てごみが多い ・犬のフンが放置されている ・自然が少ない
行政運営・地域資源を活用した活力の創出
・公共施設が充実していない

(3) 10年、20年後に「こんなまちになっていたらいいな」(問15)

■ 主な意見

政策分野1 防災・生活安全
・交通事故がないまち ・犯罪がなく、治安が良いまち ・安全なまち ・平和なまち
政策分野2 健康・福祉
・子どもや高齢者にやさしいまち
政策分野3 子育て・教育
・いじめがないまち
政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ
・地域の人の仲が良いまち ・助け合いがあるまち ・スポーツができる場所が多くあるまち
政策分野5 都市基盤・産業
・充実した公園が多くあるまち ・商業施設が充実している便利なまち ・都会的なまち（ビルなどが建っている）
政策分野6 環境
・緑が多く自然が豊かなまち ・ごみが落ちていないきれいなまち
行政運営・地域資源を活用した活力の創出
・公共施設が充実しているまち ・個性があるまち ・魅力あるまち

Ⅳ 結果の総括

1 春日井市の暮らしやすさ（一般市民：設問1～3 小中学生：問1～3）

おおむね9割程度の一般市民・小中学生が春日井市を暮らしやすいと思っています。また、暮らしやすさは向上しています。一方、今後の居住意向はほぼ横ばいであり、まちに対する魅力や誇りは低下傾向となっています。

調査結果によると、一般市民・小中学生ともに9割程度の人が春日井市を暮らしやすいまちであると評価しています。過年度との比較では、「暮らしやすい」「まあ暮らしやすい」の合計が令和3年度で89.9%と、平成28年度の88.0%からやや向上しました。暮らしやすさの理由として、一般市民は「住み慣れていて愛着がある」が最も多く、「買い物や外食が便利」「住環境が良い」「自然環境が良い」が続いています。また、小中学生は「水や緑などの自然環境が良い」「住みなれていて愛着がある」が上位になっています。一方、暮らしたいとは思わない理由として、一般市民は「交通の便が良くない」が最も多く、「買い物や外食が不便」「住環境が良くない」「医療・福祉サービスが充実していない」が続いています。小中学生は「遠くで進学や就職を考えている」「道路や公園などが整っていない」が上位になっています。

今後の居住意向について過年度と比較すると、「今後も暮らしたい」の割合がほぼ横ばいであるのに対し、「暮らしたいとは思わない」が令和3年度で11.6%と、平成28年度の11.1%をやや上回りました。春日井市の魅力や誇りについては、一般市民・小中学生ともに低下しています。

2 市の取組に対する満足度・重要度（一般市民：設問4、5）

市の取組に対する満足度は33.2%となっており、過年度との比較ではやや改善傾向にあります。取組別では、障がい者福祉、出産・育児、保育、子どもの見守り、教育環境など、「政策分野2 健康・福祉」、「政策分野3 子育て・教育」に関する取組への評価が高まりました。一方、「政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ」における市民活動支援、多様性推進、「政策分野6 環境」における公害防止は、満足度が過年度から低下し、かつ平均水準を下回った取組もみられました。

市の取組全般に対する満足度は、「満足」「やや満足」の合計が33.2%と、平成28年度の32.3%からやや向上しました。

また、市の取組における満足度・重要度の分布推移をみると、「障がい者福祉」「出産・育児」「保育」「子どもの見守り」「教育環境」など、「政策分野2 健康・福祉」「政策分野3 子育て・教育」に関する取組への評価がAの領域（満足度が低く、重要度が高い）からBの領域（満足度も重要度も高い）に推移しており、これら取組に対する市民の高い評価がうかがえます。一方、「政策分野4 市民活動・共生・文化・スポーツ」における「町内会支援」「多様性推進」、「政策分野6 環境」における「公害防止」は、満足度が過年度から低下し、かつ平均水準を下回りました。また、「健康」「医療」「高齢者の生きがい」など、満足度・重要度がそれぞれ高い水準を維持しているものの、満足度が過年度から低下しています。

3 これからのまちづくり（一般市民：設問7～11 小中学生：問13～15）

春日井市のめざすまちの方向性は、安全なまちづくりの推進、交通の利便性向上、高齢者福祉の充実、子育て支援・教育の充実の順に高く、交通・福祉・子育てが充実したまちづくりに対する期待の高さがうかがえます。

春日井市のめざすまちづくりの方向性として、おおむね全ての年代で「安全なまちづくりの推進」「交通の利便性の向上」が多い結果となりました。また、40代までは「子育て支援・教育の充実」が比較的多く、50代以降になると「高齢者福祉の充実」の割合が多くなる結果となりました。

地域の良いところは、一般市民・小中学生ともに「政策分野5 都市基盤・産業」に関する意見が多く、「政策分野6 環境」が続いています。

地域の良いところとして、一般市民・小中学生ともに「政策分野5 都市基盤・産業」に関する意見が最も多いほか、「公園の整備や緑地の多さ」「住環境」「買い物の利便性」などがあげられました。「政策分野6 環境」は、「身近に自然があること」「空気がきれいであること」などがあげられました。

地域の困りごとは、一般市民・小中学生ともに「政策分野5 都市基盤・産業」に関する意見が多く、次いで「政策分野6 環境」が続いています。

地域の困りごととして、一般市民・小中学生ともに「政策分野5 都市基盤・産業」に関する意見が最も多く、「公共交通網の不便さ」「道路や歩道の整備」などがあげられました。「政策分野6 環境」は、「ごみ出しマナーの悪さ」などがあげられました。

10年、20年後にこんなまちになっていたらいいなと思うことは、一般市民では「政策分野5 都市基盤・産業」に関する意見が突出しており、小中学生は「政策分野5 都市基盤・産業」が最も高く、「政策分野6 環境」が続いています。

10年、20年後にこんなまちになっていたらいいなと思うこととして、一般市民は「政策分野5 都市基盤・産業」に関する意見が突出しており、「車がなくても住みやすいまち」「インフラの充実したまち」などがあげられました。小中学生は「政策分野5 都市基盤・産業」に関する意見が最も多く、「商業施設が充実している」、「都会的なまち」などがあげられました。

二酸化炭素排出量実質ゼロに向けて必要なことは、省エネに関することや循環社会の形成に関することなど身近なところから取り組める意見などが寄せられました。

二酸化炭素排出量実質ゼロに向けて必要なこととして、「ごみの分別を徹底する」、「自動車の利用を減らす」、「家庭、個人でもできる取組を紹介する」といった身近なところから取り組める意見が寄せられました。その他、「省エネ住宅への補助を行う」、「再生可能エネルギーを導入する際に補助を行う」といった行政に向けた意見も寄せられました。

4 「大きな公園」の利用（一般市民：設問 12～15）

年1回以上の頻度で大きな公園を利用している人の割合は約63.5%であり、特に30代の割合が高くなっています。また、大きな公園を利用する主な目的は、散歩・軽運動が最も多く、次いで自然を楽しむ、休憩・リフレッシュが続いています。

落合公園の充実に求めることは、飲食施設が最も多く、次いで植物や花壇など、バーベキュー場などのアウトドア施設が続いています。

「大きな公園」の利用について、年1回以上の頻度で利用している人の割合は63.5%と、半数以上が大きな公園を利用しており、散歩や運動、休憩といった日常生活の一環として利用している様子がうかがえます。年代別では、30代の利用が最も多く、主な目的として「子どもを遊ばせる」の割合が他の年代に比べて高くなっています。

落合公園の充実に求めることは、「飲食施設」が最も多く、次いで「植物や花壇など」「バーベキュー場などのアウトドア施設」が続いています。また、「バーベキュー場などのアウトドア施設」は50代までの年代で2割を超え、60代以上の年代は「植物や花壇など」の割合が多くなっております。

資料 調査票

1 一般市民

2 小中学生

1 一般市民

第六次春日井市総合計画に関する「市民意識調査」のお願い

まちづくりに関するアンケート調査



あなたのご意見をお聞かせください。

市民の皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
春日井市では、平成30年に策定した第六次春日井市総合計画に基づき、総合的なまちづくりを計画的に進めています。

この度、春日井市が進むべきまちづくりの方向性について市民の皆さまのお考えをお聞きし、市政に反映させていくため、アンケート調査を実施することとしました。

皆さまのご意見をまちづくりに活かしたいと考えていますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年7月 春日井市長 伊藤 太

ご記入にあたってのお願い

- 調査の対象者は、市内在住の18歳以上の方から、無作為に3,000名を抽出しました。
- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。
(「6 あなた(回答者)ご自身について」には、回答された方のことをご記入ください。)
- 調査の内容は、統計処理以外には使用しません。個人が特定されたり、個別の回答が公表されたりすることはありません。
- 回答の締切日は8月5日(木)です。
- 回答方法は、①郵送または②インターネットの2種類から選べます。

①郵送での回答の場合

調査票で回答の上、調査票を同封の封筒(切手不要)に入れ、締切日までに投函してください。

※ 調査票・返信用封筒は、ともに無記名で結構です。

(問い合わせ先)

春日井市 企画政策課

電話：0568-85-6041

②インターネットでの回答の場合

URLまたはQRコードからアクセスし、ID・パスワードを入力の上、締切日までに回答してください。

【URL】

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/ishikichousa/kasugaishi/>

【QRコード】



【ID】

【パスワード】

※ 回答途中での一時保存が可能です。

1 春日井市の「暮らしやすさ」について

設問1 春日井市を暮らしやすいまちだと思いますか？ <1つに○印>

1. 暮らしやすい 2. まあ暮らしやすい 3. やや暮らしにくい 4. 暮らしにくい

設問2 今後も春日井市で暮らしたいと思いますか？ <1つに○印>

1. 今後も暮らしたい 2. 暮らしたいとは思わない

「1」と回答した方は
＜設問2-1＞をお答えください。

「2」と回答した方は
＜設問2-2＞をお答えください。

設問2-1

春日井市で暮らしたいと思う理由は何ですか？
＜3つまでに○印>

1. 自然環境が良い
2. 住環境が良い
3. 医療・福祉サービスが充実している
4. 子育てをしやすい
5. 買い物や外食が便利
6. 都市基盤が整っている
7. 交通の便が良い
8. 公共施設が充実している
9. 子どもの教育環境が良い
10. 安全である
11. 地域での人間関係が良い
12. 学校や仕事、家族の都合
13. 住み慣れていて愛着がある
14. その他（ ）

設問2-2

春日井市で暮らしたいとは思わない理由は何ですか？ <3つまでに○印>

1. 自然環境が良くない
2. 住環境が良くない
3. 医療・福祉サービスが充実していない
4. 子育てをしにくい
5. 買い物や外食が不便
6. 都市基盤が整っていない
7. 交通の便が良くない
8. 公共施設が充実していない
9. 子どもの教育環境が良くない
10. 安全でない
11. 地域での人間関係が良くない
12. 学校や仕事、家族の都合
13. 愛着がない
14. その他（ ）

設問3 春日井市に「魅力」や「誇り」を感じますか？ <1つに○印>

1. 感じる 2. ある程度感じる 3. あまり感じない 4. 感じない

2 春日井市の「取組」に対する「満足度」・「重要度」について

設問 4 春日井市の「取組」に対する、現在のあなたの「満足度」、今後市が取り組むことの「重要度」をお答えください。回答例にならって、それぞれの項目について、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

項 目	満 足 度					重 要 度				
	満足	満足 どちらかといえば	どちらともいえない	不満 どちらかといえば	不満	重要である	重要である どちらかといえば	どちらともいえない	重要ではない どちらかといえば	重要ではない
回答例 ○○の充実	5	④	3	2	1	⑤	4	3	2	1
この中から1つに○印					この中から1つに○印					

防災・生活安全	満 足 度					重 要 度				
1. 防災・減災に対する市民意識の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 消防・救急体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 犯罪を起こさせない環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 交通事故が発生しにくい環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

健康・福祉	満 足 度					重 要 度				
5. 健康を意識し、健康づくりができる環境の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. 生活圏内で適切な医療を受けられる体制や救急医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. 高齢者が元気に暮らすための支援や、いつまでも生きがいを持って生活するための環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8. 障がいのある人の自立や社会参加への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9. 高齢者などが住み慣れた地域で医療や介護などのサービスが受けられる体制づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10. 高齢者のみの世帯や、生活の自立に不安や困難を抱える人、孤立化の恐れのある人などを支え合う体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

子育て・教育	満 足 度					重 要 度				
11. 妊娠、出産、子育てに関する不安や負担の軽減	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12. 多様で良質な保育サービスが受けられる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13. 地域の支えのなかでの子育てや子育てへの支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14. 多様化する教育ニーズへの対応や快適な学習環境の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15. ひとり親家庭や特別な支援を必要とする家庭への支援や、児童虐待への対応	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16. 子どもの学力と体力が向上し、豊かな心と生きる力が育まれる教育の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17. 家庭や地域とのつながりのなかでの魅力ある学校づくりと教育力の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18. いじめの未然防止や早期発見、不登校の子などへの支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

市民活動・共生・文化・スポーツ	満 足 度					重 要 度				
19. 町内会活動への支援と、その担い手の育成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20. 住民が気軽に集まることのできる機会や場の充実と、地域における多世代交流の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21. 地域の課題解決や活力の創出のための市民の自発的な取組への支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22. 誰もが互いの人権を尊重し、性別や世代に関係なく、ともに支え合う環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23. 地域活動、教育、文化など多様な場面で外国人住民との共生の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24. 誰もが文化芸術に親しむことができる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25. 誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26. 生涯学習のための環境づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

都市基盤・産業	満 足 度					重 要 度				
27. 鉄道駅周辺におけるにぎわいの創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28. 快適な住環境の形成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29. 公共交通の利便性の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30. 快適で安全な生活環境の維持のための道路や橋の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31. 快適で安全な生活環境の維持のための水道の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32. 快適で安全な生活環境の維持のための下水道の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
33. 良好な河川環境の保全や、緑化の推進など、やすらぎを感じる空間の継承と創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34. 優良企業の誘致や新たな事業活動への支援などによる、地域経済の発展や雇用の創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
35. さまざまな立場の人が働きやすい職場づくり	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36. 春日井の魅力となる地域資源の活用や創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
37. 農に親しむ機会と場の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

環境	満 足 度					重 要 度				
38. 2050 年における二酸化炭素排出量の実質ゼロに向けた取組	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
39. 日常生活や事業活動における公害の未然防止と、環境負荷の低減	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
40. 自然と親しむ機会や場の充実や、希少な動植物の保護・再生	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
41. ごみの減量と資源の有効活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
42. ごみ出しルールやマナーを守るなど、地域における環境美化意識の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

行政運営・地域資源を活用した活力の創出	満 足 度					重 要 度				
43. 広報誌やホームページ、SNSなどを活用した市政情報の分かりやすい発信	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
44. デジタル技術を活用した市民サービスの向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
45. 計画的な行政運営と自立した財政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
46. 市民の春日井市に対する愛着や誇りの醸成	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
47. 春日井市の魅力の市内外への発信	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

その他	満 足 度					重 要 度				
48. 災害に対して不安なく暮らせる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
49. 誰もが、不便を感じずに移動できる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
50. 自転車や歩行者にとって生活に密着した道路が通行しやすい	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
51. 高蔵寺ニュータウンの再生が進んでいる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

設問5 全体的にみて、これまでの市の取組に満足していますか？ <1つに○印>

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. ふつう |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | |

3 皆さまの「暮らし」について

設問 6 以下の各項目について、あなたの日常生活の現状や、春日井市のまちや地域の状況に対するあなたの認識として、「はい」か「いいえ」のどちらか1つを選び○印をつけてください。
回数で回答する項目については、数字をご記入ください。

1. あなたの家庭では、地震や水害などの災害に対して日頃から準備をしていますか？ (例：非常用持出袋の用意、避難場所の確認、家屋の耐震化 など)	はい	いいえ
2. あなたがお住まいの地域では、自主的な防災活動が充実していると思いますか？	はい	いいえ
3. あなたがお住まいの地域では、犯罪の起きそうな場所が減っていると思いますか？	はい	いいえ
4. あなたの身の回りでは、道路の安全対策が進んできていると思いますか？	はい	いいえ

5. 日頃から、健康づくりのためにしていることはありますか？ (例：運動している、禁煙を始めた、食生活を改善している など)	はい	いいえ
6. 健康を維持できる環境が整っていると思いますか？	はい	いいえ
7. かかりつけ医がいますか？	はい	いいえ
8. 急病時の対応やかかりつけ医など、お住まいの地域の医療体制に安心感を持っていますか？	はい	いいえ
9. 隣近所と助け合って暮らしていますか？	はい	いいえ

10. あなたや身近な方の職場では、育児休業がとりやすいと思いますか？	はい	いいえ
11. 身の回りで「虐待ではないか？」と思うようなことがあったとき、どこへ通報すればよいか知っていますか？	はい	いいえ
12. 家庭や地域で子どもがいきいきしていると思いますか？	はい	いいえ
13. 困ったとき、気軽に頼み事のできる人が近所にいますか？ (親戚は除きます。)	はい	いいえ

14. ボランティア活動や町内会活動、NPO活動など、市民活動に参加したことがありますか？	はい	いいえ
15. 地域にお住まいの外国人の方と交流していますか？	はい	いいえ

16.職場や学校、地域での活動をする際など、性別に関わらず自由に話し合える雰囲気があると思いますか？	はい	いいえ
17.性別による差別意識が無くなっていると思いますか？	はい	いいえ
18.身の回りで「DVではないか？」と思うようなことがあったとき、どこに相談したらよいか知っていますか？	はい	いいえ
19.あなたは、国内や国外の都市との交流事業を企画運営してもよいと思いますか？ ※実際に運営している場合は「はい」とお答えください。	はい	いいえ
20.過去1年間に、春日井市や地域が実施する多世代交流行事（子ども、大人、お年寄りが交流することを目的に開催される行事）に参加しましたか？	はい	いいえ
21.あなたがお住まいの地域で学習や交流活動を行うときに、その場所は利用しやすくなっていると思いますか？	はい	いいえ
22.春日井市独自の特色ある文化が広く知られていると思いますか？ （例：書・小野道風 など）	はい	いいえ
23.あなたがしたいスポーツをする環境が整っていると思いますか？	はい	いいえ

24.駅周辺にお気に入りのお店や場所、イベントがありますか？ （市内のどこの駅でもかまいません。）	はい	いいえ
25.平均して週に何回、バスや電車などの公共交通機関を利用しますか？	回	
26.近くの公園や道路が衛生面できれいだと思いますか？	はい	いいえ
27.高蔵寺ニュータウン地区の町内会やコミュニティなどの地域活動が、活発になっていると思いますか？	はい	いいえ
28.春日井市の街並みが美しいと思いますか？	はい	いいえ
29.あなたの住まいには、憩いとやすらぎがあると思いますか？	はい	いいえ
30.自転車の運転ルールを守っていますか？	はい	いいえ
31.自転車に乗ったり歩いたりしていて、平均して週に何回、危険だと感じるがありますか？	回	

32.春日井市の企業振興策が適切だと思いますか？	はい	いいえ
33.春日井市は働きやすいまちになっていると思いますか？	はい	いいえ
34.一旦離職した人が再就職や転職など、再チャレンジできる環境になっていると思いますか？	はい	いいえ
35.普段買い物をするとき、市内の商店街を利用しますか？	はい	いいえ

36.再生可能エネルギーの活用や省エネ行動の実践など、環境にやさしい取組を行っていますか？	はい	いいえ
37.日頃から節水を心がけていますか？	はい	いいえ
38.普段からごみを減らすための具体的な取組をしていますか？ (例：マイバッグを持ち歩く、不要なものを買わない など)	はい	いいえ
39.リサイクル（再生利用）がされるよう資源の分別を心がけていますか？	はい	いいえ

40.市政に関して必要な情報を得ていると思いますか？	はい	いいえ
41.市政情報を得たいときは、市のホームページを見ますか？	はい	いいえ
42.「広報春日井」の内容に満足していますか？ ※全く読んでいない場合は「いいえ」とお答えください。	はい	いいえ
43.市職員の資質と意欲が向上していると思いますか？	はい	いいえ
44.市職員の窓口サービスに満足していますか？	はい	いいえ
45.市民ニーズに応じた行政サービスがなされていると思いますか？	はい	いいえ
46.春日井市の税金が適正に使われていると思いますか？	はい	いいえ

47.新型コロナウイルス感染症により、日常生活に大きな変化がありましたか？	はい	いいえ
48.あなたや身近な方は、新型コロナウイルス感染症により、働き方に大きな変化がありましたか？	はい	いいえ

● 60歳以上の方はお答えください。

49.趣味や健康づくり、町内会等の活動に参加していますか？	はい	いいえ
-------------------------------	----	-----

● 障がい者手帳をお持ちの方（もしくはそのご家族の方）はお答えください。

50.あなた（障がい者手帳をお持ちの方）は、日常生活を送るために、必要なサービスを受けることができますか？	はい	いいえ
---	----	-----

● 普段、自転車に乗る方はお答えください。

51.自転車に乗るときはヘルメットを着用していますか？	はい	いいえ
52.自転車損害賠償保険等に加入していますか？	はい	いいえ

4 これからのまちづくりについて

設問 7 これからの春日井市はどの分野に力を入れていくと良いと思いますか？ <3つまでに○印>

- | | | |
|-------------------|----------------|--------------|
| 1. 安全なまちづくりの推進 | 2. 高齢者福祉の充実 | 3. 障がい者福祉の充実 |
| 4. 地域の支え合い活動の推進 | 5. 子育て支援・教育の充実 | 6. 市民活動の推進 |
| 7. 文化・スポーツ活動の促進 | 8. 都市基盤の整備 | 9. 交通の利便性の向上 |
| 10. 高蔵寺ニュータウンの活性化 | 11. 市民の憩いの場の提供 | 12. 経済の活性化 |
| 13. 環境の保全 | 14. 地球温暖化対策の推進 | 15. 行財政改革 |
| 16. 公共施設の老朽化対策 | 17. シティプロモーション | |
| 18. その他（ | | ） |

設問 8 あなたの地域の「良いところ」は何ですか？

<あなたが将来に引き継ぎたいと思うもの・こと・場所などを具体的にご記入ください。>

設問 9 あなたの地域の「困りごと」は何ですか？

<あなたが改善した方が良いと思うもの・こと・場所などを具体的にご記入ください。>

設問 10 10年、20年後に「こんなまちになってほしいな」と思うことをご自由にご記入ください。

<あなたが住みたいと思うまちはどんなまちですか？>

設問 11 「2050年における二酸化炭素排出量の実質ゼロ」に向けて、「春日井市に必要なと思う取組」をご自由にご記入ください。

5 「大きな公園」の利用について

※ 大きな公園とは、市内では、「落合公園（グリーンパレス春日井を除く。）」、「朝宮公園」、「都市緑化植物園」、市外では、同規模以上の公園をいいます。

設問 12 大きな公園（市外の公園も含む。）をどの程度利用していますか？ <1つに○印>

- | | |
|-----------|--------------------|
| 1. 週に3回以上 | 2. 週1～2回程度 |
| 3. 月に1回程度 | 4. 年2～3回程度 |
| 5. 年に1回 | 6. 利用していない（⇒設問15へ） |

設問 13 大きな公園を利用する主な目的は何ですか？ <2つまでに○印>

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 休憩・リフレッシュ | 2. 散歩・軽運動 |
| 3. 子どもを遊ばせる | 4. 自然を楽しむ |
| 5. ペットの散歩 | 6. スポーツや野外レクリエーション |
| 7. 行事やイベント | 8. キャンプなどのアウトドア体験 |
| 9. その他（ | ） |

設問 14 1番多く利用する公園はどこですか？ <1つに○印>

- | | |
|------------|----------------|
| 1. 落合公園 | 2. 朝宮公園 |
| 3. 都市緑化植物園 | 4. 市外の同規模以上の公園 |

設問 15 落合公園で何が充実したら、もっと行ってみようと思いますか？ <2つまでに○印>

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| 1. 飲食施設 | 2. 植物や花壇など |
| 3. 子どもの遊具 | 4. 健康遊具 |
| 5. 水遊びができる広場やアスレチック施設などの子どもの遊び場 | |
| 6. ドッグランなどのペット施設 | |
| 7. バーベキュー場などのアウトドア施設 | |
| 8. スケボーパークやバスケットコートなどのスポーツ施設 | |
| 9. ランナーズステーションなどのシャワー等が利用できる施設 | |
| 10. 写真やInstagramなどで見栄えするスポット | |
| 11. 定期的なイベントの実施 | 12. 今のままで良い |
| 13. その他（ | ） |

[illegible]

お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

8月5日(木)までに、郵送またはインターネットでご回答くださいますようお願い申し上げます。

2 小中学生

第六次春日井市総合計画に関する市民意識調査（小中学生）

まちづくりに関するアンケート調査

みなさんの声をお聞かせください。



©Kasugai City 2008

書のまち春日井「道風くん」

みなさんがふだんから思っていることや、春日井市に対する考えなどを聞かせてください。

令和3年7月 春日井市長 伊 藤 太

記入にあたってのお願い

質問は、問1～問15までです。それぞれの質問について、回答してください。

このアンケートは、名前を記入する必要はありません。分からない質問や答えにくい質問は、記入する必要はありませんので、思ったことを気軽に答えてください。

1 春日井市の「暮らしやすさ」について

問1 春日井市を暮らしやすいまちだと思いますか？ <1つに○印>

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 暮らしやすい | 2. どちらかといえば暮らしやすい |
| 3. どちらかといえば暮らしにくい | 4. 暮らしにくい |

問2 今後も春日井市で暮らし続けたいと思いますか？ <1つに○印>

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 今後も暮らしたい | 2. 暮らしたいとは思わない |
|-------------|----------------|

「1」と回答した方は
＜問2-1＞をお答えください。

「2」と回答した方は
＜問2-2＞をお答えください。

問2-1

春日井市で暮らしたいと思う理由は何ですか？

<3つまでに○印>

1. 水や緑などの自然環境かんきようが良い
2. 住みやすい環境かんきようが整っている
3. 医療・福祉サービスいりよう ふくしが充実している
4. 子どもやお年寄りを大切にしている
5. 買い物や外食が便利
6. 道路や公園などが整っている
7. 鉄道やバスなどの交通が便利
8. 図書館などの公共施設しせつが充実している
9. 学校が楽しい・勉強しやすい環境かんきようがある
10. 安全である
11. 地域の人と仲が良い
12. 近くで進学や就職を考えている
13. 住みなれていて愛着がある
14. その他（ ）

問2-2

春日井市で暮らしたいとは思わない理由は何ですか？

<3つまでに○印>

1. 水や緑などの自然環境かんきようが良くない
2. 住みやすい環境かんきようが整っていない
3. 医療・福祉サービスいりよう ふくしが充実していない
4. 子どもやお年寄りを大切にしていない
5. 買い物や外食が不便
6. 道路や公園などが整っていない
7. 鉄道やバスなど交通が不便
8. 図書館などの公共施設しせつが充実していない
9. 学校が楽しくない・勉強しやすい環境かんきようがない
10. 安全でない
11. 地域の人と仲が良くない
12. 遠くで進学や就職を考えている
13. 愛着がない
14. その他（ ）

問3 春日井市に魅力や誇りみりよく ほこを感じますか？ <1つに○印>

- | | |
|--|--|
| 1. 魅力や誇り <small>みりよく ほこ</small> を感じる | 2. ある程度魅力や誇り <small>みりよく ほこ</small> を感じる |
| 3. あまり魅力や誇り <small>みりよく ほこ</small> を感じない | 4. 魅力や誇り <small>みりよく ほこ</small> を感じない |

2 みんなの暮らしについて

どちらか1つに○印

問4. あなたは、学校が楽しいですか？	はい	いいえ
問5. あなたは、困ったことや悩みがあったときに相談できる人が近くにいますか？	はい	いいえ
問6. あなたは、周りにいじめられている子がいたら、助けてあげようと思いますか？	はい	いいえ
問7. あなたは、災害時の行動について家族と話しあうなど、防災について考えていますか？	はい	いいえ
問8. あなたは、健康を意識して生活していますか？ (例えば、運動をしたり、十分な睡眠をとったりするなど。)	はい	いいえ
問9. あなたは、過去1年間に、地域で活動する団体に参加しましたか？ (例えば、子ども会やボーイスカウト・ガールスカウト、スポーツ少年団など。)	はい	いいえ
問10. あなたは、文化芸術やスポーツの活動をしていますか？	はい	いいえ
問11. あなたは、公園をよく利用しますか？	はい	いいえ
問12. あなたは、 ^{かんきょう} 環境に良い取組を行っていますか？ (例えば、 ^{むだ} 無駄な電気を使わない、ごみ分別のルールを守るなど。)	はい	いいえ

3 将来のまちのイメージについて

問 13 あなたの地域の「良いところ」は何ですか？

〈あなたが人におすすめしたいもの・こと・場所などを具体的に教えてください。〉

問 14 あなたの地域の「困りごと」は何ですか？

〈あなたが良くしてほしいと思うもの・こと・場所などを具体的に教えてください。〉

問 15 10年、20年後に「こんなまちになっていたらいいな」と思うことを記入してください。

〈あなたが大人になって住みたいと思うまちはどんなまちですか？〉

これで終わります。ご協力ありがとうございました。

令和3年度 市民意識調査に関する報告書

令和4年2月

春日井市 企画政策部 企画政策課

〒486-8686 春日井市鳥居松町5丁目44番地

T E L 0568-85-6041 F A X 0568-83-9988

E-mail kikaku@city.kasugai.lg.jp

U R L <https://www.city.kasugai.lg.jp>